

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1	-	家事 専業	20代	女性	これからの日本のために、会議をありがとうございます。	原発からの脱却を、成功例として世界に示していきたい。これからの創っていくのは若い世代です。20代、30代の声をもっと聴いてください。2030年には原発0%！！意志を持って原発をゼロにする。日本の若い世代を信じてください。
2	個人	家事 専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択すべきです。理由1.核燃サイクル事業に将来性見込めず。理由2.今後、自然災害にせよ、テロ等人為的原因にせよ原発事故のリスクはゼロにならない。・システム改革、・再エネ、・省エネ推進により解決可能です。	概要でも述べた理由の他、使用済燃料の行き場もなく、ウランも有限である事から、ゼロシナリオを選択すべきと考えます。①安定供給対策<・電力事業の完全自由化・送電線の国有化・再生可能エネルギー事業を国が支援、地方に雇用が生まれる(③も見込める)>②脱化石燃料依存対策<・ガソリン車の生産廃止(③も見込める)・石油由来の使い捨て製品廃止>③CO2対策<・④の実践により火力発電所を30%減らす(②も見込める)>④省エネ対策<・省エネビジネスの推進・大型蓄電池の開発(①も見込める)・大量生産、消費、廃棄生活の見直し(②も見込める)・後期高齢者の延命治療を廃止→自然な需要の減少>
3	個人	パート・アルバイト	50代	女性	選択肢(1)ゼロを選びます。原発は危険すぎて、完全な管理ができず、廃棄物処理の問題も今の技術で解決できません。電力会社が原発からあがる利益を不当に得ている印象がぬぐえません。原発に関する法律も社会的資本に益するものではないと思います。	電源三法なるものが、原子力発電推進に荷担しているそうです。政府では、このような時代遅れの法律を早く変えてくださるようお願いいたします。原発への交付金を、新エネルギーへの補助金に是非ふりむけてください。
4	-	-	-	-	-	こんなキケンなものは、絶対いらない。2030年で0%、再稼働に反対、原発ゼロに…。又、原発を作るも税金、廃止も税金、すべて国民のしらない間のできごと…。恐ろしい日本国。日本に、世界に原発は反対！！原発反対！！たまりにたまった核のゴミはどうするの？
5	-	会社員・公務員	30代	男性	-	①番のゼロシナリオ希望です。原発を動かしたら必ず発生してしまう核廃棄物の処理方法が決まっていないし、国民にかくしている事が多すぎるという事です。このまま原発を動かしていけば、必ず自分の子供達にいい事はないと思います。この機会に自然エネルギーへの変更を切に願います。
6	-	家事 専業	40代	女性	原発0(ゼロ)	原発に未来はありません。世界に向けて「日本は原発をやめます」と宣言しましょう。もちろん、輸出もやめます。原発にかけていたお金や知恵を再生可能エネルギーに向けましょう。お金をもらいたい人、会社はそっちの分野でもうけるように努力しましょう。まちがえたことを認めて、これからどうしていけばいいのか考えましょう。
7	個人	会社員・公務員	20代	女性	今年中にでも原発はなくしてほしいです。	いつ事故が起きるかなんて、誰にも分かりません。私たちは、餓死する前にご飯を食べます。私たちは、凍え死ぬ前に暖かい場所へ避難します。私たちは、過労死する前に睡眠をとります。それと同じです。再び原発事故が起きる前になくすことは当然だと思います。生きるために。
8	個人	学生	30代	女性	原子力発電は、2030年までになくして下さい。	震災でなくなった人々、放射線の影響で苦しんでいる人々、未来が不安で日々を送っている人々、こうした国民に対する政策が、原子力発電の再開なのでしょう。私は、福島の子も達が、雨にぬれるのを怖がり、外で遊ぶことを禁止され、虫にさわることを避けている現実を目のあたりにし、とても苦しい気持ちでいっぱいでした。原子力発電をなくすことで、国民は一つになります。日本の将来のために、是非動いて下さい。
9	個人	無職	70代	女性	原発依存度①ゼロシナリオを支持します。放射能を完全に無毒化する技術がない限り、不便でも原発はやめるべきだと思います。	放射能の危険性に目覚めたかぎり、経済優先ではなく、生命を大切にす道を選びたいと思います。原発のコストが安いというのは間違いでどれ程高価なものであるか思い知らされました。海を見て、山を見て悲しまないように！CO2削減のためには、木を植えましょう！
10	個人	無職	60代	男性	原発は「ゼロ」に	原発は早期にゼロにすべきです。理由は使用済燃料の最終処分方法が世界的にも決まっていなことです。発電原価が安いとのことと、その他の発電能力が、すぐに出来ないとの事で、再稼働をやりましたが、原発の廃炉費用、使用済燃料の処分費用を考えたら、原価はかなり高くなります。その他の発電については自然エネルギーを使った太陽、水、風などのエネルギー発電を強力に推進、将来の子供の為、現在の大人が長期的な視野で責任を持たなくてはなりません。たとえ、電気料金が多少高くなっても、即、実行すべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
11	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロを望みます。再稼働はしないで下さい。今の時代を生きる人、これからの時代に生まれる子供達の為に。省エネルギーの取り組みを進めて下さい。	人(他人、家族、自分)の命より大切なもの等あるのでしょうか。そんな幸せも、命、健康あつてのものです。閉店後の看板やネオン等、節約出来の電気はまだまだ町、街に溢れています。計画停電等の個々の節電で原発がなくなるのなら、喜んで節電します。どうか、原発ゼロの日本、世界を。
12	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の全廃を望みます。新規の原発は作らず、現在動いているものは全て廃炉にして下さい。	現在も事故によって苦しんでいる人たちがいる中、稼働するのはおかしいと思います。先に被害にあっている人への補償をすすめて下さい。私は安全でずっと住める日本でいてほしいと願っています。危険な原発は必要ありません。経済よりも人の命を優先させて下さい。
13	-	パート・アルバイト	30代	女性	原発はもういません。	福島を事故を機に、原発の恐ろしさが身に染みています。絶対に事故が起きないことがない限り原発を再び稼働させることには反対です。絶対に事故が起きないことは絶対にはないと思っています。また、国民が行っている抗議行動に誠実に対応コメントして頂きたいです。
14	個人	会社員・公務員	40代	男性	いますぐにでも、原発をやめてほしい。	原発をやめてほしい。他の方法で発電すればいい。利権がからむのであれば、他の発電方法に、利権をうつせばいい。コントロールできない技術をつかって人の命をおびやかすのはやめてほしい。
15	個人	自営業	30代	男性	「3つのシナリオ」の中から、「ゼロシナリオ」を強く要望します。	原発は、未来の天然資源の枯渇や大気汚染といった問題を憂慮した先人たちが、「善意」から開発したシステムだったのかもしれない。しかし、東日本大震災で原発が「何か大きな事故が起きた時、人間の手に負えないもの」だと分かった今、とても原発を継続して使ってもいいという気には到底なれません。そして、政府と電力会社で責任の押しつけ合いや情報の隠ぺいが行われている事を目の当たりにしてしまったので、今はもう原発に関わっている人の事も信じられなくなりました。「疑わしい人たちがコントロールしているシステム」を信頼する気にはなれません。国土が狭く、地震も多く、四方を海に囲まれている環境は、原発にも適していない地形だと思います。原発の稼働には断固として反対する所存です。
16	個人	会社員・公務員	20代	男性	今すぐ0%に！！	地震大国の日本で、福島と同じことが起こります。
17	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年までに0%	福島と同じ事故を2度と起こしてほしくないから。安全が保障されないものを動かす必要性は全くない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
18	個人	会社員・公務員	50代	男性	国民的な議論の期間がわずか一ヶ月、その結果がどうの手続きで政策に反映されるかも示されていない等、方法、スケジュールに無理がある。政府は時間をかけて広報活動を行い、議論を活性化させる努力が必要。	政府はエネルギー基本計画の策定に向けて「国民的な議論」を行うとしていますが、その方法、スケジュールには無理があると思います。1 時間的余裕がない。エネルギー・環境会議から「エネルギー・環境に関する選択肢」が公表されたのが6月29日、特設ホームページ「話そう“エネルギーと環境のみらい”」が開設されたのが7月7日です。一方で全国で実施される意見聴取会の日程はすでにほぼ決定しており、7月中旬から8月初め、討論型世論調査が8月前半となっています。パブリックコメントの募集も7月31日までと限られています。国民一人一人が選択肢を読み込み、課題や疑問点を整理し、情報を集め、自分なりの考えを構築し、さらに身近な人たちとの議論を通じて自分の考えをより高い次元に練り上げていくという作業が、充実した「国民的議論」の基礎となるべきです。しかし、我々国民に与えられた時間は約一ヶ月。すでに専門的な知識を有する方々ならいざ知らず、一般の国民にとって、これだけの作業を行うには短すぎるのは明らかです。2 討論型世論調査の準備不足。討論型世論調査を8月前半に行うとしていますが、唐突な感じは否めません。これまでに討論型世論調査が行われた事例では準備期間として数ヶ月をかけて中立的な委員会が資料をチェックし、人選も訪問して決められるなど討論参加者の人選や資料が偏らないための努力がなされていると聞きます。ところが、今回は開催まで約1ヶ月と日程にも限界がありそのような周到な準備ができるのか疑問です。3 最終的な意思決定のプロセスが明示されていない。討論型世論調査、パブリックコメント、意見聴取会の結果がどうの手続きで政策に反映されるかが示されていません。討論型世論調査は今回初の試みですが、パブリックコメントや意見聴取会はこれまでも行われてきました。しかし、「始めに結論ありき」公聴会であったり、「やらせ」が行われるなどその正当性が疑わしいものも多数ありました。「枝野幸男経済産業相は7/6の会見で『国民の意見をどうやって受け止め、集約するかはこれから。議論を踏まえ、どういった形でとりまとめるか考えたい』と述べ、具体的な政策にどう反映させるのか明言を避けた。(産経新聞7/7)との報道もあります。このままでは形式的な「国民的議論」に終わってしまう可能性が極めて高いと思います。4 時間的余裕、一層の広報活動、草の根の議論を活性化させる空気の醸成が必要。徹底した国民的議論を行うためには時間的余裕が必要です。その上で、政府は一層の広報活動を行い、主要都市だけでなくコミュニティーレベルでの勉強会を開催するなど草の根の議論を活性化させるための主導的な役割を果たすべきです。
19	個人	-	30代	女性	原発はALL廃止にすべき	地震の多い日本には無理。”安全”はない。一部の利益の為だけに、国まで国民の意思を無視するのか？いい加減にして！！自然エネルギーの開発ヘシフトして下さい！！シフトすべき！！原発はいらない！！
20	-	-	-	-	-	再稼働反対！！原発ゼロにしたいだけです。事故になる、ならないというより、この核のゴミの処理も出来ないのに増しつづけるというのはおかしいと思います。国民のコトをきちんと考えてください。子供たちのコトを考えて下さい。
21	-	家事専門	60代	女性	今後の日本のエネルギーについて、原子力20～25%希望します。	理由は…、天然エネルギーや再生可能エネルギーの不安定さに不安を感じるからです。もうすでに科学技術は手放す事はできません。
22	個人	その他	60代	男性	2030年時点では原発は0%であるべき。稼働中は勿論、停止中も、更に使用済燃料も人間の生命を脅かす原発はなくすべき。	稼働中の事故処理は、停止中の事故処理の100倍のスピードが要求されるといふ。稼働中の事故はそれ程危険なのだ。停止中であっても安全な訳ではない。地震、津波、テロに対して万全な対策がとられていない。使用済燃料は、稼働する限り増え続ける。しかし、使用済燃料も放射線を放ち続ける。その止め方は誰一人知らない。燃料であるウランの購入も直ちにストップすべきである。
23	個人	無職	60代	男性	将来に渡って、原発抜きでの電源構成は無理がありすぎると考える。事故の確率や被害を軽減する技術革新を進めていくことが世界的な視野で進むべき妥当な道ではないか。	-
24	個人	家事専門	60代	女性	原発の比率を0にすることを切望します。理由は日本が地震国であること。原発の最終処分場が決まっていないこと。福島原発事故が1年過ぎても終息していないこと。原発は倫理的に考えて、すべての生物にとって未来のないエネルギーです。	現在、各国が日本の決断を注目しています。美しい地球をこれ以上汚さず、持続可能なエネルギーに変換することは、日本の科学・技術があれば、実現できるはず。昨年より国民は節電に努めてきましたし、これからもその覚悟があります。昨夏我が家は40%の節電をしました。工夫して楽しんでます。命より大事な経済などありません。原発に頼らないエネルギーの選択こそ、未来の子供たちに胸を張って言える事です。政府は国民の努力を無駄にしないでいただきたい。そして新エネルギーの事業所に今まで原発で働いていた人々をまず採用して下さい。福島のご郷を追われた人々、1人1人に寄り添い続ける事を約束して下さい。国民1人1人の声を必ず受け止めて下さるよう心からお願い致します。拝啓 乱筆乱文ですが、必ず目を通して下さるようお願い致します。国民一人一人の声を聞くチャンスなので、心して受けとめて下さい。熱い毎日、皆、がんばっている事を忘れないで下さい。お体御自愛下さい。かしこ

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
25	個人	会社員・公務員	50代	男性	「有識者の声」として掲載された山名元氏のご意見で、脱原発の主張を「感情的」と決めつけるのは間違いです。原子力と他の電力ではリスクの質が異なり、これらを同列に論じるのは誤りです。これからのエネルギーを考える際の視点が偏っています。	山名氏は「残念なことに、福島第一原発の事故以来、エネルギー問題を非常に感情的に捉える風潮が定着しました。」とおっしゃっていますが、むしろ本質はその逆です。福島第一原発の事故以前は多くの国民は原子力の安全神話を無批判に受け入れ漫然と過ごしてきましたが、事故を経てこれまでの態度を反省し、この国のあり方やエネルギー政策のあるべき姿を真剣に考えた結果が脱原発の流れとなっているのです。山名氏は脱原発の主張が冷静さを欠いているかのようなご発言をなさっていますが、ご自分の主張と異なる意見を「感情的」の一言で排除してしまう姿勢こそ冷静さを欠いているのではないのでしょうか。「原子力はもちろん、火力発電にも、再生可能エネルギーでもさえも、なんらかの形で「リスク」「便益」「コスト(負担)」が存在します。」とのご意見ですが、質の異なるリスクを同列に論じている点は誤りです。事故の発生確率が相対的に高く事故の被害が限定的であるリスクと、事故の発生確率が相対的に近いが、いったん事故が起こった場合の被害が極めて深刻で、かつ、空間的・時間的広がりが全く限定できないほどのリスクとを同列で比較することは全く無意味です。言うまでもなく原発のリスクは後者に該当するものです。福島第一原発事故は本当の意味での収束の見通しさえ立っていません。海洋汚染が今後海洋生物にどのような影響を与えるか予測さえできていません。農地や生活環境の汚染と除染の困難さ、食物に対する不安、仕事や生活基盤の喪失等数え上げればきりがありません。これらの実態から目を背け、原子力のリスクを他の一般的なリスクと同一視することは許されません。「①原子力について安全性の抜本的改善を条件としてどこまでその力を利用できるか、②火力への依存度をどこまで下げられるか、③再生可能エネルギーをどこまで確実に増やせそのための大きな負担をどこまで受け入れられるのか、等の視点が大変重要になります。」とのご発言は以下のように言い換えたと思います。①原子力について安全性をどこまで確実に向上させ得るのか。100%の安全が保障されない以上、万一事故が起きた場合の大きな被害と負担を受け入れる能力と覚悟があるのか。②火力への依存度をどこまで下げられるか、同時に火力の効率化とクリーン化をどこまで進められるか。③再生可能エネルギーの技術革新をどれだけ進められるか、技術革新によって低コスト化と普及をどれだけ達成できるか。④スマートグリッドに代表されるデマンドサイドマネージメントによりピークカットやピークシフトさらには会社全体の省電力化をどこまで進められるか。
26	個人	無職	60代	女性	すべての原子炉を稼働させない。将来に渡って原子力をエネルギーとして使用しない。	・核廃棄物をこれ以上子孫に残すべきではない。・国民の生命と生活を守るのが政治の仕事である。野田首相は大飯の再稼働を「私の責任で」と述べているが、責任の内容を語っていない。まずどのような場合にどのように責任をとるのか丁寧に説明してほしい。政府は結論を先に決めていないのではないかと。環境に負荷の少ないエネルギーの開発推進に予算をかける。・多くの国民は節電・不便に耐える覚悟がある。
27	個人	その他	50代	女性	以前から原発の危険性から反対してきましたが、福島原発事故は人災とこのこと、脱原発すべきです。「ゼロシナリオ」を強く希望します。	以前から原発事故は、チェルノブイリを考へても危険で弱者、市民が犠牲になりました。人災と地震で福島県民だけでなく日本全体がとんでもない状況です。原発も、使用済み核燃料の処理も、一日もはやくこの地球上から消し去ってほしいのです。「ゼロシナリオ」以外にありません。未来を担う子どもに危険な放射能を残す訳には、いきません。
28	個人	会社員・公務員	60代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力し、新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。	近い将来大規模な地震が想定されている我が国が原発の安全を保つことは大変むずかしいと考えられます。福島原発事故のようなことがおこれば、生活環境が一変することは火を見るより明らかです。「ゼロシナリオ」しか私たちの安全を確保する道はありません。
29	個人	家事専門	50代	女性	原発は廃止し、再生可能エネルギーで雇用を創出する。	原発は廃止すべきです。理由は以下の通りです。①地震・テロ等に対する安全対策がなされていない。②放射性廃棄物の処理もできていない。③事故が起きた時の被害が空間的、時間的に大きすぎて、誰も「責任」など、取れない。④核兵器に転用できるので、外国に不信感を持たれ、安全保障にも逆効果。原発に代わり、自然エネルギーで新しい産業を起こし、雇用を創出すべきです。一時的にエネルギーが足りなくなる、景気が悪くなるという理由で、将来の世代に対して無責任な政策を行ってはいけません。
30	個人	家事専門	50代	女性	③甚大な自然災害があったにせよ自国にエネルギー皆無の日本の国力を維持・成長させていくには、③でも不足と思う。原子力に替わる効率の優れた代替天然エネルギーの開発を2030年迄は無理を感じる。	①放射能への過剰な報道に疑問を感じる。自然界に放射能はある。②日本はエネルギー資源には恵まれておらず、また食料の自給率も劣る。今回の東北大震災は自然の力が人知より計り知れない事実がある。しかし、そこから学ぶ力が日本人にはあり、また日本の技術者及び化学者も優秀である。エネルギーの安定供給は日本の産業には欠かせない物であり、それがな成されない場合、国外へと産業技術のみならず人材(優秀な)まで流出し、国力が低下してしまう。現在は、この世界でも一番厳しい基準の中で培われた我が国の原子力を有効に使いながら、より安全な代替エネルギーの開発に力を注ぐべきで、否定すべきではないと思う。またCO2論議はどこへ行ってしまったのか？

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
31	法人・団体等	-	-	-	今回提示された選択肢は原発0～25%の3案であるが安全で低廉なエネルギーは存在しないという前提となっている。しかしそのことが十分に検証されていない。我々は長期政策確定を延期し等圧法核融合炉の開発を提案する。	我々は等圧法核融合炉を基本問題委員会に提案してきた。その利点は安全、無公害そしてコストが低廉である。その結果が得られる理由については委員会に提出した提案書で何度も説明したので省略する。等圧法は実験で確認されていないがその可能性だけなら約3年と約10億円あれば確認できる。約10年あれば実証機で確認できるであろう。すなわち2013年に10億円の費用を投じて開発が開始されれば2040年には安全な電気料金5円/kWhも夢でない。それゆえ中途半端なエネルギーミックスを早急に確定するより3～5年延期してでも等圧法の可能性を確認していただきたい。荒唐無稽の案であるなら核融合炉専門家意見を政府の権限を駆使して聴取すれば判断できることだ。
32	個人	無職	60代	男性	電力供給の20～25%の割合で原子力発電稼働は必要。安定した供給力とコストが安く環境にやさしいCO2排出がない事による。原発ゼロでは日本の経済や国力が成り立たない。	1.代替エネルギーの太陽光発電は供給力が天候に左右され不安定であり、広大な面積が必要。出力も弱く、何よりキロW当りコスト42円と現状の10円にくらべ高い。2.火力、ガス等化石燃料使用は、環境問題でCO2排出で「チャレンジ25」温室ガス25%削減を世界に発信した我国の方針が達成困難となる。3.化石燃料はほとんど輸入に頼り、国際情勢により供給不安定でコストも不安定。いずれにせよ原発が稼働しなければ、家計への負担増や企業のコストUPでの競争力が落ち国力低下につながる。要に温室ガス削減枠の海外からの取得も増え大きな財政負担が生じる。
33	個人	無職	70代	男性	①の原発依存度0%のシナリオを希望します。	原発による核廃棄物の人類にとって無害の処理方法があるとは思えません。(人類とは、未来のそれを含みます。)核によらないエネルギーの開発に全力をあげて下さるようお願いいたします。
34	個人	自営業	60代	男性	-	安全性を確保していない原発はすべてゼロ稼働。ゼロにするべきだ。あと一基大飯原発でもメルトダウンおこせば日本すべて破滅です。原発ゼロ、核兵器0、福島水爆はチェルノブイリ事故の3倍の規模になっている。地震でほとんど福島原発も、水爆を引きおこし、関東・甲信越・東北人(5000万人)に年間ミリシーベルト以上被爆させた。2010年の6月の地震でも福島原発事故おこし、一旦停止したのに、安全対策も全くとらず、再稼働させ2011年3月11日以降の爆発(「水爆」と呼んでいる)を引きおこした。今回大飯原発も活動断層地帯上にあるので、ほとんどこれまでの安全対策のままだと震度5～6、1000ガルの地震以上で、大飯も崩壊し、「水爆」し、メルトダウンし、日本滅亡します。政府や電力会社は被害者、被爆者の救済をまだしていない。早くせよ!福島被爆者も、広島と長崎の被爆者と同じく全く放置するのは許せない。水爆より停電の方が良い!
35	-	-	-	-	-	これからの日本のエネルギー問題を考える場合、「原発0%」を選択するのが当然だと思います。福島のような、原発が立地している地域は地震に弱い地質・地形もあり、原発事故再発の恐れと廃炉及び核のゴミ処理の方法が、未だに確立していないことから電力生産のあり方を大きく変える必要があります。今、経済発展のための電力供給を確保すると称して、原発が必然的にもつ莫大なるリスクを税と電気料金で賄うことにしてまで、私たちはオール電化の生活を手にするか、それとも、莫大なるリスクを負いきれないと考え原発を無くすことを主張するかを選択に迫られています。私は後者が適切であると考えます。
36	個人	家事専門	50代	女性	原発の再稼働反対。(今後のエネルギー政策は)原発0(ゼロ)%にしてください。	東日本大震災から1年4ヶ月たちました。この間、色んなことが分かってきました。原子力発電が安全でないこと、そのエネルギーは他の物と比べ安くないこと、そのうえ、危険なゴミ問題を先送りして成り立っていることを知りました。将来に渡ってずーっと人の命をおびやかす(肉体的にも精神的にも)核のゴミを排出し続ける原子力発電所(エネルギー)は、もう要りません。もし、再稼働するなら、使用済み核燃料を無害化する技術ができてから、です。このままでは子どもたちに未来を約束できません。誰かの犠牲の上に成り立つエネルギー政策は、やめてください。私はじめ、ひとりひとりの無関心が原発を温存してきたと悔いています。 2012.7.11
37	法人・団体等	-	-	-	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	理由 原発はトイレの無いマンションだからです。
38	個人	自営業	50代	男性	国は2030年時点での原発割合を言っているが、早急に0%をめざしてほしい。	以前より原発には反対であったが、昨年3月11日以来、即刻停止してもらいたい。そもそもコントロールできていない技術で、経済性と言うその理由をかかげ、放射性廃棄物を生み出し続けている。このままでは、日本の未来は、残念ながら暗い。せつかくこの試練を明るい未来、子供達につなげてほしい。
39	個人	-	50代	女性	2030年の時点で、原発を0%にしてください。	チェルノブイリだけでも困っているのに、フクシマが起きました。もう嫌です。即刻、原発から、ソフトエネルギーパスを中心としたエネルギー政策に転換してください。宜しく願います。
40	個人	無職	30代	女性	2030年時点での原発割合を0%にするべきです。自然エネルギーへの移行をすすめる、環境立国となるべきです。	今回の事故の結果をふまえて、万一の事故を人間が防げると考えることが間違っています。危険を小さくすることはできても、ゼロにはできない以上、何十年にもわたって土地をダメにしてしまう可能性があるものを存続させてはいけません。廃棄物もどんどん増えて、負の遺産を未来へのこしてしまいます。経済に影響をおよぼすという意見、事故が起きた場合の悪影響と比較してみれば、どちらが人々の生活を破綻させるか目に見えています。目先の利益を求めてこそその失敗と考えます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
41	個人	その他	60代	女性	原発0%にして下さい。	福島が未だ全く収束していない。すでに地震とか活断層があぶないと云われているのに…日本全土が福島状態になりかねない。放射能が今でも地域、海でまん延しているのに経済うんぬん以前のことだと思う。他のエネルギーとか本格的に移すべきである。“原発ありき”の主動はおかしい。国民、これからの未来の子供たちが安全に生きていけるよう、ただちに0%(原発)にして下さい。いままでかけたお金はもういいから。
42	個人	無職	80代以上	男性	減少人口は確実です。48年後(2050年)に原子力発電に依存する26%とほぼ同率の25%の人口が減少するのです。(国立社会保障・人口問題研究所)再生可能エネルギーや水力発電が増設されれば0シナリオも可能です。	ヒト科ホモ属サピエンス種は地球生態系の仕組の中に生かされているのです。地球環境に飽和状態に達した種は子供(卵)を生まないという説もあるのです。(古田隆彦・青森大学教授) 超過密人口の日本には減少人口を止める手法などないのです。減少人口の国は世界中に約20ヶ国以上あります。最初に人口減少が始まったドイツは原発の全廃を打ち出しました。減少人口の国々は追随するでしょう。旧ソ連圏のベラルーシ、グルジア、そしてカザフスタンは、減少人口によって核兵器を完全放棄したのです。(1996年) 対照的に増加人口の激しい国では原発の副産物であるプルトニウムが核兵器の生産に必要不可欠なのです。核兵器を増やして戦争に備えているのです。日本は人口増加が続いた自民党政権時代、核兵器の開発計画が進められていたのですが、減少人口に転じて、政権も民主党に代わり、核保有国にならずに済んだのです。原発は危険です。チェルノブイリやスリーマイル、そしてイギリスのウエズケル等の事故は、地震や津波とは無関係なのです。カナダは水力発電依存率60%です。安全・安価なのです。日本は水力では資源大国です。(ハッ場ダム等々)(人口問題研究者)
43	個人	その他	40代	女性	ゴミの減量を求められていますが核のゴミは生産地・消費地のどちらにすてるのでしょうか。	大都市が電気を多く消費していますが、そのゴミは青森県にすてられているそうですね。香川県も産業廃棄物で困っています。消費した大都市のゴミを地方にすてるのは止めて下さい。豊かな自然を守って下さい。宜しくお願い致します。
44	個人	その他	80代以上	男性	原子力発電所はすべて廃炉。原子力は使用、利用しない。廃棄	エネルギーは当面は水力、火力発電所を利用する。地熱、天然ガスを追求する。風力、太陽光については賛否あり。未知数、新しいエネルギー源については今後、十分な議論が要求される。
45	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所は、その新旧にかかわらず即停止すべきだと思う。選択肢がないので「2030年に0%」を選ぶ	・日本のエネルギー政策は、自然(再生可能)エネルギーに向かうべきだと思う。エネルギーの自給率を上げる必要があるから。太陽光、風力、バイオマスを活用したい。・原子力発電所の立地、構造など再度点検すべきだと思う。活断層の発見など、地震工学をもっと利用すべきである。・古い原子力発電所は危険度が増すので40年廃炉は適切。・原子力を運営する体制は今のままでは不十分である。
46	個人	無職	70代	男性	原発事故が起きれば、取り返しがつきません。特に地震国日本に許容出来ません。放射能がもれたとき、それを永久に閉じこめ、無害にする技術はまだ人類は持っていません。原発をゼロへの政治決断を強く求めます。	原発事故には、他の事故には見られない「異質の危険」が有り、一度重大事故が発生し、放射性物質が外部に放出されると、被害は空間的にも時間的にも危害をおよぼし、地域社会の存続すら危うくする事態が起こります。どんな形式の原発であれ、核エネルギーを取り出す過程で、甚大な死の灰を生み出し、(100万KW原発1年稼働で、広島型原爆1,000発分を超える死の灰)原子炉の内部に安全に閉じこめる手段を人類は手にしていません。さらに使用済み燃料を後始末する方法も見つけ出されていません。こうした危険性を持つ原発を、世界有数の地震国であり、世界一、二の津波国である日本に立地することは危険さきまりない事です。危険な放射性物質を永久に綴じ込める手段や、無害にする技術を人類が持っていない歴史的状況下では、原発から撤退し、自然エネルギーへの転換を図るよう政治決断する事が決定的に重要です。
47	個人	パート・アルバイト	70代	女性	人間にとって原発は有害だから原発なしの政策を進めるべきです。	人間あつての文化であり、科学であり、どんなに文化的に高い暮らしを構築しても生命をおびやかされては本末転倒ではないでしょうか。放射線は生命の真髄に影響を及ぼすものであり、現在症状が現れなくても、将来白血病や生殖異常を起こす危険があります。子供のことを考えるとすぐにでも原発を止めるべきだと思います。可能な限り、太陽、風力、地熱等の発電の推進をはかるべきではないでしょうか。例えば全ての建物に太陽光パネルを設置するとかー。
48	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」で進められなければ日本の未来はない。国土を汚され、人々は難民化し、産業は疲弊するしかなくなる。	原発事故は一度起きたら取り返しがききません。自治体は破壊され、人々はちりぢりになりました。土地の産業も破壊され、財政も破綻します。自殺者を多く出し、未来ある子ども達に40ミリシーベルトの放射能を浴びせ、健康を阻害し続けています。その責任をとった政治家はいません。「責任」をどうとるのでしょうか？それも示されないまま野田は「私の責任のもと大飯原発を再稼働」しました。こんなに国民をバカにした首相はみた事がありません。いつまでも国民をだまし続けられるかと思っているようです。こんな政党・首相を選んだ自分が情けなくて涙が出ます。「原発ゼロ」を押し出してから、発送電分離、自然エネルギーが体现します。「15」も「20～」からも何も生み出せません。
49	個人	その他	60代	男性	再稼働より使用済燃料棒の後始末を先に進めるべきです。	2030年と言わずに、可能な限り前倒して0%を目指す時。私も太陽光発電を我が家の屋根に…。採算はともかく社会貢献したくなります。現在もピーク時には外出してエアコン使用せず、テレビなど見ておりません。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
50	個人	無職	40代	男性	原発再稼働には、絶対反対。	福島第一原発の原因究明の途中で、原発の安全性が解明されず、また、安全神話がくずれたのになぜ、稼働させるのにならなくていい。電力会社と国の言うことが、うそだらけなのに、理解して賛成しろと言うのは無理。官僚と経団連などの利益のために、なぜ国民が危険な生活をしないでいいのかわからない。トイレのないマンションと言われている原発から出た放射性廃棄物の処理が決まってなく、どんどん増えているのに、もっと増やしてどうするのか。だれが最終的に責任をとるのか。どうやってどこで、核のゴミを保管するのか、決まっていけないのは無責任すぎる。
51	個人	会社員・公務員	40代	女性	世代間格差をなくしたい。賢明なモデル国家になりたい。	政府は「世代間格差」の問題をもっと重視すべきです。大量の放射性廃棄物が後世に残されることが、原発反対の一番の理由です。大震災を機に政府は国民に節電させることに一定成功していますし、太陽光発電の補助金制度によってある一定エネルギー変換への動きが活発化しました。政府が示せば国民は動くということを見せて頂きました。今こそ「国家戦略」を示して下さい。中国や韓国でもすでに国家目標を定めて動いていると聞いています。日本が賢明なモデル国家となれることを世界に示したいものです。
52	個人	無職	60代	女性	原発は国民生活を脅かし、核のゴミを自然界に増加させ続けるものです。即刻廃止すべきであると考えます。	原発の割合は2030年と言わず、即刻0%にすべきである。理由Ⅰ：国民生活が第一ならば、国民生活を脅かす原発は廃止すべきである。①福島の事故により、地震国日本で原発を稼働させるのは、いつ爆発するかもしれない核爆弾があるのと同じであることが証明された。今後こんな日本で日本国民をして安心して暮らせない。②原発で働く人々は日常的に被爆している。健康で文化的な生活を営む人権を踏みにじる職場を国家政策として推進するのは、憲法違反である。理由Ⅱ：原発のゴミを自然界に垂れ流し続けることは、我々人類に許されることではない。人類が化石燃料を大量消費するようになって以来、地球環境は悪化の一途である。この上放射性物質で汚染し続けるならば、この地球はすべての生物が生きられない死の星となる恐れがある。
53	個人	無職	70代	男性	早急に原発を廃止すべきである。	使用済み燃料の処理方法が確立していない。それに、私は安全な処理方法はないと考えている。運転(運用)には危険を伴う。例えば、定期点検の際の人的被害は相当あるのに、国や安全委員は明らかにしていない。リスクは0.01%でもコストは極めて大きい。コスト抜きの確率提示はまやかしである。
54	個人	家事専業	80代以上	女性	原発に反対します。代替エネルギーの研究を、そして実際に活用できるような研究を早急にすすめ、2030年には全国で0%にすべきです。	今回の原発の事故を、東電は「想定外の…」で責任回避していますが、今後も「想定外」はいくらでも起き得ます。政府も産業界も、すべてを明白に公表し、国民も忍耐をもって協力し、(将来の為に経済や毎日の生活を縮小して)自然のエネルギー開発に取り組むべきです。グリーンピースも、皆の共感とサポートを得よう弘報に努めて、御活動下さるよう、期待します。よろしく願い致します。
55	-	-	-	-	-	現在使用されている原子炉は40～50年前の技術ですので、伝承されているとは思えません。全てコンピュータまかせで事故対応出来ません。トリウム原子炉ですと放射線ほぼ出ませんし、超高温にすることもなく、常温で運転できますし、プルトニウムも生まれません。国の基準以下でも住民にさまざまな被害が出ています。1.原子力発電から発生される低周波音 2.携帯電話基地局から発生される電磁波 3.高圧受変電設備から発生される超低周波音 4.ダムから発生される低周波音 5.大型換気扇から発生される低周波音 上記以外でも耳に聞こえない(る)音波は消音装置で波音を減らすことを法律で決めてほしいです。業者、学者に左右されずお願いします。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
56	個人	会社員・公務員	60代	男性	「シナリオ20～25」に賛成。但し、現在主流の軽水路型原発を従来型、トリウム溶融塩原子炉を新世代型と定義し、従来型は40年寿命を待つて廃炉、逐次新世代型へ置き換えていく。	<p>1.「シナリオ20～25」に賛成します。但し、最初に原発の定義を次のように定めます。現在主流のウラン燃料・プルトニウム生産型(いわゆる軽水路型原子炉)を従来型、そして、トリウムを燃料とするトリウム溶融塩原子炉を新世代型と定義します。その上で20～25に賛成します。つまり、従来型は40年寿命を待つて廃炉、逐次新世代型へ置き換えていく【原発比率25% (シナリオ25) で計算すると、2030年に1兆kWhをまかなうには約4260万kW(稼働率67%)の原発設備容量が必要。一方、この時点で稼働している在来型原発の残存設備容量合計(40年廃炉)はおおよそ2200万kW。この差分、4260-2200=2060万kWを2021年から10年間でトリウム型原発を建設して置換えていく。単純平均すると、1年に206万kWの新設である。】ものです。もちろん、従来型の40年寿命は安全安心が十分確保されている、ということが前提になります。2なぜトリウムかということについて、主な長所は以下の通りです。(詳しくは専門家へ)</p> <p>①臨界事故を起こさない ②プルトニウムをほとんど生産しない、むしろプルトニウムを消費する(点火材として使う) ③資源としてのトリウムはウランより多く、偏在しない(レアアースの副産物としても産出) ④すでに基礎研究は1960年代に完了(アメリカは実用化一歩手前まで行った【オークリッジ国立研究所で1965年6月に実験炉が臨界に達し、1969年12月まで運転、実験を完了している。】、日本も研究は続けた) ⑤小型化が可能(巨大システムではないので、分散型電源としてスマートシティなどへの系統接続が可能) ⑥核拡散に抵抗性があり、開発途上国などへの輸出が期待できる(従来型の原発輸出は避けるべき) 3課題とその対応策について以下に述べます。①商用化では若干の時間が必要。(10年以内か?)→日本国内にも専門家・有識者は多数、技術開発は終了しつつあり、政治判断を待つのみ。国がゴーサインを出し資本を集中投資すれば、時間短縮は可能。(世界的にトリウムの風が吹き始めている【2010年度、アメリカ海軍国防予算にトリウム原子炉の研究開発として10億ドルが計上、2011年1月25日、中国科学院はトリウム溶融塩原子炉の開発プログラムを公式発表】)なおこの間、他の電源への依存は増える、LNG火力増など。②政策変更は簡単にできない→原子力基本法(昭和30年12月19日)では「核燃料物質とはウラン、トリウム等…」と謳われている。従って、トリウムに舵を切るとは政策変更ではない。(今こそ、原点に帰るべき) 4国民的議論を進めるに当たり留意すべき点 エネルギー政策議論に我々国民がいくらかでも参加できる場を提供して頂いたということは一歩前進であり、評価致します。しかし、事務局で纏めた資料では「今後、国民的議論を経て8月には革新的エネルギー・環境戦略を決定する…」と謳っています。8月ではあまりに拙速、もっと時間をかけるべきと思います。「結論先にありき」では、5年おきに一部有識者のみで纏められてきた「原子力政策大綱」の進め方と何ら変わりありません。慎重に進めるべき理由について、以下に述べます。・第1に、すでに述べたように「原発の定義が明確ではない」点であります。特に断らない限り、原発とは現在主流のいわゆる軽水路型(ウラン・プルトニウム型)というのが世間一般の共通認識です。しかし私はトリウム型原発を提案しています。定義を曖昧にしたまま「脱原発」と表現すると、トリウム型あるいは他の新型炉の研究開発の芽を摘んでしまう危険性があります。国民的議論を進める前に、先ず定義をきちんとすることが重要と考えます。例えば、私が会議等で「原発20～25%に賛成です」と発言するとどうでしょう。そうすると、「何だアイツは、原発賛成派か」、と考える方が必ず出てきます。しかし、私が提案するのは原発のタイプを置き換えていくというもので、決して従来型原発に賛成しているわけではありません。定義が曖昧なままの議論は、混乱をもたらすばかりです。・第2に、放射性廃棄物を処理できない従来型原発は未完のシステムです。従来型原発の一定数維持をシナリオのひとつに想定している(シナリオ15と20～25)のであれば、なぜ未完のシステムが今後も必要なのか、我々国民に明確に解説することが必要です。併せて、トリウム型をやめウラン・プルトニウム型にこだわった研究開発を長年進めてきた歴史的経緯の説明も必要です。第3に、「今我々が行おうとするエネルギー選択は、世界のエネルギー選択に影響を与える国際的な課題でもある」とありますが、まったくその通りです。特に、原発をどうするかが最大の課題であり、意見も多様です。そこで、法律を改正して原発是非を国民投票に諮ることが最良の方法と考えます。時間はかかるでしょうが、国民の信頼回復にはそれしかないでしょう。以上、時間をかけた国民的議論が必要である3つの理由を述べました。ただ、いつまでも議論しているわけにはまいりません。米中がトリウム研究に向けて動き始めているからです。フクシマが無駄にならぬよう広く意見を求め、速やかに集約し、政策として纏め、できるだけ早いうちに実行に移すことが必要です。プルトニウムへの幻想を断ち、科学技術を正しく使う方向性を世界に示せば、日本は再び元気を取り戻せると信じます。</p>

57	個人	その他	40代	女性	2030年における3つのシナリオのうち、ゼロシナリオしかあり得ない。	<p>1. 今回のパブリックコメントの実施について 今回のパブリックコメントの募集についてはラジオ放送で知った元大学教授から口コミで伝わった。TV、新聞（新聞では本日になってやっと 2～3行の記載があったが、方法などの記載は皆無。）といった主要なマスメディアではほとんど取り上げられず、多くの国民はこのことを知らないのではないかと想定される。これは大きな問題であり、TVコマーシャルを打って多数の意見を集めるべきである。そうでなければ原発推進派しか知らされていないのではないかと疑念がわく。</p> <p>2. 日本における原子力発電開始・推進の理由が不明瞭 そもそも原発は原爆の製造過程で生成される濃縮ウラン貯蔵の経費の増大から、アイゼンハワー大統領が「平和のための原子力」と形ばかりの平和利用を掲げ、実際には原発で濃縮ウランを消費し、戦時にいつでも核兵器への転用を可能としたということは周知の事実であるにもかかわらず、そうした事実がきちんと『エネルギー・環境に関する選択肢』に位置付けられていない。核エネルギーのある日本で原爆保有のために「平和利用とエネルギー確保」のための原発を前面に出して推進し、プルトニウムを蓄積してきたという一つの事実が、近年のNHK報道などでも明らかにされているにもかかわらず、この事実について一切触れていない。つまり過去の反省が一切なされておらず、エネルギーの乏しい日本のエネルギー政策や、その後に出現した二酸化炭素排出削減のためといったいわば建前論を繰り返し、国民を愚弄している。原発は原爆製造の派生物であることを認識し、そのことについてきちんと隠さずに議論をすべきである。</p> <p>3. 原子力発電は本当に安価なのか 原子力発電はコスト安と喧伝されてきたが、2011年3月の重大事故により、その長期にわたる事故処理のための膨大な経費を含めると決してコストの低いものではないということが明らかになった。それは火力やその他の再生可能エネルギー発電等において重大な事故が発生した場合と比較しても、比べものにならないくらい費用になることは想像に難くない。また、そもそも当然のことながら電源三法交付金の配分を含めると、決して原子力発電はコスト安とは言えない。福島第一原発の重大事故において、津波は想定外とする意見があったが、普通に考えても、テロ行為による破壊はもちろん、航空機や隕石の墜落など、いくらでも原発事故の原因となるものは想定することが可能であるにもかかわらず、地震・津波以外のリスクに対してもほとんど対策が取られてこなかった。原発に重大事故が発生するということは確率が非常に低いといわれてきたが、チェルノブイリ、スリーマイルといった過去のシビアアクシデントを連続して経験した現在では、決して重大事故の確率は低いとは言えず、むしろ極めて高いといえることができる。こうした面からみても、原発事業によるエネルギー確保は決して安価ではない。石油も安価といわれるが、これまで石油獲得のために莫大な国費を費やした戦争を起したり、中東の不安定な場所からの石油輸送のために膨大な費用をかけていることを考えると、本当に安価なのか、という疑問も出てくる。長期的に見れば再生可能エネルギーの割合を増していくことが、結果的にコスト安につながるという。4. 安全技術と安全規制で原発の事故リスクを制御できるのか 原発以外の技術は事故を重ねることによって安全設計が促進されるが、原発での事故は影響が大きく、事故自体が許されない。それでも事故のたびに原因究明はなされ、付加的な(小手先の)改良は図ってきたのだろうが、原子炉自体の設計変更がされることがない(予想外の事故の可能性があり、いじることができない。)。つまり、樋田敦氏(『エントロピーとエコロジー』)などが指摘しているように、試行錯誤ができず、原子力技術は進歩しにくい。</p> <p>5. 原発の廃棄物の処理問題が解決されていない 核廃棄物の放射能がなくなるまで100万年もかかる。この廃棄物の処理をどのだれが引き受けるのか、そうしたことが決まっていないうちにどンドン捨て場のない廃棄物を生産することに、だれが責任を持つのか。現状の経済や雇用のために原発を継続すべきと主張する人々は、自分の庭に原子力発電所や放射性廃棄物処理場ができて受け入れる覚悟があるのだろうか。自分が嫌なもの、人口が少ないから被害は少ないという理由で過疎地の他者に押し付け、経済繁栄を享受し、子孫につけを回す権利などない。</p> <p>6. 地球温暖化問題は本当に深刻か 国立天文台と米航空宇宙局の研究チームが本年5月に発表したように、太陽の活動が弱まり、過去に地球が寒冷化した時期と似た状況になる可能性も指摘されている。地球温暖化説によって、省エネルギーなどが促進されたことは歓迎するが、学説は様々にあり、絶対に温暖化するというとはいえない。しかも二酸化炭素は大気中の0.038%を占めているにすぎない。この問題をことさら強調して原発を推進するのは極めて政治的である。しかも、原子力発電所建設などには大量の石油を使用せざるを得ず、原発の全貌を見れば議論すべきである。</p> <p>7. 繁栄した文明は必ず衰退する 国の豊かさを維持するために原発が必要と考える人がいるのであろうが、歴史をみればわかるように、繁栄した文明は必ず滅び、いつまでも継続しない。むしろ豊かさや価値観の見直しが必要である。決して物質文明だけが国の豊かさを示すものはないことをすでに多数の国民は知っているはずである。先進国の地位を維持し物質的に豊かな繁栄を享受するためだけに巨大なリスクを抱えこみ、さらに、廃棄物を後世に押し付けていくことを選択するのか、それとも最も重要な命を大切に生きていくためにリスクの極めて少ない精神の豊かな国づくりを選択するのかということである。</p> <p>8. ゼロシナリオのためのエネルギー政策 クリーンエネルギーの政策イメージ(表3)をみると、ゼロシナリオでは「経済的負担が重くなる」ということが繰り返し記載され、強調されている。しかし、想定されている再生可能エネルギーは太陽光や風力など、日本の風土ではむしろコスト高になってしまうようなものしか想定されていない。日本の特色を生かした再生可能エネルギーとしては、地熱発電が有望であると考えられる。地熱資源量では、日本は世界第1位でのインドネシア、2位米国に次ぐ3位で、4位のフィリピン以下を大きく引き離す圧倒的な地熱資源大国である。地元温泉地・観光業界などの反対やそれに加担する政治家によって開発が遅れているが、温泉といういわゆる「娯楽」と生活に必要なエネルギーを比較して政策を打っていく重要性や、原発の重大事故といった事実を十分考えて、エネルギー政策を進めていく必要がある。</p> <p>9. ゼロシナリオのための原発処理のために 原発を廃止するシナリオを選択しても、すでにこれまでに排出されてきた放射性廃棄物の管理がどうしても必要になる。これには優れた科学技術者の養成が必要である。し</p>
----	----	-----	-----	----	------------------------------------	---

整理番号 個人/法人等 職業 年齢 性別 ご意見の概要 御意見及びその理由

						かし、今回の重大事故の負のイメージにより、原子力発電に関与することを希望する優秀な若者が減少してしまうことになるだろう。したがって、放射性廃棄物処理のための科学技術者の養成は喫緊の課題である。このためには、国が大きく支援し、少なくとも東京大学と京都大学に廃炉に関する科学技術者の養成コースを設置し、優秀な若者を集め、教育し、輩出していくことが必要である。
--	--	--	--	--	--	---

58	法人・団体等	-	-	-	<p>今回提示された選択肢は原発0～25%の3案であるが安全で低廉なエネルギーは存在しないという前提となっている。しかしそのことが十分に検証されていない。我々は長期政策確定を延期し等圧法核融合炉の開発を提案する。</p>	<p>1. はじめに エネルギー問題は国論を二分する大問題である。その政策は子孫孫にまで大きな影響を及ぼす。それ故にこそ国民の意見を聞こうというのであろう。しかし7月8日の新聞に意見募集の広告が掲載されたが政府は国民の声を大切にしたいと真剣に考えているのか疑わしい。①、意見募集の締切日が書いてない。②、意見聴取会を開催するという開催地は読めないくらい小さな字で示されているが開催会場も参加条件も記載されていない。③、シナリオ3案が示されているが原発や自然エネルギー使用に伴う条件が説明されていない。a. 原発の稼働が原爆製造に直結することが書かれていない。b. 原発の安全性をどのように確保するのかについて説明されていない。c. 自然エネルギーを基幹エネルギーの一つと位置付けているが太陽光であれ風力であれそれだけの発電能力を発揮するための場所が存在するのかなどその可能性について説明がない。新聞や雑誌には様々な否定的報道がなされている。一方納得できる根拠に基づいた肯定的報道はほとんど見当たらない。国民が理解できるよう全面広告を使ってでも政府が責任を持って誠意ある説明をしていただきたい。d. 国民の最も大きな関心事の一つである自然エネルギーのコストがどれくらいかすなわち電気料金などの様になるか説明されていない。その高コストは日本産業の競争力を失わせるかねない。そのことについて意見募集広告にまったく触れていない。④、安全なエネルギーである核融合炉について全く検討された形跡がない。このような不完全な一片の小さな広告で国民にどう判断し選択せよというのか。そして集めた意見をどのように扱うのか示されていない。示された3案以外の提案は受け付けないのか否か、そしてそれについて責任ある検討をするのか否かが示されていない。我々は基本委員会に8回意見書を提出した。またこれにたいする賛同者も多数あった。それにもかかわらず全く論議された形跡がない。今回もまた単なる形式的な意見聴取に終わることを恐れる。検討しない、または検討しなかったなら、しなかったという1行でもよいので何らかの形で示していただきたい。出来ればその理由を付言してほしい。国民の声を直接聞かずに勝手に原発増設計画を推し進めた自民党政府よりマシと言えるかもしれないがもう少し丁寧に行ってほしい。ホームページに説明しているというかもしれないが国民すべてがホームページを閲覧できるわけでない。むしろ殆どが見ないであろう。大飯原発再稼働に反対する民衆が総理官邸を囲んだと報じられているが脱原発は国民の悲願である。それにもかかわらず政府が再稼働を決断したのは日本産業の競争力低下を憂えての苦渋の決断だったと理解したい。そして政府は2030年におけるエネルギーミックスとして原発0～25%の3案を示した。その中では太陽光などの自然エネルギーは約30%と想定している。つまり現在原発が担っている役割を自然エネルギーに転換せよということであろう。原発は現在50基ある。その能力が100万kW/基だとすれば全部で5000万kWとなる。太陽光などは天候や時間帯によって発電量が変化する。そのためその能力は表示能力の約10%とされている。原発は約70%であるから自然エネルギーで原発50基分を賄うためには原発の7倍即ち3億5000万kWの発電能力を持つ必要がある。10万kW/基程度のメガソーラー発電所なら3500カ所が必要となろう。そんな場所が日本のどこにあるのだろうか。買い取り価格を高く設定しそれを長期間維持すれば太陽光発電業者が現れ発電できる場所も生まれるという日本産業の競争力低下も考えない安易な発想で再生可能エネルギー法*が成立したが一般家庭の屋根などを利用するという涙ぐましい努力を積み重ねても全国の屋根のある家の数を考えれば実効性のある方法とは考えられない。この法律の早急な抜本的見直しを願う。*再生可能なエネルギーなど存在しない。外国語を翻訳したものだろうかその実力の低さを国民の目からそらそうという策図としか考えられない。このエネルギーミックスを策定したエネルギー基本問題委員会では原発再稼働派と脱原発派に意見が分かれたが「安全、無公害、且つ安いエネルギーすなわち完全なエネルギーは存在しない」という前提で論議された。原発は過去30年以上も大きな事故もなく安い電力を日本産業に供給し日本経済を支えてきた。またCO2発生もない。それゆえ現在も世界の主要国は原発に依存している。もし原発が安全なら原発100%を目指しても不思議でない。しかし原発は一旦事故が発生すればその被害は甚大である。今回提示された3案には原発ゼロ案が含まれるがその代替エネルギーとして太陽光や風力などがあげられ、それらについて革新的な技術を今後開発するとなっているがどのような方法で実現しようとしているのだろうか。自然エネルギーはほぼ無限に存在するがその密度は極めて低くそのためその利用には必然的に広大な場所を必要とする。太陽光については設置場所の限界が明らかであり基幹エネルギーとするには実力的に不十分である。また風力については海上浮体構造などが提案されているが、環境問題だけでなく実現性そのものについても実務家なら直感的に疑問を持つであろう。経産省はこれを革新的な技術開発と称して巨額の血税を投入しているが実用化が実現するか疑わしい。学者だけでなく実務経験者の責任をもった意見を聞くなど慎重な対応を望みたい。しかし安全で低廉なエネルギーすなわち「完全なエネルギー」が存在すれば議論の内容は根本的に変わるであろう。それでは「完全なエネルギー」が本当に存在しないのであろうか。またその存在について十分な検証が行われたのであろうか。2. 化石燃料と自然エネルギー 人類は古代から水車、風車など自然エネルギーを利用してきたが、産業革命で蒸気機関が発明されて以降、化石燃料へ大きく転換した。しかし地球温暖化問題に対処するため化石燃料からの脱却が図られ、原発と同時に自然エネルギーが見直されサンシャイン計画などが立案された。しかし、発電時間が制限されることや、コスト、環境への影響など、人類の将来を任せるエネルギーとしては抱えている課題が大き過ぎ発電量がほとんど増大せず政策は一旦原発中心へと移った。しかるに福島事故以後再度自然エネルギーを中心へと政策転換がはかられている。しかし自然エネルギーが持つ問題点について依然として明確な解決策がないため基本問題委員会は妥協案として原発15%案などを提示したのであろう。しかしこの15%案は原発の危険性が残されたままでありしかもコスト上昇が免れないという脱原発派にとっても原発再稼働派にとっても納得できない中途半端な案と言うよう。また20～25%案は国民の殆どは容認しないであろう。3. 原子力エネルギー 原子力エネルギーを創出する方法としては核分裂による方法と核融合による方法と</p>
----	--------	---	---	---	--	--

がある。そのエネルギーの存在は核兵器によって、すなわち核分裂による原子爆弾、核融合による水素爆弾として実証された。その平和利用はほぼ同じ時期に開始されたが、核分裂による発電の実用化が先行し、核融合による発電がいまだに1kWのエネルギーを生み出していない。これは何故だろうか。我々は核融合による発電の問題点を考え、その課題を克服する新しい手法を考案し学界並びに基本問題委員会にも提案してきた。核分裂による原子力発電はその安全性は解決不可能とって過言でない。それに対し核融合エネルギーの利点は、後述のように様々な形式の炉が考えられているが共通して言えることは核融合は核分裂のような暴走反応は絶対発生せず安全ということであり実用化が実現すれば安全で且つ低廉なエネルギーすなわち完全なエネルギーといえる。この事実は水爆が原爆より1000倍も威力が大きいとのみ知らされていた一般の方々には意外かもしれない。しかし詳しい説明は省略するが実は核融合が安全だからこそ原爆より威力が1000倍も強い水爆が作れるのである。この利点は核融合理論が提唱されて以来、明らかになっておりこれが世界中の科学者が取り組んできた最大の理由である。4. 核融合炉が実用化できていない原因と新しい技術的提案 核融合反応は、重水素などの軽い元素の原子核(イオン)同士が衝突すると、湯川が予言した中間子が現れこれを結び付け新しい元素ができる。そのとき質量が減少しアインシュタインの有名な式 $E=mc^2$ に従って莫大なエネルギーを発生させる。これを実現させるために現在さまざまな方法がとられている。4.1 核融合炉で反応が起きる原理 核融合反応が発生するには、原子核同士が湯川の間原子核が現れる距離に接近(衝突)しなければならないが、原子核は正の電気を帯びているので容易には必要な距離に接近しない。そこで次のようにして原子核を衝突させようというのである。 a. 原子核(イオン)温度を数億度~数十億度にして原子核の運動スピードを速める。 b. 原子核密度を高める。 c. 原子核の運動方向をランダムにする。 d. そしてこの状態を(長時間)維持する。この4条件を満足させれば核融合反応が発生することは理論的に証明されている。この4条件を満足させるため後述のように幾つかの型の実験炉が作られたが実用化に成功したものが無い。4条件のうち長時間維持というのは実用化においては当然ともいうべきものであり、あえて条件とする必要がない。しかるに現在主流となっている方法では高温高密度が長時間維持できない。そしてその原因も理論的に説明できない(もちろん我々の理論では明確に説明できる)。そのためにこれが最も重要な条件とされている。しかし第3番目の条件すなわちイオン(原子核)などをランダムに運動させるということは核融合反応実現には高温高密度という条件よりむしろ上位の基本的な必要条件である。しかるに現在の炉ではランダム運動させることは理論的にも不可能である。その故に核融合に関する啓蒙書にはこれについてほとんど触れられていない。4.2 熱核融合炉を実用的に成立させる付加的条件 上記の基本4条件を満足させ核融合反応を起こし、さらに熱エネルギーを回収し実用化するには次のような付加的条件を満足させる必要がある。(1)、原材料が確実に入手できること。(2)、排出するものが無公害であること。(3)、発生したエネルギーを確実に取り出せること。(4)、総合的に安全であること。これらの条件のうち現在実験が行われている方法では以上の条件が全く解決されていないとって過言でない。そのため核融合を専門としない多くの一般の物理学者は核融合が実用化されるのは100年後か200年後だと揶揄、嘲笑または慨嘆している。4.3 熱核融合炉の種類と現状 これらの原理と条件をもとに、世界的中で実験が行われ現在も実験が行われているが、プラズマの閉じ込め方法により下記の2方式に大別される。 A. 慣性閉じ込め型 レーザー光線など強力な外部圧力で気体に圧力をかけ高温高圧の気体にしようとする型 米国で大規模な実験が行われているが成功していない。 B. 磁場閉じ込め型 トカマク型などプラズマ(高温の気体)を磁力線によって炉内の真空中に閉じ込めよう(浮遊させよう)とする型 現在世界の核融合炉研究はトカマク方式を中心に進んでおり、日、米、欧、ロなど世界の主要7か国の共同作業としてITER計画が進められている。このITERプロジェクトは1985年に旧ソ連のゴルバチョフ大統領と米国のレーガン大統領との歴史的な調印があり、日本や欧州国家への呼びかけがなされて発折した。その後米国の一時的離脱などの紆余曲折を経て、2005年にフランスのカダラッシュに1兆円とも1.5兆円とも称される予算で建設することが決まり、各国で責任分担して設計、建設に当たっているが理論的にも工学的にも確認された部門は少ない。5. 新方式(等圧法)による核融合炉の提案 1905年にアインシュタインの $E=mc^2$ により質量からエネルギーの転換の可能性が生まれ、1934年に湯川により π 中間子が予言され核融合の実現へ近づき1952年に水素爆弾が開発、実験された時点では核融合の平和利用に近いのではと期待された。しかし日本でも戦後60年間核融合に膨大な数の研究者が取り組んできたにも関わらず、成果を残せないどころか見通しさえも失わせている。これは何故なのか。我々はこの疑問を抱き研究を重ねた結果従来理論、特に熱伝導度など輸送係数論に根本的な誤りがありこれでは100年かけても200年かけても核融合が実用化できないことを発見し等圧法を考案した。この方法は従来方式とあえて比較すると筑波大学などで実験されていたタンデムミラー式に近いが、プラズマの閉じ込めと熱エネルギーの回収など全く新しい発想に基づいている。その内容については基本問題委員会などにすでに意見書として投稿済みなので技術的説明は省略するがその利点を挙げれば次ようになる。(1)核融合反応だから暴走事故は絶対発生せず安全であること。核分裂反応は制御に若干の誤動作が生じたら暴走反応がおこり大きな事故につながる。その点核融合反応の場合は磁力、電力での制御が容易であるとともにそれらが制御不能になっても反応が停止する方向になるため、絶対的に安全でありたとえ人為的に事故を発生させようとしても不可能と言っても過言でない。(2)放射能漏れの危険がない。核分裂炉では核物質を原料としているため、常に放射能漏れの危険性がある。しかし等圧法では皆無になる。因みにトカマク型核融合炉などでは放射能漏れがないとは断言できない。(3)排出するのはヘリウムだけである(4)原料は海水中に無尽蔵に存在する重水だけである。(5)発生したエネルギーは重水の蒸気として回収できる。(6)CO2を発生しない。(7)武器(水爆)への転用が不可能である。6. 等圧法にのこされた課題 この等圧法核融合炉は太陽を小さく閉じ込めたと同じ状態で、重水を供給すればエネルギーを発生し続ける夢の方

						式であるが、この程案内容は現時点では理論に基づく仮説であり実験で確認する必要がある。それにはパイロットプラントを作る必要があるがパイロットプラントにしてもある程度の規模が必要であり、相当の実験設備やスタッフを持つ機関でないと実施できない。しかし等圧法核融合炉の構造は簡単であり、大学や国立の研究機関であれば実験検証は容易であろう。また民間企業でも専門技術者を集めれば開発可能であろう。7. 長期政策確定を延期し等圧法核融合炉の開発を提案する。福島事故は核分裂方式発電の限界を見せた。また自然エネルギーを基幹エネルギーとするには実力不足と言えるのではないかと。それ故我々は「完全なエネルギー」である核融合方式発電の早急な開発を望みたい。そのためには官民一体となつての取り組み特に核融合専門学者の良心に基づいた発言が公開されることを望みたい。また核融合について非専門の物理学者の積極的な発言を期待したい。等圧法の開発にはその可能性だけなら約3年と約10億円あれば確認できる。約10年あれば実証機も作れるであろう。それゆえ中途半端なエネルギーミックスを早急に確定するより3～5年延期してでも等圧法を確認していただきたい。8. おわりに冒頭に書いたように原発は過去30年以上も大きな事故もなく安定した電力を供給し日本経済を支えてきたことは大きく評価し原発技術者や原発建設地元に対し感謝せねばならない。しかし原発の危険性解消は本質的に不可能であることを福島事故が示した。それゆえ完全なエネルギーである核融合炉実用化に一定のめどが立てば使用済み燃料の処理技術や安全な廃炉手順などを確立し原発に有終の美を飾らせ速やかに廃炉を目指す新たな政策の立案が必要となろう。核融合発電が可能になれば、エネルギーコストも大幅に低下し現在の化石燃料は全て電気エネルギーへの変換が現実化するであろう。また核融合炉技術は超伝導技術、真空技術、高圧技術等、様々な工学分野での革新的な技術を基盤としており、材料、環境分野を始め、多くの産業分野に波及効果をもたらす。その経済効果は計り知れないほど大きいだけでなく世界の競争や紛争の大きな要因であるエネルギー争奪戦争が解消されよう。世界中に数万人ともいわれる専門学者が信じている方法を我々は否定しているのだから容易に認められるとは考えていないが等圧法に対する関係者のご理解により政策に是非反映し実現していただきたい。以上。
59	-	-	20代	女性	-	原子力発電に使われる資源は、それを使い終わった後、安全に自然へ還す術がありません。加えて、いくら原発の安全性を高めても、何かしらの事故は起こり得ます。その時に人体に影響を及ぼす事態が起こり、しかも人間はそれをどうすることもできない。そのような原発を保持していくよりも、今から自然エネルギーの開発・推進をして、国内の電力を少しでもまかなえるようにしていく方向の方が人類と地球の未来のために良いと思います。それが推進されるなら、計画停電、電力供給不足でも、なんとか生活します。だから、これ以上原発は作らず、今あるものを安全に解体し、その仕事についていた人に別の職を提供して下さい。
60	-	-	-	-	-	原発ゼロ
61	-	-	-	-	-	一、福島第一原発事故の収束・究明もされていない状況で、全ての原発の再稼働をすべきではない。一、核放射線の恐怖・廃棄物処理の不能とその数万年に及ぶ影響・人間の手に負えない原子力に頼るべきでない。無責任。一、二〇三〇年の三選択肢なるものは、世論誘導であり、詭弁である。長くても二〇年迄に原発ゼロにすべきである。その気になれば即原発ゼロ、廃炉作業に着手できる。
62	個人	無職	60代	男性	-	「脱原発」にむけて2030年までに時間をかけて原発依存をやめていくということを前提にした上での選択肢でしかない。この前提を問わないやり方はすでに再稼働を推進することであり、原発輸出をおすすめることである。さらに「エネルギーを安全保障」という考えは原発推進派を基礎づけるものである。いかなる形であれ、原発推進、開発には反対である。
63	個人	自営業	60代	男性	早期の原発廃止。再生可能エネルギーも資源の無駄づかいだ。	すべての消費を少なくする事が大事だ。(昔の生活にもどすべきだ)
64	個人	無職	70代	男性	原発比率は0%に賛同します。	原発は安全性が確立されておらず、かつ、核廃棄物処理場が未決であり、地震津波の多発国であることから日本国のこれからのエネルギー施策は脱原発に進めるべきだと考えます。14ヶ年を経た福島の実状を見るにつけ心が痛みます。難しい面は多々あることも十分判っています。一大転機を図るべきだと考えます。東京のデモに参加出来ず苦しく思っていたのですが一国民として意思表示致します。
65	個人	家事専業	50代	女性	原発比率0%。0%、15%、20～25%の選択肢は、結局、原発稼働への誘導である。	・地震、天災の多い日本に原発は危険が多すぎる。・核のゴミ処分問題が解決されない。完全に安全な処理が出来ないで、原子力を利用する事は愚かである。・これでは国民の意思が反映されない。国民投票してください。・経済と安全は比べるものではない。・経済的負担が重くなっても」という記述はおどしです。コストはいくらでも下げられます。(しないでください)戦後、日本は経済成長ばかり考えてきた。社会のすべてにおいて考え方を変えなければいけない。何故、豊かにならなければいけないのか。ヒロシマ・ナガサキ・フクシマで犠牲になった人々の事を想い、世界の理想となる、心の豊かな国をつくらなければならない。その一歩が原発0%である。経済発展にはもう幸せはありません。どうせ国民の意見は聞く気もないくせに、形だけこんな事をして・・・(笑)・何故返信封筒が入っていないのですか。福島事故は我々が起こしたのではありません。封筒を自己負担しろという姿勢、それ自体に国の原発への姿勢があらわれています。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
------	--------	----	----	----	--------	-----------

66	法人・団体等	その他	70代	男性	2030年といわず、明日からでも原発は減らし、少なくとも15年後には「0」にすべきです。	元来「核分裂」には人間が手をつけてはいけません。マンハッタン計画に加わったアインシュタイン博士がとても後悔していました。おまけに、最初のウラン採掘時から、鉱山周辺の住民に多くの被爆者を出し、終わりにはキチンとした使用済み燃料の処理ができず、プルトニウムは何10万年も放射能を出し続けるのです。つまり反生命、反自然、反地球的な物を1日も早く無くさなければなりません。
67	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロ、これ以外には選択肢は有りません。福島原発の事故を見ても分かるように、人間の手におえないものは作るべきで無い。分かった以上、原発はゼロとすべきです。	原発の安全性は全て失われた。人々は楽に電気を使う事に当り前になっていました。自分を含めて大きな反省であり、今回の福島原発事故により福島に住む人達に申し訳ない気持ちでいっぱいです。帰る家が無い。故郷をすてなければならない。自分に置き替えたら本当につらい。怒りをどこに向けたら良いのかよ〜く分かります。そして未来ある子供達と若いお母さん達の苦悩。今の大人の責任として、原発をゼロにしてきれいな空気を未来に残さなければなりません。その為、持続可能なエネルギー、自然エネルギーを進める。その為の生活への不便さや出費はある意味覚悟が必要です。皆で20年、30年先を考えて”覚悟”をする。以上です。よろしく願います。

68	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>FBRの推進を主軸とし自然エネルギーは抑制する。原子力は望ましくないが、中長期的な経済見通しからやむを得ない。その代わりに、真摯な安全・事故時対策を必須要件とする。</p>	<p>1. はじめに 現実性と合理性に基づき判断する。従って「エネルギー単価」を重要な指標の一つとする。エネルギーが経済の重要な基盤であるかぎり、安価であることは日本の経済復興・維持に必須である。これだけ人口密度が高く、生活基盤が工業化してしまった社会を維持していくには、牧歌的な循環型社会は困難であり、望ましくはないが、ひたすら経済的な国家地位を維持することに邁進せざるを得ない。もちろん、国力の衰退(＝高人口密度と工業化生活基盤を維持できない)による、生活水準の低下を受け入れるという国民的合意がなされれば、原子力は漸次廃止できる。言い方は悪いが、電気代の上昇を「ちらつかせる」という姑息な「見せ方」ではなく、本質的に生活水準が低下していくことを正面を切って国民に問う必要がある。本意見は、原子力について維持・推進をすることを基本としている。これは前期の目的を達成するために総合判断として合理的だからである。このため、本意見では、原子力については、福島事故後であっても、なお依然として「タブーとされる点」や「無理そうなので思考停止している点」も明示して対応する事を求めている。これらが困難だからといって、なし崩し的に緩和するのは精神文明の敗北と捉える。</p> <p>2. 各エネルギーに対する方針 2.1 電力以外のエネルギー これについては、短期間に大きな変革をもたらす事は国難である。生活・産業全体が電気や水素をベースとしたものに移行していくには長い時間と技術開発が必要なので、現時点では静観し、この間にできるだけベースとなりうるであろう発電環境を適切なものにしていく事を基本方針とする。ただ、原油は、エネルギーとしてではなく製品用としての「希少価値化」が急速に進んでいくので備蓄等の戦略は強化する必要がある。 2.2 電力エネルギー 発電については、以下の通りである。詳しくは後述する。・原子力は、核燃料サイクル・FBRを含めて今以上に推進する。・風力、太陽光発電(特にメガ系)は、推進しない。・化石燃料は、量的に現状程度を維持する。技術開発は推進する。・その他の地熱・バイオマス等は、推進しない。以上から、2030年時点での発電エネルギー比率は以下を目標とする。・原子力 25% ・一般水力 8% ・風力、太陽光(メガ)1% ・太陽光(非メガ) 5% ・化石燃料 60% ・その他 1%</p> <p>3. エネルギー全体に関する施策 主要施策として以下を実施する。・送電の国営化、電力の完全自由化、配電の地方自治体経営化(いずれも一定期間)。これらにより、大幅に電力単価が低下することを期待する。ユーザは発電会社を選択できる。正常な自由競争状態になった後は、送配電も民間に移行する。・再生可能エネルギー買取制度及びスマートグリッドの廃止。研究・開発・設置の助成金の縮小。ただし、世界に放ける技術の進歩については常に注視し、合理性が認められれば施策を変更する。・核融合は推進しない。研究・開発・設置の助成金の縮小。これは開発期間と開発費用が膨大であり、かつ実現の見通しが不明確なためである。これについても、世界に於ける技術の進歩については常に注視し、合理性が認められれば施策を変更する。・FBR開発は完全国有化し推進する。不確定要素が大きい。国が行うことで、電力事業者の安定経営に資する。実用後は電力事業者に移管する。・全国の原子力発電所をまとめて独立させ、ひとつの民間発電会社とする。試算されている原子力の発電コストが事実であれば、自由競争の下でも十分に事業性はある。FBR開発以外の全ての原子力関連費用は、この会社が負担する。原子力関連費用は、核燃料サイクル関連、広報関連、公的研究所や大学での開発・研究への助成金、自治体への助成金、廃炉関連、廃棄物関連、事故保険費用、事故対策費、事故処理費、を含む。・原油、石炭の備蓄を改めて検討し、特に石炭の備蓄を推進する。また、石炭の高度利用技術の開発を促進する。 4. 各論 4.1 原子力 原子力は事故時の被害の重大性の問題があるものの、再生可能エネルギーの脆弱性やエネルギー安全保障を考えた場合には依然として中期的に選択の必要性がある。当初の目的どおり、原子力をベース電源とすることで、エネルギーの単価低減と安定供給を図ることが出来る。単価については様々な試算があるが、他の発電方式に比べて決して安くは無い事が分かって来た。しかし逆に高くも無い。再生可能エネルギーに比べれば、当面は十分に安価である。また将来的な動向を考えると、やはり化石系エネルギーの方が相対的に高価格化する可能性が高い。なお、原子力発電を独立した会社にし、関連費用を含めて独立採算させることでより本当の発電単価がより明らかになる。原子力は性格上、その開発・管理・運用に多額の費用を要する。従って、これを中途半端な比率、例えば5～15%程度とすることは、投資効率が悪い。ここでは25%を提言しているが、これは以下の要件を勘案している。・ベース電力として、揚水発電に十分であり、しかし、夜間過剰にならないレベル。・現行の六ヶ所村核燃料サイクル施設の処理能力を大きくは超えない範囲。 原子力に於いて最も重要な判断はFBRを継続するかどうかである。MOX燃料は非常に効率が悪い。単なるプルトニウム消費目的、あるいは保管場所対策に過ぎない。原子力をエネルギー安全保障上の手段とする場合は、FBRは必要だと考える。ガス系、鉛系の可能性も含めて、全力を挙げて最優先国家プロジェクトとして開発を推進し、できるだけ早期に実用化するべきである。ただし、核融合(磁気、慣性等)や自然エネルギーの分野で合理性を検討できるだけのブレークスルーがあった場合には方針を変更する。この方針は原子力を強化することであり、現在の世情からは受け入れがたいのは明白である。そこで、以下の施策を行う。これら全ての費用は電気代に転嫁する。これらの施策は本意見の最も主張する所であり、要である。・前述のとおり、原子力を独立会社化する。また送電を国営化し、自由競争を促し、国民が電力を選択可能にする。・事故を前提とした避難体制(交通機関確保、道路建設など)を当該会社にとらせる。事故例からは、少なくとも50～100km範囲の人口を数時間以内に避難させるか、専用の一時滞在可能なシェルターに退避させる必要がある。なお、距離については今後議論が必要である。また、その距離内に対応不可能な人口を抱える場合は、その原子炉は廃炉となる。これは今までタブーであったが、信頼を得るためには掛け値無しで明示して議論する必要がある。なお、放出想定放射性物質質量については、今回の福島原発事故の10倍くらいまでは想定しておく必要があるが、これもタブーなく議論することが必要である。・事故を前提とした賠償保険を当該会社に加入させる。重大事故で必ず破綻し、公費を投入するというパターンはもはや許されない。高額になっても必要である。</p>
----	----	---------	-----	----	---	--

保険に関しては、正当な査定のため、国内外を問わず、民間会社で行う。国や電力会社間の保険機構は静めない。・放射性廃棄物については、将来へ基金を義務つける。数百年以上の人為的保管が必要で、かつ、その後数万年単位の危険状態が続く廃棄物がどうなるかは余りにも不確定要素が大きく、せめて将来世代へ基金を残すことで、これから生まれてくる日本人への謝罪とする。日本が原子力発電をやめているであろう、ある未来の世代にとって、放射性廃棄物の恩恵はゼロであり純粋な負の遺産になる。少なくともこれに金銭的に対応可能なだけの基金を残す責務がある。・事故対策として、防波堤、ベントフィルター、震度7の直下型地震で放射能漏れない補強、ヘリコプターや垂直離着陸機による緊急給電・冷却設備の輸送体制は必須である。給電・冷却設備は現場配置だけでは十分ではない。これもタブー視されているため余り議論されていないが必須である。既存の原発について、全力を挙げれば、これらは数年以内に実現可能であり、条件が整った原発から順に再稼働する。4.2 風力・太陽光発電 風力、太陽光発電(メガ系)は、以下の理由で推進しない。・日本は人口密度が高く、また風光明媚な自然と有用な森林地帯が多い。ここに大量の太陽光発電設備、風力発電設備を作ることは自然、文化、生活に大きな悪影響を与える。休耕田畑を使えば良いという議論があるが、これは休耕状態が問題なのであって、フードマイルの観点から議論すべきである。また海上も自然であり、景観は重要である。新しく生まれてくる子供たちが「巨大風車の並ぶ水平線しか知らない」となる様な国土を残すのは文化的敗退である。・例え技術開発が進んでも、これから相当な期間、エネルギー単価は他の方式に比べて高い。特に余剰エネルギー対策、変動対策を算入するとより高価になる。これは日本の経済状態を悪化させ、日本人の生活水準を落とす。国は国民に世界中で一番安いエネルギー単価を実現することを目指すべきである。・CO2起源による温暖化説については、異論が年毎に増えている。誰もが温暖化は認めているが、CO2が原因である根拠は揺らいでいる。この不確かな推論のために国民の生活水準を低下させるのは誤った方向性である。ただし、科学的にCO2起源による温暖化が確定した場合には、本格的な対策を掛け値なしで行う必要がある。それまでは、国民1人当たりのCO2排出量を先進国の平均程度以下とすることで良しとする。・再生エネルギー開発は、特にヨーロッパの例を見て分かるように、必ずしも産業や雇用の振興に寄与していない。これを行うより、他の合理的な施策でエネルギー単価を下げて、あらゆる国内産業を活性化するほうが効果的である。ただし、太陽光発電については、売電を主体とする「メガ系」でなく、屋根等に設置する直接利用を主とした形態は農地・景観破壊や系統対策が少なく済むので一定の条件のもとに推進する。ただし、設置においてはパネルの帯電や配電・インバーターからの電磁波による健康被害を十分に調査し、対応する必要がある。これも日本ではタブーであるが、電磁波対策の先進国であってほしい。スマートグリッドは推進しない。平常運用時は良いが、例えば、全体インフラの保安性を個人所有の自動車のバッテリーに依存するのは非常に危険である。一方、この危険を回避するために別途地域で蓄電設備や補填用発電設備をもつのであれば、個人宅まで連携させたスマートグリッドは不要である。各戸に閉じたスマート性があれば十分である。スマートグリッドの研究開発費は不要である。なお、3つのシナリオについて正しい議論をするため、「風力・太陽光エネルギー(以下、自然発電)の不安定性」についてより国民に周知する必要がある。重要な論点は不安定性に対する「対策方法・対策費用」である。現状では、例えば1万kWの風力・太陽光発電に対してはこの発電がゼロになる場合に備えて、電力会社が1万kW分の発電能力(水力または火力)をスタンバイしておくか、系統に余裕を持つ必要がある。本来これは自然発電側で行うべきで、蓄電池でも良い。この対策費用は膨大なものとなる。また本来安定最大出力で高効率になる火力を調整運転、スタンバイ運転するためのオーバーヘッドや効率低下によるロスも算入する必要がある。電力買取制度は、電力会社(=消費者)に自然発電事業の不採算性と不安定対策費の両方を転嫁するものである。ちなみに今回の「3つのシナリオ」の「概要」のP14には「系統対策コスト」があるが(注)として「余剰電力対策を除く値」とある。これは無視できないので除かない値も併記してほしい。また、自然発電量について、例えば「1万kWのメガソーラー運転開始」とした場合、以下の数字も併せて示さないと実態が見えない。1つは「実効発電量(または送電端)」である。さらに重要なのは「寄与発電量」である。例えば発電しても系統で吸収できないので、捨ててしまつては意味がない。また調整のために無駄になる水力・火力について本来できたであろう発電量を差し引く必要もある。揚水で吸収した場合の大幅な効率低下も差し引く必要がある。従って、自然発電についての正しい議論には以下が必要である。・設備、運用コスト・掛け値の無い、系統対策コスト・定格、実効、寄与の各発電量 4.3 化石燃料 化石燃料を発電の主体とする。理由は以下の通りである。・化石燃料の資源量十分ある。・日本の有する高効率発電技術を生かす事ができる。・発電単価を低く保ち、日本経済の活性化に資する。・原子力を維持することで、化石燃料価格の高騰にも対応が容易でありけん制もできる。・自然エネルギーに対する調整用設備として能力が高い。以下の施策を実施する。・天然ガスと石炭による発電の、さらなる高効率化・コジェネのための技術開発努力。・石炭の液化、ガス化の技術開発の推進。・原料としての原油の価値を再認識し必要な国家備蓄を継続する。燃料として石炭の国家備蓄を大幅に増強する。現在の日本を取り巻く経済状況は、石炭の大量備蓄が可能な最後の機会である。これは円安、金利上昇が始まってからは不可能となる。4.4 その他のエネルギー 地熱・バイオマス等は量的に小さいので、量的・採算的なブレークスルーが無い限り推進しない。ただし、木材の薪炭利用は文化的な組合判断として推進する。以下の施策を実施する。・雑木林、植林において、一般の人が容易に薪炭用の余剰木材を伐採搬出できるようにする。これには林道の整備、地主へのアクセス向上、薪炭の市場価格の形成などが必要である。・地主は一定の報酬を受け取る。・安全な薪炭利用を振興する。これは植林の整備を促し、かつ究極の自然保護となる(森は利用できるから守られる)。これはエネルギー量としては小さいが、国是としてきた「科学の力で省エネ、省エネ製品を買いましょう」に対する文化的反駁である。本来の意味での循環社会を生きた形で残し、そのありようと技術を維持しておく事は、100年先を見据え

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
						<p>る上で重要な辛かもしれない。過疎村対策にもなる。自然だけで生活していく技術を有した人々は高齢であり、早急に技術の継承を行い、文化人類の遺産を後世に残していく必要がある。5. 総括 日本の人口は減少に転じたとはいえず、当面は1倍以上の人口を維持しなくてはならない。日本は実に資源(=自然)の豊かな国土であるが「自力・人力」で養える人口は3千万人程度といわれている。そこまで人口が減少する間は、大量の輸入と工業化社会に依存するしかない。日本へは24時間、怒蹄のように食料とエネルギーが流れ込んでくる。これでもうやく現在の人口を維持できていることを忘れてはならない。これを維持するためには、残念ながら牧歌的な舵取りでは破綻する事が目に見えている。背に腹が変えられない状況に陥り、民衆がわき目も振らず食糧確保に走るようになってからでは遅い。今行うべきは、もっとも単価の安いエネルギーを選択利用することで、経済を振興すること。及び、その財力でFBRを完成することである。理想的には原子力は一切やめて、自然エネルギーを振興する事が望ましいが、これは経済的停滞とベース電源になりえない故の将来の不安を次世代に残すことになる。「原子力か否か」の本質はこれを受け入れるかどうかの判断と同義である。この状況は2030年頃には変わるかもしれない。自然エネルギーや操融合での画期的な進展があるかもしれない。しかし、現時点での判断は原子力以外には無い。それゆえ、既述した掛け値の無い、安全対策、事故時対策が必要である。ちなみに今回の大飯原発の再稼働は、国民の信頼を繋ぎ止める事に完全に逆行しており、将来の原子力の可能性を大きく損なったとしかいいようがない。国民はちゃんと見ており、また判断している。最後に「3のシナリオ」についてであるが、やはり原子力村そのものだと思う。一瞥しただけで華やかなWebページとは裏腹に、旧態依然たる誘導的な意図が見え透いている。シナリオの策定にみられるような「やり方」を変えない限り、国民の信頼は得られないと思う。「これまで」を吹っ切れないのは残念である。以上</p>
69	個人	無職	60代	女性	<p>国は2030年時点で原発の割合を0%にすることを指すとしていますが、今現在、即0%にすべきだと思います。国が国民の命を大切に守る意志があることを示すことを切に願います。</p>	<p>・原発は全生命にとって相入れない発電方法であること。放射性物質が地下から発掘されるその時点から生命をおびやかす、精成過程於いて常に生命を危険な状態におかざるを得ず、電気を生み出した後も、予想もつかない長い年月のあいだずっと生命を危険にさらすという明らかな現実がある。・人として生まれたということの意味を深く考えたい。人は他の生命を犠牲にしては真に幸福になれない。私は、全生命の幸せを心から願っている。電気を生み出す方法はいくらかもあるのに、何故原発でなければならないのか。それは人の欲望、限りない欲望がなせることである。もっともっととふくらむ欲望はとてつもないもの。この選択は一人一人の行き方の問題ではないだろうか。(政治家を含め)</p>
70	個人	無職	60代	男性	<p>全世界からやがて化石燃料が無くなる。地球の二酸化炭素濃度抑制は基本目標。再生可能エネルギーの開発が第1.安全確保しながら原発を続けていくのが第2。従って2030年時点の20～25シナリオを支持します。</p>	<p>7月14日のNHK放送では、NHKアンケートでゼロシナリオへの回答が多かったようだ。しかし今はまだ感情的な人が多いのではないかと。7月16日は代々木公園に10万人が集まった。九州では豪雨のせいで多くの町が浸水の被害を受け、亡くなられた人も多い。その不幸をソッポに集会を平気で行った。日本人の心が失われているのではないかと心配している。やがて全世界から化石燃料が無くなり、日本は貧国になります。二酸化炭素増加を抑制するのは世界的な基本目標です。ですから再生可能エネルギーの開発に全力をあげるのは第1です。そして再生可能エネルギー開発が確立するまでは、安全確保を十分にしながら原発を続けていくのが第2です。日本の将来を真剣に心配して下されば、きっと良案だと理解していただけると願っています。以上の理由から2030年時点の20～25シナリオを支持するのです。</p>
71	個人	パート・アルバイト	20代	女性	<p>2030年までに原発の割合を0%にして頂きたいです。</p>	<p>福島第一原発事故の影響で、福島の方々がどれだけ辛く苦しい思いをしているか想像してもしきれません。私も東京に住んでいながら、正直放射能が恐いです。原発が本当に安全なのかどうかも疑問があります。日本は地震大国です。もし、福島第一原発と同じような事故が今後起きたらと考えると、恐ろしくてなりません。それから、原発がなくても他の自然エネルギーで電力は十分に賄えるということを知りました。それなら、私達の生活を脅かす要素を持っている原発は必要ないと強く思います。少しでも安心して生きられる未来のために、よろしく願い致します。</p>
72	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>本来、核と人類は共存できません。それは歴史が証明しています。私は「ゼロシナリオ」を支持します。</p>	<p>・福島原発周辺には誰れも住めません。いつ帰れるかも分かりません。金銭的保障をされたとしてもどうにもなりません。原発を推進する企業、する人、そのことを受け入れる人は、自分がそこに住む覚悟なくして、やってはいけないと思います。事故を起こした東電は本社を福島に持っていくくらいのことをするべきではないか。しかし、そんなことはできない。人間の命を核の下にさらしていいはずがありません。しかし、原発は事故があるという前提であるはずで、そう考えると必ず「ゼロシナリオ」でいくべきです。</p>
73	個人	学生	10代以下	男性	<p>ゼロシナリオを選択しました。</p>	<p>僕の親戚は、福島県で商売をしています。今、まったく旅行者がなくなり大変だそうです。同じように風評被害で困っている店や農家がたくさんあるそうです。なので、原発事故をなくすために、原発は早くなくしてほしいと思います。</p>
74	個人	会社員・公務員	60代	男性	<p>原発は今すぐ0%にして欲しい。</p>	<p>全原発が止まってから2か月間、日本は原発なしでやってこれました。夏はみんなで節電の工夫をしてのり切れると思います。風力や太陽パネルなど循環可能なエネルギーにシフトしていき、エネルギーを大切に作る習慣を定着させていくべきです。原発が必要と言うのなら、東京に原発をつくってください。核廃棄物も、東京に保管してください。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
75	-	無職	50代	男性	原発はひとたび事故が起きるとはや人間の手では制御できなくなります。近い将来南海トラフ巨大地震も起きるそうです。核のゴミの問題もたいへん心配です。子孫にツケを残さない為にも原発はゼロにすべきだと思います。(2030年原発ゼロシナリオ)	原発はひとたび事故が起きるとはや人間の手では制御できなくなります。日本は地震国です。近い将来南海トラフ巨大地震も起きると想定されております。核のゴミ問題も何十万年も危機管理しなければならない。たいへん心配です。我が国の英知を集結して再生可能エネルギーにエネルギー政策を転換し、子孫にツケを残さない為にも原発は老朽炉から廃炉にしてゼロにすべきだと思います。日本の自然環境を生かした、長い日照時間(太陽光)、風力、水力、地熱等、重点的に国として力を入れていただきたい。国はそのかじの取り後です。
76	-	家事 専業	-	-	-	三重県亀山市の(削除)と申します。再稼働には反対です。0%を希望致します。核は地球にそぐわないエネルギーです。いつまでも使えるエネルギーではないと思います。一度多くの方々の苦しみを生んだエネルギーをまた使おうとするのはどう考えても良くないことだと思います。いのちを育む星・地球で生きる人間が、いのちを脅かす危険を伴うエネルギーを使わなければ生きていけないなんてことがあるわけがないと感じます。この地球の自然界は絶妙なバランスで成り立っています。その中に人が生きるだけのエネルギーは必ず用意されているはずだと感じます。私は、いち主婦であり専門的な知識もありませんでしたが、自分なりに資料を集め、いろんなことを知るうちに、原子力以外で人間が生きるためのエネルギーはこの地球上に沢山あり、すでにその技術も思想も存在している。「使わない!!」と決めるだけで動き出すと確信致しました。どうか「我が国は原子力は使わない」と一日も早く決めて頂き、蓋をとって頂きたいと心から願います。驚くようにいろんなことが動き出すと思います。原子力の問題は我が国のいろんな問題を含んでいるからです。どうか国を動かせる方々の勇気で、地球の応援を信じて頂きたいと願います。私たちが多くのことを人任せにするのではなく、自ら見、考え、足元からいろんなことをより良く変えていけるよう努力いたします。私が自分でつくった資料を提案内容として同封いたします。どうか一読頂き、市民ひとりひとりが、さらなる惨事を繰り返したくない、いまだに故郷に帰れず苦しんでいる方々の想いを無にせず、我が国が新しい選択をするきっかけとしてほしいと感じていることをご理解頂ければ幸いです。ありがとうございました。2012・7・11 (削除)
77	個人	家事 専業	20代	女性	今すぐ原子力発電ゼロを望みます。再稼働は反対です。	原発の再稼働は絶対反対です。現在動いている大飯原発も停止して下さい。未来のために、子どもたちのためにも。そのためなら、部分停電や時間を区切った停電も受け入れます。
78	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。国民が望んでいるのは電力「そのもの」ではなく健康で文化的な生活であり、電力は手段に過ぎません。電力の代替手段は今後とも広がると考えられます。	国民が望んでいるのは、電力「そのもの」ではなく、健康で文化的な生活であり、快適に、豊かに、しかし節度を持って生きる、といったことです。電力はこれらの目的をより達成するための手段に過ぎません。より少ないエネルギー消費、より少ない電力消費、または、電力以外の手段によってこれらの目的が、達成できるならば発電量そのものにこだわる必要はありません。そして、省電力化、電力からのエネルギーシフト、交通手段の効率化、生産手段の効率化、高断熱住宅等々、電力、エネルギーの代替手段は確実に存在し、今後ともその可能性は広がると思われます。新しい社会、新しい生き方を創造し次の世代に引き継いでいくことが、福島を事故を体験した我々の世代の責務であると考えます。
79	個人	無職	60代	女性	原発は0%にして下さい。	人間のやる事に100%などではなく100%安全などないはずで。使用済みの核燃料の最終処分場がないので使用済み核燃料が増えるばかりです。日本は地震国ですし、国土は狭いので危険を伴う原発は止めましょう。再生可能エネルギーを増やして向う10年以内に全エネルギーの30%までを再生可能エネルギーによる発電にしてほしい。他国より空爆されたら原発など、ひとたまりもないのではないのでしょうか？逆に大被害を出す事になってしまうでしょう。ドイツでは11年3月11日以降一生懸命再生可能エネルギーに取り組んだ結果、現在はフランスに電力を輸出しているそうです。やれば出来るはずで。原子力ムラの人々も考えを替えて、一早く再生可能エネルギーにお取り組まされて一早く儲けられます様望みます。子供達の未来の為に
80	個人	無職	80代 以上	-	再稼働0%を希望します。福島原発事故の原因究明が不十分であり、他の原発の耐用年数の決定根拠にも疑問。核燃料サイクルの経済非効率性、環境への悪影響が明らかなことから、早々に全原発の廃炉を求めます。	このパブリックコメントの集計結果報告はいつ頃ですか？集計結果を公にしないパブリックコメントはまさか存在しないと思いますが。今までの原発関連事業における「隠ぺい体質」を考えると、大変不安です。政府、行政、市民のワクを超えて日本を守りましょう。
81	-	無職	70代	女性	原発ゼロ、地域分散型のエネルギー供給を進めよう。東電以外の選択できるシステム	廃棄物の問題や、地震国であるため原発は止める必要があります。原発は運用に費用がかかり、一たん事故が起きれば、膨大な被害が起きる。自然を破壊し、生活を、人間の体を、人間のコミュニティを破壊してします。原発は止めるべきです。二度目の事故が起きれば、日本列島に住むことも、危険きわるものになる。自然エネルギーの中小発電事業をもっと、推進し地域で送電網をめぐらして、使用者が自由に選択出来るシステムを確立してほしい

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
82	個人	自営業	60代	男性	「トイレのないマンション」である原発は、直ちに廃止すべきである。=0%	廃棄物の処理が、まともに行かないものを行っていること自体が既に問題である。福島の実状を見ても、なかなか安全処理が進んでいない。百歩ゆずって、原発がどうしても必要というのなら、現在のような過疎地ではなく、原発必要論を声高らかに言う方の家の横に原発をつくるべきである。
83	個人	家事専業	40代	女性	原発0%を望みます。2030年を待たず、今すぐ廃炉を進めるべき	2030年を待たず、今すぐ原発ゼロにし、廃炉を進めてほしい。主な理由は2つ。理由1)命は経済活動に優るから。福島原発事故で多くの命が脅かされている。政府は事故の結果をもっと重く見るべきだ。理由2)原発が稼働し続ける限り、放射性のゴミが貯まっていく。そのゴミを安全に処理する方法は、まだ見つかっていない。子どもたちの未来のために、管理方法も定まっていない。放射性のゴミをこれ以上出すべきではないから。
84	個人	無職	60代	-	出来る限り早い時点(10~15年後)に原発を廃止し、再生可能エネルギーへと移行すると共に、無駄な電気を使用しない社会へと生活環境を整える。	原発は事故が起これば取り返しのつかない被害を、人と自然にもたらします。人間の手で制御できないものはすぐに廃止すべきです。現在の生活を見直すことでかなりの節電は可能です。そのための商品開発や法的規制もなされてもいいのではないのでしょうか。
85	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%を目指すべきだと考えています。万一、福島での事故のようなことが起こらなくても、原発を動かすための放射性物質の処理に困っています。まして、地震大国、日本には原発はあってはなりません。	・「原発を起動させなければ、電力不足となる」という意見はウソです。原発がなくても国民の日々の暮しは可能です。大飯原発を再起動する際に、野田首相の発言した、「国民の生活を守るため」というのは、企業からの圧力によって、特に関西電力の利益、関西を中心とする企業の利益追求のための発言だったと感じています。・原発の再起動のための費用を、再生可能エネルギー(太陽光、火力、風力、地熱など)による発電の推進、研究費に使うべきです。その点、日本は、このような自然エネルギーに恵まれた国です。・原発は安全・安心・安くてクリーンなエネルギーというのは、ウソでしたね。あの事故を収束するために何年、どのくらいの税金が使われるのでしょうか。また、あの煙突からの水蒸気の中はどのくらいの放射性物質が含まれているのか?心配の種は尽きません。このパブリックコメントの扱いについても公正・公平な対応が望まれます。よろしく、お願いします。皆様の良心にかけて!
86	個人	家事専業	60代	女性	・原発反対(0%支持)。脱原発をすぐにも、開始。	①人類は、「核」とは、共存不可能。そして、後世に、「核のゴミ」という負の遺産を残す。論理的にも許されない産物。②経済と、人命を同一線上で語るな。何の為に哲学というものがあるのか。政治家、商人だけの地球ではない。核廃絶して、経済が低迷するのなら、それが、50年前にリセットされた日本の姿。政治家は、そこからはじめよ。それを考え実行するのが、プロでしょう。与、野党ともに人物があまりにもいなさすぎる。低レベルです。※付記-このパブ・コメ自体、どのように生かされるのでしょうか。開票時には、一般人も参加しての開票をしてください。これほどさように、政府は信用できません。私たち国民は、大変不幸です。
87	個人	無職	60代	女性	2030年まで限りなく0%にしましょう。私達の生活を考え直したいと思います。自然界にあるエネルギーを使用しましょう。	使用した廃棄物が永久に近い状態で放射能を出しつづけ、又福島そしてチェルノブイリの事故でも明らかな様に世界中に放射能をばらまき、生物無生物に長く続く、数世代に害を及ぼす事を考えると、原爆でも大きな被害国日本が世界の先に立って原発エネルギーを0%にするべき責任義務があると思います。シルバー世代が先頭に頑張りましょう。今、すべてをとめて廃炉に向けても数10年かかるのですから、百年近いかも、その間も放射能は地球を汚染しつづける事を考えたいですね。少しでもこれから生まれる子に負遺産をすくなくしたいです。
88	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を動かすのをすべてやめてほしい。できるだけ早く、2030年には確実に原発の割合を0%にするべきだ。	原子力や放射能は人間にはコントロールしきれない、扱いきれないものだと思う。安全管理をきちんとしてきたつもりでも、福島のような惨事が起こった。太陽光、風力、地熱、バイオマスなどで発電し、送電線を今の電力会社が独占するのをやめて、誰もがどの方法で発電した電気がいいか選べるようにしたらいいと思う。原発はおそろしい。その悪影響はこれからもずっと子孫たちに残してしまう。そんなものに頼るくらいなら、もっと節電、停電でもいい。原発いらない。
89	個人	家事専業	60代	女性	2030年の原発依存度は0%です。	「子どもの日」に全炉停止となりほっとしていたのも束の間、あれよあれよという間に大飯原発の再稼働、昨日の10万人の原発反対集会に参加しなかった事を悔いていたら今朝テレビ朝日の報道で私も意志を反映出来る方法を知りました。こんな重要な件を政府は新聞なり、テレビ(NHK)でPRしないのでしょうか?処理出来ない原発、収束していない福島原発。原発は止めるべきです。3.11の時の映像、そして専門家のコメント(メルトダウンはしない)は忘れません。今もって福島は解決していません。この暑さでもなるべく電気を使わずに(東京電力を儲けさせたくない!!)頑張っています。少し私達が我慢すれば原発に頼らないエネルギー時代が来ると思います。子どもや孫達に安全な生活を過ぎて貰う為に……。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
90	個人	家事 専業	50代	男性	我が国のエネルギー政策の中長期的目標が、「原子力発電への依存をできる限り減らしていくこと」であれば、基本目標は、あくまで2030年までのなるべく早い時期に原発ゼロ(ゼロシナリオ)とするべきだと考えます。	意見の詳細及びその理由については、別紙をご参照願います。「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 別紙(名前削除) 我が国のエネルギー政策の中長期的目標が、「原子力発電への依存をできる限り減らしていくこと」であれば、基本目標は、あくまで2030年までのなるべく早い時期に原発ゼロを目標に掲げるべきであると考えます。その1つ目の理由として、昨年の福島の原発事故の深刻な被害を目の当たりにして、原子力発電の未熟さを思い知った私たちだからこそ、安心して安全な美しい日本を未来に残すべく高い志と強い覚悟を持ち、原発ゼロという高い目標を掲げて、その達成のために国家的に取り組むことが、今の私たちに求められていることと考えるからです。また、原発の縮小にあたっては、電力の供給やエネルギー供給の問題、経済への影響、地球温暖化との関わり、原子力関連技術の継承、再生可能エネルギーなどによる電力の確保など、様々な課題もあります。しかしながら、私は、安心して安全な未来を残すことに勝るものはないと考えます。今こそ原発ゼロを目標に掲げ、国家の総力を結集してその達成に取り組む時だと強く思います。次に2つ目の理由として、18年後(2030年)の原発依存度目標を、20~25%は論外として、今から15%にしてしまえば、将来的にも原発依存のエネルギー供給体制は維持され、原発依存をできる限り減らさうという政策目標が形骸化してしまうのではないかと懸念するからです。福島の原発事故の記憶が風化し、原発の危険性が軽んじられてしまうのではないかと。そして、いつかまた悲惨な事故が起きるのではないかと考えると大変心配になります。以上を踏まえ、まず原発ゼロの早期実現を国家の目標に設定する。そして、十分に時間をかけて多角的に課題と施策の検討を行い、目標達成のための具体的な戦略を立てる。そして、まさに不退転の決意で、政府と国民全員が一丸となってその戦略を実行することが肝要だと考えます。さらに、定期的に目標の達成状況を確認し、その時々の問題点を洗い出して、新たな改善策を考え実行する。このサイクルを繰り返すことによって、原発ゼロの目標達成が可能になると思います。最後に、昨年の東日本大震災で被災され、互いに支えあい、毅然としておられた方々の姿、そして災害ボランティアに参加された人々の姿を思い起こすとき、私は、たとえ多くの困難があっても、この日本国民であればこそ、必ずや原発ゼロの日本をつくることのできるものと確信しております。以上 2012年7月16日(削除)
91	個人	無職	60代	男性	3つのシナリオの中では①ゼロシナリオ。死の灰と言われるプルトニウムの処分方法が今だに確立されていない。死の灰を安全な灰にする方法が将来的に見出されないのではないかと。	①次善の策として、火力や天然ガスへの転換・増強。②更なる次善の策として、トリウムによる熔融塩炉へ放射能の問題はあるようだがプルトニウムの処理が可能。現在の原発に比べると運転コスト、建設コストも格段に安いという。③現在の原発はトイレのないマンションだとも揶揄されており、止めた方がよい。④どのような意見があったのか公開できるならば公開された方がよいと思う。
92	個人	パート・アルバイト	20代	女性	日本での原発を無くしてほしい。	2030年時点での原発の割合について選択肢を出しているが、私は今年中に原発の割合を0%にして欲しい。原発によってもたらされる危険は想像出来ないものである。目に見えない恐怖におびえながら生きていくなんで私は嫌です。原発反対のデモにも参加しましたが、多くの国民の声を必ず聞いて下さい。それが政治です。必ず無くして下さい。お願いします。
93	-	自営業	60代	女性	今の子供たちのためにも、原発のない国のエネルギー(自然エネルギー)にすることが必要だと思えます。発電に占める原発の割合を0%にお願いします。	-
94	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年時点での原発の割合は0%であるべきと考えます。2030年と言わず可及的すみやかに0%を目指し、日本の国土に合うエネルギー自給策を立てて推進すべきです。	放射能の危険性、日本が地震国であること、放射性廃棄物の安全な処理方法がないことを考えれば、国策として原子力発電の普及が推進されていたこと自体が大きな誤りです。福島の事故があって、こんな大きな犠牲を払ったのだからもう日本で原発が使われることはないだろうと思っていました。人生をかけてきた土地を奪われたり、故郷を離れたりで苦しい日々を送っている福島の方々を見れば、もう2度とこのような愚かしい事は繰り返してはならないと考えるのがまともな感覚ではないのですか。私はこの夏自宅をまだ1度もクーラーをつけていません。福島4号機や大飯の状況におびえながら生活するのはごめんです。子供の頃のしょっちゅう停電があった暮らしに戻ったとしても、水や空気が食べ物を安心して味わえない暮らしよりよほど幸せです。できるだけ国産の食材を買うようにしていたのに、今はそれもできません。こんな環境は間違っています。
95	個人	家事 専業	40代	女性	原発の割合を今すぐ0%にするべきです。2030年にももちろん原発0%であるべきです。ウラン鉱探掘から被曝があり労働者も被曝し原発を動かして出るゴミにも被曝する原発はなくすべきです。	原発を動かすと何万年も管理が必要な放射性廃棄物が出ます。一方ウランの埋蔵量は数十年で枯渇すると言われてます。子孫に被曝の危険、負の遺産だけを残すのが原発です。しかも従事する人には被曝し、がんや白血病になつていきます。資源が枯渇することのない自然エネルギーに転換する事が世界の潮流になるはずで、日本は早く転換し、自然エネルギーの分野で技術力を高める事が経済的にも有利な立場になり得ると思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
96	個人	家事 専業	60代	女性	0シナリオに賛成です。地震列島といわれる日本において、原発をこのまま続けてゆくことは、責任を次の世代に押しつけることになると思います。今、決断の時だと思います。	-
97	個人	自営 業	30代	男性	日本(政府)には核エネルギーに対する知識・見識が不足しているので使用しないのが望ましい。	核エネルギーの使用を0%にするのが良い。核のゴミの処分も大変。有事のとき対処能力も不定。化学的には放射性物質はなんともならない。地震国には大変不向き。なんといっても電力会社、保安院は無責任です。自然エネルギーの開発をすすめてほしい。
98	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	原発をただちに全廃すること。政府は原発ゼロに向けた行程表を早急に立案し、開示すること。	「コンクリートから人へ」と言った政府が「人より放射能」を選択し、大飯を再稼働し、未来に放射性廃棄物の山を残す道を歩もうとする事を私は許さない。以下の理由により、原発をエネルギー源として選択する事はできない。①事故リスクの膨大さ。今回の福島事故のリスクを見れば、誰が原子力を選択するか？目に見えない放射能に人々が逃げまどい、家を追われ、土地を追われ、数多くの動物が死に、、、。一般化学プラントの事故ではあり得ない。私達は半永久的に国土と民を失ったのだ。この人たちに「この失敗を乗り越えて、原発を維持、推進しよう」と誰が言えるか?!②この地震国の小国に原発はあってはならないリスク。我が家は浜岡原発から30km圏。必ず来る東海地震を抑えて、浜岡原発リスクにおびえる毎日だ。こういう不安をかかえながら作り出される電気設備って何なんだ。そんなものいらない!うちの孫に放射能がふりかかるような事態になったらどうしてくれる?!絶対許さん!!③放射性物質を生成し、未来のツケとすることは、倫理的に絶対許されない!原発推進者、政府は、この問いに答えよ!出た放射性物質、廃棄物をどうするんだ?責任取れるのか?!いったい何年生きるつもりだ?!!
99	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	広島、長崎に続く被爆地「福島」を生み出してしまった責任は全ての日本人にあります。その責任を負うことは原発をなくし、自分たちの生活を見つめ直すことです。「ゼロシナリオ」しかありません。	あのチェルノブイリのように、放射性物質が国民、特に子どもたちのいのちをむしばみ続けています、もうくり返すことは許されません。さらなる大地震の可能性が唱えられている以上、もはや原発は「危険な核爆弾」でしかありません。フランスなどとは違ってもと日本は自然エネルギーに恵まれた国。そこをしっかりと見つめ直し、安全なエネルギー政策をつくることを望んでいます。
100	個人	家事 専業	50代	女性	原子力発電の事故による被害の甚大さと、放射性廃棄物の処理を考えると、ゼロシナリオしかない。また、温室効果ガスを削減するため、再生可能エネルギーとCO ₂ を使う技術の普及推進。	・放射性物質の処理は、福島市で行われている除染の個人宅への仮置場を見るだけでもとても大変です。警戒区域や発電所内、核燃料廃棄物を考えると、費用も手間も処分する場所も考えられないぐらいの大問題です。・それに比べるとCO ₂ は、CO ₂ を使うという技術を開発できます。人工光合成は特に期待したいです。・太陽光発電はどこの家にもつけるようにして、家庭の発電はなるべく自分の家で作るようにしたい。地産池消のエネルギーを使いたい。・福島県に住んでいる者として、東京電力の発電所が福島県や新潟県にあることは、送電のロスだけ考えても納得できません。
101	個人	その他	60代	女性	原発のないエネルギー政策を真剣に取り組むべき。子どもたちにすべてのツケをまわさないように、早くに取り組んでほしい。	1986年チェルノブイリ事故後、原発立地県でもない福岡の片田舎で“原発知っちょる会”という会を立ち上げ、フクシマの事故が起きるまでそれこそ開店休業のような活動を細々とやってきました。3.11以降、『炉心溶融』かという新聞記事を見て、本当に生きた心地もせず眠れない日々を過ごしました。原発＝放射能の問題が第一義であると思います。ウラン燃料-イエローケーキをほり出すことに始まり、その鉱夫から、定期点検、廃炉作業を行う(お偉方でない)原発の作業員の方達。今、フクシマに住んでいる方達、特に子ども達への想いがあれば、原発をこのまま続けていくなどということにはならないと思います。経済優先の中で弱者への差別構造をなくすことを考えています。私達は原発立地県ではありません。何の利害もありません。ともかく、命をおびやかすものをエネルギーの中心におかないで下さい。
102	個人	その他	30代	女性	今は便利でも最終的には私達の住むこの地球を破壊することになると思うので、「原発反対」	文明が発達していくにつれ、どんどん電力を消費する生活をするのが当たり前になっていった時代ですが、今回の事故の件で改めて考えると、そのような生活を当たり前として生きている私達の根本的な意識を見直し、もう一度地球というこの大地と共存していく方法を進めていくべきではないかと思いました。この間NHKの番組でデンマークでは風力発電を推進し、完全なる脱・原発をしていることを知りました。風力もこの地球のもたらしてくれる素晴らしいエネルギーなのだ実感しました。ですから、この日本でもそのように元からあるエネルギーを利用した発電を軸として進めていくべきと考えます。
103	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	将来の子どもたちに、放射能の危険性を伝えるわけにはいきません。是非「ゼロシナリオ」を押し進め実現させてください。	原発は、現在では効率的かもしれませんが、あまりにもリスクがありすぎ、いわゆる自然災害に対しては無力です。その事をふまえて、他エネルギー開発をすすめてほしいです。日本の技術力ならば必ず、できるはずです。それが、将来の日本ひいては世界の安心安全なエネルギー政策の展開につながることはないはずです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
104	個人	パート・アルバイト	60代	男性	選択肢3の内、①ゼロを選択。意見:短期間のしかもコソコソ議論で済ませられるようなテーマではない。国民投票を呼びかけ、国民的議論とし、決着すべき。	①使用済み燃料の処理方法が確立していない。廃棄物の処理が出来ないものは、産出すべきでない。後世代に負の遺産は許されない。②福島第一原発の事故原因が解明されていない。③メルトダウン・スルーした核燃料は行方知れず。「冷温停止」に根拠がない。④原発事故により地球の大海と大気を汚染した。日本国内の問題ではない。広く世界の意見を求めるべき。⑤原発は安定的電源ではない、不安定電源である。なぜなら、出力を自在にコントロール出来ないからである。人間に扱い不能の電源は即刻廃止すべき。⑥経済に優先されるべきは、人倫であり、人命である。去りゆく人間ではなく、最も放射能被害の大きい子供たちの人命こそ尊重されるべきである。加害者＝原発(推進)ムラを解体・絶滅し、放射能汚染の拡大要因を排除するべき。
105	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオを支持します。今、私達は地球規模で人命尊重や環境問題を考えなければなりません。日本は全知を傾けて、出来る丈早く、原発依存から抜け出すべく、取組んで欲しいと願います。	核のゴミは、放射能レベルが十分下がるまでに十万年もかかるそうです。その上、日本は地震、火山、津波と自然災害の多い国土、安全性の確保は更に困難な条件が揃っています。これは「しっかりやります」とか「充分注意します」とか云う情緒や気持ちを越えた次元の問題です。人知で制御しきれないものが有るということを知るべきです。その上で、今、何が出来るのか思索を深めれば、自ずと見えてくるものが、工夫出来ることが、沢山有るはずで。政治家も、役人も、経営者も、学者も、私達一般人も、それぞれの立場で脱原発への努力をしましょう。
106	個人	無職	80代以上	男性	人命優先の見地から、「ゼロシナリオ」を支持します。原発に依存せず、更にCO2を削減する、縮小した構造社会を望みます。	未来の子供達の為に「ゼロシナリオ」を支持します。更に代替エネルギーとして化石燃料やガスに依存することなく、太陽光・風力・海水力・地熱などクリーンエネルギーの研究開発・企業化に国家規模で取組み、原発廃炉に伴う失業者や地域の衰退を救済し、併せてCO2削減を目指して社会構造を縮小し過重な電力消費から脱却した、小さな抑制された社会を構築する。
107	個人	無職	70代	男性	私は放射能の危険のない等圧法核融合炉の開発を求めます。	等圧法核融合炉は安全、無公害そしてコストが低廉であるという。実験で確認されていないらしいがエネルギー問題は子孫の命にかかわることである。可能性があるならぜひ政府で確認し政策に組み込んでいただきたい。以上
108	個人	無職	60代	女性	「環境を整えること」が原発再稼働のための方便であるのなら、私は原発に反対します。	「環境を整える」ということは、原発稼働のための環境を整えるということなのか？それは違う。環境とは私たち人間が自然界の中で共に暮らしていくために必要な空間であり、そこに原発は必要のないものである。福島原発事故のあと始末さえも出来ていないのに、原発の再稼働などあり得ようか？便利さ、快適さをおかけして高度成長をしてきた過去。そこには犠牲が伴い、それはあまりにも多かった。「もの言わぬ」ことをいいことに、自然界の生き物(生命)を犠牲にして人間の、しかも一部の人間のために利便性を追求してきた今まで。だが今、私たちの住んでいる地球さえも犠牲にしようとしていることに気づかないのか！福島原発事故を経験して多くの人たちが忘れかけていたことに気づいた。本当に必要なものは何かということに。動物や植物、鉱物そして人間をも犠牲にして資産を増やしていきたいのか？地球や私たちの健康、いのちさえも脅かしているものを何故使いたいと思うのか？私たちの望むものは夜中でも煌々と電気がつき、24時間TVが見られ、休みなく店が開いていることではない。そんなことは便利でも快適でもない。私たちは心落ちつける暮らしがしたいだけだ。それは四季があり、夜は星空が眺められる「いのち」のよしみがある自然と共に生活することであり、そこに原発はない。官邸前のデモの声「音」としか聞こえない人には、この文字も紙の「汚れ」にしかみえないかもしれない。しかし私は原発に反対する。これ以上、地球を汚すことは許されない！！
109	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年時点での原発の割合を0%にする。	原子力＝核＝は、人間が扱いに苦労している。長い期間にわたって有害物質を出し続けるものである。100000年間は管理する必要があるという映画も上映された。人間が制御＝コントロールできない物質を、しかも、有害性が明白に証明されている物質をこの地球上で使用するわけにはいかない。現在、50数基の原発があるが、そのすべてが、火力(天然ガス等)メタンハイドレート等に転用可能である。地球温暖化を防ぐために原発は必要だといっているがその理論もIPPNWが自分で言ったように、全く根拠のないものであった。今やすでに原子力発電の必要とされる理屈は存在しなくなっている。一日でも早く、ゼロにすべきである。森瀧一郎は言った。「人類と核は共存できない。」
110	個人	パート・アルバイト	20代	男性	2030年には原子力の割合を15%にまで減らすべきである	2011年の時点で発電に関して原子力に頼っている割合が多い。また21世紀の電力大量浪費型社会において急に節電をとんでも、使う電力を減らすことはほとんどできない。しかし日本にある原子力発電所はすでにあまりにも長く使いすぎているものが多く、自然環境保護の視点からも原子力発電を徐々に減らし、大量浪費型社会から決別しないとイケない。
111	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます	人間の制御できないエネルギーに手を出すべきではない。使用済核燃料の処理方法もないまま、それをさらに増やしてどうするんですか。直ちにすべての原発を止めて、廃炉処理にとりかかるべきです。それだけでも100年の雇用は確保できると思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
112	個人	無職	80代以上	男性	原子力はゼロ。CO2を太陽光と光触媒によって炭素と酸素に分解。この光触媒が研究開発されれば、化石燃料や天然ガスも使い放題。発生した炭素は、エネルギー源となる。設置場所は世界中の礫砂漠。休耕田、大震災沿岸部。	地球温暖化の原因はCO2だから、これを炭素と酸素に分解すればすべてが解決する。1972年に「本多-藤嶋効果」が発見された。これは太陽光の下で、光触媒によってH2Oが水素と酸素に分解されるという反応である。そこで、CO2も光触媒によって炭素と酸素に分解されるのではないかと考えられる。「本多-藤嶋効果」は、当初紫外線の部分でしか効果がないとされていたが、最近の研究成果では「紫～橙色」で有効になった。CO2を炭素と酸素に太陽光の下で分解できる光触媒が研究開発されれば、化石燃料や天然ガスも使い放題で、発生したCO2は炭素と酸素に分解され、地球温暖化を防げることになる。分解されて発生した炭素は、エネルギー源となる。設備は世界中の礫砂漠に設置する。国内では休耕田とか、東日本大震災の沿岸部とする。
113	個人	無職	80代以上	男性	人類が他の諸生物と共に地球上で生存を続けていく努力を人類共通の願いとすべきで、さまざまな生活様式をもつ社会、各時代の人類の中で、他の犠牲によって生活レベルの差を維持し支えていくべきでなく、人の生存条件のレベルを支える上でも、原発を零に近づけていく努力を人類共通の願いとしたい。	飢餓と飽食、無計画な人口増と一方で生存条件の低下といった現在の地球上のアンバランスな人類の生活形態の中で、エネルギーや資源の利用法が目前の諸階層の利害に即して決められていく流れに対して、国境を超えた全人類的な理解からものごとを考えていくべきであろう。
114	個人	その他	50代	女性	もうこれ以上、日本を放射能で汚されたくないの、原発は「0%」にして下さい。	まず、今まで出てきた「使用済核燃料」の処分場所や処理方法さえ確定しておらず、しかも六ヶ所村などの一時保管施設も、まもなく満杯になるということ。また、昨年3月11日の福島第一原発事故は未だに収束をせず、放射能を日本中にまき散らしており、この問題が解決をみないうちに原発を再稼働させることは、福島県民にとっても、日本国民にとっても、しいては世界中の人々にとって不安をかきたてることであり、人間の良心を無視していることだから。
115	個人	家事専業	50代	女性	2030年の原発比率は①の0%であるべきだ。	地震の巣である日本に原子炉を建てた事が土台無理だった。かねてより発電に伴う高放射能ゴミに関して非常に心配だった。福島で起こった事を見聞きしてハッキリ日本は原発を止めるべきだと思った。2011.3.11以降政府もメディアも(当然大手電気会社も!!)信用出来ず、情けない。そして、原発事故が起こっても早期修復は出来ず、誰も明確に責任を取らないと知った。節電には大いに協力する。(今もしている! 2人世帯平均が1万円/月というデータは本当か? 本当なら使い過ぎだ。ウチは福島の被災者を思いランタンと土鍋まで使い始めたが…)原発が国策とは認められない。
116	個人	会社員・公務員	50代	男性	①すべての原発を即時廃炉にして下さい。 ②福島原発事故の責任を東電、国、関係者はとりなさい。	すべての原発を即時、廃炉にしていってほしい。昨年3月11日の東電福島原発での大事故で、原発に対する「安全神話」は、くずれ去った。原発推進派、すなわち原子力村の人達で、やってきた、なれあい。どうすることも出来ない、核のゴミ、放射能、未来有る子ども達のために、一日も早く廃炉にして下さい。
117	個人	その他	50代	女性	原発0%と即刻実行していただきたい。 2030年はあまりにも長すぎると思います。	震災後、原発があれ程、危険で対処のほどこしようがないものだと感じた以上、その稼働を認めることは不可能です。電気の便利さやお金より、国民の命や健康を優先させるべきです。日本の知恵をもって、再生エネルギーへ大きくかじ取りしなければ、いつまでたっても脱原発は達成できないと思います。自分たちの子供を危険にさらしてもお金がほしい、そんなさもない日本人になるのはやめましょうよ。
118	法人・団体等	-	-	-	原発ゼロシナリオを選択。	原発ゼロシナリオを選択する理由 ・福島県の大半は原発事故で破壊されました。今後、福島に好んで移り住みたい人はいるのでしょうか。野田首相や彼の家族はどうでしょうか。 ・大飯原発で事故が起こったら、京都を含め関西が福島の様になります。節電によるいくらかの不自由は甘受しても原発はいりません。
119	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発廃止!! (地球上世界中のすべての)	原発ほどコストのかかる発電はないから! 正直に生きたいから。<人として、はずかしい人生を歩みたくないから。>脱原発!!

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
120	個人	会社員・公務員	30代	女性	地震活動が活発になっている現在、事故を収束することのできない原発を動かすことはせず、原発のための予算を再生可能エネルギー開発にまわすべき。福島事故に学び、未来も人が住める日本に変えていくべき。	原発を続ければ、使用済燃料を処理する技術のない現在、リスクばかりが増え、メリットは少ない。日本で疎まれる燃料棒を海外の貧しい国へ運ぶようだが、そのためのコストや保管のコスト、有事の際のコストを考えると決して安価ではないはず。福島第一の事故について、政府は国民に全く真実を伝えていない。隠さなければならないような事業を継続するべきではない。・パブリックコメントはネットでできるようにして欲しい。国民への周知が不足しています。意見して欲しくないからですかね？(笑) 政府、電力会社による”やらせ”は見苦しいから止めましょう！！国民をバカにするのもいい加減にして下さい！！
121	-	その他	80代以上	女性	選択肢は私は0%ですが、選択肢の設定に疑問があり、また聴取会の運営に問題ありと感じている。参加メンバーの選定はこんなもので良いのか。安易で形だけの印象がある。	・選択肢を0、15、20、25、と出せば、大部分の人は、まあ中間なら良いだろうと15%を選ぶだろう。そんなものでよいのだろうか。・核廃棄物処理が困難である以上、核廃棄物が増える原発は即刻廃止すべきだと思う。地球や人類の危機が刻々近づきつつある。それを指をくわえて見透かす所か、逆にその要因を増やす様な政策には反対です。
122	個人	自営業	60代	女性	処理に気の遠くなる時間のかかる危険でやっかいな原発より、不便でも安全なエネルギーを使い、安全な国を後世に残したい。だから「原発ゼロシナリオ」を支持します。	平和で安全で正しい方針を政府が打ち出す国になってほしい。実現のための不便や出費は国民が耐えます。原発ゼロ先進国の仲間に入りたいです。
123	個人	無職	60代	男性	私の実家も農業をやっていたので、二、三日前にテレビニュースで福島の農家で牛をかえないという事やっていました。	原発で困っている人は現地の人達です。特に農家で牛を飼っている人です。ぜんぜん見通しがつかないそうです。(住む事はできる様な所もない地域もあるという事です)政府(行政)は何をやっているのでしょうか？私家も農業をやっていたので身をつまらせる思いです。早く”ふるさと”へ帰ってやって下さい。
124	個人	無職	80代以上	男性	国全体の原発再稼働、絶対反対、速中止、廃止を！！	原発依存度①ゼロシナリオ 政府は20～30年原発を再稼働する方針ですが、福島の原発に於いて事実がはっきりした様に国民に与える被害は大変なものであり、それが永久に直るものではありません。又廃止したとしても永久に被害は残ります。是非、太陽光発電や風力発電に多くの援助を政府が出し、出来るだけ速やかに此の力によって電力を生み出すことによって、国民全部が安心した生活が出来ます。太陽光発電、風力発電に力を入れて下さい。
125	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発よりの撤退。自然エネルギー利用を最大に促進し、原子力によらないエネルギー政策を。	広島に生まれ、広島に育ちました。核を制御する力が人間にあるとは思えません。半減期そのものが長い原子力と、死すべき定め、たかだか100年の生を生きる人間とはケタが違う。意のままにすることもできず、容易に核爆弾へ変更するくらいなら、二度と広島悲劇を起こさぬ為にも、原子力は手離すものと考えます。(今だに世代を越えてDNA損傷が受けつがれています)
126	個人	無職	60代	女性	使用済核燃料の処理方法もわからず、一旦事故が起これば空気や水、大地を汚し、未来の子や孫達にも放射能の危険を及ぼす。原発とはきっぱり手を切り、一刻も早く自然エネルギーに転換すべきである。	今から30年以上前、地震国日本にある原発の危険を指摘する本を読んでいて、この日本の現状を恐ろしく感じた事を覚えているが、今年の福島の事故に直面し、その警告がついに現実起きたことに恐怖を感じた。福島でふるさとを奪われ、仕事を奪われ、家族が共に暮らすというあたり前の生活も奪われ、被爆した自分だけでなく、子や孫が将来放射能の影響をどんな形で受けるのか不安におののく人たちはもちろん、それ以外の地域に暮らす人達(私達)も、空気、水、食物が放射能に汚染されていないか不安にかられた生活を強いられている毎日である。大飯原発は政府自らが作った最低限の安全基準(免震等)も満たしていない中での再稼働など、言語道断である。命あってこそ日々の暮らし、日本よりずっとハードルの高い安全基準で万一の事故に備えているスイスも、2030年代には脱原発依存へと舵を切った。目の前の既得権益を守ろうとする人たちから、多くの日本国民に目を向ける政治家こそ、歴史に残る政治家となるであろう。目を覚まして欲しい！原発はゼロに！
127	個人	その他	70代	男性	持続するエネルギーは再生可能なエネルギーしかあり得ない。原子カムラで利益をむさぼるのは止めましょう。	未来世代にリスクを与えず、真の幸福を「自然との交流 人の絆」に求める国造りを！！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
128	個人	その他	40代	男性	「ゼロシナリオ」を望みます。再生可能エネルギー、自然エネルギーの取組みをすすめてください。	このような震災後の状態、そして原発推進する皆さんが信用できない状況が続くなかでは、原子力発電をもつことは不可能ですよ。もうやめましょう。健康な未来を残せるよう、これからは省エネルギー、自然エネルギーにかえていきましょう。経済的な負担が重くならないよう、少しでも軽くし、産業が空洞化しない方策、知恵を出しましょう。このようなやり方で地域が活性化していく方法があるはずですよ。原子力よりもその自然エネルギーを推進する事業にお金。人がシフトチェンジできるように皆で決めましょう。どうかおねがいします。
129	個人	その他	70代	男性	反原発。原発絶対反対。	そもそもこんな大事な問題を、パブリックコメントや8月12日という短期間で結論をだすなどは言語道断。時間をかけ、広く国民的議論を重ね、そして少なくとも国民投票で決定すべきだ。
130	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の割合を0%にし、自然エネルギーの活用、節電等を進めることを願います。	原発の安全性は確立していないと思います。原発を作り、運転、点検し、廃棄物を処分する、どの段階でも放射能被曝の危険があります。また地震の多い日本において、今回福島第一原発で事故が起こったように、再び事故が起こる可能性が十分考えられます。今回の事故のため、200km離れた私たちの生活にも特に食事や外での活動に多くの制限ができてしまいました。太陽光・水力・地熱、風力など、日本の技術、気候、立地には好条件がそろっており、これを推進し、節電を進めれば原発をなくせると考えます。
131	個人	会社員・公務員	40代	女性	3つのシナリオのどれかと言えば、①ゼロシナリオを選択します。但、その内容については、賛成できない/疑問に思う点が含まれています。	・地震が必ず来ると言われている国で原子力発電を選択することは、大きなリスクを伴う。その被害は国内にとどまらない甚大なもの。・ゼロシナリオを選択したときの国民の負担増の中身が不明。納得できれば負担増も受け入れうる。・今回の選択は、大きな方向性を決めるべきもの。目の前の利益だけで判断すれば、福島などの事故で見られるような広い意味での損害がまたひきおこされる。・重要な選択を迫られているのに、提供されている情報が少なすぎる、わからないことが多い。
132	個人	会社員・公務員	40代	女性	①ゼロシナリオ以外の選択しはありえない。	また大きな地震は来ます。日本で原子力発電は無理です。
133	個人	その他	40代	女性	①ゼロシナリオ	人類が生きのびるためには①しかないでしょう。
134	個人	無職	50代	男性	原子力発電はあり得ない！・電気に占める原子力発電の割合は「0%」	・電気事業法第5条を守ってほしい。計画停電はあり得ない。
135	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力安全確保は科学的に可能。エネルギー安全保障のリスクが大きく、地球温暖化問題解決が困難、コストが上昇、国民生活を支える産業の空洞化と失業率アップとなり原子力依存を下げる制約は国民生活が困窮する。	原子力は米国や欧州の安全対策のみならず、それ以上に安全にすることは科学技術的に可能である。原子力依存度を下げない選択肢こそ将来の豊かで成長する日本を実現する。今回示された「地球温暖化」「GDP」「産業別影響等」「電力価格等」「失業率」等の予測データはすべて原子力依存度を下げると国民生活と経済に影響するものであり、消費税増税と比べて比較にならない深刻な影響となり社会保障も維持できない。また、自前のエネルギーがほとんどない我が国の現実を正しくみることが必要で多様なエネルギー源の確保はエネルギー安全保障を確実にする。再生可能エネルギーの合理的達成可能な増加は望ましいが原子力の代替とならない。
136	個人	自営業	50代	男性	たとえ事故がなくとも、原発は核廃棄物を出し続け、これを抜本的に処理する技術を我々人類は持ちませぬ。核エネルギーに依存しない社会を我々は目指すべきです。	-
137	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電所を閉鎖して下さい。日本人が生き残れるために、日本人が住み続けられるように。大飯発電所はすぐに止めて下さい。核廃棄物、いりませぬ。	福島の方々、放射能であんなに困っているのに、なぜ原発を再開するのかわかりませぬ。議院の定数を減らし、無駄なダムを造らず、自然エネルギーの開発にお金を使って下さい。死んでいった、ペット・家畜、哀れです。人間の勝手に命を奪われました。民意の届く日本になってほしいです。専制君主はいりませぬ。野田さん、あなたは、もういらぬ(野田)のだ。
138	個人	会社員・公務員	40代	男性	①ゼロシナリオを選択します。	2030年では遅いと思う。地震発生が増す中で今すぐにエネルギー環境戦略を見直して原発ゼロを進めるべきだと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
139	個人	家事 専業	40代	女性	①ゼロシナリオを選択	2030年では遅いと思います。地震や自然災害は明日おきるかもしれないのに。
140	個人	無職	80代 以上	女性	①ゼロシナリオを選択	2030年では遅すぎます。
141	個人	無職	60代	女性	原発は0にする。当然外国にも輸出はしない。現在有る原発はすべて廃炉にする。新しい原発は作らない。高速増殖炉「もんじゅ」は再開せず廃棄する。	人間が制御出来ないものは、作ってはいけない。何十年、何百年かかる放射能の無力化など、子、孫達に残すことは出来ない、すぐに止めるべき。核廃棄物処理場が決まらないのであれば、国会議事堂の地下に作ったらどうか、そうすれば、議員達に地元の人間の気持が理解出来るのではないかと思う。原発は即刻やめるべきだ！！
142	個人	無職	60代	男性	非常時に人の力で制御出来ない物は今後の不安、原発は不用、0%へ。	未来の子供達を不安がない生活に！
143	-	-	-	-	-	「エネルギー、環境に対する選択肢」について これからの日本は「原発ゼロ」です！！原発は悪魔です。一度暴走したら、人間の手におえません。国は急いで安全でクリーンなエネルギーを開発して下さい。日本人の頭脳なら出来ません。新エネルギーを開発すれば、経済の活性化になります。首相は財政赤字は将来の子供につけを回すと言っていますが、核のゴミは残して良いのでしょうか？矛盾しています。将来の子供達に美しい山、川、海を残してあげたい。
144	個人	その他	70代	男性	1945年アメリカに原爆を落とされ、時の為政者と国民は苦しんだ。なのに、野田首相は、先頭に立って、「私の責任で、大飯原発を再稼働させる」と云った。世界に向けて宣戦布告したのだ。	今の日本人はダルマの難民ではない。福島第一原発事故の原因究明は終わっていない。原発は稼働すべきでない。電力会社の株主のため自然エネルギーへの投資に転換をすすめる。諸々の問題提起が多いからベターなことは簡易には答えとしてでない。だから次のことで日本の空に世界の海に放射能汚染をやめてもらいたい。①停止した原発は運転再開せず廃炉にする。高速増殖炉「もんじゅ」は税金を喰いすぎた悪魔です。廃棄する。②青森6ヶ所村その他再処理工場の廃棄する。③小水力発電、波力発電をすすめ火力発電の石油は医学や農業に使う。
145	個人	家事 専業	70代	女性	未来に目を向けて、原発の恐ろしさから、抜け出したい!!	世界中の目が、被爆国日本が、福島3.11大事故を、注視しているか?と思います。ドイツは聞けば、原発可の国だったそうなのに、早い時期に(ノー!!)を打ち出され、私は日本もそう有るべき、と答を待っていましたが全く想像外の方に再開次々発せられ、なさないです。孫の…未来の事が心配です!!エネルギーも日本の頭脳をもってすれば、島国故海、山川と風を得る地豊富、太陽熱等併用し廃坑になった人身事故も今なら克服出来るのでは?と、考えてみたりしています。見えない、臭わないこの恐ろしい放射能は、何万年も威力持ち続けるとのこと、どうして地球の存続を無視するのか?人間が元気で居らずどうして国が保たれるのか?トップの方々に考えて頂き度く、切にお願い致します。たく筆とりました。
146	個人	自営業	50代	男性	事なかれ主義の政府、政治家、東電、東電の株主。	福島第一原発の設備は疎漏で暫定安全基準は極めて緩く事故の原因究明の価値は無く、実施すれば恥の上塗りとなる訳ですから東電が原因究明に着手するはずありません。設備に防水扉は無く、発電用ジーゼルエンジンは低い位置にあり、予備現用も同様の位置さらにエンジンのスノーケルは無く燃料は海っぱり、ペントダクトを誤配管、まったく何の技巧もありません。運転している職員は緩急そのもので、その証拠が放置されて未だ原発の不良設備です。さらに邪説詭弁を弄し牽強付会、国民に対する斟酌のかけらも無く放埒奢侈やりたい放題にさせて来た政府政治家東電の株主にも責任の一端があります。今や国民は政府・政治家・東電を訝り激昂していますがさらに断層上に建てられた大飯4号機を起動させ甚だしく国民を愚弄している。これ以上の破倫、国民の愚弄は断じて許されない。国民がいつまでも阿ると慢心していると最悪の終章を迎えると思慮される。居ずまい直すのは今しか無いのではないだろうか。原発はすべて停止すべきです。
147	-	学生	10代 以下	男性	自然エネルギー、風力、太陽光、地熱、波動、潮位などの発電及び高効率蓄電設備を中心に脱原発を実施。	僕の家では鉛蓄電池120A/Hを太陽光発電で照明:オーディオ、TV等の小電流機器は商用電源、東電等が必要としません。電機メーカーやコンデンサーメーカーなどに原発に行く金額の一部でも研究費として提供すれば僕の家より高効率で良い設備が作成できると思います。僕は超大容量電気二重層コンデンサーに着眼しています。たかが電気に多くの人の命をかけるのは、愚かすぎます。原発を停止、廃炉にして安心しましょう。
148	個人	無職	80代 以上	女性	国の2030年時点での原発の割合の0%に賛成です。それまでに危険度の高い原発から計画をたてて順次廃止して行くようにしてもらいたい。	大飯と志賀の敷地内を走る活断層については、特に正確な調査を希望します。結果は一般に正しく報告するように。太陽光、風力、水力、海洋波、地熱などの発電計画研究に予算を多く組んで国策として安心安全の電力を供給して下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
149	個人	無職	50代	女性	2030年時点での原発の割合は0%を目標にし、それより早ければ早いほど後世のためにもなり、処理する現世代も楽になる。原発の輸出は日本という国がうらまれることになるので禁止する。	①日本はウラン輸出国ではないので、経済的にその点で原発をおし進める必要がない。②CO2排出による地球温暖化より、直接原発の温排水で海をあたためていることで日本の環境を悪くしている。③技術が不完全である。今は放射性物質が自然に放射線と熱を出してしまうまで待つしかない。放射線を出させたり、すぐ止めたりできるのでなければ、原発は実用に使うべきでなかった。事故の場合は勿論、通常運転時にもウラン鉱石を掘る所から発電所で何をするにしても、放射線廃棄物がたまるばかり。どうしようもない。④そんなやっかいものの原発を他国に輸出すれば、いずれ日本がうらまれる事態になる。それより公害対策技術・製品や自然エネルギーの技術・製品を輸出して、尊敬と収入を得たらいいと思う。
150	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発の割合は0%にすべきです。理由は世代間共生できぬエネルギーだからです。稼動すれば放射性廃棄物が生じ、恩恵を受ける世代が、処理できず、半永久的に、環境を汚染しつづけるからです。	仮に火力発電所が爆発しても、ダムが決壊してもその被害のために何十万人が、住む所を奪われ、後々も、帰れないことはありません。帰る時に防護服やマスクに身を固め、時間制限があり、子供達に甲状腺など健康調査を何十年も追跡して行なうことありません。原子力発電は津波・地震がこれほど多い日本だからこそ、使ってはいけない発電方法だと思います。既得権益や安全保障という盾を持ち出す前に、自分の子孫や日本の将来を真剣に考え、環境に放射能を出すエネルギーから自然エネルギーへの大転換を緊急に実行すべきです。原発の研究費やPR費、寄付金、今まで推進してきた学者、政治家名を公表すべきです。責任の所在をはっきりさせれば、推進する人や政党は、いなくなると思います。
151	個人	無職	80代以上	男性	原発の安全神話は完全にくずれ、危険な放射能は末代まで命を犠牲にすることでしかない。従って、ゼロシナリオを選択することが賢明である。	1.政府がさきに示した2030年目でのエネルギー対策が3選択肢としてあげているが、あくまでも、依存15%シナリオを志向しているものと思う。2.先ずは、大飯は福島事故検証が必要であり、当然のことながら、ゼロシナリオしかないということで、国民の声はそれを望んでいることは、市民のデモ規模からもうかがい知ることができる。3.原発事故は、人災であり、子どもたちに放射能を残すことになり絶対に続けてはならない。4.以上の理由から、一市民として、これからもたまたかいを続行していく決意をさらにかためたところである。
152	個人	その他	70代	男性	エネルギーを使用するのは、人間のよりよい生活環境を創り出すことにある以上、それが人間に害を及ぼす結果は招いてはならない。	人間はその誕生直後から火のエネルギーに始まって、遂には原子力(核)によるエネルギーをも創造するに至った。しかし、原子力(核)によるそれは、これによって生じる廃棄物の処理法、場所も確定せず、さらには人間に放射能による重大な被害をもたらすに至った。よって、私たち日本においては、原発エネルギーは0ベースとし、自然エネルギー創出に力点を置く政策への転換をしなければならぬと考える!!
153	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は0%に!	今すぐ0%にして下さい! 危険で高コスト、未来にツケを残す原発は人類の恥です!原発は0!
154	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は0%に!すぐに全て止めて廃炉にして下さい。	1)原発は、なくても電力は足りるので、原発は必要ない。2)原発は、正常稼働させるだけでも、莫大なコストがかかります。危険です。
155	個人	無職	80代以上	女性	原発の割合は絶対0%にすべきである。	原子力の平和利用という美名にだまされてきました。しかし、福島原発の爆発で思いしらされました。国はその反省も罪の意識も無く、大飯原発を再稼動しました。私は行けるものなら国会や首相官邸での脱原発のデモに参加したい思いでいっぱいです。代々木での脱原発集会にも…。その時坂本龍一氏が「たかが電気の為に命をさらさなければならぬか」と呼びかけられた。私の身近かな若い女性も幼児を守る為に必至に勉強しています。これからは自然エネルギーに代えて下さい。大方の国民はエコロジーに協力する気でおります。
156	個人	家事専業	60代	女性	大飯原発はすぐに停止し、すべての原発はすべて廃止すべきです。	・人の力で制御出来ないものを動かしてはいけない。・次の世代、その次の世代に大きな負担を負わせる事をしてはいけない。
157	個人	無職	60代	男性	原発は「全基即廃止」とする。高速増殖原型炉「もんじゅ」及び青森県六ヶ所村再処理工場の即廃止。	①人間の制御できないもので事故があれば危険で近よれないものは、動かすことはしてはならない。②使用済み核燃料の直接処分を早く進めること。③原発「0」の当分は、石炭とLNGの火力でカバーし、早く自然エネルギーを増やしていくこと。④放射能被害により妊婦だけでなく、その子供、孫まで遺伝子が傷つく恐れがある。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
158	個人	家事 専業	50代	女性	①ゼロシナリオに賛成ですが、2030年に原発0でなく、すぐに原発0%を望みます。日本列島どこでも大地震が起きてもおかしくないと言われている現在、福島原発のように巨大地震が起きてからでは遅い。	大飯・志賀・敦賀など多くの原発直下に活断層の可能性も大だし、福島原発も津波の前に地震で配管が壊れた可能性も指摘されている。こんな危険いっばいの原発を動かすのは、国民の生命を軽視していると思えない。
159	個人	無職	70代	男性	40年以上過ぎた原子炉を次々と廃炉にし、新しい原子炉は作らず、将来的に0%へ。	1.人間の力で制御できないことは、福島で明らか…。 2.電力の自由化(風力、水力、等自然再生エネルギー利用)により、原発は不要である。 3.活断層上のもや自然災害や人災による事故が起これば悲惨。
160	個人	無職	60代	男性	原発は即刻停止すべきである。原発は人間がコントロールできない怪物であり、電力の為と言えど稼働すべきでない。福島県民の現状を見ればおのずと理解できる筈である。産業の為とか生活の為は原子力村の詭弁である。	そもそも原子力発電は終末処理の方法のない、底抜けな発電方法である。どんな事にも最終的な処理方法があるものである。それは放置しても最終的には、地球・人間・自然などに影響がでないようにするのが本来の姿である。しかし原発は通常の方法でも安全な処理方法がいまだ確立されていない。もし、万が一第二の福島が惹起した場合、日本発「地球の終末」になってしまう。昔の小説で「渚にて」と言う原子力戦争で地球が壊滅してしまう話があったが、まさに今はその状況と言える。完全な原発コントロール方法が確立されるまで原発は停止すべきである。原発事故で地球を死の惑星にするくらいなら、江戸時代に戻って生活する方を私は選択したい。
161	個人	無職	60代	男性	2030年の原発比率0%案に賛成します。福島原発の大事故により美しい国土と国民の生活を破壊した原発は直ちに全停止すべきであり再稼働も大反対。	核は人類はコントロールできないことがはっきりした。しかも既に発生して処理できずにいる核のゴミ、廃棄物処理をまず解決すべきで、すでに将来に向けて大きな負の遺産を残してしまっている。再稼働して万が一にも事故が起これば小さな日本国に住む所は無くなる。地震大国日本に原発はあまりに危険すぎる。直ちに“ゼロ”にすべき。電力会社維持の為の再稼働をせずエネルギー問題を切り口に(発電電の分離、再生エネルギーの活用等)、国民生活のあり方(スモール日本)を問い直すチャンスにしたい。
162	個人	家事 専業	60代	女性	原子力発電所の再稼働反対します。それから原子力発電所を0にして下さい。政治家やお金持ちの経団連は経済第一と言われるますが、あのバブルそんなに良かったですか？もう、あれは来ません。私自身は四人の子育てで、バブルは来なかったですけどね。	昭和18年生まれです。広島、長崎、あれだけ教育で教えたではありませんか？それなのに、どうして原子力発電所なんて造ったんでしょう。私らの年代放射能の恐さ一番知っている年代になったのに、野田総理はじめ各政治家の皆さん、子供や孫いないのですか？可愛くないんですか。日本人なくなりますよ。経済界の皆さんも然りです。不思議ですね。放射能本当に恐くないですか？私はこの年になっても恐いです。食べ物も水も全て、気を付けてます。お金より命です。貧乏は恐くありませんよ。大丈夫です。昔は原発なくても生きてたし、世界でビリでものんびり生きれば良い。
163	個人	家事 専業	60代	女性	原発依存度0%にする！！	・放射能汚染で影響の大きい未来の子供達のために原発(再稼働)に反対です！！ ・原発事故収束もしていないのにありえません。 ・何万年もかかる使用済燃料。 ・推進している政治家や原発関係者(御用学者、保安院、安全委員など)が死んだ後でも、問題は解決していないし、誰も責任は取らないし取れないでしょう。 ・安全なエネルギーに変えるべきです。
164	個人	家事 専業	50代	女性	放射性廃棄物の課題を残し、未来を担保に運営する原発はいりません。命にまさるものはなし。命をおびやかす原発との共存は無理です。時間、費用がかかっても自然エネルギーに移行していく道しかないと思います。	「反省と責任」「情報の公開」「事故の影響の拡大防止」この三点ができない国で、原発運営は無理です。
165	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	原発はなるべく早くやめる。化石燃料による火力発電も減らしていく。自然エネルギーをふやす。生活様式をその範囲の、身の丈に合ったものにしていく。	・人の幸せは物や金の豊かさではないことがはっきりした。人が人間らしく、つながり合って心豊かに生きるということを基本にしたエネルギー選択にすべき。 ・次世代に負担を残すなど、将来の笑いものになる。情けなさすぎる。後世に負担を残さないエネルギー環境選択をすべき。 ・上記2点から、われわれ人間の身の丈に応じた選択をすべき。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
166	-	-	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対して意見。少し問題があると思うが私は「原発ゼロシナリオ」を支持します。原発は最悪の発電方法だと思うから。	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対して意見を述べさせていただきます。私は「原発ゼロシナリオ」を支持します。しかし、この「ゼロシナリオ」にも以下の問題点があると考えています。①原発ゼロに対しての期日が明記されていない事 ②省エネの割合が低い ③原発をゼロにすれば、温暖化対策に不備が出るような書かれ方がなされている ④核燃料の再処理の可能性を残している 等等です。ですが、私は脱原発を支持していますので、用意された3つのシナリオの中で、これ以外の選択肢はありませんでした。原発を即刻全部停止し、廃炉に向けて取り組む事。再生エネルギーへの転換への政策を導入する事を求めます。原発は「安全性」「環境破壊」「コスト」などの問題に関しても、一番最悪な発電方法だと思います。雇用や経済的問題でも、原発によってもたらされる被害は甚大で、対処不可能にちかい事は福島原発事故をみても明らかです。すみやかに原発を全停止して、再生エネルギーへの転換を推し進め、その間は「節電」や「コンバインサイクル発電」などで繋いでいくべきと考えます。これ以上、「核のゴミ」を未来に残してはいけませんので、よろしくお願致します。
167	個人	無職	70代	女性	今地球に日本に必要なエネルギーを考える。0%をめざす。	今の日本の現状からエネルギーを考えると、まず原発は第一に危険であるため回避は必然である事、自然災害の多い国である為、エネルギー採取の際の設備を安全に考慮しなければならないと思う。どのエネルギーを利用するにもリスクは伴うが、今回の原発事故の影響を見るにつけ原発ほどリスクの高いものはない。今、世界中の原発マフィアがむらがるわけは金儲けの為にしよう。地球全体の安全、クリーンな環境を考える時、原発マフィアはまず消え去らねばならない。太陽エネルギーを第一と考えます。その開発と安全な設備の為にさらなる研究がなされる事を願っている。
168	個人	無職	70代	女性	50年、100年後の子供達に負の遺産を残さないため、2030年まで0%にする。	つい近視眼的に考えがちである日常があります。存分に電機を使いたいというよう。しかし、将来の子供達のために、負の遺産、借金を無責任に残さない覚悟をする。
169	個人	無職	40代	男性	2030年までに、日本の原発を0%にする、について、パブリックコメントを求める。	-
170	個人	無職	50代	男性	自然エネルギー100%をめざして。	-
171	個人	無職	70代	女性	日本の原発を2030年までに15%にする。	-
172	個人	無職	60代	女性	原発でないエネルギーをもっと研究すべし。	エネルギーのために、健康が害されることは、絶対にあってはならないと思います。
173	個人	自営業	60代	男性	原子力発電の割合を0%にして下さい。地球温暖化防止の為、公共交通(鉄道等)の充実、カーシェアリング、自動車交通の充実を図って下さい。	・原子力発電は安全性が確保されていません。又、発電により廃出される放射性物質は処分方法が確立されておらず自然の循環の中に組み込まれないもので溜まる一方です。こんなもので先々迄発電できるはずはありません。先々のことを考えて下さい。・地球温暖化防止のため鉄道等の充実、カーシェアリング、自転車交通の充実を図って下さい。・電力の使用量の削減の為、使えば使う程料金が安くなる工業用の電力料金体系を一般家庭の従量制にしてもらいたい。電力の使用量のピーク時が有るのでそれをなだらかにするピークカット作戦を実行せられたい。
174	個人	無職	60代	男性	-	政府の「エネルギー・環境会議」のシナリオは、2030年に選択肢を設けていません。福島原発事故は未だ炉心の状況も分かりません。私は、2030年と言わず、直ちに0パーセントにすることを強く求めます。
175	個人	無職	60代	女性	0%です。2030年時点といわず5年以内ですべての原発をやめることにする。人類史上、記録に残る事故を起した以上、続けることはありえない。	・先進国と自負するなら、環境に最大に留意すべし。(ドイツに出来て日本に出来ないという理由はない)・原発以外の手段でエネルギーを生産出来るならそれに対して税金を使うことは納得できる。・世界の中の小さな島國で原発の事故におびえながら生活することは将来に対しても不安は消えない。・今苦しくても縮小していかなければ、原発の設備のある地域は転出は多くあっても転入する人が少なくなり、発展は望めないことに気付べき。原発以外のエネルギーで雇用をふやせ。
176	個人	パートアルバイト	20代	女性	2030年時点での原発の割合を0%にして下さい。	2030年時点での原発の割合は0%を希望します。日本人であれば今回の原発事故は、東電、政府、マスコミ、利権に群がるものだけでなく、危険だという認識はあれど事が起こるまで、無関心であり、声をあげなかった国民にも罪悪感がある人は私を含め多いと思います。結局のところ、責任がとれない事には誰も関わりたくない。原発をやめ、別のエネルギーを模索していてもやはり同じように行き過ぎれば別の新たな問題点が出て来るのではないかと。解決は一人一人が消費を少なく努力するしかないのだから。エネルギーにしろ食料にしろ需要と供給、過剰じゃないか、国民と話し合ったらいい。

177	個人	無職	60代	男性	<p>①原発割合をゼロにする(大事故収拾不可。人類生物を減ぼす) ②蓄電池開発等による再生可能エネルギー安定化、普及 ③再生可能エネルギープラント等を輸出 ④太陽光促進付加金等は普及と共に高くならないはず</p>	<p>①原発割合をゼロにする。(放射能大事故収拾不可。人類、全生物を減ぼす) ・原発を制御できるという考え方は、人間のおごりである。『人間は努力はするが、間違いを起こす動物である』事を忘れている。・大自然の諸現象(地殻変動、気象現象等)は人間の浅知恵を超えており、予測不可能・何万年という永い年数の物差しで未来を見れば、想定外は膨大な件数で起る。・一度、放射能漏れ大事故が起れば、人間は収拾したくても近づけない。・再び、フクシマの様な大事故は、特に、大地震発生危険が真近に迫っている日本では再稼働は許されない。やってはならない。②蓄電池開発等による再生可能エネルギー安定化、普及促進・太陽光発電の例で言えば、昼間太陽の出ている時などに充電し、夜間などに、放電(電源)として利用する。風力発電もしかり、風のあるとき充電、無いとき放電(電源)として利用。その他の発電方式にも蓄電池を利用。・安全で、効率の良い、手頃価格の蓄電池を開発、普及する。家庭向け、工場向け、医療機関向け、その他必要な所向けに。日本の技術の粋を集めれば可能である。既に、車では300km以上走行可能車出現。太陽光充電、無公害車等を利用可能。蓄電による電車も出現している。・但し、安全策は要の一つ。感電死傷事故が起きないシステムを構築する事が重要。蓄電とは、別だが、・太陽熱温水器(家庭用)：効率の良いものが出来ているもよう。普及補助政策を計る。③『再生可能エネルギープラント等(創、蓄、省エネシステム)』を、世界に輸出。・日本は、フクシマ原発事故を教訓に、原発輸出政策をやめて、再生可能エネルギープラント等を開発(安全、効率良好、手頃な価格の蓄電池開発を含む)をして、輸出すべきである。放射能の危険にさらされず、安心して誰もが従事できる。世界から、尊敬される日本になってもらいたい。日本の技術の粋を集めれば可能である。 ・福島第一原発事故を収拾できない日本が、ベトナムなど、開発途上国などに、捨て場の無い核のゴミも産み出す原発を輸出しようとしている。子供にも説明できない事をしようとしている。開発途上国などは、放射能の恐ろしさを知らない人が大多数である。原発は非人間的である。絶対に日本は輸出してはならない。・日本のエネルギー政策を、特に、いずれ先細りとなる、歓迎されない原発から再生可能エネルギー中心の政策に転換すれば歯車が回りだし、産業界、政財界、金融界、原発地元にも利益がもたらされ、そのモードになって動き出し、経済も雇用も、発展する。今、発展しないのほ、政財界などが、原発政策を捨てられず、固執しているからである。◎原発関連産業に従事している人達などの生活を保障するべく、『再生可能エネルギー中心の産業』に希望すれば、従事できるような政策に転換すべきである。大飯原発再稼働は、国民生活のためと言うより、内実は、関西電力の会社維持、関連産業経営維持、関連金融機関維持、地元住民の生活、収入防衛のため、大地震、大津波による放射能危機を危惧しながら、再稼働させたものと思う。ほぼ電力は足りており、政府が呼びかければ、夏場も、国民のいっそうの節電協力が得られ、一方、各企業は自己防衛のための自家発電機を用意しており、そのように乗り切れる状況の中、再稼働は強行された。◎一部の電力確保が必要な医療機関等の保護、電力消費特殊企業の保護、個人健康保護世帯の保護は、政府及び電力会社等が、供給電力を保護する政策を取れば、保護は可能である。◎再生可能エネルギー中心の政策に転換する場合など、特に前述前項下線部の補完しなければならない重要案件(企業存続上、生活上、医療等生命維持のためなど、保護の必要ないもの)を政策課題として、対応策を早急に検討、実行していかなければならないと考える。④太陽光促進付加金などは普及とともに、高くならないはず。・太陽光促進付加金など、再生可能エネルギー普及のための各家庭個人負担金が、再生可能エネルギーが普及するほど高くなり、負担が苦しくなるほど、高額になるというニュースが流れていますが、これは本当にそうなのですか?・もし、本当たとすれば、再生可能エネルギーで生み出される電力やエネルギーの果実(利用代価)はどうなるのですか? 電気の場合、利用すると電気代を払っています。そのお金は、太陽光促進付加金などと、相殺できないのですか?・太陽光促進付加金などが、高くなる原因は何なのですか? 原発政策を維持するため、原発で発電をし続けるため、太陽光発電で発電した電力は関係なく無視されるからですか? 太陽光、風力発電等にかかる設備投資補助金などに、一時的に使われる部分があるとすれば、それは、やむをえない事と思いが納得しますが、原発政策維持に使われるのは絶対に反対します。・太陽光、風力、その他再生可能エネルギー方式が普及され、原発は再稼働させず、蓄エネ政策(蓄電技術など開発)、省エネ政策、『節電国民的運動』を行えば、火力発電もその分、減って、火力等の燃料(代)が、少なくて済むようになります。そうすれば、その少なくて済むようになった分を、太陽光、風力、その他再生可能エネルギー方式促進等の費用に割り当て、太陽光促進付加金等の費用を高くしないでするはずで。・原発は廃炉にするまで、30年位、管理上かかるのは承知しています。廃炉にすれば少なくとも、稼働させるときよりは、費用がかからなくなると思います。その分も安くできます。以上です。 全地球の生命、ふるさと、自然を救うため、御配慮を切に願います。</p>
-----	----	----	-----	----	--	---

178	個人	無職	80代以上	男性	<p>原子力発電の比率を20～25%とすべきである。日本人の英知を以てすれば、今回の苦難は必ずや克服できよう。太陽光発電や風力発電は雨天時や無風時に力を発揮できない。</p>	<p>以上の目的の為次のことを提案する。① 原子炉建屋の強度を増大し、内部で水素爆発が起きても破損しない構造とすべきだ。② 原子炉建屋の内部に窒素ガスを充填できる構造とし、緊急の場合は人員が避難したのち、窒素ガスを封入して爆発を防ぐ。③原子炉緊急停止システムは非常用ディーゼルが使用不能の時は所内電源(バッテリー)のみで動くようなシステムとすべきである。④ BWRとPWRの安全に対する強度甲比較 ⑤ 中国では13基が運転中、建設及び計画中は53基であり、韓国では20基が運転中、建設及び計画中は8基であり、日本が脱原発になればエネルギー小国になってしまう。このことは産業力の低下、国民生活の沈滞につながっていくのではないか。どう考える2030年の日本のエネルギーと環境 杉並区 無職 能一彦(83才) (主旨)私としては3つのシナリオのうち原子力発電の比率を20～25%とすることに賛意を表します。太陽光や風力発電は一生懸命に開発を行っても、さ程のエネルギーを得ることが難しく雨天の時や無風の時などムラが多いので主流になるほどの期待はできません。また火力発電も、石油価格が不安定であり、温室効果ガスの削減もあまり期待できません。原子力発電については日本人の英知を以てすれば、他の原子力利用国家とも協調して、今回の困難は克服できるものと考えます。 I. 原子力発電の安全確保に対する反省と対策 (1)原子炉建屋は堅固であったか 福島第一原子力発電所4号機の事故後の全景写真が先日新聞に大きく掲載された。その惨状を見るに感無量という外はない。建物内で水素爆発が発生したのが原因ということであるが、建物が破壊しなければ、これほどの広範囲の地域に大きな被害を及ぼさずにすんだのではないか。原子炉圧力容器に異常が起きても格納容器で受け止めて被害を最小にするという考え方であると思うが、格納容器の外で爆発が起きたら、どのような事が起きるのであろうか。想定外ではすまされないことである。この対策として考えられる事は、原子炉建屋の構造を堅固なものとし、内部で爆発が起きてもこれに耐えるようにする事が第一である。福島第一発電所4号機の事故後の写真を見ても鉄柱と鉄柱の間隔はかなりあるように見えるし、壁の厚さも写真ではよくわからないが、薄いように感じた。原子炉建屋はどれ位の内部圧力に耐えられるよう設計されているのか。再運転で話題になった大飯原子力発電所の原子炉はPWR(加圧水型)と言って福島第一発電所のBWR(沸騰水型)と構造が異なる。BWRの原子炉建屋は普通のビルと同じく直方体であり、PWRの建屋は屋根は半球形であり、壁面は円筒形である。勿論種々の条件にもよるが、どちらが内部爆発に耐えられるのであろうか。(2)内部爆発を防ぐ方法 原子力建屋内部での爆発を防ぐ方法として人員を建屋から避難させてから建屋内部に窒素ガスを充填させ爆発を防ぐ方法がある。既に種々の設備で実用されているが、原子炉建屋に応用するとなると、かなり大型になるが、決して不可能なことではない。今回の事故は非常用電源設備が津波により2台とも使用不能になった事であるが、更に原子炉建屋内に溜まった水素ガスの処理が設計的に手抜きがあった事と原子炉建屋が構造的に脆弱であったと断言せざるをえない。(3)非常用電源設備の十分な確保 非常用電源設備(ディーゼル電源設備)が津波の為2台とも浸水したのが、今回の直接原因であり、各電力会社は全ての原子力発電所の非常用電源設備を高所に移すことを検討されているようだが、ぜひ実現して頂きたい。ディーゼル発電機が2台とも運転不能の場合には、緊急停止系のみは、所内電源設備(バッテリーによる)に切り替えて運転できるようにシステムを変更すべきではないか。 II. BWRとPWRの比較 今回の事故はBWRで起ったものであるが、PWRは心配はないのであろうか。有識者に両者の安全性の比較をお願いしたい。今迄は電力会社やメーカーに対する遠慮もあって十分な比較がなされていなかったのではないか。BWRを使用している電力会社がPWRに、PWRを使用している電力会社がBWRに変更を検討してもよい時にきているのではないか。 III. 世界の情勢(2012原子力年鑑による) チェルノブイリの事故をおこしたロシアでは事故の反省をしつつ28基が運転中、24基が建設または計画中であり、スリーマイル島の事故を起こしたアメリカは104基が運転中、9基が建設または計画中である。中国では13基が運転中、建設および計画中は53基であり、韓国では20基が運転中、建設および計画中は8基である。フランスでは58基が運転中で1基が建設中である。脱原子力を表明しているのはドイツ(現在17基が運転中)とスイス(現在5基が運転中)である。ドイツは10年計画で脱原子力を表明しているが、本当にできるのかは今後の問題であるので、注意深く見守りたい。日本が脱原子力を表明すれば、エネルギー小国となり、産業力の停滞、国民生活の沈滞をまねく。</p>
-----	----	----	-------	----	---	---

179	法人・団体等	自営業	60代	男性	<p>全原発の即時運転停止を求め、原発に頼らない(0%)エネルギー供給システムに切り換えるべきです。原発の安全規制に信頼性が全くありません。</p>	<p>①立地町住民の共通の思い 立地町に住む町民といえども、福島原発事故の惨状を見て、「原発は恐ろしい！」と誰もが思いました。たくさんの人たちが「原発が生み出す利益」にあずかってきたとは言え、あの事故を目の当たりにして、「いのちの方が大切だ」、「故郷を捨てて逃げることはできない」と、多くの町民が思いました。しかし、「原発は恐ろしい」という思いと、「原発が無くなったら雇用はどうなるの」「自治体財政はどうなるの」という思いが錯綜し、出口が見えない不安に駆られています。私たちは、原発に頼らないエネルギー政策を国がしっかりと定め、立地地域の原発依存経済からの脱却方法を議論し、「廃炉」や「使用済み燃料保管」問題など、現時点では解決不可能に思える課題に取り組むことが必要だと考えています。立地町で長期間にわたり脱原発を目指してきた者として、私は、過去の様々な理不尽な行為(脅かし、商取引の排除、等)をリセットしてでも、脱原発への課題解決に向けて前向きに取り組むことを自分に課しています。②耐震安全規制 立地地域に住む人たちの正直な思いに、「古くなった巨大な原発が、大きな地震の揺れに襲われたら耐えられるのか」ということがあります。安全審査では「単一事象」の破損しか想定していませんが、誰に問うても、「地震により複数箇所が同時に破損する可能性が高い」と答えるでしょう。しかし、そうなった場合の「収束マニュアル」がないというのですから、これは原発の運転をするごと自体、許されない経済的行為であると私は考えます。耐震評価の「断層モデル」なる式の使われ方を見ると、私には、原子力を扱う人たちは「耐震偽装」を行っているとしたかと思えません。断層モデルでは、震源断層を長方形の断層モデルで近似的に表現します。断層面で強く固着している部分を「アスペリティ」と呼び、ここから出る強い地震波が原発サイトへ伝わる過程を模擬します。この評価式は一種のシミュレーションであり、地震動を正しく評価できるように見えますが、断層モデルの式やパラメータの設定法によって過小評価されています。例えば国の原子力安全規制に使っている式は、中央防災会議が用いている式による地震規模の評価よりも、4-5倍も過小評価されるケースがあります。では、なぜ中央防災会議が使っている式に統一して、安全側にたった断層評価に切り替えられないのか。それは、「そうすると原発の運転に都合が悪くなるから」だと思えないのです。大飯原発直下にある破碎帯が「活断層の可能性がある」と、地質の専門家によって指摘されています。大飯原発東岸を走る2つの海域断層と陸域の熊川断層の3連動評価も、オープンな議論がなされず、世論の不安を無視して、国や関西電力は大飯原発再稼働に踏み切りました。これらのことは全て共通しています。国民の安全よりも、電力会社の収益が優先するとの判断に他なりません。同時に、福島原発事故による被災者たちの苦しみを無視することであり、福島原発事故から何も学んでいないことであり、私にはとうてい許すことができません。③情報公開と表現の自由 立地地域でアンテナを張っていても、求める情報はなかなか入手できません。電力会社や国が、原発に関する情報を独占しているからです。私は平成10年から18年まで、2期8年間、美浜町議会議員として、関西電力に何度も個々の情報公開を求めてきました。10数回以上にわたります。一度たりとも求める資料を得られたことがありません。私達の町では、私達が企画する原発関連の情報を新聞折り込みで町内に伝えることができるのですが、他の立地市町ではそれができません。電力会社や国の「安全PR」は、多額の費用をかけてふんだんに成されるのですが、原子力を批判する側の情報は、発信を規制されています。理不尽です。立地町で大きな「動員」をかけて、電力会社や原子力安全・保安院等の「安全説明会」が行われますが、一方的な「安全説明」だけで、批判的な意見は「質問」という形でしか許されず、時間的制約を受けて、十分な議論ができないように仕組みられています。原発の運転に関しては世論を二分する反対意見があるので、「安全説明会」では、批判的意見を壇上で発言できる公正な仕組みづくりが必要です。国の審議会や意見聴取会なるものも同様です。国の推進側機関の職員が審議会等の人事権を独占し、自分たちの思う通りの結果を導いてきたことが、ようやく報道されるようになりました。このような悪しき国の政策決定システムの見直しが必要です。以上の観点から、私は、日本が地震大国であることを踏まえた上で、安全規制の不備を訴え、早急に原発をゼロにすることを強く訴えます。</p>
180	個人	無職	60代	男性	<p>2030年の時点で原発を0%にするべきだと思います。すでに大飯原発3号機が稼働しておりますが充分な検査もせず再稼働したのは国民を馬鹿にした行為。</p>	<p>福島原発の事故原因も明らかになっていないのに、原発は必要であるとして再稼働に踏み切った政府の行動は国民の生命をないがしろにした行為であり、決して許す事はできません。従って自然エネルギーを拡大する事こそ早急にとるべき方向と確信する。</p>
181	個人	家事専業	60代	女性	<p>「原発0%」を選択します。原発をなくし太陽光発電、風力発電、地熱発電などクリーンな発電にしたいと思えます。人間に制御できない原子力をエネルギーにすべきではありません。</p>	<p>2011年3月11日の東日本大震災を経験して、地震、津波だけでなく、原発という何十年も除染ができない土地となった場所が、もし自分の所だったらと思うと恐ろしいです。福島の人々だけでなく、いつでも、身に降りかかってくるものです。長崎・広島原発を経験した日本がもっともしてはいけない事を、私達は何もその安全性を知らされず、沢山の原発に囲まれて毎日暮らしている。恐ろしいです。絶対に「原発0%」にして欲しいです。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
182	個人	無職	30代	女性	原発ゼロ%を選びます。再稼働反対。	「3.11」の大地震を経験し、福島での原発事故を経験し、まだその事故も終結していないのに、なぜ又原発を再稼働させるのか？ 福島の事故が終結するには何十年もかかり、その間、人々も地球も被害を受け続ける。福島の人達は苦しんでいて、日本中の人たちも被害にあい、今は見えないけれど、将来、どんな形で原発事故の影響が現われるかわからない。原発がなくとも、自然エネルギーでやっていけるはず。そして、それが、人類の正しい未来、地球にエコな未来なのではないでしょうか。国民の多くが今回の原発事故で、原発がいったん事故を起こすと、人間にはどうすることもできないバケモノなのだということを知り、政治家だってそれがわかっている。わかっている政治家はたくさんいる。大地震が次来たとき、地震に限らず原発が稼働して、原発が事故を起こしたら…。この福島の惨劇をみて、経験して知っている私たち国民に、なぜ「原発再稼働」とか言えるのですか？ 自然エネルギーという方法があるのに。「原発は大丈夫です」となぜ言えるのですか。世界にこの事故で迷惑をかけた日本が「又、原発再稼働」はあきれます。狂ってます。原発は0%にすべきです。
183	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロ。	安全を担保できない・廃棄物(原子炉を含む)の安全処理技術がない+処理コストを含めたコストが高いことの二つが大きな理由として、原発の再稼働は許されない。省エネの徹底と必要な技術開発(スマートグリッド等)、再生可能エネルギーの拡張(地熱・潮力・揚水等)とコストダウン。CO2削減の徹底等を含めて原発ゼロの可能性を追求することが大前提。原発…安全、コスト安、CO2を出さない…といったウソを一つ一つ明らかにしつつ、実現可能な代替案を検証、創出、推進することが必要。
184	個人	無職	50代	女性	原発は、今すぐにもゼロにすべき。	福島の原発の事故が起こった時、もし燃料棒を冷やす事ができなかつたら、どうなってしまうだろう、と毎日不安にかられていました。どうか奇跡が起きて、その燃料を冷やして下さいと神に祈りました。なぜ、このような危険なものをまた燃やすというのか？ 日本人の心にこれだけ大きな傷を残したものは、私の生涯では今だかつてありません。廃棄物の問題も含めて、原発は不要です。「原発さえなければ」と書いて自殺なさった方の気持ち、しっかり受け止める社会であってほしいです。
185	個人	パート・アルバイト	50代	女性	将来的な原発ゼロ	福島で原発事故が起こり、日本に50基余りの原発があることを知った。稼働することで出る使用済み核燃料をどうするかという問題もある。地中深く埋めることも六ヶ所村の工場を動かすこともできないし、してほしくない。ウランを採掘するために土は汚される。人が生きていくために電気は必要ですが…地球と共存するために近い将来原発を廃止し、自分たちで協力し合って(交付金にだまされず)自然エネルギー開発へ向かいたい。
186	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオ以外に有り得ません。2030年と言わず、大飯の再稼働も即刻止めて、ただちにゼロシナリオを実現してください。	原子力の危険性、事故時の被害の甚大さ、手に負えないこと、廃棄物・廃炉の後始末の手に負えないこと、不経済性など、どれ一つとってもそれだけで即刻廃止以外の選択肢はあり得ません。再生可能エネルギーもいいけれど、それよりも根本的にエネルギー濫費型の経済構造をあらためるべきです。
187	個人	無職	60代	男性	レベル7という3.11福島第1原発事故を起こした国家の責任として、「ゼロシナリオ」を選択するのが、国民や世界各国に対して当然とるべき対応である。	77万テラベクレルという膨大な放射能物質を大気に放出し、汚染された土壌等の除染もままならず、今だに多くの国民が避難を強いられている。海洋に放出された放射能は世界の海を汚染し続けている。G8の先進国として責任ある対応は、脱原発しかない。原発が稼働すれば、大量の死の灰を生みだし、子々孫々に大きなツケを残し、放射能被爆の不安を背負いこませることになる。私たちの世代で放射能被爆の心配のないクリーンな日本を作ろうではありませんか。福島第一原発事故で「安全神話」は完全に崩壊し、国会調査委員会も人災と断定した。にもかかわらず原発に依存するのですか。子どもや孫たちにどのような責任をとられるのですか。
188	-	無職	70代	男性	原発の再稼働はやめてください。一刻も早く「0」にしてください。	・大飯原発3,4号機の直下に活断層の存在が濃厚です。・電力は不足していません。皆んな節電に努力しています。・安全対策は十分ではありません。
189	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。100%安全な原発は存在せず一旦事故が起きれば取り返しのつかない事態に発展することは明らかです。	「15%シナリオ」「25%シナリオ」は原発事故の危険性を無視したシナリオとなっており、福島第一原発の事故を踏まえた内容となっておりません。安全技術と安全規制で事故リスクを制御するというアプローチはこれまでも行われてきましたが、残念ながら、このアプローチでは安全が確保されないことが福島第一原発の事故で証明されました。一旦事故が起きれば取り返しのつかない被害が生じる原発ではステップバイステップで安全性を高めていくというプロセスは通用しないのです。「15%シナリオ」「25%シナリオ」いずれにおいても「原発の安全確保」「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信頼」が前提となりますが、福島第一原発の事故に至った原因やその後の政府、電力会社の対応を見れば、これが実現する可能性は極めて低いと言わざるを得ません。さらに「25%シナリオ」では「原子力発電の新設、更新が必要」としており、脱原発の基本方針に反するものであり認められません。「原子力の安全確保」においては事故やトラブルがあるたびにそれを解決しつつ徐々に安全性を高めていくというプロセスは通用しないのです。100%安全な原子力技術は存在せず、ひとたび事故が起きれば取り返しのつかない事態に発展することは明らかです。「この次はうまくいこう。」という希望的観測に国の将来を託すことはできません。「原子力の安全確保と将来リスクの低減」を実現するには、なるべく早期に原発比率をゼロとするべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
190	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発は0の政策を望みます。稼働中のもも即時停止です。事故に怯える日本社会では子供を産む女性も減少し、少子化にはどめがかからないと思います。	1.核のゴミの処分地も方法も全く分からないまま、無責任に次世代どころか、何万年にわたり、負の遺産を残すことは、犯罪だと思います。2.地震、津波はもとより、災害の見本市とも言われる日本で、全く信用できない、原子力村の住民によって動かされる原発では、次の事故が起こるのは必至だと思います。3.千葉県北西部に位置する我が家は、放射能に汚染されています。できる限り(芝生のはり換えや水での洗浄など)の除染を行いました、完全ではなく、怯えながら生活しています。
191	個人	無職	60代	男性	まだ原発事故の収束もしていない。原発のある場所の活断層の調査も不明確であり、政治的責任による稼働はあり得ない。したがって原発は即停止し、0にしなければならない。これまでに与えられた国民への侮辱ははなはだしい。国民は心底怒らなければならない。	1.放射能で誰も死んでいないなどよく言えるものだ。原発の爆発がチェルノブイリのようなようだったら、東日本は壊滅していた。今でも避難民となられ故郷を失った方々の苦悩は計り知れない。2.安心して暮らせることが第1。経済優先であってはならない。それでも、核廃棄物の処理、廃炉にどれだけの年月と費用がかかるのか。またどれだけ政・官・財・研究者・メディア・司法が利権保身にむらがあったか。それが明らかになった今、原発から撤退しなければ日本の未来はない。
192	個人	その他	60代	女性	2030年といわず、今すぐ0%に。大飯の再稼働などあり得ないヨ!!	3.11で大きな犠牲のもと、私たちは原発の本当のこわさをイヤという程よく理解しました。廃炉にしてさえ尚続く不安と犠牲を若者も子どもたち、またその子どもにと、延々と押し付けねばなりません。事故のあと始末も出せず、県民の多くの方々の日常生活も奪ったまま、大飯の再稼働を決定した政府の考え、心は全く理解不能です。責任などもてる筈がない!放射能物質を大気中に海に大量にたれ流し続けていることを世界中に先ずあやまるべきです。そして危険きわまりない作業をして下さってる方々もまた大変な犠牲者です。自国民に原爆をおとすような原発の稼働は決して許されることではないと私は考えます。
193	個人	パート・アルバイト	60代	男性	20~25%シナリオよりも30%位のシナリオにすべきである。理由①日本で原発をゼロにすると火力発電の大気汚染により3000人/年が死亡するというデータ有②地球温暖化により地球は亡びます。北極クマの絶滅、氷河、永久凍土の消滅③エネルギー安全確保の強化:核燃料リサイクルにより1000年以上可能④エネルギーコストを低減し、特に産業用を安価にし貿易で外貨を稼ぐ。	①化石燃料に代わるエネルギー源としてはクリーンな電力は原発でしかありません(コマーシャルベース)。世界の動きを見ても地球の環境保護の為に原発が推進されています。ウクライナ、サウジアラビア、中国、ロシア等です。日本はこの流れの逆を行っています。先日のAPEC会議に於ても日本は蚊帳の外です。他国は皆推進国です。私は3000人/年の人々を見殺しに出来ないのです。②地球温暖化は確実に進んでいます。上記②は地球滅亡の前兆ではないでしょうか。③今まで以上に安全確保に取り組み、今政府が進めている海外への技術供与を積極的に進めて外貨を稼ぐべきです。そして核燃料リサイクルの技術も最急に確率を。化石燃料は近々枯渇します。原発(リサイクル)の電力は1000年以上可能とあります。④エネルギーコストを抑制し、産業用が外国と対等に戦えるようにしなければなりません。1.3億人の国民の生活を守る為には貿易によって外貨を稼ぐしかないのです。現状を見ますとヨーロッパの家電は韓国製が席卷しつつあると聞きます。これは品物が良く価格が安いからです(人件費、原力料金)。貿易で諸外国に勝利できるようになれば雇用拡大に結びつくと思います。全て雇用第一からです。<一部の木(脱原発)しか見ない人の意見も大事ですが森(日本、地球)を見て方向づけを>
194	個人	家事専業	50代	女性	原発依存度はできるだけ早く0%にするべきだと考える。そしてもんじゅと核燃料再処理は直ちに全廃すべきだ。福島原発事故で、日本は地球に対する加害者になった。これ以上、人も生物も自然も未来も汚してはならない。	20年以上原発には反対だが、その最大の理由は核廃棄物の最終処分が未だできる見込みもないということだ。再処理してプルトニウムを生み出すことは、たとえ日本が武器として使うつもりがないとしても、他国に攻撃されたり、テロリストに奪われたりすれば核兵器となりうることから反対だ。アメリカのような広大な国でさえ最終処分場が見つからないのに、狭く地震の多い日本で見つけるのは困難だ。昨年、モンゴルに処分場をつくる計画があったことが明らかになったが、先進国のゴミを発展途上国に押しつけるのは言語道断だ。私は、核廃棄物を無人ロケットに積み、太陽に落とすというアイデアを考えたが、もしそれが技術的、経済的に無理だというのなら、これ以上核廃棄物を増やしてはならないのだ。現在ある核廃棄物を管理、保管しながら、安全に処分する方法を研究し続ける他ない。それゆえ、原発はできるだけ早く、すべて廃止にすべきだ。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
195	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原発で現場監督として働いた故・平井憲夫さんの所に届いた手紙から。原発にある高い排気塔からは、放射能が出ている。周辺の方々は一日中あびて被爆している。「東京で就職して恋愛し、結婚が決まって、結納もかわしました。ところが突然相手から婚約を解消されてしまったのです。～親たちから、あなたが福井県の敦賀で十数年育っている。原発の周辺では、白血病の子どもが生まれる確率が高いという。～だから結婚するのはやめてくれといわれ～。私が何か悪いことをしましたか」平井さんの講演会に来ていた女子中学生の言葉「～私は泊原発のすぐ近くの共和町に住んで、24時間被爆している。原子力発電所の周辺、イギリスのセラフィールドで白血病の子どもが生まれる確率が高いというのは、本で読んで知っている。～私、子どもを産んでも大丈夫なんですか?」原発がそんなに大変なものなら、今頃でなくて、なぜ最初に造る時に一生懸命反対してくれなかったのか。まして、ここに来ている大人たちは、二号機も造らせたじゃないのか。たとえ電気がなくなってもいいから、私は原発はいやだ!」泊原発の二号機が試運転に入った時。原発をすべてとめるせいで上がる電気代ならかまいません。自然エネルギーを鼻先で笑う人々も多いでしょうが、キレイな地球を子どもたちに渡すのは義務だと思います。結局しりぬぐいをしていくのは大人ではなく、これから生きていく子どもたちでしょうから。結局、金のために原発を動かしたであろう政府にはがっかりしました。計画停電を1～3時間し、総理がTVで節電をうったえるべきだと思います。
196	個人	無職	60代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張します。	大飯原発、志賀原発、敦賀原発など、原発直下に活断層があるとされる。福島県の事故以上の災害をもたらす事を否定できるか。そして最終処分場も決める事もできないやっかいなものを今の子供達に残してどこに希望があるのだろうか。「原発ゼロ」を宣言し、政府は自然エネルギー比率を増やしてゆくスケジュールを国民にしっかりと示すべきです。
197	法人・団体等	-	-	-	原発ゼロ支持。	自然エネルギー拡大。原子力から即撤退。廃炉にとりかかり、未来に安全なエネルギーを残そう。
198	個人	その他	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを支持。自然エネルギー拡大を国家戦略で進める。	私は福島市から自主避難しています。放射線は何年かかからないとなくなりません。そんな危ないエネルギーの元はいりません。太陽は使わないともったいないです。もっと安全な自然のエネルギーを使わないのは馬鹿だと思います。すぐにも原子力は止めて下さい!
199	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0シナリオ支持。自然エネルギーへ転換する。	太陽エネルギーは限りなく毎日ふりそそいでいる安全なエネルギーである。なぜ今まで不安定な危険のある原子力を使っていたのか、国の姿勢を疑う。今から廃炉を進め、30年後には原発はゼロにするべきだ。自然エネルギーの普及のための、早い対応を望んでいる。
200	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に原発の割合は、0%が望ましいと思います。	・ウランを掘る段階から、健康被害がある。・運転すると、放射能が出て、自然環境に影響があり、人体への健康被害も心配である。・費用がかかりすぎている。・廃棄物の処分方法が決まっていない。非常に危険な物であるにもかかわらず。・地球市民、全員の問題ととらえ、豊かで、安心して住める地球を次世代につないでいきたいです。
201	個人	家事専門	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。理由①想定外の事故は必ず起り、いったん事故が起ったら地球上の生物への影響は何百年と続く。②原発を先端技術という政治家(例:石原都知事)もいるがとんでもない。原爆と同じ原理で熱を発生させ、火力発電などと同じ原理でタービンを動かす。
202	個人	家事専門	60代	女性	20、30年を待たないでもっと早い段階で原発は0%をめざして行くべきだと思います。	強迫観念として“原発がなければ、生活がなりたない”という考えをまず第一にもってくるのは、まちがっています。私は広島出身です。福島の次を決してつくってはいけません。地震、津波など自然災害の多い日本において、原発依存の代償は、あまりにも大きく、割があいけません。まして、それで儲けようとするとは、死の商人と同じです。
203	個人	無職	70代	女性	①ゼロシナリオを選択しますが①②③に限定するのは良くないと思います。	まづ最初に3.11まで大きな事故が起きなかったのが不思議です。あと2、3ヶ所事故が起きたら日本中誰れも住めなくなると思います。あんな大きな犠牲を払っておきながらなお原発を続けるという人の気持はわかりません。お金や種々の利権がからんでいることは想像できますが、命がなくなって住む場所が無くなったらどうしますか?賛成派の人にお聞きしたいところです。これは選択の余地はありません。命の問題です。
204	個人	家事専門	60代	女性	原発の稼働に反対です。①フクシマの事故は、原発を稼働させる限り、不安とともに生きていかなければならないことを示しています。②原発から出る核のゴミの管理を、未来の人間に負わせてはいけません。	①フクシマの事故は、1年以上たった今も原発内部で何が起きているか確認できず、原発は人間の制御を越えていることがはっきりしました。もはや、安全ですと誰も言えるわけがなく、事故が起こったときの影響は空間的、時間的に大きすぎ、稼働させる限り、わたしたちは不安を抱きつつ生きていかなければなりません。②たとえ想定外の事象が起こらないとしても、原発を動かす限り多量の廃棄物が出ます。特に、高レベルの核のゴミは処理方法が確立しておらず、その見込みもありません。これから何千、何万年もにわたって管理することを、未来に生きる人間に押しつけることはできません。
205	個人	その他	70代	男性	原発には反対。自然の力には、人間の力はかなわない。	原発は自然災害に対して、絶対安全とは言えない。自然災害は人間の力では防ぎきれないと思う。福島の人々が、土地を追われ、元の居住地に帰れるのはいつになるのだろうか。その位原発の事故はおそろしいと思う。電気供給が原発を使わないで済むなら極力使用しない方が安全上このまじい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
206	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」希望です。	必ず地震は起きます。原発が早くなくならなければ、また大きな事故が起きると思います。こんな国では不安で子どもを産みたいと素直に思えません。政治が、私たち若者、子供の未来を奪っていくのを感じます。・学校給食には放射能が検出された食品を出さないでほしい・自然エネルギーへの転換を急いで進めてほしい・接続可能な社会をつくるよう、努力してほしい あわせてお願いしたい事項です。
207	個人	その他	60代	女性	0%を選択します	地震はひんぱんに起る。又、原発の事故も発生するものである。福島でも見られるように一旦事故が起こったら、その損害は計り知れないものである以上、原発なしの世界にすべきである。

208	個人	その他	70代	男性	我が国の将来を左右する重要政策ご意見を申し上げます。	<p>我が国の将来を左右する大切な「エネルギーと環境政策の方向を定める」重要なテーマにつき、パブコメには国民の一人として意見を述べなければならぬとの思いに駆られています。1.「選択肢はなぜ3つだけ」で、また期限を2030年と決めたのが不明です。専門家委員会で纏まったのであれば、その概要も記載すべきです。1)僅か3つに絞られた理由を知りたいです。5~7つ位はあるのでは？ 2)2030年までは現有原発は全く事故を起こさないのだろうか？起きたとしても福島1号のような過酷事故は絶対起きないという前提なのでしょうか？また漸減させるとして2030年迄にどのようにして減らすのか、途中で増やす(?)考えもありとするのでしょうか？・何年までに無くすのかという単純な問いかけがあってもよいのでは？ 2.「シナリオを検証するに当たり踏まえるべき視点」について(P5) 1(3)エネルギー構造改革の3つの視点は重要であるとので尤もな主張ですが、昨年3.11以来、原子力の安全確保もエネルギー安全保障も全てに疑問符が付いたままなのが現状ですから、安全確保の困難さを具体的に説明しないと、国民としては判断に窮します。例えば、安全確保は叫べば達成されてしまうと思わせてしまうようなことは、所謂“安全神話”の復活と思います。・“地球温暖化問題解決への貢献”でも、今の原発やその燃料のCO2排出量がはっきりしない現状を踏まえると、地球温暖化問題を考えると、原発とその廃棄物処理等の排出量を検討すると天然ガス火力発電と果たして競合できるのか？という素朴な疑問が沸きます。・コストの抑制と空洞化防止“いかにも原発が無いとすぐにでも産業空洞化が起きるかのごとき一部の論調がありますが、我が国の工業力をみくびりすと考えます。長年円高が続いていますが大企業に限らず中小企業でも優れた技術と技能で国内でも十分持ちこたえているところは、枚挙にいとまがありません。”原発のコスト”を正確公平に算出し比較したら、石油火力並み以上であることは今や明らかになりつつあります。事務局にそういう認識はありますか？ 3.「需要家主体のエネシステム改革」について これは既に大手企業で取り組んでいる複合冷暖房兼複合発電や、スマートグリッド等の技術革新を指すかと思いますが、具体的な方策や施設への取り組みなど、今後の技術展望、予測とその実行可能性を記述しないと単なるテーマの羅列に過ぎないの理解困難です。先進的な心ある企業は、かなり以前から合理的なかつ利益の上がる自家発電設備や省エネ工場への開発・合理化投資を続けています。かような状況下、“需要家主体の…”を打ち出した意味も目的もよく分かりません。4.「多面的なエネルギー・環境の国際貢献」について 4.1 “原子力平和利用国としての責任”とは？ 最悪の過酷事故を起こした我が国が、これを言うのはおこがましい次第です。これが言えるのは福島が完全に収束してからだと考えます。まして後進国に輸出するなどと言うのは、身の程知らずであり、受け入れ国で過酷事故が起きたら“死の商人”呼ばわりされるのが落ちと思われる。(美辞麗句に酔わないことです) 4.2 “原子力リスクの制御”は果たして可能でしょうか？核エネルギーを使うと放射能の危険から避けることができず、なによりも困難なことは、事故、故障、異常が発生したとき、人間がそばに近づいて観察、観測することが容易には出来ないことです。これは原子物理学の先達たちが数十年も以前から経験し、主張してきました。そして、福島1号原発事故でそのことがいやと言うほど経験させられつつあることは、ご存じのとおりです。5.「今、何をなすべきか？」小生は、総合電機メーカー在職中の1980年に、玄海原発の試運転段階で立会試験に立ち会った経験があります。そのとき感じたことは、“かくも巨大で複雑なシステムが不具合無く連続して稼働し続けられるのか？”という畏れに似た不安でした。その後弊社の機器は大きな不具合もなく(細かな故障は結構ありましたが)、職務も替わっていつしか忘却のかなたに去っていました。その後、信頼性保証計画やその管理の仕事を経験するに付け、そして退職後も様々な事故のニュースや故高木仁三郎氏等の著書にふれて、いつかは原発でも大事故が発生するかも知れないと思っていました。そして昨年の大震災と原発事故です。小生は、幾ら科学技術が進歩しても、原子力リスクを無くすことは不可能と考えます。可能だと言いつ張るのは、真の科学者でも技術者でもありません。科学者は(技術者も)もっと謙虚でなくては本物で真面目な態度とは申せません。・幾ら“原子力安全の向上”を叫んでも、本質的に危険な代物を安全な物にすることは出来ません。その好例は高速増殖原型炉“もんじゅ”と言っても良いように思います。これは、1995年にナトリウム漏れ事故を起こしてから今日まで止まりっぱなしです。¥6,000億も費やした代物です。現在の発電用原子炉は、沸騰水型も加圧水型も信頼性というフェイルセーフには、本質的になっていないのです。“多重防御だから”は、詭弁にすぎません。何故なら、本来、“フェイルセーフ”とは、壊れても安全”なシステムのことです。原発は、壊れたら危険を極めて広範囲にまき散らしますから、決して安全なモノではなく、交通機関(電車や航空機)とは全く異なるシロモノです。しかも運転開始後30~40年も経過した危険度の高い老朽原発が10数基も残っています。・また、7/19日のニュースによれば、“明らかな活断層が志賀原発と大飯原発の直下に発見されていた”という驚くべき報道がなされています。加えて連日のように報道される反、脱原発デモが起きる理由を真面目に考えてみて下さい。このような時期に“「エネ会議」の決定事項だから8/11までの期限でパブコメを終わります”と仰りたいのですか？“終わっていない福島の教訓”を忘れずに(国会事故調報告参照)、エネルギー環境会議をリセット頂くのが、国民の意思に叶うのではないかと考えます。いつ巨大地震が起きるのが判らない現在、原子力規制委員会がまだ出ていないからと、両原発を放置して良いという理由は全く見あたりません。自民の河野太郎議員は本日昼の民放TV番組でも同様な趣旨のアナの発言を認めているではありませんか。上記の次第にて、国民の生命、健康、財産と掛け替えのない郷土を守るために、小生は2030年まで待つことは叶わず、稼働中の原発は可及的早く停止させ、炉は冷温停止→燃料はプールに保管して厳重監視→廃炉、とすべきと考えます。即ち、来年にても例外的に2~3基を残して全面停止を希望致します。そういう選択肢を用意すべきであったと思います。以上</p>
-----	----	-----	-----	----	----------------------------	--

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
209	個人	無職	70代	女性	-	専門委の方々が色々な意見を申されていますので私の様な者には、原発が、どの様に危険なのか良くわかりませんが、今、又、活断層の事が問題になっている様ですので、安全性を見極めてからにして頂きたいと思います。
210	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本の未来を考えて、ゼロシナリオを目指す。そのための技術革新を国家戦略に！	理由1 核廃棄物はもう保管が限界にきており、これ以上増やしても廃棄場所がありません。日本において地層処分はムリがあり、新しい技術が生まれるまで当面地表で管理する必要がありますが、その地表での管理もそれほど候補地が多いとは思えません。理由2 原油、天然ガスはもちろん、ウランも限りある資源であり、何百年も使えるわけではありません。今は、永続的に使える代替エネルギーへシフトするチャンスと捉えるべきです。理由3 「安全保障上、核技術は必要」という意見も耳にしますが、研究としての核技術は否定しませんし大いに進めるべきと思いますが、安全保障上はテロのリスクが高く、むしろ危険です。

211	個人	自営業	60代	男性	<p>原発の効率は、毎時百万kwを発電するのに、320万kwhに相当するエネルギーが必要で、残る220万kwのエネルギーは、海に捨てられており、止めた後も長期間火力などで作った電力で冷やす事と、CO2の最大の吸収元で有る海水中のCO2を気化させて余り有るほどの廃熱を世界中の数百基もの原発が出している事を思えばとんでもなく非効率なものである。</p>	<p>料金値下げの間違えでは？ ここにきて東京電力の、料金値上げが、問題になっていますが、この事について考えてみたいと思います。まず、東電の収入形態が、総売電量の38%と言われる家庭用から、91%の利益を得ており、残り62%が自由化部門と言われる、大口顧客に売られているが、そこからの利益は、たったの9%だけしか入らず、1kwhあたりの電力価格も平均値で、家庭用の半値であった事が公表された。なのに、今回家庭の電気料金は、10.28%値上げしたいと言いだした。又、大口顧客の分は17%の値上げが始まっている、だが家庭用は10%だから少ないように錯覚してしまうが、とんでもない話です、元々半値の大口を仮に1kwhあたり10円として、家庭用は倍の20円として見てください、1kwhあたり10円に対しての17%は、1.7円しか上がりませんが、1kwhあたり20円の10%は2円の値上げに成ってしまいます、元値が倍なのです、ですから是では大口と家庭用で、益々価格に開きが出てしまい、結果的に見れば利益の99%から100%は家庭からという事になってしまうかもしれません、益々大口と家庭用との価格に差が付いてしまいます。家庭用からの利益が91%だった事を見れば、家庭用の電力料金は、むしろ値下げすべき話な筈で、そんな不公平な利益は返して貰いたい位です。又、東電は値下げの理由として、発電コストが割安な原発が全て止まっており、その分を割高な火力発電で賄っているの、燃費の上昇に因り「値上げしなければ経営が行き詰る」との事ですが、だったらば、誰かに会社をそっくり売ってしまい、事業から撤退した方が良いのかもしれません。そもそも独占企業で、比べる物が少ないから、奢りがあるのです。例えば、沖縄電力と比べて見れば、沖縄電力に原発はありませんので、全量が火力発電ですが、東電とは料金体系が異なり、基本料金(10アンペアあたり375円)がありませんので、1kwhあたりの単価は高いのですが、一般家庭で、一か月の平均使用量の、300kwh前後で計算すると、東電より安いのです、ですから、全原発の止まった今の東電と同じ状態で、以前から安価な電力を売っていたのですが、経営は赤字ですし、株価も2500円以上で安定しています、ですから東電が料金値上げの根拠にしている、燃料費の高騰など理解できません、どう見ても事故後の保障、廃炉費用など表向き費用に加え、政界、官界、偽学者、メデイア、関連会社、その他多くの蝕んでいる寄生虫達を、おとなしくさせる為に使われる、料金値上げに思えてなりません。更に言えば、PPS(大企業が持つ自家発電の余った電力を売っている)は全量火力発電ですが、東電から買うより、自前で設備を作っても発電した方が、断然安いのです、そのPPSが余った電力を、大口顧客に対して売っていますが、東電の家庭用向けの半値より更に安いのです、ですから引き合いが多すぎて、対応が間に合わないほどですが、更にこのPPSは自前の送電線を持っていませんので、電気を送るには東電の送電線を借りるのですが、その借り賃としての、宅送料と言う料金も電気料金の中に含まれますが、それでも東電より「安価で、火力、宅送料」を払っても赤字になるから売るので、家庭用の半値以下でもですよ？…。だとしたならば、東電が今回、91%の利益を家庭用電力販売から得ていた事と、PPSですら赤字であることを鑑みれば、原発事故の被害とも相俟って、値下げをする事はあっても、値上げの理由としては全くもって納得がいきません、それでも「値上げは権利だ」とおっしゃるのでしょうか？又、東電は原発事故後に、爆発によってばら撒かれた、放射性物質を「無主物」だから責任が無いとも言っていたが、これを動物園に例えて見れば、動物園にはトラや、ライオン、そしてクマ等(最近秋田のクマ牧場から逃げ出したクマが人を襲って、経営者が逮捕されました)危険な動物が沢山いますが、もし、これ等の檻が地震で壊れ逃げ出した時に、経営者が平然と「あの動物たちは元々野生だったので、野生に帰った今の動物たちは、無主物です」だから責任はありません、と言ったとしたならば、世間から袋叩きにあう話です、東電さん「恥ずかしくはないのですか？」…。それからCO2と核廃棄物の問題ですが、まず原発におけるCO2の問題では、原発はCO2を出さず、クリーンなエネルギーだと言われていますが、とんでもないうそです、と言うと反発される方もおられるかもしれませんが、解説をしたいと思います。皆さんの中にもCO2の正体を知らない方もおられると思いますが、何の事は無い、炭酸ガス、つまりソーダ水の泡の事で、ビールや炭酸飲料の原料で、毎日お世話になっている物ですが、植物はこれを吸収して酸素を出している、森を大事にしようと言う運動がニュースになります、では皆さん、はたして地球の中で一番CO2を吸収してくれているのは一体何だと思いませんか？…。実は地球全体の3分の2を占めている海なのです、海水の中にCO2は溶け込んでいるのです。そして、貝や海藻やサンゴは海水に溶けたCO2を使って育ち、海藻は酸素を出し、又貝やサンゴはCO2を固形化して、あのゴツゴツとした骨格を作る材料にしていますし、それらのサンゴが作った炭酸カルシウムが、数万～数十万年の時間をかけて、地殻変動により地上に出てきた物が、石灰石なのです(だから核廃棄物の地層処分など後世の人類を危険にさらす事になるのです)、今の文明を支えているビル群を作る、コンクリートの原料です、その事を知ればアレーと思う人もいると思いますが、昔の地球では、もっともってCO2の多い時代もあったのです、勿論その頃に人類がいたかは知りませんが、少なくとも何らかの生物はいたと言われています。話を戻しますが、原発によって1時間当たり100万kwの電力を発電しようとしたならば、320万kwhの電力に相当するエネルギーが必要なのです、では残る220万kw分のエネルギーはと言うと、原子炉を冷やす2次冷却水として、海に捨てられ海水を暖めているのです、たった30%しかエネルギーにならないのです、(最近のガスタービン発電機の発電効率は60%以上です)このように発電効率の悪い(本当はもっともって悪いことをこの後で書きます)原発が、世界中で数百基も動いているのです、その原発から捨てられる大量の熱エネルギーは世界中の海水を暖めているのです。皆さん冷蔵庫から出したビールは、冷えているので栓を開けても泡は出ませんが、暖かい所に置いたビールの栓を開けた時には、沢山の泡が出て慌てますよね？、これはビールの中に溶けていたCO2が気化したからですが、原発は地球の3分の2を占める海水中に溶けている、CO2を気化させる程の多くの熱で、海水を暖めているのです、此の事を政府も、偽学者も、マスコミさえも取り上げませんが、海水を暖めている事こそが、近年の異常気象の原因の一つではないのかとも思われます、(因みに、ドライアイスもCO2で出来た氷です)この事こそがパンドラの箱の蓋を開ける事</p>
-----	----	-----	-----	----	---	--

						<p>に思えてなりません。さて最後に核廃棄物の問題ですが、現在約2万tの核廃棄物が、行き場のないままどうして良いのか、答えすら見つかっていませんが、それでもなお且つ原発の再稼働をしようとしています、「日本の政府、とくに野田総理」貴方はこの所々々々外国訪問で、大盤振る舞いをなさっておられますが(消費税値上げ、一千兆円の負債で国が破たんしそうな時にです)、そもそも貴方は、あの悲惨な福島現場に行かれた事があるのですか?…。貴方が福島に行ったニュースは見た事はありませんが、菅前総理は事故直後に行って、現場の邪魔をしたなどと取り沙汰されていますが、事故以前の彼には多少の問題はありましたが、事故後の行動や対応については頑張っていたと思います。むしろ周りの「原子力不安院」「原子力不安全委員会」「原子力寄生虫」や黒塗り報告書の東電など、前総理や国民を、蚊帳の外に置いた対応こそが責められるべきで、その責められるべき側から出てきた人こそが、今の野田総理その人です、だから福島等にはいかに原発再稼働に突き進むのです、先ず国民の痛みを感じる事を覚えて下さい。そもそも原子炉の発電効率が、30%しかない事は書きましたが、原子炉は止めた後も長い間、冷やし続けなければなりません、其の為の電力は大変な量になるのです。去年の8月に福井県敦賀にある、日本原子力機構が所有する、「高速増殖実験炉もんじゅ」が事故を起こしてしまい、オーバーランニングの状態となり、これを冷やす為に一日当たり、5千500万円の冷却費用がかかった事が報道されましたが、この「もんじゅ」は実験炉であって、たったの30万kwhという小さな炉なのに、これを冷やす為に、1日5千500万円もお金がかかったとなれば、平均的原発の100万kwhを冷やそうとしたならば、一体いくらかかるのか?…。また何年冷やせばよいのか、今現在日本中に50基と言われているが、以前止めた物や事故の福島第一の4基それに東海1号そして浜岡、その他や六ヶ所村、もんじゅ、等で全国60基近い原発それぞれに使用済み燃料プールなど、それら全ての核物質を冷やし続ける為には、膨大な電力が長い年月に渡って必要になるのです、それらの電力を火力発電で賄うのは大変な損失で、其の為にも原発からの電力が必要なのでしょうが、つまり負のスパイラル、自転車操業になってしまっているのです、ネズミ講と同じです、だから原発は電力の先食いではないのです、借金の利払いが嵩む様なものです、そんな非効率で元の取れない危険な物に何時までも引きずられては、深みにはまるだけで破滅に向かう事になってしまいます。止めた後も炉の冷却や核燃料棒、また核廃棄物の冷却など、膨大な電力を計算に入れると、エネルギー変換効率がとんでもなく悪い事が分かりますし、原子炉の解体保管にも兆円規模のお金が掛かります。また福島で見る事故ともなれば、国が潰れる程のお金も掛かる事を重ねて考えて見れば、子供でも分かる話です、よく考えてみて下さい、麻薬と同じでその場しのぎなのです。だから、原発を持っている電力会社は経営がひっ迫しているのです、それに引き換えPPSや沖縄電力は、原発を保有していませんので、株価や経常利益に措いても黒字で電力料金も安いのです、この事実を比べて見れば一目瞭然です。また去年の東電管内では計画停電の影響が響き、思っていた以上に節電が進んで、儲けのほとんどを占めていた、家庭用からの旨みが激減してしまい、経営をひっ迫させる自業自得でした、そんな脅しの停電の陰で電力が余ってしまい、水面下で東北電力に売っていた事がバレました、是では事故や天災では無く、「大企業の電力カット契約で無い家庭用で」計画停電と言う、文字が示すとおりであれば、消費者に対して安定供給を謳った契約に反し、契約不履行で、電力料金等は払う必要がなく、逆に違約金が発生する筈です。それに最近、大勢の東電幹部だった人達が、子会社の役員に天下った記事がありました、それら子会社の多くの株権を、東電が持ち続けているとの事ですが、東電は多くの公的資金注入にて生き残っており、言わば生活保護会社なのに、株と言う資産売却もせずに、来年から年俸制にして、12年度525万まで下げた年収を大企業平均以上の571万円に引き上げるとのことで、生活保護家庭の人達が聞いたならば、どんな気持ちだろうかと、是でも「値上げは権利だ」と言えるのか? (削除) 栃木県下都賀郡 (削除) 2012年6月13日 (削除)</p>
212	個人	無職	50代	女性	なるべく早く、原発をなくすべきだ。核廃棄物処理と自然エネルギー利用の技術開発にお金を使うべきだ。	処理できないゴミを、これ以上ふやさないでほしい。うすめたら害はないと言って、放射性物質をまきちらすのは、もうやめてほしい。未来の子供たちが、安心してらせる、水と土と空気を残すために、すみやかに原発を止めてほしい。電力会社のもうけや、経済界の思惑よりも、子供の命、安全が大切です。原発がなくても生活できる技術を開発することに、お金をかけて下さい。
213	個人	家事専門	50代	女性	首相は今福島で避難している人々に会って話をきいてください。	経済至上主義のため、環境悪化への改善進展は進まない現状から、今までの政策の180° 転換を求められる時だと思えます。環境を守りながら経済発展は、技術力のある日本ならではの出来る!と考えます。昨年の原発事故は日本のみならず世界中に影響を及ぼしています。海の汚染は地球全体の汚染です。地震国の日本は自然エネルギーにシフトすべきです。そう決断して世界に誇れる(世界をリードする)日本にして下さい!!
214	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。1)日本は地震多発国です。福島のような原発事故で地球を放射能で汚さないように、今すぐ原発をやめて下さい。また、安全な捨て場所のない核廃棄物をこれ以上ふやさないで下さい。2)自然エネルギーの開発・改善・推進に、もっともっと金と力をかけて下さい。3)自宅の屋根にソーラーパネルをとりつけたいけど、高額でできません。安くとりつけられるように補助金を出して下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
215	個人	パート・アルバイト	40代	女性	-	原発は0%にするべきです。「トイレのない家」状態のエネルギーをせつせと供給したらどうなるかぐらい、難しいことが判らない子供でも判ります。「トイレがない」=「排泄物が家にたまっていく」これを自分の家に置き換えて考えてみたらいかがですか？自分達の利益や保身のためだけに動いていると、必ずしっぺ返しがきます。今回、福島事故の収束も出ていないのに、大飯原発を再稼働させましたが、また自然からの怒りがくると思います。大体、故郷に戻れず家族、友人達の気持ちを自分の身におこったこととして考えているのでしょうか？電気の方が人間や動物、植物の命より大切なのですか？日本は無駄な電気を使いすぎています。雨後の筍のごとくできるコンビニ、自販機、TV局も一日中放送している分の電気代がもったいないと思います。各局とも日替わりで6~8時間でも放送をやめるだけでだいぶ違うでしょう。それから、エスカレーターやエレベーターは、動かさばなしのタイプを全廃し、人が近付いてきたら動き出すセンサー式を導入するべきです。身体の不自由な人や高齢の方、妊婦さんなどはどうしても必要ですから。また、太陽光もいいですが、太陽熱の方がエネルギーとしては大きいと思います。建物の壁面に写真のフィルムみたいなのをはりつけるだけで、建物をまかなうぐらいの熱量はあるのではないのでしょうか。尾籠な話ですが、人間や動物の大便やオナラから出るメタンガスでもエネルギーにはなり得ると思います。最後に、電力会社は選べるようにしてほしいです。自然エネルギーを扱う会社が出てくれば、原発を再稼働することしか考えていない電力会社を選びませんから。※この切手は飯館村に本を寄贈したお礼に頂いたものです。全国から寄贈された善意の本は生かされることなく眠っています。国と電力会社による人災によって。
216	個人	無職	50代	女性	一日も早く、原発をゼロにするよう、お願いします。原発以外のエネルギーを安く供給できる様、またその研究開発も国がバックアップしてくれるようお願いいたします。	今度また地震などで大きな事故が起きたら、日本はもう立ち上がれない程のダメージを受けると思います。外国からの信頼も無くなるでしょう。例えば事故が起きなくても、核廃棄物の処理方法の問題、原発内で働く人達の被爆の問題もあります。エネルギーの浪費を反省し、日本中が生活習慣や考え方を改めて行く時だと思えます。
217	個人	無職	70代	女性	できるだけ早く0%にして下さい。	ウラン採掘から、原発の稼働、核廃棄物の処分まで、すべて被曝労働を必要としています。原発でお金を儲けている人は、そういう労働をしていませんから、ずるいです。真つ当な人生を送るよう忠告します。
218	個人	無職	70代	男性	原発は早期に廃止し、安全でクリーンなエネルギー政策を目指すべきである	日本の地勢は、原発には適していない。また使用済燃料の処理法すら定まっていな原子力発電を推進することは将来に大きな危険(人類でコントロール出来ない)と負の財産を残すことになる。安全で地球環境に優しいエネルギー政策に転換し、我々も日常の生活の中で、無駄なエネルギーの浪費を見直していくべきである。
219	個人	自営業	60代	男性	電力消費の拡大より電力を使わない生活様式へ	火山列島の上に54基の原子炉及び核燃貯蔵地があること自体異常である。一朝事あればこの始末。聞けば、核燃料の管理技術も、老朽化した炉のメンテナンス、廃炉の方法などが開発されていないとのことだ。これはどう考えても「安価なエネルギーで一儲け」としか思えない。こんな危険なもので成り立つ豊かさは、選択してはならないもので、「福島」で多くの人が実感してのではないか。やればできるのだから、節電、再生可能エネルギーへ行くべきである。当然近い将来原発ゼロへ！
220	個人	無職	60代	男性	原発の運転継続は、将来の人類の平和に結びつかず逆に不安定と争い、そして自らを滅亡へと導くものである。それ故に今、核エネルギーとの決別を決心すべきである。	原発の運転により必然的に生み出される使用済核燃料とそれから放出される放射能と熱の管理としての冷熱管理、無毒化する技術がないために10年にならざる管理が必要になる事。MOX燃料製造のための再処理工場からは、発電所の1年分の放射能が毎日毎日放出されているという現実。更にそのようにして造出されるプルトニウムは、核爆弾の原料となる。これらどれ1つをとっても現在の安楽のために将来の人類の平和と引きかえにする価値のあるものとはどうい思えない。核エネルギーの争いによる国際経済や社会不安は目前に迫っていると感じている。人類は平和の為に、今、核エネルギーを求めてはならない。
221	個人	無職	60代	男性	2030年に向けて原発ゼロシナリオを選択するべきと考えます。	ある程度の経済的負荷が多くなることは許容しなければなりません。省エネと再生可能エネルギー移転への予算を多くし、技術革新を進めれば、その負荷も当然低下すると思えます。事故リスクを排除し、人々の生活あつての経済活動であると思えます。また、CO2吸収のため森林破壊が進むアフリカ、南アメリカ、及び東南アジア諸国への植林事業への投資を進めることを考えて下さい。
222	個人	自営業	40代	女性	原発を再稼働しないで済むように、法制度を整えた上で、建造物や工業製品の設計思想の中に節電の発想を義務づけ、安全性との関係を考慮した徹底的な議論が必要である。	福島原発事故は未だ収束しておらず、また国会事故調が法制度の改正を含めた抜本的改革を求めているにも関わらず、政府は何の制度変更もせず大飯を再稼働させた。これは政府が原発の安全性について何ら危機感をもっていない証拠であり、国の犯罪行為と言っても過言ではない。原発の割合を何%にすべきかが問題ではなく、安全性の担保されない原発の再稼働をしないで済むように、在野を含めた英知を結集すべき時である。「暗さ」や「不便さ」が安全と相反するわけではない。製品のもつ、エネルギー浪費の設計思想は、製造段階で法規制されるべき時が今や来ている。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
223	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力に替わる自然エネルギーに期待	原子力なるものが、今まで安全且、快適なエネルギーであり、私たちの暮らしを豊かにする、ベストな選択であると信じて疑わなかった。ところが、東日本大震災を契機に、今まで信じて疑う事をしてこなかった原子力エネルギーに対する「安全神話」は、結局、虚構であったことがはっきりと確信できた今、原子力に依存する私たちの生活を180度転換させる必要があると考える。東日本大震災以前、今から五年程前、真夏の昼間、冷房の効いた室内から外に出た瞬間、もの酷い熱風にさらされ、頭痛と目まいを覚えたものである。この頃は、既に世界的規模の温暖化が進行中で、サンゴが乳白色化したり、砂漠に雪が降るなどの生態系に悪影響がでていたことは、今だ記憶に新しい。太陽光パネルやリチウム乾電池、水力、火力、風力など自然エネルギーを組み合わせる技術の取り組みに大いに期待するとともに、将来にツケを残さない努力が大切である。
224	個人	無職	60代	男性	原子力発電所は安全性の高いものを必要最低限の期間運転し、近い将来は廃止すべき。早急に自然エネルギーの普及や研究開発に投資し、量的拡大とコスト低減を図るべきである。	添付資料1枚を意見として提出いたします。ご検討よろしく申し上げます。環境・エネルギー政策に関してのパブリックコメント エネルギーを得る原料(核、化石燃料、自然エネルギー)に関しての考察 (1)核燃料・地震、津波等の自然災害、テロ、操作ミス等の人為災害で、想定以上のことが起こり、コントロール不能となった場合、広範囲に、人間の生存が脅かされる。・廃棄物の処理が難しく、廃炉とし、完全に無害化できるまで、長期間かかり、未来に負担を残す。(2)化石燃料・使用時に二酸化炭素を出し、地球温暖化の原因となる。・資源に限りがあり、ほとんどを輸入に頼っているため、未来に亘り、安定供給は難しい。(3)自然エネルギー・安全性は最も高い。・地球環境を破壊しない。・原料を輸入に頼らずに、未来永劫にエネルギーの確保ができる。・現在は、設備・維持費を要し、コストは高いが、太陽光、水力、風力、地熱、バイオマスなど日本で利用できる資源が多く、今後の研究開発の余地が残されている。原料選択の条件は、まず、人間の生命の安全性、次いで、自然環境維持、次いでコストの順番だと考えられ、福島原発事故後、将来まで原子力に依存することはできない。原子力発電所は地下の断層、津波への備え等、総合的な安全性の審査によって、安全性の高いものを必要最低限の期間、運転し、近い将来は廃止すべきと考える。原子力の代替エネルギーを自然エネルギーで賄えることが可能であれば、早急に、設備の普及や研究開発に投資し、量的拡大とコストの低減を図るべきである。これは、国内の雇用の確保にもつながり、また、開発国のエネルギー開発の支援にも活用できる。使用するエネルギー量は現在がピークではないだろうか。今後、省エネルギーを進め、対策を住宅やビル、車等に普及させ、自然エネルギーの使用比率を高める必要がある。今回は2030年までの対応としているが、その先の未来では、人口が減少し、使用するエネルギーも大幅に減少する。原子力、化石燃料に如何に頼らないで、経済活動や生活が可能となるかを考え、実現していくことが、私たちが、日本の未来世代に残すことではないか。
225	個人	家事専業	70代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち、私は①のゼロシナリオを強く望みます。	歴史始まって以来の大きい難しい問題であります。こんなにも原発が収束しがたい怪物のようなものであることを事故が起きる前に知るべきだったと後悔しております。どんなに安全とも言われても「絶対」ということはあり得ないことであり、どこかで、いつの日か同じ様なことが日本あるいは世界のどこかで、起こることは目に見えています。文化が前進してもそれによって被害が拡大し、地球が減びることにつながることは、許してはならないことです。お願いです、有識者の皆様の良識をもって判断して下さい。後世に恥じることのない政治的決断をお願い致します。
226	個人	パート・アルバイト	70代	男性	これまで「原発」の安全性をまったく疑う事がなかった。福島の事故以後は安全性に疑念が生れた。	今では電気無しでは生活が成り立たない事は当然であるにしても、原子力と言う人間とは次元の異なる物質を人間が使いこなす事は出来ない事を福島の事故は証明した。これからは「原発」を全面的に禁止し、その他のエネルギーによって電気を作り出す事を強く希望する。
227	個人	無職	60代	女性	原発反対。即、廃止をして欲しい。	7.16の10万人集会に行きましたが、酷暑のため具合が悪くなり署名が出来ませんでした。今日、東京新聞でパブコメの方法を知り、コンビニで求めました。子供や孫に借金ツケを回しているのに、原発まで子孫に迷惑を掛け過ぎです。何故、再稼動したのか今だに解りません。絶対反対です。これが第一歩です。他の方法を皆で考えていくべきです。世界の恥の国になるのは止めましょう。
228	個人	無職	60代	女性	-	原発ゼロを望みます。福島のような事故がもう一度起これば日本の国はなくなってしまう。それに放射性廃棄物のあとしまつが完全にはできないと思います。それを次の世代に送ることは大変なことです。
229	個人	無職	70代	男性	ただただ危ないだけで、少しも良いことのない原発は即時停止し、廃炉にして下さい。	危ない点=死の灰の高放射能、放射能環境下での被爆労働、福島第一から放出された死の灰。デメリット=経済的に成り立たない、不安定電源、政治を腐らせる、経済を腐らせる、学問を腐らせる、人々の生活を破壊する。原発は核戦争をやりたい人のもの!
230	個人	無職	70代	男性	原発は生きとし生けるもののすべてを破壊する。	経済よりまず、生きることだ。命なくしては食も快もない。節儉こそが世界を救うからだ。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
231	個人	家事 専業	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持。原発の建設・稼働の全てに反対です。	今まで何も考えずに電気を利用して来ました。しかし、3.11の原発事故でよくわかりました。核エネルギーはあまりにも危険です。廃棄方法が確立されていないこと、そして一度事故を起こすと人間を含めて生態系に大きな影響を及ぼし制御不可能により、それが広範囲、長期間続くからです。約50年間原発働いてくれてありがとう。でももう終わりです。止めて下さい。日本には他の国々より利用できる自然エネルギーがいっぱいあります。風、地熱、波等による発電に国はどんだん力を入れて新しいエネルギー政策を早く進めて下さい。
232	-	-	30代	-	敢えて選べば、15シナリオですが、私の本音は火力3割、原子力2割、再生可能エネルギー5割です。ごみ発電・地熱発電・海上風力発電等のフル活用と、超電導蓄電プラントによる需給管理が前提です。更なる協議を願います。	3つのシナリオから、敢えて選ぶのであれば、「15シナリオ」ですが、私の本音は「火力3割、原子力2割、再生可能エネルギー5割」です。以下に、私の考えを簡単に述べます。字数制限のため言葉足らずの箇所があること、ご容赦願います。ご提示のシナリオで示されている条件で不審な点があります。2030年の発電量が現状よりも少なくなるという見直しには賛同しかねます。今後化石燃料の使用が減少し二次エネルギーたる電力の利用が相対的に増えていくはずですが、その中には自動車も含まれますので、必要な発電量の絶対値は増えると思わなければなりません。その上で考察してみます。私が重視すべきと考える前提条件は①廃熱など捨てているエネルギーの活用②大規模災害やテロ・戦争等のリスクに対処するための発電の立地分散化③エネルギー安全保障の観点から1次エネルギーの輸入比率を3割以下に④多様なリスク回避のための発電方式の多様化⑤原子力をタブー視せずに適切に活用⑥電力の需給効率化のための蓄電プラントの開発、です。これらの条件から導き出される結果は、(a)ごみ発電・マイクロ水力発電・地熱発電・海上風力発電・バイオマス発電をまずフル活用すること。障壁となる規制は緩和することは当然ながら、ごみ発電は焼却場では義務付ける等も必要と考えます。(b)石油・石炭・ガスを燃料とする火力発電の比率を3割に下げる。(c)核燃料サイクルの技術を確認し、原子力発電の比率を2割程度で維持する。当然に安全措置は必要以上に行い、一方で技術確立のためには投資も積極的に行う。(d)全体の効率を上げるために超電導技術を用いた蓄電プラントの技術を早期に確立し、蓄電プラントから送電量をコントロールする。実際には蓄電技術がエネルギー施策の行く末を最も左右するため、国力を挙げて開発すべきと考えます。以上により、私の考えでは「火力3割、原子力2割、再生可能エネルギー5割」、です。ご提示のシナリオにはない結果ですが、少なくとも「エネルギー・環境戦略に関する選択肢の提示に向けて」を参照した限りでは、(a)と(d)の可能性について十分な考察がされていないと思います。むしろこの2点がキープポイントであると強く提言いたします。なお、可能であるなら、8月4日、5日の討論フォーラムに参加させていただきたく存じます。私は大学院でエネルギー・環境問題を学び、研究してまいりました。現在は異なる仕事をしていますが、この課題については強い関心を抱いています、上記のような風変わった意見の持ち主ですが偏りのない議論ができると自負しており、小なりとも政策議論に参加できるとすれば、私としても大変な喜びです。私のところには電話世論調査が来ておりませんので難しいとは存じますが、何卒宜しく願い申し上げます。平成24年7月19日(削除)東京都江戸川区(削除)(39歳)(削除)
233	個人	その他	80代以上	男性	太平洋戦争に従軍した吾々は原爆、東日本の惨状を閲覧した今、若い人々にその惨態を二度と味わいたくない。平和な健康な家庭の中で育ててやりたい。原発は不用。ゼロ。	-
234	-	-	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」	未来のある子どもたちのためにも再稼働はしないでください。原発はゼロにしてください。もっと自然エネルギーを推進してください。

235	法人・団体等	-	-	-	<p>「選択肢」は政策の選択肢として国民に問うには、省エネ、再エネ目標の実現可能性、国民負担など不明点が多く、検証も不十分である。時間軸、原発の安全性確保、実現可能性を踏まえた政策の再検討が必要である。</p>	<p>『エネルギー・環境に関する選択肢』に対する意見—東日本大震災・原発事故からの復興と成長のために実現性ある選択を—平成24年7月18日 日本商工会議所 東日本大震災と巨大な津波は多くの尊い人命を奪っただけではなく、我々が長く当たり前のものと感じていたエネルギーの安定供給を途絶させた。広範な停電や燃料不足は被災地の苦境を倍加させた。エネルギーなしには人間らしい暮らしも国民の生命、財産も守ることができないことを我々は痛感させられた。我が国は震災後1年以上を経てもなお電力についてはその安定供給を確保できず、料金上昇のリスクにも直面したままである。安定的に低廉な価格でエネルギーが供給されることができず、国際競争力を失い、空洞化が加速し、生活水準も国力も低下していく。もとより東日本大震災、原発事故からの復興も成長もあり得ない。資源小国・日本がエネルギー安全保障の確保に失敗すれば、国家の自律性さえ失いかねない。国際社会に貢献する国家であることも難しい。エネルギー政策は、快適な生活や産業活動の維持にとどまらない、国の命運を握る、極めて重要な基幹政策である。政府は6月29日、「エネルギー・環境に関する選択肢」(以下、「選択肢」)を公表し、2030年における原子力発電の電源比率を基準に3つのシナリオ(ゼロシナリオ、15シナリオ、20-25シナリオ)を示した。これによって「国民的議論」を行い、エネルギー基本計画をはじめとする国策を定める方針としている。しかし、今回示された「選択肢」は政策の選択肢として国民に問うには不明な点が多く、実現可能性の検証も不十分である。また、最終エネルギー消費に占める電力の割合は4分の1に過ぎず、4分の3を占める石油やガスを含めた一次エネルギー全体の姿も示されていない。以下において「選択肢」の問題点を指摘するとともに、今、我が国が選択すべきエネルギー政策について意見を述べる。1. 「選択肢」の問題点1: 政府の成長シナリオとの不整合—エネルギー不足が成長の制約に「3つのシナリオ」は経済成長率(実質)について「慎重シナリオ」(2010年代1.1%/年、2020年代0.8%/年)を前提としている。しかし、これは政府の日本再生戦略の基本方針(2010年代2%/年)と矛盾している。今回の選択肢に基づいたエネルギー供給計画の下で、成長戦略を進めた場合、エネルギー供給量の不足が成長の制約となる。2. 非現実的な省エネルギーの前提—25%の節電、33%の省エネ 2030年の実質GDP規模は、「慎重シナリオ」であっても、2010年の約1.2倍になっている。一方、3つのシナリオとも、発電電力量については2010年実績から1割減、最終エネルギー消費量については、約2割減を「前提」としている。発電電力量:2010年【約1.1兆kWh】、ゼロシナリオ【約1兆kWh(▲1割)】、15シナリオ【約1兆kWh(約▲1割)】、20-25シナリオ【約1兆kWh(約▲1割)】、最終エネルギー消費量:2010年【約3.9億kl】、ゼロシナリオ【約3.0億kl(▲22%)】、15シナリオ【約3.1億kl(▲19%)】、20-25シナリオ【約3.1億kl(▲19%)】 日本は省エネルギーの先進国だが、それでも、実質GDPの拡大により電力消費も、最終エネルギー消費も伸びているのがこれまでの傾向である。実質GDPが2割増加すると見込む以上、発電電力量、最終エネルギー消費とも2割増加することを想定しなければならない。2010年実績を起点にした1割の節電、2割の省エネは、実質的には25%の節電、33%の省エネを意味する。このため、15シナリオ、20-25シナリオでは、住宅、自動車、設備、機器を新築・更新する際にその全てを最高効率のものにするとしており、実現のハードルは非常に高い。ゼロシナリオに至っては、既存の設備・機器に対する制限、禁止措置(重油ボイラーの禁止、省エネ性能の劣る住宅・ビルの賃貸制限等)など、厳しい規制を講じることとしており、実現可能性は極めて低いと言わざるを得ない。前提としている省エネが進まなければ、電力不足となるおそれもある。3. 再生エネルギーの実現可能性 2030年までに再エネ比率を30%とするには、太陽光と風力で毎年約476万kW、35%とするには毎年約570万kWの設備拡大が必要である(注1)。太陽光と風力だけでも高度成長期の大規模電源開発に匹敵する設備拡大を20年間続けることになり、実現可能性に大きな疑問がある。(注1)「選択肢」15頁の表3「クリーンエネルギーの政策イメージ」に示された数値から必要な設備容量を以下のとおり積算。2030年30%では、太陽光:666億(kWh)÷365(日)÷24(h)÷0.12(平均稼働率)=6336万kW、風力:663億(kWh)÷365(日)÷24(h)÷0.20(平均稼働率)=3784万kW、合計:6336万kW+3784万kW=1億120万kW、(1億120万kW-606万kW※)÷20(年)=476万kW。2030年35%では、太陽光:721億(kWh)÷365(日)÷24(h)÷0.12(平均稼働率)=6859万kW、風力:903億(kWh)÷365(日)÷24(h)÷0.20(平均稼働率)=5154万kW、合計:6859万kW+5154万kW=1億2013万kW、(1億2013万kW-606万kW※)÷20(年)=570万kW。(※2010年の設備容量は基本問題委員会(平成24年2月22日)資料準拠) 急速な再エネ導入を可能とする事例に挙げられるドイツは、国土の地形の違いから網状の電力網を持っていること、平野が国土の7割を占めること(日本では3割。ドイツでは風力が多く、日本では水力が多い)、周辺国とも電力網が繋がっていること等の違いがあり、一概に比較対象にはならない。また、再エネ買取制度の大幅拡大により国民負担が増加(標準家庭で月1000円超)したため、太陽光の買取価格の引き下げ、全量買取を停止したことに加え、送電網の拡充やバックアップ用の火力発電所への投資負担が課題になっている。我が国においても、国民負担の許容範囲や適切な導入量などを慎重に検討する必要がある。期待値でエネルギーの計画を立てるべきではない。もとより、再生可能エネルギーの促進は重要であり、高性能化、蓄電池等の技術・研究開発を強力に推進すべきである。(1)太陽光発電 再エネ30%の場合、太陽光を1000万戸の「現在設置可能なほぼ全ての住戸の屋根に導入」するとしている。設置可能な住戸とは、耐震基準を満たし北向きではない等の1200万戸であり、うち90万戸は導入済みのため、1110万戸の9割に導入するという想定である。現実には1110万戸が「設置可能」なのか、稼働率はどうか等、疑問がある。仮に1000万戸導入を達成しても、約4000万kWの設備容量にしかならない。30%達成には2336万kWの設備容量が足りないため、住戸以外の設備がメガソーラー(1000kW)換算で、23360力所必要(≒東京23区の面積分)であり、ハードルは極めて高い。また、35%の場合は、さらに200万戸の住戸に設置することになるため、一段の経済的負担を課し、堅牢度に劣る住宅を建て替えて導入を促進することとして</p>
-----	--------	---	---	---	---	---

おり、実現可能性に乏しい。(2) 風力発電 再エネ30%の場合、東京都の面積の1.6倍、35%の場合は東京都の面積の2.2倍のウインドファームが必要と想定されている。2010年の設備容量244万kWを30%の場合、3784万kW、35%の場合5154万kWまで増やす必要がある。風況が良い場所は系統から遠く離れている場合が多いことを考慮すると、1000万kW程度が導入可能量という推計もある(コスト等検証委員会報告書参考資料(平成23年12月19日))。シナリオに示されたような急速、大規模な導入は実現可能性に疑問がある。立地制約も重要な問題であり、景観や自然環境など環境保全とバランスをとる必要がある。バードストライクや騒音、低周波音被害の問題もある。洋上風力開発では漁業権への補償も大きな課題である。また、導入が進むにつれて、立地条件が悪く、建設コストが高い場所に立地せざるを得ないため、コスト低減が進まない、あるいは高コスト化することが考えられる。4. 国民負担に関する分かりやすい情報開示が必要 今回の各シナリオにおいて、国民負担がどの程度になるか不明な点が多く、十分な情報も開示されていない。原発依存度低減と省エネ投資、とりわけ急激な再生可能エネルギーの大規模拡大のため、相当の国民負担が必要となることが想定されるところであり、以下の点について分かりやすく情報を開示することが必要である。(1) 電気料金の産業、社会全体への影響 社会全体に対する影響を考えるためには、家庭だけではなく産業用電気料金の情報が示されるべきである。産業用電気料金の価格上昇効果は家庭よりも大きくなる可能性があるが、仮に家庭と同じ上昇効果として、全体の電気料金を試算すると、ゼロシナリオ(家庭の電気料金は概ね2倍強)の場合、約14.5兆円(2010年の9電力会社電気料金合計額)の負担増となる。産業にとっては、相当の省エネ投資を行って消費電力を減らすか、生産の抑制や人員整理、給与の抑制等で他のコストを絞るか、さもなければ廃業するか判断を迫られることになる。東京電力管内では4月から順次、自由化部門の値上げが実施されているが、平均17%の値上げでさえ、影響は極めて大きい。特に電力依存度の高い中小企業からは悲鳴に近い声も寄せられた。産業用電気料金の大幅な上昇が現実になれば、著しい国際競争力の低下、雇用の喪失だけではなく、日本からものづくりが消滅することにもなる。「産業構造の転換」では済まない壊滅的なダメージが生じかねない。(2) 再生可能エネルギー固定価格買取制度の買取費用、賦課金(電気料金に賦課される国民負担額) 再生可能エネルギー固定価格買取制度の買取費用、賦課金は全く示されていない。買取費用、賦課金は、再生可能エネルギーの導入が電気料金にどのように反映するかを示す重要な情報であり、直ちに開示すべきである。なお、総合資源エネルギー調査会基本問題委員会(平成24年5月9日)では、今回のシナリオと条件が違うが、再エネ比率37%の場合、買取費用は7兆円程度、賦課金は8円/kWh超、31%の場合、それぞれ6兆円程度、6円超とする試算が示されている。賦課金6~8円/kWhの場合、これによる電気料金の上昇は2010年の産業用電気料金(13.65円)の44~59%に相当する。(3) 家庭の電気代 家庭の電気代について、価格弾力性(価格上昇による節電効果)を勘案した電気代(価格上昇効果から節電効果を引いた額を「電気代」として記載している)が示されているが、各シナリオ間の違いを比較するためには、価格上昇効果を前面に示すべきであり、節電効果を含んだ「電気代」だけでは、負担が過小評価されるおそれがある。(下表では、「エネルギー・環境に関する選択肢[概要]」をもとに、「価格上昇効果」「節電効果」を明記)。価格上昇効果(A): 2010年【2010年1万円/月】、ゼロシナリオ【1.9万~2.2万】、15シナリオ【1.7万~2.0万】、20-25シナリオ【1.3万~1.9万】、節電効果(B): 2010年【2010年1万円/月】、ゼロシナリオ【▲0.1万~0.7万】、15シナリオ【▲0.1万~0.3万】、20-25シナリオ【▲0.1万~0.4万】、家庭の電気代(C)(A-B): 2010年【2010年1万円/月】、ゼロシナリオ【1.4万~2.1万】、15シナリオ【1.4万~1.8万】、20-25シナリオ【1.2万~1.8万】(4) 系統対策コスト 今回の「選択肢」では、系統対策コストを35%の場合、5.2兆円の場合、3.4兆円としている。他方、「エネルギーミックスの選択肢の原案」(総合資源エネルギー調査会基本問題委員会/平成24年6月19日)では、35%の場合の系統対策コストを21兆円、30%の場合の系統対策コストを12兆円としている。この格差について説明するとともに、根拠を明らかにすべきである。(5) 発電コスト 「発電コスト」については、電気料金との関係をはじめ定義が不明確である。また、示された数値の根拠も公表されていない。早急に公表すべきである。電源比率が変われば全体の発電コストも変わるはずだが、各シナリオ間の発電コストの差異が1円しかないことは不自然である。特に15シナリオ・20-25シナリオで発電コストが同額となっていることは理解できない。(下表は「エネルギー・環境に関する選択肢」14頁の表2「シナリオごとの2030年の姿(総括)」の「発電コスト」に関する抜粋) 発電コスト【2010年: 8.6円/kWh】【ゼロシナリオ: 15.1円/kWh】【15シナリオ: 14.1円/kWh】【20-25シナリオ: 14.1円/kWh】Ⅱ. 我が国が選択すべきエネルギー政策のあり方 エネルギー政策は、安全性の確保を大前提に、安定供給・エネルギー安全保障、コスト・経済性、品質、地球温暖化問題への対応等を総合的に踏まえて、実現可能な方を検討しなければならない。今回示された「選択肢」はいずれも実現可能性に乏しい。また、地球温暖化問題への対応を重視するあまり、安定供給・エネルギー安全保障、コスト・経済性という国民生活を守る上で最も大切な要素が軽視されている。地球温暖化問題への対応は引き続き重要であるが、経済との両立を図りながら進めていくべきものである。2030年の姿を考えるにあたっては、以下の視点を踏まえるべきである。1. 時間軸を示したエネルギー政策を 2030年のエネルギー政策は、3~5年先の電力供給の見通しを明らかにし、10年先、さらにはそれ以降の時間軸の中で、シナリオをどのように展開していくかを示さなければ具体的な姿が見えてこない。このため、まずは当面する課題を解決し、2030年に至るプロセスを示す必要がある。2. 原子力発電の安全性確保を 当面する課題の解決とともに、2030年に向けたプロセスにおいても、原子力発電を順次、再稼働していくことが必要である。安全性確保のために、不断の取り組みを進めるとともに、原子力発電に関わる技術と人材を維持・確保することが不可欠である。3. 実現可能性のあるエネルギー政策を 多様な電源構成を維持することが、資源小国である我が国が国際競争力を維持し、暮らしや雇いを安定させるために重要である。地球温暖化問題への対応の観点からは、電源構成だけではなく、一次エネルギー全体の構成も踏

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
						まえ検討していく必要がある。また、再生可能エネルギーと省エネルギーは強力に推進していくべきだが、いずれも国民負担の許容範囲を含め現実的な目標を立てて導入を進めるべきである。こうしたことを踏まえれば、3つのシナリオのうち20-25シナリオは、新設や更新を含めて原子力発電を一定規模維持している点に限っては選択肢として取り得るが、その場合でも、省エネ、再エネについては実現可能な想定を行い、化石燃料で補うのが現実的な選択である。さらに、技術の進展、省エネ・再エネの進展、エネルギー需要、国際情勢など不確実性が高いため、5年あるいは10年毎に、電源構成を含めエネルギー政策全体について、見直しを行うべきである。それにより実現可能性をさらに高めた計画としていく必要がある。以上
236	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」の実現を望みます。	3.11の福島原発事故で明らかになったように、人間の手で、核を完全に制御することは不可能です。ヒロシマ・ナガサキの被爆者は、直接被爆をしていない人でさえ、65年以上たった今でも、内部被爆による後遺症で苦しんでおられます。政府や電力会社は、事故による内部被爆の健康への影響はないように言っていますが、チェルノブイリの現実を見ると不安でたまりません。また、使用済み核燃料の処分についての技術も確立しておらず、未来永劫に渡って負の遺産を残し続けることとなります。すばらしい日本の技術と資金力は、安全で安心なエネルギーの開発へと向けてください。
237	個人	家事専業	70代	女性	将来の子供達にこれ以上原発のゴミを押しつけることは出来ません。だから「ゼロシナリオ」です。私は長崎の被爆者です。	-
238	個人	学生	20代	男性	①2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を支持する。	私は「ゼロシナリオ」を支持します。原発維持・管理能力及び放射能廃棄物の安全処分技術がない現状で、新たに原発を推進することで、再び「予期しない」事故が起きるのは明らかです。その犠牲になるのは子どもです。目に見えず、医学的に明確な判断が不可能な放射線被害を完治できない現在、新たに原発を推進するべきではありません。原発の開発ではなく、安全で持続可能な自然エネルギー開発を推進するべきです。
239	個人	無職	60代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」	3.11の福島原発事故は、「想定外」ということばのもとに、あたかも自然災害であると主張する人たちがいる。核燃料は安全な形で自然に変えるということは絶対にありえない。人類と共存するのは無理である。私たちの命を守るためには、「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大をすすめていくべきである。ちょっと遠まわりをしても…。
240	個人	家事専業	50代	女性	「ゼロシナリオ」の実現を望みます。	3.11の福島原発事故で明らかになった危険性から私たちの命を守るのは「ゼロシナリオ」しかありません。また、原発を続けることは将来の子ども達にどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかは技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギー拡大に努力すべきことを強く望みます。
241	個人	無職	80代以上	女性	2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を支持する	原発を続けることは、危険な放射能の危険を残すことです。使用済み核燃料処分、地震の危険性、人災など、大きな危険の要素がたくさんある原発を今後、使うべきではありません。その予算を、自然エネルギー開発に使うべきです。
242	個人	その他	40代	女性	わたしは「ゼロシナリオ」を選択します。理由として、地震国日本に、原発を設置していることじたい異常で危険きわまりないと思います。今すぐ廃炉にして欲しいです。	福島原発事故で明らかになった危険性を、他の原発には無いとはいえません。報道によると、活断層の上に建っている原発もあるといっています。被爆国の日本が核の平和利用してもしよせん核は核でしかありません。地球上から、核を無くすためにも、なんとしてもゼロシナリオを実現し、自然共存型のエネルギー活用を拡大すべきです。
243	個人	-	50代	女性	①2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を支持する	私は「ゼロシナリオ」を支持します。地震が多発し、活断層の正確な調査ができていない状態で、原発を稼働し、使用済み核燃料を完全に安全な状態で処分できない現状で、原発を推進することはできません。また、核戦略の一環とも考えられる原発への予算は、持続可能な自然エネルギーへ移行すべきと考えます。
244	個人	その他	50代	男性	原子力発電に対する依存0%をめざしましょう。省エネも含めて思いきった電力に対する構造改革を追求していきましょう。	我国は、世界でも有数の地震国です。いくら安全を追求したところで、私たちの想像をこえない範囲で地震がおこるとは考えられない。また、普通の事故と違い今の福島やチェルノブイリを見てわかるように、今後ずっとずっと復元できないし、人々も健康被害におびえ苦しむ続けねばならない。こんな不安を抱え込みつつ社会が発展するとは考えられない。また、廃棄物の処分にしても未確定のまま続けていくこと自体、将来に責任を負えない無責任極まりないもの。「ゼロシナリオ」を要求します。
245	個人	家事専業	60代	女性	2030年原発0%を選択します。すみやかに天然ガス、再生可能な各種のエネルギーに転換すべきと考えます。	上記の理由：原子力発電は：①日本は地震が非常に多い国、不測の事故の可能性も高い。②一旦事故が起これば、福島を見ればわかるように制御不能。被害がとてつもなく大きい。③使用済み核燃料の処分法がまだ確立されていない。将来にわたって大きな負債となる。④立地、被曝労働などを、弱者に押しつける構造になっている。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
246	個人	無職	70代	男性	遠いか近いかの違いはあっても未来は原発に頼らない電力によって世界は動かねばならないと思うし、そうなるだろうと思う。自然エネルギーがこれまで通りの供給力を維持出来ないとすれば、我々の物質的生活水準の低下を容認せねばならない。私は率先して実行する。	何を最優先するかによって物事は進む。2030年原発0を旨としてすべての施策を押し進めなければ何事もできない。右肩上りの成長戦略が世界経済の今に見えない情勢の現在、成長0、縮小の未来経済を見ずえたエネルギー政策がもためられる。
247	個人	無職	80代以上	女性	2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を支持する	安全ではない＝大変危険な原発を止め、自然エネルギーの開発に全力を注ぐべきです。
248	個人	無職	60代	男性	①ゼロシナリオ	有毒な原発ゴミを安全に管理できないので全ての原子力発電はやめること。生活リズム(節電の徹底等)を変える時、街にあふれた自販機の削減も良いと思う。利便性をとるか、安心をとるかだ。
249	個人	会社員・公務員	30代	男性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかは技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずで、「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
250	個人	家事専業	60代	女性	「原発ゼロ」を国のエネルギー政策の柱にしてほしいです。	原発を動かすと必ず使用済み燃料棒が生まれ、そしてそれは、どう処理していいかわからないしるものです。原発は「トイレのないマンション」と言われてきましたが、これ以上、人間の住めないマンションを作り続けるような事は、止めなくてはなりません。原発がゼロになれば、人は必ず対応策をみ出すことが出来ると信じています。
251	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発事故の可能性は0ではない。原発0%には経済的マイナスも多大だが、日本人全体で負担していくべき。事故が起こったからでは遅い。	①の0%を望みます。50年の日本における原子力に関わる歴史を考えると、この時点での原発全廃は日本経済にとって大きな打撃になるため、その筋の人間にとってはほとんどないことであり、国民全体にとっても大きな打撃であろうことは予想されます。しかし、地震、航空機事故、隕石落下、津波、テロ、戦争での標的等による原発破壊事故もあり得ないことではありません。経済的な課題は国民全体で薄く広く補えますが、原発破壊事故はそうはいきません。この二つは本来比べるべきものではありません。ここまで原発を推進してきたのは日本人全体の責任です。(原子力村の存在を認めたのは日本人全体)原子力はまだ実用化には未熟な技術です。また、外国に比べて国土が狭い日本は原発には最悪な国です。まだ間に合います。いま、原子力のない国へ一歩踏み出すべきではないでしょうか。
252	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」	安全神話は崩れました。絶対安全などありえない中で、原発は人間が手を出してはいけないシロモノだと私は思います。たとえ原発で事故が起きなくても、その廃棄物処理や管理を未来永劫完璧にできるとは到底思えません。「新たに作る」も「継続」もありえません。その技術と資金はすべて、「現在のものをとめて管理する」と「新しいエネルギー」に注がれるべきです。
253	個人	自営業	40代	男性	エアコン等の省エネをもっと進め、電気のムダ使いを少なくして、原発をゼロにすべきだと思います。	福島第一原発の事故でわかった様に、原発は事故を起こすと大変な事になり、とても危険です。自然エネルギーを日本の将来の為、もっと増やすべきです。電気代が上がるとい試算ですが、エアコンや冷蔵庫や照明等で消費電力の少ない製品をもっと安く、大量生産し普及させ、電気のムダ使いを少なくし、使用量を減らせば電気代はそんなにたくさんかかるものではないと思います。我が家では3人家族ですが、電気代は月2300円～2700円でムダ使いを徹底的に省いている為、平均的な家より少ないです。贅沢な電気の使い方を止めれば、電気はそんなに発生させなくても良いと思います。
254	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオ	2030年を待つ事なく即時廃止を強く求める。福島を故郷とし、東京に在住していますが、浜通り、中通りに親戚、友人を数多くおります。日々の苦しみを見聞きし、二度とこの様な事態を繰返してはならないと痛感します。全ての国民は3.11を経験した今、これまでの様に黙っていることは出来ません。福島が元に戻るまでは、政府はその事に専念すべきです。経済や目先の生活よりも人々の命を最優先する為の政策に切りかえるべきです。私達の税金はその為に運用すべきです。エネルギー関連予算は再生・自然エネルギーにシフトして下さい。原発は原料採掘から廃棄まで犠牲の上に成り立つエネルギー、その上での繁栄は許されません。地震列島日本に原発は共存できない。防災を考えるならまず原発を止めるべき。
255	-	無職	60代	男性	①ゼロシナリオ	福島の惨状をくり返さぬために原発はゼロに。人の手にあまるものはエネルギー源から外す。暴走を止めるブレーキがないこと。何万年も放射線を出すものを、これ以上未来に押し付けられないことから。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
256	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	海を汚して、空気を汚して、水を汚して、森を汚して、川を汚して、地球を汚して、だれが責任をとれるのですか？「原発ゼロシナリオ」を選択します。
257	個人	無職	30代	女性	いつも日本のために働いてくれてありがとうございます。これを手にしたあなたから他の人に私の意見を伝えてくれれば、いいなあと思います。なので是非読んでください。	政府は2030年時点の原発比率について、①0%②15%③20～25%の3つの選択肢を示しているが、上記の3つの選択肢それぞれを仮に行った場合、現時点でどんな代替エネルギーで不足するであろう電力をどれくらい供給できるのか、それらを本当に実行できるのか。また、現在日本にある原発の土地の安全性を本当にすべて調査済のうえでこの問題を提起しているのか。何をもちて2030年と区切っているのか。国民や日本で生活している人達に説明してほしい。廃炉にするにしても、チェルノブイリのような石でおおうのか、フィンランドのように地下に保存してしまうのか、または日本独自の方法を生み出すのか。はたしてそれを行う場合の安全面と人材の育成と確保ができるのか、聞いてほしいと思います。今、震災以降、いろいろな面で我慢を強いられている私達の仲間や未来に不安をいただいている私達のことを思えば、調査をしないで数字や未来への結論を出すことにごたわっているような政府の考え方には疑問が残るので、今、できることとできないことを正直に話してほしいと思います。
258	個人	自営業	50代	男性	2030年に原発をゼロにして下さい。	原発は危険で、原発発電は高価で、原発エネルギー政策は一部の人間にしか利益を与えないものです。できるだけ早くすべての原発を止め、2030年と言わずなるべく早くすべての原発を廃炉にして下さい。
259	個人	家事専業	60代	女性	原発をいずれ、0%にするという目当て、目標、決心をまず立てることが必要だと思います。	人間が作り出した原発は、人間、及び自然とは共存できないことが明らかになってしまった今、廃止は自明の理です。それでも使用済燃料の問題が永久に残されてしまうのです。即時0%は難しいとしても、0%の目標に向けて、何時、何をすべきか国は世論を喚起してほしいと思います。
260	個人	自営業	40代	女性	大飯原発は直ちに止めなければなりません。他原発も再稼働はなし。原発0に。	理由・使用済み核燃料の最終処分方法が決まっていない。・使用済み核燃料の保管場所はすでにほぼ満杯。・福島第一原発の事故現場の全容もまだわかっていない(人が立ち入れず、近づけない!!)・日本は世界的にも地震大国。→どの理由1つをとっても、原発を選択しない決定的なものとなり得るはずです。
261	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年時点での原発の割合を0%にしてください。	昨年、大きな事故がありました。あのような事故が今後起きないとしても原発の使用には反対です。・廃棄物問題が解消していない・被曝をとまう労働者を必要とする・電力は足りている 以上が理由です。
262	個人	家事専業	60代	女性	即時、原発稼働を0%にしてほしい。政府案ではなぜ“2030年”で、選択肢が三つで%が決っているのか、納得できません。	原発は、最終処理を人間の力ではできないと認識した時、過剰な電力でぜい沢な生活をするより、その分は人間(体)力で家事や仕事をしていくようにして、本来の人間(体と精神)バランスをとり戻していきたいと思う。“未来世代の生存条件を維持する責任がある”(内橋氏)との言葉に同意し、大きな天災のおこる前に、すなわち即時原発停止を切に希望します。
263	個人	その他	60代	男性	・使用済み核燃料の処理が出来ない現状では、原発を稼働すべきではない。0%・命あつての経済……。少し不便になっても脱原発で	-
264	-	-	-	-	-	できれば、三年か五年後に、次のエネルギーにめどをつけて原発に頼らなくてもいいようにして欲しいです。絶対に十年後には、原発ゼロにして欲しいです。一市民より
265	-	-	-	-	福島での教訓は何も生かされてはいない。	前略、今度の“パブリックコメント”は毎年1～3月頃までやっていただきたいし、“国民の意見”と“生活が第一”なので、やるべきである事を初めに記入したい。ところで→至急すべての原発は廃止すべきである！！本当に大多数の国会議員どもは利己主義が多くて役に立たない！！人数を議員の減らす前に奉給(我々の国民の税金である。)を1/10ぐらいに下げる事で電力エネルギー問題に対処してもらいたい！その減した奉給9/10を個人や一人一人の自家発電設備のために補助金として全額出す必要がある。それから企業や会社(特に赤字の会社へは自家発電設備を作るなら利息なしで長期ローンで資金を貸すことである。大飯原発はただちに廃止せよ！電力は余っている。火力を動かせ。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
266	個人	会社員・公務員	50代	男性	意見聴取会(札幌)の感想。1 フォーキャストリングではなくバックキャストリングで将来の日本のあるべき姿を考えよう。2 安全性に言及しないまま原発の利用を主張することが理解できない。	1. フォーキャストリングではなくバックキャストリングで将来の日本のあるべき姿を考えよう。「現在が原発の利用を前提とした電力多消費型の社会構造、経済構造、産業構造だから原発がなくなったら大変なことになる。」「家庭で人工呼吸器等を使って療養している人がいるので、原発がなくなって電力の供給が不安定になると一命に関わる。」確かに現在はその通りです。しかし、現状を変えないという前提では将来も何も変わるはずがないのです。新しいエネルギー基本計画では今日明日の電力供給の話をしているのではありません。2030年を途中経過とした長期的な視野で日本の社会のあり方をエネルギー供給の面から検討しているのです。将来の日本を支えるエネルギー供給はどうあるべきかをまず見定めることが第一です。次にそれを達成するための手段を考えるのです。現状と将来の目標にギャップがあるのならそれを解決する方法をみんなで考えるのです。これが国民的議論です。「今のやり方を変えたくない。」「成り行きに任せるしかない。」というのは思考停止、福島第一原発の事故から何も学んでいないと言わざるを得ません。フォーキャストリングではなくバックキャストリングの思考方法で将来の日本のあるべき姿を考える、これを議論の基本的なスタンスとしなくてはなりません。2. 安全性に言及しないまま原発の利用を主張することが理解できない。原発を維持する理由として「電力の安定供給」「エネルギー安全保障」「国際競争力」「コスト」等があげられることが多いわけですが、そもそもの議論の発端である「安全性」に言及する方がほとんどいません。安全性に問題があることが明らかになったにもかかわらず、その問題を棚上げしたまま他の理由をどれだけ並べても原発を維持する理由とはなり得ません。「今後、原発の安全性を世界最高水準に高める。」などの掛け声は内容的な裏付けが全くありません。幾度かの事故やトラブルを教訓にステップバイステップで安全性を高めていくという手法は原発ではあり得ません。「二度目」はないのです。原発に100%の安全があり得ないことは電力会社自身も認めています。もちろん、大飯原発の再稼働の根拠とされた緊急安全対策が付け焼き刃にも値しないことはずでに多くの専門家も指摘しているとおりです。原発の安全性が担保されない以上、「安全性を担保した上で原子力を活用する。」などの意見も全く無意味です。加えて、「電力の安定供給」「エネルギー安全保障」「国際競争力」「コスト」等の点でも原発だけが唯一の選択肢ではないことは多くの識者がすでに指摘しているとおりです。代替手段があるにもかかわらずそれらを活用しようとせず、安全性の根拠が失われた原発を利用し続けようとするのは全く理解できません。
267	個人	会社員・公務員	40代	女性	地震国日本で将来大規模な地震が想定されています。故郷をなくして福島県民やチェルノブイリをみても原発が安全だとはいえません「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません	-
268	個人	自営業	70代	女性	平和利用の名のもとに国のエネルギー政策として進められた原発が、いかに金と権力者に操られてきたか、3・11以後国民は知った。事故が起これば人の住めない国土になるような原発は0%にすべきだ。	5月、国内の原発が全部停止したが、停電その他で国内が混乱することはなかった。夏場の電力不足を理由に国が大飯原発を再稼働させたのは、節電を旨として生活を見直し始めた国民をあざ笑う行為だ。自然エネルギーは金が掛かるというが、今回の原発事故の処置に使われ続ける税金を考えれば、どちらが政策として経済的にも環境上も好ましいか、歴然としている。原発依存をパーセンテージで決める、など愚かな議論は中止し、5月に出来たことをどう持続させるか、という命題で国民からの意見を聴取してほしい。
269	個人	自営業	70代	女性	自然界に宇宙より降り来る微量の放射との共存にも地球生命体は何億年を苦しめてきた、放射能を発生する事は絶対止めるべき。脱原発。全面廃止。	二枚同封します。短歌の原稿です。フクシマに思ふ、西山幸子 フクシマに思ふ、西山幸子 地震(なぬ)による炉心溶融(メルトダウン)の福島原発チェルノブイリに並ぶ事故へ この狭き地震の国に原発作りし責任問はずまだ続けん とす フクシマの被災の人に応ふるは原発のなき国作りなり フクシマを経て尚原発を止めざらば世界が日本を見放すことに ここしばらくのこの国の経済などと次元の異なる原発問題 公海へ毒物放ししこの事故にてわが国加害の国となりたり 終末の見えぬこの事故今も尚海へ空へと放射能を放ちをり フクシマの事故を知りし大人には原発止める指名の生れしぞ 事故ならば斯くの如くに収束の見えぬ減圧は負の遺産なる 安全神話は崩壊し技術立国日本面目何処へ行きし 見えず臭はぬ放射能、放しつづくは地球生命への犯罪なるべし、今日本の成すべきは再稼働にあらず 原発の全面廃止ぞ 全面廃止を世界へ向けて発信し自然エネルギー立国を示すべし 脱原発を国是とし世界の信頼取り戻さんと努むべし 再びの事故とならばこの国の何処に起きても立ち直り難かちん 細胞に損傷与ふる放射能命継ぎゆく地球を毒す 全面の廃止なりても残るもの多責の高レベル放射性廃棄物 万年を越へ放射能だしつつ地球生命への負の遺産なり スイスまで届きしとぞフクシマの放射能の加害のつづく 原発は予測不能計測不能収拾不能のリスクを伴ふ
270	個人	会社員・公務員	50代	男性	・さまざまな取り組みを国、自治体、企業、国民が一体となって進め、脱原発(原発依存0%)をめざすべきです。	・福島原発事故の状況を見ても、原発が環境、生活などに及ぼす影響ははかりしれないものがあり、現在まで処理されずに保管されてきた放射性物質の問題も含めて、人類が「核に対処できない」ことは明らかです。・現在の世代が、将来の世代に対して責任をとれないものを作りのまま稼働させることは許されません。「再稼働」もやめるべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
271	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ありがとう。さよなら原発	福島でチェルノブイリ以上の原発事故が起きました。空気も水も食べ物も土も汚染され、私たちの命も脅かされ続けています。そんな中での大飯原発再稼働には疑問を感じずにはいられません。安全性についての十分な説明もないまま、一部の賛成だけで再稼働を容認したことが暴挙にすら思えます。これまで私たちは原発への理解が少なすぎました。ただ安全・エコという理由で、電気に頼りきった生活を行った結果、54基もの原発を生み出してしまいました。その恩恵を受けていたのは事実です。そこで、それまでの原発依存に感謝を込めて別れを告げ、私たちは新たなエネルギー路線へとシフトするべきではないでしょうか。3.11は、私たちに新しい転換を求めるよう働きかけている気がします。
272	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子カプラントは巨大な精密機器であり、地震列島の日本では、今回の事故で明らかになった様に、被害は甚大なものになり、この精密機器を安全に運用する能力が日本に無い事も判明しました。即、原発0にすべきです。	-
273	個人	無職	70代	男性	原発ゼロとする、使用済核燃料を直接処分する政策をとり、核燃料サイクル政策をやめる。将来に恐怖の負の遺産を残してはならない。これは私たち大人の責任です。	私は空気と水のきれいな地方出身だったので、人災で空気や水が汚染されることには堪えられなかった。その為か1970年から足尾鉍毒、水俣病、四日市公害等の事件に関連した資料を読み、現地を訪ねて人々の話を聞き、研究会、シンポジウム、講演会にも参加してきました。原発や核問題については、高木仁三郎先生をはじめ社会的責任感の強い良心的な先生方の講演を聴いたり、著書も随分読みました。その後、原発が次々と増設され、関連した情報も増え、私の如き一介の市民にもその実体が徐々に分かってきました。導入期の政治情勢、頻発する原発事故、地域住民の反対運動、伊方原発訴訟等について一生懸命に勉強しました。2011・3・11 不安が現実となってしまいました。福島第一原発1～4号機について、そしてその地域住民の状況について、新聞をとりかえて毎日隔から隔まで読み、月刊誌、週刊誌、テレビ、ラジオを通して情報を掴んでいます。専門の先生方が私たち市民の目線で事故をとらえ分析し、分かり易く解説した本を出しています。私はそれらの本を読み、そして先生方の講演会にも参加しています。最近に関連した内容のデモ・集会にも参加して、色々の方と自由に意見の交換をしています。デモ・集会は自分の小さく固まりそうな考えを揺さぶってくれるのです。考えを深める絶好の機会です。先日の10数万人の大集会の参加者の一人として考え気付いたことは、1970年代から取り組んできた問題事件に共通点があることです。それは、生命の軽視です。市民の日常生活の破壊です。特に原発事故の恐ろしさについては、どんな立場からも弁明、弁解の余地は全くないと思います。原発0%目標を達成するまで私たち一人ひとりが努力し出来ることを実行していかなくてはなりません。しかし、大きな問題が残っております。50数基の原発の廃炉とその中に残る多量の放射性廃棄物質の処理・処分の方法です。日本の科学技術の水準は相当高いので、国の方針が決まれば具体的に目標達成に向かって前進すると信じます。方法研究には私たちの税金も投入し深刻な不安問題を着実に解決してもらいたいです。将来に大きな負の遺産を残してはならない。これは私たち大人の責任です。
274	個人	その他	70代	女性	原発0シナリオ 政府の偽安全宣言も悪いが騙された「国民」も悪い。悔い改めて、平和社会への実現のために行動しましょう。	野田首相殿、過去を振り返り、未来を展望し、現在の選びをまちがいに実践できるような「哲学」知が必要だと思います。祈りをこめて。
275	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロ」	原発がなくても十分に生きていける。処理不能な原発であり、人間や地球の命を奪う原発は不必要である。
276	個人	家事専門	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	代替エネルギーの開発を早急に推進し、また、省エネの取り組みの啓発をうながそう。
277	個人	無職	40代	女性	原発は0%で良い。百歩ゆずって原発を動かす際は、家族同然のペットやかちくななど、万が一のときどう政府が助けてくれるか示して。	私は3.11まで原発は無関心でした。3.11後に東電の株も購入しました。万が一事故があった際に、こんな被害をこうむる「原発」は必要ありません。国の経済が、衰退しようが、動物や人の「いのち」にはかえられません。人間の都合で「原発」が稼働され、爆発し、無関係な動物たちが飢え死にして、今も飼い主とはなれ苦しんでいる状況は耐えられません。もっと日本人は「ほどほど」で満足しないと、「足るを知る」が大事です！！！！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
278	個人	無職	60代	男性	チェルノブイリ原発事故や、福島原発震災などから、明らかなように、原発は、地球やそこに生きる生物すべてにとって、死をもたらす、悪魔の発電所である。よって原発比率は0%とすべきである。	放射能は、免疫システムと遺伝子を傷つける。最大の被害者は、今の子供たちでありこれから生まれて来る子供たちだ。私たち大人は、その子供たちに成り代わることは出来ない。原発を、この世から無くすことが、私たち大人の責務だ。原発を稼働させることは、子供たちに対して取り返しのつかない罪を犯すことになる。原発を無くすことが出来なければ、私たち大人は、未来永劫、罰を受けることになる。原発で働く人たちは、常時、被曝を強いられている。そうした人たちの犠牲によって生み出される電力など要らぬ。意見聴取会において、まず、会場で全員が映画「チェルノブイリハート」を観ることを提案する。そのうえで一人一人が自分の胸に手を当てて、一人の人間として発言することを強く望む。
279	個人	家事 専業	50代	女性	原発比率を0%にする脱原発に賛成。使用済み核燃料は直接処分する。	原子力の平和利用、安全神話はフクシマ後は意味を成さなくなったと思います。原発事故は、取返しのつかない環境汚染につながり、人が生きる土地を奪い、子供の未来をも奪いました。漁業、農業、観光など経済にも大きな打撃を与えました。ここに至って、原発はエネルギー、経済の問題としてではなく、倫理の問題として捉え直し、人として作ってはいけないもの、持ってはいけないものとしていかなければならないと考えています。第二のフクシマが起こる前に、エネルギーの選択肢から原発は即刻外すべきだと思います。
280	個人	自営業	60代	男性	地球は1つしかない！！迷う事は1つも無い。生き物の命を根絶する物質を根絶すべきである。	私達人は、他の生き物達と何もちがう事なく「自然」の中の生命である。何か別の生命体だと思っているのではないだろうか。今の地球は、35億年の生命の歴史から見れば、様々な人工的物質で瞬時に、汚染を拡大してしまった。絶滅して行く生き物が、あとを絶ちません。私達人類も、今、少しづつ体の様子に変化が起きています。それは、目に見えないところから広がっているようです。原子力など核物質は、それを決定的に急がせる物質です。この先、何万年以上、無事に、地球があるかぎり、私達は、自然にしっかりと寄り添って命をつなげて行くために、力をつくすべきだと思います。目の前の便利さは、あまりにも未来を軽視した生き方だと言えます。
281	個人	家事 専業	60代	女性	①0パーセントを支持します。地震大国で、津波が起こりやすく小さい島国、日本国に50基あまりの原発があること自体が異常である。原発に関しても、使用済み核燃料の処理方法が未開発で、事故が起きたときの莫大な処理費用・保障費・環境復元費用等、その上廃炉にするために莫大な費用と年数が掛かるようなものはいらない。早急に再生エネルギーの開発拡大に取り掛かるべきだと思う。	②ご意見及びその理由 現、野田首相が率いる政府の基本方針が不透明である。短・中・長期計画が見えてこない。民主党が政権を自民党から奪回したときのマニフェストが実行されず、マニフェストには無かった事項(消費増税法案等)が実行されている。これはマニフェストを信じて民主党に投票した国民に対する裏切りであり、詐欺行為である。政府は国を守るために、まずは国民の命を守り、信頼できる政府を作るのが最優先課題ではないのか。原発比率に関しても三択(0%・15%・20～25%)が掲げられていること自体がすでにおかしいと思う。これは政府の誘導である。また、政府は官僚の駒使えに見える。政府主導ではなかったのか…。今は政府を解散し、原発に関しても国民に信を問うべきと思う。以上
282	個人	無職	70代	男性	-	原子力は、他の物質には認められないパワーを有し、このパワーを有効活用することによって、人類の社会生活上、計り知れない大きなプラス効果を発揮していることは否定出来ない。しかし、この原子力が発揚する放射能は何らかの要因で大量に放出した場合、人間の生命や自然環境に莫大な危険をもたらす、使用済みの核燃料を含めて、人間は如何なる科学を用いても、それを制御出来ないという基本的な問題点がある。人間が制御出来ないと実証されている危険なものを、如何なる理由をもってして容認することは出来ない。人類や自然環境の未来を考慮すれば脱原発は当然である。日本人の、否、人類の英知をもってすれば、多少の時間が掛るとしても、原子力に依存しない代替エネルギーの開発、発展で未来に向けての安心安全な社会生活を築くことは十分に可能であると私は確信する。
283	個人	家事 専業	60代	女性	未来の人間のために、原発0を。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
284	個人	自営業	70代	男性	①0パーセントを支持します。地震大国で、津波が起こりやすく小さい島国、日本国に50基あまりの原発があること自体が異常である。原発に関しても、使用済み核燃料の処理方法が未開発で、事故が起きたときの莫大な処理費用・保障費・環境復元費用等、その上廃炉にするために莫大な費用と年数が掛かるようなものはいらない。早急に再生エネルギーの開発拡大に取り掛かるべきだと思う。	②ご意見及びその理由 現、野田首相が率いる政府の基本方針が不透明である。短・中・長期計画が見えてこない。民主党が政権を自民党から奪回したときのマニフェストが実行されず、マニフェストには無かった事項(消費増税法案等)が実行されている。これはマニフェストを信じて民主党に投票した国民に対する裏切りであり、詐欺行為である。政府は国を守るために、まずは国民の命を守り、信頼できる政府を作るのが最優先課題ではないのか。原発比率に関しても三択(0%・15%・20～25%)が掲げられていること自体がすでにおかしいと思う。これは政府の誘導である。また、政府は官僚の駒使いに見える。政府主導ではなかったのか…。今は政府を解散し、原発に関しても国民に信を問うべきと思う。以上
285	個人	家事専門	70代	女性	原発0シナリオに賛成です。地震国の日本では危険です。事故が起きなくても、放射能の残る物が増えて行きます。今後経済的に負担が多くなっても、不便になっても、未来の為に、耐えなければならないと思っています。	-
286	個人	無職	60代	女性	原発はゼロにすべきと考えます。	現在、私の住む地域もホットスポットです。外で遊んでいる子どもたちを心配する。できた農作物も心配で食べられない。もう1度、どこで事故が起きても、このせまい日本で、汚染をのがれられることはできなくなるのではないのでしょうか。そして、国内だけでなく、海の汚染はどうなっているのでしょうか。国内だけの問題ではありません。どうしても、今勇気を持って原発をなくしていく計画をお願い致します。
287	個人	無職	60代	女性	再稼働されてしまった大飯原発も含めて、即刻全ての原子炉を廃炉にすること。更に、廃棄物処理(原子炉)に向けた行程を明確にすること。そして同時に再生可能エネルギー利用の拡大の為に具体的政策に早急にとりくむこと。	再度、今回のような事故が起これば、日本列島は人間が生存できる場所ではなくなります。未解明も含めて活断層が各地に存在する地震列島である日本では単なる仮想の話ではありません。経済生活が成り立たなくなる以前に、生命の存続そのものが危機におちいる問題です。しかも、10万年単位の年月をかけても消滅しないゴミ(核廃棄物)の処理方法さえ、日本は勿論、世界でも成功していません。常にとり返しのつかない事故の危険性を孕み、しかも、処理不可能なゴミを未来に残して、経済生活を維持しようなど、あまりに傲慢です！そんな汚名を残さないように、ただちに廃炉に向けての行程表を作成し、核のゴミ処理について取り組んで下さい。同時に核燃料サイクル等という、絶対的に危険で、実現不可能な政策を即刻とりやめること！そして、それと連動する安全保障の為に核抑止力をなどという危険な幻想(実質は最悪の利潤追求)を捨て、脱原発、脱核抑止力の先を見すえた新しい枠組みを作ってください。それこそ、政治のやるべきことでしょう！
288	個人	無職	60代	女性	・30年後ではなく、ただちに0%にする。 ・使用済み核燃料が溜りつつける。 ・一度大事故が起ればとり返しがつかない。 ・先のばしにすることにより、再生可能エネルギー分野の技術革新が遅れる。	今迄、原発は五重の安全？だとか、言われて来ましたが、福島事故でやはり、人智の及ばないことが起るといことがわかったと思います。放射能というものは何世代にもわたって管理せねばならないもので、人間の手に負えるものではないと思います。そんなものを産み出しつつけることは無責任きわまりないです。ただちに止めると電気が足りなくなるとか言われますが、無駄なことに電気を一杯使っていますし、私の家では気をつけることにより10%以上、太陽光発電をつけたことにより60%程度の節電となりました。政府がエネルギー、環境分野の新しい政策を大胆に打ち出せば、新しい産業が生まれ、世界をリードしてゆけると思います。原発に片足かけてはだめです。
289	個人	家事専門	80代以上	女性	絶対に反対	今のままでも十分電気はあると思ふ。 ・トンネルの中の電気を消しても自動車の電気をつけて走るのに困らないでしょう。 ・町の街灯ももっと少なくても良いと思います
290	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロ・シナリオ」を決定し、早急に自然エネルギー拡大に努力すべきである。	天災やテロからの防御は困難である。核廃棄物、廃炉を安全に処理する技術は未確立である。経済より生命を優先すべきだし、産業・生活は原発なしで成り立つ。福島事故の鉄槌で、原発安全神話は崩れた。多くの国民が脱原発をのぞんでいる。機は熟している。自然エネルギーへの転換を早くすすめるため「ゼロ・シナリオ」の決定を求める。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
291	個人	その他	60代	女性	人間が開けてはいけなかったパンドラの箱「ウラン＝核エネルギー」放射能が、現代の科学で消去できない以上原子力エネルギーは、絶対使うべきではない。原子力発電は0%にするべきです。	・経済が落ちこもうが、コストが安からうが、まず命があつての経済でありコストである。放射能は、一度放出したら絶対に地球上から何十万年もなくならない。人類がこの地球上で文明を築いて来た年月よりも多くの年月を要しても安全に消去できない「危険」をどうして稼働させたり、利用するのか？正常な能力を持って考えれば、解る事だ。原子力発電を%、15%、20～25%の中から選択する事じたいがおかしい。無いものとして、もう使用する事など考えるべきではない。人類、動植物、地球をほろぼして欲しくない。
292	個人	無職	80代以上	男性	余生を原発反対運動に捧げています。友人・知人に送った「大問題～核のゴミ処分」のコピーを同封します。	大問題～核のゴミ処分 二年前、原子力ムラのあの悪名高い原子力委員会でさえ、解決の糸口を何とかせねばと、学術会議(人文・社会・自然科学などの研究団体から選ばれた会員でつくられている。)に、この核のゴミの処分問題を検討して貰い始めたが、日本は地震国であり、この議論を始めた直後に東北大地震が発生し、地殻変動が活発になり、また近く東海大地震もと云われ始めている現在、毎時150万リシーベルトと人が20秒で死ぬ高レベルの放射線を放つこの核のゴミの処分は大問題である。国は00年に廃棄物をガラスで固め、地下三百米以上の地層処分方式を採用したが、処分場の受け入れ先は全く？だ。放射線レベルが人害の無いレベルに下がるには約10万年かかるという想像を絶する物を受け入れる処があるのか？さすが、学術会議の検討委員会も住民の理解は得られないとみて、この地層処分からの方針転換を考え始め、50～100年にわたり暫定的に貯蔵し、その間に抜本的な解決策を採るという先送り案が浮上した。「将来の世代にゴミを送り続けるのは、現代人のエゴだ」とし、未来の人類の知恵に継らなければならない我々の限界を認めざるを得ないと、様々の意見が出て居り、今月の検討委でも一致したのは、地層処分では住民の理解は得られず、行き詰まりは解消されないという事だった。検討委では八月下旬に報告書をまとめ原子力委に提出する予定だ。委員長は「脱原発を進めても、核のゴミ問題の議論は避けられない。我々の検討結果が、国民的な議論を呼び起すことを期待している」と述べている。そんな時、核のゴミを増やすような原発再稼働なんて！ 一体政府は何を考えているのか！これ以上のゴミは絶対増やすべきではない。核のゴミ処分場の問題は、未来の人間の知恵による、ガラスやコンクリートでない、地震や如何なる災害にも絶対壊れない容器の発明でしか解決出来ない事を胆に銘じて、現在の我々は、せめてゴミを増やす事だけす」るべきでない。野田総理が駄目な事は、この再稼働問題で私の心の中で決定的になった。12・6・18
293	個人	-	30代	女性	〈2030年ではなく、すぐにも原発0にしたいです〉・放射性廃棄物の量と犠牲になる命の数をこれ以上増やしてはならない。・原発は差別と抑圧により、歪んだ社会構造をつくり、治安の悪化を招く。地球で原発が使われ始めて58年。どの国も問題や事故を隠蔽してきました。でも、昔と今は状況が違いすぎます。“放射性廃棄物の量”と犠牲になった命の数、汚染された大地の面積が違います	。一部の人が利益を得たり、権力のある人たちが、ない人たちを力づくで抑え込もうとすることによって、差別や格差が生じる。平等でない社会は、怒りや憎しみを生み出し、犯罪が増えたり、精神的に病む人達が増えるのではないのでしょうか。電力不足も問題ですが、この様な事も国が成り立って行かなくなるのではないのでしょうか。更に万一原発事故が起きたりすれば、日本は終わりになってしまうと思います。どうか、もう原発をやめにしていただくよう、お願い申し上げます。
294	個人	家事専業	70代	女性	『原発ゼロシナリオ』を選びます	『原発ゼロシナリオ』を選びます。「自然エネルギー」を推進することと「省エネルギー」推進することの二本立で政府が先頭に立ち全国民が力を合わせ、この危機を乗り切ろうではありませんか。『安心して住める日本』を目指して。H24.7.21 記 追伸。3日続けてFaxを試みましたが妙な音がするのみでつながりません。宛名を書くのは大変でした。この様な状態で正確な国民の意見はつかめるのでしょうか。政府(と称するものの)真意に又少し疑問がふくれました。私は『原発ゼロシナリオ』を訴えます。猛暑の折ご自愛の上ご活躍下さい。
295	個人	無職	60代	女性	現政府の“なしくずし的、原発再稼働”に断固反対ですし、全世界の「原発電」に反対です。	資本主義の根本は、人間の欲望を、飽くなきまでかり立てる。つまり、これでもか、これでもかと、購売、購入の原理で、経済活動を続行する。あさましい倫理です。「原子力発電」も、それが人類にとって、益するというのではなく、それを取り巻く、諸々の立場の人間の益になるから、存在するのだと思います。既にチェルノブイリ事故で、原発の危険性は証明されたではありませんか！！願わくば、既存の原発に関する、あらゆる委員会に、半分は女性を参加(強制的にも、指名してでも)させ、男女の意見を反映させるべきです。もう保身、既得権益保持に汲汲とする男性の意見に未来を託するわけにはいきません。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
296	個人	無職	60代	女性	原発こそが温暖化を促進し、地球すべての生命環境に破壊的な影響を与える放射能のゴミ「死の灰」を絶えず生み出し続けています。今こそ原発ゼロ、そして自然エネルギーへの転換を強く求めます。	一基の原発が一日運転する毎に、広島原爆4発分の“死の灰”を出している事を知りました。日本で原発が始まって以降生み出された“死の灰”の総量は広島原爆120万発分にも達しています。さらに問題なのは人類はこの死の灰を安全に最終処分する方法を見つけれないでいる事です。政府が大飯原発の再稼働を決めた6月以降脱原発を求める声は全国に広がり、毎週金曜に首相官邸周辺で抗議行動の参加者が急速に増えています。又、7月16日、東京代々木公園では「原発なくせ」と全国から17万人が集まり、国民の大運動が広がっています。福島の大事故で命がおびやかされ、人々を故郷から追いやり、家族はバラバラにされ、田畑、山、海を汚し続け放射能汚染と言う難題を突きつけ福島の人達は苦しみ続けています。原発事故は人災であり、「安全神話」に浸かって対策を怠ったまま原発を推進してきた東電と歴代政府の責任は重大です。どうか政府は原発ゼロ宣言をし自然エネルギーへの転換を進めて下さい。
297	個人	パートアルバイト	50代	女性	再稼働をすぐに中止し原発をゼロにして下さい	福島の原発事故で遠く離れた埼玉県三郷市も放射能に汚染されおいしい枝豆など地元の野菜もこわくて食べられなくなりました。原発は、最大の環境破壊をもたらします。福島の事故の正確な検証もせず、対策も見い出せないまま、原発を再稼働するのはやめて下さい。「私が責任を取る」という野田総理は、何百年何千年も放射能を出し続ける廃棄物を管理できるのですか？電力会社の延命を計るのでなく、国民の子孫の延命をこそ、第一に考えて下さい。破綻した核燃サイクルに底なしの金をつぎこむのは止めて、再生可能エネルギーに投資しましょう。
298	個人	パートアルバイト	60代	男性	原発は即時0%にすること	国会の福島原発事故調査委員会は、地震が原因の可能性ありと断定した。全ての原発の活断層の有無や、地震の影響を、政府・電力会社の影響を受けていない、科学者グループで再調査すべきで、再稼働し乍ら、直下の断層の調査をする(大飯)などは間違い沙汰であり世界の笑い者となっている。事故(メルトダウン)が再び起きれば日本は全て住めなくなり産業活動うんぬんどころではない。たとえ事故が起きない場合でも、核廃棄物の処理技術もないまま何万年も維持管理に莫大な費用がかかる。これを費用に上乗せしない推進者の計算は間違っている。即時原発は廃止するしかない。
299	個人	無職	70代	男性	2030年時点で0%を目指すより、直ちに原発を廃絶すると云う決断を行うべきだ。	五十五年前に原子物理学者武谷三男先生は当茨木市に於いて「原子炉は本質的に危険なものである」と喝破された。「本質的な危険」とは、原発が必然的に生成する莫大な放射性物質の管理及び処理の手段を人間が手にすることができていないと云う原発の根源的欠陥に由来するものであって、それは五十五年前も今も基本的に変っていない。いやむしろ、その「本質的な危険」は人類の安定的生存をおびやかす迄に肥大化している。今直ちに廃絶の決断を行い、廃炉の技術的方策の探求、一方ではエネルギーを再生可能エネルギーに飛躍的に切替る方策を探求すべきです。
300	-	無職	80代以上	男性	(1)2030年の原発依存0% 原発を続ける事は将来の子ども達にどうする事もできない危険な放射能を残すことです。原発はトイレのないマンションと同じです。原発を動かしていくことは出来ません。	私は常日頃から原発の危険性を指摘し、脱原発に向けた取り組みをして来ました。これまで政府は地球温暖化現象とも絡め、原発は地球にやさしいエネルギーだとして推進して来ました。しかし、チェルノブイリの事故にしても今回の福島の原発の事故にしても、自然に何をもらしたか、人々に何をもらしているかを考えると決して原発は地球にやさしい等とは言えない。危険でないと言えますか。
301	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発のない社会を目指してほしい。今すぐ0%に！	3.11の原発事故の後の電力会社と国の対応を見ていると、日本の原発がこれから来るであろう大地震に耐えられるとは徹底信じられません。(ごまかし、真実隠し、甘い概念、金が第一…など)また核廃棄物の処分方法や場所も決まっていない今の現状を考えると日本は原発を進めていける国とはとても思えません。子供達に安全で美しい日本を伝えていくために原発はすぐに止めて下さい。
302	個人	家事専業	60代	女性	大地・自然が汚染されたら、人間・生物は生きてゆけない。命ほど大切なものはない	原子力資料情報室の故高木仁三郎さんが、原子力発電の危険・怖ろしさについて知らせていた。人間の手に負えないもの、放射能が完全になくなるまで何万年もかかるということ。自然、人間、生物全ての未来を奪うものなどなくしていかなければならない。
303	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	再稼働せずに原発ゼロになってほしい。省エネのくらしが自然である。地球に核廃棄物をこれ以上残したくない。未来に不安を多く残したくない。日本で安心して農業や漁業を営みたい。
304	個人	無職	70代	男性	私は放射能の危険のない等圧法核融合炉の開発を求めます。	等圧法核融合炉は安全、無公害そしてコストが低廉であるという。実験で確認されていないらしいがエネルギー問題は子孫の命にかかわることである。可能性があるならば是非政府で確認し政策に組み込んでいただきたい。以上
305	個人	無職	70代	男性	原発は即時全廃するのが常識です。議論の余地は全くありません。	地球-宇宙-のすべての生物への今、そして未来への祈りです。復旧作業はコツコツと続ける外はないと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
306	個人	会社員・公務員	50代	男性	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るにはゼロシナリオしかありません。	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発を続けることは将来の子供たちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で原発は反対です。
307	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年の電源構成に占める原発の比率は0%とするべきである	原子力発電所は、その周囲に住む多くの人々の基本的な人権(憲法に定める§25生存権、§22居住選択の自由権、先祖から受け継いだであろう§29財産権などを侵害してしまう。国土が狭く、人口の密集した日本においては不適切な発電手段であり、1つの原発が害する虞れのある国民の人権は甚大である。現在の40代、50代、60代、70代、80代の目先の安寧と幸せのために、20代、10代またはそれ以下の世代、これから生まれてくる日本人の人権を侵すことは許されない。電力需給が逼迫しても、停電が起きてても、原子力発電所は停止し、速やかに廃炉にしていべきだと思う。また、その廃炉にする後始末の工程も、若い世代に押しつけることなく、今まで恩恵を受けた40代以上が責任をもって行うべきである。決して、負の財産を次世代に引き継がせてはいけない。
308	個人	家事専業	60代	女性	日本は火山地震、活断層が沢山あります。二度と想定外は通用しません	今、この国はおかしな方向に向っています。この尊い地球、そして日本を汚したのは他ならぬ日本です。原発のメルトダウンに依り海山河田畑そしてその地域の生物全て、福島の人々は普通の穏やかな生活をうばわれ、帰る事の出来ない故郷、こんな悲しい事はありません。除染ですむ問題ではありません。◎原発の怖さを経験したのは他ならぬ政治家だったのでは国民に誠心誠意答えて下さい。100年200年先美しい日本でいられる様祈ってやみません。スタッフの皆様頑張って下さい。
309	個人	会社員・公務員	50代	女性	日本が目指すべき道は、脱原発「ゼロシナリオ」しかありません。	あの3.11福島原発事故の為に、東北の復興は遅々として進まず、多くの人々が苦しんでいます。私達は、今生きている人を大事にし、これから生まれてくる子供達を大事にしなければならないはず。雇用や経済の活性化は必要ですか？命はそれよりも守るべきものです。誰も責任を取れない原発事故を起こしていながら、平然と原発の必要性を訴えることは許されません。総理大臣が責任を持ってない事を、15%でも、20%でもするべきではない。絶対0%です。
310	-	家事専業	60代	女性	原発廃止を願う	福島第一原発の甚大な被害や処理しきれない使用済み核燃料の問題を考えた時、未来に向けて不安が大きくなるばかりです。今日これらの事がらが解決する目途が立たない以上、原発を再稼働すべきではなく、ここでもう一度多くの人々の願いを聞き、未来を考えてもらいたいと願います。
311	個人	無職	60代	女性	基本的には1に賛同するも、20年程度の短期数値目標は非現実的だと思います。また自然エネルギーに過大な期待はもてない。	長期的には原発ゼロにもっていくべきだが、それには次のステップが必要。①家庭用、事業用のパソコン、FAX、TV、etcの待機電力を全廃する。②新幹線近郊通勤路線以外の線区を全てディーゼル化する。③直流高圧送電と50～60ヘルツの変流設備の拡充強化etc
312	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。エネルギーは国民生活に益するものでなくてはならない。原子力発電は益に比してリスクの甚大さが福島第一原発の事故により、一層明らかとなり、即時、全原発廃炉とすべきだ。	原発ゼロシナリオを選択します。新規のエネルギー政策を潤滑に施行したいのなら、まず従来のエネルギー政策に対する国民の不信感を払拭するべく、世に言う「原子カムラ」を解体してみせよ。福一のシビアアクシデントの大惨事の最中にもかかわらず、各電力会社、幹部らの無神経さで反省の欠けらも感じさせない言動が国民の憤怒と原発を増幅させている。旧態依然の彼らの存在は、新政策の信憑性を損ない、国益に反し続けるだろう。
313	個人	無職	60代	男性	・0% ・即時、全ての原発は廃止すべきです。	世界有数の地震大国日本で、とりわけ阪神大震災以降、地震の活動期に入ったと指摘され、東北大地震が起きたように、巨大地震がいつどこで起きても不思議ではない日本列島で原発が運転されること自体、狂気としか言いようがありません。また、解毒の処理方法もなく、何万年、何十万年もの監視を要する核廃棄物を運転により生み出すことは、子孫や他の生き物に対する極めて重大な犯罪です。さらに、原発の運転は現場の労働者の命を削る放射線被爆なしに成り立ちません。いかなる理由をつけても、この危険で未来へも災いを押し付ける施設を設置したり運転したりする権利は誰にもありません。
314	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は0%にすべき！	原発事故の反省もないまま、原稼動なんて気が狂っている。このままではまた次の事故を起こしてしまいます。次は日本だけでなく地球に人が住めなくなるのではと心配です。命よりも経済を優先する政策はすべきでない。第一、再稼働したところで使用済み核燃料を保管する所はないではないですか。近い将来止めないとしようがないでしょう。安全な処理方法もないのに。大都市の地下に埋めるのならいいですが…。原発は動かさず、国の管理にして、電力会社は国有化。そして自然エネルギーやその他の新しいエネルギー技術の開発にお金を使い、雇用を生み出して下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
315	個人	無職	60代	女性	今の総理は、勝手にどんどん消費税にしてもオスプレイにしても決めてゆく。国民の考えを無視している。誰のための日本か、政治なのか、ゆがんでいる。野田氏を早くやめさせて、総選挙をやらう。それまでにいろいろ考えを戦わせ、国民が考える。	エネルギー問題からはずれてしまいました。原発をおとされた国が、又、大きな事故をおこして、終息には誰もわからないなどといっている(50年は住めない)。又、原発を始めるといっては、耳を疑う、恥知らずで、福島の子供の犠牲になった人々はどう思っているのですか？安定した暮らしや仕事を求める前に筋を通そう。又、人も入れない死んでしまう位のセシウムが放置してあるのに、再稼働してしまう。こんなバカなことではない。国が風力、地熱、太陽熱などにもっとお金を出して、大量生産して誰にでもとりつけられる。こんなかんたんなことをしないで原発にこだわるのは大きな利権が動いてこの国をぶっ壊すつもりなのかと思っている。
316	個人	会社員・公務員	20代	女性	-	-
317	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を0にして下さい。	危険なものは使わないで下さい。危険なら不便を選びます。国民の意見をわかりやすく国政に反映して下さい。このままでは国に興味がなくなります。自由の障害になってしまいます。心の優しい国民が1人でも増えるように日本の舵をとって下さい。そのためにも、原発は必要ありません。
318	個人	会社員・公務員	20代	女性	①ゼロシナリオに賛成ですが、2030年に原発0でなく、すぐに原発0%を望みます。巨大地震が再び起きてからでは遅い。国民の安全のことを考えたら、即原発廃止すべきだ。	福島原発も津波の前に地震で配管が壊れた可能性を指摘されている。津波が来なくても地震だけで原発事故が起きる可能性もある。特に大飯、志賀、敦賀等、多くの原発直下に活断層の可能性あり、と指摘されている。このように危険と隣り合わせの原発を動かすことは、国民の生命軽視としか思えない。
319	個人	無職	60代	男性	私は直ちに全原発を止めるべきだと思います。当然大飯原発の再稼働に関しても即、停止する事を求めます。	①今、日本中に使用済核燃料棒が、各原発の貯蔵プールに17,210トンも在り、各貯蔵所は満杯状態で空スペースも無く、これ以上の使用済核燃料棒の数量を増やしても、その処理も出来ず、又核廃棄物、核汚染物質の処理も出来ず、一時仮置状態でこれらの最終処分場の確保さえ決まっていな始末です。これ以上の核汚染物質の増量を抑制しましょう。②原発の導入以来、核は、人間の手に負えない物質と解った。今こそ、無駄な出費はもう止めて、そのお金で全ての原発の廃炉費用とし、又"もんじゅ"も然り、もう継続を止め、廃炉として全ての費用を廃炉費用に廻し、如何に核汚染物質の処理を進めて行くか、検討すべき時期です。③地方自治体新潟県では、今、地下の天然ガスの試掘調査を行っています。成功すれば火力発電所の傍から資源です。④今、米国でメタンハイグレードを地下から抽出し、ガス化した天然ガスを日本が高いお金を払って購入しているとの事ですが、日本海沿岸において良質のメタンハイグレードの存在が確認されているとの事。(青山博士)の発見。もし、この採掘が成功すれば日本は立派な資源保有大国と成り得るのです。⑤日本の高度な技術により、石炭を粉状にして燃焼させる事で、燃焼効率が高くなり、又CO2ガスの排出量も少なくエコ火力発電所として日本企業が海外で火力発電所を建設していると聞きます。何故、日本で、安価な石炭による火力発電所を造らないかと、疑問です。⑥現在では一部の原子力推進派の既得権を守る政策以外の何物でもない。"明日の日本"、この自然豊かな日本を守る為には、今こそ政策の方向転換すべき時なのです。
320	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢の概要では、どうして0.15.20~25シナリオに分けたのか、分からない。原発の安全性が完全に失われた現在、どのシナリオを優先するかといえばゼロシナリオ。再生可能エネルギーの達成度の可能性は優位である。	理由 1.安全性…一技術者からみると、完全無欠の機械、機具はない。必ず劣化する。まして絶えず高熱、高圧、放射性物質に晒されている。機具、パイプ、バルブ、配線、無数の部品は必ず崩壊、ピンホールから穴の拡大、危険のかたまり。簡単に保守できない環境の存在。使用済核燃料の処分方法、場所も未決。つまり、完全終結していないシステムを推進するオロカサ。 2.エネルギー…右肩上がりの幻想にとりつかれた経済活動。たかだか150年前の江戸時代、化石燃料ゼロエネルギーで生活した日本人である。生活様式、起居、振舞、思いやり、気配り、当時、来日した西洋人に絶賛された日本人であることを忘れてはならない。同じ未決問題でも使用済核燃料処理より再生可能エネルギーは既に始まっており、可能性は拡大していくのは国民の理解しているところ。 3.日本人として、人間として…地球上で唯一の被爆国で、且つ最大といえる原発破壊国(福島)である。現在生きる日本人として後世に自信をもって誠実さを伝える人間でなければならない。みんなが有していた矜持ある民度が戦後失われた日本人としてとりかえす機会。物質欲にとりつかれた日本、このままでは滅亡はあきらか。もう一度戦火、破壊にまみれたいのか。
321	個人	無職	60代	女性	原子力発電をやめて新しいエネルギー供給を考えて！！	原子力発電によるエネルギーの供給は即刻中止が原則、0%が良い。地震国日本は、どこと言ってパーフェクト安全な場所などない。原発の100%の安全も保障されていない。核のゴミの問題も解決されていない。何よりも福島第一原発6基の問題もまだ多くの危険をはらみ、長い時間を必要とする。現存の火力、水力、これからの太陽光、地熱等、あらゆる可能性のあるものにシフトしていくことが大事では。完璧なものはないかもしれないが、少なくとも、原発の命への危険のリスクよりはましではないのかと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
322	-	その他	70代	男性	全ての原発は即時停止し、原発関連の研究開発費は自然再生エネルギーの開発に振り替えるべき。活用できる電気エネルギーを徹底的に活用すれば、原発を停止しても電気不足にはならない。	①原発の問題 1.使用済みの核燃料の処理の困難さ 2.老朽化した原子炉の廃炉の困難さと必要な費用の膨大さ 3.放射能被害の長期的蓄積 4.地震国に原発はあまりに危険 5.事故が生じたときの破局性 6.ウラン濃縮に必要なエネルギー、核反応エネルギーの電気エネルギーへの変換効率の悪さ。このことは原発が地球温暖化に悪い影響を与えていることになる。7.実現可能性が極めて低いもんじゅや再処理施設への膨大な無駄な投資 ②すべきこと 1.活用可能な電気エネルギーを徹底的に活用すれば、原発は不用。2.原発への投資を、自然再生エネルギーの促進に振り替えるべき。これは地球を守り、未来につながる正しい道である。
323	個人	家事専門	70代	女性	脱原発。現在すぐに全廃するのが望ましい	原発は放射性物質製造所です。処理技術も、処理する場所もないのに、どうして作り続けようとするのか理解できません。日本で原発を始めて以来情報操作(原発が安全とか、安いとか、環境に良く温暖化しないとか…)、情報かくしばかりして、事故が起きてても責任をとらない、保安院や安全委員会等に深い不信感を持っています。
324	個人	自営業	70代	男性	私は放射能の危険のない等圧法核融合炉の開発を求めます。	等圧法核融合炉は安全、無公害そしてコストが低廉であるという。実験で確認されていないらしいがエネルギー問題は子子孫孫の命にかかわることである。可能性があるならぜひ政府で確認し政策に組み込んでいただきたい。以上
325	個人	家事専門	60代	女性	①ゼロシナリオに賛成。地震国日本に原発は危険すぎる。	エネルギー・環境に関する選択肢の①ゼロシナリオに賛成する。断層だらけの地震国日本に原発を置いておくということは、いつ国が減るかもしれないということだ。未来の為に多少の不便は我慢すべきだ。地球上で最も明るい国である必要はない。小水力発電・地熱発電・太陽光発電・風力発電そして火力発電で充分にやっつけると確信している。また、使用済核燃料がいつまでも残ることを思えば、今だに原子力発電に固執する政府や財界は、未来の日本人に対して犯罪的な行為をしていると自覚すべきだ。今までのように便利でなくてもかまわない!
326	個人	無職	60代	女性	①40年たった原発から廃炉にする。②活断層真上の原発は即廃炉にする。三つの選択から選べというなら0%に近くなる。	この意見公募でエネルギー方針を将来どうするつもりなのか全くみえない。原発比率0%と示しているが、その前に、原発立地の活断層の再調査を全てするべきである。福島第一・第二、敦賀・美浜・高浜・大飯・浜岡・伊方・川内の活断層が問題ないと判断し全てに関わった人物がいる。保安院推薦の東京工業大の衣笠教授である。この人は本当に地質、断層を学んだ学者なのだろうか。こんな危険な学者の結論で原発が何十基も建ってしまった。今になって保安院は電力会社に再調査を命じているが、茶番としか思えない。皆、原子力村のメンバー同志だ。反対する学者は委員に初めから選定しないのだから。結論は初めから決まっている。飯館村へ行ってみた。全村避難なので、人が犬が猫が鳥がカエルの声が無い。音がない、死の町だと言ったとか言わないとか更迭された大臣がいたが、本当のことを言ったと思った。(マスコミの捏造ともいわれている)原子力は人の力で押さえ込めない。事故を起こすと元に戻らない。使用済燃料の処理10万年かかるといわれている、どう責任をとるのか、とれないでしょう。地震のたびに福島4号機が崩れるんじゃないか心配してしまう。2009年からソーラー使用余剰電力(売電)と購入電力はほぼ同じ自給しています。地中熱を広げてほしい。図参照
327	個人	その他	80代以上	女性	聞えますか！原発反対の声！	一人の小さな声が大きな声になり原発ゼロへと確かな力になります。「お金より命です！この世にいのちに勝るものはない。」からです。
328	法人・団体等	自営業	60代	女性	-	発電源を原子力とすること自体が負の資産であり、負の遺産として後世に永く負担させ、しかも回復(地球の姿に)不能なので即政策の転換を図り、全世界的に足並みがそろそろようリーダーシップをとることが日本の役割である。現実生活の不便さと、不慮の事故が生じた時の損失が大きくとり上げられているが、使用済の核燃料の保管に関する維持費や地球の異変への対策等が一切国民に明らかにされようとの努力がないし、更には現実生活の基盤でとらえられない程の時間の経過も要することから、現世の人々の声や考え方のみが重視され、過去・未来の生活全般に責任とれるのかとの視点が欠落している。人間が生きている場である地球そのものを無視しての暴走の1つの姿が原子力依存と思う。
329	個人	その他	40代	男性	原子力発電は止めるべきです。0% 他のエネルギー利用による発電をもっと進めるべきです。	原子力はそもそも、最終処分出来ない不完全なものです。人類の力で無害できないのであれば使用すべきものでないのです。ひとたび事故が起きれば実際には人の力では何も出ないことが今までの事故が明らかにしています。経済界や原子力カマラがどんなに利点を表明しようとも、リスクがとて大きいのは明らかです。再生可能エネルギーはコストが高く、不安定という考えも、今まで国家プロジェクトとしてまともに取り組んでいなかったからであり、原子力を止めその分をそそげば可能のはず。それこそ人間としての化学です。そもそも電気は足りているはず。 ※郵送先のあて名の文字が多すぎです、もっとシンプルな表記にすべき。これではめんどうで意見を出すのを止めてしまう人も多いでしょう。(それをねらっているのか?)
330	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0% 地球上の生けるものの為に。	人類がやっつけていい範囲を超えたものだと思う。経済と命とでは命が重いのは当たり前だ。原爆・水俣病・薬害エイズ等、国が私を守ってくれないのは経済性重視のせいだ。今回の原発事故で地球規模に及ぶ被害をだして、視野を広げるいい機会なのでは。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
331	個人	学生	20代	男性	2030年時点の原子力発電の割合を0%にすることに賛成します。ただし、火力発電を大幅に減らすことをより優先するべきだと考えます。	人類が今最優先で取り組まなければならないのは、脱原発ではなく、脱火力です。シュールオイルやタールサンドの開発が急速に拡大している事実は、世界的に化石燃料への依存傾向がIPCC-AR4の予測を超えて強まっていくことを示しています。2009年の3月にコペンハーゲンで2000人以上の研究者が集まり行われた会議の報告書には、速やかな温室効果ガスの削減が行われなければ、今世紀末までに海面が平均1メートル以上上昇すると記載されています。原発と違い、火力は地球の隅々にまで甚大な被害をもたらします。日本は製造業中心の経済から観光業と福祉・教育・農業・漁業・林業を中心とした経済へと大きく舵をとり、世界をリードするべきです。
332	個人	自営業	60代	男性	再生エネルギーへの日本の進捗	世界で最悪の原発事故を起こし、まだまだ避難している人々が苦しんでいる時、又、原発周辺の町が崩壊していく時、今こそ再生エネルギー(それも多方面・多様な)を活用してこそ日本の偉大さ、価値が認められる。その方向で世界をリード、指導することこそ真の日本の生きる道である。それは又、地球を救うことになる。
333	個人	家事専門	60代	女性	①ゼロシナリオ	原発は制御できる技術又、核のゴミ処理問題、環境に及ぼす影響をゼロにする技術が確立するまで動かしてはいけません。福島、チェルノブイリ、スリーマイル島、広島、長崎から学びましょう。それは世界人類、生物全ての願いです。政も省も電力会社社員及びその家族(子ども)も原発1Km以内の仮設住宅に住み、机上の仕事のみでなく、現場で働いてみて下さい。東電社員は給料に比例した危険な仕事、特に被爆量の多い除染を下請けの皆さんと一緒にやってみて下さい。自分達及び家族の身を挺して事にあたり、みごと除染及び事故収束した暁に初めて安全宣言を出し、再稼働させましょう。それまでは絶対にNo!です。
334	個人	その他	60代	男性	-	2030年の原発比率につきまして、0%を支持いたします。自然エネルギーにつきましては、コストなどいくつかの課題がありますが、これまで原発に注ぎました資金と人材を投入すれば克服出来ると思います。2012年7月24日
335	個人	自営業	50代	男性	「脱・原発」めざせ0 原発依存度「ゼロ」	再生エネルギーのさらなる強力な促進！水力発電、地熱、風力、太陽光発電など、もっと規制を緩和し、原発にかけられるお金を他に使う様にします！原発を推進する政府と電力会社が「安全」と言う言葉が今は信じる事ができなくなりました。福島原発事故がおこり(人災)原発の安全神話がすべてぶっとんだ状態だと思っています。福島では、1年4ヶ月たった今でも10万人にもものぼる住民が、自分の家に、故郷に帰りたくても帰れないでいます。国会事故調による発表もないのに原発の稼働、ぜったいゆるす事はできない！！安心、安全だと言ってきて原発を作り続けてきた、言ってきた人達の責任をしっかりとらせる事から始めないと思います。原発の下に活断層がある事など、つくってはいけな所造った責任はとても重いと思います。地震大国日本、災害大国日本で、原発というリスクは1分1秒でも早くない方向に！未来の子供達に負の遺産を残さない為に、私も戦います。
336	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」にするべきです。原発の危険性は、福島の事故を見れば明らかです。電気よりも命が尊重されるべきです。	福島原発事故は、安全な原発などないということを証明しています。原発は、ウラン採掘から最終処分まで多くの人たちの、健康・命を危険にさらしています。原発立地地域の住民は、一度事故がおきれば、生存権・基本的人権をおびやかされます。また被爆による健康被害という点では、原発も原爆も同じです。核は軍事利用であれ「平和利用」であれ、人類の存在をおびやかすものです。今こそ、原発のない日本をめざしていくべきと考えます。
337	個人	会社員・公務員	30代	男性	3.11で原発の危険性を見せつけられました。今こうしている間にも内部被爆をしている人たちがいると思うと、ぞっとします。原発がなくても、新エネルギーを利用していけばと思うので、ゼロシナリオに賛成です。	福島では、大惨事が起きました。それにもかかわらず、政府は、なしくずし的に大飯原発を再稼働させました。これは、暴挙としかいいようがありません。国民の生命を守るべき政府が、生命をおびやかしていると感じるからです。原発をすべて停止すると、燃料代や、原発の管理にお金がかかり、電力会社の経営が悪くなると思います。だけれども、長期的な視点に立てば、新エネルギーを開発した方が国民のためになるのではないのでしょうか。なので、「ゼロシナリオ」をおします。
338	個人	会社員・公務員	30代	女性	将来の子どもたちのことを考え、どうすることもできない危険な放射能を残すことはできません。将来日本をにう子どもたちのために、「ゼロシナリオ」にすべきだと思う。	今をみるだけでなく先をみて、また、これからの日本を支える子どもたちを中心に考えていかなければならないと思います。
339	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はこれまでの日本を支えてきたが、不安と隣合せであることも事実である。福島原発の事故で大きな被害になることも証明された。これらをふまえて、自然エネルギーへの転換を考えていただきたい。	原発は狭い土地で莫大なエネルギーを取り出せる効率のよい発電であることは事実です。しかし、目に見えない放射線の恐怖が有ること、発生した放射性物質の処理技術が確立していないことも事実です。予想できない事故が一度起きると大変なことになることは福島の件で証明済み。不安と隣合せの生活をされる方がいなくなることを願います。尚、ゼロ原発によって原発技術者の行き場がなくなりますが、自然エネルギーの技術者として雇用されること、地元経済を考えると、原発立地県に自然エネルギー発電所を集中させることを望みます。拙い文章で書きましたが、一つの意見として見ていただければありがたいと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
340	個人	会社員・公務員	60代	男性	「ゼロシナリオ」です。	3.11の福島原発事故で明らかになった、生命に対する重大な健康被害、とりかえしのつかない国土の損壊、いったいだれが責任をとれるのか、大飯原発の再稼働を決定した、野田首相は将来事故があった場合はどんな責任をとれるのか、だれも責任をとれないこんな危険なものはとめなければいけません。そのためには「ゼロシナリオ」しかないと思います。
341	個人	家事専業	60代	女性	-	地震大国の日本で原発はいかに危険かわまりないものか改めて知りました。強く「ゼロ」になるように望みます。又、放射性廃棄物の処分方法も全くわからない現在、これ以上この国土を汚染されたくありません。子供の未来を考えてください。
342	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオをお願いします。理由 福島では何も解決していないのに原発を動かすなんてあり得ない。廃棄物の処理方法もわからないのに更に廃棄物を出すのは言語道断です。2030年といわず、今すぐ止めて下さい。
343	個人	-	60代	男性	可能な限りすみやかなる脱原発を目指すべし。(%(パーセンテージ)で現わさんとするマヤカシはやめるべし)	問題は―「核(物質)」そのものから即ち”悪”なのではありません。それを取り巻く人間そのものに致命的欠陥があるのです。行政府の無為無策―いわゆる「原子カムラ」に属する人々の自省なき倨傲―東電組織にはびこる傲慢性―原発関連に群がる様々な企業組織の強欲性―…等々。即ち、人間に「核」を操る技術も資格もないのです。追記:いわゆる「原発反対」集会に参加しない(あるいは、「できない」)人の内にも確乎たる反対意志を抱いている人々は(私を含めて)、多数存在していることは確かであると思われまふ。即ちサイレントマジョリティは「反核」の意を唱えていると思うべきであります。
344	個人	無職	30代	女性	目標は再生可能かつ自給のエネルギー100%。段階を踏むのは仕方がないが原発回帰はありえない。	原発ナシでは非軍事核の専門家が育たないというけれど原発産業も研究も”脱原発！”に方向転換するだけで何万年でも続けられます。取り返しのつかないことの手当てを一日も早くはじめなくてはなりません。
345	個人	家事専業	40代	女性	2030年時点の原発比率について、①0%以外に選択肢は、あってはいけない、人としてあたり前の意見	人間がコントロール出来ないエネルギーによって、人間が住めない場所が、できてしまった。それは原発を進めてきた東京電力、電力関連にたかった欲の深い政治家、企業の責任です。今も、その事に目をつむり、見て見ぬふりをし安全を確約せずに、原発を稼働させている。先日の電力会社社員のホンネは、オウム真理教の信者のようでした。彼らは原発事故と、高レベル放射性廃棄物を、どう考えているのでしょうか。こんな狭い日本に、核のゴミをどこに処理するつもりなのか？聞いてみたいです。この問題の答えが出てないのに、①原発0%以外に選ぶ数字はありません。人が住めない日本になってしまふからです。あたり前の意見です。
346	個人	無職	60代	男性	-	(意見)「ゼロシナリオ」を選択します。原発ゼロの時期は「直ちに」です。(理由)①原発事故により半永久的に居住不能となり、人類との共存は不可能。②地震大国であり、巨大地震等に耐えうる原発の設置は不可能。③原発事故の怯える生活では出生率は低下。④政府の責務は、核兵器と同様、原発の廃絶を世界に訴えること。
347	個人	無職	60代	女性	-	原発依存度0%を支持します(ゼロシナリオ)福島の事故であまりに失うものの多さに驚き人の命、失う国土をひきかえにしてまで原発を稼働させなければならぬのでしょうか。あの事故がなければもつと復興が進んでいたはずで。未来ある子供達の為に再稼働は愚かです。
348	個人	無職	60代	男性	使用済み核燃料再処理技術や放射能無害化技術の糸口さえ掴めていない現在、原発を稼働させ続けるのは、日本滅亡に向って歩き続けるのと同じ、可能な限り早く原発はゼロにすべき。	「2030年の日本のエネルギーと環境」の3つのシナリオでは断然「ゼロシナリオ」を支持する。使用済み核燃料の処理も出来ずして、原発再稼働は無謀としか言いようがない。「トイレのないマンション」どころの騒ぎではない。事故を起こさなくても日本は早晩放射能まみれになってしまうではないか。早急に原発から再生可能エネルギーに軸足を移し、医療その他最低限度の放射能以外からは解放されたい。野田首相の、取ることも出来ない「責任」や「電力会社や電子カムラ」の人々を指すとか思えない「国民」、原発に支えられるような「生活」はまっぴら御免である。物や金銭は少しくらいの不自由でも、放射能からは自由で安心安全な生活を送りたい。毎週金曜日夜の官邸周辺の脱原発デモや7月16日の「さよなら原発10万人集会」に集まった「国民」の声に耳を傾けるべきだ。子供や孫にも放射能から自由な安心安全な社会や居住空間を残してやりたいのだ。そのためには、何としても原発ゼロにして頂きたい。
349	個人	無職	60代	女性	すぐにも原発の稼働はやめてほしい。原発は、停止即安全でないのが恐ろしいところですが、日本とそこに暮らし続ける子孫の安全のためにも『ゼロシナリオ』でやってほしい。	2030年と言わず、可能なら今すぐにも「原発ゼロ」にして下さい。私達家族は、浜岡原発から30キロの地域に住んでいます。近々起きるとされる東海地震によって浜岡原発が福島第一原発と似た状況になることは容易に推測出来ます。そうなれば、私達家族は福島の人達同様、故郷を追われ放射能に怯える生活をしなければならなくなります。新聞、テレビを見ていると、総理(政府)や東電は「福島は運が悪かったが、もう大丈夫」と考えているのではないかと思います。しかし、あれだけ「安心・安全」と言いふらしていた原発が大事事故を起こし、放射能をまき散らしてしまったのです。一度起きたことは二度起きる確率は高いと思います。でも二度起きたら、日本はほとんど住めなくなるではありませんか。私達から故郷や生活を奪うようなことはしないで下さい。
350	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオ	今我が家の前に家を建てています。オール電化ではないのですが、窓のない通気性が悪い家です。これではエアコンは絶対必要です。疑問です。同じ惨事を繰り返すのでしょうか？狭い地震国なのに。世界で勤勉と言われる日本人が…何故自然エネルギーに変換しようとはしないのでしょうか？

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
351	法人・団体等	その他	70代	男性	-	1.脱原発と話題になっておりますが、核の分離、核さんをどの様に改善・改良し、又原発アレルギーをどの様にするのか、核の分離、核さんをどの様に改善し、改良して行くべきが今後の課題としてとり組んでいただきたい。2.人災なのか、天災なのか、両面の立場からCO2を減らす方向位置づけをして下さる事が大切かと思われまます。例えば自家用車を減らし、公共交通の利用、バス、タクシー、電車 地方では自動車優先される事が、ただあります。この様な気について交通機関の利便性ばかり考えずに、協同、共同の社会、もちつもたれつの社会を今後の課題としてとり組んで、行くべきかと思われまます。良きお知恵の提供を生みだして下さる様、切にお願いいたします。経済効果ばかり考えずに、不便との関わり合いも必要かと思われまます。人間と自然との関係を今後の課題としてとり組んで、いただきたいと自分は考えております。よろしくお願ひいたします。
352	-	-	-	-	第1案の「原発をゼロにする」を選びます。	激震国である日本は、いつ、また大きな地震や津波に見舞われるかわからず、二度と福島悲劇を引き起こしたくないからです。私たちは、節電・省エネ・環境保護に努め、脱原発を目指します。
353	個人	家事専業	60代	女性	脱原発、原発ゼロ	自然災害の多い日本。想定外のは起こりうる。絶対安全はあり得ない。生命が第一。24時間放送するTV、24時間営業する店舗等本当に必要か。省エネルギーの取り組み。自然エネルギーの推進を願う。
354	個人	無職	60代	男性	原子力発電の危険性から安全なエネルギーへの変換。原発ゼロ	今までずっと原子力発電は安全だと言われ続けて来たが、福島原発事故ではっきりわかった事、原発は安全ではないこと。1年3カ月たっても続いている事故対応。これからは原発にかわるエネルギーが必要だ。原発事故が人の生活を全て変えてしまう(住めない、働けない...)。今だに事故原因もはっきりしない様で、その対応に多くの課題があるとのこと、悲惨すぎます。さらにこれから原子力廃棄物処理に延々と人力と費用が継ぎ込まれ、出口の見えないトンネルを進む様に思える。これ程恐ろしい事はないと思います。
355	個人	家事専業	50代	女性	全原発を廃炉とする作業に即、取り掛かるべき。同時に自然エネルギーの技術向上を目指し、原子力カラムは、核燃料の将来にわたる、安全な処分方法を全力を上げて確立する責任がある。	・地震の活動期に入っている。・原発は地球にとってあまりにもリスクが大き、多すぎる。・使用済み核燃料は満杯状態に近い(六ヶ所村)。・使用済み核燃料のリサイクルは、事故続き、地中保管のためのガラス固化もうまくいっていない。実質破綻している。・未だ、福島第1原発のコントロールもできていない。・事故の原因も明確にされていない。・原発がなくても電機は足りている。・国民の7~8割が原発に反対している。・40年かかるといわれる廃炉に向けて雇用も確保できる。・国民はこれからも続くであろう放射性物質の影響に多大なストレスを感じている。・ウランの埋蔵量は原油より少ない。

356	個人	無職	60代	男性	小規模の発電所を建設する。奨励する。
-----	----	----	-----	----	--------------------

人生最後の世に対しその奉仕、実を結ぶかでなく、何かのキッカケ、特に日本が立ち上がりのキッカケになればとの強い思いから！！ それと発想の転換を図ってみました。【原発ゼロシーリング】水力発電をもっと活用出来ないか？日本は小さな島国、それも平野が少なく、山国と云っても良いくらい、急峻な流れをもつ河川がとて多くある国。それもあたかも滝のごとく、流れ下ってしまう河川ばかり。だからこれを利用しない手はない。今まで、効率重視の大規模の発電所ばかり。それも国策でやらなければ出来ない程の規模のモノばかり。でも小型・小規模でも、発電された電気は同じ電気。小型・小規模でも、技術的に進歩してかなり高効率になってきている。そんなこんなで、導入を十分に検討出来ると思われる。大規模にしないと効率が悪いとかいって、無駄になっている小さな水力エネルギーを、家庭用の太陽光発電設備と同様に、もっとこまめに拾い上げて良いのではと思うのである。そここの大規模発電所でも無人化で、効率向上を目指してやっている現在、小規模発電所も無人化で、遠方監視システムで一度に多数を行えばそこそこの成果を得られると思うし、新たな事への挑戦で成果が上げられたなら、日本のノウハウ蓄積につながり、後進国にも提供してやる事も素晴らしい事ではないだろうか。後進国に提供してやるノウハウも、大規模なモノばかりでなく、身近な平易なモノもあつたら違った喜ばれ方をされるのでは。(昭和天皇御葬儀の時に「ホッカイロ」を配布して、アフリカからの参列者に喜ばれた話は御存じか?) 提案書を長く出来ないの、項目の後にメリット、デメリット(問題点)を併記しておきます。デメリット(問題点)とは、小生の力(知識力・技術力等)では解決出来ないの、別途に専門家の方の方の力(協力)を御願いたいと云う点です。◎小規模(取り敢えず100~150[Kw]未満と定義)の発電所を建設する、奨励する。河川の状況から、比較的簡単に建設出来る所を民間(建設を急いだ方が良い為に、この場合は国から見て、広い意味で地方自治体も含まれても良いと思う。)に提案させ、同時に建設させる。その様な場所は全国レベルで見ると、かなりの件数である筈。仮に、いきなり全国レベルはムリならば、東京電力管内だけで実施してみると、様子見が出来るのでは。いきなり大規模な予算で取り組もうとすると、云うに云われぬ問題が発生しがちなので、小規模で行えば予算は取りやすい、環境への(悪い)影響は小さい、等々、実施するに当たってのハードルは極端に高くないと思われそうです。(100[Kw]規模の発電所でも、40[アンペア]契約の住宅を20軒以上も賅える。)《メリット》・(水利権からくる費用を無視しますが、)太陽光発電と同様に原則原価は無償、且つ無限に存在する。従って火力発電の様に、定期的に燃料を輸送する等の大きな経費項目を発生する事がない。・前記の通り、小規模で行えば、環境への(特に悪い)影響は小さく抑えられる。・前記の通り、小規模で行えば、予算は比較的取りやすい。・(件数が増えて)投資が増える事により、国全体が活性化。間接的ながら、活性化すれば税収や雇用も増える。・水力利用である事から、太陽光発電に比べて発電量はかなり一定に発電出来るので、電源としては安定性が高い。・水力利用である事から、正に自然エネルギー利用の最たる分野となり、聞こえも良い。・水力利用は風力等と違い、少なからずのノウハウの蓄積が有り、且つ海洋に設備を建設するのとは比べ、陸上での作業である事から、比較的容易に建設が可能と思われる。・何よりも最大のメリットは、建設場所があちこちになればなる程、リスクの分散が見ると云う事です。《デメリット》・小規模で有ることから、太陽光発電のように少くらの件数が集まっても、建設(発電・投資)効果が表れにくい。・関連法規の整備が必要と思われる。一例としては、河川利用法等の見直し・緩和等。《問題点》・細部の基準について基本的には、太陽光発電・風力発電の設備基準に準ずれば良いと思うモノの、具体的な事が分ならず。・政策的に行うは良いとしても、建設が過剰になると、「買取料金」が過剰になり、反映された電力料金が高くなる。(欧州では過剰になった国があると聞いています。)従ってどの辺りで建設をストップさせるか、その基準が分からないが、ただ、送電網を整備(送電会社を別途設立する等)し、電力会社の範囲でなく全国網に出来たならまた違った展開にもなり得ると思います。《その他》…参考意見 太陽光発電設備では30年で償却出来る金額で良いのでは！ 当然、発電された電力(売却電力)は、30年固定買取金額であり、税法上の原価償却は30年定額法のみ(税法上の赤字幅を一時的に大きくさせない為=税収を減らさない為。)とし、設備の維持管理は所轄の電力会社が行う事とする等。他に、税法上の何らかの特典が3年程度はあっても良いと思われる。短期的に見ると、今の日本は至急電力エネルギーが欲しい状態にあり、同時に長期にわたっての「安い」電力エネルギーの「安定確保」の必要性に迫られているから。維持管理を電力会社に行わせるのは、発電した電力を、送電線網に比較的容易に送りこめると思うから。又、規模により維持管理費が一定化されやすくなり、金額チェックが容易になる事から、物件による金額的不公平感が発生しにくくなる。ここで国からの補助金として、建設者に維持管理費を補助してやれば良いのでは。また電力会社も一括で維持管理する事で、同一レベルの維持管理が出来、全てが平準化される。同時に国のチェックも一部省路出来る部分が出てくるので、作業効率の面でメリットが考えられる。当然電力会社も遠方監視で、グロスで監視する事になるだろう事は当然でしょう。その上で電力会社に遠方監視設備を建設してもらえば、そこに雇用の創出が考えられる。当然社外の人を優先に、雇用を考えてもらわないと。電力会社側にデータの改ざん等、良からぬ事をしてもらいたくないので。遠方監視設備の建設については、技術的にも統括する為には電力会社には是非建設して欲しい。問題点はこれの建設費用については、電力会社自体自助努力をせず、電気料金に上乗せする事しかししないだろうが、雇用創出等のメリットを考慮すると、やむを得ないかもしれない。ただ、今まで地域独占で競争が無かったのだから、少しは自助努力をしてみてもと願うだけです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
357	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	日本中で節電をして、消費電力をへらし、原子力発電無しの社会を作るべきです。制御不能な設備などもつてのほか！！です。電気より命の方が大切です。
358	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	自然エネルギーを追求したい。
359	個人	学生	20代	男性	原発「ゼロシナリオ」を支持します。	確かに今まで原子力発電に頼ってきたのは事実ですが、やはり、人の命に関わることを考えれば、最終的には原子力発電所はなくすべきだと思います。原子力発電に頼っていた分の電力をどう埋め合わせるかなど、様々な問題もありますが、それでも人々の命への危険を小さくするには「ゼロシナリオ」をすすめるしかないのではないのでしょうか。
360	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発「ゼロシナリオ」を支持します。	途中経過はともかく、最終的には0%を目指すしかないと思う。処理できないゴミを出すのは止めるしかないと思う。
361	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発「ゼロシナリオ」を支持します。	公聴会メンバーのかたよった人選は許せない。
362	個人	会社員・公務員	30代	男性	この選択肢の中では「ゼロシナリオ」を支持します。	国民の安全や健康を考えるならば、よりリスクの低い電源政策をとることが望ましいと考えます。政府や関連団体・企業においてはできるだけ早い段階で原発に依存しない、エネルギー・環境政策に移行してほしいと考えます。よろしくをお願いします。
363	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発「ゼロシナリオ」を支持します。	国民の命と生活の安全が最優先だと思います。
364	個人	会社員・公務員	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	私は「原発ゼロシナリオ」を支持します。そもそも、今回の災害によって原発の危険性は十分に示されたと思います。此を機に原発ゼロの日本作りを国は目指して欲しいと私は思います。最初からは無理でも、「原発ゼロ」を目標として取り組んで頂きたいです。
365	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発「ゼロシナリオ」を支持します。	地震大国の日本には原発はいらない。自然エネルギーで！！次の世代に「つけ」をまわさない！！
366	個人	会社員・公務員	60代	男性	15年後に原発0 原発「ゼロシナリオ」支持	-
367	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	自然エネルギーを目指していくべきだと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
368	個人	家事 専業	50代	女性	0%を支持します。人間の手で最後までコントロールできないものは人間がそれを扱う資格はない。将来に核の廃棄物など負の遺産を残してはならない。次の時代に“つけ”を回して、現在好き勝手は許されないとと思う。	もともと地震の多い我が国で、原発の再稼働は不安でならない。又、もし3.11級の地震が来て、大事故が起こったら、いったい誰がどう責任を取るつもりなのか。しかも、その確率が極めて高いという。原発のリスクを考えた場合、他のどんな不便も受け入れられるのではないか、日本の国土を失っては本末転倒である。岐路に立っている今、日本丸には「再生可能エネルギー」の調達にかじを取って行ってほしい。これは日本だけの問題でなく、地球規模で考えたい。
369	個人	会社員・公務員	60代	男性	一刻も早く①0%の実現を望みます。原発は現在の過剰とも思える電力消費のために子孫に大量の危険なゴミを残す、考えられない暴挙です。	宇宙から見た大都会の夜景はただ美しいとみていいのでしょうか。大量の無駄なエネルギーを捨てている光景ともいえます。最近は何で(自然の景色まで)ライトアップ。たしかに電気は余っています。原子力発電、最新の技術などと錯覚をおこそうですが、昔ながらのお湯を沸かすだけのもの、水蒸気を作るのにこんなあぶないものはいらぬ。しかし遠い未来?には人間は放射線による遺伝子異常により滅亡するのかな。
370	個人	自営業	30代	男性	「エネルギー・環境」に対する意見です。私は「ゼロシナリオ」を主張し、2030年まで、ではなく今すぐの原子力発電所の全停止を主張します。	今、原子力発電所に対して、多くの人々が不安を抱え、どうすればいいのか悩み苦しんでいます。原子力に代わるエネルギー、それを見出すのはとても大変だと思います。ただ、戦後の日本を支えてきた様々な技術革新。日本人の勤勉で真面目な姿勢。その力を皆で再び発揮する時が来たのだと思います。皆が幸せに、不安なくおだやかに暮らしていくための努力。そのためにはたとえ無謀に見えても、理想論であっても、大きな目標が必要です。3.11以降、私たちは悩みながらも行動し、話し合いました。準備はできています。今こそ情報を公開し、皆でより良い未来を考え、変わるときです。長々と失礼いたしました。ただの一国民の意見を聞いて下さったことに感謝します。
371	個人	無職	70代	男性	-	・「原発ゼロシナリオ」を選びます。理由は安全な最終処分技術がいまだに確立されていない。・もっと自然エネルギーの方に目を向けるべきだと考えます。(発電機器の効率を良くする、蓄電池の効率を良くする。機器の小型化も含める等)
372	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。福島を事故を考えた時、それしかない事は明確です。	「ゼロシナリオ」を選択します。大規模な地震が予想されているこの日本で絶対な安全はありえない原発を動かし続けることは、住んでいる国民の人権を命を無視する行為です。いろいろなしがらみを解き、自然エネルギーへの転換に努力していくべきです。何が1番大切かを考えれば、それしか選択肢はありません。
373	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を望みます。	福島原発事故以来、原発について真剣に考えました。私たちのわからない所で原発のいい点のみを知らされどどんどん原発は増えてきました。やはり未来に向けて今の私たちがエネルギーのことを考えて原発をなくす方向で政府が動いてくれることを切に望みます。
374	個人	会社員・公務員	50代	-	将来の子ども達のためにゼロシナリオを。	国の福島原発事故の検証もしっかりとされない中、原発の再稼働が始まった。原発はトイレのない家のようなものにたとえられている。使用済の核燃料をどうするのか、技術もその処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは、使用済核燃料の保管だけでも莫大な費用がかさむ。地震国日本では、近い将来大規模な地震が想定されている。原発の安全性を保つことは不可能である。将来の子ども達のため、ゼロシナリオにすべきである。
375	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力会社が、正しい情報を提供せず、危険なまま核燃料を使用し続けることは、あってはならない。ゼロシナリオの実現を求めたい。	各大学や研究施設において厳重に管理されているものが、TV映像を通じ、皆さんに扱われていると知らされる。アセスメント内容の書きかえもあったと内部告発もあり、このまま問題を先送りにして、電力をこれに頼ることは危険であるので、将来の日本のために、ゼロシナリオの実現を願う。
376	個人	会社員・公務員	40代	女性	3・11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことは重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。「ゼロシナリオ」を強く要望します。
377	個人	会社員・公務員	30代	男性	今すぐにも0%希望	また同じ悲しみを苦しみを繰り返すつもりですか? 原発って人が手を出しちゃいけないものですよね? 止められないんだから。今止めないでいつ止めるんですか? 今も苦しんでる人がいるんです。未来を決めるのは国民自身です。国会議員じゃない!!

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
378	個人	会社員・公務員	20代	女性	世界中の人達が幸せになれるような未来をつくりたい。2030年には原発0の世の中を目指して下さい!	-
379	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。3.11の原発事故で明らかになった原発の危険性から考えると、将来の子どもたちに危険な放射能を残すことを選択することはできません。	-
380	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を続けることは、将来、子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	地震国日本では、近い将来大規模な地震が起こると予想されます。そんな中で、原発の安全性を保つことは不可能です。
381	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを望む	私達のあとの世代に残すべきではないと思う。処理できない核廃棄物を残すことをしてはならない。これ以上地球環境を悪くしてはいけないと思う。100%安全な原発はない。省エネを実行します。
382	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを望む	あれだけ大きな事故を起こしながら原発は安全だ、は無責任。政府は信用できない。(東電も)
383	個人	会社員・公務員	40代	女性	近い将来、相当大規模な地震が想定されている日本において、原発の安全性を保つことは不可能と思われる。「ゼロシナリオ」の他に、私たちの安全性を確保する道はありません。	3.11の福島原発事故で原発の危険性は明らかになりました。大規模な地震が想定されている中で原発を続けていくことは、将来の子どもたちに危険な放射能を残すことになります。「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
384	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー政策の方向性は、ゼロシナリオを求めます。	古くなった原発をとり壊す際にも、全く安全な状態にもどすのに30~40年かかると聞きました。その安全性もどの程度のものかわかりません。使用済み燃料の処理・処分場所も不確定な中、どこまでも後始末に困る存在である原発は、これ以上造らないでほしいし、早くゼロにしてほしいです。地震国の日本だからこそ、一刻も早くゼロにしないとイケないと思います。
385	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロのシナリオ	日本の狭い国で世界最悪レベルの事故のため、住めない人がいる。そのような原発は嫌いです。自然エネルギーを推進願います。
386	-	学生	10代以下	女性	原発ゼロのシナリオ	福島県あたりの野菜は、放射性物質が心配で食べたくありません。そんなよくない原発は、やめてください。自然エネルギーを推進願います。
387	個人	無職	70代	男性	原発ゼロのシナリオ	一部の大人たちの欲のため、原発を推進しないでください。原発事故により、日本は汚染されました。自然エネルギーを推進願います。
388	個人	無職	70代	女性	原発ゼロのシナリオ	孫の子供たちの安心した未来のため、原発をなくしてください。原発の廃棄物を、この狭い日本のどこに処分するのですか?自然エネルギーを推進願います。
389	-	自営業	60代	男性	2030年の電源構成に占める原発の比率は0%(ゼロ)とすること。	原子力発電の廃棄物処理の具体方法は数十年前から最重要課題として莫大な費用をかけて研究されてきたが、適当な方法は発明されなかった。今後も無理と予測出来る。故に廃棄物を絶対にこれ以上増やしてはならない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
390	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年には原子力発電が全くなるとよい。	もともと危険な技術で反対の人も多かった中、決行された末が現状です。やはりダメなものであったということが証明されました。これを機に原子力はやめて、新しい安全な発電技術を開発すべきです。日本人ならきっとできる！！
391	個人	パート・アルバイト	20代	男性	2030年の電源構成に占める原発の比率はゼロとすること。	一旦事故が起こった場合の被害が大きすぎ、適切な対応が不可能であり、不可逆的である。原発以外の発電方法の開発に予算を回すべき。
392	個人	無職	80代以上	女性	原発ゼロシナリオ	私は第2次世界大戦で10代を過ぎました。でも戦争よりも原発はおそろしいと思います。自分だけでなく孫子の代まで続くから自然エネルギーに是非かえてほしい。
393	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロシナリオ	子供や孫のため原発を止めて自然エネルギーにしてほしい
394	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0！！	福島事故が解決しないのに何だ！
395	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発！！	放射能による被害はとてつもなく重く、原発の安全性はとても低いのに原発を動かす意味が全く理解できない。原発がないと不便ですよと原発賛成の人は言うけれど、原発がなくてもやっていける国はあるし、利便性より安全性がなにより大事だと思う。よって原発反対！！
396	個人	家事専業	50代	女性	原発再稼働反対、原発なくす。	福島の人々が住めない地域を原発再稼働によって国全体に広げる危険がある。停止でも地震がくれば危険な物を将来に残す必要なし、他の自然エネルギーにシフトすべき、不便でも経済が落ち込んで安全と命を大切にすることが良い！
397	個人	無職	80代以上	女性	原発反対！	自然災害どころか人間が作る物によって放射能で汚染された土地にしたくない。福島では外に出れない、畑も作れない、牛も馬も育てられない現状が今もなおあるのに。
398	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存0%「ゼロシナリオ」	原発は本当に私達が安全に暮らしていくのに必要なものでしょうか？福島原発状況をテレビで見ると、本当に恐ろしいと思いました。いまだに住民の方々が帰れない、住めない状況に本当に心が痛みます。私にも子供がいますが、目に見えない危険な放射能を子供たちに残すことはできない、してはいけないと思います。原発をなくし、自然エネルギーの拡大に努力していくべきではないでしょうか。私達は、核と共存してはいけないと思います。
399	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を支持する。	原発事故は、いつ、どのような形で起きるか分かりませんし、起きないという保障は、どこにもありません。また、事故がなくても、使用済み核燃料の処分は、大きな課題だと思います。コスト面も、これらの全ての安全を保障すれば、決して安価ではないはずです。むしろ、電気代を上げると言われている現状からもわかるように、高くなります。地球の未来、人類の未来を考えると、安易に原発に頼るのは、何か別の利益を求めようとする人達の自分本意の考えによるものだと思います。
400	個人	無職	70代	男性	基本的に原発は使用すべきではないと考えています。	3・11原発事故でも明らかなように、事故はいつどのような形で起きるか分かりませんし、起きないとゆう保障はどこにもありません。危険な放射能が残り未来の子供達に残る影響を考えると慄然とします。人類が滅亡するかもしれない原子力を使用するなど理解に苦しみます。
401	個人	自営業	50代	女性	原発はゼロにしましょう！	地震国日本では原子力発電は危険であることは明らかになりました。核廃棄物の処理も安全に行なうことが不可能とわかっているのにどんどん増やしていくことも危険であります。自然エネルギーにシフトしていく様に国の政策を変えて行ってほしいです！
402	個人	家事専業	60代	女性	原発比率0をめざして努力しよう。明るい未来のために！	地震活動期に入ったと言われている。又、東海沖での自身も懸念されている今、原発は廃止すべきだと思う。日本のような地震国では原発は危ない。原発がなくても日本には太陽光、地熱、風力、水力…等いくらでも電気は作れると思います。電力会社はもっと努力すべきです。もし、浜岡、大井原発で今回の様な事故が起きたら日本はもう立ちなおれない様な気がします。子供達の明るい未来のためにも原発は廃炉にすべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
403	個人	会社員・公務員	50代	女性	少しぐらい不便になっても原発に頼らない生活をしたい。	私たちの将来の生活が安定的に送れるように、多種のエネルギーを利用しながら、みんなが共存して暮らしていけるように願います。
404	個人	無職	60代	男性	-	風力及び太陽光による発電を、今までの発想の転換を求め、いち個人の考えであり科学的根拠が無いかも、とも思うが、投稿せずにはおれず投稿しました。まず風力発電に関して。現在、日本でもだが、世界の発電方法は、プロペラによる発電が主だが、日本には円錐型発電機を研究している所が有ること、プロペラより場所を取らない上に発電効率も1/3以上プラス。考え方によると大きさも設置場所も三階以上のあらゆるビルの屋上、大きさ自在、数の多少の選択の自在、日本の鉄塔、電信柱等に自由に取り付けれる。自動車にも、ダイナモプラス円錐型発電機を内蔵する方法。太陽光発電も素人考えであるが、なぜメガソーラーとしか云わないのか、土地の少ない日本で。まずは設置順位を決め、個人住宅、公団、県、市、等、他のビルの屋上に大きな物ではなく、畳半分、又は1/4の物、ビル屋上の数%の大きさで、一軒、一ビル等を丸丸カバーする考え方でなく、風力も太陽光も同じく数%の積み重ねで少なくする考えは出来ないのだろうか。設置費用は各原発所在地及び、漁協に対する交付金をあてる。福島を見て解るように、何の為に交付金なのか、何かの為に積みたてたわけでもなく、その場その場で使い切り、今は新たな要求をする。厳しい言い方をすれば、我々一般人には理解しにくい。国民に対し、もっともっと強く今までの政党の失敗、失政を強く追及しないのか。保身を棄てて、党を棄てて首を切るくらいの強さ、ブリヂストンにも遠野の怪談も日本のエネルギーには必要ない、切り棄てるくらいの強気を国民は特に、求めている。
405	個人	その他	60代	女性	一寸位生活が不便しても命(人間の外も)を一番大切に守れるエネルギーの選択	活断層問題・地震の多い日本に50基余りの原発が作られていた事が、3.11以来多くの国民が声をあげている。国民には多少なり責任はあるとは思ふ。何故なら全てを政府に任せられているものと信じ、原子力について勉強してこなかった。日立にも影響を及ぼしうるが避難されている方も居りお話を伺うと、野田総理が先日「再稼働しないと沢山の方が職を失っている」には唖然とする。完全に原子力について学習されるのかと。福島の様になったら職を失うどころか、命をも失うのだから。今だに線量の多い仮設のを訪問だけではなく、あの狭い不便な生活を1日でも良い政治家の皆さん住んでみたらいかがですか。本当に国民の末端の生活をご存じでしょうか。電力不足に本当になるのなら、1度どんなになるか国民も知るべし。それに対する、節電方法を考える。昨年だって工場等は、休日を一斉せず、各家庭はがんばって節電しました。停電は1度もありませんでした。病院等に於いても何か案があるはず。東京電力に国のお金を支出するなら、そんな事に使ってほしい。・知人宅に自然エネルギーを取り入れ、真冬でも、暖房器を全然使用しない建築があります。これから新築される方にこんな家を進め補助金を出してほしい。是非1度伺って下さい。・東海が福島の様になったら東京、いえ政治が取れなくなるので日本がダメになってしまいます。40年ルールもおかしい。小さな見出しで新聞にはしょっちゅう事故が掲載されている。我々子ども時代とは、比較には出来ませんが、停電は常時。友のパングラフは今でも毎日。
406	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発を支持します。被爆労働者も不透明すぎるお金も利権も無くして下さい。	-
407	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。チェルノブイリ、スリーマイル・アイランドと名前を憶えているだけでも事故を起こした原発の放射能汚染は消える事もなく現在でも続いていると思います。首相は「私が責任を取ります」と言いましたが、どの様にしてとれると考えているのか信じられません。経済界のあやつり人形？ 楽して便利な生活を目指してどんどん生活が電化され、大量の電気を使う様になりましたが、地球全体を破壊する前に立ち止って生活の仕方を考え直す時が来たと思います。人類は地球のガン細胞？
408	-	会社員・公務員	40代	男性	-	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません
409	法人・団体等	-	-	-	地震国日本では、近い将来にも大規模な地震が想定されます。その中で原発の安全性を確保することは不可能です。「ゼロシナリオ」しか私たちに安全を確保する道はありません。	-
410	個人	無職	70代	女性	①ゼロシナリオ	代替エネルギーに取り組んで下さい。一部のもうけ主義の人達の為に国民を犠牲にして何の為に国ですか！！ほろびます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
411	個人	無職	60代	女性	「ゼロシナリオ」を選択すべきです。3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るためには、「ゼロシナリオ」しかありません。	原発を続けることは、将来にわたって子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは、一種の犯罪行為です、自然エネルギーの拡大に努力すべきで、そのことが経済成長にも寄与するはずで
412	個人	無職	70代	男性	原発を続けることは、将来にわたって、子孫たちがどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発始動は犯罪です。	原発を続けることは、将来にわたって、子孫たちがどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発始動は犯罪です。
413	個人	家事 専門	50代	女性	原発はいりません。原発は人間が扱えるものではない。まともな人間は、原発はNOと考えます。それは放射能は、人が生きていく上での根本的な部分を破壊させるからです。生きて行かれなくなる。それは「0」を選ぶ理由です。	疑問。今回のパブリックコメントについて、なぜ3つの選択肢なのでしょう。2030年と切っているのはどうしてですか。選択肢を3つにし、ねらっている1つに向けさせるための誘導のように思えます。2030年では遅いと思います。なるべく早く、原発は「0」にするべきです。地震国の日本に安全な場所は存在しない。1つの事故が起きれば、せまい国土の1/2も汚染されることが福島を見れば、分かる。首相は再稼働に対し、私が責任をとると言った。今、福島の人達に責任をとっていますか？ひどいものです。なにもしていないに等しい扱い方ではありませんか。人として最低です。首相とは、人間ではないということですか。この国で原発はそういう意味でも無理です。誰も責任など取らない。とらないですませる国。今回の事故で、誰も罪に問われていない。つかまっていな。これ程の事故を起こしていながら、それをおかしいと言う人達も原発を進めてきた人の中にはいない。これ程の悪事を罪に問われない国。これではこわくて、原発など動かせるわけがない。核のゴミはどうするのか。どうせ、ずっと、この先何年かかるか分からない。だから今はこのままで。ということなのか。よく考えれば、大変な問題なのに軽く、先のばししている。無責任だと思。原発から出るプルトニウム。核兵器の材料となるプルトニウムを保持しておこうという人間がいる。戦争に使えるプルトニウムは日本にいない。福島の人達。現在、どんなにたくさんの人が、どんなに色々な思いで生きているか、亡くなった人も大勢いる。これからのこと、生活、住む家、仕事、子供のことを、放射能のこと、不安ばかりで希望のない日々。この人達をいくらのお金を払うことで見捨てるつもりでしょうか。放射能の高い地域を、少しの水をまいた位で、帰ってその中で、生活していけというのでしょうか。そういう考え、やり方をする今の政府、責任者達はもはや、信じるなど、あり得ないと思います。原発はあつてはならないと思う。エネルギーについて。原発のない、安心な世界を作るべきです。日本の技術、頭脳を持ってすれば、それは可能だと私は信じています。
414	個人	会社員・ 公務員	20代	女性	・現在使える原子力発電所を安全対策を徹底した上で使用することについては検討しても良いが、少なくとも最終的には原子力発電をすべてやめるべき。	・核廃棄物の最終処分に大きな不安がある。・事故が起きたときの被害を考えると原子力発電のメリットとバランスがとれるとは考えられない。リスクが大きすぎる。
415	個人	パート・ アルバイト	40代	女性	「原発ゼロのシナリオ」を選びます。未来に原発を残したくないからです。	核廃棄物を安全に処分する方法がわからないままに、未来の人達に負の遺産を押し付けるべきではない。原発で利益を得ている一部の人の言い分は信頼できず、今すぐに原発によるエネルギーがなくなっても、電気は足りているはずである。人工呼吸器が止まって人が死ぬなどというのなら、しかるべきところにお金を使ってもらいたい。原発維持の為に莫大な税金を投じているのだから、それくらいは可能でありましょう。そして日本には未曾有の天変地異がいろいろとおこるので、安全などありえません。
416	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	これまで原発に使ってきた税金を自然エネルギーの開発、コストダウンに向ければ、もっと自然エネルギーは普及するはず。政府のすることはいきすぎた競争により、料金を引き上げようとする悪徳業者による故意の停電などを監視することだと思います。
417	個人	家事 専門	60代	女性	2030年の電源構成比率について、原発比率(依存度)を①ゼロ0%に選択いたします。電源は再生可能エネルギーにしたいのです。不安定供給と言われている太陽光以外にも研究次第で限りなく安定に近付く。	福島第一原子力発電の4機の爆発は私に大きな悲しみと不安と失望を抱かせてしまいました。たとえ地震が原因だったとしても、もし地震さえなければあの爆発は起きなかったと言われても、この日本は地震列島であることを忘れてはならないと思います。日本中に活断層がはびこっている中、原発を立地して、安全な場所などないはずで。いかなる科学技術をもってしても地震は止められないことは自明の理です。ならば、原発は建ててはならないと思います。いったん事故が起きてしまったら、あの福島を始めとする周辺の住民は住む場所を追われ食べるものを奪われ、差別に苦しんで生活するしかありません。使用済み核燃料の処分についてもまだ結論は出ていません。危険との共存は必要ありません。これからの未来の子供達の為に原発を即廃止して、安心で幸せな再生可能エネルギーを享受したいと思います。2012.7.23提出

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
418	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ支持です。	福島原発事故、放射能、未だ終息できない人の力でどうにもできない。このようなものは無い方が良い。原発はいらない。未来の人のために。
419	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持。原子力に頼る事が間違えている。	冬のエアコンを使い込む時期を乗り越える事が出来たのなら電力需要は充分な話だ。原爆被害に遭いながらもこのように原子力に頼り、事故を起こした事をもっと重く受け止めるべきである。原発はこのまま廃止していくべきだ。原発稼働に反対する。
420	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。「原発」で数えきれない苦しみが生まれています。	3.11と呼ばれる大きな悲しい出来事で日本中と世界の方々が、原子力について考え、思い、被害の大きかった地域の方々は、あの日からずっと苦しみ、悲しみ、辛い思いをしていらっしゃると思います。ただそれだけでなく、あの3.11から現在まで私という「人」も、大切な「人」も、国会議員の「人」も、東京電力の「人」も、同じ重さの命が原発事故によって危険にさらされています。どうか、この命の苦しみを感じ、知り、もう原発はやめてください。
421	個人	家事専業	50代	女性	①ゼロシナリオ支持します。	寒すぎる、電車。昼間なのに明るすぎる車内と駅。電車関係だけでもかなり節電できるはず。原発にかけるお金があったら、ちがう方法で電気を作れるはずです。原発はいらない!!
422	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。できるだけ早く、地域の特徴を生かした自然エネルギーを推進してください。原発ゼロ!
423	-	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。地域分散型のエネルギー供給を進める様、電力システムを改革して下さい。再稼働反対、廃炉!!
424	-	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。できるだけ早く原発以外の自然エネルギーを使った発電に切り換えて下さい。原発はいらない!
425	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。地域分散型エネルギー供給を進めて下さい。原発絶対反対!
426	個人	無職	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。できるだけ早く地域の特徴を生かした自然エネルギーを推進して下さい。
427	個人	その他	80代以上	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	・原発ゼロシナリオを選びます。できるだけ早く地域の特徴を生かした自然エネルギーを推進して下さい。原発ゼロシナリオを選びます。
428	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。できるだけ早く地域分散型のエネルギー供給を。原発は絶対使わないで、自然の力を活用するよう!!
429	個人	家事専業	70代	女性	原発反対です!	なぜ運転再開をしたのか、考えられません。民主党の鳩山元首相さえ、運転再開を反対しております。何事も初めが大事です。このまま再開をせずに行くべきでした。危険をいつも感じて、生活することは、やめてほしいものです。あまりにも生活を楽にする為に、求めすぎたのでは…。私の年齢は、今の世の中と一緒に苦労して築きあげて来ましたが、実際には、福島第一原発の大きな事故を見ますと、これから地震のたびに脅えた生活は、どんなに豊かでも幸福とは思いません。やはり肝心なのは、「原点にもどって、修正しなおす」必要があるのではないかと思います。
430	個人	その他	70代	女性	大飯原発再稼働を指示された野田首相に申し上げたいこと。PHPの理念に基づくと、「エネルギー・環境に関する選択肢」全般は犯罪の領域にあるので、これを基盤では繁栄はあり得ません。原発全基停止。0になった5~6月の日々には確かにありました。	(削除) 日本児童文芸家協会会員(1975年より) 地球救出アクション(ヤング)・97会員(1997年より)
431	個人	家事専業	60代	女性	原発0%を即時実施して下さい。	今回の事故で、地震国日本では、福島第1のような過酷な事故が起こるかもしれないという危うさが常に感じられます。今、原発ゼロ社会で経済減速、国際競争力の低下が言われていますが、今こそ、国、企業をあげて再生可能エネルギーや蓄電システム、省エネ商品の開発等で、日本らしいやり方を進めることは可能だと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
432	-	自営業	50代	女性	-	ゼロシナリオを支持する。①1979年スリーマイル島から2011年福島まで約30年に3回の巨大原発事故が起きた。原発は頻りに事故を起こす。不安定、不確定、危険なエネルギーである原発は国民生活を支えるエネルギーになり得ない。(98W) ②日本は細長い地震列島であるという特殊条件が原発の危険度を一層切実にする。(35W) ③核燃料サイクル政策と核廃棄物処理への見通しのない原発続行を断固拒否。(32W) ④③のための時間と経費を再生可能エネルギー開発と省エネ政策推進のために使うべき。(37W)計202文字です。短すぎて言い尽くせませんが、祈るような切実な思いで書いていることをわかってほしいです。
433	個人	無職	60代	女性	-	政府のエネルギー政策の方向として「原発依存ゼロ」の方向を目指してもらいたい。3.11の福島事故で明らかになった原発の危険性から人類の命を守るために「ゼロ」方向を目指してもらいたいです。自然エネルギーの拡大の為に努力をお願いします。
434	個人	無職	60代	女性	原発の割合は0%!放射能は命と共存できません。2030年などと悠長なことを言わず、早急に15日5日からの状態をずっと続けていれば良かったのです!	原発を無くせという何よりも理由は放射能の恐ろしさです。防ぎようがないことです。放射能の毒性を無くすのに10万年!(物によりますが)今から10万年前の地球の生命がどんなだったかのくらいわかっているのでしょうか。これから10万年間、生れてくる命にこんな恐ろしい物を押し付けていいと思っているのでしょうか。人類史上最悪の選択だと思います。首相が「私が責任を持ちます」と言ったそうですが、いくら考えても意味がわかりません。どういことをすること?ウランの採掘時から即放射能を無くせるのであればいくらやってもかまいませんが。(自然破壊をしない条件で)放射能を無くしたら核兵器を作れなくなるので困りますか?
435	個人	家事専業	50代	女性	日本は地震国です。いつ大きな地震が起こるかわからないので、原発の安全性に不安です。「ゼロシナリオ」の他に安全を確保する道はないと思います。	福島の人達の事を考えると、原発「ゼロシナリオ」が日本国民にとっては1番良いと考えます。30年までには、太陽・風力など安全なエネルギーへ移行していくべきだと思います。
436	個人	会社員・公務員	40代	女性	放射能は一旦外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発なくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。自然エネルギーの拡大に努力すべきです。	-
437	個人	無職	80代以上	女性	原発0を選択します。	もと自然エネルギーの推進を。電力システムの改革を。
438	個人	家事専業	70代	女性	できるだけ早く、原発をゼロにするべき。運転をやめ、廃炉にすべき。	この地震国に原発の「安全」はあり得ない。事故が起こった時の被害の大きさ、深刻さを考えると1日も早く原発をやめるべきである。技術国日本としては、自然エネルギー開発・技術の向上、蓄電池の効率をよくなる研究開発に力をそそぐ必要がある。
439	-	無職	80代以上	男性	20~25%案を支持する。曾て日本は石油を止められ戦争に突入した。原子力は準国産エネルギー、死活的に重要だ。自然エネルギーが確保できるまで手放すべからず。むしろ安全を極めた日本型原発で世界をリードすべき。	-
440	個人	無職	60代	男性	政府が原発の比率を3つに分類して問う事自体ナンセンスである。福島第2原発事故の教訓から全廃する事は即刻、決断すべきである。	日本全国で54の原発が存在している現状は、日本が世界で有数の地震国である事を全く無視して、一部の原子力材の身勝手な利益誘導でしかない。人類がコントロール不可能な核物質は日本だけでなく、世界中で廃棄すべきである。さもなくば地球上に存在する生物は全て絶滅する事は時間の問題である。
441	個人	家事専業	60代	女性	-	一日でも早く原発割合0%と願っています。人間の手に負えない放射性物質これ以上まき散らして欲しくありません。住めなくなった地域誰が保障してくれるのでしょうか。福島原発事故から私達はせめて教訓として学ばなければなりません。原発絶対反対です。まず人間の生活があってこそその経済活動です。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
442	個人	その他	70代	女性	「原発再稼働」に反対し今後の脱原発社会実現に向け「ゼロシナリオ」を支持します。	・3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私達の命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。・福島原発事故の収束も出来ない状況で原発こそが「国民の生活を守る」との首相の発言には唖然とします。国民の命を守るために脱原発を推進すべきです。・「ゼロシナリオ」を決定し自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
443	個人	会社員・公務員	50代	男性	①2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を選択します。	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私達の命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長につながるはずです。
444	個人	無職	70代	男性	この3つの「選択肢」を設定して意見を求めるパブリックコメントの趣旨そのものが、原発の廃絶の要求を相対的少数にとどめてその「選択」を困難にするという欺瞞を含んでいる。断じて許されない。	あるべき「エネルギー政策」を確定するための<手続き>として、このパブリックコメントが行われている。このパブリックコメントは、賛否の数値的結果を表すには違いない。しかし、ここでは「討論」の内実をなす批判や検証の過程をたどることはできない。さらに、数値的結果を表すとはいったが、このパブリックコメントを求めている担当政府機関は、このパブリックコメントの結果に制約されるとは思われない。3つの「シナリオ」が提示されているのだが、その対立点はいささかも明らかではない。「電源構成」とか「核燃料サイクル」とかが相違点としてあげられているのだが、その違いの意味するものは全く明らかではない。3つの「選択肢」は、それぞれ別な論点を持つことが許されている。例えば、原発比率15%以上を是とするものは、0%シナリオが経済活性を損なうと指摘するのみであって、原発によって生み出される核廃棄物が未来社会にどのような負荷を与えるかについて全く触れることはないのだ。自らの「政策」を正当化するために、国民の意見を聞くという見せかけの<手続き>をとる欺瞞は許されない。このようなパブリックコメントそのものへの意見があったことを、可能な形で公表されることを望むものである。
445	個人	家事専業	70代	女性	①ゼロシナリオ、②15シナリオ、③20～25シナリオのうち①のゼロシナリオを選択します。	地球上の生物、人類の未来が破滅する「原発」放射能は、人の手に負えず、ただちに原発はゼロにし、世界の先頭にたち、脱原発社会を目指さなくてはならない。
446	個人	パート・アルバイト	60代	女性	提示されている3つの案の中の、0%案に賛成です。	福島第一原発の事故により、原子力発電がいかに危険で非人道的なものであるかということが、よくわかりました。福島の実況、福島第一原発事故収束へのはるかな道程を思えば、原子力発電所の再稼働などありえません。今後の電力は、それぞれの地域で、その地に適した自然エネルギーを用いて自給自足していくことを基本とするのがよいと思います。広域を、大電力会社一社で電力供給する時代は終わりにしたいと思います。すでに、全国で自然エネルギーによる発電へのさまざまな取り組みが行われていることを、とても心強く思っています。
447	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオ	原発がなくても社会経済は成立します。そのような仕組みを作ることは可能です。原発がなくても個人の生活は成立します。こちらはすでに多くの人が実行していることです。
448	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ	子供たちの未来を守るために原発をゼロにしてほしい。私達の税金を自然エネルギーに使ってほしい。福島第一原発で汚染された海のものを怖くて食べられない。
449	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオ	子供達の未来を守るために原発をなくしてほしい。税金を自然エネルギーに使ってほしい。
450	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所の即時廃炉全面実施	・事故をおこした福島第一原発の収束処理が全くできていない、収束する見込みもない状態が事故発生から1年半も経過しているのに、続いている。・周辺市町村から一時避難した人達が帰れない状態が続く、帰れる見込みも立っていない。・「安全」であったはずの原発が国民に救いようのない大打撃を与えてしまった。以上の理由から原子力発電所の即時廃炉を即時にしたい

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
451	個人	無職	80代以上	男性	①を選択。「負の遺産」を減少させ、原発廃止を達成するための障害が②③に比べ少ない。例えば、核燃料再処理を全く取らないのは①のみであり、2030年に原発0という目標は私を含め原発廃止論者の節電をも促す。	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見。その後「不断の検証」が必要と言われているにしても、8月上旬までという期間は短かすぎると思いつつ、取りあえず意見をのべます。「3つの選択肢」の中では、①を取ります。その理由は以下の通りです。福島原発事故、それを引き起こした東日本大震災について、回復はおろか、後始末もまだまだという現状で、原発事故の経過・原因あるいは責任の所在等についての究明は、十分進んでいるとは決して言えません。厳しい意見の対立も率んでいます。そういう中で、政府は、大飯原発の再稼働に踏み切りました。その際の野田首相の“責任をもって”というような言葉も、実際に事故が起こった時、その「責任」にどれだけの意味があるのか全然見えません。例えば、今その大飯原発も含め、何箇所もの原発について、その真下あるいは間近に活断層の存在が疑われております。言うまでもなく、ほかにも震災・原発事故が起こった後になって、災害・事故の危険性が改めて指摘されてきています。それらの背景には、過去の審査のずさんさや電力会社等原発推進者側の意識。無意識の過小評価・軽視があります。一方、原発に頼らずに、身近なことでどれだけのことが出来るかという問題を考える手がかりとして、節電について考えてみます。一例ですが、電力需給が一番厳しいとされる関西電力管内で、この夏、需要が2500万キロワットを超えたのは、7月17日が初めてだが、去年は同じ17日までは5回あった。7月以降のピーク時の使用率もおおむね供給の80～90パーセントにとどまった。「ここ半月ほどをみれば節電効果は着実にあらわれている。」と言います(7月18日『朝日』社説によろ)。もちろん、暑さと電力需要の極上のピークは梅雨明けのこれからでしょうが、ひとつの目安にはなりません。ここで私が言いたいのは、今国民は、積極的と消極的の差はあっても、節電への意欲を強め、行動を起こし始めています。特に「原発(再稼働)反対を言う以上は、……」という気持ちになる人もあるでしょう。「後世に負の遺産を残さない」というのは、使用済み核燃料を含めておそらく最大の負の遺産になるであろう原発は、廃止するしかありません。そして「脱原発」というのは、原発廃止へのプロセス、と私は解釈します。「脱原発」への障害要素の一端は前述しましたが、「3つの選択肢」の中では、①が他の2つに比べて、「障害」がつけ入る可能性が少ないように思われます。使用済み核燃料の処分について、明快に、再処理を全部止めて直接処理するとしているのも①だけであります。以上、私が3つのシナリオの内から①を選択する理由を述べました。2012(平成24)年7月22日
452	-	無職	60代	男性	日本の原発の稼働は反対です。原発はなるべく早い時期に全て廃炉にしたい。	日本人は過去、広島・長崎を始め、第五福竜丸など放射能の甚大な被害を受けている。原発は核燃料の廃棄物の処理さえできていない。そのゴミが将来放射能を拡散しない保証はない。道端に捨てても害の無いようにできなければ永遠に人体に悪影響を及ぼす。よく原発推進派の人が、停電になったら工場や信号機や人工呼吸などの電源が不足すると言う。昭和49年頃オイルショックがあった。その時は、TV放送はPM11頃で終了したし、町のネオンは消失した。現在も各家庭や工場でも節電し、コンビニなどは各社協力し夜間は半径何mに営業1軒とすればよい。いくらでも節電できる。電気料金は累進にすれば節電しやすくなる。原発で利益を得ようとする電力会社と原発立地地方自治体だけが原発推進しているだけです。ノーモア・ヒロシマ ノーモア・フクシマ
453	-	-	-	-	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	原発再稼働はしないでください。子どもたちに健康な未来を残すために原発ゼロを望みます。そのために、もっと自然エネルギーを推進してください。地熱・風力・バイオマスエネルギーが有効に活用できる整備についてもよろしくお願いたします。
454	個人	会社員・公務員	50代	女性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	地震国日本では、近い将来大規模な地震が想定される。その中で原発を続けることは、将来の子どもたちをどうすることもできない危険な状態にさらすことになる。今こそ「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきである。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与すると考える。以上の考えから「ゼロシナリオ」を選択する。
455	個人	無職	70代	女性	2030年までに発電に占める原発の割合を0にすべきである。	地球上のエネルギー源として、原子力を使うことに反対します。3・11にみられるような自然災害は、又いつ襲ってくるか分かりません。又、たまり続ける核廃棄物を将来にわたって(何万年もの間)安全に管理することは不可能ですし、仮に技術的に可能になっても、その経済的負担の大きさは人類に重くのしかかるものになるでしょう。何よりも私たちの子孫に核の不安という負の遺産を残すべきではありません。日本の原発は再稼働することなく、このまますべて廃止すべきです。
456	個人	無職	60代	女性	原発のない社会をつかってほしい。	チェルノブイリそして福島第一原発の事故を経験し、人類は原発を安全に動かすことが不可能だとわかりました。多くの犠牲の上に学んだことです。原子力と安全保障に不可欠だからという考えで、原発を継続させるのは、まちがいです。大切なのは、生命と暮らしです。基本を忘れている政策は国民を不幸にするだけです。国民の生活があつてこそその国家でしょう。誰かを犠牲にするのはもうやめてほしい。
457	個人	自営業	50代	女性	自然の恩恵に密着した生活と、未来に健全な環境を残したいです。ですから原子力発電はいらないです。	あの未曾有の大震災から1年4ヶ月も経ったにも関わらずいまだに福島の多くの方たちは故郷に帰れず、苦しんでおられると思うと胸がはりさけそうです。大飯原発の再稼働は信じられません。ありえません。政府は福島の方たちのことを本当に考えているのでしょうか。補償さえすればいいというものではないと思います。福島の方たちのためにも、未来の子供たちのためにも原発がなくなることを願っています。
458	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロ	福島をみれば分かります。原子力は、人間が手を出すものではない。日本は地震国、使用済み核燃料のことなどを考えると原発はなくすべきだと思う。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
459	個人	家事専業	60代	女性	①ゼロシナリオを選択する。核エネルギーは、人類には制御できない環境破壊をもたらし、人間の命、生活、生産活動の全てをうばうものだということが福島第一原発の事故でよくわかった。核エネルギーにたよらないエネルギー政策の実現を願う。	民間、東電、国会、政府と4つの事故調の報告書が出そろった。東電の報告書はあまりにもなおざりなので、除外するとして、他の3つの事故調の報告書に共通するものは、安全対策をなおざりにしてきた東電の体質と原発の安全をすすめるべき安全保安院、安全保安委員会とのなれ合いの関係ではなかったか。東電の体質がこれだけ大事故を起こした後も少しも変わらないことは、東電の報告書をみてもわかる。また、2号基の安全弁が開かなかったのは、設計上のミスではないかという指摘もあると聞き、全電源喪失の原因も定かではないようだ。なのに野田首相は「安全を確認した。」と発言している。きちんと検証もされていないうちに安全だと言い切る政府と、利益優先、無責任体質の電力会社の下で原発の運転を続けることはできない。また、こんなに重要なことを、決定するのに、全国11ヶ所の会場での討論会で、国民の意見を聞いたなどとしてすることじたい、ごまかしである。国民投票(子ども達も含めて)をしてほしい。原発にたよらないエネルギーを!
460	個人	無職	60代	女性	-	①のゼロシナリオです。①しかありません。危険、有害とわかっているものを断ち切って行かなくては人間も自然も何もかもがこわれてしまいます。政治、経済…あらゆる分野で各々の思いがあるにせよ人間あってこそもの。
461	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオ	せまい地震国である日本に原発を作る事こそ無謀です。核のゴミの処理さえできないのに今こそ人類の手にあまる原発をなくすべきです。
462	個人	無職	60代	男性	脱原発 再稼働やめて 3・11の事故は1千万人を超す人に影響をあたえた。戦争以外でははじめて。これからその影響が、被爆という形で出てくると恐ろしい。	一つの事故でこんなに多くの人に影響をあたえ、莫大なお金を使う事故。こんな経験をさせる原発はいらない。“原子の火”といわれた安全神話は一瞬にくずれた。がこの間原発に頼ってきたのも事実。我々も原発のない社会で生きるという決意と自覚を持つべき。それをもって再稼働をやめ、原発をなくそう。

463	法人・団体等	-	-	-	<p>1.原子力発電を速やかに停止すべきである。2.核燃料サイクル政策を選択肢に含めるべきではない。3.エネルギー消費を減らし、再生可能エネルギーを普及させるべきである。4.国民的議論にはなっていない。</p>	<p>2012年7月24日「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見(パブリックコメント) 生活協同組合パルシステム埼玉 私たち生活協同組合パルシステム埼玉は、埼玉県で活動している組合員数約17万人の生協です。東京電力福島第一原子力発電所事故は収束に至らず、原発周辺地域の住民は故郷に帰る目処もなく仮設住宅や他県で暮らしています。埼玉県への被災避難者数は4,465人(2012年7月6日現在)にも上っています。また報道では国民の過半数が原子力発電からの撤退に賛成しています。そのような状況であるにも関わらず、民意に耳を傾けることなく、十分な安全性を確保したとは言えない大飯原子力発電所を再稼働させた政府に対して多くの国民が憤りを感じています。私たちは速やかな原発の停止と脱原発の推進を求めます。以下、原子力発電に反対の立場から意見を提出します。 1. 3つのシナリオについて…原子力発電の速やかな停止を強く要望します。・福島第一原発事故の被害の規模と深刻さ、東日本大震災により発生の可能性が高まっているといわれている大地震のリスク、原発から出される放射性廃棄物の管理の問題など、原子力発電はあまりにも大きな問題を抱えています。提示された選択肢には含まれていませんが、現在定期点検中の原子力発電所の再稼働をおこなわず、原子力発電を速やかに停止することを強く要望します。「ゼロシナリオ」の実現に、2030年を待つ必要はありません。・本文に記載してある通り、「原発依存度を低減する」という基本理念が決定され、「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針が確認されています。・「40年廃炉」が守られるのであれば、現在50基ある原発は2030年時点で20基になります。20基稼働率を80%とすると原発比率は約15%になるとの試算があります。・「15シナリオ」は40年廃炉による自然減であり、単なる現状維持でしかありません。ましてや「20-25シナリオ」は、原発の増設、運転期間延長がなければ成り立たず、「原発依存度を低減する」という基本理念とは相反する選択肢であり、論外で非常に不適切な選択肢の設定です。・そもそも、基本理念や方針が確認されている中で、2030年度時点での「定量的な選択肢」を国民に問いかけることにはどのような意味があるのでしょうか。原発の電力に依存しない社会像を描き、それに向けた政策立案、制度改革に一刻も早く取り組むべきです。 2. 核燃料サイクル政策のあり方を選択肢に含めるべきではありません。・原発比率の問題と核燃料リサイクルの問題とは同義ではありません。3つの選択肢のなかに核燃料サイクル政策のあり方が含まれているのは非常に不適切です。原発比率とは別の重要課題として国民に提示し、議論をすべきです。 3. 上記2点を踏まえ、以下の政策および制度改革を強く要望します。 1)速やかに脱原発を実現する。 ①国策による原発・核燃料サイクルの開発・推進体制をやめる。 ②被災者救済、汚染の除去、地域の復興を進め、健康と生態系への影響を最小化する。 ③福島第一原発事故の徹底検証に基づく安全点検・安全確保を行う。 ④隠されてきたデータをすべて情報開示し、エネルギー政策について開かれた国民的議論を行う。 ⑤国際的な放射性物質汚染を謝罪し、徹底した情報開示を行い、汚染原因国としての責任を果たす。 ⑥原発の新設と増設は中止し、原発推進・依存政策から速やかに総撤退する。 ⑦定期検査中の原発は、再稼働は行わない。 ⑧核燃料サイクル施設はすべて撤退する。 ⑨原発・核燃料サイクル施設で働く労働者の被曝管理・放射線防護管理を改善、強化する。 2)節電と省エネ、効率化と最適化によってエネルギー消費をいっそう減らす ①エネルギー基本計画の需要見直しを見直し、目標を定めて、政策的にエネルギー消費の削減を進める。 ②エネルギー消費の「見える化」を行い、スマートメーターやホームエネルギーマネジメントシステム、ビルエネルギーマネジメントシステムの導入を推進する。 ③エネルギーのロスと使い過ぎにメスを入れ、効率化を推進し、過剰消費は見直す。 ④産業用・業務用・家庭用の電力・エネルギーを、節電と省エネを促す料金体系に見直す。 ⑤ピークを抑制する季節別・時間帯別メニューのきめ細かい料金制度を導入する。 ⑥住宅・施設の断熱・遮熱性能を高め、熱エネルギーの消費を減らし、熱源には電気よりもガスや太陽熱・バイオマスの利用を重視し、過度の電力依存から脱却する。 3)原発への依存に替えて、再生可能エネルギーを急速に普及させる ①エネルギー政策基本法とエネルギー基本計画の大転換と、電力制度の大改革を進める。 ②固定価格買取制度を継続的に改善しながら、再生可能エネルギー発電の優先接続・優先給電と送電線の系統強化を進める ③多様なエネルギー事業・発電事業を推進するために、地域主体の共同出資による再生可能エネルギー事業を支援する。 ④市民への情報公開と、政策決定プロセスへの主体的参画を進めて、生活者のエネルギーと電力の選択の権利を確立する。 ⑤原発推進と高コスト体質を支えてきた総括原価方式は廃止も含めて徹底的に見直す。 ⑥電力会社の地域独占体制を見直し、発・送・配電は分離し、公共のインフラとして地域連携の広域送電網を強化する。 ⑦火力発電は効率的な最新鋭石炭火力、LNG火力への転換を促し、地球温暖化防止と両立させる。 ⑧車両や動力については、立地や用途に応じて適切なエネルギー源・燃料源を選択し、省エネを進める。 4. 国民的議論のあり方について ・今回のパブリックコメント募集は、選択肢の提示の仕方、国民への周知という点で課題があると感じます。また意見公聴会の開催についても告知から締切りまでの時間の短さや国民への周知など課題があり、「国民的議論」と呼ぶにはたいへん不十分であると考えます。以上</p>
464	個人	無職	70代	男性	<p>子孫に顔向けできない15%も20~25%もダメです。0%にしましょう。</p>	<p>・少々電力が足りなくなったって良いでしょう。みんなで節電すればなんとでもなります。・電力減のため、産業が衰えたって良いでしょう。一等国でなくなつて、国民が安心して暮らせる方がベターです。・原発で得た電気をたくさん使つて、とめどない物質文明競争にあくせくするのは決して幸福をもたらしません。環境(エネルギー)会議事務局の皆様、ご苦労さまです。お体に気をつけて頑張ってください。(小生足腰が良くなくデモに行けないのが残念です！)</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
465	個人	家事 専業	40代	女性	2030年時点の原発比率0%を選びますが、2012年時点で全ての原発を止めること、残りの18年は廃炉作業を進めることが条件です。	2030年時点の意味が分かりません。15%、20～25%の比率がどういう風に決められているのかが分かりません。日々の生活に追われ勉強不足なのかもしれませんが、分かりやすく説明してほしい。あたりまえの生活があたりまえでなくなりました。使用済燃料は次世代へこれ以上残せません。個人では電気の使い方を考えるようになったし、ソーラーもとり入れ、生活スタイルは変えられと確信しています。原子力発電でなくてもいいと思います。
466	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	「原発ゼロ」を強く求めます。国策として決定し、廃炉計画を決め、閉鎖期限を公表の上、廃炉を進めることを法的拘束力を持って実現させて下さい。電力システムを改革して下さい。	国として「原発ゼロ」を決定することを強く求めます。期限を定め、原発の廃炉・関連施設の閉鎖を実行して下さい。労働者の被曝を前提(ウラン採掘から廃棄物処理まで)とした原子力発電所及び関連施設は必要ありません。国は国民が健康に生きる権利を奪ってはなりません。国民が生活するために必要なエネルギーである電力について企業の傲慢を許してはなりません。地域分散型エネルギー供給を進めるため電力システムの改革が必要です。福島原発事故の過酷さに学び、自然エネルギーの推進、省エネルギーの取り組みを進めて下さい。原発は、国防・経済の観点から見ても負債です。国として、「原発ゼロ」を宣言し、実行することが未来への希望となります。
467	個人	その他	60代	男性	原発の再稼働に反対します。トイレ無きマンションとも言われる様に使用済み核燃料の行き途が決まっています。無責任な野田首相の発言に怒りを禁じ得ません。	1.使用済み核燃料の処分について明確にせよ。2.大飯原発直下の活断層について明確にせよ。3.福島に十分な保障をせよ。4.福島第一原発特に4号炉について恒久的対策を早急にせよ。
468	-	無職	80代 以上	女性	たとえ事故でなくとも、ウラン採掘に始まり、原発作業員の被曝労働、更には始末不能の死の灰は捨て場もなく、何故、この様なデーモンッシュなものを容認する人●がいる事も全く不可解。脱原発なくして未来なし。	ウラン採掘地の惨状は、未だ誰も見た事も聞いた事もない新生児と死産の多発に始まり、「押し込められた居留置」の「先住民の男達」は突如湧いた新しい仕事についてのもの、40才以上は一人もいない。皆ガン死人達という、あるべからざる悲惨の上で始まった核開発の歴史、ヒロシマ、ナガサキを経験し乍ら、「東西冷戦」の狭間で憂慮する人々を切り捨て、「平和利用」のかけ声で、国民を洗脳してきた「中曽根康弘」元首相らは、未だ何一つ、その反省もなく、地震帯上に原発を林立させ、ついに、3.11フクシマの世界最大の核事故を招いたのは、実に重大な誤ちであり、一刻も早く脱原発転換なくば未来なし。
469	個人	無職	60代	男性	反原発！	反or脱原発！福島市の惨状を見れば自ずと脱原発となるでしょう。そうでない人々は妄者です。阿呆です。無責任です。現在の我々が未来への責任を果たすべきです。
470	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を指示します。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずで。
471	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	-	原子力発電には絶対反対です。人々の命を奪う原子力が人の役に立つことはありませんと思います。実際、福島の発電所の例が示すように、日本各地に原子爆弾をかかえており、爆発を待っているのと変わりません。フリーエネルギーを使った発電方法がいくらでもあると思います。原子力は廃止して、他の方法での発電に変えるようお願いいたします。
472	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%ゼロシナリオを強く望みます。未来を担う子どもたちに、危険をとまなう原発を残したらいけないと強く思います。	・経済性とか、そういう問題で問うべきことではない。これは倫理感の問題だとも思います。生命尊重や道徳を尊重するのであれば、生命をおびやかすエネルギーを使うべきではないと思います。自分の生命がおびやかされているのに、お金のことを考える人はいないと思います。原発は、そういう問題だとも思います。
473	個人	-	70代	女性	-	時代が進んできますと、さまざまな事柄とか物とがその時代に合ったように変化するものです。昔のままが良いとは思って居るわけでも有りませんが、自然の中の変化はやさしく受けとめられますが、「原発の必要性」？はどこにあるのでしょうかとある種の疑問を感じます。まず命をすみやかに保つ、これがいちばん大切な事で命の部分にわずかであつてもさしつかへ、それゆへのマイナス要素となる事柄については、さげたいと考へてはいけませんか。自然を受けとめるには…ともう一度考へていただきたい。
474	個人	無職	70代	女性	0%実現のための意見を聴き、そのための政策に反映させることが「意見聴取会」実施の役割ではないかと強く思う。	全世界は今、日本が原発事故にどの様に対処するのかに関心をもっている。又、国にとっても崩壊の道を歩んでいると思う。多くの危機の含む流れを止め、復活への道を選ばなければならない。再稼働は絶対反対です。現在行われている「意見聴取会」は公正さに欠け、上述した考えも認められない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
475	個人	その他	60代	男性	1.ゼロシナリオが良い。2.自然エネルギーの活用を多くすべき(コスト低減への技術開発)。3.電力会社の再編成→エネルギーコストの低減が計られる。	1.原子力発電は現状の技術では、人間がコントロール出来ない現象を利用した方式である為危険であり、放射線を放出して人間及び自然界への影響が大である。その技術が確立後活用すべきである。2.電力会社の再編成 電力会社の供給区域外の所に原子力発電所、火力発電所等が設置されているケースが有る。社員の間にも設置エリアへの愛着心が無く、非常時への対応が甘いので、設置の見直しが必要で現状の見直しが必要と思われる。
476	個人	家事専業	60代	女性	エネルギーや温暖化対策の選択肢は原発ゼロシナリオ	福島第1原発がまだ収束していない。今も人々に被曝を与え続けている。それでも原発を続けようとするのでしょうか。人の命よりも経済が大事ではないと思います。負の遺産を子孫にこれ以上残さないために自然エネルギー(風力、地力、太陽熱、その外にもいろいろあると思います)にお金を使うべきです。今原発に使っている、使おうとしているお金を自然エネルギーに回して下さい。もう一度このような事故が起ったら日本は食べ物もなく住む場所もなくなってしまうのではないのでしょうか。地球に放射能を撒き散らすことになるのです。想定外そんな言葉で済まされません。
477	個人	無職	70代	女性	原発はすぐ停止して、廃止して下さい。	平和利用の名のもとに電気を使ってきたことに怒りを感じます。福島原発事故を機会に気がついたことをこれからの世代に残すことは許せません。多少の不自由は工夫でしのぎましょう。・原発で壊れない保障はない。・使用済み核燃料を増やせません。・政府の対応は信用できない。
478	個人	自営業	30代	女性	原子力による発電は廃止すべきです。(原子力によるエネルギー依存0(ゼロ))現在ある原子炉を廃炉とし、代替エネルギーへの模索を始める。また、今回の選択には国民投票を行うべきです。	原子力は未だ未知の物質であり、十分に研究されているとは思えません。制御する手立てのない力をこれ以上利用する事は愚行であると思います。ひとたび事故が起これば国土は汚染され、生命が危険にさらされるのです。そんな“力”を私達は安易に利用しすぎました。原子力による発電は間違いだったのです。私達はこの誤りを正すために、これから何年、何十年、何百年かかるうとも原子力と訣別し、放射能による汚染を広げないように努力しなければなりません。エネルギーは豊かな社会を生むためのものであるはずなのに、今、放射能におびえて暮らす私達の生活は“豊か”と言えるのでしょうか？安易な選択は避け、国民に投票などで是非を問うことも必要であると考えます。
479	個人	家事専業	50代	女性	原発を全廃し、原発に依存しない自然の力を活用した再生可能エネルギーへ転換と送電分離を計る政策を要望する。	「原子カムラ」が安全神話の上にあぐらをかき、日本国民を騙し続けてきた原子力発電事業は、東日本大震災によってその恐ろしさが暴露された。自然豊かな福島の地は、あつという間に放射能という見えな怪物に包まれ、今だ先が見えない現状にある。電力会社はこんな大事故が起きたにもかかわらず、原発に依存しようとする態度に嫌悪感を覚える。日本列島が地震活動期に入っているのに、「電力がなくなる」という脅しとも取れる言葉を平気で口にし、原発を再稼働させようとしている。本当に国民のこと、日本の未来のことを思ってのことかと憤りを感じる。そこで、私は、日本の自然環境を活かした再生可能なエネルギーへの転換、送電分離を進め、自由に国民が選んで電力を購入できるしくみを作ることを要望する。日本は海、山が豊かで、エネルギー資源になりうる物が沢山ある。地熱、太陽光、風力、バイオマス、水力など、地域にあった電力を作り出すことは可能だと考える。産業として、きちんと資金面等援助し、企業が参入しやすいしくみを構築すれば、原発なくても、電力は確保できると考える。日本の子どもたちの為にも「脱原発」を宣言してほしい。
480	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発依存0% 即、代替エネルギーの開発、建設に進む事	私達は今、豊かな自然、水、空気、大地、海に恵まれ(1部東北地方を除き)生活をしています。しかし一旦事が起ると、人間がコントロール出来ず、放射能で近寄る事も出来ない、決定的な除染技術すらなく、拡散して行くばかり。地震国の日本では、もともと無理があったのでは、ましてや活断層の上に建った老朽化した原発施設とくれば言う迄もありません。我々の子孫に美しい自然、恵まれた大地、海を手渡す事が現世代の絶対的な義務です。原発廃止は日本国、国民にとり最重要視されるべきです。我々人類が地球の癌とならない為に！！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
481	個人	パート・アルバイト	50代	男性	この選択肢の中では【0%】支持。しかしながら、①議論のテーマ設定そのものが不適切であり、さらに加えて②選択肢の内容も不適切であり、議論のやり直しを求めたい。	この選択肢の中では、0%案を支持します。しかし、このパブリックコメント募集の計画について、①議論のテーマ設定そのものが不適切であり、さらに加えて、②選択肢の内容が不適切であると考えます。①について、これからのエネルギー政策について、まず、原発に依存することの利益と危険性、費用と効果などの問題点を総合的に議論すべきところを、その議論を避けていきなり、2030年での原発の依存度を3つの選択肢から選ばせるといった手法が、そもそも大問題である。産業や経済への影響、電力会社の経営など推進の論理と、事故が発生した場合の事故収束のための費用、損害賠償費用、さらに最終的な廃炉の費用、使用済み燃料棒の処理方法とその費用、それぞれの問題を総合的に評価して判断すべきである。さらには、総合資源エネルギー調査会基本問題委員会において、そのような議論が期待されていた。しかしながら、委員長の三村明夫氏の強引なリーダーシップにより、2030年での原発の依存度の割合の議論へと誘導されたと伝えられている。つまり、この時点でも「やらせ」「茶番」という疑いが持たれる状況にあるなかでの議論設定である。(三村明夫氏を委員長を選んだ段階から、すでにシナリオが出来ていたと考えるのは邪推でしょうか) まずは、根本の議論から始めるべきと考えます。②について、2030年での原発の依存度の選択肢が、(a)0%、(b)15%、(c)20~25%の3つから選ぶようになっている。まず、(c)20~25%について。これは、40年廃炉ルールを適用するなら、さらに原発建設を推進していかなければ出来ない数値であり、世論を考えれば実質的に不可能な選択肢で、選択し自体に意味が無い。次に、(b)15%について。これは、新規の増設なしで40年廃炉ルールを適用するなら、そのときある原発を(活断層の上にある疑いなど、危ない原発を含め)全て使い、さらに稼働率も高めにししないと実現できない数値である。最後に、(a)0%について。2030年での原発の依存度という前提であるが、そもそも、あと18年間も原発を続けることが妥当かどうかと考えれば、これにも疑問符がつく。ちなみに報道されているところによれば、政府は15%案におとしこむためのシナリオが出来ているとか。国会の事故調査委員会報告で、「規制側が虞になっている」との指摘がありました。そのような状態の中で、原発は製造されてきました。つまり、今ある原発は、ベントフィルターの設置も見送るなど、安上がりで手抜き工事の原発しかない可能性が高いと思います。その精査も無しに、よくぞこのような選択肢を示せたものだと呆れます。まずは、原則通り、産業や経済への影響、電力会社の経営など推進の論理と、事故が発生した場合の事故収束のための費用、損害賠償費用さらに最終的な廃炉の費用、使用済み燃料棒の処理方法とその費用、それぞれの問題を総合的に評価して判断するところから出発すべきではないでしょうか。新たなテーマでのパブリックコメントの募集のやり直しをお願いします。畑中達夫
482	個人	その他	60代	男性	「原発0%」に賛成です。これまでも、原発は危険なものとしてチェルノブイリ原発事故で恐ろしさを感じた。また、3.11福島第一原発事故によって国民も安全なものではないと判断されている。自然エネルギーに早く転換すべき。	政府は、今回の福島第一原発事故による国民の放射能被害、風評被害、更には、自分達が代々住み続けて来た土地に戻れず、故郷も捨て避難されている住民、放射能被害と風評被害で農業や漁業もできない方々、子どもへの被害を恐れて避難している方々などの気持ちを政府や東電はどう考えているのか。再稼働などは考えられない。事故防止策もあいまいにし、放射能汚染の最終処理も確定していないのに再稼働の判断を下された事は、福島の原発事故から何も学んでない。電気料の値上げについても、理解出来ません。廃炉の経費まで国民が負担すべきものではない。電力関係議員の給料も支出すべきでない。東電の責任でもっとやることがある。脱原発を進めエネルギーの転換を!
483	-	家事専業	50代	女性	「ゼロシナリオ」を選択すべきだと思います。	福島の人たちの苦労は人ごとではありません。大阪も大飯原発で何かあれば、大変なことになると思います。原発が本当に安全ならば、国会等国の重要な機関を原発の隣りに移してはいかがですか。私たちは子どもたちに、とんでもない負担をつくってしまいました。せめてもの償いは、自然エネルギーの拡大に精一杯努力して、安全・安心の社会をつくり上げることだと思います。
484	個人	会社員・公務員	60代	男性	人類と放射能は共存できない。原発は、ただちに廃炉にすべきです。原発はゼロにする。	地震列島の日本には、原発は不向きである。20年以内に巨大地震が予測されており、原発やもんじゅのストップと廃炉が急がれる。
485	個人	その他	60代	女性	-	原発は、ただちにも0%を希望します。・理由として、京都大学原子炉実験所の小出先生から、その危険性について、2004年の美浜原発の事故も含めて、研究データが出されていること。・原発に頼らなくても、自然エネルギーの開発もされていること。(今年、朝日か読売)新聞に、専門家の確信ある話ののっていた。・風力発電について、神奈川県三浦市で太陽光発電と共に準備した小さな風力発電機は止まっていた。・九州の数ヶ所に風力発電機は、たてられていたが、動かしていなかったのを何度も見た。など自然エネルギーから発電需要の準備はすでに出来ているように思う。
486	個人	その他	70代	女性	原発0 自然エネルギーを推進すれば、現在の電気使用量は、完全にまかなえると確信しています。	原発0に賛成出来ない人たちのうちには、雇用の問題・経済成長の問題を大きく考えておられると思いますが、自然エネルギーと言っても太陽・風力・地熱を利用するよう国策として進めて下さることを望みます。そして、地球の命の立場に立って、原発を考え、自然エネルギーを日本として、取り入れる決断をする時、世界経済もエネルギー問題も新たな歩みになり、神が創造された全ての被造物も共に喜び踊るでしょう。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
487	個人	無職	70代	男性	原発をゼロにすべき。省エネを進め、自然エネルギーの増進をはかると共に、エネルギー多消費社会をエネルギー節約型社会へ変えねば子孫へ多大な負担を課すことになる。	-
488	個人	無職	70代	女性	地球上から原発をなくすべきです。皆が少しずつ気をつけて簡素な生活をする事により、消費電力を少なくし、自然エネルギーで生活出来る様に努力すべきです。	-
489	-	無職	60代	女性	原発再稼働20%~25%必要。現代の生活及び国民経済はコストが安く安定供給出来る電力が無ければ成り立たない。	原発は・一定燃料で長時間動かせる ・燃料は、高速増殖炉等で半永久的に使用 ・CO2排出なく温暖化防止のクリーンエネルギー ・電力の需要に合わせ電力を原発を全て止めるのは、非現実的 ・太陽光発電は、不安定な供給力とコスト高。化石燃料は、資源国の政情により供給及びコストが不安定でCO2排出。
490	個人	無職	80代以上	男性	原発不要、再稼働中止。	-
491	個人	その他	80代以上	女性	脱原発、新增設原発NO、原発再稼働NO、核のリサイクルNO。	広島、長崎の原爆でこわさを知っていたが、福島事故でそれが決定的となった。政府、東電、原発にたずさわっている方々、どうぞ目を覚まして下さい！又、多額の費用をかけての再利用など時代遅れでは、核のゴミの始末は、何処にどうして？不明にも造ってしまった世代の責任として、現世代で後始末をする、何年後には完全に止めると宣言すべきです。年配者として子々孫々に禍いを残さぬよう、皆で力を合わせてがんばりましょう。
492	-	無職	70代	女性	-	20~25%案を支持する。日本はかつて石油を止められ太平洋戦争に突入した。原子力は準国産エネルギー、死活的に重要だ。実用に堪える自然エネルギー確立まで手放すな。安全性を極めた原発で日本のエネルギーを守れ。
493	個人	会社員・公務員	60代	男性	使用済み核燃料を半永久的に保管するしかない今の現状で原子力発電を動かすということは容認できません。「ゼロシナリオ」にするべきです。	自然災害の多い日本で危険な「原子力発電」はすぐにもやめるべきです。自然再生エネルギーをもっと研究開発し、原子力に頼らないエネルギー政策をとってもらいたい。強く希望します。
494	個人	会社員・公務員	50代	女性	絶対に「ゼロシナリオ」以外ないです。今こそ、自然に戻りましょう！	原発をゼロに！ゼロシナリオ！！
495	-	会社員・公務員	50代	女性	地震国日本において、去る3.11の様な被害が起きない保証は絶対にありえないことは明白です。私たちが将来の子どもたちに残せるのは「シナリオゼロ」の他にないのです！！	-
496	個人	パート・アルバイト	60代	男性	核廃棄物の処理問題等から原発に反対(原発比率0%)、政府や電力会社は具体的な節約目標の明示を。	核廃棄物(有害物質)をガラス固化体として地中深く埋め、何万年という長期間管理しなければならないが、遠い世代にまで責任を持てるのか。原発は平和利用といっても原爆製造技術に転化できるものであり、五回も核被害を経験した日本(広島、長崎、第五福竜丸、JCO事故、福島第一原発)としては、核兵器も原発もなくしていくよう、全世界に働きかけるべきである。原発なくせばエネルギー不足になるという意見もあるが、逆に政府や電力会社の方から一人一人が具体的にどこまで節約すればいいのかをきちんと出してほしい。出されれば私はそれに向けて取り組み、まわりの人にも呼びかけていく。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
497	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発事故で明らかにになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。「ゼロシナリオ」を決定し、省エネルギー推進へ努力すべきです。	3.11の福島原発事故で原発の危険性が、かなりはっきりと明らかになりました。ひとたび事故が起これば、(1)原発立地近くでは、基本的に30年以上居住できないこと、(2)放射性物質がいろいろな所に飛散し、内部被爆等から農産物や水産物を安心して食べられなくなること、(3)放射能被害は、次世代に現れる可能性が高いこと、(4)事故現場の修復は、放射能値が高い限り遅々として進まないこと、(5)場合によっては、海外への賠償問題も生じることなどです。地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能です。「ゼロシナリオ」を決定し、省エネルギー政策を推進し、また、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
498	個人	会社員・公務員	50代	女性	福島原発事故のとりかえしのつかない事態に心を痛める毎日です。いつもどここの事故においても犠牲者は弱者であり、永久に解決のメドはありません。原発はゼロにしてください。	原発事故は、地球全体に及んでいます。内部被爆の健康被爆も知らず知らずのうちに、無差別に及んでいきます。絶対に原発はなくしていかなければなりません。原発ゼロにしていきましょう。これ以上、犠牲者は出すことは許しません！
499	個人	会社員・公務員	60代	女性	3.11の原発事故からの学びがない日本国は国際的にも大きな恥だと思ふ。即、廃止しかない。	唯一の被爆国として、ありえない議論だと思ふ。チェルノブイリからも学べるように国民は危険性は解っているはず。金銭のからみとしか思いえない、残念である。議論することすらおかしいと思ふ。脱原発、ゼロシナリオしかないと思ふ。
500	個人	無職	60代	男性	-	「ゼロシナリオ」を切望します。地震大国に原発は不要です。もう一度福島級の過酷事故が起きれば日本は壊滅します。政府の指導で一日も早く脱原発に舵を切り、安全・安心の日本を作ってくれることを強く望みます。
501	個人	無職	60代	男性	「2030年に原発0」でなく、「即時原発0」にすべきです。そのために政府は、本腰を入れて、再生可能エネルギーの開発に取り組むべきです。	先の福島原発事故で、原発の「安全神話」が崩壊し、原発に対する国民の信頼は、地に落ちています。また人類は、核エネルギー、放射能を未だにコントロールできないことが明らかになりました。ですから、命が核で脅かされないために「即時原発0」にすべきです。
502	個人	自営業	30代	男性	古い利権構造を壊し、新たな産業を推進するために、2030年の原発比率は0%を支持します。	原発比率を少しでも残す政策は、電力会社、学者、行政機関、政治家、メディアの利権構造をそのまま維持することになり、彼らの抵抗が繰り返されるのが予想されます。結果、最優先すべき正確な情報や数値の国民への開示、活断層調査など原発の安全性の確認と確保、原発事故の原因解明と責任追求、廃炉や使用済み核燃料の処理やクリーンエネルギーへの技術開発や雇用創出といった産業化、これらの足を引っ張り遅らせる可能性があります。ですので2030年の原発比率は0%を支持します。
503	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原子力発電は被曝労働者の存在を前提としている。人間として、これはやってはいけないことだ。核は、人類のみならず自然・地球に最もダメージを与える。誰も責任をとれない。アメリカや大企業が栄えたところで、何の良いことがあるか？ 世界規模の有害な競争に入っていくのをやめて、しっかりと足もとをみすえた、まともな生活をとりもどしてほしい。経済成長はいらない。電力はこんなに必要ではない。被曝労働者の上に成り立つ幸福などありえない。こんなしくみの上で誰ひとり幸せになどなり得ない。
504	個人	無職	60代	女性	大規模な地震が起こるかもしれない日本に、安全な原発なんか有り得ないと思ふ。原子力発電を早期に0にしてほしい。	多くの国民の生活をおびやかす、原子力発電を人々の力で減らしていけるよう、希望します。未来の人々に対する、現在の私達にできる責任だと思います。
505	個人	無職	60代	男性	コントロールできない原子力発電を中止すること。	自然エネルギーは、人間の身近に有り、さわることが可能なものである。そのことが人間にとっての必要性、自然性を示している。原子力エネルギーは、誰もがさわれず、又、コントロールできないことは、今回の地震で示された。生活の中のエネルギー、産業の中のエネルギーとを分けて考え、産業のエネルギーは企業そのものが自家発電するように補助制度を設けるべき。

506	-	-	-	-	◎ゼロシナリオの理由です。	<p>1.半永久的な放射性廃棄物のリスクが高すぎる。事故が起こらなくても廃棄物が出て、その処理の解決は何もできていない。2.どんなに安全を保障しても、人間がすることにはミスも出るし、奢りも出てきたのが、今回の事故の結果である。起こる心配はないとされてきたが、実際には起こってしまった。3.津波・地震による安全性は100%ではない。原発は100%安全でなければならない。太陽光発電、風力発電、それぞれのリスクはあるが、リスクの質と量は桁違いである。4.日本のように活断層やプレートがある所に設置するには無理があり、津波・地震による安全性は100%ではない。5.責任の所在がない。倫理観、道徳観がなさすぎる。6.次世代に対して、核廃棄物をどうするか、まったく見通しがなく、次に押しつける姿勢は反省すべきである。7.誰も原発事故で死んでないと発言しているが、低線量被曝は初めてのことであり、あまりに軽率な発言をする者が電力会社のトップにいることの問題性。広島や長崎の原爆の高線量被曝と、今回はまったく違うことを認識できていない。8.スマートメーター等により、ピーク時の電力を消費者側がおさえられるにも関わらず、すぐに導入しない体制ができてしまっている。9.原発は一度動き始めると止めることができない。しかし、他の発電は必要でない時、消費が少ない時に止められる。10.電力を優先的に病院などに廻す機転がきかない組織になってしまっている。11.日本だけやめても仕方がないと言われるが、日本の環境とユーラシア大陸、アメリカ大陸では、一目瞭然に地盤の環境は違う。日本の特色を考えることができない組織や体制に問題あり。どうぞお願い致します。日本が大好きです。2012.7.21.(削除)</p>
-----	---	---	---	---	---------------	---

507	個人	その他	30代	男性	<p>「原発推進」から、「脱原発」へという選択では、「1つの極端」から「もう1つの極端」への性急かつ迂闊な「腰かけ」でしかなく、冷静な判断であるとは言えない。政府、国民は今いちど、ニュートラン地点から、この問題を捉え直すべきである。</p>	<p>選択シナリオ:「20～5シナリオ」震災前、今回の選択前に良い意味で、後戻りのできるルートが先決かつ最善。はじめに 私議 若輩を顧みず、また何よりも私の持ち得る見識の浅さ・狭さおよび事をなし得る技量不足その他の至らぬ点、多々あることを本人も承知の上で、日本および日本人の大事のみならず、国際協調にも関わるこのたびの「エネルギー・環境に関する選択」に際し、一助になればという思いから、すべての国民に与えられたこの平等的機会を通じて、「シナリオ3導入のための国民への説得」として、私見をここに添えさせてください。エネルギー・環境選択に関する意見書 昨年3月11日の東日本大震災ならびにそれによる連鎖の一連の事象は、今もなお国家および国民を混迷させている。2012年7月現在、国は広く国民の意見を求めるまでに胸襟を開いているが、このたびの国民的議論に収束のメドがつかるとは到底思えない。現在の事態を直視すれば、総括はもとより、現状把握すらできていないとの見方もあるほど厳しいもので、今後の道のりは単に不透明と呼ぶよりも陰しいものでしかないようにも思える。本来、エネルギー・環境の選択問題と、地震および津波を原因とする東日本大震災およびそれによる連鎖の一連の事象とは切り分けて考えるべきところである。また、これも本来なら、国は行政指導を主軸に判断・選択して行けるところである。ただ、国民の目に焼き付けられた被災地の映像および一連の事象の取り扱いが多くなっていることを受けて、国民的議論の機会を設け、全体的なバランスおよび堅実性に配慮したと思われる。しかし、このたびの国民的議論は、複雑多岐に展開されているわりに、その労力・消耗はやけに虚しいものとなっている。その原因として、国民的判断および選択に関する原理原則の欠如が露呈していることが挙げられるのではないだろうか。むしろ、優れた専門家も含め、見識の広く深い多くの国民が今回の議論に参加していることは確かなことだとして、あえて言えば、国民的議論の参加者が皆有能であるがために決まりきらないという側面も指摘できるのではないだろうか。だからこそ、ここで、国民的選択の終盤に差し掛かりながらも煮詰まっているようにも見える今一度、議論の前提、現状把握および原理原則という序盤へと話を振り戻してみたいと考える。まず、このたびの「エネルギー・環境の選択」においては、3つのシナリオが用意されている。・ゼロシナリオ ・15シナリオ ・20～25シナリオ これら3つの答えであり、それぞれその主張者の間では激しい意見交換も巻き起こっているようだが、これらはそれぞれの立場に配慮し、バランスの考慮された選択肢が用意されているためでもあろう。しかし、議論参加者の立場は端的になっており、現に議論における感情の発露も含めたそれは、「原発推進派 VS 脱原発派」といった具合に、きわめて単純明快である。問題は、それぞれの立場における主張理由で、実に様々なロジックおよびデータが提示されているが、立場の色分けと同様、そのわりに主張理由もまた、要約できるに容易いものがある。原発推進派の主張理由は主として以下である。・東北および日本の復興には原発エネルギーが必要。・経済維持および発展ならびに広義の安全保障の面でも原発エネルギーが必要。・新エネルギー・再生エネルギーによる代替にはまだ疑問点多し。一方、脱原発派の主張理由は以下である。・原発再稼働では、東日本大震災およびそれによる連鎖の一連の事象からの学びとはならないし、国家、国民へのリスクの解決には至らない。・新エネルギー・再生エネルギーによる代替は可能。思うに、原発推進派、脱原発派、いずれの主張理由にも一定の国民的説得力はあって、これが今回の議論を混迷させているところでもある。では、見方を変えて、どちらの主張も一定の正論と根拠があるのなら、いわば両取りとはいかないものか、と考えるのはどうだろうか。それはつまり、「経済の維持・発展ができ、被災地・日本の復興もでき、代替エネルギーの研究、開発および導入も促進でき、『国家、国民にリスクを与えない選択』をすればよい」のだという結論になる。では、現実として用意されている3つのシナリオはこの点につきどのようになっているのだろうか。前述したように、エネルギー・環境に関する選択肢は3つ用意されている。しかし、このバランスの取れた選択肢は、議論参加者によっていわば形骸化してしまっている。すなわち、原発推進、脱原発と分かれた立場が明快に示しているように、それぞれの主張者の感情に着目すれば、事実上、今回の問題は3肢1択ではなく2肢1択なのである。事実上、国民心情からして2択の選択。この意味するところは、脱原発、原発推進どちらを選んだところで、それは安定的判断・選択とは呼べないということである。なぜならば、これは結局、「ある極端」から、「別の極端」への安易かつ急速なシフトであって、後々になって修正の可能となる、良い意味で「後戻りのできる判断・選択」を今回の議論では視野に入っていないからである。少なくとも、結論を急ぐあまり、徐々に「後戻りできる選択」が視界からフェードアウトしつつあるのは多くの国民もまた感じているのではないだろうか。このように、国民的議論へと発展することに成功した反面、国民感情からして事実上の2択へと極論化しているわけだが、原発推進、脱原発という2択によって、本当に国家、国民は現在と将来を踏まえたリスクから免れるとは考えにくい。ましてや、原発推進派、脱原発派いずれにも合理的事由とデータが用意されている場面では、国民的議論であるがゆえに収束がつかないという事態に推移しかねず、現状はこの状態に既に達しているようにも見える。このような場面では、誰かが非難の対象、いわば悪者としてでも、より偏りのない判断と選択を推進すべきである。ただ、それが誰であるのかを決める前に、「国家、国民にとっての本当のリスク」について今一度、確認しておかねばならない。ましてや、「原発があることのリスク」、「原発がないことのリスク」、いずれの主張にも一定の正論と根拠がある現在のこのような場面では、リスク把握の取りこぼしがないか、再三再四の点検が必要である。時に、国家および国民は、「自身」、しかも「間違ひ得る自身」を忘れることがある。・原発のあることによるリスク。それはこのたびの東日本大震災およびそれによる連鎖の一連の事象を受けて、国民が再び惨禍に見舞われることである。また、こうして不安を抱いて国民が暮らさなければならないことそのものが「原発のあるリスク」のうちに数え上げられる。・原発のないことによるリスク。国民の文化、文明、経済の維持・発展および総論的社会的安定への打撃。・原発の有無にかかわらず国家、国民がある限り存在するリスク。原発以外において、国家自身による既存または新規の論点というリスク。原発以外において、国民自身による既存または新規の論点というリスク。第三者によって惹</p>
-----	----	-----	-----	----	--	--

起されるリスク このように、原発があることによるリスク、原発がないことによるリスク、いずれの懸念するリスクも正しい。これはどちらの立場も正しいわけで、あえてせめぎ合う必要すらないのである。また、このように原発の有無にかかわらず、国家、国民へのリスクというのは、いくらでも存在しているものであり、これから先も発生、存在し続けるものなのである。思うに、「国家、国民にリスクを与えない選択」などというものは、そもそもこの世の中には無いのである。国家、国民がある限り、そこには間違える可能性が示唆され続け、それは必ずといっていいほど、国家、国民にとってのリスクへと展開し、時に国家、国民は間違える判断と選択をしてしまうものなのである。国家、国民の判断・選択に絶対ということはない。これがこのたびの東日本大震災から国家、国民が学び取るべき教訓なのではだろうか。しかし、現在の国民的議論を眺めると、脱原発、原発推進いずれの主張者にも、水も漏らさぬロジックとデータがあるがゆえに、絶対の判断、選択という自負心が見え隠れしてならない。しかし、何度でも繰り返さなければならない、この「絶対の自負心」こそが、国家、国民にとっての真のリスクなのであると。むろん、この自負心が支える国家、国民の発展もあるのだが、やはり諸刃の剣であることは否めず、殊、このたびのような事態においては、誰もがこの国、国民を思いやるがために、性急な結論、極端な実践へと結実しかねないと危惧するのである。人間のやることに絶対などというものはない。それは他人もそうであるし、何よりも自分自身もまた然り。人間とは間違いをするもの。国家・社会とは混迷するもの。このような視点こそ、今一度、このたびの国民的議論における良い意味でのブレーキとなるのではないだろうか。このたびの国民的議論は、原発推進、脱原発のいずれの主張が正しいかを定めるための機会ではないはずである。これは、真のリスクを見極め、最も安定的な措置を判断し、選ぶための機会であったはずである。しかし、それと同時に国家は、人は、間違いを必ずしてしまうものだから、修正の効く、良い意味での「後戻りのできる判断と選択」が欠かせない。では、後戻りのできる判断とは、どういうことか。それは現時点で言えば、状態を東日本大震災の前に戻すことである。また、今後のある時点においては言えば、このたびの判断を下す前の状態に戻すことを意味している。つまり、国家、国民が採るべき選択の概要としては、「東日本大震災の前に戻す選択をするのと同時に、エネルギー・環境に関する選択を行う前に戻すことが可能な選択」をしなければならぬ、ということになる。この点につき、このたびの3つのシナリオに寸分の狂いもなく合致するものはない。なぜなら、シナリオ1は完全に原発から脱する過程であり、シナリオ2は緩やかながらもシナリオ1への道のりであり、シナリオ3は原発維持でありながらも推進にもシフトが可能だからである。しかし、答えがない中でも日本および日本人は常に判断と選択を繰り返して今日まで発展して来た。確かに、事実上の2択である。たった2つの選択肢である。それでも、我々はこの2つから答えを少なからず見つけることができる。なぜならば、良い意味での後戻りを可能とする選択肢に近い方を選べばよいという基本方針は既に獲得しているからである。人間は必ず間違いをしてしまう。だからこそ、震災前の状態に戻すことが先決であり、この選択を行う前に戻せることが最善なのである。後戻りできることで、国家は復旧する。後戻りできることで、国民は安心できる。後戻りできることで、それはすべてとは行かないが、戻れる所まで進むことができるのである。これでほぼ結論は見えつつあるが、念には念を入れるべく、このたびのエネルギー・環境に関する選択に際して、次のような決定基準を設けるべきである。・国民主権の日本とはいえ、結果責任のうち最たる負担箇所が国民に及ぶことは回避しなければならない点。・合理的ロジック、データを備えながらも前進できない現代社会ゆえに、国民の感情、ある種の本能にも配慮を行き届かせなければならない点。・国家、人間に間違いはつきものであり、その意味で言えば絶対などというものはない。リスクのない国家、社会、人間生活などというものはなく、そのような過信こそが真にして最大のリスクであるという点。1点目の論旨は、「国政における最大の悪役は国家権力が負うべきである」とするものである。いかに民主主義、国民主権の日本とはいえ、このたびの判断、選択のように負担の重い場面において、その結果の最たる負の面が国民に及ぶことは回避すべきである。仮に判断、選択に際し、その負担の最たるものが国民に及ぶようなことになっては、それこそ国民は次の選択、他の判断ができなくなり、これこそが国民主権の日本の根幹にとってマイナスとなるからである。2点目は、あくまでも日本および日本人が分け隔てない結果平等ではなく、いわば煩惱の裏返しとも言える資本主義を今日まで採用し、今後も採用し続けるであろう点に着目すべきという論旨である。国民にも建前と本音があり、理想としては「欲しがりません」を標榜しながらも、本心のレベルでは、あるいは現実的困窮に直面した場合、いかんにしてもその本能、煩惱、感情の面が突出することに配慮した社会形成を行うべきという趣旨である。3点目は既に述べたとおりである。以上の事由から、ここに私は、シナリオ3の選択を進言し、選択したい。

508	個人	無職	60代	男性	<p>「20～25のシナリオ」とします。福島原発事故は9.0の震度でも安全、設計上は維持、予想外の津波が主因です。無資源国日本、自然・再生エネルギーの不確実さ及びコスト問題等から大きくは期待できない。</p>	<p>意見の概要(補足) 1. 近世・現代に於いて国家確立の要諦として、自国の安全保障の構築とエネルギーの安定確保を否定する人はまず居るまい。云うまでもなく先の第2次世界大戦の主要因はエネルギー(石油)の争奪戦であったと指摘されている。戦後、我が国に2度に亘るあのオイルショックがもたらした大混乱は、40歳以下の若年層には記憶がほとんどあるまい。いづれにしても日本は無資源国であるという認識を決して忘れてはならないことである。「範は歴史にあり」と唱える著名なオビニオンリーダーがいるが、国家のエネルギー問題は再度、過去を振り返ることがこの際、改めて必要であろう。我が国はこれから多くの教訓を学んではならずである。2. 原子力は人類の叡智によりこの世に姿を現した。一方不幸にもそれは核兵器という「パンドラの箱」をも開けたことでもあった。しかし、人間の知恵はこれを平和利用として人類に無限のエネルギーを与える第三の灯でもあったのである。原子力は文明の利器である一方、長期に亘って管理が求められる放射性廃棄物という「負の財産」を生むことも避けられない問題である。原子力には特有の夢がある。一度、燃えた燃料から再び燃料を取り出す(産み出す)という性質である。核燃料サイクルシステムである。無資源国である日本には準国産になり得るこのエネルギーを安易に捨てることは国家100年の計からして得策であるとは言い得えまい。3. 日本は原子力先進国として52基の原発を稼働させ、更にそれを推し進めようとしたまさにその時、東日本大震災により東電福島第1原子力発電所は重大事故を惹起した。事故のそもそもの切掛けは何であったのか専門家の更なる解析を待たなければならぬが、原子炉本体は地震の震度には耐えられたという見方が多いと聞いている。事故の起因は津波による電源喪失とその備えの不備が事故の拡大を招いたとも云われている。4. 自然・再生エネルギーを毛頭否定するものではない。しかし当初からの不安定性や脆弱性は専門家からできさ指摘されており、大量・安定・高品質・コストも安くという基盤エネルギーになるためには多くの課題が残されており、たとえ今後20年技術開発に掛けたとして基盤エネルギーになり得ると本当に明言出来得るであろうか、そこに過度の期待感が込められてはいないのか甚だ疑問であり危惧を感じざるを得ない。なお、この7月より自然・再生エネルギーを普及させるために買い取り制度をスタートさせたがまだ、発電量が多くないことから国民負担にそれほど問題が出ていないが今後、相応の量となった場合、国民は高価格電気料金に耐えられ得るのか。この制度には自己矛盾を孕んでのスタートであると指摘しておきたい。5. 日本人は熱しやすく冷めやすい民族と言われるのであろうか。世界での原子力発電所は運転中のものは436基、建設中計画中のものは168基であるが、この30年、瞠目される事故はスリーマイル島原発、あのチェルノブイリ原発、そして不幸にしての我が国での福島第一原発事故の3度である。この度の福島原発事故後でさえ、脱原発を国策としたのはドイツを含め数カ国に過ぎなく米国、ロシア、韓国等先進国や中国、インド等中後進国はむしろ、加速させる動きが報道されている。この度の福島原発事故により直接、間接に被害を被った方々には言葉にならないお見舞いとする。国は被害者には復旧・復興に向け最大限の尽力を注ぐことを望んでいる。ここで角度を変えて考えてみたい。あの東日本大災害での地震と津波の改めての大きさである。約2万人の国民が一瞬にして命を奪われた。その大方が巨大津波と言われている。あの高さ15mという現代版「万里の長城」と言われたスーパー堤防でさえ、あっけなく破壊され大津波を防ぐことは出来なかった。スーパー堤防は規模もそうだが恐らく現代土木工学の粋を集めたものであろう。東京電力ではこの津波を当初「想定外」と言っていたが、多くから顰蹙を買った。しかし、これも冷静に考える必要がある。スーパー堤防でさえ、防ぐことが出来ず2万人近くの生命を失った。堤防を造った関係者こそ、死者に対し「想定外」の津波であったと墓前で語る必要がある。東電だけをこの問題で攻めることは片手落ちと思わざるを得ない。ところが原発事故では直接、生命を亡くしたものはいないという現実を冷静に考える必要がある。勿論、故郷に帰れない、場合によっては故郷を捨てるという苦勞と悲痛な声を否定するものではない。しかし、一方では2万人の死者、一方では死んだものはゼロというこの対比である。日本人の心に「天の定」(自然災害)には逆らえないという諦念思想が今だにあるのであろうが、脱原発を唱える人達には原子力と言うと殊更の目で見るといふ何かがある宿っていることであろうか。「空気と水と電気はただ」という一部の国民感情は、このことを引きずっているようでありいまこそ再考する必要がある。6. この福島原発事故は、多くの課題及び教訓を国家に残した。そもそもは国家のエネルギーの根幹を揺さぶっていることである。原子力自体は多くの反省からより安全な原子力発電の開発に一層、傾注していかなければならない。それが国民の負託に応える最善の策である。また、福島原発事故による放射能汚染の克服、廃炉問題、生煮えの核燃料の処理、処分問題など目の前に解決しなければならない課題が山積している。長い道程となるが、着実な解決の駒を進めることを強く望むものである。以上</p>
-----	----	----	-----	----	--	--

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
509	個人	会社員・公務員	50代	男性	今回の選択肢にあるいずれのシナリオも適切ではないので、原子力25%シナリオをベースに過大な省エネと再エネ導入量を見直し、実現可能な新たなシナリオを作り直すべきです。	(意見) 自給率わずか4%という日本のエネルギー事情を直視し、安定供給を第一にバランスの取れた構成とすることが極めて重要です。またシナリオは実現可能性のあるものでなくてはなりません。その意味におきまして、選択肢にあるいずれのシナリオも適切な内容でないことから、原子力25%シナリオをベースに実現性のない過大な省エネや再エネ導入量を見直し、バランスが取れた実行性のあるシナリオを改めて作成していただきたい。(理由) 第一に、自給率わずか4%の日本においては、短期・中期・長期を問わずエネルギーの安定供給が常に確保されることが最も重要な課題です。そのためには、あらゆるエネルギーをバランス良く利用していくことが不可欠です。これは、産油国や産ガス国に対する日本の交渉ポジションを維持する上でも極めて重要です。昨今の緊迫した中東情勢の中、オイルショックを忘れてはいけません。したがって、原子力も現状程度の比率を維持することが不可欠です。勿論そのためには、一層の安全確保が必要であります。福島事故を分析し、より高い安全基準を策定するとともに、新たな基準や最新の技術を反映したより安全性の高い原発の新增設を進める一方、古い設計に基づく原発のリプレースを円滑に進める政策を講じることが必要であります。第二に実現可能なシナリオであることが必要です。勿論、省エネや再エネの導入を極力進めることは否定しませんが、今回提示されたシナリオは、いずれも実現不可能な過大な省エネと再エネ導入を前提としています。オイルショック後の原単位改善実績から見て、経済成長を前提にこれだけの省エネができるとは思いません。過去に実施した省エネ対策と比較し、提案の内容は効果や実行性の乏しいものばかりです。再エネも同様です。高齢化社会が進む中どうやって1千万戸以上もの住宅に太陽光パネルを設置させるのですか。寿命が来たパネルが確実にリプレースされる保障はありますか。風力についても狭い国土の日本で国土の乱開発は避けるべきです。クリーンエネルギー開発による経済成長も期待しているようですが、それが困難なことは、既にドイツやアメリカのケースで明らかです。太陽光パネルメーカーが、「Japanese maker, not made in Japan」と言っているのはご存知ですか。中国との競争上海外生産が進みます。発電所ができた後は無人で地元雇用にも寄与しません。これは、過大なCO2削減目標と、原子力ゼロシナリオが見かけ上可能なシナリオを描くための、辻褄合わせから作られた絵に描いた餅です。とても責任ある政府の案とは思えません。実行性のない25%ものCO2削減目標を約束してしまい、後から辻褄を合わせるために過大な原子力開発を前提として作った現基本計画が破綻してしまった過ちを、繰り返すのですか。省エネ量や再エネ導入量の見直しにより不足するエネルギー量については、石炭・ガス・石油といった化石エネルギーを特定の燃料に偏ることなくバランスよく活用するのが適当と考えます。また日本の持つ高効率火力発電技術の世界展開を進め、国内対策にとらわれず世界レベルでCO2の削減を図ることが適切です。確かに福島原発事故は未曾有の経験でしたが、エネルギー問題のような日本の将来にとって極めて重要な問題を感情論や場の空気ですべて決めてしまえば、将来取り返しのつかないことになってしまいます。その意味において、福島事故に懲りてもう原子力は減らすという前提から書かれている今回の選択肢は、出発点から間違っています。今こそ政府における冷静な対応が求められています。
510	個人	学生	60代	男性	思いは脱原発ですが、さまざまな観点から鑑みると15シナリオを推進します。	原発「ゼロ」でエネルギーの安定供給を図るためには、化石燃料の高い依存と再生可能エネルギーの開発が急務である。しかし、再生可能エネルギー(現行10%)を50%近くまで伸ばすことは、究極の技術革新がない限り容易ではありません。まずは、官民とも省エネに向けた取組みを最優先に実施、エネルギー消費を削減していくことが必要です。そのうえで安全と認められた原発のみを稼働、上限を15シナリオとする。 <シナリオ検討>・エネルギーの安定供給とコスト抑制 ・健全な経済成長 ・原発の安全性の確保 ・地球温暖化問題解決への貢献
511	個人	-	60代	女性	①ゼロシナリオを選択する。目標を高くとって、国民それぞれが出来るところで、これにむかって進むことが必要と思う。	-
512	個人	家事専業	60代	女性	15シナリオ。原発が0になることを望んでいますが、国の産業の生きていく道とCO2削減を考えると、ゼロはむずかしいと思う。	不安定な再生エネルギーを調整して使うための蓄電池の技術発展を期待しています。電力会社だけでなく国民一人一人が考えていかなければならないと思います。出来る限りの節電と高くなる電気代金には協力しようと思います。
513	-	無職	60代	男性	3.11以降、原発が事故を起こせば人間がいかにか制御できないか、そして、子孫に負の遺産を残すかがわかった。「きれいな、夢のエネルギー」がウソであることを知った。"0、にすべきだ。	・大飯原発のみで今夏はまかなえている事実。・国民が節電の意識をもち、生活スタイルを変えてきている。・地震、活断層が多い日本には、原子力での発電は適していない。・放射能が大量に放出され、これから深刻な影響がでて次世代がおびえながら生活しなければならないこと。・原発事故がまだ原因がわからず収束していないこと。・高レベル放射性廃棄物の処理方法が見つかっていないこと。・処理できるまで万年の時間が必要なこと。・政府、電力会社の原発管理がずさんで、都合の悪いことは国民には知らせないこと。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
514	個人	無職	70代	男性	大量消費時代に毒された電力の消費を見直す時代であり、0%を目指すべきだ。	1.電力の大量消費を推進する電力会社宣伝にまどわされることなく、本質的な節電を心掛けるべき。2.原子力は最終処分の方法が確立されていない現状では使用を控えるべき。3.原子力研究は推進すべきだが、発電とは別物だ。
515	個人	無職	60代	男性	原子力発電については、早急に廃止していき、各種の再生可能エネルギーの実用化に力を入れるべきである。(ゼロシナリオ)	核エネルギーについては、未だ人間が完全に制御できるエネルギーではない。また、核廃棄物の処理対策も確立されていない状態では使用すべきではない。太陽光、風力、潮力、地熱・・・等を利用した発電方法について、さらに研究を行い、その方向にシフトすべきである。
516	個人	無職	60代	男性	原発は、即時全面撤廃すべきである。速やかに再生可能エネルギーに転換すべきである。	原発は即時全廃すべきである。速やかに再生可能エネルギーに転換すべきである。政府・電力各社は安全であると宣言しているが、何を持って安全か疑問。人間の力には限界がある。想定外の震災、津波で福島原発が被った災害を2度と繰り返してはならない。使用済核燃料の処理方法もできておらず、後回しになっている。後世に禍根を残すことをしてはならない。代替エネルギーが立ち上がるまでは、国民みんなが我慢と省エネに努力すればよい。政府が胸襟を開き国民に理解を得られる誠意ある政策を示せば、馬鹿でない国民の理解は得られると思う。その結果として例えば、太陽光発電設置を各家庭に義務付けることも理解は得られると思う。但し初期費用の負担を軽減し余剰電力の買取保障は必要であるが。
517	個人	その他	60代	男性	再生可能エネルギーを35%と言わず、さらに増すべきだ。そして原発依存度零を目指す。	使用済燃料の処理もあいまいな時であり、かつ原発の下の活断層をも隠そうとする政府や電力会社は信用できない。
518	個人	無職	60代	男性	原発依存度低減と、化石燃料の依存度の低減は、我が国のエネルギー政策の根幹である。そのため、再生可能エネルギー非石化電源の拡大に最大の努力をすべきである。政府は3つのシナリオを示し、選択することを国民に示しているが、将来的に原子力発電をゼロにすることを目標に、政府、企業、国民のなすべきことを示したシナリオを示すべきではないか。それが30年後、40年後とも実行すべきである。	核燃料の処理の方法は、現在は、再処理の方向であるが、再処理の用途は立っていない。巨大な経費をかけても将来的見通しもない。再処理で生じるプルトニウムも危険される。福島の事故があった以上、地震大国の日本では、原発の新設は今や考えられない。また、現在立地している原発の地下に活断層の恐れのある断層があり、再調査するということだが、国として、既存の原発施設の安全性を早急にチェックする必要がある。一方、再生可能エネルギー、非石化電源の拡大は技術的に可能であろうが、これらの拡大には相当の時間と経費が必要である。国民の生活、経済活動を持続的に行うためには一定の電源が必要であることは自明の理である。福島原発の事故原因を早急に究明し、安全が確認された施設について再稼働することはやむを得ない。また、施設の老朽化はプラントにとって致命的な事故につながる。40年を経過した原発は廃炉とすべきである。原発の議論が政局の具にされていることに危惧を感じる。
519	個人	無職	60代	男性	3つのシナリオからの選択・・・15シナリオを選択します。理由:炭酸ガスの排出量も国際的約束ごとで必ず達成する責任があること。又再生可能エネルギーの取り組も遅れている現状から判断して「15シナリオ」を選択せざると得ない。但し脱原発が最終目標です。	「原発の最終到達点は脱原発」日本は唯一原子爆弾の被災国で、その放射能の恐ろしさは身をもって体験し、その結果として、非核3原則を掲げ「核」を否定し続けて来ている唯一の国家です。福島原発の場合、一つ間違えれば、広島原発の原爆被害とは比較出来ないほどの大きな被害が発生していたと思います。核の平和利用として建設された原発も予測外の出来事が発生すれば、予想外の核の被害を受ける事になる。原発のリスクの大きさを考えたとき、核兵器も核の平和利用としての原発も同じレベルにある事を常に認識し自覚せねばならないでしょう。従い核の廃絶を願う日本国としては、最終の到達地点は、時間が掛かっても再生可能エネルギーの更なる技術革新を図りながら脱原発を目指すべきです。「今の原子力発電所は真に安全ですか」原発の再稼働について、本当に安全なのでしょうか。「予想外」はもうありません。今報道等で問題になっている大飯発電所、敦賀発電所直下の断層の対応も、安全に対する強い責任と意識の欠落を感じるとともに国に対する信頼も薄らいでいます。それぞれの専門家が指摘する原発の懸案事項(立地条件、材質の経年変化等)にも素直に耳を傾け調査し、十分に安全を確認できたもの以外再稼働させない事を約束願いたい。
520	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発にたよるエネルギーではなく、新たなエネルギーをうみだしていくことについて	私も日々省エネを意識しながらと思いながら、暑さにはかかず他の人から見れば浪費と思われるかもしれませんが、ただ命をけずる原発に依存していくことには反対です。新たなエネルギーを国としてすぐに考えていく必要があると思います。
521	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに原発0%に。	・原発事故がおけると日本国に住めなくなるのがこわいです。・産業がおとろえ、停電の多い国になるかもしれませんが、それでも原発はなくしてほしいです。・ドイツを見習ってなんとか0に近づけてほしいです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
522	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに原発依存度0%	国民の不安や疑問が消えないままの原発再稼働に大きな不満があります。国民の安全な生活を守るため、将来の日本を守るためには原発にたよらない方法を真剣に考えるべきです。
523	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発への依存度は0%にして下さい。	福島原発事故によってたくさん(16万人)の人が今も避難生活を続けています。また、使用済み核燃料も処理できず、今もなお、放射能が大地や海や空を汚染し続けており、除染もそれほど成果を上げていません。子ども達の未来は暗たんたるものです。今すぐ0%をめざすべく国は努力してほしいと思います。
524	個人	会社員・公務員	50代	男性	できるだけ早急に、遅くとも2030年までには原発依存0の実現を切望します。	私はこれまでずっと原発には反対してきました。それは、日本が地震国であり、大きな地震や地殻変動は必ずある国だからです。「原発は安全」と容認する世論が増していくことに、不安を感じていました。しかし福島の事故で、安全神話は完全にくずれさりました。子どもたちの未来、地球の未来のため、今すぐ私たちがすべきことは原発を完全になくすことです。
525	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の使用率0%でエネルギー政策をするべきです。	原爆、水爆、原発の被害を被ったわが国だからこそ再生可能エネルギーへと転換すべきです。まず使用済み核燃料の処分が地中に埋めるという原始的な方法で、将来の地球を汚染することになります。次に再生可能エネルギー技術の開発・設置が進むことで、経済的効果ももてまれます。今回の事故はわが国の環境問題にとどまらず、地球的規模の環境汚染でした。今が、転換の時です。
526	個人	会社員・公務員	50代	女性	被災された人々の苦しみを忘れず、原発にたよらない社会をめざそう。	原発を認めている、またはやむを得ないと思っている人々は被災した人々のことをどう考えているのでしょうか。自分たちが便利な生活を送ったり、仕事で利益を得るために、再度被災させる可能性があるものを稼働させることは、人間のわがままだと思います。もう二度と苦しい思いをする人々を1人も出さない世の中を作りましょう。
527	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに原発ゼロにしていなくては・・・。	これからの子どもたちへの影響を考えると、どんなにがんばっても原発リスクが全くないということはありません。今、日本が直面している危機を、まず原発廃止から考えて取り除くべき。エネルギー資源確保の面からいうなら別の形で行うべきであると思う。
528	個人	会社員・公務員	60代	女性	2030年までに原発依存0にしていきたい。	何よりも今すぐ廃炉にすべきだと思います。①使用済み核燃料の処分の仕方が全く不明。安全性は保障されていない。②原発労働者の被爆労働なしに原発は稼働しないということ。③福島の悲劇を二度とくり返してはならない。④活断層の上にある原発が多い。以上の理由から即刻廃炉をのぞみます。
529	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに原発依存0%へ。	今回の福島原発事故は、安全神話をみごとに崩しました。今もまだ放出され続けている放射線をどうするのか。故郷に帰られない人々をどうするのか・・・国は何一つ答えを出せないまま今日に至っています。安心して水を飲み、安心して空気を吸えるという地球であるために、原子力による発電はただちに止めるべきです。
530	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいらない！ゼロシナリオにすべき！	原発の止まっている分も電力は足りている。国民を不安におち入らせ、電力不足で停電するとかおどして原発の必要性を言うのはやめてほしい。危険な原発はNO!!!命を守れ!!!
531	個人	家事専業	70代	女性	原発0%を望みます。2030年を待たず今すぐ廃炉を進めるべき。	2030年を待たず今すぐ原発0にし、やめてほしい。①原発に安全は絶対無い。これが続けるなら人類の未来はダメになる。すべて汚染されて健康も、住む場所もダメになる。②沢山お金がかかっている、税金のむだ使いだ、自然エネルギーを用いよう、原発の使用済み燃料をどうしてくれるのだ、政治家たちの家の庭でも持ってきてうめとくか、子供の未来を、人類の未来を守れ。私の周りの人々はみんな怒っています。
532	個人	その他	70代	男性	原発0%を望みます。2030年を待たず今すぐ廃炉を進めるべき。	2030年を待たず今すぐ原発をゼロにして、廃炉を進めて欲しい。主な理由は2つあります。理由(1)福島の原発事故によって多くの命が脅かされており、政府は事故の結果をもっと真剣に、重くみるべきです。理由(2)原発が稼働し、続ける限り、放射能のゴミが貯まり続けます。ゴミを処理する方法はまだ見つかっていない。子供達の未来のために、管理方法も、処分もできない放射性のゴミをこれ以上出すべきではない。
533	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロを望みます	地震大国日本に原発があるのはどう考えてもおかしいと思います。あまりにも非科学的で無責任な判断だと思います。また廃棄物の処理のことを考えると未恐ろしくなります。私は、原発を持ち続けてでもなおの経済発展は望みません。それよりも、お金よりも命を大事にする国家、社会を望みます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
534	個人	会社員・公務員	40代	男性	-	3.11、東日本大震災による福島第一原発事故を見る限り、原発は決して安全ではないことを証明されたと確信します。仮に、一たび事故が起これば、その周辺ならびに、人々の影響は、はかり知れないものが、およぼされることを考えると、原発に頼ることなく、「自然エネルギー」「再生可能エネルギー」を中心とした「ゼロシナリオ」を支持します。
535	個人	無職	70代	男性	あとで困りはてるものを使ってはならぬ。これは常に、おたがい、識っていることではないか。いま困ることには、こらえもし、真剣に、正面から、本質をとらえて考え、できることをやってゆこう。原発は絶対に不可。	ものごとを決める場にある人は、自分を小さい目でみている。自分の周りを弱い目で見ている。2時間先、20年先、200年先のことを目を開いて思ってみれば、小さく、弱く、賛否する態度が実に醜悪であることがわかるはずなのである。利害欲得を先にみてしまうと、人間の世界はますます衰え、滅びてゆく。社会・地域・未来・宇宙という視点で、本当の、本来の人間の生き方の観点で、物事を一つひとつやってゆこうではないか。むずかしく、めんどうではあるが、たいへん気持ちよく、楽しいものである。
536	個人	会社員・公務員	30代	女性	提示されている3案では、ゼロシナリオを求める。天然ガス利用を推進し雇用保進をうながしたい。	地震の多い日本で原子力を使う事はリスクが大きすぎる。日本には天然ガス発掘や地熱発電などがあるので、天然資源を利用し、若者の雇用をそこに当てたい。送送電線を分離し、電力会社を選べるようにしないと電力値上げはとまらない。東電から、関電から電気を買いたくない！！
537	個人	自営業	50代	女性	2030年時点での原発の割合は0%を希望します。	・原発は「トイレのないマンション」であること、最終処分地の確保は困難であること、(手を挙げる自治体があるとは思えません)後世の人たちに負の遺産を残してはならないと思います。
538	個人	パートアルバイト	60代	男性	脱原発	子供達を不安にする様な今の福島県の生活を見て見ぬふりをしている東京電力そして政治家の人達は家族を連れて福島に住所を移し福島の人々と一緒に生活してほしい。そして、自分の目で見て耳で聞き言葉を話そう。そして自然エネルギーでまかなえる社会を作る。
539	個人	家事専業	60代	女性	脱、原発ゼロシナリオ。日本が原発ゼロに出来るかは、わかっているから、ノロノロしてないで、あらゆる方向から政策、対策	・子供たちの未来を守ることに。・子供たちの故郷に住めなくなってゆくのを、これ以上、増やしてはいけない。・莫大な税金を使い続けている原発企業と政界が経済戦争に突っ走ってきた今、人間と自然を破壊し続けている。・原発ゼロに向けて政策を公表して、スピーディに実行してゆく若い力を信じて、自然エネルギーに税金を使って下さい。民間で、個人で挑戦している人達が大きく育ちます。
540	個人	会社員・公務員	70代	男性	原発ゼロシナリオ	・核エネルギーの制御の技術が完全ではない。→原発にたよらない。・電気料金の内電源開発の負担も含まれているが、その全容(実態)の開示と料金設定の改善を望む。・原料コストの見直しや設備投資の原価査定、償却方法の見直しなど具体的な方策の開示。・自然エネルギーも含む最新発電施設の初期投資の税制支援。・発電技術の革新、蓄電システムの何上等多面的な研究に投資支援を図る。等々…。・日本経済に影響するコスト問題には日本の技術力・研究力によるしかないの、未来の投資と考え「投資の改革」でこの危機を乗り切るしかない。
541	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力エネルギーに反対します(0%を希望)	事故がおきてしまった以上、「安全ではない」ということになると思います。福島県は、生活することができない街になってしまいました。国土の狭い日本で、もし、再びこのような事故が起こったらどうしますか？誰が責任をとっても、そんなものは何の役にも立ちません。今も、安心して(安全だと思って)暮らしてはけません。やはり東北のものは避けて買わないでください。このようなことから、自然エネルギーにシフトするべきだと思います。私はたとえ停電になっても、経済が低迷しても、原子力エネルギーを必要としません。安全に安心して暮らしていける日本がいいです。
542	個人	パートアルバイト	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。事故が起これなくても増え続ける核廃棄物をどうするの。今の世代だけのために次の世代、人間、動物をほろぼしてもよいのか。	地球は長い歴史のつながりによって、奇跡的に存続している。不安定限りないものだ。人間はその一時の恩恵を被って、かろうじて存在している。人間だけの現代だけの都合で、生物、地球が大きく変わることをすべきでない。今だけの自分の便利な生活のために、他の人、動物を犠牲にすべきではない。
543	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。原子力発電こそが我が国のエネルギー選択肢を狭めてきた大きな阻害要因です。多様なエネルギーの選択肢を広げるためにも脱原発すべきです。	エネルギー安全保障の強化の観点から、多様なエネルギーの選択肢を広げるためにも原子力発電から撤退すべきです。原子力発電を温存することが結局、再生可能エネルギーの進歩や電力システム改革を遅らせることにつながったことはこれまでの経験から明らかです。つまり、原子力発電こそが資源小国である我が国のエネルギー選択肢を狭めてきた大きな阻害要因です。さらに、我が国は資源小国であるばかりでなく国土も狭小で食糧自給率も低いことを忘れてはなりません。原発事故ではその貴重な国土と安全な食糧が失われてしまうのです。これもまた、国家の安全保障の点で重大な問題です。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
544	個人	自営業	50代	女性	原発は0%にすべきです。福島の人々に過酷な運命を背負わせてしまった事のみならず、原発に関わる多くの問題は解決の糸口さえ見えません。	原子力村と言われる政、官、財、学、メディアの癒着、利権、核のゴミ処理、活断層の問題等々…。問題は山積みです。特にゴミ処理については、未だにその技術さえ確立しておらず、直接処分という選択肢があっても、その場所さえ、選定できていません。活断層の問題なども反原発を唱える大きな理由の一つだったのですが、無視され続け、報道されることもありませんでした。ここに来て、やっとメディアが取りあげましたが…。首都直下型、東海、東南海地震の可能性が声高に言われている今、再稼働などもつての他です。原発その物を速やかに廃止し、どう処理していくかについて、国民、政官財学・メディアも含めて議論する事こそが求められていると思いますし、その事こそが日本の未来にとって必要だと思います。
545	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。国民の目前に原発の危険性は明らかになっています。危険性のあるものを再稼働、ましてや新規に増設することに何の意義も価値も見出せません。	我が子の未来が安心、安全なものであるようにとどの親も願います。明らかかな不安のあるもの危険のあるものを何故使用し続けるのか、疑問です。原発を開発する技術を他の自然エネルギーを開発するカへシフトさせていただきたい。
546	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発をこのまま続けることに大変不安を感じています。将来を見据えた上で「ゼロシナリオ」にしてほしいと思います。	-
547	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオを支持します」このまま、猛毒を生み出す施設を、子どもたちに残すことはできません。子孫にツケを回さないと、消費税の増税にふみ切ったのだから、できるはずです。	・温暖化ガスとは比べられない、猛毒を出します。温暖化対策等、理由になりません。・停電は起きていません、消費電力は足りています。電力を自由化して、消費者が選べるようになれば、値段が上がってもよいはず。・最も大切にしなければならない命に直接関わるものをないがしろにしていることが、不満でなりません。
548	個人	会社員・公務員	40代	男性	大地震の予想される日本で原発を温存することはあまりにも危険です。「ゼロシナリオ」を決定して下さい。	-
549	個人	その他	50代	女性	「原発事故」で明らかになった「放射能」の危険性から、私たちの命、そして子ども、孫、子孫の命をつなげていくには「ゼロシナリオ」しかありません。	今は体に何の問題もなくとも命をつなげていくことができるのでしょうか？「核」があること自体不安です。エネルギーにはものすごく必要であるのかもしれませんが、他のエネルギーの開発に力をそそいでいただきたいです。
550	個人	家事専業	70代	女性	エネルギーを原子力に頼ることに反対します。日本は世界中のどの国よりも原子力の恐ろしさを知っている国です。日本の役目はそれを世界中の国々、人々に知らせる事です。人類を破滅に導くエネルギーではなく、叡智を尽くして自然エネルギーを開発して世界に貢献すべきです。	エネルギーを原子力に頼る事に全面的に反対します。原子力発電は100%安全ということはありませんと信じます。放射能は目に見えませんがこれ程恐ろしいものはありません。日本は世界中のどの国よりもその恐ろしさを体験した国です。この貴重な体験をまだ知らない世界中の国々、人々に知らせる役目があります。日本人の叡智を結集して原子力に頼らない100%安全なエネルギーを開発して世界に貢献すべきと考えます。東関東大地震は原子力エネルギーに頼る事の恐ろしさを世界中に教えてくれました。先ず日本が世界に先立って、脱原発のお手本を示し、自然エネルギーの開発を行って、世界をリードしてこそ、太平洋戦争での汚名を返上し、子孫に誇れる日本になると信じます。子孫の、人類の生命が今、この選択にかかっているということを忘れないで下さい。
551	個人	会社員・公務員	40代	男性	0(ゼロ)%を支持します。	原発事故後、誰も責任をとっておらず、原因もわからないのに何をもってして原子力を使えるのか、論点が違うと思う。安全も責任も、信頼できる人達が使えらるものなので、今の政、官、財、報はまったくもって信頼ゼロです。なので、0%を支持します。そして温暖化はしていないと思うので、CO2の問題はないと思います。ですので、化石燃料をどんどん使って、日本を発展させたほうが、世界のスタンダードだと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
552	-	-	-	-	「ゼロシナリオ」を基本として考えることを求めます。将来に渡って、日本国民はもとより世界全体の安全を守るため原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換を求めます。	原発ゼロを求める論拠は、いったん事故が発生した場合のリスクが非常に大きい上に、原子力発電の安全性が十分に担保されていないこと。使用済核燃料の適切かつ有効な処理方法がまだ確立されておらず、非常に長期に渡る将来へのつけを残すことになること。また国土が狭く、地震が頻発する日本では更にリスクを増大させていることです。「エネルギー・環境に関する選択肢」では、原子力の安全確保、エネルギー安全保障の強化、地球温暖化問題解決への貢献、コストの抑制、空洞化防止の4つの視点が並列で提起されていますが、前提は、原発および廃棄物に関する安全性の確保であるべきです。また、事故が起きたときの経済的影響は、今回の福島原発の事故が示すように甚大なものとなります。そのことも踏まえて、原発に頼らないエネルギー政策への転換という方向性は明確にすべきものと考えます。私たちは、可能な限り早期に、原発に頼らないエネルギー政策を実現する立場から、三つのシナリオの中では「ゼロシナリオ」を基本に考えることを求めます。2030年時点での長所短所を示し、三つのシナリオの賛否を問うことも必要なことですが、原発ゼロへの方向性をはっきりさせた上で、更に議論を積み重ねることで、より具体的な「ゼロ」に向けたシナリオが作られ国民的合意が進むものと確信しています。また、エネルギー政策の検討を進めるにあたっては、省エネによる、電力量全体の削減を重要な柱にすること。地球温暖化問題、エネルギー安全保障などの評価をするにあたっては、電力以外の運輸部門の燃料などについても総合的な検討をおこなうことを求めます。以上
553	個人	家事 専業	70代	女性	-	福島の悲惨な事故、未解決のままです。原発すべてを止めるべきです。同時に私たちの日々の生活を見なおし、節電に心がけることも必要だと思います。
554	-	-	-	-	2030年時点では出来る限り原子力発電への依存度を下げ、将来的にゼロになるエネルギー政策への転換に踏み出すことが、今後の電力のあり方を考えていくにあたっての現実的な選択であると考えます。また、国民的議論を進めるにあたり、国民が理解できる情報公開や意見聴取会の多数開催など、施策の強化を図ることも必要と考えます。	ユーコープグループでは、2012年4月に「ユーコープグループのエネルギー政策」を策定しました。そこでは、今後の日本のエネルギー政策を中長期的に展望した時に、以下の5つをエネルギー政策の重点課題として取り組む必要があると整理しました。1. 原子力発電への依存度を段階的に低減し、原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換に踏み出すこと 2. 電力における原子力と化石燃料を中心としたエネルギー政策を見直し、再生可能エネルギーの導入促進拡大 3. 大規模一極集中、地域独占型の電気事業のあり方の見直し 4. エネルギーの使用量を減らす社会環境づくり 5. コープの事業における取り組み その上で、原子力発電の今後のあり方について以下のようにまとめています。既存原子力発電所の老朽化や地震の頻発などによるリスクの増大、新增設の困難、未解決な放射性廃棄物の処分問題、国民世論の動向や政府の方針などを踏まえるならば、原子力発電への依存度を段階的に低減し、原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換に踏み出すことが、今後の電力のあり方を考えていくにあたり現実的な選択であると考えます。具体的には以下の通りです。1. 新たな原子力発電所は建設の凍結を求めます。2. 既存の原子力発電所については、安全性の評価過程を公開し、国民的理解と地元の合意が得られなければ再稼働の中止を求めます。3. 老朽化及びリスクが高い発電所については、法の基準を厳格に適用して廃炉にすべきと考えます。老朽化していない発電所についても地震や津波などによる危険性を総合的に評価して、リスクの高いものは廃炉にすることを求めます。4. 核燃料サイクル政策については、再処理技術の実現可能性に問題があり、さらに核廃棄物の最終処分場設置も困難なことから、計画を見直し原子力の研究開発は将来に向け、核廃棄物の安全な処分方法の確立を求めます。ユーコープグループは、以上の考えに基づき、今回提示された3つのシナリオではなく、2030年時点では出来る限り原子力発電への依存度を下げ、将来的にゼロになるエネルギー政策への転換に踏み出すべきであり、国民的議論の強化が必要と考えます。また、2030年以降の方向性もあわせて議論していくことを求めます。以上
555	個人	その他	60代	男性	再生可能エネルギーの中で注目度は低いが、『PFI事業を導入した廃棄物発電』や『木質バイオ発電』にスマートグリッドの中核となり得る電療供給方法が存在し、これらの普及により大量の電力供給が可能となる。	1.廃棄物発電は適正な廃棄物処理を促進するのみならず、その潜在電力供給量は非常に大きい。『PFI事業を導入した廃棄物溶融化とガス改質化による発電』など、そのソフト・ハードを普及利用することで、潜在供給量が顕在化する。2.『木質バイオ発電』の最大の課題とされる間伐材の供給についても、下呂市森林管理委員会の“健康で豊かな下呂の森づくりPT”の立ち上げによりその解決の道筋が見えたと思う。これらの再生可能エネルギーを普及させることで大量の電力供給が可能となり、脱原発に向かうべきと考える。詳細は添付資料を参照願いたい。
556	個人	無職	70代	女性	原発稼働は断じて反対です。放射能の不安に怯える生活は人間の生活ではありません。	原発がある限り日本に未来はないに等しい。日本だけでなく地球まるごと負の遺産を背負うことになるのです。誰が責任をとれるのでしょうか。原発がなければ想定外の心配はいらないのです。経済効率だけが人間の幸せではないことは誰も解っているはず。進みだしたら止まらない経済、なんとでも私達はここで原発不用を進め自然エネルギーを推進しなければならないのです。後に続く未来の子供達のために全世界のために！断じて原発は反対です。
557	個人	家事 専業	60代	女性	原発0%をめざす。	福島第一原発事故の人的、生命、精神に及ぼす影響、自然破壊、子供に与え続ける影響等はかりしれない事をもたらすものとの共存は不可能である。再稼働に向けて使う費用は、子供達にとって安全・安心、希望のもてるものに注ぐべきである。子供達の精神的・肉体的健康こそ国の財産であり基盤であり国の発展に最も重要なことだと思います。未来への不安は取り除かなければならないと思います。危険をはらんだ原発再稼働は、人体実験そのものです。基本的人権を犯していると思います。私達一人一人が真剣に学び取り組むべき課題だと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
558	個人	無職	80代以上	男性	-	原発ゼロをお願いします。安心安全な国がいい。
559	個人	無職	80代以上	女性	-	他のシナリオより困難だとしても、ゼロシナリオの実現を期待します。自然の力に人間が勝てるとうぬぼれない方がいいと思うからです。
560	個人	家事 専業	60代	女性	-	事故が与えた損害を考えると、ゼロシナリオの経済的負担が重いとは思えません。福島の人たちの苦痛だけでなく、計算に入れてもらえない損害(例えば、お茶の相場が少し下がったくらいでは補償はないそうです)もあるのですから。
561	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	-	原発に反対して、安全性・将来的に見ても非常に不安があります！
562	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	-	福島原発事故の教訓からゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
563	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	原発の廃止	安全の担保がない為
564	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には、新しい地域経済の施策を実現することを求めます。	福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には、新しい地域経済の施策を実現することを求めます。
565	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	自然エネルギーへの 転換	放射能汚染は、長期間にわたり、私たちの生活環境を奪います。故郷や雇用を失い「命」が脅かされている福島県民のことを考えれば、原発をなくすことは重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
566	個人	会社員・ 公務員	40代	-	100%の情報の公開を！	今のままでは、電力会社、国からの情報を信頼できません。福島原発の事故は、想定外の津波だったにせよ、有事に、止める事ができない物を、稼働させることに疑問を感じます。
567	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	-	福島原発の教訓から、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
568	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	福島原発の事故で想定以外の事が起こり、色々学んだと思うので菅元総理が決めた、静岡の原発停止で、今現在の世論の流れをつくったと思う。現政府は、国民に対し、説明不足の感はいなめない。	例えば関西電力管内の原発再稼働についても、産業界からの要望に屈する形で認めてしまい、代替エネルギーが植づくまでは火力発電でしのぎ、将来的には原発ゼロを目指すべきだと思う。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
569	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発稼働は反対です。	3.11福島原発事故で放射能の危険性や自然破壊原因になるため、将来このさき続けるのはダメです。
570	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発反対	福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には、新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
571	個人	会社員・公務員	40代	男性	3.11福島原発事故を教訓とし「ゼロシナリオ」の決定をするべきである。	地震国であろうがなかろうが、放射能を地球上に置く事、存在自体が考えられません、人間のエゴと驕りであり、自然エネルギーの拡大以外には道はないと思います。
572	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見「①原発0%シナリオ」を選択します。2030年では遅い。2012年より原発0%を主張。	原発は火力などに比べて安いエネルギーといわれていますが、使用済み核燃料などの処理費用は計算に入っていません。こうした費用をすべて計上して公式に試算すれば、原発は決して安いエネルギーとはいえず、火力の2倍以上になってしまいます。福島第一原発事故の処理費用も今後どの位かかるか分からず、地震多発する日本での原発利用は余りにも危険でコストが大きすぎます。将来の事を考えて日本は自然エネルギー、省エネ、節電などのエネルギー利用を進めてゆくべきだと考えます。原発は安くて安全なエネルギーとはいえません。
573	個人	無職	70代	男性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見「①原発0%シナリオ」を選択します。2030年では遅い。2012年より脱原発0%を主張。	原発は安いエネルギーだといわれていますが、使用済み核燃料の処理費用などを計上せずに試算しています。こうした費用をすべて計上して公式に試算すれば、原発は決して安いエネルギーとはいえず、火力の2倍以上になってしまいます。今回の原発事故も処理費用はどの位かかるか分からず、今後の南海トラフ地震などの災害でいつ原発事故が再びおこるか分かりません。将来の事を考えても原発を使用し続ける事は余りにもリスクが大きすぎて極めて危険と考えます。
574	個人	無職	70代	男性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見「①原発0%シナリオ」を選択します。(選択肢が少なすぎるし内容も問題がある)	なぜ2030年までに①0%②15%③20～25%の選択肢しかないのですか。すでに東日本大震災が起き、レベル7の原発事故が起きている。日本は巨大地震の活動サイクルに入ったと多くの地震研究者が発表している。再稼働した大飯原発の下には活断層があり明日にでも地震による大事故が起これるかも知れません。福島第一原発のマルチダウンした原子炉も使用済み核燃料も問題が解決されていない。この状況で原発を使用し続ける事は余りにも危険です。経済も大切ですが、日本が再起不能になれば経済も共倒れです。2012年中には原発を停止しこれから来る災害への対策を考える方が先かと思えます。
575	個人	無職	70代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見「原発0%シナリオ」を選択します。2030年では遅い。2012年より原発0%を主張	なぜ2030年までという前提条件の下で①0%②15%③20～25%の選択肢しかないのか。東日本大震災ですでに日本は原発事故をおこし地震、津波の被害を受けている。再稼働した大飯原発の下には活断層があり、今後の地震で再び大事故をおこす可能性がある。福島第一原発の事故も使用済み核燃料も問題が解決していない状況で原発を稼働させるのは極めて危険です。未来の事を考えて危険でコストの高い原発よりも自然エネルギー省エネを中心にした新しい経済の方向に向けて日本は進んでゆくべきと思う。
576	個人	無職	70代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見「原発0%シナリオ」を選択します。2030年では遅い。2012年より原発0%を主張。	原発の比率だけで見ると支持できるのは3つの選択肢より①の原発0シナリオしかありません。しかしこれは2030年を目標にしたもので、後17年間日本全国にある54基の原発が地震で事故を起こす可能性は高いと思われます。再び事故が起きれば日本経済は再生不能になり国民は逃げ場のない難民となります。余りにも高いリスクを避けるためにも日本は脱原発を2012年よりはじめて、新しいエネルギー政策を探すべきだと思います。自然エネルギー、省エネ、節電の方がまだリスクが低いです。
577	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見。①原発0%シナリオを選択します。2030年では遅い、2012年より原発0%を主張	東日本大震災で日本は地震、津波、原発事故と大きな被害を受けました。震災の影響で日本はこれから巨大地震に襲われると地震の研究者も発言しています。活断層がある大飯原発はいつ事故をおこすか知れませんが、現在再稼働していて大変危険な状態です。次に事故が起きたら経済も共に日本は再起不能になると不安でなりません。将来の事を考えて危険でコストの高い原発は2012年より廃止して自然エネルギー省エネを使った経済システムを日本は考えてゆくべきだと思います。
578	個人	無職	70代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見「①原発0%シナリオ」を選択します。2030年では遅い、2012年より脱原発を主張。	現在ある原発が再び事故をおこせば日本全土が汚染され大惨事となります。再稼働した大飯原発の下には活断層がありいつ地震で福島のような事故がおこるか本当に不安です。事故や使用済み核燃料の処理をコストに入れれば原発は決して安くてクリーンなエネルギーとはいえません。自然エネルギーを導入して省エネ、節電を工夫してゆくのが、現在の日本では大切なのではないのでしょうか。国が減れば国民が駄目になってしまう。原発使用は将来的に見てもコストが大きすぎます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
579	個人	無職	70代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見「①原発0%シナリオ」を選択します。2030年では遅い。2012年より脱原発を主張。	福島第一原発の事故処理もまだ終了していません、この先いつまでかかるのか分からない状況です。放射能汚染も東日本から関東まで広がり、今再稼働している大飯原発も下に活断層がある疑いがある以上原発を使用するという選択はまったく無責任です。日本の経済もこの不安な状況から逃げ出せない限り活性化せず、再び事故がおこれば日本の国と共に再起不能になります。ドイツ、イタリアは国民の民意をくんで脱原発を実行しました。大事故を起こした日本も世界の状況のみを脱原発を実行してください。
580	個人	パート・アルバイト	40代	女性	絶対に原子力発電はゼロで！完全な廃止を求めます。	原発ゼロを求めるが、かといって地球温暖化の原因となる石炭や石油をつかった火力発電推進ではありません。再生可能エネルギーの研究や工夫を積みかさね、私たちも「電気は無限にある」という認識を改め節電、省エネを実践すべきである。
581	個人	無職	60代	女性	脱原発0ペースにしていく	-
582	個人	家事専業	70代	女性	脱原発、ゼロシナリオしかありません。原発ゼロの運動を広めましょう。	-
583	個人	無職	70代	女性	原発依存度を出来るだけ早い時期にゼロにする。	原発事故をおこしたロシアのチェルノブイリやアメリカのスリーマイル島は、今も元住民は地元に戻ることが出来ない状況で、今後も帰れる保証がない。福島県の汚染地も同様です。原発を稼働し続ければ、第2、第3の福島が生じることとなります。その内日本が原発汚染列島となり、日本人が外国へ避難せざるをえなくなります。安全でない原発には反対です。多少の不便があっても早期に代替エネルギーを考えるべきです。
584	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオで原発0、再生エネルギーを早急に普及して欲しい。	パブリックコメントの受付期間等、短期間ですることによって問題がある。じっくり時間をかけて集約することが大事だと思う。しかし、福島の重大事故を経験したものととって、やはり原発0にしたい。でも再生エネルギーの問題は早急に取り組み、地域に適したエネルギーができる様、国として真剣に取り組んで欲しい。
585	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオで希望	こういった取組みをされていること、もっともっと国民に知らせてほしい。もっとゆっくり時間をかけてほしい。
586	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを望みます。	地球、人間の命、すべての生物、環境を守ることが第一優先です。経済ももちろん大切ですが、まず原発を0にして、それから再生エネルギー、省エネ、電力自由化、発送電分離を推進することが最も大切だと思います。地球、生命あってこそその経済だと思います。
587	個人	その他	60代	女性	選択肢の「ゼロ」を選びます。	もちろん節電もしていきますが、電力を作り出したりする事が自分達でもやれないかと、切実に原発の全廃を願います。もろもろのエネルギーのシステム化と今後のシナリオを、再々国民に問うてほしいと思います。
588	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。人間がコントロールしきれない、使用済燃料の処理もできないものを稼働させるなどあり得ない。	ゼロシナリオを選択する。再生可能エネルギーの導入が進むよう、電力自由化、発送電分離の早期実施、地域や市民による再生可能エネルギー活用のとりくみ(太陽光発電パネルや太陽熱給湯設備、バイオマス発電、ペレットストーブなど)への助成を行うべきである。できるだけ早期に再生可能エネルギー100%をめざすべき。又、省エネ1割削減目標は低すぎる。家庭では昨年に比べて10%以上使用電力を既に減らしている家が多い。最低でも30%削減くらい目指すべきである。

589	個人	その他	70代	男性	<p>再生可能エネルギー種別(太陽光、風力、地熱、燃料電池、中小水力、バイオマス、海洋エネ)の新産業創造実践可能量が国際競争や世界へのリーダー性の発揮で決まる。将来大震災の知見から原発比率ゼロのシナリオとする。</p>	<p>「再生可能エネ100%へのシフト」は、既に、昨年5月、国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の再生エネに関する報告書で2050年に最大で77%の導入可能のシナリオが提示された。WWF(世界自然保護基金)は「再生エネで100%賄える」報告書を同年2月に発表している。再生可能エネルギーの新産業創造は、何よりも実践とそごの度合いが問われる。エネルギー開発総量は、国際的には太陽光エネがメガソーラを含め最も進展する。海外市場の大半はメガソーラ(大規模太陽光発電)であり、我が国は有機系太陽電池の開発に早く取り組み、海外市場の獲得を狙うべきである。既に、我が国の代表的商社と企業のジョイントによる海外での太陽光発電の推進がなされている。太陽光エネのコストは、2030年で約9円/kWhを達成し、天然ガス水準と並肩すべきである。太陽光発電が産業自立化可能な状態とは、経済合理性が成立し、普及が進展する状態である。太陽光エネの国内製造拠点工場を新設した場合の経済効果を有価証券報告書等を参考にすれば、生産誘発額5447億円、雇用誘発者数2万3039人が予想される。中国・韓国を中心とする海外太陽電池メーカーが国内市場に多く参入している。風力エネも浮体式洋上方式が国際的に有力であるが、我が国はアメリカやEUへの立ち遅れを回復すべく追い上げ努力が不可欠である。風車の大型化は遅れ世界的傾向である。我が国は、今後の巻き返しが狙えるのが浮体式洋上発電分野である。英国では、風力発電分野で6万人の雇用を生み出すという。英国や米国では洋上風力発電の政策支援に力点を置いている。特に、韓国では風力エネで世界第3位を目指し、6700億円に上る実証プロジェクトの実施を図っている。洋上風力では、風車本体と建設工事コストが3:7程度とされる。また、太陽熱エネでは、1基(50MW)建設の場合の経済波及効果を生産誘発額は474億円、雇用誘発者数2515人(帝国データバンク)と予想される。太陽熱エネへの本格参入のためには、タワー型・トラフ型双方のプラント設計能力の開発を推進すべきである。さらに、地熱エネは我が国では、「斜め掘り」の導入や国立・国定公園の規制緩和等で努力すれば国際的に優位に立てる。産業技術総合技術研究所によれば、日本の地熱資源量は原発約20基分に相当する237万キロワットと世界第3位を占める。地熱発電機の世界シェアも、国内メーカーが大半を占める。規制の緩い地域での「垂直掘削」が「傾斜掘削」の外に認められている。全国5カ所の開発計画が事業者等の対応が旨くいけば成功である。燃料電池エネは、家庭用で市場の立ち上げに先行している我が国に加え、欧州を中心に北米の市場拡大が進むと想定される。我が国は、2015年で4大都市圏において100カ所程度水素ステーションが、2025年には1000カ所に普及する。中小水力エネは、アジア、中東、中南米で市場拡大が見込まれ、欧州でも、中小規模の案件が増加している。我が国もシステムを一括した設計、製造を推進すべきである。バイオマスは、生物に由来する再生可能な持続型資源物質であるが、多様な種類が存在する。我が国のバイオマス・エネの大半を占める高度ガス化プロセスを伴う木質ガス化発電を進めるべきである。新たな提案として、バイオマス市場を石油市場と同様な貿易メカニズムで扱えば日本農業が直面している食糧自給率の高揚や耕作放棄地防止を高める。下水等の有機排水からの藻類からオイルを生産するバイオマスの働きを石油に代替するプロジェクトも提案されている。さらに、バイオマス・ニッポン総合戦略に基づき、低炭素型社会・循環型社会・生物多様性社会の統合化法政策を採り得る提案を私はしている。また、バイオマスリファイナリー基地をバイオマス環境と経済的利益が成立する地域ごとに建設し、バイオマスタウンの形成を図るべきである。海洋エネとしての波力は、ポルトガル・英国、潮力は英国・韓国・カナダ、海洋温度差エネは、プロジェクトが展開中である。日本でも海洋エネの賦存量が見込まれるが、沖縄・伊豆諸島、北方領土沖等が有望とされる。終わりに、現在、再生エネのデータが統計に正確に反映されていないから再生エネプランの範疇が分かり難いが、概ねの取組の努力の可能性は概観できる。再生エネは、ネットワークでつながることで大きな意味を持つ。スマートグリッド(次世紀配電網情報技術)や環境配慮型都市(スマートコミュニティ)のコンセプトの普及など分散型も発電分離システムの形成がそれを担保する。兎に角、エネルギービジネスは、今後数十年の間に自動車産業の123兆円(2010年)に比肩する世界市場規模が見込まれる。環境・エネルギー戦略は、上記政策のベストミックスによる構造改革を図るべきである。世界経済の構造転換、エネルギー政策やグリーン・経済への移行で我が国が可能な分野で極力先頭に立つべきである。その際、国際戦略総合特区の活用、「アジア拠点化推進法案」の早期成立、社会経済・科学技術イノベーションの確立、インクルーシブな(全てを含む)成長の基礎・基盤となる「途上国法政策整備支援」を推進すべきである。要するに、我が国が他の国との競争の中で産業振興と雇用の達成など社会経済的にも最大限の実践努力をして世界に冠たるリーダーシップの発揮が可能な種別・総合再生エネ対策で実績を挙げることが不可欠である。また、「節電と省エネ」は最も低コストなエネルギー対策と温暖化対策の両施策と相俟った気候変動対策として誰もが参加できることに意義がある。科学的な知見に基づく大震災の不可避と想定外事故による対応の不適切から今後原発は一切建設せず、既存原発は老朽化(40年程度の法定に準拠)に応じて順次確実に廃止する。廃止すれば、原子炉等規制法、特定放射性廃棄物最終処分法に基づく放射性廃棄物の埋設・管理の問題が逐次解消する。改正原子炉等規制法に基づく既存施設の過酷事故対策も根本的に可能となる。改正原子炉災害対策特別措置法に基づく既存施設のニーズに際し得る。原賠補償契約法に基づく契約難航の際の供託(福島)が起きている。再生可能エネによる電力を固定価格で全量を買取る今次強化法施策を継続強化するなどの法施策を強力に推進し、急速普及が実現すれば、目標達成に早く接近し得る。逆に、わが国関係機関は、1950年までのエネルギー政策を段階的に、中・長期目標を公に掲げ、目標達成に邁進すべきである。最大の労は必ず報われよう。</p>
-----	----	-----	-----	----	---	--

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
590	個人	無職	60代	女性	すべての原発を封じ込め、世界一平和な国をめざしていついづまでも安心して、この地で暮らしたい。	先日、世界一平和なサルスの暮らしがテレビで紹介された。南米に住むムリキというサルで、高い木の上で果実を食料として生活している。他のサル群れがボスを作ってたて社会で生きるのと違って、お互いゆずり合ったり、助け合ったり、ハグしあって暮らしている。なぜそんなことができるのか、高い木の上で争っていればいつか自分も落ちて命を落とす。なるほど、だからこんなふうに暮らす知恵がうまれたのかと感動した。高い木の上で暮らしているムリキのように、わたしたちも世界一の密度の高さの原発の上で、不安をかかえて暮らしている。現にその一つのフクシマが爆発し、多くの人が命の危険におびやかされている。(罪のない牛たちも)しかし、国を治めるものはボスザルのように自分の権力の座を守ることに汲々として、守るべき国民の命に対しては無関心だ。原子カムラも、何もしない国会議員はいらない。彼らにわたす報酬を使って、すべての原発を封じ込め、ムリキにみならって、みんなでゆずりあって、分け合って、愛し合って生きたいと思う。
591	法人・団体等	その他	-	-	ゼロシナリオ(ただし、この報告書のゼロシナリオと同じではない)電力枠の中だけで原子力の割合を減らす方法は片手落ち。原子力は総エネルギー消費量の5%しか寄与していないことを念頭に置き、エネルギー消費全体を見直して、より実現性のあるゼロシナリオを描くべきである。	原子力発電の多くの基本的な問題1はフクシマ原発事故以前からあった。フクシマ原発事故によってこれらの問題を洗い直す機会が与えられたと云える。原子力発電所の多くが稼働していない現在でも電力事情は非常に厳しい訳でない中で、電力危機を理由に性急に原子力発電所の稼働継続を図ることは、多くの問題を総合的に見て対処するせつかくのチャンスを失ってしまうことになる。フクシマ原発事故による直接の影響は「電力」であるが、エネルギー政策を考えるにあたって、電力のみを考えるのは視野が狭い。原発依存度を減らす目的を達成するためには、より広い枠の中で考えて、可能性のあるシナリオを見つけ出すべきである。「エネルギー白書2011」(資源エネルギー庁)によれば、2009年の総エネルギー消費量に対する電力(kWh)の割合は20%である。原子力はその26%、すなわち総エネルギー消費量の5%を占めているに過ぎない。「エネルギー・環境に関する選択肢」は、総エネルギーの20%である電力枠の中だけで、原子力・化石・自然エネルギーなどのシェアをやり繰りする計算をしているだけである。しかし、総エネルギー消費量を減らし2、その削減分を原子力依存度削減に当てるという視点を採れば、より余裕のある解が見つけれられる筈である。このようにして、原子力依存度をゼロにする可能性を真剣に考え出して実践することが肝要と考える。1高速増殖炉・核燃料サイクル路線は成功せず、使用済み燃料の最終処分場は決着つかない可能性が高いことが、原子力推進への強い歯止めとなっている。問題は軽水炉の安全性だけではない。また、原子力利権が立地自治体の在り方をゆがめていることを見直すチャンスとすべきである。2例えば乗用車などの利用は相当程度減らすことができる筈。食品など消費財の流通や消費段階での多くの無駄を無くすことによってもエネルギー消費量を渡らすことができる。本報告では「節約」ということがほとんど考えられていないが、節約こそ最大のエネルギー源である。また「つつましく生きる」ことを本気でやらないと世界のエネルギー問題を解決することはできないだろうことをもって前面に押し出して、国民の協力を取り付けてゼロシナリオを可能にすべきである。
592	個人	無職	80代以上	男性	地震国日本では原子力発電は即時停止し、発電電分離を実行すること、エネルギー不足分は当面化石燃料と自然エネルギーをあて、将来は自然エネルギーだけですむように、科学、技術、社会的条件の整備を急ぐ。	日本では、原子力発電は直ちに停止し、原子炉は廃止すべきである。原子力発電は使用済み核燃料の安全な処理方法が確立されていない以上、人類の将来のためすべて停止すべきである。特に日本は地震国であるから、直ちに行わねばならない。これによるエネルギー不足分は、化石燃料と自然エネルギーでまかなう。同時に、自然エネルギーですべてまかなえるよう科学、技術、社会的条件の整備を急ぐ。社会的条件の整備は特に重要である。これにより、科学、技術面の進歩が急速に整う。社会的条件の整備として直ちに行うべきは、原子力発電の全面停止と、発電電の分離である。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
593	個人	家事 専業	60代	女性	原発はゼロ、即停止し再稼働はしない。原発の輸出中止。原発について積極的に情報を伝え納得のいく説明をする。経済よりも長期的な視野で生命や地球の安全優先に考えて	巨大地震が来る、大津波に襲われると新聞に連日報道されている日本、東日本大震災・福島原発事故を目の当たりにして、放射能の恐怖におびえ、故郷を追われて生活の基盤を失った人を見るたび、次は日本中がこんな状況になるのではないかとこの恐怖がある。今度被災したら、もっと甚大な被害が出るだろう。どうして再稼働するのかきちんと説明してほしい。多少貧しくても、安全で安心して暮らせるのが一番である。経済的に豊かでもいつ危険が迫るかもしれない、人類の滅亡までに至る原発は、速やかに中止してほしい。人間が作ったけど、人間の手では制御できない恐ろしい原発から、子どもたちを守る、地球を守るために今決断しなければならない。生活の基盤が原発に頼っている人たちは反対したくても反対することができない状況にあるし、ほとんどの国民が今までその真実を知らされていなかったという事実と、知らなかったでは済ませれない責任を、今こそきちんと考え意見をはっきり言わなければならぬと決心しました。今回この意見についても、原発デモに行って、友達からのメールで分かったことで、政府は積極的に意見を聞く姿勢は全くないのだと思いました。もっと国民がわかるように説明してほしい。不安でどうしようもない不安定な状態が続いているのはつらい。納得のいく政府の説明がほしい。どうか誠意をもって日本の将来を考えて欲しい。一人一人を大事に説得してほしい。私たちは納得して信じていたのです。また、原発を他の国(ベトナム)に輸出するという話を聞いて、憤りを感じました。日本の現実を知ってなお、ほかの国にこの恐ろしい原発を誘致することがどうしてできるのでしょうか。それは犯罪だと思います。敗戦後にアメリカが日本に持ち込んだ原発、それと同じことを今日本がしようとしている。被爆国で原発事故に見舞われた日本がなぜ、輸出するのか、稼働し続けるのか、もうやめてほしい。これ以上、罪を広げるのは、山や海、土までも汚染されてしまった。あの美しい、住みよい日本はどこへ行ってしまったのか返してほしい。もう二度と、このようなことのないように日本人の知恵と工夫で乗り切りたい。日本人として、今まで依存的で自分に関係のないことには目を背けてきたが、これからは、きちんと将来を見据えて政治が他の一部の人の利益のために機能してしまわないように、みまもり、意見を言い、間違った方向に行かないように見届けたい。もっとしっかりと、国民目線で考えて行動していける政治家を、育てていかなければ、と強く思う。政治家は国民の見方でいてほしいのです。
594	個人	無職	60代	女性	「ゼロシナリオ」を選択する。自然再生エネルギーで命を大事にする政策を。廃棄物は将来に、つけをまわしている、日本は地震国原発の危険性は福島の事故で明白。事故説明はできず、人々は故郷を奪われている。再稼働も反対。	・エネルギーは自然再生可能(太陽光、水力、地熱)を中心に、コストより命を大事にする開発を望む。原子力は制御できないのは明白です、原子力の廃棄物は先まで、処理能力が確立できていない。未来の人々につけをまわすことになる。・日本は地震国そこに原発を林立させる危険性は福島の事故で、いよいよ明確です。今の福島事故の解明もできず多くの人々が故郷を奪われ苦しめられつづけており、これからも、苦労を続けさせられる。現状で再稼働はゆるせない。
595	個人	家事 専業	70代	女性	2030年には原発ゼロを望みます。再稼働はしないでほしい。	将来の子供達のことを考えれば核廃棄物をこれまで以上残してはいけない。日本に人が住めない地域をこれ以上ふえることを恐れます。農業・漁業が安心して出来ることが一番大切、私達の日々の食の安全を守らないといけません。○省エネは大切、原発ゼロを望む者として自分に厳しくしています。○原発以外のエネルギーにシフトすること。日本の明るい未来の為に個人個人は省エネ運動、昭和40年代に戻ってみたら?と考えます。
596	個人	その他	60代	女性	2030年の原発比率は0%にする。	毎日出続けている何万年も消えない使用済核燃料の処理方法が決まっていけないのに原発を使い続けるのは納得がいかない、そもそも処理は不可能です。専門家といわれる人達はそんな事はとうの昔に解っている筈です。推進派は経済が立ち行かなくなると言いますが地震国に原発は無理です。エネルギー源はもっと本気で取組めばあると思います。日本は島国です。まわりの潮流を利用して発電すると色々あるのに安易に原発に頼り過ぎる。他のエネルギー源に取組む事によって雇用も生まれる。推進派の人達に聞きたい。将来を担う子供・孫の事は考えているのでしょうか。
597	個人	無職	70代	女性	あけぼの会会員として「核と人類は共存できない」原発がいかに危険であるかを、身をもって、体験した福島県人として原発推進は、許すことは、絶対できません。	東京電力福島原発の事故は、県民を苦しめています。16万人の避難者のみならず、見えない放射能は、人々の希望を奪い子どもや、若い人を苦難に追いやっています。現実をよくふまえて教訓を生かし、大飯原発再稼働など原発推進は、県民の苦しみを、踏みにじっている感じです。エネルギー政策1、2030年の原発依存は0%「ゼロシナリオ」→脱原発の計画をお願いしたい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
598	個人	無職	60代	女性	述べられている概念は大筋で同感であり、原発ゼロへ向けて即刻スタートして欲しい。数十年前に原発導入検討の際にこそ、これを国民に問うてほしかった。突っ走って事故を起こし、大飯原発再稼働後に問うのは、本末転倒である。	・ドイツが逸早く脱原発を決議した事を聞いた時は、日本人として非常に無念であった。しかし「改むるに憚ること勿れ」の通り、大地震・福島原発事故を機に、目から鱗が落ちて、軌道修正されることは率直に評価したい。しかし乍ら、意見聴取会の開催場所限定と、電力会社社員が選ばれて、「原発推進・継続」の意見を述べる如きは、再び国民誘導策かと疑問を感じる。・世界で唯一の被爆国であり、広島・長崎の二ヶ所に原爆投下を受けた経験を生じ、地震国・自然災害国でありながら、世界でも有数の原発国へと突進したのは愚行であった。【提案】①原発ゼロを実現し、そのノウハウを世界に広め、地球を安心な星に変える。②地域発電・地域消費、及び自家発電・自家消費の社会システムを構築する。③地域内送電の為、遠距離送電線は不要で撤去する。④従って、遠隔送電による電力損失の解消と、巨額の経費を削減する。⑤更に、電磁波による周辺住民の健康被害や環境への悪影響を解消する。⑥蓄電システム及び共通規格の蓄電池の開発を促進する。⑦地域(自家)発電量の周知で、その消費量を調整する事により、省エネ社会を実現する。⑧即ち、現状の独占企業体制による横暴の廃止と、自由競争発電システムへの完全転換を実現する。【日本の国土を守る為に】・日本の森林は、生態系が非常に豊かで、体に優しいとても良い匂いがする。山や森を吹き抜ける風は、緑風と表現される程、体の奥深くまで癒してくれる成分を含んでいる。そこに生まれ育つ中で、どれ程そこに住む人間にとって有難いものなのか、他と比べて見なければ気付かない。・外国の森には、息が詰まるように肺が苦しく、呼吸するのが嫌に感じる程、体が拒絶反応を示すような所もある。そこに育つ生態系や山河が作り出す環境というものが、如何に人間の体と無縁では無いものなのか、という証である。・それ程、貴重で素晴らしい、この日本の自然豊かな国土を絶対に守らねばならない。自らの手で破壊を招くような原発・人間がコントロール出来ない放射能などの化学物質から撤退する事こそ、滅亡回避の最良の道である。・更に化石燃料の使用を減らして行く事も、人体に有害であり、環境汚染の原因となる物質を排出しない社会を実現する道でもある。
599	個人	会社員・公務員	20代	男性	即全原発稼働停止がムリなら少なくとも40年で廃止し、自然に全廃する。その間に再生可能エネルギーで賄う。	あの事故を起こして、多くの人が苦しんでいる。泣いている。死んでいる。原発が誰にもコントロールできないことが分かった今、そうするしか道はないでしょう。当たり前のこと。それが原子カムラにはばまれかねないことが悔しい。俺らフツワーの人々をあとで痛い目に遭うぞ。子どもたちに顔向けできない。処理方法がないんだから。
600	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発今すぐ全てを停止！すぐにも0%！やろうと思わないから出来ないって言うてるだけ！	一部の人の利益の為に原発をつくり、動かし続けていくことは、もう不可能！みんな真実に気づき動き始めた。いつもでもダラダラ悪あがきせず、いさぎよく撤退しましょう！やろうと思えば何だって出来る。こうぞうを変えたくないだけでしょ？人は間違いをおかすもの。まちがった時にはあやまり、仲良くすすもう♪ ♪We are the one
601	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の必要性について。	報道等において、政府の原発に対する説明そのものが不十分に感じております。理解が得られないまま、再稼働も受け入れることは出来ません。原発に変わる代替エネルギーの提案を政府のほうから発信してこそ、真の国民のリーダーと認められるのではないのでしょうか？建設的な提案を、我々国民は期待しております。それまでは、“No”と言い続ける姿勢は変わることはありません。
602	個人	無職	50代	女性	(1)ゼロシナリオを、支持します。野田相理は、原発事故の収束宣言をしましたが、今だに事故を起こした原発からは放射能は出続け、避難した人は、もどれません。原発は人の力では制御できないのです。	核のゴミはたまる一方で、処理できず、これから先どうするのでしょうか。原発は制御できず、核のゴミも処理できない。見切り発車です。こんな状況で子供達は、これからどうなっていくのか不安で不安で眠れません。絶対原発はゼロにしなければなりません。原発の是非を問う、国民投票をして欲しいと思います。
603	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発による大規模発電は不要。	①事故による放射能汚染はいまでもない。②使用済燃料の行く先が無く、安全な処理技術もない。地中深く埋めて、未来にツケを回すのは無責任。③大規模発電の恩恵をこうむってきたが、停電のリスクも大きかった。水力、風力、太陽熱、地熱などをエネルギーにした、中、小規模の発電に方向転換すべき。
604	個人	家事専業	50代	女性	原発反対	日本の経済発展の転期として、原発にたよらず新エネルギー開発に向け新しい事業へ転かさんの方が良いのでは。被爆の恐しさは、日本人が良く知っているはず。未来の子供の達の為にも、地球の為にも考え直す必要があるのではないかと思います。
605	個人	-	50代	女性	日本の政治のレベルが低いのか先を見てない。どうか、自分が国会議員になっていられる事ばかり心配して、動いている様にしか思えない。	もっと日本の国民1人々の事を考えた。政治、国の事を考えて、働いてほしい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
606	個人	家事 専業	50代	女性	原発は、いりません。	安心して暮らせる社会。
607	個人	パート・ アルバイト	50代	女性	ゼロ。脱原発で全て自然エネルギーによる日本の再生を応援、希望します。	-
608	個人	無職	60代	女性	原発依存はゼロにすべきであり、早急に代替エネルギーの開発を進める必要がある。	私は原子力と聞いただけで「原爆」を思い浮かべます。なぜこの国は世界で唯一原爆を落とされ、その恐ろしさを知っているのに原子力利用につき進んでいったのか、理解できません。この狭い国土で事故が起ればどこに逃げていけばいいのか？それはチェルノブイリ原発の事故時に、もっとはっきり認識できていたはずで。日本は地震多発国であるにもかかわらず、それからも原発を作り続け、今や五十数基の原発が存在する。何というバカな…国土がメチャメチャになり、海が汚れて汚れても経済発展の方が大事なわけがない。まちがっています。形あるものは必ず壊れます。今ある原発を全部止めても今までの廃棄物が残っています。これらを閉じ込めた容器も必ず腐蝕するでしょう。とじ込めたからと言って一体誰が安全だと保障できるのか。又これらが無害になるまでには気の遠くなるような時間を要します。原発があるのは知っていました。でもこんなに多くの原発があるとは福島事故があるまで知らなかった。子育てに追われ、毎日の生活に追われていて見過ごしていた私、私達が悪いのか？原子力村や御用学者の存在、いったいこれは何なのか？自分が住み、家族が住み、日本人が住んでいるこの島国をこんな危険な方向に引っぱっていった。私は福島事故が起った時、情なくて苦しくて泣きました。恐れていたことが起った。日本人が日本人の手で日本を汚していく。日本人はこんなにバカだったのかと。とにかく今は早く原子力から脱しなければいけないと思います。原子力ゼロに向う為、早急に原子力以外のエネルギーを開発しなければと思います。人間の力で制御しきれないものを使っちゃいけない。利用するなど、おごった考えを持ってはいけません。恐ろしいものは恐ろしいものと承知して、使ってはいけません。
609	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	ゼロシナリオをお願いしたい。(原発依存ゼロパーセントで。)	今回の福島原発の事故では、愛する故郷を奪われた人が多数出て、胸がしめつけられる思いがします。今回、竹田市は、大水害で被害をこうむりました。がれきは、すすんで焼却してくれる市町村がたくさんありました。しかし、放射能を含んでいるがれきは、いろいろな自治体から拒絶されています。いっこうにすまない復興のニュースを見るにつけ、原発ゼロでないといずれは、亡国になるのではと危惧します。国のリーダーの人には今一度自分の良心と向き合ってほしいと思います。
610	個人	家事 専業	70代	女性	「原発反対」	「原発反対」福島に二の舞は、ごめんです。
611	個人	パート・ アルバイト	40代	女性	原発0%にしたいです	日本は地震が各地で繰り返し起きる国。電気はとても大切ですが原子力に依存すれば、福島悲劇が再び起きると思うと、その時どうするのかと思います。自然エネルギー省エネで環境にも良い国にして欲しい。核は人間に制ぎできないと思いますから、日本人の生活を変えてみないか、新しい技術に生活に期待しているよ、子供たちに住み良い自然を残せるのかな。
612	個人	会社員・ 公務員	40代	女性	2030年原発0%	2030年までに原発0%支持します。企業が自然エネルギーでお金もうけできるシステムさえあれば可能だと思います。(すでに高い技術もありますし)＝経済活動も問題なし。何故、地球や子供、人類に悪影響しかない原子力に頼るのか理由がありません。人間の身勝手な経済活動ももう時代遅れですね。
613	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	全ての原発を2012年の早いうちに止めて下さい。二度と稼働させないで下さい。	安全に短期間で使用済核燃料の処理方法が確立されていない段階では、次の世代に負担をさせることになってしまう。また、人の手がかけられないと暴走してしまう原発は危険すぎる。次の世代へのリスクを低減させる為に、すぐに脱原発すべきである。
614	個人	会社員・ 公務員	30代	女性	2012年以内に全ての原発を止めて下さい。二度と原発を稼働させないで下さい。	使用済核燃料の最終処理方法が決まっていない中、原発を稼働させることには全く同意できません。また、第二の福島を日本国内にこれ以上作らないで下さい。放射能の人体に及ぼす健康影響を考えると、安心して生活できず、また今まで子供がほしいと思っておりましたが、あきらめざるをえないかと思いません。安心して子供が育てられる環境を整えていただきたく、今すぐ全ての原発を止めて稼働させないで下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
615	個人	自営業	40代	女性	原発は地震大国の日本には危険すぎる。すぐに止めるべき。それがどうしてもできないというなら、新しい原発は作らない。40年たったものから廃炉に、という方針をうちだし、できるだけ早くすべて止める。	上にも書いたが、地震の数の圧倒的に多い日本に(世界中こんな場所はない、残念ながら)原発は作ってはいけないものだった。そして核廃棄物の処理にもあまりに問題が多すぎる。原発は現実的ではない。再生可能エネルギーをもっとすすめるのが、どう考えても現実的、効率的、論理的、そして倫理的。
616	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを望む。2030年と言わず、できるだけ早く実現して欲しい。太陽光はもとより、風力、水力、波力、地熱などの利用も促進して欲しい。	東日本大震災で原発の恐ろしさが身にしみた。豊富な電力のためには、“必要悪”のように思ってきたことが間違いだったと、思い知らされた。やはり、安全な未来を、子孫の為に作らなければならないと思う。3.11以降、日々、節電につとめている。原発の再稼働が始められ、なしくずしに次々と再稼働になるのではと心配になり、怒っている。再稼働は絶対にしないで欲しい。
617	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年に限らず、早く原発比率を0%にする。	・核のゴミの行き場がなく、これ以上増やせない。・地震国に原発を置くことは、間違っている。・結果責任を誰もとらない。
618	個人	会社員・公務員	20代	女性	日本から原発を無くす。	福島に住民たちを見て、家に帰れない、ふるさとがなくなる、そんな人達をこれから増やしてはいけないと思った。いつ自分の家の近くに原発が出来てもおかしくないし、そうなったら絶対にいや。
619	個人	会社員・公務員	40代	男性	大原、原発止めて。そのまま稼働ゼロに。	原発リスク高すぎです。
620	個人	学生	20代	男性	2030年まで0%にしよう。	震災で原発はない方がいいということがはっきりした。いい大人が既得権益にぶらさがってないで、国民目線にたっしてほしい。
621	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点での原発の割合は0%にして下さい。	現在、福島第一原発事故により大量の放射性物質が放出され、大きな環境問題を引きおこしています。同じ誤ちをくり返してはいけません。子供たちの未来のために美しい日本を守って下さい。また、日本は環境問題先進国となるために努力すべきですし、その実力があると思います。自然エネルギーへの転換を求めます。
622	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0にして下さい。	原子力は人類には開発途上の危険な技術です。こんなにルーズにこの技術を扱っている日本は世界にとっても危険な無責任な国です。世界でもまれな電力会社の独占市場(送電線)を開放し、経済と政治、マスコミの仲着を改善し、健全な社会にして下さい。電力は今でも足りてるし、代替エネルギーはいくらでもあります。原子力とて有限ですし、いいとこひとつもありません。
623	個人	無職	80代以上	男性	「ゼロシナリオ」を選びます。	トイレのないマンションが原子力発電を象徴しています。原子力発電は人間の生活と共存できません。
624	個人	無職	70代	女性	「ゼロシナリオ」を選びます。	原発を動かすことはまさに犯罪的な行為です。何年すぎても決してなくなることのない放射能汚染を子供たちに残してはなりません。ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーを拡大すべきです。
625	個人	会社員・公務員	50代	男性	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ないからです。「ゼロシナリオ」しかありません。
626	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を希望します。	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たちの命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
627	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。実施時期は即時、福島原発事故でどれ程多くの人達が苦しんでいるのか政府は良く考えるべきだ。	「原発ゼロシナリオ」を選ぶ理由は、1)火山国日本で自然災害発生した場合の確実且つ完全な防御策は具体化出来てない。2)災害無くとも使用後の核燃料の処置に満足出来る案が出来てない。3)原子力ムラや政府の一部に利権絡みの動きが強くなりすぎている。4)政財界の経済優先にも疑問を感じる。物質的豊かさよりも心の安らぎ、寛ぎの方が大事。5)原発なしでは電力不足になるというのが本当か？電力不足になったとしても少し我慢して原発の無かった40数年前の生活に戻れば済むこと。
628	個人	パート・アルバイト	60代	男性	早期に脱原発の方向を確立すべきだ。	私は若い頃原子力に多少関係した者です。この50年間原子力の状況を見て来て、今回不幸にも過酷事故が起こってしまったが、私も含め、恐らく大多数の人々はこの様な事故を想定していなかったと思う。一方この50年間、放射性廃棄物の最終処分の見通しが全く定まらず、廃棄物が貯まり続けていることに危惧を抱いてきた。今日まで水俣病等多くの事故・事件が起こってきたが、放出された有害物質等は全て結局地球環境が受け入れ、それが緩衝材となって、希釈(や分解)されて来た。同様に、広島・長崎と核実験・核事故による放射性物質も地球環境が受け入れて来た。何事に依らず、科学技術も“絶対”安全という事は不可能と思われるので、今後世界中で原発一将来の核融合も含めて一が拡大してゆけば、環境中の放射性物質の拡散は避けられないだろう。人類は被爆被害と共存してゆくことになる。原子力施設が福島県、福井県、青森県等に設置された理由は明らかに事故対策と過疎対策と思われる。即ち、リスクと金銭の取引だ。平均的に言えば、現在の日本は世界の中でも物質的には十分に豊かではないだろうか。にもかかわらず、社会的リスクと社会的矛盾をただ金銭で解決しようとするのは日本社会の歪みの典型と思う。以上から、現時点で早期に脱原発の方向を確立すべきだとおもう。電力供給の安定性、経済的負担等から原発の即時全面廃棄が無理ならば、遅くとも2030年時点までには全廃すべきと考える。以上
629	-	無職	70代	女性	脱原発を明確にしたいと思います。原発は如何に危険であるか福島原発事故で証明できました。私たちが身内全て今だに仮設住まい、あわれです。命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。	高齢者が安心してらせる社会をめざし、大震災・原発災害が無い平和な世の中であって欲しいです。いまだに16万人の避難者のみならず福島県民を苦しめています。「核と人間は共存できない。子どもたちに負の遺産を残さない」をあげほの会の一員として訴えていきたいです。
630	個人	無職	60代	男性	原発は目標0%へ自然エネルギー他それに代換できるものを推進せよ！有能原子力会社員がんばれ？	あの事故、自然災害+愚かなる人災=放射能なんかコントロール出来ないのに、その災害責任事故から逃避しまくっているのに何と言う愚かなる人類・国民の一人、恥かしい恥を知れ！∴0%廃炉へGO。私は広島も長崎も知らない。しかし福島も大震災も知った。しかし、原発は平和利用と脳に刷りこまれた純粹無垢だった。パカでノーテンキな自分を悔む。もうそろそろお迎えが来ているのにこのまま死んでしまうのか？残念無念だ。CO2削減地球温暖化対策等と言う変な理屈は止めてもらいたい。
631	個人	無職	80代以上	女性	2030年に発電に占める原発の割合は0%を望みます。できれば2030年といわず、なるべく早く0%を実現してほしい。	日本は地震国の上にその他の自然災害も多く、今夏の「九州北部豪雨」のような大雨があり、竜巻の大きさ等も予想し難く津波に至っては海の水深(平均3千メートル以上)を考えれば富士山をも越える大きさも想定でき、これら自然災害だけでも人智で立ち向うのは大変です。一方原発は自然災害国としては危険がいっぱいで、仮に運よく稼働できたとしても、使用済み燃料の処理の厄介さ(核反応の安定化には10万年もかかるといわれる)を考えれば、日本は原発から撤退するしかないと思います。エコ発電に専念すべきです。
632	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存は0%にすべきである。	現代社会は「ぜいたく」を求めすぎ。すこしは「がまん」することもしなければ社会は荒廃していく。そもそも、原発を必要と考えている人たちの中で家のとなりに原発があっても平気な人はどのくらいいるのか。原発を必要と考えている人たちは、福島の原発の処理に行けと言われれば、行くのだろうか。それすらできないのであれば原発必要という理論は成立しない。
633	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	事故が起こらなくても、被曝労働という誰かを犠牲にしなければ成り立たない原発はゼロにするべきです。福島の収束がいつになるかもわからないのに、経済的、経営的コストからのみ原発稼働を推進するのは信じがたいことです。省エネルギーを促進する政策立案と再生可能エネルギーの推進を望みます。
634	個人	自営業	40代	女性	2030年時点の日本の原発比率0%にすべきだと思います。	理由は、私達は、とり返しのつかない事をおこしてしまいました。特に福島の人達、福島の子供達が犠牲になっています。先祖代々、大事に耕してきた土地を放射能でよごし、お米や野菜が作れなくなりました。そこで営んできたたくさんの方々のかけがえのない生活、生きがいも奪ってしまいました。自分が生きていくうちに事故の後始末ができないものを子供や孫に押しつける事はできません。原発以外で何とかやっつけていけるように考えていきたいと思っています。
635	個人	その他	40代	女性	安心して暮らしていくためには「ゼロシナリオ」しかありません。	地震大国日本では、近い将来にも大規模な地震が想定されています。福島原発事故を見れば、原発の安全性を確保する事は不可能だと思います。原発を稼働し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、核のゴミを捨てる場所も処分方法も決まらない中で、原発を稼働させる事は未来の世代に大きなツケを残してしまうことだと思います。危険な原発と向きあって暮らすより、自然エネルギーへの転換を考えるべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
636	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	使用済み核燃料の行き先が定かでないのに、原発の稼働はしてはいけない。又、けっして安全ではないという事がわかった時点で、「原発ゼロ」にすべきである。何の為、誰れの為の日本国であるのか政府には、もう一度[金]の使い方『日本は金がないのです』よ！！を考えるべきだ！！誰れが500年～先まで見届けるのですか。責任を後世に残すべきではない。米国の植民地ではないのですよ！！地震国、日本に原発はいりません。このままでは若い世代が日本から居なくなると思う。
637	個人	会社員・公務員	40代	男性	安心して生活がしたい。子供達に安全な世界を！	原子力にたよらない生活エネルギー未来を作るため、まずよく考えて、楽な(危険な)方向に行かないよう行動する。
638	個人	学生	20代	男性	原子力発電を全てやめて生活水準を下げる。	原子力発電所は、経済成長においてとても重要な役割を担ったと思うのですが、得られる対価よりもリスクのほうが現在高いと思うので、すっぱり全て廃止するのがいいと思います。その際においては、まず電力会社を全て解体して国で一つにする。考えられる電力供給方法をまとめて、たりない分を明確にする。たりない分は生活水準を下げるしかないので、それを国民に説明する。本気で変えようと思えば、変えられると思います。
639	個人	会社員・公務員	30代	男性	子を持つ親としてどう言えば良い？	原発をすぐ全て無くす事は不可能かもしれませんが、長い年月を経て廃炉にする、という方針であれば、子を持つ親としてまだ子供に説明が出来ます。シンプルに考えて、危険のあるものに頼って生活する意味、多くの人が苦しむ結果を生んだものを良しとすること(良しとしてないのかもしれないが、様々な理由から、原発を動かす結果となった事)を子供に、被ばくしたかもしれない自分の娘に説明が出来ないのです。満たされた生活が新たな苦しみを生む可能性が1%でもあるとするなら、不便で苦しくても、0%の安全を目指す方が人間的だと思うのです。
640	個人	会社員・公務員	40代	女性	国として、脱原発の方向性を示して欲しい。	-
641	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発が止まっても電気は足りてるし、なくても大丈夫だとわかりました。放射性物質のでない方法で発電してほしい。私はこれから子どもを産む世代です。原発があるかぎり安心して暮らせません。	利権やいろいろ、大変なことなのだと思いますが、原発が安全じゃないことはみんな知ってます。電気よりお金より、いのちや健康の方が大事です。
642	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年0%では、ゆっくりすぎ。もう少し早く、できるだけ早く0にすることを望みます。	これだけ地震が多い国で、一度何か問題が起きると、どこまで被害が大きくなるか分からない原発をいつまでも動かしているのは、とても危険だと思う。原発というエネルギーのシステムを支えるには、この国はせますぎる。早急に次のエネルギー(自然によるもの)を考えて、政策にくみ込んで欲しい。
643	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年原発0%は遅すぎる。人間が原発をうまくおさえこめない以上、すぐに原発を0%にして廃炉後の処理を早急に行うべきだと思う。原発立地への補助/募金等も同事に考えたい。	-
644	個人	学生	20代	男性	可能な限り早く原発の割合は0%にすべきだと考えます。	2030年まで待つこともなく、一刻も早く全ての原発を停止すべきだと考えます。多くの国民が原発の安全性を信頼しておらず、かつ福島第一原発の事故が収束していないにもかかわらず、再稼働がすすめられる現状は異常です。加えて最終処分場が決まっていない状況での稼働は、将来必ず問題を残します。原発をなくすことで、より安全性の高い社会を築くべきだと考えます。
645	個人	自営業	30代	男性	2022年で0%！！	私は、原子力発電・研究のパイオニアである茨城は東海村で生まれました。先日、村上村長のお話を聞く機会があり、「物事は結局決めないと先に進まない」という言葉が印象に残っています。まず期間を具体的に設け、最大限の努力を払うべきだと思います。無意識を含め、原発を推進してきたおじさん、おばさん、もっと本気で反省してほしい。本気で未来を考えてほしい。僕たちはツケを払う覚悟はできているのだから。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
646	個人	会社員・公務員	20代	男性	-	私は、「原発推進である今の政策には反対です。なぜなら、この先の子供達に安全な未来を生きてほしいからです。特に政治主導の判断で、大飯原発を再稼働してしまった事に危機感を抱いています。もちろん、今、原発を全て廃止してしまったら日本経済に打撃を受けることは、分かっています。しかし、それでも「経済が回らない」=「危険な原発をこれからも推進する」というのは短絡的で思考停止した考えではないでしょうか？これからは「除々に自然エネルギーへシフトしていく」せめて、その事を国民へ説明もしくは、道標へ示すべきだと思います。その為の覚悟を我々大多数の国民はもっていると思います。これから生まれてくる子供達に恥じないような、そんな社会にそして大人である為にどうか真剣に国民の声を聞いてくれるよ切に願います。
647	個人	自営業	40代	女性	2030年原発0%	原発を廃止希望です。子供達に迷惑をかけるものを残したくありません。自然エネルギーに切替えて、不自由さは乗り越えます。
648	個人	自営業	20代	女性	原発のすぐ近くに住んでいるので、ものすごく不安です。すぐにもやめてほしいし、再稼働もしてほしくないです。	原子力は怖いので、すぐやめてほしい。今ある火力、水力で当面のエネルギーをまかなってほしいです。そのあとは大きな発電所を作っていくのではなく、地域や個人が小規模の発電ができるようになったらいいな、と思います。太陽光、小水力など。あと、もっと節電をするべきだと思う。電気使いすぎ！
649	個人	家事専業	80代以上	女性	⑤問題	①日本は昔大変な戦争があり原爆でとても悲惨、唯一の原発でした。なのに又又原発で苦しめられては大変にこわい人間のいのちがどれだけあってもたまりません。②子供達が生きるためにはドクはいりませんから。③健康な国にやさしい日本に残す為に原発やめて下さい。④これ以上に毒を日本に入るな入らないで下さいよ。日本を大切に大切に守って行きましようね。⑤私は昔戦争で初めて小学校教科書が三年生から無くあの戦争が終るまで小学でした。勉強も無で犠牲者です。
650	個人	無職	70代	女性	・原発「ゼロ」これ以外のシナリオはありません！！・断層あり、地震あり、豆腐のような地盤にのっかっている国土に、原発をのつけること事態怖い。国民が安心して暮らすために原発「ゼロ」が急がれる。	・3つのシナリオが出されること事態おかしなことではありませんか。福島事故、現状を何と考えているのですか。地震列島日本！！安全な原発はあり得ません。・放射能を無毒化する技術はありません。核のゴミ、使用済み燃料棒をどうするのですか。狭い日本、どこに持って行くのですか？埋る？地震が必ず起こる日本！！放射能が撒き散り、そればかりでなく、国土が崩壊するのではないですか？日本国民は、どこに住めばいいのですか？・生命財産を守り、自然を守り、即ち、命の糧である山を海を空を美しいままに、未来を生きる人々に受け渡そうではありませんか！！それが大人の責任であり、為政者の責任ではありませんか！！
651	個人	無職	70代	男性	原発0にすることが地球上、日本国内の安全を勝ち得る最大のエネルギー政策である。自然エネルギーで需要できる。	1. まず、原発0でない地球、日本は救えない。15%~25%あつては事故があつてはどうしようもなく、救えないからである。事故の要因だから、だから0でない安全に生活できない。2. エネルギーすなわち電力は国内で賅える。何故か国内の風力、海洋資源(海流)、火山帯(水蒸気)、熱資源を最大に利用活用すること。台風、雷、太陽、洪水等の最大利用を考える。3. 石油産出国との密接な関係を持ち、輸入拡大し、天然ガス等も同時に入手し、電力エネルギーとする。費用はかかるが安全であることが最大の条件である。深夜TV放送禁止も役立つ。
652	個人	無職	70代	女性	世界で最初の被爆国である日本が“過ちは繰り返さない”の誓いもむなしく、3.11の原発事故を起こしてしまいました。安全神話が崩れたので、①2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」の実現を切望します。	福島原発事故の収束はなお遠く、先日セシウムが11の県に及ぶとの発表がある等、被害の実態は今だ、明らかになっていない。福島の人々は故郷を追われ、その苦しみははかり知れない。「核と人類は共存できない」二度も核の恐ろしさを身をもって体験した我が国が、先頭に立って、脱原発を実現し、「ゼロシナリオ」に向けて、自然エネルギーの拡大に努力すべきだと思う。子供たちのために、二度と悲惨な事故が起きないように…。
653	個人	家事専業	60代	女性	脱原発を希望しています。再稼働について反対の意思をお伝えします。地球を守り、自然が最優先です。	絵あり。現在核を安全と言える根拠は皆無であると40年来考えてきました。安全と言う人と不安に思う自分の考えとが意見の異なる人間関係を更に不安定にされたら、今でも思っています。だからと言って全てを否定する(子供達)考えを押しつけない様に自らの考えを自身の心に位置づけられるように教育して来ましたが、やはり親になり、現代社会に正に生きなければならなくなった時、子供達も同じ様な意見を持つようになりました。日本のみならず世界が核に依存していますが、私達の日本が先頭に起ってエネルギーとして核に頼らない国になって欲しいと切に願っています。フクシマ(福島)と言う汚名を隠す国=日本が今の現状です。正しいと信じる事ができない国=日本こんな国でイジメなどなくならない。諸悪の根源は経済が頂点に起つ国になったからです。私は共産主義でも、宗教政治主義でもありません。それでも、先ず民主党政権が脱原発を0%を目標に再稼働を中止しなければ命ある限り、認めません。その為にはデモに参加できるようにするため、家計を節約して、健康に留意(医療に依存せず)してデモに参加したいと思います。脱原発を正式発表して再稼働を中止するまで、意思を強く持ち続けます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
654	個人	無職	70代	男性	日本の電力需要をまかなうために原子力発電を利用することを直ちに止めるよう強く主張します。それは核融合反応を起こすことが人類の生存を脅かすことが明らかになった以上、当然の道理です。	核融合反応を起こせば、使用済み燃料を再処理し、高レベル放射性廃棄物を処分しなければなりません。しかるに、この処分の方法は確立しておらず、安全性も不確かです。プルトニウムは8年半前の2003年の時点で40トン貯めこまれています。我々は自分がやっていることの結果を知らずに危険はないだろうという、あやふやな信念のもとに原発を運転しています。それは我々の子孫にとって健全な環境を保持する責任を放棄するものです。原発を直ちに廃止する計画を立てるべきです。
655	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は使用年数の長いものと、地震危険度の高いものから停止して、自然エネルギーを促進すべき。	核燃料の最終処分場は、今後どの自治体もうけられないことが予想されるため、原発ゼロを目指すのが一番いい。いきなり全部とめると確かに電力が足りなくなる可能性があるため、まず寿命の長いものと活断層上にあるとか、津波対策が不十分といったものからすべて止めて、徐々に自然エネルギーにシフトしていく。それによって全体の電気が足りない時は、そういう電力量でやっていける社会に日本をシフトさせていけばいい。
656	個人	家事専業	40代	女性	再生可能な社会にして下さい。	エネルギーだけでなく、農業も教育も生活全てが再生可能なものにして下さい。物の使い捨ては、人間の使い捨てにつながります。世界の未来のためなら、国民は喜んで不自由に協力すると思います。
657	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年と言わず、可能な限り早めに0%にしたい。	たしかにこれまでありとあらゆる場面で電力、電気之恩恵を受けてきたけれど、震災直後の状況や計画停電を思い出したら普通に過ごしていた。なければ、工夫次第でなんとでもなると思います。「絶対」なんて絶対ない。絶対安全、なんてあり得ない。
658	個人	自営業	30代	男性	即時廃炉	◎建設から長い時間が過ぎた物は、とくに耐用年数も越えていると思うので即刻停止して欲しいし、比較的新しく出来たものであっても、常に「想定外」が起こり得る地震大国で稼働させるのは危険だと思うので「即時廃炉」と決断し、実行に移して欲しい。◎人が考えた安全基準など、意味は無いと思うので、即時廃炉を求めます。
659	個人	その他	40代	女性	原発をすみやかに0に、廃炉にむけた行程への議論をお願いします。	原発は原料から使用済み核燃料の処理にいたるまで、かならず被ばくをとまなう発電方法であり、ひとたび事故をおこしたら、おびたしい人々のすまいるばい生業をうばい、家族をばらばらにし、深刻な放射能汚染をおこす。その時間的、空間的な影響力ははかり知れない。その責任は国も政府も企業も誰もとることはできない。私たちの世代が命をかけて、次の世代に負担を残すことがないよう、原発をすみやかに0に、廃炉にむけた行程への道すじをたてていただきたいです。
660	個人	会社員・公務員	40代	男性	なるべく早く原発ゼロに、してほしい。	使用済み燃料のすて場所が、ないから。
661	個人	パート・アルバイト	40代	女性	NO NUCES。経済よりも生命。	大飯原発再稼働については、電力不足ということであったが、火力発電所8機をstopするというこらしい。全くもって筋が通っていない。即刻原発は止めるべき。
662	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年ではなく、すぐになくして欲しい！！原発は一体何に必要なのか？生活？経済？国防？そんなのぜったいウソだと思います。	-
663	個人	会社員・公務員	30代	男性	代替エネルギー生産（太陽光、地熱、風力）等のインフラ整備を早急に進め、原発0%を実施して頂きたい。	エネルギーの生産は必要ではあるが、あえてハイリスクな原発を使用する必要はないと考えます。未来のために、安全なエネルギー政策を強く求めます。
664	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0%にしてください。原発は必要ありません。	日本国、できれば全世界の原発0を目指し、安全な暮らしをしていきたい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
665	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ではなく他の自然エネルギーを、増やしていくことでは、おぎなっていけないのかな？子供達の世代まで安全な日本であってほしいです。	郵送先がいやがらせのように長すぎると思う。
666	個人	自営業	40代	男性	すぐには無理だと思うがいずれは原発はなくすべきだと思う。	-
667	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電はただちに止めるべき。	原子力発電は、すぐにやめるべきだと思います。日本は3.11以降、色々と考えないといけないことがたくさんできました。被災地への復興支援、電力が不足していること、それをどの財源からあてるのか。それをあの地震から1年がたった今になっても方針さえはっきり定まっていない。なのにおおい原発を再稼働させた。一国の首相が一人でもとれる責任ではないはず。原子力は、私達には扱いきれないものです。もうこんな危ないものは、動かしてはいけないもので、今すぐにやめるべきだと思います。その代替エネルギーとして何がふさわしいのか、それは正直なところ分かりません。でも私はこの土地で生きていくためなら、少しぐらいの我慢はできると思います。ただちに原子力はやめるべきであると考えます。
668	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は、2030年までに、すべて、止める様にして下さい。	-
669	個人	会社員・公務員	30代	女性	1日でも早く、原発をなくし、新たな電力で生活できる日本にしてほしい。	安全な未来を作るために。
670	個人	会社員・公務員	30代	男性	・使用済燃料の始末を考えてから(熟考してから)原子力発電を運用してほしい。	・原子力発電としてのサイクル(製造から廃棄まで)というものが根本的に定まっていなのに稼働しているのはあまりにもおかしい。せめて、廃棄の至極安全な方法が確立されてから、運用するべきである。
671	個人	会社員・公務員	30代	男性	要は、早く、原発からの依存から脱してもらいたい。	2030年までには原発0をめざしてもらいたい。大きな地震や、その他の天災、自然環境がおかしくなっている今、どの様にファクターで原発に異状をもたらしても、おかしくない。小さな命が安心して暮らせる世界を、めざさなきゃいけない。原発にかわるエネルギーも、あるはずだし、金がすべてのこの現状を見直してもらいたい。
672	個人	その他	30代	男性	原発をゼロ基の稼働を目標にしてください。2030年に15%目標でその先は未定となると、とりあえずうごかしているだけになっていると思います。	既存の構造的な利害関係がくずされないなかで、なしくずしにゆるやかな目標を立てることがよいとは思えません。原発事故を起こした国として責任と希望のある政治をおねがいたします。
673	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は今すぐやめるべきだと思っています。再稼働などすべきではない。	夏の電力供給等の理由で、大飯原発が再稼働してしまったけれども、他の方法をもっと考えられたと思う。日本国民だって、本気を出せば節電も協力するだろうし、私も絶対に協力する。今は大飯原発だけでも、きつとこのまま放っておけば、2つ目、3つ目と再稼働はくり返されてしまうだろう。だから、この最初の一つをくいどめて、そのまま廃炉への道に進むべきだと考えています。今、廃絶の道へ進まなければ、いつになっても原発の状況は変わらないと思います。絶対に今すぐ、廃絶するべきです。
674	個人	学生	20代	男性	唯一の被爆国であり、放射能の恐ろしさを知っている国、それが日本だと思います。再稼働やめて下さい。	3.11以降、原子力発電に対する不信感を抱かざるをえません。私は青森出身で、六ヶ所、大間、東通りに原発関連施設があります。福島で起こったことを見ていると、同じ東北出身として、今なぜ再稼働を推し進めるのか全く理解できません。事態が何も収束していないのに再稼働なんてやめて下さい。東南アジアにも売らないで下さい。むしろ「No NUKES」を世界に発信していくような国にして下さい。
675	個人	自営業	40代	男性	40年以上経過した原子炉は、無条件に停止し、速やかに廃炉。その他についても、2030年迄に、順次、廃炉にするべきです。	昨年の東北大地震は天災ですので、尊い生命が亡くなったのは悲しむべきことだが、遺された者で供養していくしかない。しかし、福島第一原発の重大事故は、明らかに人災です。このような事故を以てしても、即刻、廃炉に向かわないような人々が数多くいる国になる迄、日本国(人)はレベルダウンしたことに驚きます。国たるものは、大きな指針を示して、速やかに「NO NUKES」に導くのが当り前です。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
676	個人	家事 専業	30代	女性	原発をつくっても、これが人間にとって悪なるものとわかっているのであれば、今すぐにでも止めるべきだと思ふのが、人間の心だと思います。確かに経済も大切ですが、それよりも私達人間のこともっと大切に考えてほしいです。	原発をやめることが、どうしても無理ならば、徐々にでも、ほんの少しずつでもよいので、止める努力をして下さい。
677	個人	会社員・ 公務員	20代	女性	2030年時点0%にする。	原発についての現在の状況や知識がありませんが、私が心配するのは、自分の体より、自分が将来生むであろう子供に影響が出る事です。どうしても原発が必要な理由がわからないので何とも言えませんが、日本が持病を持っているような状況にだけはして欲しくないと思います。日本にいるのが怖い、と未来の子供に思わせたくないです。
678	個人	会社員・ 公務員	20代	男性	原子力発電所、再稼働反対	緊急事態発生時の対処法が万全でない為、原発を稼働させるのは反対！
679	個人	会社員・ 公務員	20代	女性	原子力発電に反対します。	誰かの犠牲の上に成り立つ幸せは哀しい。誰も原発を100%コントロールできないのに、それを使うことはおかしいと感じる。全ての原発稼働に供うデメリット、危険要因を100%クリアにしてからにしてほしい。それが出来るまでは絶対反対です。
680	個人	学生	20代	女性	現状では、原発事故により、国土が失われ、また多く避難民を生み、多大な人権侵害が行われている。また、原発の廃棄物の処分場の設置もなく、10万年後の社会に展望を持たない政府は糾弾されるべきである。	このような原発事故が起きててもなお原発を稼働させることは、重大な人権侵害であり、すみやかに原子力発電を停止し、核廃棄物処分場についての設置を検討すべきだと思います。
681	個人	会社員・ 公務員	30代	女性	原発での発電は0%にして下さい。	雇用は、新エネルギーと原発の解体で生まれます。電力は、国・電力会社から地域にうつすことで、地方を活性化させられます。CO2は様々な方法で得られます。日本人にその力があることを、私は信じています。私は3.11後、大切な人と別れて近畿に引っ越しました。悲しい別れはもう十分です。
682	個人	会社員・ 公務員	20代	男性	脱原発を支持します。これから生きる人達の事も考えて行動をして頂きたいです。一つの意見だけを尊重するのではなく、国民の声にも耳を傾けて頂きたいです。	-
683	個人	-	20代	女性	利権のために原発をうごかすくらいなら0%にすればいい。	本当に必要なのかの理由があまりにあいまいで、よくわからない。よくわからないものであり、人は恐怖を感じる。しくみや危険などを明確にするのであれば理由によっては段階的にへらすのも考えられるが、それができないのなら、すぐにでも0%にするべきだ！
684	個人	会社員・ 公務員	20代	男性	2030年15%その後0%にして下さい。	段階的でもいいので0%にする努力と、その計画を明確にしてほしい！
685	個人	パート・ アルバイト	30代	女性	原発に頼らない国にしたい。人が動かさないものにたよりたくない。土や空気、海、草木に感謝したい。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
686	個人	自営業	30代	女性	なるべく早く、2030年に原発0%と言わず、数年(2~3年)内に原発稼働を止めてほしい。原発稼働の是非についてもっと国民の意見をきくべきだ。	・安全でないものを安全と言ってごまかすのはやめて欲しい。安全性が国民には伝わっていない。・収束していない原発事故を収束したと言っているが、現在の福島第一原発の様子をもっと詳しく国民に知らせるべきだ。・人間がまったくコントロールのできない放射能、処理に数万年もかかるような未来にゴミを残すようなエネルギーを使い続けるようなことはやめて欲しい。・なぜ、国民の原発稼働について多くの「脱」の声があるにも関わらず、それを無視しているのか疑問だ。・原発事故直後の政府の対応、特に避難指示に関するものには不信感をもつ。あのような対応しかとれない政府に原発稼働をする権限はないと強く思う！政府の原発に関する会議はTVやネット等で中継すべき。原発エネルギーに替わる自然エネルギーの研究等、早急におこなって欲しい。
687	個人	-	30代	女性	人間が、扱っては、ダメだと今回の東日本大震災でわかりました。核から環境にやさしい自然エネルギーに移行してほしいです。	今回核について、初めて考える様になりました。私が住んでいる場所には、原発はありませんが、多くの方が避難を余儀なくされ、住みなれたふるさとを離れて来ています。このまま、核があつてまた何かあつた時、日本はどうなるのか、とても不安です。不安を抱えたままの未来では嫌です。少しずつでも、変わっていかないといけないと思います。
688	個人	会社員・公務員	20代	女性	すぐにも原発廃止してほしい。	安全だと言っているけど、理由が提示されていない。原発が全て止まっていた時も生活は成り立っていました。だったら原発稼働しなくても大丈夫じゃないのでしょうか。まず人の安全が第一だと思います。人が国民がいてこそこの国です。
689	個人	学生	20代	女性	-	原発には反対です。経済の発展のため、事故の起きる頻度が少ない(と予想される)ためとはいえ、一度失ったらもう二度と戻ってこない命です。今こそ日本が中心となって、この機会だからこそ中心となって、未来を見据えた取り組みをしていくべきだと思います。私達は覚悟の上で言っています。原発がなくとも、きっと生きていけるはずだと信じています。
690	個人	会社員・公務員	10代以下	女性	もっと長生きしたい！命をムダにしてまで原発にたよりたくありません！安心で安全な日本で暮らしたいです。	-
691	個人	会社員・公務員	30代	女性	福島の事故の再発をさせないためにも、他の原発を含めてなるべく早く稼働0%にしてほしいです。	-
692	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発をゼロにして欲しいです。そして、自然エネルギーを有効活用する社会へシフトするべきだと考えます。大飯原発を停止させ、年内には原発ゼロにするべきだと考えます。	東海村の事故や福島第一発電所の事故を受けて土も水も汚染されてしまい、やはり原発は安全ではないと再認識しました。経済を理由に停止反対する人もいますが、原発の維持費を払うくらいであれば不要です。私の親戚は茨城県で酪農をしていますが、放射能汚染の影響で生乳の出荷停止を余儀なくされました。仕事を失う一歩手前まで追い込まれました。また、ホットスポットで暮らす親戚の子どもを考えると怒りが抑まりません。これらの経験もあり、原発は即座に停止し、廃炉にすべきです。核のゴミは溜まっていく一方なので、すぐにもこのような愚かな原子力発電をやめるべきです。
693	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電に“反対”	①子供に安全な未来をあげたくないんですか？②命よりお金が大事なんですか？命はお金で買えませんよ？③これからの未来は30代40代の考えが必要です。④ウソをついて、危険と隣合わせの原発を可働させる理由は？そんなに可働させたいなら宮邸の隣に作れば？⑤毎週金曜日に何十万の人がデモを起こしています。国民の声が聞こえないんですか？民意ってなんですか？まだまだ書き足りないですが、以上のことから原発反対です。
694	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電に反対です。	・自然エネルギーにシフトしてほしい。・再稼働をやめてほしい。・正しい情報が欲しい。・子供達の未来を考えてほしい。・核廃棄物の事をもっと国民に知ってもらわなければならない。
695	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発をなくしてほしいです。	安全な国にして下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
696	個人	自営業	30代	男性	現状で起こっている原発事故の問題をクリアにしてもらいたい。勝手にどんどん進めていくのはやめて下さい。即、運転をやめてもらいたい。	とにかく福島の県民の人たちのことが心配。NO NUKE! 2012. 7. 8.
697	個人	その他	20代	女性	誰が国民を守るのでしょうか。	・原発0%・日本という島国で、2011の原発事故を受け、またこれから起こるかもしれない危険性を高く持っているにもかかわらず、人の命をおびやかし続ける原発、核の使用は、今すぐ止めてほしい。「人の命の尊さ」1人ひとりの幸せな、不安のない、未来が輝くあるため(それを守っていく)のは、国の責任ではないのでしょうか。人よりもお金が大事ですか？民間の電力(発送電分離)は実現できると信じています。
698	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は無くして欲しい。2030年には0%にはなって欲しい。現在の東北の方をそれ以外の方の生活や考え思いが異なっているので全国民が安心して生活出来る環境にしたい。どこに居ても安らぎをもてるものに。(環境、動物、植物全て含む)	-
699	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギーについて。原発再稼働をやめて計画的に撤去して下さい。	原子力発電所は必要ありません。危険を犯してまで、電力を安定供給してほしいくない。福島事故により、故郷を失った人々をもっと見て下さい。二度と繰り返さないためにも、経済よりも大事なことを考えてほしいと思います。今すぐにも原発を失くすために動いて下さい。すぐに失くせとは言いませんが、目の前のことはかり考えているように思ってしまうので、もっとしっかりと計画を立てて、国民に示して下さい。太陽光発電や風力発電など新しいエネルギーにもっと力を入れて取り組んで下さい。今のままでは、政府を信じられません。
700	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はやめてほしい。0%に。	処理し切れない危険を後の世代に残したくありません。原発がなくても、電力はまかなえると思います。原発を止め、0%に。2030年でなく、今すぐに、できる限り早く。どんな電気をを使うか、選ばせて下さい。
701	個人	会社員・公務員	30代	女性	-	原発は、できるだけ早く0%にしたいです。自然エネルギーで、電力は、まかなえるようになるという専門家の意見も聞いたので、その方向で動いていきたいです。原発は、危険性や不安ばかりで、いいことが何も無いように思います。将来の、未来の世界のために、ぜひ。
702	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の変わる電力エネルギーの提示	原子力発電の加働の参せい、反対を国民投票によって、決めていただきたいと思っています。そして、もし反対が可半数を越えた場合、これに変わる電力エネルギーの提示を政府、科学分野に携わる人々が、責任を持って取り組んでいくべきだと思います。我々、国々が税金を納めるのと同じく、国民の意見を受け入れ、国政をすすめるべきむがあると思います。
703	個人	会社員・公務員	20代	女性	大飯原発を停止し、今すぐに国内全ての原発、もんじゅ、六ヶ所再処理工場の稼働を中止して下さい。	福島での原発事故により、避難を余儀なくされ、被ばくにおびえながら暮らしている国民がたくさんいます。また事故が起これば、日本中が危険にさらされます。原子力に頼ることをやめ、自然エネルギーに転換し、電力会社が電力を操るのではなく、それぞれの地域が自ら電力を供給しエネルギー問題に取り組む社会へと転換して下さい。
704	個人	その他	20代	男性	原発すぐやめよう！！	本当意味で国民が決める問題！！
705	個人	その他	20代	女性	できるだけ早く原発を止めてほしい。再稼働しないで下さい。	どう考えても安全でないといわっているのに使うという意味がわからない。今足りない(電力が)といっても、今後の明るい未来のために、自然エネルギーを主体にシフトできるように動くことの方が重要だと思います。私たち日本人は原子力の恐ろしさを度々(戦時中も)思い知ったはず。危険なものを使うことは本当にやめて下さい。
706	個人	会社員・公務員	30代	女性	嫌原発	とにかく人の手におえないものをかかえて、明日を向かえることが嫌です。何か起きた時、誰かが「ふるさと」を失うようなモノが日本に地上にあることがありえません。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
707	個人	会社員・公務員	30代	男性	明確な根拠のない原発再稼動には反対です。又、東電への圧力をより強くかけて下さい。	インフラとはいえ一企業が行った無策な運用、監視機関の形骸化を見過ごしたまま何の備えもなく思考停止のまま再稼動など断固として認める訳にはいかないからです。
708	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来に残すな！	処理できない物を未来に残すな。その場限りの物を未来に残すな。コスト重視で未来に残すな。未来に負の物を未来に残すな。
709	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐ全原発を全廃炉にして下さい。	まだ福島第一原発の事故がまったく終息もしていないのに再稼動などありえない。本当に福島の方々を思うなら、今すぐ全原発全廃炉にするべきだと思います！
710	個人	自営業	40代	男性	0%	放射性物質をまき散らす一方で、再処理や保管の方法において未だに安全性を確保できない原発を速やかにやめるべき。その方針を定めるとともに自然・再生エネルギー利用への転換、老朽した原発の廃炉等、技術者の育生、地域社会支援を含めてトータルに多方面で推進すべきと考える。それを司るのは政府の役割と考える。
711	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は要らん！！今すぐに。	福島でこりたハズです。いりません！！
712	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は0%で	2030年といわず、可能な限り早急に0%にする事を希望します。真夏のピーク時だけの問題と判明したのですから、福島原発の現状を考えたら当然だと思います。それよりも、処分しようの無い原発によるゴミの最終的な処分を早く決定して下さい。トイレの無いマンションには住みたくありません。
713	個人	その他	30代	女性	原子力発電0になる日本への願い。大飯原発をもうとめて欲しいことなど。	日本が原発0になった時、とても嬉しくて、そんな日本のことを誇りに思いました。でも7月、再稼動してしまいました。原発のゴミは人類がほろんでしまったとしても、半永久的に地球に影響を及ぼし続けます。そんな恐いことありません。子供るとき、この事を知って、すごく怖い思いをして、いたたまれない気持ちになったことを、3.11まで忘れていたけれど思い出しました。私も原発に頼らなくてよいよう、エスカレーター、エレベーター、使わないよう、必要ない電気は使わないようしています。なので大飯をとめて下さい。そして再稼動、もうどこもしないで下さい。
714	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発	選択として2030年を基準としていますが、個人的には今すぐにも無くしてほしいと思っています。私も今回の地震が起きるまで原発について考えたこともなかったですが、実際に被災地に行き感じる事が様々ありました。地球は人間だけの為にあるわけではありません。今まで自分たちの為、金の為だけを考え、発展してきた原発経済。でもその代償はかなり大きく、実際、日本が今抱えている問題はかなり大きいと思います。日本だけの問題ではなくもはや世界規模で考えなくてはならない問題なのに国民の声さえ聞かず、具体的対策案もない中で推進ばかりしていく国のやり方はどうかと思っています。未来の為、地球の為をもう一度よく考えてほしい。
715	個人	自営業	30代	女性	原発を再稼働せずに絶対に今年中2012年に廃炉し、なくすべきだと思います！私は、福島県いわき市で現実に生きていて放射線の不安や健康の被害、同じ人間なのに差別を感じ何より、子供達の未来をなくしてしまったと思います。	今まで、原発を国のお金使っていて何の意味もない事が現実として体けんしたので自然エネルギーを使って電力を作る方法を考えるべきだと思います。
716	個人	会社員・公務員	10代以下	女性	-	原発をなくしたいです。今、日本が放射能を放出しているのに、再稼働しているのは、世界にも、次世代にも、本当にしめしがつかないと思います。電気は、足りると思うし、足らせるべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
717	個人	パート・アルバイト	20代	男性	なくしましょう。0%。	はたして僕は子供を産んでいいのか、わからない。経済を中心にするのはもうやめて、もう十分豊かです。あと正社員じゃないと生きていけないみたいな、そういうのもやめよう！ やりたいことをやりたい。
718	個人	会社員・公務員	20代	女性	一度でも事故が起こって影響もたくさんでた物なので、あいまいな対策を並べて大丈夫ですと言われる、その方が非現実的。なくす方向で考えますではなく、なくすと国には示してほしい。	-
719	個人	家事専業	60代	女性	原子力に頼らないエネルギーにしてください。放射能の廃棄物を出す原発は、被爆国日本として、将来子孫のためにも、原発ゼロにしてください。	原発は安価というけれど、今回の事故のように事故が起きた時の被害は甚大で、お金で解決できるものではありません。福島だけではそのまわりの土地も川も空も海も放射能で汚染されてしまいました。小さな島国の日本、地震国日本(4つのプレートが現在も活動している)では原発は絶対にやめてほしいです。再生エネルギーに切り換える方針を出して、再生エネルギーの開発、製造の産業ができれば、雇用もできます。今、原発に関わる仕事をしている人たちも、安全でみんなにやさしいエネルギーに関わる仕事ができるようになれば、きっとそのほうを選んでくれると思います。目先のことじゃなく、ずっと先の将来を見ずえて、政策をたててほしいです。
720	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年までに原発0%にしてください。今ある原子力発電所は全て廃炉にして、原子力に頼らない発電事業にしてほしい。	福島の原発事故も、チェルノブイリでもおきたように、1度事故がおきれば、とめることのできない原子力には頼るべきではない。
721	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は全て初止すべきだと思います。	電力は必要だけれど、原子力ではない方法で行うべきだと思う。人間にコントロールできないものは作るべきではない。人の欲や利益を優先してもものを作り出すべきではない。すべてそれに尽きます。
722	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所のこれから	私は福島出身です。3.11以来、苦しむ家族や友人をたくさん見てきました。解決のできない発電所はもう稼働すべきではありません。もっと福島を見て下さい。このままでは苦しむ多くの福島県民がむくわれません。福島にきて、みて、話をきいて下さい。
723	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はできるだけ速かに無くしてほしい。	原発を無くしてほしい理由は、①地震大国の日本ではどんなに技術が進んでもいようと100%安全な原発などありえないから。②核のゴミの処理についてまったく解決策がないこと。③電気は原発なしでも実は足りてるでしょう！！今、国民の声を無視してこのままつき進むのですか？日本が世界に先がけ方向転換(自然エネルギーヘシフト)するチャンスは今です！！
724	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発！	・原発がなくても日本は十分やっつけられる！・再稼働はありえない！
725	個人	無職	50代	男性	原発の比率0%	地震国である日本に原子力発電は必要なし。国民の生命・財産を守るべし。原発0%、脱原発は当然。
726	個人	-	70代	女性	原発は即刻、廃炉にするべきである。	1. 日本列島は活断層の上に成り立っている。依って、原子力発電所のような危険なものは造ってはならないし、存続させてはならない。(福島原発は地震で破壊されたのだから。)2. 原発を稼働し続けると、核のゴミ(使用済燃料棒しかり)を出し続ける。100万年も消えることない放射能を保存し続けることは不可能である。人類はそれまでに滅びてしまう。そして同時に放射能に脅え続けなければならない。3. 地球は、人間のみで成り立っているのではないことを肝に銘ずべきである。(他の動物や植物も存在している！！)4. 「経済」「経済」というが、命とどっちが大切なのか。一部の人間の富を優先させてはならない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
727	個人	家事 専業	50代	女性	原発比率0%にするべきと思います。福島での重大事故をみましても、その危険性が充分分かりましたし、原発で働いている作業員の方のご苦労も大きく、今後、廃ろに至るまでの年月や土地に住めなくなっている方々の事などを考えましても、原発に頼ることはやめたいです。	第1に、危険であるということです。事故がおきても、近づけないそれ程危ない原発は、やめるべきです。第2に、核のゴミを捨てる場所や方法がまだ決まっています。安くて安定しているという理由で、将来につけを回すのは良くありません。地震国日本において、安全な捨て場所が本当にあるのでしょうか。誰がそのゴミを引き受けるのでしょうか。第3に、原発立地自治体と電力会社との関係です。原発にたよった財政では、今後どうなるのでしょうか。国が原発を進めてきたことを考えても、国にも責任があると思います。原発問題は、地球温暖化とも関係してきます。これからは、特に都会の暮らし方を考えるべきです。緑あふれる空間、程良い人口密度、風のとおり構造等、暮らし方だけでなく、都市空間を総合的に計画するべきだと思います。私は、是非とも早い段階で原発がゼロになることを切に祈ります。
728	個人	無職	70代	男性	1. 3択肢説問による原発比率は不可である。2. 米国言いなりの与党が推進する原子力再稼働による電力の安全、安心な供給は不可能。	1. 自然エネルギーの利用技術、割合等、検討不足。2. 「核」を管理できない技術、設備、企業、政治等々論外。3. 当事者の政治家、東電、地方首長、マスコミ、専門家達が無罪なのはおかしい。
729	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	福島原発事故で原発の危険性は明らかです。私たちの命を守っていくには「ゼロシナリオ」しかありません。	3・11の原発事故で原発の危険性は明らかになっています。原発を続けることは、危険な放射能を残すことです。私たちの命や子どもたちの将来を守っていくためには、「ゼロシナリオ」しか選択の余地はありません。
730	個人	会社員・ 公務員	40代	女性	ゼロシナリオの選択をお願いします。	放射能の恐しさを考えると「ゼロシナリオ」しか考えられません。私たちの命、未来の子ども達のためにもぜひ、「ゼロシナリオ」の方向で検討をお願いします。
731	個人	会社員・ 公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」の実現	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
732	個人	自営業	60代	女性	0%を指示	3. 11事故で国、政府が人命、財産を守ってくれない事がよくわかり、事故の原因もわからぬままする今迄どおりしていくと思われる。安全神話も終ります。
733	個人	パート・ アルバイト	40代	男性	原発の割合は0%にしてほしい	自然エネルギーでまかなえると思うから。
734	個人	パート・ アルバイト	20代	女性	原発で発電する電気は必要ないです。	福島原発事故も収束しないまま、再稼働をすることは、不条理極まりないことだと思います。蒸気でタービンを回す、原始的な発電方法に核を使わなくともよいでしょう。核を保有したいのであれば、電気と別に思考いただくようお願いいたします。未来ある、エネルギー政策を切に願います。
735	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	なくてもやれるんじゃないの？	自分の職場でも節電に取り組んで、全国のみんなに去年の夏のように電気足りない！やばい！と訴えかければ、原発ナシでやれるように思います。少しぐらい停電なっても全然問題無しです。うちの街は。
736	個人	パート・ アルバイト	20代	男性	脱原発はあたりまえ。反原発。今すぐ停止するべきだと思う。	原発の電力がなくても日本の電力をまかなえているのはこの1年で証明できたはず。それなのになぜ再稼働を目指す？経済のためだと言うけれど、経済よりも健康。健康がなければ経済もクソもないだろう。デモで10万人もあつまってるのになぜ無視する？国民の声を聞けば答えなんて簡単に見つかる。頭を使って考える。
737	個人	会社員・ 公務員	30代	女性	稼働しなくても良いと思います。	原発ができる前は自然エネルギーで生活ができていたわけで、省エネだってみんなが気をつかえばいくらでもできる。原発を稼働する前に、東日本大震災で被災した方たちの支援等が先だと思います。支援、保護を後に回して稼働させるとかどうかだと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
738	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発、全廃炉。自然エネルギー、他、人命の尊重ができるエネルギーへの移行を希望します。	原発事故は、原発を利用していない人や国までも巻き込んでしまう事を知りました。安全の根拠も信じられない今、再稼動には反対です。
739	個人	パート・アルバイト	20代	男性	理想とするならば核がなくなる世の中になるといいなとは思う。	3.11以降色んなものに影響をうけ理想としてはなくすことができたらと思う。ただ、原発を就職口にしている場所やそういった人たちを相手に商売してる人もいるわけで…そんな問題を解決できないままに主張だけをするのは無責任なのかなと思う自分もいる。ただどうにもできない核廃棄物、放射能etc…やっぱり理想、きれい事かもしれないけどなくすことができたらと思う。とりあえず、ある事で問題がおきてるならなくしてみればいい。そこで問題がおきたならそれをまた考えればいい。
740	個人	会社員・公務員	30代	女性	電気にたよりつばなしの世の中で原発は本当に不要？必要？	・長い目でみて、原発にかわるエネルギー源をかくりつてから、なくしても良いのではないかと思う。今の世の中、電気がないと困る事だらけだし。・原発をすすめるなら、きちんとした処理方法を考えるべき。・一般人には、情報収集する場が少ない。ニュースだけじゃ、きちんとした物は伝わらない。死先が長すぎ。かんたんにせよ。
741	個人	会社員・公務員	50代	女性	-	原発反対…もしかしたら正しく使えば安全なのかもしれない。だが昨年の福島原発事故において、政府のあと出し情報。まだかくしている事、対応の遅さに対しての不信感、大いにあると思う。今回反対を押し切り再加動したにもかかわらず、不備があり、停止した事も不信感をあおっている様に思う。もっと国民に信用してもらえる本当の報告望みます。☆あて先が長すぎる。嫌がらせ？
742	個人	会社員・公務員	30代	男性	永続的な発展が可能となる日本へ向けて、全ての国内原子力発電所の即時廃炉と再生可能エネルギーの開発、普及促進をすべき。	3月11日の福島第一原発の事故において、原子力発電の危険性は明白となりました。日本国民、世界の人々の安全な生活、社会の永続的な発展のために、原子力発電所の即時廃止と、核エネルギーの一切の利用禁止。放射性廃棄物の適切な管理方法の開発を、可及的速やかに行うべきです。また、代替エネルギーとして、再生可能エネルギーによる発電の開発促進、普及のバックアップも急ぐべきだと考えます。福島のような悲劇は二度とくりかえすべきではありません。
743	個人	その他	30代	女性	原発に頼らず自然エネルギーでまかなえるはずだ。	太陽発電、風力、水力だけでなく、日本の周辺には天然の資源が眠っているはず。(ニュースで見た)一部の企業(東電など)にかたよりすぎているものをもっと色々な企業に参加して、自由に競争させて、日本に潜在している資源を有効に使えば、原発は絶対に必要ではなくなる。
744	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電はキケンです。自然エネルギーに今投資することで、きれいな未来を残せると思います。	再処理もできないようなモノを作って、一部の人が得をしている構造を今変えておかなければヒロシマ・ナガサキ・フクシマを超える核害が必ず起こると思います。首相官邸前の人達は“ガセ”ではありません。しっかりと意見を聞いて、風力や、水力、太陽光発電の具体的プランを政府としてしっかりと示して下さい。利権にしがみつく政治は信用できません。
745	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発なしに肯定も否定もできないけれど、他のエネルギーが発展して、なくなる方向になればいい。	今まで54基あった原発がすべて止まって、電力がまかなえるとは思っていない。電力がなくなれば、困るのは自分達で、困るのは嫌だけど、原発をなくしてほしいなんてずうずうしいことは言えない。それに変わる何か(新しいエネルギー)を早く発展させて、平和な世の中にしてほしい。日本がパイオニアになり、他の国にもアピールしたい。
746	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は止めましょう。自然エネルギーを考えてください。	原発はリスクが高すぎます。使用済ネン量を誰が何百年も管理しますか？自然エネルギーを考えてみてください。お願いします。
747	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年よりもっと早めに原発0%を！！	3.11福島の原発事故で危ないものだとはっきり分かったから。安全なものなんて嘘！！自然エネルギーに変えて欲しい。原発はもう、要らないです！！
748	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに0%脱原発の実現を願っています。	福島原発事故のため地元をおわれていくすがたを見て、やはり原発は必要ないとおもいます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
749	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発に頼らない社会の構築に向けて、国が自治体が、個人が出来る事、目標としてその活動を地球全体へ。	「原子力エネルギー」そのものは、マッドな人間が作り上げたものではなく、例えば太陽などの星の活動になっている自然エネルギーではあるけれども、人類はそれをコントロールする術をもたない。特にこの地球での生命活動においてコントロールを失えば、人類そのものが不活性化させられるもしくは…。台風や雷などの大きな自然エネルギーを意のままにコントロールしようとすれば、開放型である自然環境にどんな影響が出るか分からないのは自明の理である。であれば、原子力エネルギーという「自然エネルギー」を未熟なテクノロジーでコントロールしようとすればどうなるか？これも自明の理ではないのか？動物で自身の住む所を汚して生きている生き物はいない！
750	個人	会社員・公務員	30代	男性	住民に不安な気持ちにさせるなら、原発は無くても良いと思います。	-
751	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発、再稼働は反対	安全性がゼロでないのに再稼働は反対です。再稼働しなくても電力が足りるよう、協力しあったゆたかな社会でありたいと思います。
752	個人	パート・アルバイト	30代	女性	NO NUKES！！今すぐが無理でもいざずれ原発のない世界を実現して下さい。	原発は効率的かもしれないし、一つの産業としての役割も大きいかもしれないけれど、それがどんなに大きな力だったとしても、原発があることによって生まれる危険性や、人々の不安の方が何倍も何十倍も何百倍も大きなものだと思う。今できるなら今、それが無理でも脱原発にむけて動いていくべきだと思う。地球の為に。
753	個人	会社員・公務員	20代	男性	-	ないほうが良いと思うよ。早く代替エネルギーみつつけて欲しい。俺はいつまでも外でスケボーしてたいからね。早く代わりを！！
754	個人	その他	60代	女性	①ゼロシナリオ	地震に(原発は)耐えられない。事故がおおると生命があぶない。日本だけでなく、世界中に影響する。ガス、コンバインドサイクル等の無駄ない技術が発達している。原発は無駄が多い。
755	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の割合を0%に！	福島のおわきに義理の父が居ます。毎年、いままでも現在も米を作っていて自家用米を送ってくれています。畑では自家用にカボチャ、ナス、ピーマン、梅など作っています。本当に安心して食べれるのか？子供には？という不安を思いながら作っているのです。この不安を取りのぞいた未来が来て欲しい。
756	個人	会社員・公務員	20代	男性	今すぐ0に	毎週大人数のデモ活動、原発の影響、人々の思いを考えた上で、再かどうに向けて動いてる事がおかしい。2030年までにという話がよくわからない。活動の現場や人の思いを見たり、聞いたりしてまず思うのは1秒でも早くやめてほしい。
757	個人	会社員・公務員	30代	女性	大飯原発を始め、全原再稼働反対	賛成の理由が見つかりません。
758	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はこの先も、今もいりません！	* 一体何人の声があつまれば、政策に反映されるのですか？ * いくら私の声を届けても、だれが聞いてくれるのですか？ * 私たちは痛いほど原発の怖さを体感しました。これ以上の理由は必要ですか？ * 原発うんぬんの話は終りにして、自然エネルギーの話にはじめませんか？
759	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発がないと需給の面でムズカシイと思うが、現状では安全が確保されていない為Noと言わざるおえない。	-
760	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発については、難しい問題ですが、責任をとれない人たちが運営していることに問題があると思う。ただ、無い方がいいと思う。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
761	個人	自営業	50代	女性	子孫のためにも、生活を変えてでも、廃止にふみ切るべきです。	-
762	個人	その他	50代	女性	人類の加害者になるのは、真平ごめん。何十万年も処理できないゴミを出す原発はすぐ廃止すべき。	-
763	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%案支持です。将来の子供たちのために大人ができる最大限のことをしたい。	原子力村の維持といっても、結局はお金の問題、雇用などは代替案を考えればいだけ。人為的ミスによって事故が起きる可能性のある原発は、無理ないスパンで段階的に0%にしていけばいいと思う。
764	個人	学生	20代	男性	今、生きている、私達含め、これから先の子供達の未来を考えて、廃止してほしい。	・まだ未婚ですが、これからもし結婚し息子、娘ができた際に、快適な生活を送ってほしい。・原発が原因ではないかもしれないが、少しでも要因になるのであれば極力負担は減らしてほしいと思います。・これから産まれてくる子供たちの未来にグリーンと平和を…
765	個人	家事専業	40代	女性	・あなたは福島に住めますか？NO！原発・大事な人と一緒に原発のそばに住みますか？	・命をとるか、ガマンをするか、私はガマンして節電します。・あなたは原発のそばに住めますか？私はNO！！です。
766	個人	-	20代	男性	原発いらねエ！！	原発は、原発のある地域だけではなく、日本全体、遠くの国へも影響が及びます。今や世界中が原発に反対しています。安全ではないことが明らかになったからです。多くの人々の意見を尊重してください。
767	個人	家事専業	30代	女性	新エネルギー政策を早急に！原発は全廃炉！	これまでの日本は、原子力を含めた複数の方法でエネルギーを作ってきたと思います。今後もその姿勢を変えず、複数の中からそれぞれの長所を活かしたエネルギーの活用ができることが、安定した電力供給のために重要だと思います。その中で、昨年の福島第一原子力発電所の事故は、今後原子力から抜け出すに十分な大きな被害がありました。全国の原発の早急な廃炉と、今までそれにかけてきた研究費を新エネルギー、および廃炉の研究に回してほしいと望みます。
768	個人	自営業	20代	男性	原発0%案を支持します。	豆腐製造業をいとなんでいるので、地元の大豆を使ってこれからも作っていきたいからです。地産地消ができなくなる可能性を少しでも減らしたいからです。
769	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発いりません。理想を目指しましょう。	“すべての人が安心して暮らす”には、電気よりも原発依存をなくすことだと考えます。各地方の原発に依存のしくみから直してほしいと思います。社会が進歩する必要もない時代になったと思います。
770	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は完全に稼働をやめ、すみやかにその後の処理をどうするかということについて考えるべき。命をおびやかすキケンのある手法で、どうして電力を過剰に発電する必要があるのか全くわからない。例え原発をなくすことで電力不足になるとして、その不便を受け入れても、日本人はやっていける。	私は広島県広島市の出身で、小さなころから原子力の恐ろしさについてくわしく学んできていた。3.11での酷い事故を見たとき、子供の頃から意識を高く原発についても考えてきた人間として人命をおびやかす手段をとってまで、電力は必要なのか、心底ギモンに感じた。この夏からの大飯原発の再稼働、このような状況下での中国電力における、山口県の上関における原発の開発了定、全く利解できない。原発をなくすことで、もし本当に必要な電力が不足するならば、その不便さはいくらでも受け入れる。
771	個人	会社員・公務員	20代	女性	今すぐにもやめるべき。メリットは何もないし、将来の子供達や、地球の為にやめてほしい。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
772	個人	学生	20代	男性	放射能という見えない危険がある以上、直ちに原発を廃止するべき。もっともっと自然エネルギーを有効に使うべき！！脱原発！！	-
773	個人	パート・アルバイト	20代	女性	脱原発！	どうして困っている人や苦しんでいる人がいるのに、助けるという意見にいかないのか。そうやって人が人の意見に耳を傾けて、直すべき所を直していかなければ、欲求不満の人たちは爆発してしまうと思う。少しでも、のんびりしている時間があれば、お茶を飲む暇があれば、たくさんの“脱原発”に目を傾けるべきだと思う。どうして？？どうしても、苦しんでいる人がいるから。ただそれだけで動くべきだと思うから。
774	個人	パート・アルバイト	20代	男性	代替エネルギーを真険に考える事、そのための関連事業推進を行うべきかと思う。	実質的な行動がともなわなければ意見、考えるだけではともなわないから。ただ一方の負担となる方法では長く続かないのでそのために行うべき行動を一方的ではなく、双方に益のある方法で進めるべき。
775	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発本当に必要？他の発電方法があるのに？	福島の事故以前に他国の事故を見ている日本はなぜ国内で事故があつてからも原発を止めないのかわかりません。職をなくす人がいるかもしれないけれど、命のほうが大切ですよね？
776	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は0%でいいと思う。	地震の時に家族の友だちが原発の近くに住んでいてすごく大変なのを知っています。ただでさえ天災で苦しんでいるのに人がつくったものでそれ以上に苦まなくていいと思います。別のエネルギーをつかって今すぐにとめてほしいです。
777	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発廃止を支持し、自然エネルギーシフトを推進します。	戦争が終わり、国が高度成長を機会にエネルギーを原発にたよってきたことは仕方の無いことだったかもしれませんが。ただ現代社会の不況や変化の中で最早全てを依存する必要も無いですし、ましてや安全が確保出来ない物を使用しているのは単純におかしいと感じます。ここまで文明を進めることが出来たのだからエネルギーシフトは難しいことでは無いですし、ましてや事故の影響はもう考えたくないです。この国を胸張っていい国だと言いたいです。
778	個人	パート・アルバイト	30代	女性	段階的にはいいとする。20~30年以内には原発0を実現してほしい。	自然エネルギーへ積極的後押しする法律作りをしながら原発は0へ。再稼働もしない。自然エネが利益がでるように、法律作成して欲しい。なるべく早く、原発はハイロにしていこう。10~30年以内に実現させるべき。
779	個人	パート・アルバイト	50代	女性	-	今朝ちょうど報道ステーション？で小沢氏が今後は原発0を目指したいというのをきいてビックリ！ドイツは10年で0を目指すというのに見習うべきだと。私はその点は同意！今すぐに原発“0”を目指、10年と言わずできる限り早く日本が世界で“原発0の国”をリードすべきだと思います。
780	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発からの脱却を早急にしてほしい。	私の住む街は福島原発から約60km程離れていますが、今も線量が高い所では10マイクロシーベルト程あります。役所に電話して除染の依頼をしてから3ヶ月以上経った今もなお、除染されずに苦しんでいる人が身内にいます。こんな危険で恐ろしいものは早急、廃除すべきだ！
781	個人	パート・アルバイト	20代	女性	2030年といわず原発を即刻やめるべき。	一番大きな問題は、原発を稼働する事で確実にたまっていく放射性廃棄物の問題。小出裕章さんの言葉をそのまま使うのであれば、「トイレのないマンション」という事です。それが地中に埋まっていると想像するだけでおそろしいです。まず、原発をやめるために、自然エネルギーをもっと発達させる事。日本には地熱というすばらしい資源があるのです。そして自然エネルギーを普及させるためには、発電と送電線をあつかう会社を別にする事。エネルギー開発にも競争原理を持ち込む事でより進むはずですよ。
782	個人	その他	20代	女性	2030年、原発0%程度の状態を望みます。	地球は、人間の所有物ではなく、人間は地球に居候させてもらっている生き物だと思います。明らかに地球を汚染すると分かっているけどもつ生命に危険をもたらすと分かっている原発を、0%にしていく道をとらない手は無いと思います。でも、今の人口の暮らしを維持させるには電気が少なからず必要、だとすれば一人一人が発電の方法を選べるように、電力自由化を実施して欲しいと思います。専門的なことは分かりませんが、心からお願い致します。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
783	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年原発0%	確かに私たちは原発の恩恵を受けて今を生きています。急には難しいですが、少しずつつやっつけていけば必ずできると思います。「きれいごと」とは思わないです。原発は“この世界にあってはならないもの”だと思います。政治家や東電は自分たちの利益しか考えてないように感じられます。どうか未来を、そこに生きる人たちの幸せの為の判断を願ってやみません。
784	個人	会社員・公務員	20代	男性	提案①2030年原発なし(0%)提案②2013年に原発廃止(“程度”という書き方はやめるべき)	提案①:原発を完全に廃止してほしいです。理由は、廃棄核燃料を、少しでもみ出してしまう原発はあってはいけない。地震大国の日本において絶対安全なんてあり得ない。何十年～100年後の将来の人間たちへどう責任をとるのか、考えてほしい。提案②は、1秒でも早く廃止してほしい。
785	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発2013年までに、全てストップさせてほしい。	原発によって、仕事を得ていた人たちには、別の発電方法や、人々の役にたつ所で、新たに働けるように、道すじを作っていくしてほしい。その地域、その人たちの全てを、原発にしないでほしい。生きることは、別の道でも出来るはず。早く、早く、リーダーになる人が、その道すじを作ってください。不幸な未来の為に、争ったりは、もうやめましょう。幸せな日本が続くように、考えていきませんか。
786	個人	会社員・公務員	30代	女性	今年中に稼働中原発なし、原発に頼らない自然エネルギーでまかなえるよう2013年～スタート。	絶対安全といえないもの、一度でも何かあればとり返しのつかないものを利用してまで今の楽な生活をいじたいとは思いません。何十年前とちがい自然エネルギーの技術も高くなっている今、わざわざ原発利用せずそちらの開発に私たちの税金を使って下さい。フクシマも片がついていない今、原発をもう一度！！とは全く考えられません。
787	個人	その他	40代	女性	0%。NO NUKES	できる限り自然発電を希望します。一時的に国民の負担は増えるかもしれませんが、今回の事が(福島)おきる可能性がある以上未来を考えると自然発電が理想です。正しい情報がメディアを通して知らされない事に憤りを感じます。もっと多くの人があるいろいろな情報を知り、考え、比較して選ぶ事ができる様になればと切に思います。
788	個人	学生	20代	女性	0% NO NUKES	I believe that nuclear technology can become an inverter of the past much like hydrogen use in bumps. with monetary investments in research for a more natural alternative, I am sure we can find a more resourceful solution. Instead of allocating kinds to the maintenance of such a harmful energy source, we should be investiv for a more healthy future. I believe too much time is spent trying to protect the nuclear companies financial gains The interest of profits winders innovation and if we keep trying to protect placing importance on the yen/dollar we will never be able to progress past this harmful source of energy. People's health should be our main issue, not money.
789	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の即時停止	震災前は、関心を持たなかったのは事実です。ただそれも「安全」だとすりこまされてきた結果。この事故というか事件に際して毒となるものを増やすことは不必要。処理方法が決まらず、ただただ将来にためこんでいくだけのものを必要とする考えには至らない。即時停止、廃止を求めます。電気を必要としない生活について、教育の面から見直し、伝えて教えていくことが必要。
790	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は即やめるべき。原発を動かしていること自体、倫理の問題、地力や自然派エネルギーの発電に注力すべき。原発ありきの説は不要。	父親が福島出身、自分は東京の生まれ育ちですが、幼少のころから福島に行き来していました。親戚がよく「何かあったらいつでもここに住めばいい。いつでも来てくれればいい」と東京に住む私達家族に行ってくれていました。3.11以降ずっと↑を言ってくれた人達、大好きな住む場所を追われた人達に何が出来るだろうと思った時、原発をとめる意志を伝えていく事が今すべき事と思っています。日本の技術をもてば地力、火力、風力etc電気は担えます。即とめるべき！
791	個人	自営業	40代	男性	-	国、破れても山河は在るが、山河破れりや国滅ぶ。放射性物質は、修復を不可能にする。土地を。だから即廃止。
792	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%を望む。	今の現状で原発が必要なのは理解できるが、今回の事故が人災である以上、0%へ努力していくべきである。
793	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を、少しでも早くなくしていくて下さい。	国内で使用する電力を、原子力にたよるのではなく、自然エネルギーでまかなって欲しいです。お金も時間もかかる事は承知で、日本国民として、原発を廃止する方向に進めて頂きたいです。現在、どちらにせよ、困った状況になっています。現状で電気の料金を増やしたりするぐらいなら、自然エネルギーに変換していくために、電気料金が上がってもかまいません。なるべく早く原発をなくしていくて下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
794	個人	学生	10代以下	男性	東日本大震災を経験した日本が原発を再稼働させる理由が不明確だと思います。	本当に電力不足なのか疑問です。
795	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即刻廃止して下さい。自然環境へ悪影響のない代替エネルギーへ移行を望みます。	原発の安全性は全くかく立されていません。すべての原発を廃止し、核処理を適切に行なって下さい。経済的な豊かさよりも、安全で安心できる暮らしがしたいです。第2、第3の福島を生み出さないで下さい。日本すべての原発を廃止希望。
796	個人	会社員・公務員	30代	男性	-	いわゆる「次世代エナジー」開発せよ！！
797	個人	会社員・公務員	30代	男性	即刻原発廃止！！	経済衰退やエネルギー問題も重要な事であるが、第一に国民の安全、この地球に与える影響を最重視して考えるとこれ以上の原発稼働は絶対に反対です！！どうかお願いします。
798	個人	会社員・公務員	30代	男性	2012年今年中に原発反対	福島の実家に帰れない人達がいて、かわいそうだと思います。原発をやめて居場所を戻してあげて下さい。
799	個人	その他	30代	男性	原発0%、ゼロシナリオを支持します。	できることなら、原発は即刻廃止してほしい。この世に「絶対安全」なものはなく、原発が事故を起こす場合の被害が広範囲で深刻なものになることは、2011年3月11日以降の東電福島第一原発の重大事故で立証済み。たとえ事故がなくても、原発は放射能漏れを起こすし、原発労働者は被曝し、生命と健康を破壊する。原子力はもういらぬ。電力は足りている。太陽光・風力・地熱など安全な再生可能エネルギーを強力に推進してほしい。
800	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」を将来の子どもたちのためにも選択します。	原発を続けることは、使用済み核燃料を後世に残していくこととなります。処分技術も処分場所も不確定な中で、使用済み核燃料を増やし続けることはできません。将来の子どもたちに、どうすることもできない危険な放射能を残すことは、できません。また、地震国日本では、原発の安全性を保つことは、不可能だと思います。以上の理由から、ゼロシナリオを選択します。
801	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はすぐにやめてほしい。	未来の日本に解決できない問題を残すだけだし、原発を動かさなくても、みんなががんばれば電力はなんとかなると思うから。人の力で制御できない物を日本に造るのはやめてほしいから。
802	個人	会社員・公務員	30代	女性	今回のような原発事故で、たくさんの方の命が原発の脅威にさらされています。今すぐに原発を止める事、やめる事ができなくても原発廃止をお願いします。	安全だといわれていた原発。その言葉はもはや何の意味も今回の事故でもたなくなりました。これから先、どんなに管理をしっかりしたとしても、又、今回のような人が想像もした事がない自然のおそろしさが、原発事故を引き起こすかもしれません。又、人為的な大きなミス、機械の誤作動がこの先絶対ないとも言いきれません。そして事故が起こった時、原発を無害にして処理する技術を今の人類はもっていません。人の命を死の脅威にさらす危険があるコントロールができない原発を、経済の為、人々の為と安易に使うべきではないのではないのでしょうか。ただ、実際、経済、私達の生活が原発に支えられてきた今でさえ支えられてるのは事実です。今すぐ原発を無くす事が無理でも、1年～5年できるだけ早く代替りのエネルギーを模索しながら原発廃止をお願いします。
803	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発反対。	かんきょうに対して、かえせない借金をしているように思える。じょじょに、自然エネルギーに移行してほしい。
804	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギーでできるだけのからしを。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
805	個人	会社員・公務員	30代	男性	2012年7月8日。すぐにでも原発停止	原発に政府がこだわる理由が理解できない。自然エネルギーによる発電をもっと活用すべき。原発事故からの経緯を見ていると、東電・政府の言い分は全く信用できない。福島現状を見て、本当に理解しているのかと思う。自分達の失敗を国民に押しつけないでほしい。
806	個人	会社員・公務員	50代	女性	放射能は、一端外に出ると、私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。	6月29日、政府の「エネルギー・環境会議」は、2030年までの日本のエネルギー政策の方向として「ゼロシナリオ」「15シナリオ」「20～25シナリオ」の3つの選択肢を提示されました。私としては、「核と人類は、共存できない」と考えます。世論調査でも国民の8割以上が脱原発を望んでいることが明らかになったように、脱原発社会の実現は、国民の総意といえます。あとは、政府の毅然とした決断が求められている状況となっていると思います。将来の子どもたちの明るい未来のためにも「ゼロシナリオ」を実現されますようお願いします。
807	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」→唯一脱原発の計画	放射能は一端外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
808	個人	会社員・公務員	50代	女性	地震国日本では、近い将来大規模な地震が起こることが想定されます。その中で原発の安全性を保つことは不可能に近いと思われれます。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。	-
809	個人	会社員・公務員	50代	女性	子供の健康に不安のあるエネルギーはやめ、安全なもの風力・火力へ	2011におこった原発は人災と認定されました。まだまだ地震がいつおこるか分からないこの時代に原発はすすめず、風力火力など、より安全なものへすすめて風力・火力へ。ゼロシナリオしかありません。
810	個人	会社員・公務員	30代	男性	勇気を持ってゼロシナリオの選択をしましょう。その選択は、後世から見て日本の大きな岐路での勇気ある決断となるはずです。	これまで資源の乏しい我が国において、産業発展の基盤となる安定した電力供給は必須のことと考えられ、原発の危険性よりも優先されてきました。しかし、3.11の福島原発事故で明らかになったその危険性や、その後の生活環境への影響の大きさ、そしてその処理までの期間の長さを目の当たりにして、まだ原発を使い続けるという選択はできません。今の日本だけでなく、後世の日本のことも考え、勇気をもってゼロシナリオの選択し脱原発を推進していきましょう。
811	個人	会社員・公務員	40代	女性	“核と人類は共存できない”と確信しています。原発の危険性から私達の命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。	福島原発事故で、原発の危険性が明らかになりました。将来の子どもたちに、危険な放射能を残したくありません。原発をなくしていくことが重要です。
812	個人	会社員・公務員	40代	女性	“核と人類は共存できない”と確信しています。原発の危険性から私達の命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。	福島原発事故で、原発の危険性が明らかになりました。将来の子どもたちに、危険な放射能を残したくありません。原発をなくしていくことが重要です。
813	個人	自営業	50代	男性	原発は0%にするべき	原発のシステムは地震国日本には危険すぎる。ひとたび事故が起きればとりかえしのつかない事になる。さらに核のゴミは何万年も処理ができない。人間のエゴがこれ以上通用しない。安全な再生エネルギーに一刻も早く変えて行くべきである。
814	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発反対	原発やめた方がいいですよ。だんなの実家がならは町です。兄弟みんな避難しています。お兄ちゃんちは夢のマイホームを富岡に建てて1年で、家に帰れません。マイホームは、子どもに何か形として残したかったから、そのお兄ちゃんちは、こおり山に避難して、こおり山の中学に通う、今3年生、外遊び禁止、小、中学生が外遊び禁止、自分の身になり考えて下さい。夏にうち(横浜)にあそびにきて、セミの抜けがらを大量におみやげにしました。福島じゃ持ち帰っちゃいけないって言われてるからだって、わかります？子どもがセミの抜けがらをもって帰れないってこと…。お兄ちゃんはおこり山の高校に進学するそうですよ！もう生活を建て直せない！富岡にマイホームあるのに、こおり山の小さなアパートに住んで、二重ローン払ってる。それでもやるんですか原発…。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
815	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。	日本は、今、また大地震に遭遇しても不思議ではない状況です。その中で、まだ原子力エネルギーに頼り、原発稼働をする施設が増えています。それは、目先のことしか考えていないという表れです。福島原発事故を再び繰り返さないために、今こそ、自然エネルギーへの移行や開発、実行すべき時ではないでしょうか。いや、今しないと、また、時が過ぎ、同じ誤ちを繰り返す結果になりかねません。「ゼロシナリオ」しか、私たちの命が安全であるという保障はなく、働く意欲、希望を持てることが、将来の日本の経済の発展にもつながると信じている所存です。是非ともゼロシナリオを決断して下さい。
816	個人	自営業	30代	男性	①2015年度中、遅くとも2020年までに原発依存度を0%にする。②現在稼働中の原発は全て即時停止。今後の再稼働も認めない。③原発を停止するための研究を行う人材への助成を。④原発停止により職を失う人々へも同様の助成を。	本来ならば「すぐにも全停止、0%に」と言いたいところだが、雇用面や自治体の経済への影響は否めず、非現実的である。しかし、政府が提示している「2030年」という目標は、あまりにも遠すぎる。3.11による大規模な地質移動の影響により、いつ次の災害がおそってくるか、余談を許さない状況である。また、2030年に止めたところで、廃炉にはさらに数十年の時間がかかる。以上から、現実的な目標として、「0%」は当然として、「2030年」をさらに前倒しすべき、という案である。また、現役の学生から聞く意見として、このような情勢では原子力の研究はとうてい出来ない、という話も聞く。あくまでも「止める」ために知識をつける、という意味で、政府には原子力研究者への助成、ひいては原発停止により失業する者への助成を行って欲しい。
817	個人	パート・アルバイト	40代	女性	これほど危険で被害が長期に及び、生きとし生けるものを苦しめる原発は日本にはいらない。日本には必ず日本の風土にあうエネルギー発電があるはずで、その開発をすみやかに全力で行なうべきである。	1. 未来の命の為に…日本だけの問題ではなく原発は地球規模に被害をもたらす事を忘れてはならない。唯一戦時中、原爆投下の被害にあった国として、そして今回の原発事故を経験した国として、日本が再生可能なエネルギー開発のリーダーとなるべきである。2. これほどの地震国であり、活断層だらけの日本に原子力発電所を設けるという事自体間違っているし危険さわかりない。日本の国民一人一人が健康に幸せに暮らしてこそ、日本の国が成り立っている事を政府は忘れていないか？これほどの美しい四季があり自給自足でできるであろう風土をもっているながら、原子力という自殺行為のエネルギー発電に頼る日本は間違っていると思う。少々不便な暮らしにもどっても、目的を明確にして行けたら国民全体でがんばれると思う。3. 新しいエネルギー発電が開発されたら、今まで原子力発電所にたよっていた労働者が働けるよう生活を守ってほしい。国全体で目的が明確となれば、私達一人一人努力してエネルギー転換に協力する事を惜しまない！！未来の日本の為、地球の為…
818	個人	その他	80代以上	男性	一度のミスが国を崩壊するような原発はいらない。0%指示	3月11日。3.11の事故で国、政府が人命、財産を守ってくれない事がよくわかり事故の原因もわからぬまま、ずるずる今迄どおりにしていくと思われる。安全神話も終りです。
819	個人	家事専業	50代	女性	原発は全て廃炉にし、ゼロになることを希望します！「0%」希望	2011. 3. 11の東日本大震災の後起きてしまった“福一”の大事故…。その災害のあまりの大きさに、今まで原発のことを何も考えていなかった自分自身を情なく思いました。もう取り返しのつかない状態になって、たくさんの人々が苦められている現在、とにかく原発という人間が使いこなすことのできない恐ろしい「物」は止めるべきだと考えます！“トイレの無いマンション”と言われるように、放射能の廃棄物をどうこれから処理していくのかさえ決まっていないことも本当に不安に思います…。“原子カムラ”はもういりません！！！！
820	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来の日本(子ども達)へ安全・安心をとどけるためには、「ゼロシナリオ」しかありません！	今後の日本で、原子力発電を使用していくことは、将来の子どもたちに、どうすることもできない危険な物(放射能、使用済核燃料など)を残しては絶対いけません。「ゼロシナリオ」に決定し、自然エネルギーの利用、開発を急速に進めていっていただくようお願いします。
821	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を続けることは、現代の我々だけでなく将来の子どもたちにも危険を残すこと！！今回の大事故を転機とし、同じ過ちをくり返さないことが、今の私達の使命だと思います。	-
822	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年、原発はもちろん0%。原発は全て、廃ろにしていけばき！	放射性廃棄物がどんどん出てくるものをずっと稼働させて、その廃棄物はどうしていくのか？先の見えない問題の解決を先送りにせず、今、決断すべき。福島の悲劇をくり返してはならない。きれいな海、安全な食べ物、返してほしい。戻ってこないかもしれない、大切なもの。
823	個人	会社員・公務員	30代	男性	期限を明確にした原発全廃を！	原発全廃を絶対目標にし、タイムスケジュールを明確にした政治活動、行政活動をお願いします。原発関連雇用者の保護も念頭に入れたものをお願いします。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
824	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発を目指す。	原発を続けることは、危険な放射能を残すことです。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
825	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来的に、脱原発「ゼロシナリオ」をすべきです。子どもたちに負の遺産となる使用済み核燃料、人類に制御が難しい原子力の平和利用はありません。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするか技術も処分施設も不確定の中で、原発を動かしていくことはできないと考えます。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。科学技術立国日本は、今こそ、世界貢献をすべきです。そのことが新しい経済成長にもつながるはずで
826	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力するとともに、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。	原発を続けることは、将来の子どもたちに危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。
827	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発のない未来を指示します。1日でも早く子供たちに安全な未来をあげたい。もう「ウソ」で作られた電気なんて、もうたくさんです。	あの発電所が事故を起こして、自分は大切な妻と子と離れて住んでいます。沢山ケンカをしました。沢山泣かせました。沢山お互いをののしりました。もうこんな思いしたくないんです。家族と一緒に「普通」の生活がしたいんです。さようなら原発。そしてキレイな日本を返して下さい。
828	個人	その他	30代	女性	再稼働反対です。今止まっている原発を動かさないで下さい。40年をこえた原発はハイロにして下さい。自然エネルギーをどんどん増やして下さい。送電線分離も進めて下さい。	子ども達の未来、地球の未来のために原発は危なすぎます。No more Fukushima！！二度と福島のような事故はおきてほしくないです。自然エネルギーを増やして、送電線の分離を進めて下さい。大切な未来のことを8月下旬までに、(短かい期間と)決めてしまうなんておかしいと思います！！
829	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年、原発は全てなくなっていることを希望します。	福井県民です(生まれも育ちも現住所も)。私は福井のたべもの、生きている森や海、共にくらししている動物たちを誇りに思っています。福島のような事故がおこった以上、私たちはこの豊かな自然をいつ失うかもわからない不安をいただきながら生きてゆかねばなりません。自分とはとかく自分の子供たちにそんな不安をうけわたしたくないです。2030年といわず、できる限り早くの廃炉をお願いします。
830	個人	会社員・公務員	20代	女性	私は新しいエネルギーは他にあると思います。原発はきつともう終わったエネルギーと思っています。なぜ、こんなに不安なものに私たちはたよらなければいけないのか、少なくともそのぞんではいけません。	新しいエネルギー源が、たくさん提案されているのに、原発すいしんの意味が分からないからです！！
831	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0！原発すべてを廃炉へ！人間には扱いきれないものです！！！！	安全、安全と言われていた原発。全く安全では無かったです。今後何十年、何百年と地球の中に福島にひそみ続ける放射線を人間はめぐり去ることは出来ないという事を知りました。扱いきれない物質で電気を作る必要はありません。自然エネルギーへの転換を希望します。
832	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は廃止すべき。	今でも避難されている方の気持ちを思うととても胸がいたみます。なぜこのタイミングで再稼働するの？まったく理解できません。本当にお願いです。今すぐやめてください。あて先、短かくしろ！！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
833	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年に原発0%を目指して政策を取り組んでもらいたいです。できる、できないではなく、0%を目指し、0にしないと不安が0になることはなく、また同じこと、又はもっとひどい事態が起こるかもしれないからです。	こような問題や、病院等、電気を使う機器で生きている人、色々な問題があり、今すぐ移行が難しく、その先も難しいのはわかりますが、それでも、自然がないと人は、生物は生きていくことができないのだから、自然を、地球を破かいたすものは、使ってはいけません。
834	個人	会社員・公務員	30代	男性	20年には全廃は必須。それまでに自然エネルギーをメインとするように法の改正や、あらゆる整備をやること。	もし移動をやるのなら、法の整備、補償をどうするか、透明な運用をやるべき。政府同様、全てが不透明すぎる。自然エネルギーも、政府が真剣に取り組めば不安定さも解消されるはず。
835	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年までに原発0%を支持。2020年までに自然エネルギーの整備が整い、導入し2030年には完全に移行してほしい。	・太陽光発電パネルを、家庭に導入しやすいよう補助金制度の充実。(市や県で)←不要な道路整備費や、政治家の給料を補助金に当てる。・電力会社を選べる制度にする。・スウェーデンは自然エネルギーや電力会社を選べるようになっている。スウェーデンのやり方を参考にしてほしい。・学校や病院で自家発電充実させる。←補助金を当てる。・パブリックコメント発表を中継してほしい。
836	個人	学生	20代	男性	2012年中に原発廃止	3.11にひどい事故が起きたのを見て、自分はすぐにでも原発をやめるべきだと感じた。お金のための政治ではなく、地域を大切に政治をしてほしい。地元に住めなくなった人たちを見て泣きそうになった。これ以上こういう地域が増えないでほしい。
837	個人	会社員・公務員	30代	男性	目標一年以内、遅くても三年以内に原発をなくすべき。今すぐ代替エネルギーを推進していくべきです。	原発からでる廃棄物の処理ができないのに、なぜ頼るのがわかりません。今現在、移動しているのが大飯原発のみであれば、今すぐ自然エネルギー、代替エネルギーに切り替えていくべきだと思います。いろいろ議論している時間があれば、少しでも安全に扱えるエネルギーにすることを考えてほしいです。日本にはそれだけの技術力があるはずですよ。
838	個人	その他	30代	女性	すぐに脱原発に取り組み、3年以内には原子力発電の稼働を止めてほしい。	今の時点で大飯原発しか稼働してないが、生活に支障はなく、電気の問題で経済が低迷している訳ではない。ソフトバンクによる、メガソーラー発電所は震災後1年と少しの間に、運転を開始した。従って、原子力に替わる自然エネルギー事業は政府も本格的に始めれば、短期間に開始できる物である。と思う。無毒化できない原子力を使うべきではない。
839	個人	会社員・公務員	30代	男性	安全の保障のない原発はいらぬです。	地震への対策がされていない物なんていない。東京在住ですが、福島の方々の様に直接被害が無くても、十分恐さを実感しました。原発が無くなるなら、節電もするし値上げも受け入れます。政府にはもっと国民の意見を聞いてほしい！次、何かあったら日本は終わります…
840	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発いらぬです。	単純に考えて、事故を起こしたのに再稼働はおかしいと思います。上の人たちが言っていることは全てきべんです。夏の電力とかそんな事言っていないで、少しは私達の声にも耳をかたむけてほしいです。今すぐ廃炉に！
841	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発0%にしてください。	原発は0(ゼロ)にしてください。廃炉にするための税金は喜んで支払いますし、節電・省エネには全力で取り組みます。福島第一原発の事故で心底恐ろしい思いをしました。これからの日本の発展のために、不安な原発はなくしていきたいです。
842	個人	パート・アルバイト	20代	女性	0にする前提で期限決めずすばやいたいおうを。	風力・地熱・火力etcソーラー！！つかえるエネルギーにしっかり目を向ける。消費税上げるなら、せつびとうしに使うして下さい。どこかの町の誰かがリスクをおう。そんなものもうやめませんか？
843	個人	自営業	30代	女性	最終的に原発をなくして生活したい。	今すぐにすべての原発を0にするというのは現実的ではない気がする。今、私達の日常生活がどうにか成り立っているのは、企業、工場が電力消費量をセーブしているからだと思う。できればどの企業、工場などにもしわ寄せが行かないように、代替えのエネルギーを確保しつつ、徐々に原子力エネルギーを0%にすることに一票！！ただし、すべての原発が止まった今、どこの原発を動かすのか！その周囲に住む人達の心労を考えると原発を再稼働させるとは言いづらいと思う。地熱発電所を早くたくさん作って下さい。むだ使いをやめたら、そこに力を入れて下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
844	個人	自営業	30代	男性	今すぐやめろ。今すぐ	1. ウソをつかれた。2. ウソに疲れた。3. 人間の脳なら、普通にアブナイって、解かるよね？4. 未来は、明るい方が良いです。爆弾を子供に残して…死にきれん。
845	個人	自営業	30代	女性	今すぐ全ての原発を廃炉にすることを強く願います。国民が電力会社を選べるよう、法案を早急に作って欲しい。東電に電気代を払いたくない。	2011. 3. 11の震災で今回の原発事故は起きました。大飯原発は福島のような地震や津波がきても大丈夫と言っていますが、他の原因で事故が起きるかもしれません。想定できないから絶対に安全な原発はあり得ないのです。今回、もし福島の事故がなかったら、今頃多くの人が東北へ旅行に行き、東北の海産・農産物を食べて応援できたのです。経済へのダメージを考えても、絶対に原発には反対です。
846	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発、絶対に反対！！	地しんの国なので、どこに原発があっても危険だと思います。地球にとっても良くない！もっと火力や風力の発電に力を入れるべきだと思います。テレビでやってる、海の上に風力発電をチャンレンジしてる人達を見て、もっと国が力になるべきだと思います。自然にやさしいエネルギーをやっていきましょう。そのためなら、みんなせつ電もします！
847	個人	会社員・公務員	20代	女性	国民の意見をとり入れずただ「日本の経済のために」という理由で勝手に再稼働させた意味がわかりません。デモしてる私たちのことをうるさいとでもいうのが、ゆるせない。	これだけの日本、海外の人たちも原発は再稼働すべきでないといってる人が数えきれないほどいるのに、きいてくれない政府は人間なのか、家族は守りたくないのかと心から疑います。その心を。再稼働反対！！
848	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は、なるべく早くやめろ。早ければ、早い方がいい。理由は、また、フクシマみたいな事にしたくない。原発以外のエネルギーでまかなう、か国で電気のせつでん	-
849	個人	会社員・公務員	40代	男性	皆が知らない所でこのようなことをパブリックコメントとてしまおうことにとでもいきどおりを感じる。勝手に国民の意見として決めるな！！	しかもこんな短期間で！！
850	個人	会社員・公務員	20代	男性	即刻脱原発	とにかく経済より何より人の健康、命が大事だと思うから。
851	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の稼働を2012年、今すぐやめてほしいです。再稼働させず、全ての原発を廃炉にすることをめざしていきべきです。	自然災害はいつ起こるかわかりません。福島での事故を受けて、多くの人が原発の必要性に疑問をもっています。経済の発展だけを考えると、人体に深刻な影響を与える放射能をつくる原発をこれ以上増やしてはいけないし、増やしてしまった過去を反省すべきです。自分で自分の命を削る行為をこれ以上許してはいけないと思います。代替エネルギーを利用して、人と環境にやさしい未来をつくっていききたいです。
852	個人	会社員・公務員	20代	女性	どこに聞けば本当のことを教えてくれるんですか？原発や放射線のうについて私たちは知らないことばかりです。原発って私たちはまだまだあやつりきれないものだと思います。	それを使わない方法、地球にはまだたくさんありますよね。原発のせいで住む場所を失った人がたくさんいて…それだけでもすごく悲しいです。1人1人の意識が大切だというのなら、政府の人たちももっと自覚を持ってほしいです。
853	個人	会社員・公務員	20代	男性	・送電分離の法整備・原発の段階的廃炉・各種自然エネルギー開発への投資	311の原発事故によって、現在の原発行政や運営、それに関わる法律、そして、原発を監視すべき規制体制などに問題があることを知りました。原発は、30年前と違い未来のエネルギーでも持続可能なエネルギーでもありません。今後、日本経済を再興するには、過去の遺物を捨てながら、日本のハードウェアにおける技術力をいかに発輝させ、自然エネルギー開発でリーダーシップを取るべきです。そのために送電分離の法整備、原発の段階的廃炉そして、原発に向けられている莫大な税金を自発エネルギー開発へと向けて下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
854	個人	会社員・公務員	40代	女性	危険なものを押しつけるという暴力を止めたい。弱い人を助けようとせず、むしろ踏みつけにする力に抵抗したい。	基地や原発を建設する土地に住む棄民に選ばれなかったのは自分がラッキーなだけで、何もしていないのは棄民をすすめる人達に力を貸しているようなものだと思う。国民に放射線被曝させて平気な人たちに反対する。
855	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年原発0%程度	原発をなくしたいです。なぜなら他にかわるエネルギーが発展しない自然エネルギーに早くかわってほしいからです。一番安く電気を作れるから、電力会社がもうけるだけの原発は要らないです。地熱を利用した発電など日本は世界でも優れたものをもっているのに自国では行われていないとは技術のもちぐされである。
856	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロにし、最終的に再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成にすべきである。将来の子どもたちに安全な生活を保障してやりたい。	このまま、原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない。危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことは、あまりにも危険すぎて、子供たちの未来に大きな負の遺産を残すこととなります。以上のことから「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に全国民が全力で努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にもつながるものと考えます。
857	個人	会社員・公務員	40代	男性	-	・原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。・「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
858	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギーを原発から自然エネルギーにシフトして下さい。そのための政策や予算をかけていただきたい！そちらの方が、地方分権、地域活性化につながります。ぜひ、本腰を入れて下さい！	研究の段階ですが、太陽光、風力、バイオマスと目ざましい研究結果が出ております。是非ともそちらの方に予算を回していただき、日本をエネルギーの先進大国として世界中から尊敬されるような国にして下さい。原発から自然エネルギーへ、都市の極集中から地方分権、地域拡散へ政策をシフトして下さい！ よろしくお祈りします。
859	個人	家事専業	60代	女性	すぐに全原発を廃棄してもらいたいが、それが無理なら40年以上の原発は使わない。危険な地盤に立つ原発は再か動しない、ことを約束して欲しい。	日本の様に地しんが多く、地盤がきわめて不安定な国で、原発を使うことは初めからまちがっていると思う。代替エネルギーの開発に援助して欲しい。
860	個人	その他	40代	女性	-	原発即刻停止！！廃止！！原発が再び壊れれば日本は崩壊する。一部の人間の利権の為に日本民族を利用するな！！
861	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメントについて。	地震国日本は、東南海地震等の地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可ではないでしょうか。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。「ゼロシナリオ」を決定し、エネルギーの拡大に努力すること。そのことが、経済、生活、安全につながっていくと思います。
862	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030の原発依存0%に賛成	経済の活性化にはエネルギーの電気はとても重要だと思えます。しかし、今だに苦勞されている福島の方々の様子をうかがうと、一度事故等が起きた後の処理のほうがもっと大変な気がします。2030年までにはまだ少し時間があります。その間に産業界も、原発立付近の方々も原発依存0%への準備をしてほしいと思えます。
863	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はない方がいい。	クリーンエネルギーで電力料金が高くても安全が保障される方がいい。人間の手で、どうにもならない力にこれ以上たよるのはやめたい。
864	個人	パート・アルバイト	40代	女性	『原発ゼロ%シナリオ』を選択します。	『原発ゼロ%シナリオ』を選びます。①ゴミ(使用済み核燃料)の処分方法が決まっていない。②ゴミを処分する為に、発電する以上のコストがかかる。③ゴミが人体のみならず地球に悪影響を及ぼす。④福島第一原発の収束すらできない状態で、別の箇所でも同様の事故が起きたら、日本は住めなくなる。⑤福一の補償すらできないのならば、そのような可能性のある発電方法はやめるべきである。また、理由はあるが、多くの理由により、原発はなくすべきと考える。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
865	個人	会社員・公務員	50代	女性	-	3. 11の福島事故は二度と起こしてはいけないことだと思います。電力不足であるならば、太陽光などの自然エネルギーにもっと力を入れて、原発は絶対に廃止すべきものだと思います。自分達の命も子供達の命を守ることが、最も重要なことです。
866	個人	会社員・公務員	40代	女性	すぐやめる。	処理できないゴミを生産し続けるのは、とても危険だと思います。今でも遅いぐらいです。そのために生活が今より不便になるのは、みんな納得できると思います。今すぐ今すぐ、ストップ原発！！
867	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力反対	今現在、あつかいされていないエネルギー。利益有先をしすぎて、子供や、その先の未来、地球に不担をかけている。廃棄燃料の処理ができるようになってから、もう一度考えるべき。自分のケツは自分でふけ！！
868	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時撤廃を求めます。	福島原発事故も収束しないうちに他の原発を再稼動するなんてありえない。核のゴミを出しつづける原発は即時廃炉にし、当面は火力(ガス火力)を中心とし、徐々に再生可能エネルギーの比率を増やしていく。小水力、バイオマスを手先に活用する。蓄電の技術を高め、各家庭でエネルギーの自給を。
869	個人	自営業	40代	女性	昨年の計画停電は不便であったけれど、経験したことで自信が生まれた。少しの不便で、安全が保てるなら小さな我慢は苦しくない。むしろ喜び。	自分より若い人達が原発依存からの脱却を唱えているのはたのものしい。彼等は知らないことが多いからこそ恐れるものが無い。「知らない」「無い」というところからしか新しいものは生まれない。知り過ぎて、疑心暗鬼になっている大人は未来を造り出せなくなっている。若いエネルギーを私は信じる。応援する。支持する。
870	個人	会社員・公務員	20代	男性	NO NUKES2012	実際に数ヶ月間、原発のエネルギーなしで日本の社会が回っていた。政府の発表や、対応にも誠実さや真実味が感じられない。何よりも安全であることが大切だと考えます。
871	個人	会社員・公務員	30代	女性	NO NUKES2012	理由や背景が色々あったり一個人にはよくわからない事情があるのかもしれないけれど、一番大切なのは命です。キケン性があると身をもって知った日本がなぜ原発をやめないのか。疑問でなりません。原発をやめ、それに携っていた人に援助をお願いします。
872	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の割合を0%にする。	一部の人がもうける為に次世代にゴミを残さないで下さい。自然エネルギーで十分に電気は足りるはずで。足りなければ使わないだけです。とてもシンプルな話だと思います。わざわざ話をわざわざ難しくするのは「人間」です。
873	個人	その他	50代	女性	原発の環境に及ぼすリスク(地震等自然災害及び人的災害が起きた場合の起こり得る最悪の事態を想定すべき)を判断する上での優先事項に位置付けて下さい。	昨年の震災と原発事故はこれまで間に葬られ、無視され、黙殺されてきた多くの識者、専門家による原発への懸念、リスクの指摘を証明するものだったと思います。何故か今になって改めて活断層の見直し作業が始まったようですが、これについてもずっと指摘し警鐘を鳴らし続けて来られた方が何人もおられた事は衆知の事実です。この1年半の検証作業の中で見えてきたのは原発推進という「先に答えありき」の大きな流れ。まさに国策として、国を挙げての一本道。原発はひとたび大きな事故が起きると、その被害は国内だけにとどまらず外国にまで害を及ぼし、その収束にも気の遠くなるような月日を要するということはチェルノブイリの例でも明らかですが、福島の場合も満ちた全く収束の目処すらたない状態にあり、自国民への責任、国際社会への責任という観点からも「これ以上被害を広げない」「これ以上被害者を出さない」というその一点に絞って今なすべき事、今後の事を考えるべきだと思います。地震のリスクを無視したかのような原発建設は世界的に見ても日本だけという事実は今こそしっかりと向き合うべきです。
874	個人	自営業	60代	男性	2030年には、原発依存度を0にしたいと願っています。	使用済燃料の人体への危険が消失するまで、100万年とか、150万年とかの年月がかかるという物質の処理さえ出来ないまま、原発依存の社会を認めることは出来ません。原発0までの「エネルギー・環境」の国内計画をしっかりと立てて欲しいと願っています。万が一の原発事故発生以外でも、原発が発生させる電力のコストを正確に計算して欲しいものです。他の再生可能エネルギー発電よりも高いと思うからです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
875	個人	会社員・公務員	30代	女性	5年以内に稼働原発をゼロに！ただし、ただ止めるのではない。止めれば済む話ではない。	原発関連の仕事についているすべての人々の再就職先を国および東電が保障すること。原発は今すぐ停止するべきだが、それによって職を失う大勢の人のことを考えてほしい。ただ止めるのではなく、国民すべてに納得がいく方法をさがしてほしい。止めたくても、職を失う恐ろしさから堂々と反対できない人もいる。
876	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発の利用について、私たちができる事は、認める事ではなくて、止める事だと思います。	私は、福島出身です。避難はしてないけど、放射能の検査も受けました。私の家は農家なので、自分たちが作った農作物を、本当にダイジョウブなのだろうかと思いつつ食べています。あの事故から、あたり前だった日常があたり前じゃなくなりました。私は、自分の子供に福島を嫌になる子にはなってほしくないです。でも、今のままでは、福島は子供の声が聞こえない場所になりそうで辛いです。原発は本当におそろしいのに、なぜまた動かそうとするのですか？？福島はもう忘れられたのですか？？
877	個人	会社員・公務員	50代	男性	①2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を支持する。	以下の理由で「ゼロシナリオ」を支持します。・福島原発事故により、原発の開発、維持、管理の安全性の完全な保障はない。・放射能汚染による環境破壊に対応できる技術はない。・被曝者への健康回復の保障はない。・原発関連予算を、自然エネルギー開発予算に替え、安全で持続可能な社会環境の整備をめざすべき。
878	個人	パート・アルバイト	50代	女性	①2030年原発依存0%にする	国の原発推進に対し強い不安を抱いていました。今回の福島原発事故や、以前の東海村の事故など、ひとたび事故が起きてしまえば、あらゆる先進技術あらゆる先進医療を駆使しても、人命や海や土地をもとにもどすことはできません。核との共存は不可能です。原発依存0%以外の選択肢はありません。今まで原発推進にかけてきた予算を、他のエネルギー開発にかけてください。
879	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を支持	・福島の原発が、教訓化されていないし、反省、検証されていない中、拙速に再稼働したり、新たに作ったりすることは、非常に危険であること。・3.11から学んだことは、原発事故は予想を超えておそろしいし、今なお、苦しむ人や自然があり、エネルギーをもう一度考え直し、クリーンで安全なものを考えていけばいいし、原発に依存しないでも大丈夫であること国民全体で取りくむべきである。・電力にたよりすぎない生活を考えていくことも大切である。
880	個人	会社員・公務員	30代	女性	3択であれば「2030年に原発0%」だが、もっと早くに0%にするための選択肢を要請します。	まずコメントの受付の告知をしなさすぎると思う。この3つの選択肢の根拠も示されていないのが問題。「できるだけ早くやめる」というために国民が辛い状況になるとしても、その事も含めて提示すべきだと思う。節電、電気代の増加、何も説明がなければ文句ばかり出るけど、自分が脱原発のために選んだ事ならガマンできると思うので。
881	個人	自営業	40代	男性	原発をZeroに。	もう不要です。代替エネルギーの開発を出来る国になり、「世界をリードして欲しい」もう自国の保身は不要です。
882	個人	会社員・公務員	20代	女性	今年2012年度中に原発を0にして下さい。	原発によって、住み慣れた町を追い出され、家族が被ばくするのはもう嫌です。一人でも犠牲者が出不住みやすい町にするには、原発をなくす以外にありません。お願いします。原発を0にして下さい。
883	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は再稼働しないで下さい。	危険と分かった以上、これ以上また、事故が起こった時に、苦しむ人が出るので、なくすべきだと思います。経済のために、人の危険というのは、おかしいと思います。
884	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発0%程度	福島原発の事故で、原発の恐しさを知っていても、経済のためだけに可動させていて何も学んでいないと思う。人々の記憶から薄れていく前に、今からやめる方向に向かうべき。風力、火力でやりくりしている国もあるから、可能だと思います。
885	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年までに原発0%」を要望します。原発以外のエネルギーを活用してゆくことが、この先何百年の経済を支えることになると思うからです。2030年といわず、すぐにでも0%に向けて動くことが国際社会に生きる日本として求められることだと思います。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
886	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発をなくして、皆が安心して暮らせるように。	色々な意見があるのはあたりまえ。たくさんの意見に耳を傾けてほしい。多くの苦しみを理解してもらい、誰もが安心して過ごせる世の中にしていきたい。理解することから。
887	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに0とは言わないが、最低30%位には！！最終的にゼロに！	現在、発電の方法が色々ある中で、後世までリスクを負う原発が必要なのか？また火力発電に伴う地球温暖化にもギモンはあるが、リスクが大きすぎる原発ではなくまだ火力の方が良いと思う。それ以上に良いのは、地ねつや風力、全てのあらゆる（原発以外）方法使って電力を使って欲しいと願う！国民が放射能に恐れない良い国にしたいと思う。
888	個人	家事専業	30代	女性	2030年を目安に、全廃希望。期間限定の再稼働も反対。	人間が制御できる事には、限界がある事をわかっていながら完全にコントロールできない為に、福島事故につながったと思います。今の世の中の色々な無理な事から目を背けないで欲しいです。今後は、難しい事もあると思いますが、可能な限り自然エネルギー、太陽光他色々役立つ物が出て来ると思っていますので、原発可動をゼロにして臆する事なく将来の為に尽力願います。
889	個人	自営業	40代	男性	-	脱ではなく反原発です。理由はありません。エラソーにする人間が嫌いなのです。
890	個人	パート・アルバイト	60代	女性	放射能廃棄物を人類に残す生き方は正しくない。絶対脱原発です。	-
891	個人	学生	10代以下	女性	脱原発かな？	親が言っているから。
892	個人	会社員・公務員	30代	女性	-	原発0%に賛成します。これから先、安全に、安心して生活してゆけるようにするべき。原発は廃止して、他のエネルギー源でまかなってゆくべきだと思います。
893	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年ではなくただちに0%にして欲しい。	現在もお福島第一原発事故が収束しておらず人間による原発の管理は無理だから。
894	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0に	未来のために
895	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は、2030年までに原発0%の政府シナリオを支持します！！	原発は、ハイリスク、ハイコスト、そして地球にとって私達の未来にとって、ノーリターンだからです！！原発をゼロにして、自然エネルギーで電力をまかなえるように努力すれば、新しい産業や雇用を産み出して、日本の国の未来が、子供達にとって、明るく開かれた社会へと発展していくでしょう。
896	個人	会社員・公務員	20代	男性	原炉廃止	原発の必要性の理由を教えてほしい。原発再可動をする理由が見当たらない。原発がなくても日本は死なないと思います。核を落とされた過去を忘れてたとは言わせない！
897	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発について	今国内の全ての原発を停止し、全ての原発の廃炉を決定するべきである。廃炉にする為に原発に従事する人々の雇用は失われぬ。未来の為に正しい決断に従って働く方が良いではないか。中間処理施設の決定もなく口先ばかりの除染作業はひとつも進んでおらず、悩み苦しむ居住し続けている福島の人々を見て見ぬふりをして、原発事故を過去の出来事として葬り去ろうとしている。原発の存続に反対するだけでなく、金の為ならどんな手段もいとわないこの国の政府に抗議するべきであると思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
898	個人	学生	20代	女性	原発には反対。出来るだけ早く、国内の原発を0にして欲しい。日本で子供を産んで、日本の食べ物を安心して食べる暮らしを返して欲しい。	福島第一原子力発電所の事故が起きてから、生活が変わりました。空気、水、食べ物。すべてが汚染されてしまった。いつか子供を産みたい。晴れた日はマスクをしないで公園に散歩に行きたい。当たり前だった夢や、当たり前だった幸せを返してください。原発はいりません。経済優先のなれの果てを私たちはこの目で見ました。もう原発に頼る生活は嫌です。原発の頼らずにすむのなら、この便利な生活だって変えます。ちゃんと福島の事故から学んで、エネルギー政策を決めたいです。
899	個人	会社員・公務員	20代	男性	今回の事故で原発が危険すぎるのがわかったこともあり、はっきりと原発を無くしていく方向で進めるべきだと思います。2030年に目標は0%を目標として取り組んでいくべきです。	今回の地震、事故で100%安全ということが言えないことがわかりました。100%安全でないのに、事故が起こればとてつもなく危険なものを残しておくのはおかしいです。危険度が高すぎて人が住めなくなるほどのものだし。地震は止められないので、せめてなにかあったときに安全を少しでも確保できるようにしたいです。
900	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0への支持。自然エネルギー推進のお願い。	原発0にして下さい。私は長崎出身です。被爆県です。平和教育を受け、核の恐ろしさも学びました。本当に怖いものです。人の健康、命に勝るものはないと思います。自然エネルギー事業をもっと推進して行ってほしいです。
901	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は直ちに全廃し、CO2排出の少ない電力供給の開発を進めるべきである。	原爆の被爆国であり地震大国である日本が原子力による発電を是としていることが理解し難い中で東海村の事故を超える福島の事故が起きている。にもかかわらず、夏、冬の電力の不足等を理由に再稼働を認めるというのは極めて理不尽。今後二度と事故が起きない確証などないはずである。電力不足は、国民全員の協力で一次的には回避した上で、二酸化炭素排出の少ない発電を進めていくべきである。そもそも原発がCO2を排出しないというのは、原発の建設から他国軍の護送による排出物の般出まで含めて言っているのか避問だ。
902	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発に頼らず2018年までに廃炉(やめる)を進める。	原子力に頼らずとも、自然エネルギーとの共存でやめられる。省エネなど、自分達でも、できる事はある。未来の子供達のために、今から、やめていく方向で進めるべきだ。何も起こさず、考えずただ楽をするための原子力頼りなら即やめろ。
903	個人	会社員・公務員	20代	男性	2015年原発終了	くわしい事やむずかしい事は分からないけど、今の人類は、危ないやり方で電気を作らなくても、もっと誰にも迷惑がかからないやり方で、やっていけるはず。
904	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%	原爆をおとされた唯一の国が原発に依存していること自体、間違ってる。今となっては原発なしで生きていけることを、今こそ知るときだと思います。
905	個人	家事専業	20代	女性	原発0案を支持します。日本はゆるやかに成長しないとと思うので原子力の大きな危険な力にたよらなくても良いと思います。	-
906	個人	学生	10代以下	女性	2030年まで、あと18年。18年もあれば、原発の割合を0%にすることができます!(気がする)	いくら原発の割合が減ろうとも、原発が存在する限り、東日本大震災のときに起こってしまったことがもう1度起こる可能性は減らない!だから私は原発0%案を支持します。
907	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発をなくしたい。	原発はなくすべきです。そして、燃料についても色々しなければならぬと思いますので、確実に廃キできる様お願いします。また、放射もれがした場合、人体に取り込まれる可能性のものは厳しくチェックして、消費者が安心して生活できる環境を作っていけたら幸いです。原発が無くて人類は生きてこれた事をもう一度思い出して頂きたいです。
908	個人	会社員・公務員	30代	男性	-	福島で起きた事を再び起こしてはいけけない。子供たちのみらいを考えて下さい。自然と一緒に生きていきたい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
909	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はなくて良いと思う。	福島で帰れない人達がいるのに、原発は危険なものなのに、自分じゃなければ良いという人が多い。太陽発電や風力発電で補っていけるはず！！
910	個人	学生	20代	女性	3年以内に原発ゼロ！	今すぐはムリ。でも2030年では遅すぎる。もっと危機感をもってスピーディーに行動を取るべき。長く伸ばしても、またずるずる何年後ってなる。もう起こってしまった事は取り返しがつかないし、3年以内にも大地震が起こる可能性は高い。それでも、日本のものづくりなど産業は大事だから。短い期間で、もっと自然エネルギーの促進を！！火力ではなくエネルギー！！木質バイオマスの利用、林業への手当とか、力を入れて日本の資源で電力をまかなえるように！！日本はもっと力があるはず！！日本が大好きなんです！！
911	個人	家事専門	50代	女性	「原発ゼロシナリオを選びます」脱原発	「原発ゼロシナリオを選びます」東京電力福島原発事故で原発への不安が急速に高まった。まだ、放射能がばらまかれているのに事故の収束宣言をし、真相究明も半ばで政府は原子炉の再稼働を決め大飯原発運転を再開した。教訓をきちんといかさなければならぬのに国民の不安はつるばかりか日本はだいたいしょうぶなのかとさえ思う。自然エネルギーへの一刻も早い転換をお願いします。
912	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%です。	このまま、再稼働せずに、省エネをつづけて進化させて自然エネルギーを増やして、安全な電気であらう。原発ゼロにして下さい。
913	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発。原子力はいらない。	電気は便利だし、生活を豊かにする。しかし、原子力発電は廃棄燃料の問題も多く、長い目で見て有効でないと考えます。人間の創造力と知恵をもってすれば、原子力に変わるエネルギーは作り出せるはず。
914	個人	パート・アルバイト	30代	女性	脱原発。	私にはもうすぐ5才の息子がいます。その息子や息子のまだ見ぬ子供たちにツケを払わせてはいけません。私の大事な息子の命をおびやかすものはいらない。私にできることは、息子を守ることです。そのためにまず脱原発！意志表明します。
915	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいりません。	理由は1つ、危いから。今すぐ原発とめるのは難しいけど段階的に止めるのはできるんじゃないかな。再稼働させることに力を注ぐんじゃなくて、自然エネルギーを増やしていく方へ力を注いで下さい。私個人じゃ声をあげることはできない。ちゃんと、お願いします。
916	個人	会社員・公務員	20代	女性	これ以上核廃棄物を増やさないためにも、2030年ということにとらわれず、できるだけ早い段階での原発0%をお願いします。	私は自分の子や孫に核廃棄物を残したくありません。人間がコントロールしきれない危険なものは、少しでも減らさなければ、増やさないようにしなければならぬと考えます。また、安全性が確立できない状態での原発再稼働にも強く反対します。
917	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は今すぐ止めて頂きたい。なぜなら、福島で起こったことはまた起こる可能性があり、その可能性のある限り原発はいりません。	今まで、原発が生み出す電気を享受してきました。でも、原子力は本当に怖いものなんだと知りました。なぜ、命をおびやかす可能性のある巨大な力を政府は先頭切って守るのでしょうか。原発を止めても私たちは困りません。私たちが持っている技術と知恵で、もっと新しいエネルギーとビジネスと生活スタイルを生み出せます。そこでお金をかせぐ方がよっぽど楽しくないですか？
918	個人	その他	30代	女性	原発を即時なくして下さい。	たとえ、2030年までに原発ゼロを目指したとして、その間に再び大地震があったら、今度こそ日本は終わります。野田が責任をとっても何も戻らない、済まないということは、誰もが知ることです。「経済が」という言い訳はやめて、子どもの未来のため、命のために原発の無い社会を目指して知恵をしばって下さい。
919	個人	会社員・公務員	20代	女性	やめられるならすぐにやめよう！！	-
920	個人	その他	20代	男性	今すぐ止めてほしい。良い理由が見えない。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
921	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発の使用0%	使ってはいけない物だと思います。人間が管理しきれぬ物ではありません。
922	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発を使わなくても生きていけるエネルギー源を早急に考えて使用してゆくべき！！	原発なんて、いいもんじゃない。それをわかっているはずなのに、だから無視するのは国としてよくないよ！
923	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はなくなっただけいいです。だけど、色々な人たちが納得する方向へ持って行って下さい。	私自身は、原発はなくなっただけいいなあと思っています。ただ、今すぐに、というのは厳しいんだと思います。原発に頼らなくても電力がまかなえるのが確実にになったら。あとは、原発によって、生活がうろたえている人たち。そういう人たちの事も考えながら、みんなが納得するような方向へ持って行って下さい。
924	個人	会社員・公務員	40代	男性	再稼働反対。原発は無くても電力はまかなえる。節電、水力、火力を最大限利用し、いつかは自然(再生可能)エネルギーへ。原発即刻ゼロへ。	自然エネルギー開発へ注力すべき。原子力技術は廃炉、除染、事故収束にのみ使うべき。日本は自然エネルギーと共に廃炉、除染、事故対応世界一を目指せ。大体、宛先長すぎる。期間も短かすぎる。恣意的なものを感じる。明らかに。アリバイ作り。
925	個人	会社員・公務員	20代	女性	命より大切な事って何ですか？私は脱原発を主張します。	私は正直昨年の3月11日以前は原発について考えた事ありませんでした。生まれた時からずっと身近にあった電気がどのように作られているかなんて思ってもみなかったし、あまりに当たり前に使っていたから考える事のほうが疑問でした。そんな当たり前で溢れた日々の中、起きた東日本大震災。それによって失われた多くの尊い命。改めて自然災害の恐ろしさを身を持って体感しました。日本に住む全員がそうだったろうと思います。そして起きてしまった原発事故。原因は自然災害が大きな要因であり、それは誰も予想できる事でも無く、どうしようもなかった、と考える部分も正直あります。当然です。しかし、起きてしまった以上、これから、どうしていくかという部分では仕方無いという考えは一切関係無く、現状の原発がどのような状態なのか、今後どうしていかなければならないのかを国民全員が考えていかなければならないと思います。私なりに、色々勉強し、情報を得た上で、私は脱原発を主張します。あのような事故が起き、多くの命が危険にさらされているのに何故再稼働するんですか？経済？お金？命より大切な事があるというのなら教えて下さい。未来のこども達の笑顔を考えてみて下さい。お願いします。
926	個人	自営業	30代	女性	原発すぐやめてほしいです。	原発は人為的な破壊力のある恐ろしいものであって、けして、人類にゆたかさ、そして、しあわせをもたらすことできないことであるからです。
927	個人	自営業	40代	女性	今すぐ原発を止めてほしい。これからも稼働しないほしい。	電力は原発にたよらなくても大丈夫なはずですが、今すぐにもまた大きな地震が来るかもしれないのに、問題が山のようにある大飯原発を稼働してしまったのは本当に悲しいです。日本をつぶす気ですか？問題の解決を遠回しにして、なぜ今動かす必要があるのでしょうか？今すぐ止めて、原発のない未来について国民全員が考えながら倉らしていける未来を作っていきたいです。
928	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発の割合を0%にしなければならぬ。	命に関わることは、最優先すべきことです。原発反対！あたりまえだろ、ばーか！
929	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発は2030年に0%はもちろん、2012年に0%にする。	たくさんの方が知恵を出して、電力が足りなくなりに、できているし、これらももっとそうなります。イギリスが水上風力発電にお金を出したように、今、自然エネルギーにかじを切ることで、自然エネルギーの先進国になって、よく推進派の言う「経済」にも絶対いいです。処理できないものにかかる膨大な費用を考えたら、脱原発をしないことこそ、経済の破たんです。風をあげて、土の上に立って、雨と土と光からできたものを食べれる、人がずっとしてきた暮らしがしたいです。
930	個人	自営業	70代	男性	再稼働より廃炉を強く支持します。原子力も化石燃料もダメです。人間として進化しましょう。原子力依存度ゼロを目指しましょう。	目標年2030年までの17～18年間に代替自然エネルギーの技術開発・革新に力を注げば、効率の向上と設備の普及が充分出来ると思います。とすれば、化石燃料に頼らず原子力発電の依存度ゼロは達成可能です。原発依存度ゼロとすれば、不毛な原子力サイクル等にも無駄金をかける事なく、その分の予算を自然エネルギーのさらなる開発・普及に回せば良く、技術立国日本の誇らしい成果が期待出来るでしょう。原子力発電は高いか安いかが問題ではありません。危険なエネルギー原として利用禁止すべきでしょう。同様に化石燃料は高いか安いかが問題ではありません。地球環境の劇的変化を起さなければならぬものとして大幅に減らすべきでしょう。残りは再生可能自然エネルギーだけです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
931	個人	その他	30代	女性	今年度中に日本は原子力から撤退して下さい。電気は余っています。	原発は全て2012年度中に運ん中止して頂きたいです。それと、大飯原発もすぐに再稼働中止して下さい。廃ろに向けた経緯を考えますと、原発運営必要経費をそちらに当てた方がいい。人類と放射能は共存出来ない。日本が最悪の人体実験場にならないよう、原発維持費を内部ヒバクの健康管理費と国民の不安解消に当てた方がいい。原子力村を解体し、国民の意志に添ったエネルギー政策に軽かんすべき。次世代を任う子供達に対する、内部ヒバク教育、原子力の正しい知識の教育をフェアな形で進めて欲しい。今の「原発副読本」はヒドイので新しいものに、作りなおして欲しい。真実を伝えて！！下さい。
932	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年時点では原発0%とすべき	日本の新エネルギー発電技術力を世界にアピール、販売すべき。原発を輸出するなど日立、東芝とんでもない。不買活動します。
933	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー政策について。可能なかぎり明日にでも“原発0”を。大飯原発再稼働非常に残念。	地震多発、狭い国土の日本に原発があってはならなかったのです(最終処理の出来ない)いつの間にか利便性や心地良さに電気を消費している立場でなんの疑問を持つことさえわすれていた私、はずかしく存じています。枝野大臣、個人的には即刻“0”のお気持、声を大にして政策にお願いします。若さ期待しています。野田総理がっかりです。世界から原発なくしましょう。
934	個人	家事専業	40代	女性	原発は危険であるのはもちろん、有害である。従って即刻停止すべきである。	金の為なら、人の命・生活を犠牲にするなんて人間じゃない。悔い改めて下さい。いつ地震が起こるかわかりません。福島復興は、いったいどうしたんですか？さっさと責任とって下さいよ。国会事故調の報告書、全部読みましたよ。全国民が知る権利があるはず。子供も含めて。受験の為の授業なんかやるよりも、原発は安全ではないという事実を、生徒に教育すべきだと思います。日本人は、呑気すぎます。大人の責任ですね。
935	個人	自営業	30代	女性	福島での事故後、早急に再稼働を進めた政府に怒りを感じています。まず、すべきことは被ばくした人達のケアのほうです。	野田首相の軽い言葉で再稼働をすすめ、安全性の確認もないまま、その整備をととのえないまま原発推進してほしくない。脱原発社会へシフトしてほしい。将来的には原発依存0%をめざす政府or政治家を支持したい。No Nukes！！
936	個人	会社員・公務員	60代	男性	脱原発に向けて(原発0を)	ながい年月のあいだ電気を湯水のように(便利という声と共に)使ってきた日本。夜中でも街中は昼間のように明るい。便利さは人間の感性を狂わせ、環境を破壊してきました。そしてついに原発事故、生きとし生くるものにとって最悪の状況をまねいてしまいました。今まさにここでこれまでの生き方を転換しなければなりません。自然に即したエネルギーの開発。便利さの追求を脱し、少々不便であっても、自然を大切に持続可能な社会を作ってゆくべきではないかと思えます。廃炉に向けて、とてつもない長い時間はかかるでしょうが、やりとげなければなりません。3.11原発事故のあと、再稼働は認めるわけにはゆきません。これからの日本と世界の為、人と自然の為に。最後に原発ではたらく人々の為に。
937	個人	会社員・公務員	30代	女性	3.11に起こった“福島原発の事故”からもわかるように、原発は危険なものであることは明確です。私たちの大切な命を守るためには「ゼロシナリオ」しかあり得ません。	福島原発の事故によって多くの人々が故郷を失い、仕事を失い、日常生活を奪われました。原発事故による放射能の影響は一時だけでなく、何十年にわたり私たちの身を脅かします。私たちの命、子どもたちの未来を守るには、「ゼロシナリオ」をとおいて道はありません。「ゼロシナリオ」へ向けた取り組みを強く要望します。
938	個人	自営業	40代	男性	2012年に永久に原発を全廃して下さい。原発再開絶対反対！	ドイツは全廃を決定して、フランスもそれに続いています。地球環境の破壊が究極の状態まで進み核廃棄物の処分にも困っているのに、もう原発は必要ありません。東海大地震がいつ起きてても不思議ではないのに、原発を再開するのは狂気の沙汰です。我々は節電して原発なしで生活していきます。2012年を機に原発を全廃して下さい。
939	個人	会社員・公務員	40代	女性	今回NO NUKES 2012に参加して、今までメディアでとりあげられないような、自然エネルギーに対する運動を知りました。もっと自然エネルギー発電を推進できるようにしてほしい。	今まで、自然エネルギーによる発電はコストがかかるとか、不可能だとか言われてきましたが、草の根的にかんぽっている人がおおぜいいらっしゃいます。だめだ、ムリだと国や政治家が言うのではなく、きちんと調べたうえでできるかどうかみきわめてほしい。このまま危険な原発を使っていくという考えをどうか見直して下さい。悲しい思いや、つらい生活をしている人を、人ごととは思えません。よろしくお願いします。
940	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年に原発0%。	はっきり言ってこの先、生きて行くのがとても不安です。原発を使い続けてまた福島第一原発と同じような事故が起きたらどうするつもりですか？また想定外もこの言葉で済ませるつもりですか？安全神話は崩れたのです。原発を使い続けても日本の未来は“死”しか無いと思います。私は、安全な発電を望みます。私は、一刻も早く脱原発を望みます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
941	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年原発0%にして欲しい。	原発は、いりません。考えれば分かる事だと思います。国民の意見を無視しないで下さい。原発がなくても電気が足りていると統計ですでているのですから、とりあえず、原発を使わない方法を試して下さい。とりあえず、1度、原発を止めましょう。今すぐに原発を止めて下さい。
942	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年では0%にするべき！！	長い年月ずーと安全と言われていたのにもかかわらず、今回のような出来事。100%の安全など、この世にはありえないと感じました。事が起きてからは何もかもおそい！！事がおきるまえにすべき事はたくさんあると思いません！！
943	個人	学生	20代	女性	電力が足りないという理由で再稼働してしまいましたが、それで火力発電停止するのなら再稼働の必要はないと思います。今は、原発を停止させ、火力発電でまかなってほしいです。また、徐々に自然エネルギーを増やしていき、100%自然エネルギーで電力をまかなってほしいです。	原発はあまりにもリスクが大きすぎると思います。今回の事故でそれを痛感したと思います。日本には自然エネルギーを活用する技術があるのにそれを日本自身が活用しないというのは本当に恥ずかしいことだと思います。国民が安心できる生活をつくるには原発は絶対になくさないといけないと思います。
944	個人	会社員・公務員	30代	男性	子供達の未来を考えて下さい。原発ゼロを求めます。	同上です。それで全てです。
945	個人	会社員・公務員	40代	男性	NO NUKES！！	ゲンパツいらない！！
946	個人	会社員・公務員	20代	男性	◎原発はぜったいに「反対」自然エネルギーの開発にもっと力を入れて新規民間会社をもっと取り入れてエネルギーの自由化を！！	3.11での事故で、マイナスばかり考えず、NEXTステージは自然エネルギーに切り替えて世界の見本になるように、日本の日本人の力で世界から目を向けられるような国に！！NO NUKES！！
947	個人	自営業	30代	男性	原子力発電を早急にやめて下さい。怖い思いで生活したくありません。今のがまんできずなら、未来に安心したい。大事なのは命で、子供の未来です。お願いします。	-
948	個人	会社員・公務員	20代	女性	経済的には原発をやった方がいいのかもしれないが、みんなが安心して健康に暮らせる為には原発はやめてほしい。原発の他に電力を作る方法に力を入れてほしい。	-
949	個人	家事専業	40代	女性	なるべく早期に脱原発の社会にする。	日本の国土の性質から、原子力発電は安全面のリスクが高すぎる。廃棄物の処理場がない。処分できない。自然豊かな風土が汚染されて、食料・海産物・飲料さまざまな産業がダメージを受けて風評で輸入業も減になり、国民生命の存続が危ぶまれかねない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
950	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を必要としない社会を望みます。政府の提案するパーセンテージ自態ナンセンス。パーセンテージ提案には、あいまいさがや誤解を誘発します。意図的にも思え、政府のやり方が前近代的で日本の未来を真心を持って真剣に考えているとは感じられない。政府に信頼を寄せられません。	-
951	個人	無職	20代	女性	脱原発！！原発はいらないし、原発がなくなったら生活できる。もっと身近に自然エネルギーを！	目先の利益、昔からの利権、流れやしくみのせいで、原発を動かしているだけとしか思えない。子どもたちのこと、地球の未来を考えたら、原発がどれほど危険なもので、不要なものか、誰でもわかるはず。もうかりたい人たちは、原発じゃなくて、安全な自然エネルギーでもうかるしくみを作ればいいと思います。
952	個人	会社員・公務員	30代	男性	自分達の子供、孫、子孫の代までに、こんな放射能という危険なものを残すことはできない。	-
953	個人	会社員・公務員	30代	女性	私たちの生活エネルギーの大事な一つの要素かもしれませんが、安全に暮らせる安心感が欲しい。今、南相馬市に家族が住んでいます。これからの私達の生活を安性に保つ為の対策政策を明確に示し、実行活動して頂きたいです。	-
954	個人	会社員・公務員	30代	男性	今すぐ原発可動を0%にすべき。もう事故は福島だけでいいでしょ。今すぐ私の住む福島がきれいにならないのであれば、絶対に日本全国の原発0%にしてくれ。	-
955	個人	家事専業	30代	女性	原発0%に今すぐしてください。	柏崎出身者として実家から10km圏内に世界最大のものがあるのは怖いです。これから柏崎の豊かな自然の中で子育てをしたいので、原発を即安全にハイロにしてください。これ以上、核のゴミを増やし海をあたためないで！！ No NUKES！！もっと国民の声を聞いて下さい。
956	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年には原発を全て廃止すべき。	廃炉にするに当たって関連事業にたずさわる人々の仕事が職業代わる事を用意してスムーズを転職を行ない原発に代わる自然エネルギー事業を興して下さい。
957	個人	会社員・公務員	30代	女性	-	補助金を出して、全家庭でのソーラパネル。それにより原子ろはいらなくなり、電気の有効な使い方ができる。
958	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発は無理かと。	火力、水力では発電量が補えないかと。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
959	個人	会社員・公務員	20代	男性	-	3.11があり、日本は原発の危険性について改めて気付く事ができたと思います。これだけの被害があり、まだ原発による発電を続けるのですか？今が、日本の発電に対する方法を見直すチャンスなのに、今まで通り、原発を稼働させるのですか。どうか、経済よりも、人の命、健康を第一に考えて下さい。自分の子供達の代に危険な環境を渡したくありません。どうか国民の声を聞いて下さい。経済が苦しい状況になっても、私は生きている方が良いです。どうかお願いします。
960	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年をメドに全原発廃炉の計画を立てる。	福島を事故を二度とくり返さないために、国内へ原発を廃炉にすべきと考える。現実的に節刻決定は難しいが、国民の意見をつのり、具体的な長期的プランを打ち出すべき。
961	個人	会社員・公務員	20代	男性	全ての原子力発電所及びプルサーマル計画の即時廃止。	福島第一原発事故での被害をみて、経済と生命を比較すべきでないと考え、理由如何に関わらず、即時停止廃止(プルサーマル含む)を求めます。原子力発電所は、居住権、職業選択の自由等、日本国憲法に違反し、平和的生存権を侵していると考えます。
962	個人	その他	30代	女性	本当に原発は必要なのか。	どうしても、絶対に原発を再かどうする必要があるようには思えません。それによって起こるリスクの方が大きくて、苦しむ人、そしてこれからの未来に損害を与えてしまうと思います。他に代わるべきものを作ったり、利用する方向にこの力を使いたいです。エネルギーが足りないなら、足りるようにする努力も必要です。私たちに協力できることです。
963	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、もういりません。私は福島出身3.11は福島にいました。あんな怖い思いはもうだれにもしてほしくない！！安全じゃないって分かりましたよね。だまされません！！もう絶対に。	-
964	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0%案を支持します。私は責任ある未来づくりのためであれば、現在の生活水準が変わってしまっても我慢します。それが私たち国民の責任だと思います。どうか、よろしくお願い致します。	-
965	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ZEROをお願いします。	原発は、ゴミ処理が大変なので、止めた方が良いと思います。処理に1万年もかかるなんて、責任とれないでしょ！！
966	個人	自営業	50代	男性	即原発廃止	-
967	個人	会社員・公務員	50代	男性	①2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を支持します。	福島原発事故で明らかになった原発の危険性から命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。地震国日本では原発の安全性を保つことは不可能です。放射能汚染による環境破壊に対応できる技術はありません。
968	個人	無職	60代	女性	原発の依存度を0%にすること	即やかに原発を廃止し、省エネルギー政策の推進と核物質に依らないエネルギー政策を全力で推進してください。核物質の分裂から発生する放射線は目に見えず嗅いもしません。味もしません。しかし、放射線は体の中に入り細胞を傷つけ遺伝子を傷つけ低線量であっても生物に影響を与えつづけます。ヒロシマ・ナガサキの被爆では低線量、内部被曝の研究はされていないといひます。しかし入市被爆者が亡くなったり、癌その他の疾病で今も亡くなっています。核物質に手をつけ、それを己れの利潤の対象とし、多くの人々を犠牲にすることは許されません。野田よ、反省せよ！
969	個人	自営業	50代	男性	原発はすみやかにやめる	フクシマの原発事故原因をきちんと調べるまで原発は止めておくべき。そうすれば、20年や30年はかかるだろう。→したがって、原発再稼働は無理だから。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
970	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発なし。を望みます。0%を2030年までに。	再生可能エネルギーなど新しいエネルギーにシフトすべき。よその国の資源にたよらずにやっけていく新しいエネルギー産業を作ることが大切だと思います。「不安」が消えない社会は、やめるべき。変えるべき。と望んでいます。
971	個人	家事専業	40代	女性	2030年には原発0%を望みます。	昨年の事故により、今まで何も考えずに電気を使っていましたが、放しや能により住まいをうしなした人々、仕事もうばわれ、食べ物の心配もつきず、のほほんとしていられなくなりました。私たちは後に生きる子供たちにこのようなツケを残しては死んでも死にきれません。はいきぶつの処理方法もままならない現状では、動かさずにつけることは絶対できないはず。
972	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はもういらなと思います。	なぜ、ここまで反対をしている国民が多いのに再か動かすのかよくわからない。今年の夏は全ての原発を動かさないで、どれだけ国民に無理えきな事があるのか、ためすべきだと思う。なぜ政府は、国民の意見を聞かないで勝手なことをするのでしょうか。全国民で投票をするべきだと思う。
973	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発反対！！	親せきが30km圏で帰れません。もう一度エネルギー源を考えなおしてエネルギーを使わないようにすれば、動かさなくてすむはず。きつと。絶対。
974	個人	会社員・公務員	40代	女性	すぐにも全原発を廃止する。	核という危険なものはいらない。福島と同じ事故が再びおこったら、日本は終わる。世界がなくなる。
975	個人	自営業	50代	男性	可能な限り原発から脱却すべきだと思います。	経済より「いのち」が大切。
976	個人	自営業	40代	男性	早い段階で原発0%にして下さい。	地球環境はクリーンであたりまえ。人間だけ生活してるのでもないし。
977	個人	会社員・公務員	50代	男性	・原発は即時、停止、廃炉！	・有毒な核廃棄物を出す限り、原発はノー！
978	個人	会社員・公務員	20代	女性	自然エネルギーへの転換	3年以内に原発を0にすべきです。自然エネルギーへ変えていき安心して暮らせる社会を作りたい。世の中の女性が安心して子供を産める世の中にして欲しい。
979	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発のない日本になりますように！！日本人ならできはず！！！！	-
980	個人	会社員・公務員	30代	男性	安全ではない原発はいらない！！原発のない日本をこれからみんなでがんばって作っていきたくです。	-
981	個人	自営業	60代	男性	2030年原発0%程度	1. 政策を転換するためには、転換の現実性、可能性も重要だが、まず、決断が先決である。そのためには、原発0%を明示しなければならない。2. 原発の将来については、中間(15%、25%)はないと思う。0%を目指すしかない。3. 0%の時期を明示することにより、それをめざした自然エネルギーの活用等の政策を実現するための国、国民の力を集中すべきである。
982	個人	家事専業	60代	女性	2030年原発0%	原発はいき物の処理方法が決めおらず、処理できたとしても安全な物ではない。地震等の多い日本には全く不適當なのが原発。自然エネルギーへとシフトすべき。又ウランは採掘時にもひばくする訳で原発を稼働するということは始めから終わりまで人々の健康、暮らしに多くのギセイを払う。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
983	個人	その他	60代	男性	原発0%が最も秀れている選択肢だと考えます。	理由1. 原発以外で電力を供給する方法数多くあり、その可能性も無尽蔵であることが明らかになっていること。2. 原発事故が起きる危険性が地震、津波、テロなど日本は度合いが大きいことがわかった。3. 東電をはじめ原発関係の当時能力がいかに低いかがわかったので0%にすべきだと考えます。
984	個人	その他	50代	女性	今後、大量消費に裏打ちされた経済成長は望めないし望んでいない。国力増強することもないと思う。社会状況を冷静に見据えれば、ゼロシナリオ以外はあり得ないしあってはいけない。	まず、この選択肢を発信した、「エネルギー・環境会議」のメンバーは、どの様な素性の方達なのか。フクシマから1年以上経た今も、政府・電力会社・原発関連会社・原発推進者らは責任をとっていない。今後、フクシマ同様の事が発生しても責任はとらないだろうし、とれないでしょう。それなのにゼロ以外の数字を出してくる事が厚かましい。特に、「15」といういやらしい数字は何?! 2030年にはゼロを達成したいのでいっしょに方策を考えて下さい、という国民への投げかけでしかるべき。それなのに、ゼロ、15、20~25のどれにしまさずか? だなんて意識が低すぎ。感覚が鈍すぎ。本当は、ドイツより先に、脱原発を表明してほしかった…。最後に、福島県や、そこから避難してしまっている、子供たち、選挙権を持っていない子供たちの意見に耳を傾けてから判断をするのがすじだと思えます。経済団体の長老の意見じゃなくてネ。
985	個人	家事専業	60代	女性	原発比率①0%。うちには、3. 11当時、妊婦と3才児が居た。体に受ける放射能の何万年もの危険は、避けられない。	地震の活動期に入っている。原子力発電所が大地震に襲われれば、ぶっ飛んでしまう。手が付けられない状態になれば日本中、どこへ逃げても逃げられない。中高年はいい。若い人・乳幼児は、どうするのか考えてほしい。簡単な再稼働に入る前に、福島原発の収束に、叡知を結集していただきたい。
986	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択すべきだと思います。我家は7人の大家族将来性のある孫達(3人)の為に安全、安心な日本国にして頂きたいと思えます。	福島の事故をみて本当に原発はあってはならないものである。私自身原発は「安全、安心」であると、現に福島原発に3度程現場見学に行き植付けられた様な記憶があります。でも現に「3・11」に起きた原発事故後、本当の恐ろしさを感じ取りました。又放射能を受けた物資の後始末等、大変さを考えると、大國日本地振いの多い我国では絶対原発をゼロにして頂きたい。自然エネルギー再生可能なエネルギーの開発のためにも力をつくして頂きたいと思えます。
987	個人	無職	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択すべきだと思います。処理できない放射性廃棄物がたまっていくのはおそろしいと思っています。	福島の事故をみる以前から原発は人間社会と共存できるものではないと思っていました。事故が起こらなくても使用済核燃料がたまり続け、永年にわたって管理していかなければならないことを思うと、気の遠くなるような作業が続けられなければなりません。地震大國日本では、どの地においても処置条件は満たしてないと思えます。一日も早く、原発ゼロをめざすべきです。こうしている間も不安でたまらないのです。みんなで節電に心がけ自然エネルギー、再生可能エネルギーの開発、推進のために力をつくして欲しいと思えます。
988	個人	自営業	70代	女性	原発は地球をダメにします。孫の為に住みやすい安全な日本を!! 食糧にしても、大切な海にしても、環境を取り戻す為、原発はゼロにすべきです。	原発によって、ジワリジワリと自分の首をしめつけられる様な気が致します。少し位、不便になってもかまいません。昭和の時代に戻っても、原発以外のエネルギーで安全な国になりたいです。又日本は地震の多い国です。この様な地震の多い国で原発事故が無いとは、言いきれません。ぜったい原発はくすぶべきです。又使用済燃料を無害化することが出来ない事はわかり切っている事です。地球がダメになります。人間社会と共存出来ない事をやっている事、最後に大きなツケが廻ってくる事はぜったいやめるべきです。やさしい環境を求めます!!
989	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の中から「原発ゼロシナリオ」を希望します。自然エネルギーを促進しエネルギーの地産地消を、促進して下さい。	スリーマイル島、チェルノブイリ、東海村JCO、そして福島第一原子力発電所の事故は惑星地球が人類に警告しているように思えてならない。これ以上、原発を続けるのは危険です。チェルノブイリでは、奇形児が多く生まれ、多くの死者を出し人々が生活していた街が廃墟となった。そして今回、この日本においてチェルノブイリを越える世界中を震撼させている事故が起きた。原子力村の専門家たちが束になっても未だに収束に至らず、放射性物質を垂れ流し続けている。福島では、すでに子どもたちに障害が出始まっています。現実を直視した時、原子炉は廃炉にするしか道はない、未来ある子どもたちの為に、自然エネルギーを促進し、エネルギーの地産地消を、磁力を使ったエネルギー開発を促進して下さい。このような思いをするのは、私たちだけで十分です。
990	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオを選択すべきと思えます。再生可能エネルギーの比率をもっと高め、30年をまたず前倒しで出来るだけ早くゼロにすべきです。	原発は「トイレのないマンション」、と開発の当初からいわれ、60年以上過ぎた今も、その状態に変わりはありません。つまり、原発が稼働すればするだけ使用済核燃料はたまり続けることになり。現在、原発の各サイトの貯蔵施設は満ばいに近づいています。使用済核燃料をこれ以上増やさないためにも、一刻も早く原発をゼロにしなければなりません。すでにたまっているものだけでも、気の遠くなるような時間、安全に管理しなければなりません。もう少しでも増やさないことが必要と考えます。そして、使用済核燃料の「死の灰」が環境に放出されるシビアアクシデントの結果を私たちは福島原発事故でいやというほどみせつけられています。「死の灰」は無毒化も無害化もできません。そしてシビアアクシデントは起こり得ることを福島事故は証明しました。従って、原発という技術は人間社会とは共存できないということです。原発の利用は止めるべきです。

991	個人	その他	50代	男性	<p>エネルギー選択は国民的議論になっていない。決定の方法と日程を見直すべき。第4の選択肢として「原発は直ちに全廃する」を加えるべき。原発は稼働している限り必ず事故を起こし、その責任を取れる者はいないため。</p>	<p>1. 国民的議論になっていない: エネルギー選択という国の最重要課題を決定するのに、たった1カ月ばかりの意見募集と全国でたった11カ所の意見聴取会、資料のホームページ掲載等を行うだけで国民的議論を行ったと見なおそうとしているのだとすれば、そういう国の傲慢な姿勢自体がまず基本的に間違っており、国民を馬鹿にした、アリバイ作りのための出来レースとの誇りを免れないだろう。まずは行き届いた、しかし分かりやすい資料を作成して全国民に配布することだ。その資料は、原発推進派に都合のいい御用学者の意見ばかりを載せるのではなく、むしろ批判的な意見をこそ積極的に取り上げて、両論併記の分かりやすいパンフレットとすべきだろう。なんとすれば、何が最もよく反証に耐え、また何が国民の未来を最もよく保障する方針なのかを、公正に、知的にも誠実に追求しなければならないからである。その上で、最短でも1年くらいの時間を費やし、子どもから大人まで、家庭や学校や職場も巻き込み、そのためにしっかりと議論できる時間を公的に保障・促進する仕組みを整備すべきだ。意見聴取会にしても、前述のような資料と議論が十分に行き渡った上で、できれば身近な中学校区で、少なくとも市町村単位で、老若男女なるべく多くの人が参加できるよう数回にわたって行うべきだろう。その程度のことをして初めて、出来レースではない、真に国民的な議論と言えるのではないかと。そして、徹底的に国民が議論を尽くした上で、最後は中学生以上の子どもを含めた国民投票で決すべきである。以上のように、まずはエネルギー選択決定のプロセス、方法、時期を早急に、抜本的に見直し、改めて国民に提示し直すことを強く求める。2. 思想(価値観)の転換が見られない: 国にも、東電福島原発事故が大変な事故だという認識はあるらしい。しかしその対応ぶりを見ていると、大変だから隠せという方向だ。事故の規模と深刻さを最小限に見せかけ、できるだけ早期に国民の意識から事故の記憶を遠ざけ、どうしてもオモテに出てしまっている部分についてだけ何とか取り繕うことさえできれば、あとは可能な限り今まで通りの路線を変えずに突き進みたいという思惑が見え見えである。そこには何ら根本的な反省も、反省から出発して思想的な転換を図り、新たな理想を掲げて国民と世界をリードしていこうといった高邁な意気込みも感じられない。多くの国民は、今回の原発に直面して、われわれ日本人の考え方、ライフスタイル、生活と人間における優先順位を根本的に見直さなければいけないと考え始めている(少なくとも漠然と予感し始めている)。明治以来の富国強兵、戦後の高度成長と日本の近現代はエコノミックアニマルと揶揄されながらも産業活動最優先、金、金、金でやってきた。もちろん今でも産業活動と金の重要性を否定する者はいないだろう。しかしそれだけではない、それよりも、あるいはそれを一定程度抑制してでも優先すべき価値があることに気づき、また目覚め始めている。その価値とは、ひとことで言えば「命」である。そして命の展開としての「自然」であり、人間にあっては「生活」であり「人生」である。これら命の営みを根底から覆し破壊するような産業活動ならば、そのようなものとは(たとえいくら金を積まれても)もう金輪際おさらばしという忌避感情がふつつつと湧いてきている。考えてみればごく当たり前の感情であり、古来、貧しくとも自然と共存してきた日本人にとっては懐かしいとさえ言える本来的な感覚である。しかし個人レベルでは当たり前であっても、近代以降、社会レベルでは、社会構造としては、この価値順位が逆転してしまっていた。それが戦争や公害、格差社会とその犠牲者たる大量の自殺者など、さまざまな歪みを生んできたのであり、その行き着いた先の一つが今回の東電福島原発事故だろう。昨年、節電を求められたとき、多くの人が「なんだ、やればできるじゃないか。少し暗くても、少し暑くても、少し不便でも、原発事故で自然と土地を奪われ、生活と仕事を奪われ、人間関係をズタズタにされ、人生を滅茶苦茶にされるよりはまし」と思った、その思いの根底にあるのは、単なる省エネルギー意識などではなく、これまでの産業活動最優先の価値観に対する根源的な懷疑、命を最優先にする新しい価値観への意識の転換であると思う。ところが、今回示された3つのシナリオはいずれも、産業活動最優先の考え方の是非には全く触れておらず、むしろ触れた先への欲望についてはこれまで通り垂れ流しの前提で考えられているとしか見えない。そこに思想的な価値観の転換はなく、国民のセンスとの間に深い溝を感じずにはいられない。政府は誰の見方なのか。政財界で私服を肥やしている一部の人間の利益のためではなく、多くの名もなき一般市民のささやかな幸福のために働くべきではないか。3. 基本的な選択(第4のシナリオ): 上述のことを踏まえて、提示されている3つのシナリオの前に、基本的なライフスタイルを問う選択があつてしかるべきと考える。それはすなわち「多少の犠牲を払ってでも原発を直ちに全廃して心豊かな生活を送るか」、あるいは「原発事故に怯えながらも依然として物と金の豊かさを追求する道を選ぶのか」の選択である。前者は、2012年に原発0%を実現し、すべての原発を廃炉にする作業に直に取り掛かるという第4のシナリオを構成する。後者を選んだ者のみが既存の3つのシナリオの選択に進めばよいのである。なお、古川元久国家戦略担当大臣はテレビ討論会で、意見募集にはこの3つのシナリオだけに限定するものではなく、それ以外についての意見も併せて寄せてほしい旨の発言を行った。したがって上述のような第4のシナリオも当然受け入れられるはずのものでなければならぬ。しかし意見募集の要領にはそういう余地については何ら言及しておらず、あたかも選択肢はこの3つしかなく、この中から選べと言わんばかりの書きっぷりになっている。ここにこの意見募集の、最初から政府の既定方針に誘導しようといういかかわりを感じずにはいられない。4. 私の意見: 以下は、東電福島原発事故及び原発全般の今後に対する私の意見である。第一に、起きてしまった原発事故に対する政府と電力会社の対応は、道義的に見ても許しがたい怠慢と無責任体制の塊だ。事故による徹底的な破壊―被災地域に住み、尊い命を育んできた一人ひとりの生活、日常的な喜びや悲しみ、学校や仕事、社会的役割、人生、生き甲斐、地域の自然、人間関係、伝統、文化等々を半永久的に破壊し尽くしてしまったこと―に対し、そしてその事故による汚染―政府が示しているより地理的にも広範に及び、汚染度もいっそう申告であり、時間的にも半永久的に消えることのない汚染―に対し、誰も―電力会社も、政府も、過去において原子力政策を推進してきた政党・政治家・電力会社・御用学者も―、誰一人として心底から反省し責任をとろうという誠意ある態度を見せていない。一例を挙げれば、原理的・本質的にお金で解決す</p>
-----	----	-----	-----	----	---	---

						<p>ることではないが、上記のような徹底的な破壊と汚染を前にして、雀の涙程度の賠償金しか提示しない一方で、社員の賞与はしっかり確保したまま電気料金の値上げをしようとする。そういうことをして恥ずかしいと思わない、その神経を、人間性を疑う。根本的な想像力の欠如に絶望的な無力感を感じる。かかる道義的な姿勢においてすでに政府も電力会社も、対応をその一歩目から間違っていると云わざるを得ない。第二にしかし、上記のような破壊と汚染に対しては、たとえ誰かが責任を取ろうとして誠意ある態度を見せたところで、本質的に、誰一人として責任を取ることなどできない。たった一人の赤ん坊について考えただけでも、かの地で送ることができたはずの豊かな生活と人生を根こそぎ破壊し汚染し尽くしてしまったことに対して、一体誰がどのように責任を取れるというのか。頭を下げればいい話ではない。巨額の資金を投入すれば済むような次元の話ではないのである。私には全くイメージすることさえできないが、もし責任が取れるというなら、具体的にどのように取るつもりなのかを明確に示し、それで国民の納得が得られるものかどうかを問うべきだろう。その意味では、原発事故は決して、万が一どころではなく絶対に、たった一回であつても起こってはならず、「想定外」という言い訳が許されない事故なのである。しかしそれが今回とも簡単に、あつてなく起こってしまうことが実証された。この世に絶対ということがない以上、原発がある限り、今後も必ず原発事故は起きる。地震の巣と言われる日本列島に原発を作ること自体すでに狂気の沙汰と言わざるを得ないが、地震などの天災に限らず、テロや人為的な操作ミスなど、想定外の原発事故が起きる余地はいくらでもある。人間が作ったものなど、はっきり言えば穴だらけなのだ。原発事故を起こさない唯一の方法は原発を無くすことである。これしかない。原発事故を起こしてしまった人間がせめてもの償いとしてできることは、猛省し、もう二度と同じ過ちを犯さないことである。原発事故の惨禍に対して誰も責任を取ることができない以上、また、原発が存在する限り取り返しのつかない事故が起きることが必定である以上、そして、それに対するあらゆる反論が今回の東電福島原発事故の現実を前にして何ら説得力を持たない以上、もはや原発を直ちに全廃する以外の選択肢は考えられないのである。</p>
992	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>「原発ゼロシナリオ」を選択します。万が一の事故が起きると、福島原発事故を見ればわかるように取り返しがつきません。原発がなくとも、自然エネルギーを拡大すれば、省エネ努力を合わせて、対応は可能です。原発事故に責任をとらない、原子力関係者の言動をみると、又大事故の危険性が大きいと思います。</p>	<p>「原発ゼロシナリオ」を選択します。福島第一原発事故から学ぶ必要があります。万が一の事故が起きると、取り返しがつきません。野田首相は、自分の責任で再稼働させましたが、責任のとりようのない事の責任をどうとらえるのでしょうか。福島原発事故で生活を根こそぎうばわれた人たち、農業、漁業ができなくなっている事に、何も手をうててないではないですか？原発がなくとも、真夏のピークさえのりきれば、電気は足りています。今まで、原発にかけていた補助金等を自然エネルギーに投入すべき時です。2030年に向けて、積極的なエネルギー転換を求めます。地震についての知見がわかるほどに、地震について私たちがよくわかっていなかったことが明らかになっています。日本の原発はどこも、地震付きの原発だということです。少なくとも原子力規制庁ができるまでは原発は動かしてはいけません。原発事故に全く責任をとらうともしない原子力関係者の言動をみるにつけ、又大事故の危険性がせまっていると感じ、恐しく思います。</p>
993	個人	会社員・公務員	40代	男性	<p>原子力発電は可能な限り速やかに中止する。</p>	<p>放射性廃棄物を適切に処理する方法は存在しないだけでなく、物工学的観点からも、1つのエラーが致命的災害となる原子力発電はリスクが大きすぎる。そのことが今回の福島の事故で明らかとなった。上記問題については、少々の技術的改良により回避できる問題ではない。</p>
994	個人	会社員・公務員	40代	女性	<p>原発は直ちに0%にする。</p>	<p>福島で原発事故が起こり、原因究明や事故処理さえ終わっていません。避難している住民は帰宅もできず、まきさらされた放射能は回収できません。土地、海、食料は汚染されてしまいました。放射性廃棄物の処理の問題も解決していません。このような状態で、地震大国日本で、原発エネルギーを使いたくありません。経済よりも生命が大事です。原発に使っている費用を自然エネルギーにシフトできるようどんどんまわして、そちらで世界をリードするくらい進めてほしい。日本ならできるはずです。</p>
995	個人	無職	70代	男性	<p>エネルギー問題は原発問題である。原発問題は第一に、原発の安全性の問題ではなく、放射性廃棄物の処理問題である。万年単位でしか消滅しない廃棄物を処理する方法は存在しない。地下に埋設するならば、国会議事堂地下に埋設せよ。</p>	-
996	個人	家事専門	70代	女性	<p>原発に反対です。使用済燃料の完全処理ができないのに原発を稼働させないで下さい。原発の依存度をゼロに。日本から原発をなくして下さい。</p>	<p>今の世の中は電気なしで生活ができないまでになっていますが、さらにどんどん電気を使って、もっともっと便利に快適な生活を求めることはよいことでしょうか。私はそうは思いません。このことが人間のもつ能力をダメにする方向に向っていることは確かです。福島原発の事故は人為事故です。それを自然の事故として終らせようとするのは悲しい。関西電力が原発を稼働させ、今後も稼働を増やそうとしているのは関西の傲慢です。また関西の原発稼働は他の電力会社も原発稼働につながります。3.11が原発ゼロへの出発になります。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
997	個人	無職	80代以上	男性	①ゼロシナリオ	1. 使用済核燃料の処理方法もない、現情の中で、現在の原発でプールしている分、さらに再稼働の分を貯めるのも限界である。2. 不可能な核制御を続けるべきでない。3. 膨大な費用を、新エネルギー開発促進に向けるべきである。9電力独占体制を地産・地消の分散型エネルギー体制に変えるべきだ。発電・送電・売電の自由化を進めるべきだ。経済効果を発揮できる様、抜本的政策転換をすべき。4. 54基の原発廃炉事業も、新たな技術と雇用を生み経済効果がある。5. この①ゼロシナリオでも、再生可能エネルギー35%は低すぎる。改革の意欲・政策転換の意欲が乏しい。
998	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。脱原発こそが核兵器廃絶への唯一確実な道です。	原子力の平和利用における国際貢献に関しては次のように考えます。日本が再生可能エネルギーや電力システム改革に関する技術を飛躍的に高め諸外国に提供できれば諸外国も原子力をエネルギー源として利用する必要はなくなるでしょう。そのような状況であえて原子力を保持しようとする国があればその意図は原子力の軍事利用にあることは明らかであり、国際的な非難を免れません。現在のような核開発疑惑なるものは存在しなくなります。原子力発電から再生可能エネルギーへの転換こそが唯一、核の軍事利用を防ぐ手段です。
999	個人	会社員・公務員	50代	女性	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能だと思います。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできないと考えます。3. 11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかないのです。
1000	個人	その他	60代	男性	原発を続けることは、将来の子どもたちに禍根を残すことになると思うので、ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。	-
1001	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存のあり方に関する3つの選択肢の中で、私は「ゼロシナリオ」が望ましいと考えます。	将来の子どもたちに対し危険な放射能を残すべきではありません。使用済核燃料をどうするかの技術も処分の場所も不確定な状況で、原子力発電所を動かすことには無理があります。したがって選択肢の中の「ゼロシナリオ」に決定し、これからは国をあげて自然エネルギーの拡大に努力すべきではないでしょうか。現在原発に依存している立地自治体には、自然エネルギー拡大にむけた先進的研究を国が率先して委託し、新エネルギー産業を育成すべきだと考えます。
1002	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきである。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことになる。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはありえない！！
1003	個人	学生	10代以下	女性	今すぐにも原発は無くすべきです。	東日本大震災による原発事故でたくさんの人の家、命、そして故郷がうばわれました。私は茨城で被災しました。水も電気もありませんでしたがあの日見た夜空は忘れることができません。もし原発が再稼働して、また地震が来て、放射能がバラまかれたら…あの夜空や家のまわりの自然がどうなることか分かっています。だから私は再稼働を反対します。美しい日本を守るために、よりよい日本をつくっていくために。よろしく願います。
1004	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐ原発を停止→廃炉に向けた行動をして欲しい。	1年前に福島原発で悲惨な事故が発生したにも関わらず、政府はまた原発を再稼働させました。福島事故は対岸の火事ではないんです！！日本全国どこにでも起こりうる事故なんです。自分たちの街が住めなくなってもいいんですか？逃げ場がなくなってもいいんですか？お金の前に、衣、食、住の保証を優先させるべきではないでしょうか。私の生まれた福島を返して下さい。そして、二度とこんな事故が起こらないように、原発を全て停止、二度と使用しない世の中にして下さい。
1005	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は日本に不要です。2012年中に止めて下さい。	身体に影響があって生命がおびやかされる可能性があるものを使ってまで電気を使いたくありません。
1006	個人	学生	20代	女性	原発は不要である。	核廃棄物を処理できないことは、これから先も不安が残る。自然エネルギーを最大限に利用し、原子力発電を無くしてほしい。
1007	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の始動/活用に反対します。	原子力は、安全が100%保証できていない物質です。それを当たり前のような根拠の基で使用するの、危険すぎるからです。ヒロシマ/ナガサキで被害を受けた世界で唯一の国だからこそ、日本での原子力使用“ゼロ”をさけるはずなんです。電気使用量はみんなの力で抑制できます。未来の笑顔を守りましょう！！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1008	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年原発0%を希望致します。	人害のあるものを使ってはいけません。原発をやめるのは政府しか決められないことです。やめて下さい。今、まずは止めること。なので原発0%にしたいです。今まで原発がなかった時代でも、人は生きていけました。原発0%でも人は生きていけます。
1009	個人	会社員・公務員	30代	男性	2020年までに全国の原子炉をストップして下さい。(廃炉作業を始めて欲しい)	日本は世界で唯一の被爆国であり、重大な原発事故を経験した国です。その唯一の国である日本が脱原発をしなくては世界中のどの国も脱原発に動きません。日本が先頭に立って下さい。
1010	個人	会社員・公務員	30代	女性	2012年(年内)中に原発停止を希望します。	福島の事故を体験しておきながら、まだ安全をうたっている電力会社と政府。その根拠がわかりません。原発事故で日本が壊れてしまつては、産業を発展させる以前に、人間を壊してしまいます。こんな国に住みたくありません。原発に頼らない産業を作りあげるべく、政府を筆頭に日本を引っ張って行って下さい。そういう政府なら、我々もついて行きます。NO NUKES. 今すぐにも。もう2度と同じことが起こらないように。
1011	個人	会社員・公務員	30代	男性	-	原発の再稼働に反対です。2030年までに全ての原発を廃炉にして欲しいです。火力・水力を使用すれば、原発は不要なはず。燃料コストがかかるのであれば、その分電気料金が値上げされても構いません。
1012	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を動かすのであれば、納得する理由を！！	電力が足りないと言っているが、足りると言っている人もいる。国民は大多数が「反対」としているのが現実です。本当に足りなく、動かさざるえないのなら、国民を納得させてから、すべきです。自分の意見は、上記の通り、明確に反対なのではなく、民意を無視してやるべきではないというものです。ただし他でまかなえるなら、その方が良いのは、当然です。また、代替エネルギーにも力を注ぐべきです。
1013	個人	パート・アルバイト	20代	男性	いまずぐにはなく、なるべく早く原発0にした方がいいです。	もちろん今すぐにも全ての原発を止めてほしいですが、現実的に不可能だと思つるので。自分の知識不足かもしれないですが、今の東京電力を「国営企業」あるいは「独占企業」に見えて、上の人達が自分達の利権を守ることに必死なのはたくさんの方が亡くなられたのにおかしいです。一刻も早く、自然エネルギーがもっと使われますように願うばかりです。
1014	個人	会社員・公務員	40代	-	再稼働反対です。自然エネルギーにシフトしていくべき。	原発に安全性を求めることは、幻想にすぎないと思う。安全な原子力はない。全小中学生に、「原発安全ハンドブック」を毎年配布するようなムダなこと、安全性のすりこみはやめてほしい。学校現場ではハンドブックをもてあまし、ゴミになっています。
1015	個人	会社員・公務員	30代	女性	順次原発炉。代替エネルギーの開発は日本なら見つけられるはず。	安全性が保障されているなら構わないが、国が推し進めてきた中での福島の事故。安全って何？今、その確認ができていないままでの再稼働、福島の検証をしっかりと第三者の入った偏りのない検証ができて初めて議論ができるのではないのでしょうか。議論もないままに勝手に政治が動いているように思えてなりません。国民の声をきいて下さい。
1016	個人	会社員・公務員	30代	男性	もうすぐ3歳になる娘がいます。彼女らが大きくなる前に安全な社会となる用、段階をふんで少しずつでも原発が減る事を祈ります。2030年原発0%とはいわず出来るだけ早い収束をお願いします。	子供達が安心してすごせる環境を。
1017	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対	原発は子供の未来をうばうものであり停止したほうがよいと思う。
1018	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の稼働をやめてほしい。	福島で事故が起きてしまった今、原発依存の社会の継続をやめてほしい。使用済核燃料の貯蔵方法等、原子力に頼る安全性や将来性は疑問が残るばかりである。今すぐは無理でも原発撤廃の方向性を示し、将来の子ども達、日本の世界的貢献の為に原発に依存しない世の中を目指してほしい。2030年には原発ゼロ。そのために今の電力会社の仕組を見直し、社会的にピークをずらして、電力供給のバランスを取る等し、一歩先の日本へ生まれ変わることを望みます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1019	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発反対、2012年から止めてほしい。	①命・健康>金。②使用済核燃料の処理の問題。
1020	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発を0%に。長期的(20年ぐらい)でもいい。徐々にいぞん度を下げていくべき。	世界に対してのモデルとして、先進国として、原発の悲劇を二度と地球上でくり返してはいけない。自然エネルギーに総力を費して、新しいカタチのエネルギー政策をつくっていきたいです。まず、福島第一をどうにかしないと。話はそこから。原発ゼロ希望
1021	個人	無職	70代	男性	電力を原子力発電で賄うことを早急にやめるべきだ。原発依存、安全神話等の国策の為に、原発以外の発電対策を怠ったことが、現状を招いている。今後は早急に国の総力をあげて、原発以外で、電力供給が出来るようにすべきである。	我々21世紀に生きている人間は、目先の便利、贅沢、利益等々の恵まれた良い暮らしを追い求め、またそれを要求、願望するのではなく、地球を1000年も1万年も未来までも人間が安心して住める地球として残しておくことを考えて実行していくことが大事です。原子力発電による電力のみを見た場合は二酸化炭素も排出せず、いたって効率良く発電することは良いのですが何と言っても発電に共なうリスクが計り知れない程大きいことです。稼動中、休止中でも放射能や放射性物質を絶えず排出し一旦、事故やトラブルが起こればさらに大量の放射性核物質が環境中に拡散します。この汚染は数十年も数百年も続きます。また、放射能を含むハイキ物は、地下深く埋めても、その脅威は、これまた何百年も残り、日本の国土を汚染し続けるのです。以上の様に日本を、地球を放射能を含む核物質で汚染し続ける原子力発電には絶対反対です。
1022	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を支持する。	・福島原発事故により、原発の開発・維持・管理の安全性の完全な保障はない。 ・放射能汚染による環境破壊に対応できる技術はない。 ・被爆者への健康回復の保障はない。 ・原発関連予算を自然エネルギー開発予算に替え安全で持続可能な社会環境の整備をめざすべき。
1023	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発停止・そしてその維持や損になる経済活動をカバーする方法を考えてください(とても難しいことだと思いますが…)	人間が人間の形を保ったまま、とりあえず未来というものがこの先も続くとして、私たちはとりあえず種を保存すること、人として精神を(その基準もあいまいで、考え続けるものではありませんが)正しく存在させること、それが今とりあえず地球上に一番多く文化活動をする生物としての役割なのかなあ、と私は考えています。あくまで、私個人ではありませんが。私は原発の全てを知りませんし、電気に依存しなければ生きていられない、地震が起きて被災地にも少しだけ行きましたが、それもポーズでしかない、原発があったほうがいいのか、ないほうがいいのか、正直今だに分かりません。事故が起きて東電は叩かれましたが、原発を許したのはまぎれもない私含む国民です。私自身に責任があり、スケープゴートを叩くことで問題がどうにかなるものでもない。そこにかかわる経済活動がなくなったら困る人もいて、命をかけている人にお金が十分に回らなかつたり？つまるところ行動一つ起こすたびに人が死ぬ…そんなことを言ったってしょうがないのかもしれませんが、でもしかし、最初に述べた私が信じる人間の役目を優先するのならせめて、未来に人間が人間であることだけは守りたいと思っています。ただそれを実行することで起こりうる問題(人が死ぬこと)私含む今世代の人間に責任がとりきれんかはおそらくできない、でも、「責任を取る」という覚悟だけは一生をかけてしなければならぬと思います。それが私含む国民の義務だと思っています。(分からない人も多いと思いますが、それはそうするように呼びかけるしかないのかもしれませんが)つまるところ、原発はできるだけ止める、それについて起こりうる経済損害をどうカバーしていくか、日本に借金山ほどあって、もしかしらそのせいで上の方々もおこつたりしているのかもしれませんが、でも、できるだけどうにか止めて、これ以上のことは防ぐべきなのかなと思います。止めてもずっと残るそれをいじするお金もほう大だと思っています。やっぱりお金がないでしょう。でも、案外私が生きているうちにはどうにもならないかもしれませんね。わからないです。まるなげしてしまつてすみません。私は無力すぎてどうしたらいいかわからない。でもやっぱり、原発はよくないとなんとなく、思つてしまうんです。
1024	個人	会社員・公務員	40代	男性	核燃料サイクルが事実上の崩壊状態である以上、原子力エネルギーに未来はない。早急に自然エネルギー開発に全力を上げる事が日本の生きる道である。	①高速増殖炉の開発に50年と莫大な国費をそそいだが、いまだに実用化の目処がたたない。誰が考えてもこの開発は大失敗で、外国もみな撤退しているのにまだあきらめないのはおろかだ。②MOX燃料を利用したとしても、ウランの埋蔵量はすぐ枯渇するのだから21世紀のエネルギーには原子力はなり得ない。③放射性廃棄物を多量に生じるため、原子力発電はコストが高すぎる。原子力カムの試算はあまりに楽観的すぎる。④地震列島である日本に充分な安全性を確保した原発は建設できないか、でもてもコストがかかりすぎる。結論、原発は0%を目指すのが最も合理的である。
1025	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対	実家が原発20キロ圏内にあります。お米は、地元の一平おじさんがつくってくれたものが一番おいしくてそれしか食べたことがありません。もう食べられません。一生。作れない一平おじさんの気持ち、食べれない僕の気持ち、わかりますか？やめて下さい。地震大国日本、また同じ思いをする人を増やさないで下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1026	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発エネルギーから別のエネルギーへのシフトチェンジの要求	福島原発事故の様な事故が今後起こらない様に、他の原発がそうならない保障が100%ないのであるから、原発を無くして行く方へ持っていくのが当然であろう。
1027	個人	会社員・公務員	30代	男性	即、原発0。	福島の友人が苦しんでいる。
1028	法人・団体等	会社員・公務員	-	-	原発依存0%「ゼロシナリオ」	使用済み核燃料をどうするか技術も処分場も不確定の中で原発を稼働し続けることは地球破滅です。「ゼロシナリオ」にするべきです。
1029	個人	学生	20代	女性	原発に頼ることなく、もっと自然エネルギーなどを取り入れるべきだと思います。ドイツの様に、決断をすることが何よりも大切だと思います。リスクをしっかりとリスクとみなし、原発は廃止すべきだと思います。	東北にボランティアにいったのですが、現地の方々は、本当に苦しんでおられました。自分もそこに行くまでは他人様の様に感じてしまっていたので、とにかく現地の人！の気持ちを考える必要があると思います。NoNukes！
1030	個人	学生	10代以下	女性	現在稼働している原子力発電所は全て停止し、政府は速やかに新しいエネルギー事業を進めるべき。	今回の3.11を期に原子力発電所がどれほど危険で取り返しのつかなくなるものか実証されたに関わらず原子力発電を再稼働したのは理解しがたいものがある。2030年で原発は0%にすべきであり、又2030年を待たずともすぐ実行すべきだ。7月1日に再稼働は残念ながらしてしまったが日本では約4ヶ月原発0で過ごした期間があり、無理な話ではない。これからの日本のためにも、学生の立場からも脱原発を主張する。
1031	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発0%を指示！！	原発廃炉にしてほしい。早く、今ある不安がこの先ずっと誰かを苦しめるのはたえられない。核廃棄物の問題、ウランを輸入すること、原発の機械を輸出する事もやめてほしい。探り探り運転する事をやめてほしい。あと、エネルギーに関して、もっと広く選べる環境にして欲しい。電気が世界的にみても高い日本、ありとあらゆるものに税金をとる日本、それなのに豊そうに暮らしてる。エネルギーが効率よくなれば、お金の負担もへり国民の生活は今より豊かになると思われる。すばらしいシナリオきたいしてます！（それにより効率がいいエネルギーになるーきょうそうされるから）
1032	個人	自営業	20代	男性	原発0%案を支持。	原発をなくし、新しいエネルギーを進展させる方向にかじを切るべきだと思う。もはや日本だけの問題ではない。これから生きていくのに不要な不安を抱いていく必要はない。それは、今、生きている人達だけではなく、これから生まれてくるものに対してもそうで、背負わせる必要のない重荷であると思う。原発がなくてはいけな理由などどこにもありはしない。
1033	個人	自営業	30代	女性	地方に原子力施設を押し付けしないで下さい。	未だ、技術的に不完全な点が多い核燃料サイクル施設からの撤退を願います。私は青森出身ですが、70年代の石油コンビナート建設計画から始まり、現在の再処理工場に致るまで、国にほんろうされ続けてきた六ヶ所村。見るにたえません。いつか核によって、青森、はたまた日本が、世界が失くなる日が来ると思います。このまま続けると…地元民も、今時分、“原力が安全”だと信じる人は誰もいません。やめられるなら今すぐやめたいと皆思っています。原施設建設によって多大な利益を享受してきたことはまちがいないですが、今やめられなかったら、きっと永久にやめられません。原子力に変わる、息の長い産業を青森に根付かせたい。国の力をかけて下さい。他地域の原発再稼働とか、やめて下さい。全国で原発廃止の流れを、作り、青森へいい流れを呼んで下さい。核のゴミすてばとなる青森を、たすけて下さい。
1034	個人	自営業	30代	男性	原発をただちにやめ、新たな発電、供給システムを模索すべき。	原発によって生み出される放射性廃棄物の処理方法も明確に定まらないまま、負の遺産を未来に遺し続けるにもかかわらず、原発が続けられてきたことに疑問を感じる。放射性廃棄物事体がすでに人類がかかきれる時間のスケールから大きくはみ出すものであり、危険であるのは間違いないが、問題は、それを分かっていたにもかかわらず、続けてしまっている現状だ。原発の危険性のみならず、それを社会のシステムにしてしまっている社会構造自体も問題なのだろう。「日本」という国について考えみた場合でも(つまり「世界」にまで広げなくとも)現状を維持することは、衰退へ向かう道だと強く思う。
1035	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱・原発！！原発の廃止	私が住んでる福島で事故は起こりました。地震のあと避難所に東電の社員がいち早く避難してきた。責任感のない東電なんていない。原発のせいで、子供たちは、遊ぶ時間を決められ、放射能という知らなくてもいいことを口にするようになった。安全なんて、そんなのうそ！！国も東電もうそつき！！福島の中でも区別をつけて、保障もしない。あやまりにもこない東電、福島をもとどおりにしてよ！！ウソはやめて全てを話して！！原発なんていない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1036	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発を願って…	私の地元福島の詳細な状況をご存知ですか？どれだけの国民が立ち上がっているかご存知ですか？「うつくしまふくしま」をとりもどしたいので原発廃炉希望。
1037	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はどうすべきか？	本当に原発なしでは、電力は、不足するのですか？本当に、他エネルギーで、促す事は、できないのですか？今は、ただ“経済の為”の原発再稼働にしか、私には思えません。本当に原発は、必要ですか？私の暮らす岡山は、電力制限もほとんどなく、私自身もここに居るみなさんと同様“脱原発”を、訴える中、自信がなくなり、このNoNukes2012フェスティバルに参加しに来ました。出た答えは、“脱原発”でした。やはり、現在の社会にあるべきではないものです。これから、新しい日本(原発のない日本)をつくっていきませんか？
1038	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくしてほしい！！	子どもたちのために、安心して安全な国を保障してあげて下さい。
1039	個人	学生	20代	男性	福島の原発のキケン性は、以前から分かっていたこと。必要になった世の中に原因があるが、責任は東電と政府にある。原発廃止の方向にいく事をのぞむ。	全ての原発を廃止し、自然エネルギーへの移動をすすめるべきである。
1040	個人	会社員・公務員	20代	男性	・段階的に止めて行き最終的にだつ原子力発電。	-
1041	個人	パート・アルバイト	30代	女性	今すぐ脱原発と、大飯再稼働中止。	人も環境も傷つけない電気を選びたい。3.11の地震で、多くの被害を受けたのに、原発の事故が起こって、たくさん問題も起こってしまった。経済だとか、電気が足りないとかそんなことよりも、人の命や未来の子どもたちを大切にしたいと思う。なので、脱原発です。
1042	個人	会社員・公務員	30代	男性	今すぐに原発の再稼働をやめるべきだ。今後も原発を2017年には全稼働停止を求めます。	東日本大震災を受けて、実際に被害を出した以上、このまま続けていくべきではない。代替エネルギーによる電力供きゅうを求めます。放射能ゴミの処理もできない状態で原発を稼働すべきではない。経済も大事だが、脱原発で新たな経済政策をかかげるべき。人命が大一優先だ。
1043	個人	パート・アルバイト	30代	女性	なるべく早く、原発を0%にする。	原発をなくした方がいいと考えている理由は、①環境への悪影響(放射能のほか、廃熱など)。②核廃棄物の処理方法がない。③必ず被ばくする人ができること。採掘の段階から、原発稼働の検査時、その後の処理に至るまで、特に非正規労働者の被ばくによって、「原発」が成り立っていること。少なくとも、山口県祝島の上関原発は白紙撤かいするべきです。
1044	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発を今すぐにやめてほしい！	人間の手におえない危険なものだから、地元が放射能汚染で苦しんでいて、これ以上ふやしたくないから。
1045	個人	その他	50代	女性	絵あり。世界一の地震国に原発は危なすぎ！日本はてんびんに(原発商売に)にのせる程軽いですか？	-
1046	個人	パート・アルバイト	20代	男性	脱原発	原発0案を支持します。今より将来につながる方を選びたい。この先生まれてくる子どもに自分らと同じ状況をあげないで欲しいです。あて先書くのめんどくせーからみじかくしろよ。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1047	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0%、いますぐやめろ！	・ゴミをこれ以上ふやすな。・これから先の事をもって考えよう。・福島事故もなんにも終わっていない！・今後日本の半分ぐらいは住めない土地になりかねない。☆あて先長すぎ！！
1048	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は即廃止するべきだと思う。	人々の生活をおびやかす危険な存在。原発がはいしても生活に影響は出ないことがよかっている。
1049	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発すべてを廃炉にする。	人々が生きていく上でより安全なエネルギーが必要だと思うので。
1050	個人	自営業	50代	女性	国の出した選択肢は恣意的で真剣にこれからの世代や環境のことを考えているとは思えません。私は原発ゼロを目指すべきだと思いますし、今圧倒的多数の人が、それを望んでいると思います。大いに議論すべきです。	福島の原発事故がいつ収束するかもわからず、放射性廃棄物の処理の仕方わからないまま、再稼働に踏み切る既存の電力会社や、官僚、政治家は、既得権益にしばられて、機能不全に陥っているとしか思えません。一ヶ所に電力や利益が集中しないよう、配送電分離や、自然エネルギーに舵取りをすべく、市民ひとりひとりがエネルギーを選択できるようなシステムが実現できたら、と、思います。また、原発事故や、デモの報道も一部マスコミを除いて、大手の新聞社や放送局が、いかに当てにならないかがよくわかりました。開かれた議論を切望します。
1051	個人	家事専業	80代以上	女性	①ゼロシナリオ	地球と人類全体の為に大きな害毒を流すのみの原子力は絶対必要ありません。
1052	個人	会社員・公務員	50代	男性	①ゼロシナリオ	原子力は、その放射性廃棄物を人が処理しきれないものであり、後の人々に大変な迷惑をかけるものと思われます。もちろん今でも困っているのですから。そのような無責任なことをしたくありません。
1053	個人	無職	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見。・「2030年原発0」ではなく、「即刻原発0」を主張します。・政府は再生可能エネルギー開発に本腰を入れるべきです。	1. 福島のような過酷事故を起こした国、電力企業には、原発を扱う能力も資格もない。その責任は測りしれない。先ず、責任を取ることが先である。2. 巨大地震周期に入ったと警告されている我が国で再び事故が起これば、我が国は再起不能となる。政府は原発に固執せず、自然エネルギー立国に向け覚悟を決めるべきだ。3. 何よりも使用済核燃料の問題がある。これ以上原発を続けて、子々孫々に渡って大きなつけを残してはいけない。
1054	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見。「2030年に原発0」ではなく「即刻原発0」を主張。《即原発ゼロへ》	☆第2の福島はもうゴメン！！子々孫々安心して住める国土・美しい国土を奪わないで。☆再生可能エネルギー開発に本腰を！！巨大地震周期に入った我が国、又原発直下に活断層、再び事故が起これば再起不能は必至。
1055	個人	無職	80代以上	女性	-	何が何でも命が大切。地震が、いつ起こるかわからない日本で安全な原発なんて考えられません。目先きの現状よりも将来を考え子供たちに不安な社会を残す様なことは絶対にしたくありません。だから「ゼロシナリオ」です。
1056	個人	家事専業	40代	女性	原発は全て止めてほしい。地震はいつどこで起こるか分からない。東海村が被災すれば、私も千葉市にはいられなくなり、子供達の生活も全て断たれてしまう。	連日30℃を起えとも暑いです。夏休みですが光化学スモッグもあり、外遊びはあまり出来ません。10才、7才、1才の3人の子供がいます。家の中で過ごす時間が長いと、TVを見る時間も増えるし、お菓子やジュースの量も増え、私もつつい怒る事が多くなっています。うちは暑い季節だけの事だし、外でプール遊びも出来ますが放射能の値の高い地域では、これが1年中ですよ。外遊びを控え、自然の物に触わるのをやめさせて…親子も煮詰まって「もう限界」という人達がたくさんいると思います。
1057	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発は危険である。	原発の使用済みゴミの処理方法、処理場所も決定していない。福島事故後の処理が何もできていない、電力会社は無力である。私の故郷は福島である。今も線量は高い。農作物もダメ、小さな子供達も住めない、こんな状態で経済は発展しない。これから福島はどうなっていくのか。こういう場所は、もう福島だけでたくさんだ。次の世代に、原発という「悪」を残したくない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1058	個人	無職	70代	女性	将来、子供達に少しでも良い環境で育つてと願い、安心して暮らせる社会、国であってほしいです。	風評被害で困ってる人達が多勢いる事、生活していく事は大変な事。希望の持てる明かる国である事、願います。
1059	個人	自営業	30代	女性	命より尊いもの優先するものではありません。原子力は手放し欲を解放します。	原子力以外のエネルギーはこの地球に豊かにあります。選択肢に原子力はいません。
1060	個人	無職	80代以上	男性	現在の原子力発電は大変に危険な方法である。一旦事故が起きると、現地住民に対する強制退去をさせられ二度と戻れる保償はない。従って原発は絶対に反対で、安全なエネ政策を考えて下さい。	-
1061	個人	無職	70代	女性	原発の割合は0%	地震国と言われて、事実その通りこの国で、これ以上のリスクを耐える必要はない。次世代の人々のために、今できる事は、原発廃止しかない。再稼働などあり得ない。広島平和公園が出来た時「過ちはくり返しませんから。」と彫ったのは私達日本国民です。その思いが戦後の(新憲法下の)日本の原点だった筈。国の指導者は謙虚に考えてみてほしい。人間として、私たちは傲慢になっていったと思う。日本人全体そして近隣諸国の人々をも被曝者にする事は許されない。
1062	個人	自営業	70代	女性	もちろんゼロシナリオ。ただし2030では遅過ぎる。今夏を乗りこえたら即刻原発を止めるべきだ。大地震が予測されている今、原発はこの日本に有ってはならない。	民主党及び野田政府に申し上る。嘘と隠蔽の政治体質は国民に受けられない。ガイガーカウンターも、インターネット(ユーチューブ)も国民の多手が手にし、くわしく知っている。政府の方針を先に決めておいて、その方向にねじまげてでも決めて行くことは、やってはならない。(TPPも原発再開も、60~80%の反対の声を無視した。)これでは国民はバカにされていると思わざるを得ない。民主党は国民無視、国民遺棄の独裁政権であると見た。3. 11以後、日本の半身(東日本)は半身不随になっているとさえ、外国人からも日本人からも見られている。これ以上原発で国土を汚してはならない。安心して住むべき国を失って、GNPを向上させても、何にもならない。今の政府と発電会社と原子力技術者を信じることはできない。任せられない。点火した火を消すこともできない。廃棄物を処理することも出来ない。そのような原発には絶対反対である。メタン・ハイドレードをぜひ研究、使用して下さい。
1063	個人	家事専業	50代	女性	東電に対する不信任	事故後、1年以上経て感じるのは、社内外への無責任さと不透明な言動しか伝わって来ません。今後、払拭される見込みは無いと考え、委ねる(東電にも原子力にも)気持ちにはなれません。
1064	個人	無職	80代以上	女性	-	-
1065	個人	パートアルバイト	50代	女性	-	原子力はこわい。昨年、東北で地震が有り、津波で原子力発電所がこわれてしまいました。その為いろいろなことがおきてしまいました。又ひなんをしたり大変な思いをした方が多くいました。昨年のあるにもかかわらず原子力をかどうさせるのはゆるせない思いです。これからの子供達のことを考えるといやな気持ちになれます。原子力以外にも風力、水力、火力発電、太陽エネルギーなど有るのでそういう物を多くかつようしていいほしいです。
1066	個人	無職	80代以上	男性	原子力発電所の放射能洩れによる環境汚染は重大な影響を及ぼしています。きちんとした安全性が確かめられるまで、反対です。	-
1067	個人	無職	60代	女性	-	原子力だけがエネルギーでわない。風力、水力、太陽熱などつくるのに、お金わばくだいかもしれません。それでも目に見えない物わぜつたい安全な言い訳ありえない。そのために、家を失う、家族を失う、職を失い、原子力ぜつたい反対。政治家はうそつき天下りおのこし政治家だけが死ぬまで保障あり、民間入だけが泣きお見る日本がなくなる。ぜつたい原子力反対です。
1068	個人	家事専業	70代	女性	将来に向けて原子力発電は廃止して欲しい。	子供、孫の代へと安全平和な環境であって欲しいから。早急に代替エネルギー(コストは掛つても)を進めて欲しい。火力、風力、地熱etc.
1069	個人	無職	70代	女性	難しい事はあまり分りませんが、節電に心掛けたいと思います。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1070	個人	無職	70代	女性	原発使用反対、昭和初期頃の生活をお手本にして。	3.11の時より新聞を良く見、世の中の声を聞き初めて原発の恐ろしさも知らずに私達毎日常然のように使ってきました。でも今ここで一人一人がしっかり自分の生活を見なおして自然を守り良い環境を作り、子孫に渡さなければと思います。これから先短かい人生ですがすこしでも自然を大事に生きて行きたく思います。脱原発、新しいエネルギー将来世代へ今から、風、水力クリーンなエネルギーの切変えで次世代につながって行く事を考える政権を作って行く苦勞ならみんなで、がまして、がんばって前に進める事を信じます。
1071	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発って本当に必要なんですかね？	原発も大事だと思うけど、最後のあとしまつまでしっかり考えてからの稼働を検討して欲しいです。目に見えないものは、怖い。
1072	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年時点での原発の割合を決めるのは政治家や官僚、有識者ではない。広く国民の意見を聞いて決めて下さい。	-
1073	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0の支持	住む場所を失い、職も失い、家族ともはなればなれ、それでも「原発は必要」といいきりますか？命あつての生活、危険をおかす必要はないと思います。
1074	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はなくしてください。すぐに。	人の健康を1番に考える国にしてください。その為なら国民は協力するし頑張れます。日本がなくなっちゃいます。こわいです。
1075	個人	自営業	40代	男性	-	原子力発電の危険性、及びそのコストは、まったくもってこの国において不必要なものであり、ムダなものであると思います。福島原発の事故も全く解決できていない中、再稼働などもってのほかであり、子供達のそして日本の未来の為にも、全ての原子力発電所を廃止し、原子力に替わる新たなエネルギーの開発と普及にお金や人をたくさん使って下さい。くり返しますが、子供達と日本の未来の為にお願ひ致します。
1076	個人	会社員・公務員	20代	女性	-	原発を今すぐなくしてほしいです。大飯も稼働を停止してほしいです。原発に関連した仕事をしている方達の雇用をしっかりと確保してほしいです。原発をなくし、自然エネルギーにシフトしてほしいです。←国からしっかりと金をだしてほしい。
1077	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発およびクリーンエネルギーへのシフト	震災以降、友人、家族の中に健康被害を理由に遠く離れていった人達の悔しさを真近に見て感じることは多々ある。仕事上、大量に電気を使用する得意先の意見は、経済上の利由はあれどなんとか電力は補なえるとの意見が多数。北欧旅行した経験からも、風力、太陽以外にもバイオ、地熱、潮流などやれることがあるはず。東電に勤務する親友が円満退社できるようクリーンエネルギーへのシフトを考えたい。
1078	個人	無職	30代	女性	-	こわいのでミライのためにいらないと思う。
1079	個人	学生	20代	女性	段階的な脱原発と自然エネルギーへのシフトを求めます。国民の声をもとに決断してほしいです。	2030年までに原発0%程度、自然エネルギー普及してほしいです。福島のような災害をくり返さないためにも日本は原発から脱脚していくべきだと思います。電力が足りないことを理由に安易に再稼働を選択するのではなく、再稼働しなくても良い策をもっと真剣に検討してほしいです。その上で今後のエネルギー事情をどうしていくか国民の意見をきいて民意にもとづいた政治をしてほしいです。そろそろ国民不在の政治に終止符を打ってほしい。原発反対。
1080	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の即時廃炉を求めます。(2030年までにと問わず、今すぐに)	現在の安全基準で、原発を動かす事は、危険でしかない為。使用済燃料の最終処分場が現時点でない事も問題です。最終処理場が決定しても、廃棄する使用済燃料の危険性に変わりありません。自然エネルギー政策への方向転換こそ、日本が今後進むべき道で、世界を引っ張る存在になっていかねばなりません。もう、利権、お金の為だけに動く政治はいりません。未来は僕等が作る。
1081	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はもういらない。	しぜんや人間、生き物にふたんをかけないでほしいから。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1082	個人	学生	10代以下	女性	-	原子力発電所がなくなれば良いと思います。原子力発電所がなくても人々は生活できると思います。今は、電気を使いすぎです。電気をこんなに使わなくても、私たちは生活できます。all電化ではなく、火力でも大丈夫です！
1083	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	自然エネルギーのすいしん、原発なんて金がかかって地球をほろぼすもの。
1084	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は少なくする方向でお願いします。どうせ出生率低下で日本はダメになるでしょうから、他の国にめいわくをかけなければよい。	-
1085	個人	会社員・公務員	30代	男性	新しい世界へ	絵あり。なんとかNo Nukeの世界にしましょう。
1086	個人	会社員・公務員	40代	女性	どーして原発再稼働？0%であたりまえ。	国の電力ひっばくが理由ですか？失業者問題が理由ですか？私たちを苦しめて、何が、誰が得をしているの？冗だんぢやない！
1087	個人	家事専業	30代	女性	未来ある子供のためにも原発にかわるエネルギーを考えてほしい。	一人一人が協力すれば原発なしでもこれからの生活はなりたつと思う。新しいエネルギーを考え、みんなで実行し、明るい未来になるよう願っています。
1088	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発を即刻廃止してください。	①使用済み核燃料の問題②汚染の問題③失われた土地はもう戻らない④海を汚し続ける⑤ウランは貧弱な資源である
1089	個人	会社員・公務員	-	男性	脱原発は必ず行わなければならない。	原発の稼働0%は、必ず行わなければならない事でタイミングとして「今」がベストだと思います。どんな事も風化するものだと思うので、今、原発のキケン性を国民全員が感じている時に行う必要があると思います。止めてから原発について考える道もあるはず。
1090	個人	学生	20代	女性	原発0%を支持します。自分たちの手に負えないものを作り使いつづけてしまった私たちは今、この原発を0にしなければならぬはずで	事故は予想せず起こるから事故です。そうして起きてしまった原発事故を目の当たりにした私たちは、手に負えないもののおそろしさを知りました。生活形態は変えられます。電力の需要を過去と同じに見積り、電力不足だと言うのは適切でないと感じます。原発のない社会で私たちは生きていきたいです。
1091	個人	自営業	40代	女性	2030年までに原発を0にしたい。	国は、原発に完全に依存しているだけ。電力を供給する方法がまちがってる。私は福島に支援活動にいっている。今も家族と分だんされて生きている人を動物を見たことがあるなら、海に囲まれる日本の特性を生かして、自然エネルギーへのシフトを考えるべき。まずは、送電、配電線は電力会社ではなく国が管理するべき。
1092	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力について。	いつもあたり前に使っていて、今も家のコンセントから流れてくる電気は、いつのまにか使っている原子力。火力はCO2が出るからと、心のどこかで原子力をとても良いもののようにとらえていました。今回の震災で、それがまちがっていると気がついた時、それでも何もできない自分がいました。だからせめて、少しだけの力ですが、行動を起こしたいと思い書きます。「早くこんな恐ろしいエネルギーを捨ててください」
1093	個人	パート・アルバイト	20代	女性	30年後までに、日本にある原発はすべて廃炉に。	原発はもう要りません。使ってほしくありません。原発の雇用は、そのまま廃炉にする、その後の管理に要する人員にあてられないのでしょうか？経済より、命を優先してください。命が生物らしく活きられる構造づくりにお金をまわしてください。自分の子ども、その子ども世代に、動いている原発をなくしてください。
1094	個人	学生	20代	男性	2013年までに原発を停止して欲しい。	原発が無くても、日本人が最低生活していけるだけの電力がまかなえるのであれば、今すぐにでも動くべきだと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1095	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発をなくしてほしい。	震災で被害を受けなかった地区出身です。原発がなくなると、町自体が機能しなくなるレベルなもの知らないわけではないですけど、いぞんじていたままで、今回の震災の時に起きた人災がまた繰り返されます。安心して子育てをできる日本にしてほしい。
1096	個人	学生	10代以下	男性	原発の全て、せめて日本の原発全てを止めて欲しい。	原発はなぜいるのですか？金のためですか？権利のためですか？電力は足りてます。どっかの強欲な政治家様のために税金は払いたくありません。福島県民の気持ちになったことはありますか？いきなり原発が壊れ、何もしていないのに町から追い出され、放射能がうつるとか言われていじめられて…。それでも原発はいるのですか？そんなに好きなら裸で第一原発に入ってみて下さい。まあ死ぬけどね。
1097	個人	会社員・公務員	30代	女性	今日本にあるすべての原発をすぐにやめてほしいです。特に古いもの、活断層の上にあるものから順に廃炉を望みます。今すぐに、0ゼロです！！	地震大国の日本に生まれ、共存していかなければなりません。また、原子力は人間の手におえるものではない、と思っています。想定「外」はつきもの、「安全」ってだれが保障できるのでしょうか？子育てしていても安全にいくら気をつけても必ず予想外のことはおきるものです。あなたたちは未来のこと、どうでもいいと思っているのかも？しれませんが、私は子どもがいるし、すべての子どもたちに原発のある地震国に住まわせたくないと思い、申し訳ない気持ちでいっぱい。緑の多い日本が好きなのです。福島も大好きです。こんないい国に生まれたのに、今、悲しみでいっぱいです。日本を愛しているのか？ただ国としての日本を守っていただけでなく、日本の自然と未来を担うかわいい子どもたちのために、モンスターの原発はいらないと思う。日本人は柔軟なのです。代替エネルギーにいけるはずだし、でんきを使う生活からもシフトしていかれ人たちがたくさんいると思う。
1098	個人	無職	30代	女性	30年以内に国内全ての原発を廃する。再稼働はしない。	日本は世界唯一の被曝国であり、非核を、武器のみでなくエネルギー全般においても、つらぬくべきである。自然界への影響も理解しきれていない核廃棄物の処理をどうするのかも分からないままの核技術の利用は、違法である。人間として、健康に過ごす環境を守る責任が、政府にはある。子孫への説明を、分かりやすく、きちんとできないことはやるべきではない。やってはいけない。
1099	法人・団体等	-	-	-	原発はできるだけ早く完全に全て無くした方がよい。	国土を汚し、国民の健康を害し、後世に廃キ物を残す原発は、中長期的に考えて非常に不利益だと考えるため、できるだけ早く完全に全て無くした方がよいと思います。
1100	個人	その他	30代	男性	原発はできるだけ早く完全に無くした方がよいと思います。国土を汚し、国民の健康を害し、後世に廃キ物を残す原発は、長期的に考えてとても不利益です。	同左
1101	個人、法人・団体等	-	-	女性	第1案の「原発をゼロにする」を選びます。激震国である日本は、いつ、また大きな地震や津波に見舞われるかわからず、二度と福島の悲劇を引き起こしたくないからです。2030年まで18年ありますので、新エネルギーの開発・活用・普及に努め、完全に脱原発を図るべきです。私たちも節電・省エネ・新エネルギーの活用に努めます。	-
1102	個人	無職	60代	男性	2030年…①ゼロシナリオ以外選択は無しです！	目標年度の2030年も遅すぎるとは？日本がこれまでに多くの人災「原子力」を国民が体験し、今回の福島でも反省してない国の政策が全く理解出来ない！地球をクリーンにするのは再生可能エネルギーの早急な導入しかありません！早く原発ゼロベースでの計画立案に進行されたし。
1103	個人	無職	60代	女性	原発は必ず使用済み核燃料を出し続ける仕組みになっています。この危険な廃棄物の処理の技術も確立していない状況で原発を稼働するのは無理です。「ゼロシナリオ」しか道はないと思います。	私達福島県人は東京電力福島第一原発の四基の事故のために、精神的にも経済的にも大きな痛手を受け続けています。それは原発から近いから大きく、遠いから小さいなどという単純な被害状況ではありません。そして今、生きている人ばかりでなく、将来生まれてくるはずの人にまで被害は及びます。街も田舎も山も森も湖も川も、放射性物質にまみれてしまいました。いったん飛び散った放射性物質を全部取り除くことは不可能です。もし、福島での事故がなかったにしても、使用済み核燃料という廃棄物は誰が、どこが引き受けてくれるのでしょうか。何かに、だれかに、どこかに大きな犠牲を強いることになる原発はもうやめにしませんか。「ゼロシナリオ」を私は選びます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1104	個人	無職	60代	女性	原発依存率0%を支持します。理由は、いまだに福島の核燃料をとじこめられず、無防備な状態で不安なので。	原発の核熱料の最終処分方法も確立されていない状態で、これ以降、原発を動かしていたら、第二のフクシマが現出するのではないかと心配です。とにかく狭い国土に人口密度の高い地震大国の日本で、原発は未来にツケを残すだけ、フクシマ以前は活断層があらうと、地震の根拠があらうと対策をとることなく作られてしまったが、あの重大事故の反省もなく、原発依存を続ける電力会社、政府には不信しかない。私も福島県民のような悲惨な目にあいたくない。子や孫の世代にまともな国土、空気、水を残したい。GDPが少しぐらい下がっても健康に生活したいと願っているからです。
1105	個人	その他	30代	女性	原発を0%にしてほしいです。	100%安全と言い切れないのに、続けるのはおかしいと思います。将来、子供も生みたいので、安全な日本であってほしいです。
1106	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0%にしてほしいです。	-
1107	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は全て廃炉とする。核廃棄物や事故補償などにも取りくんでもらいたい。	原発はなくても電気は充分足りている。仮に足りなくなるとしても原発を使うメリットはない。現在福島への補償も終わらない内に、他の原発を再稼働させなければならぬのはおかしい。そんなことを強いなければならぬものにたよりにたくない。
1108	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はもういらないし、やめたいです。経済の為であれば、電気をたくさん消費する生活はやめたいし、事故の可能性が高く、健康や環境に影響があるものは必要ないです。	上に書いたとおり、私を含めて原発は必要ないと思っている人はたくさんいます。電気は足りているし、足りないなら、それなりに工夫して生きていくことを選びたいです。必ずひばくする人がいるような発電方法をとる原発は、これからはずっとどこにもいりません。だれにも必要ではありません。今から廃炉にむけて動いてください。
1109	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は廃止し、自然エネルギーへの転換政策をすぐ画策するべき。出来るだけ早い時期に取り組んでほしい。	-
1110	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年に原発0%とする案を支持します。病院など命にかかわる電気需要に支障のないように配慮しつつ、早く自然エネルギー中心の政策にシフトしていただきたいです。	東電の自分勝手な体質にうんざりしています。危機的状況こそ次の時代を築くチャンスだと思います。自然エネルギーにシフトする方がお得になるような政策をすすめて下さい。狭い視野から広く広く、地球全体の福祉を考えた政策にすることが、結局は自分たちの利益になることと肝に銘じて下さい。その為に原発を0%にし、自然エネルギーへシフトして下さい。
1111	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくすと決めて、すぐではなくとも減らして欲しい。	違う被さい地ですが、たった数時間で変わってしまった人達の生活をムダにして欲しくない。悔しい！子供達を守って欲しいです。仕事より命が大切です。大切な人達も、大切な生活も、もう戻ってはこないのに、同じ思いをして欲しくないです！
1112	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発の再稼働反対。	原子力はすごいエネルギーがあって、電力をつくるのに大変有効であるとは思いますが、同時に今回の震災のような被害が起こるリスクもかかえています。リスクが0%でもある限り、原子力を利用した発電はやるべきでないと思います。自然エネルギーを使用した発電など別の方法をするべきだと思います。その為に必要な努力はつとめたいです。
1113	個人	自営業	30代	男性	原発について、ニュース、インターネット等でも議題になっていると思いますが、もっと大きくメディアが報道すべきだと思います。脱原発。そこに向けた努力。僕はしますのでお願いします。	-
1114	個人	学生	20代	女性	なるべく早く原発0!!!	原発にたよって電力を得て経済を活性化させても意味はないと思います。自分の故郷とか、未来をかけてまで活性化させたい経済はないです。大切なものを見あやまっています。原発を今作って、寿命をむかえて完全に廃炉にするのは、自分たちはもういないからって、責任とれないのに、未来に危険なものを残したくない。まだ、地球に住みたい。自然と共生できる道をあゆみたい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1115	個人	パート・アルバイト	50代	女性	生まれたばかりの赤ちゃんを、きれいな環境で育てほしいと願います。	福島で原発汚染により、動物が悲惨な目にあっている姿をみました。未来をにやう子供が健康で過ごせるよう、願ってやみません。
1116	個人	会社員・公務員	30代	女性	2年以内に0にしてほしい。	子供達が青空の下で元気に遊べるように。夏にはプールや海、秋や冬や春も楽しめるように。自然な事が自由に出来るように…。未来の子供達のために、なくしてほしいです。
1117	個人	家事専業	30代	女性	できる限り早く(2030年といわず、もっと早くても)原発0%、さらに自然エネルギーへの代替を。	歴史から学ぶは賢者、経験から学ぶは愚者というが、我々は愚者以下になってしまうのだろうか。私の祖父は福井出身の原発推進政治家だった。彼は本当に地域のために思って原発に賛成したのだと思うが、今、その安全性が失われた現在、産業の活性化、経済成長より人の命を大切に政治をして頂きたいと切に願います。
1118	個人	会社員・公務員	30代	女性	-	原発はすぐになくしたいと思います。危険なものなのに処理できず、次世代に残さなくてはならないのは許せないからです。自然エネルギーに予算をたくさん作り、原発の社会を作っていきたいです。
1119	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は今すぐいりません。	怖いから。福島で避難を余儀なくされている方々を見て、今後も原発必要とはとても言えません。今はこんな程度ですんでいます。今後も同じように原発続けていると、今度こそ日本に住めなくなってしまうと思う。私たちの今までの生活を見直すべきです。
1120	個人	無職	30代	男性	すぐに原発を廃止し、再生可能エネルギーへ転換すべき。	原発は危険。核のゴミは処理できない。未来の子供の為にも、すぐに原発を廃止すべき。
1121	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発に向けての、やっていく事と、政策、一国民の意識。	現在、脱原発や反原発という意見の人が多く出てきました。3・11以降、時間がたち、知識や情報を手に入れ、意識が変わってきた証拠だと思う。計画停電もそうだが、原発がなくなったら電気が足りなくなるというプロパガンダでしかなく、日本はオール電化があるくらい電気はあるはずだ。スウェーデンでは、「原発やめますか？やめたら困りますよ？」と国民に正直に話して原発は撤廃に向かっている。日本人はこういう情報をし入れることができない。テレビでは隠している事が多すぎて、国民は現状を知らない。それでもやめないのは、国、東電、政府が利権を得ているからだ。自然を破かいしなくても、自然を理用したエネルギーがある。潮のみちひきを理用したり、地熱を理用したり。こういった世界の現状、国民の意見、たとえ少しでも日本中に発信してほしい。
1122	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発、即廃止。	原発を即廃止して下さい。大切なのは未来です。未来を担う大切な子供がそばにいます。大変なこともあるでしょう。でも、日本ならできるはず。No, Nukes, Thankyou
1123	個人	無職	70代	女性	0%がのぞましい。でも、作ってしまった発電所は使えるうちは使わざるを得ないかとも思う。後始末が大変なものをよくもたくさん作ったものと、呆然とします。	-
1124	個人	無職	70代	男性	2030年までに原発ゼロが望ましい。これを可能にするために、自然エネルギー利用の推進を計り、又、地域分散型のエネルギー供給を進めるよう電力システムも改革する事が急務である。	原発は極言すれば地球上から無くすべきである。何故なら、正常に稼働してさえ、少量の放射能が常に漏れているわけで、これが地球規模で行われれば、いずれ海に汚染が広がる筈である。更に、一担事故となれば、広範囲で人が住めなくなり、諸産業も甚大な打撃を被る。特に地震国日本には極めてふさわしくない存在である。速やかに天然ガスや自然エネルギー利用の発電を推進すべきである。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1125	個人	無職	70代	女性	2030年までに原発は0にすべきである。	今、やるべきことは①東電の責任を明らかにすること(福島原発事故は人災だとすれば、責任者は誰か、ウニャムニャにはいけない)②規制委員の選考は国民の声が反映する人を。国民の声を無視しないで欲しい。2030年までに①せまく、地震国の日本においては、直ちに原発をなくして欲しいが、少くとも2030年までは0にして欲しい。福島原発より85km離れている当地でさえ、今なお山は20000ベクレル以上あり、畑からとれた食物は検査をして食べている状態。国は何とと思っているのか…。
1126	個人	無職	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	・放射性物質はあちこちにホットスポットを作っています。線量が高いといった自然や生命を脅かしています。・福島原発事故の終息宣言(昨年12月)を国民は信じているでしょうか、ネルトダウンした燃料の処理方法を世界で未経験の為、これから終息迄にどれだけの年数がかかるのでしょうか。・福島の人々、原発事故処理に当たっている人々の人権は守られているのでしょうか。私は守られていると思えません。原発事故は人災であり、あまりにも国民に対して無責任です。
1127	個人	家事専門	60代	女性	-	原発依存度、ゼロシナリオは、2030年の時点なのでしょう吗？いますぐ原発を止めたいと思っている人の選択肢はないのですか、即時廃止の条件でゼロを望みます。福島の事故を繰り返さない様に。
1128	個人	パート・アルバイト	30代	男性	2030年時点での原発比率を3案から選ぶというアンケートを行っているが、重要な問題が曖昧な数値目標にすり替えられているような異和感を覚える。	原発は稼働40年をもって廃炉にするというルールを忘れていないか。このルールに基いて今後の行程は決められていくべきであることをより重視し、強調してゆくべき。現に存在する50箇所あまりの原発の耐用年数と安全度に基づき、それぞれをいつ停止し、解体してゆくのか、順序を明らかにし、行程表を発表する時期に来ていると考える。
1129	個人	無職	60代	男性	倫理上はもとより、電源確保のエネルギー政策の面からも、原発依存比率は0%にすべきである。	一度事故が起きたら、放射性物質の放出を制御できない原発は、我々の社会には存在してはならぬ電力施設であり、又、使用済み核燃料も処理出来ない原子炉は即廃炉にすべきである。電源確保については、新しいエネルギー政策にありとあらゆる手を尽くすべきである。又、西日本と東日本の電力を融通できる中継施設を早急に建設すべきである。
1130	個人	会社員・公務員	50代	女性	未来の日本、子ども達のために「ゼロシナリオ」を決定してほしい。	この世の全てのことに「絶対」はあり得ないと思います。原子力発電の安全神話が崩れた現在、3・11の悲劇がいつまた起こるか知れないという不安に苛まれています。また、現在だけでなく、未来の日本、未来の子どもたちの安全安心を考えた時、危険な放射能で地球を汚すことはたいへんな罪だと思いません。平和を犠牲にしてまでの利便は求めません。今、私たちにできることは、原子力発電に頼るのではなく、自然エネルギーを一刻も早く確保することであると考えます。ぜひ、「ゼロシナリオ」を決定し、進めていただきますよう、お願いいたします。
1131	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」以外の選択は断じて許されない。	市民の80%が「脱原発」を望んでおり、これは大規模デモがくり返されている現実からも一目瞭然である。日本は「脱原発」=「ゼロシナリオ」以外に進む道をもたない。なぜなら、地震国日本のどこにも安全な原発立地はない上に、すでに大量の放射性廃棄物をかかえている。「待ったなし」なのは「脱原発」である。関西電力の経営が成り立たないのであれば、東電同様、国が責任をもって引き継ぐしかない。当り前のことである。
1132	個人	その他	30代	女性	原発は0にしてほしい。	安全だと思えないから。たくさんの方が福島第一原発の事故で苦しんでいる。汚染や健康被害への不安があります。こんなに危険なものを後に残してはいけないと思う。
1133	個人	家事専門	70代	女性	『原発ゼロシナリオ』を選択します。ゼロ以外はダメ！！大飯原発再稼働前は、全原発が停止した状態で支障がなかった。	地震列島に原発は不必要で“命取りです”節電が不十分なので、皆で努力しなければなりません。福島第一原発事故後、放射能汚染が広がっています。子供、若者の将来が心配でなりません。脱原発に向かって進んでいきましょう。日本の未来をなくさないでください。
1134	個人	無職	80代以上	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	自民党の中曽根首相が原子力発電の導入に踏み切って以来、現在までに54基もの原子炉が狭い日本の海岸を埋め尽くしていたということ、3月11日の地震が起きるまで知りませんでした。私達はずっと寝かされていたようです。でも起こされてしまったからには、どんなに経済的に貧しくなっても次の世代に豊かな自然を残したいと思うのは当然でしょう。国民を第一に考えると言いつら、私達の声をかきず安易に原子炉の再稼働に踏み切った野田総理に失望しています。原子力行政に携わった人々の責任を追及して下さい。
1135	個人	家事専門	70代	女性	ゼロシナリオを望む。	将来の日本と子供達のため。

1136	個人	無職	70代	男性	<p>原発Oの立場から意見を述べます。「脱原発」の方針を「国是」として明確にし、現在あるすべての原発は廃炉に向けて準備を進めるべきです。いかなる理由があろうとも「再稼動」は絶対にやってはなりません。関西電力の大飯原発は直ちに停止すべきです。</p>	<p>理由①私は30年余小規模とはいえ、水力発電所の建設・運転に携わった経験があります。その経験を基に原子力発電がいかに危険を伴う施設であるかを警告し、原子力発電の開発当初から絶対につくっては(使っては)ならないと反対してきました。②その理由の第1に挙げたのは、「核分裂という連鎖反応」によって生じる莫大なエネルギーと核分裂によって生じる放射能をコントロールする技術が未完成であるということでした。③第2の理由は、発電所の業務にかかわって30年余の経験の中で、設備の経年劣化、運転員のミスによって人身事故や、周辺の人家にまで及ぶような事故には至らないまでも、軽微な事故は10指に余ります。人為的ミスは必ず起こるもの、そのことを前提にした緊急対策は採られていませんでした。④第3の理由としてあれだけ巨大な設備を運転・制御するためには、私たちの想像もできないほどの「制御盤」「油圧配管」「冷却配管」が、蜘蛛の子を散らすように施設内に張り巡らされていると思います。その「配線系統」「配管系等」を定期的にチェックし、端子の緩みや配管の磨耗を事前に防ぐことは至難の業です。その体制がしっかりとられていたのか。また長い間の微震動で配管の接合部に緩みは生じていなかったのか。「核分裂(核融合)・放射能」という、人類はもちろんのこと、地球環境さえ破壊する恐れべき「魔の火」を手にするとき、福島は惨劇はすでに始まっていたのではないのでしょうか。⑤「福島」は「人災」というのは紛れもない事実であり、万人の認めるところです。それは、「安全神話」に国を挙げてどっぴりとつかり、電力会社も政府も、そして有識者といわれる専門家も歴史に学ぼうともせず対策を怠り安全をないがしろにしてきたからです。しかし、「大飯」の再稼動の経過をみても「福島」の教訓にまったく学ぼうとせず、生かそうともしていません。「安全」云々は政治家が判断すべき範囲ではなく、国内・国外のあらゆる分野の専門家の「知見」を結集して決められるべきことです。ましてや、「国内経済への影響」「国民生活への支障」の理由は「再稼動ありき」の詭弁にすぎません。⑥「福島」は終わっていない。その通りです。すべて推測の域をでておらず、溶融した原子炉には近寄ることもできないなかで、「万全の対策」が立てられようもありません。いったい何年後に原因究明が完了するのか、その見通しもないなかで原発の再稼動ましてや原発の増設など論外です。⑦私たちは原発を「トイレな気マンション」と呼び、建設に反対してきました。仮に安全に稼動できたとしても、核エネルギーを取り出す過程で、莫大な「死の灰」を生み出します。100万KWの原発だと、毎日3Kgのウランを消費し、3Kgの「死の灰」を残します。それがいま使用済み核燃料としてたまっていきます。この「死の灰」を処理するシステムを人類はいまだに手にいれておらず、原発の建屋内にたまり続けているわけです。その「死の灰」に含まれる放射能の中には、半減期が何千年・何万年もかかるものがあり、これ等を「負の遺産」として未来に残し続けるわけです。⑧かつてのテレビのコマーシャルで、地下数百メートルに穴を掘ってそこに埋めるとかいう映像を流していましたが、どんな容器に、どうやって閉じ込め、どうやって運び、埋め方はどうするか、まったく謎だらけでとうてい実現するとは思えません。「死の灰」を「放射能」を発生しない原子力発電が実現しない限り原発は「ノー」です。(もちろんそんな原発はありませんが)⑨原発がなければ「経済が停滞する」「国民生活が衰退する」といいますが、原子力に頼らなくても、「自然エネルギー」「再生可能エネルギー」など、新たな道はすでに拓かれています。エネルギーの「地産・地消」を将来に向かって安心なエネルギー政策の基本に据え、「大規模発電・大量消費」の生産活動、消費活動を根本から見直していくべき時だと思えます。⑩地球は未来を生きる子孫からの「預かり物」ということわざがあります。20～21世紀に生きる私たちに、40数億年かかって作られてきたこのかけがえのない地球を、目先の欲望と便利さに目を奪われて再生可能な地球に破壊する権利はありません。美しい地球を未来に持続していくためにも原発は一日も早くこの世からなくすべきです。</p>
------	----	----	-----	----	--	---

1137	個人	パート・アルバイト	40代	男性	<p>①国内にある全ての原子力発電所を即時廃炉にする。②核燃料サイクル計画から、即時撤退する。③ガス・コンバインドサイクルを主力に、自然エネルギーや燃料電池を普及させてゆく。</p>	<p>①国内にある全ての原子力発電所を、即時廃炉にする。国民投票を行い、その結果でもって廃炉を決定するのであれば、一旦、全ての原発を停止させてから、可及的速やかに国民投票を実施すること。〔以下、簡潔に理由を述べる〕地震列島に於いて原発は、最も不適切な発電施設である。阪神大震災以降、地震活動が活発化していることから、重大事故が起こる可能性が更に高まっている。現に、福島原発事故という大惨事が起き、大勢の人々の頭上に放射性物質を撒き散らし、食物と水を汚染した。それでも、国土の大半が居住不可能となる事態は辛うじて免れている。地震の正確な予知は困難ではあるが、今日・明日に発生する可能性も考慮しておかなくてはならない程、状況は切迫している。次の大地震に襲われる前に、全国の原発を停止させ、使用済み核燃料を比較的安全な場所へ移動させておかななくてはならない。核汚染が広範囲に広がるなら、多くの市民は逃げ場と食糧を失う。そうした悲惨で壊滅的な核災害が今後、十分に起こり得る。〔補足〕大飯原発や高浜原発、美浜原発等が立ち並ぶ若狭湾もまた、多数の活断層が存在する危険地帯である。老朽化した原発でなくても、大地震に見舞われるなら、制御棒や複雑に張り巡らされた配管等の破損が起きる。また、原発施設内で保管されている大量の使用済み核燃料も危険な状態に陥るのである。そうした危険を度外視してまで、大飯原発を再稼働させなくてはならなかった理由とは何か？真夏日の計画停電の実施を避ける為なのか？もしそうであるのなら関西電力は、既存の火力発電所のメンテナンスを済ませ、緊急設置電源を導入するなどして備えるのが筋である。しかしそれらを怠り、この一年間をふいにした。とはいえ、オール電化住宅は例外であるらしく、約7万戸も販売するという熱の入れようだ。管区の電力供給に責任を負う独占企業にしては、余りに無責任である。化石燃料の仕入れに余分な費用が掛かるのを嫌ったのだろうか、それは電力会社の都合であって市民には何の関係もない。積立金を取り崩しても安定供給を確保するのが彼らの責務である。総括原価方式なる特典により、彼らは月毎に、世界一高い電気料金を請求している。その上、化石燃料を安く買い付ける模索も努力もなく、安直に電気料金への上乗せを仄めかすのであれば、経営能力のみならず人としての品格も疑う。だが、話はそれだけではない。更に私は、企業モラルの欠落を問わなくてはならないのである。原発の固定資産価値を可能な限り維持し、数多の権益も守らんが為に、直下にある活断層の調査も曖昧なまま、大飯原発を再稼働させてしまった。電力会社の資産やら、政府の権益やらを守る為に、どうしてわれわれ市民が核災害の脅威に晒されなくてはならないのか？子どもたちの将来のことを、一体どう考えているのか？実に忌々しき事態である。そうした不条理から、私は出来るだけ早く離脱したい。発電会社と送配電会社の完全独立化は、必要不可欠の改革である。機能を分離した上で、送電網が開放され、消費者が電力会社を自由に選ぶことができるようになれば、健全な競争原理が働き、一方的に割高な電気料金を請求されることもなくなる。最も魅力を感じるのは、倫理的に納得のゆく電力会社と契約を結ぶことができることにある。②核燃料サイクル計画から即時撤退する。役に立たないどころか、非常に危険な高速増殖炉や核燃料再処理工場にかまけ、大変な額の税金を消費してしまった。だが、それだけで済んでいるのは幸いと言える。ひとたび炉心溶融や大災害が発生すれば、大規模な核災害になるのは必至である。国内に住む人々は勿論のこと、他国をも巻き込み、多くの人命を奪い健康を蝕む。そうなれば勿論、賠償責任は日本にあり、早晚この国は財政破綻するだろう。いや、国家の存続そのものが危ういことから、賠償問題に関しては通常の想定を超える事態となるだろう。大量の放射性廃棄物(プルトニウムを含む)をどうすればいいのか？これは大変厄介な問題だ。安全な解決策のないまま、今日に至っているのである。世界中の知恵を結集し、最も安全と思われる処分と保管方法を開発し、後世の人々にできるだけ迷惑が掛からないようにしておかなくてはならない。今後も日本は、この厄介事に大金を投じてゆかさざるを得ない。実に馬鹿馬鹿しいといいたところだが、それは後世の人々の台詞であろう。③石油代替エネルギーについて。エネルギー効率が高いガス・コンバインドサイクル方式が有力である。発電能力が高い上に、環境への負担が少ない。原発と違って、電力消費量の多い都市部に設置できることから、送電ロスが大幅に減る。当然、燃料費も抑えられる。再生可能エネルギーの比率も増やしてゆく。各地の自然資源を生かすべく、多様な発電方式の導入が好ましい。例えば、大型の風力発電タービンは、シンボリックで美しいこともあり人気がありそうだが、風資源に乏しい場所に建てても無意味である。風況マップなどを参照し、風力発電に適さなければ止めた方がよい。風資源に恵まれていたとしても、風の性格や質を精査し、それに合った機種を選んだり、開発したりする必要がある。景観を損なわぬように小型化したり、形態に工夫を凝らしたりすることも必要だ。殊に風力発電は、オブジェ作品のように、様々なデザインを楽しむことのできる自然エネルギーとなるだろう。太陽電池パネルにしても、住宅の屋根やビルの屋上に並べるだけでは面白くない。一見したところ、それと分からぬ瓦一体型の太陽電池パネルが既にあるが、建材に組み込まれているので、架台などの付帯設備がいなくなる。天窗やステンドグラスのようなものもあればよい。勿論、燃料電池にも大いに期待する。その他、あれこれと試してみるとよい。これまで目の見ることのなかった優れた技術が活躍し、私たちの生活に彩を添えることだろう。以上。</p>
1138	個人	無職	70代	女性	<p>原発の安全性が保障されない。いくら大丈夫といっても、放射線を完全に封じることが不可能である。よって原発依存はゼロ、省エネ、他の方法で発電を！</p>	<p>私は唯原発反対という運動は無理があると思っていました。12年前、家を建て替える時、太陽発電装置をつけることにしました。反対をする以上、何か工夫をしなければならぬ。原発の事故の後始末にどれだけの費用がかかるのだろうか！この費用を蓄電池の開発に使っていたら…。原発使用済みの放射性物質の始末をどうするの？そんな危険なものは不用、原発依存度ゼロで工夫をしたいものです。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1139	個人	無職	80代以上	女性	今回の事故で原発は安全性を保つことは不可能で、大変危険なものです。安心して住めない相馬、双葉地方、まさに死の街そのものです。私は原発は反対で「ゼロシナリオ」です。	福島第一発電所の原発事故は、県民16万人が故郷をはなれ、過酷な避難生活を強いられております。私が一番許せないのは、政府が放射線量の高いところを公表しなかったため、多くの住民が線量の高いところに避難したことです。一度に大勢の人がせまい所に行ったため、対応が出来ず食事はおにぎり一個にペットボトル(水)1本。しかし、外で配布したということです。室内退避は二日後でその間放射能をあびたこととなります。直ちに影響はなくても、将来が心配です。十分管理もされず、対応も出来ない原発は絶対反対です。すぐに原発ゼロにしてほしいです。
1140	個人	無職	80代以上	女性	「2030年に原発0」でなく、今すぐ原発0を希望します。	子や孫の事を考えると、福島のような事起きないためにも、再稼働は絶対反対です。速やかな廃炉を希望します。目の黒いうちにゼロになるのを見届けたいです。
1141	個人	無職	80代以上	女性	電気は当然の様に使えるものと思って居りました。昨年の震災後、節電を私なりのやり方で神経を使って居ります。	最近、原発のことについて、色々な方面の方達の意見を聴いて居りますと、大変不安になります。私は先の短い人間で戦争を体験しているので、将来のことが大変不安です。若い人達のこれからのことを本当に国民皆でよく解る様に、真げんに取り回して頂き度いと心から念じます。
1142	個人	無職	70代	女性	福島原発事故は津波が原因とはいえ、人災です。家族が離ればなれで暮し、将来を託す子供達の被爆の事、調査し解決しなければならぬ問題は山積です。広島、長崎の悲劇も充分わかっているはずで、原発0%をめざして声を大きくして叫びます。	昨年3月11日の福島原発事故のあと、すぐドイツでは原発全廃を決定したという報道に拍手を送りました。日本でも全廃にすべきです。なぜなら、国中いつ起きてもおかしくない地震国なのに、安全性が確認され次第再稼働したいと政府はいつています。いつ時日本中の原発が止まったことがありますが、首相の“責任を持つ”の一言で大飯原発が再稼働しました。一度、原発に頼らず自然エネルギーだけでどこまで出来るか知恵をだしてやってみてほしいと思います。
1143	個人	無職	70代	女性	安心、安全と言う言葉に私達は欺されてきました。2030年には0%にしなければならぬと思います。	広島、長崎と同じように、福島は被災者の方々のことを思うと胸が痛みます。今こそ、これからはこのようなおそろしい核エネルギーの使用は止めましょう。私達の生活もリスクをおいしますが、それでも声を出して反対していきたいと思えます。
1144	個人	無職	70代	男性	0%以外あり得ません。「生命」溢れるこの地球に「原発」と「核兵器」は不要です。0%以外の選択肢を提示する事自体無暴です。	原子力発電と核兵器がもたらす核のゴミ、放射性廃棄物、使用済み核燃料の処分、安全な処分は人類の知恵では生み出し得ません。可能と論ずるのは幻想にすぎません。エネルギーの安定供給、持続する環境を求める方程式の関数に「核」は代入できません。無理に強引に代入すれば方程式がこわれるだけです。
1145	個人	無職	70代	女性	今、日本から原子力発電を阻止していかなくてははいけない。	私は、あまりにも原子力発電に無関心であり無知でした。CO2を排出しないから優れた発電だ、くらいに思っていました。しかし、一度メルトダウンが起きたら、人の力ではコントロール出来ない事、放射能を浴びたらなすすべの無い事、使用済み核燃料の処理が未解決である事等、子ども達に残す不のものが多すぎます。電力不足による産業の低迷等考えられます。しかし、このような痛みがあっても、今ここで阻止しなければいけないと思われず。日本(広島、長崎の被爆を経験した)から原発を阻止していく必要があり、それによって自然エネルギーの開発が進められ、その技術が日本産業の買りにつながることを望む者です。
1146	個人	会社員・公務員	40代	女性	2012年、原発使用0に。永久にストップ。できるだけ早急に全て廃炉にしてほしい。	仙台市の住民として、余震が起きる度思い出します。たぶん、3/14雪がふって被爆してます。4号機がずっと心配、小さい子どもたちもいるので、徐々に健康被害が起こってくるのではないかと常に不安です。このような心配はもうしたくないから。原発反対！
1147	個人	パート・アルバイト	60代	女性	-	これから大変な火の洗礼の大峠の厳しき中にありましても、皆様はそれぞれ節約している方々が大きいと思います。汚染されない様に、甦れ日本、甦れ地球にして頂きたいです。あのころの田中総理さんの自体は本当に良かったですね。少しでも生活して行くのに変わって頂きたいと思います。宜しく願います。
1148	個人	会社員・公務員	60代	男性	安全性が確認されない原発には反対。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1149	個人	会社員・公務員	30代	女性	将来の子どもたちに安全な国、社会を渡すために、「ゼロシナリオ」を決定することを求めます。	放射能をきちんと処理する技術は、残念ながらありません。また、放射能で汚染された土地を浄化する技術もありません。一度汚染されれば、未来永こう続きます。私たちの子どもたちのために、原発を0に。または、安全な社会のために考えて下さい。
1150	個人	自営業	50代	男性	郵政民営化といっていますが、それははやく民営化して、電力原子力発電は国営で管理すべきだ。又、原発はいらない。	・時代の流れにそって、便利で営利を追求しすぎて人間の住めない国になるくらいなら、美しい自然やきれいな空気、水を大切に安全な電力でよいし、節電もどんどん参加したい。事故が起きたらどうなるかわかっていてあたりまえなのに、国が管理できないというのもどんなものなのか？一度東電はつぶして、JALのように再出発すべきで、役員も全員かえるべきだ。・電力会社を民間人が選べるように早くしてほしい。
1151	個人	その他	70代	女性	私はゼロシナリオを求めます。	私は3・11で地震、津波、大火を経験した気仙沼の住人です。この事にも多くの人災と思われる件は多々ありますが、1年5ヶ月たった今、牛歩のごとくですが復旧、復興が進んでおります。しかるに東電の原発事故による放射能被害は日をおう毎に生活をおびやかしています。科学で解明出来ない原発はただちに中止し、廃炉にすべきです。各地に原発設置はこの危険性を認識した上で、札束をテコに開設された事は明白です。いのちを第一義に考えてゼロシナリオを選たくして下さい。
1152	個人	家事専業	60代	女性	①ゼロシナリオの支持。活断層、地震が多く被爆国の日本は原発を持つべきでない。将来世代に負担を残すな。廃炉や使用済核燃料処理の技術者は国がお金を出して育成する。	①ゼロシナリオを支持します。理由1. 活断層の実態も定かでない、地震が多く、尚かつ被爆で苦しんでいる日本は原発を持つべきでない。2. 使用済核燃料等の問題で、将来世代に今以上の負担を残してはいけない。3. 経済優先の今の世の中がやがて行き詰まると思う。人間は身の丈に合った暮らしをすべきだ。4. 今後、廃炉や使用済核燃料処理について、国が予算をつけて責任もって技術者、研究者の育成を早急にやってみて欲しい。
1153	個人	-	-	女性	-	盛夏の折、皆様方におかれましては、ますますご清栄のことと思います。3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするのかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。脱原発社会の実現は国民の総意と言ってもよい状況です。政府の毅然とした決断を求めます。
1154	-	-	-	-	再稼働反対です、0%で！稼働せずに生活出来ると証明されたはずです。節電すればこの夏も乗り切れるはず。	放射能をその場で除線出来き、未来の子供達に残す事が無いように出来るようになってから稼働すべきものだと思います。現在、日本を平均的に汚染しようと考えているのでは？と、疑いたくなる気持ちで一杯です。
1155	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びました。(むしろ「原発ゼロ」以外の選択肢はありません！！)	原発ゼロの理由。1. フクシマのような大事故が発生した場合の、放射性物質が人体・生物・環境に及ぼす影響があまりに深刻。2. 放射性物質、核廃棄物の浄化、処理方法や放射線起因の急性白血病・甲状腺ガンなどの治療法が確立していない。3. 事故が起きて誰も一人として責任を取らない。4. 「原発は環境にやさしい」は最悪の大ウソ。・CO2はウラン採掘、精製の過程で大量排出！！・海水温上昇の一因は原発からの熱水排出。5. 「原発は最も低コスト」も大ウソ。※表面的には、確かに化石燃料は安いとは言いが、そもそもこれまでの「原発は安い」という主張の中身に、賠償、事故処理の費用が全く加味されていない。6. 地震大国の日本に原発は不必要！！(そもそも、福島第一でも大津波以前に、震度5強～6弱の地震そのもので、あらゆる設備は損傷していた。)7. (※内容が2と重複しますが…)「高速増殖炉もんじゅ」や六ヶ所所村の核処理施設をめぐる今後の見通しが不明確。8. 電力不足は大ウソ・既存の火力、水力だけでも日本の電力は充分。・電気事業法の改正で電力の地域独占体制をやめPPSなど新規の事業者の参入促進を！！・発送電分離の実現と送電線網の解放を。・太陽光、地熱、小規模水力、風力、バイオマス(及びそれに付随するコージェネ)のさらなる普及を。・海流(波力)発電の実用化と、メタンハイドレートの採掘も急務。9. 原発はあらゆる面で「差別主義」の権化。・本場に「安全」なら都市部に建設して然るべき。・事故がなくとも、原発は作業員に大量被曝を強いる。・「経済のため」「地方のため」「国民のため」すべて詭弁！福島や隣県の方々の健康や暮らし、第一次産業をどうするおつもりですか？すべてを返してください！！・収束作業員の方々の安全、健康の保障を！！10. 原発事故は重大な「国際問題」。(その認識を電力会社、政府、経済産業省、原子力関連企業、マスコミ、御用学者の皆さんはお持ちですか？)…以上の観点から、私は原子力発電所の即時停止、廃炉を強く切望します。もうこれ以上未来の世代にまで禍根を残すのはやめて下さい！！原発絶対反対！！
1156	個人	無職	30代	女性	-	原発は全て廃炉にして欲しいです。2030年と言わず、今すぐに。ソーラーパネルや風力発電の他に波や水、地熱等、地球に優しい方法で電気を発電させて供給しようと一生懸命取り組んでいる企業や団体はたくさん存在すると思います。そういう所の方法等を積極的に採用等するべきだと思います。(テストをして安全と認められたもののみ)又、イタリア等、原発から他のものに「かじをきった」国を見習うのも良いと思います。日本や子供達の未来の為に0%にして欲しいです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1157	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオ	再稼働はしないで下さい。子供達に健康な未来を残すために、原発は(ゼロ)にして下さい。再処理の廃止を決めて下さい。もっと省エネルギーの取り組みを進めて下さい。
1158	個人	-	-	女性	「原発ゼロシナリオ」	地球上に住んでいる人類、地球を放射能で汚したら、私達の子孫は生きていくことができません。即時、原発廃止。電気なくても生きていける。
1159	個人	家事 専業	50代	女性	“原発反対”	人間がコントロールできないものを何故やろうとするのか全く理解できません。ご都合主義のストレステスト、「未知の自然災害」バクダン戦争等の「人的災害」にも耐え得るものになっているとは到底思えません。未来にツケを残し、その時また想定外だったとでも言うつもりなのでしょうか。
1160	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオ	未来の子供達の為に、自然エネルギーを使って下さい。脱原発。脱化石燃料。
1161	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオ	脱原発、脱原発
1162	個人	-	60代	男性	“原発反対”	人間がコントロールできないものを何故やろうとするのか全く理解できません。ご都合主義のストレステスト、「未知の自然災害」バクダン戦争等の「人的災害」にも耐え得るものになっているとはどうも思えません。未来にツケを残し、その時また想定外だったとでも言うつもりなのでしょうか。
1163	個人	家事 専業	70代	女性	原発ゼロシナリオ	未来の子孫のため、自然エネルギーにして下さい。
1164	個人	家事 専業	60代	女性	-	福島原発事故で放射能の恐ろしさを知りました。こういう事故を二度と繰返さない為にも原発は0にすべきです。コストが高くついても仕方無い事です。原発で働いている人達の雇用も新しい事業で保障すべきです。
1165	個人	無職	70代	男性	人間に良心があれば、“福島”以後、原発が生活のために必要なものだと考える余地は全くない。	原発ゼロにすべきです。国の経済力、国際社会での日本の位置などという浅智恵で誠しやかに国民をだますのは許せません。日本国憲法の人類生存普遍の原理に立って、物を考え、物事を処理する精神的崇高さを堅持したいものです。再生エネルギーの生産にこそ未来があります。
1166	個人	無職	50代	女性	日本中の原発を廃炉にして下さい。地震列島なのに、大飯再稼働した責任を総理はとって下さい。	日本のような地震多発地帯は、世界でも他にありません。原発はすぐに廃炉宣言して下さい。順調に動いていても、原発は多数の被爆労働者を生み続けます。原発は悪魔の発電所です。政府は大飯原発を止めて下さい。電気は足りています。私たちはいっしょけんめい一層の節電をしますから、危険な原発をすべて廃炉にして下さい。福島の人たちの生活を復旧して下さい。大金持ちに課税して下さい。
1167	個人	会社員・ 公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」の賛同。	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギー拡大に努力すべきです。自然エネルギー拡大に関連する事業、政策などが経済成長にも寄与するはずで。
1168	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを要求する。	福島の事故は収束していない。今後少くとも数十年で漸く目途が立つ、というのが最善を予想しての道筋だ。こういう現状でおお原発をゼロにしないのは一部人間の利益で多くの人々を犠牲にする狂気の沙汰と考える。
1169	個人	無職	60代	女性	①2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」の脱原発計画を支持、選択すべきである。	原発の使用済み核燃料処理の技術が全く確立もしていない上、処分場所も不確定である危険極まりない原発です。これを稼働し続ける事は、将来に渡って子孫にどうしようもない危険を残すものです。これは大人の将来の子ども達への犯罪行為です。原発依存度0%（ゼロシナリオ）でも電力供給は充分可能であり、原発廃炉処理事業で地元産業維持も可能であり、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1170	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオに挑戦し、第三のエネルギー革命を。その為に、新エネルギー・省エネ技術の研究開発に、オールジャパン体制を。市民には、ライフスタイルの改善を。原発の安全な収束に技術者の確保。理系人材の育成。	私は東(株)で長年、新製品開発を手掛けてきた研究者技術者です。主な分野は、産業用繊維と医療材料・技術であったが、短い時間であったが、「サンシャイン計画」にも参加しました。また、いま世界の水問題に貢献している逆浸透膜研究の初期を担当しました。後者は現・総務相・川端達夫君もメンバーの一人でした。以上の経歴から、パブリックコメントに関する意見を書く。1. ゼロシナリオにチャレンジし、第三のエネルギー革命を。3つのシナリオのいずれもハードルは高い。しかし、まずは20～25シナリオの可能性が見えて来ると、ゼロシナリオも夢で無くなる。明治期に始まる近代産業を支えた石炭、昭和30年代の石油エネルギー革命、第三のエネルギー革命として、原子力が考えられてきた。しかし、3. 11の東日本大震災は、原子力から再生可能エネルギーへとの方向転換の必要性を考える絶好のチャンスになったと考える。そのため、目標を「ゼロシナリオ」において、再生可能エネルギーを中心とした第三のエネルギー革命に挑戦すべきと考えている。世界の急速な経済発展を考える時、途上国における原発の急速な増設は、地球温暖化と並ぶ、リスクを孕んでいる。地球温暖化阻止については、日本の技術は先行している。再生可能エネルギー開発についても、災害大国日本が世界のリーダーになりたいものである。2. そのために、新エネルギーおよび省エネ技術の研究開発に、オールジャパン体制を。技術を知る市民としては、上記の挑戦は大変高い目標であり、多くの技術的課題の解決が必要であるとともに、国民に多くの経済的負担を強いるであろう。しかし、日本には、筋のいい研究開発の種は揃っている。公費を使って進められた独立行政法人の新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)や科学技術振興機構の成果が活用できるはずである。後者では、CREST・さきがけ・ERATOなどの戦略的創造研究推進事業にも有望な種はありそうである。かつて、石油危機を機に始められたサンシャイン計画が新エネルギー研究の基礎的成果をあげたものの、風力・太陽光などの再生可能エネルギーの実用化については、ドイツなどに大きな差をつけられている。今回は、3. 11をきっかけにして、今こそ、ゼロシナリオを目標にして、新エネルギーおよび省エネ技術のさらなる研究開発と実用化をオールジャパンの体制で進めるべきと考える。3. 市民・自治体には、省エネを目指したライフスタイルの改善を。私は近年、化学史の研究のため、よくドイツを旅行する。旅の途中で感じることは、北部での風力発電、南部での太陽光パネルの普及の他に、大都市の市中で省エネの徹底である。例えば、夜間照明度の制限、昼間閑散時間のエスカレーター運転の間引き、自動販売機の制限など。日本でも、自治体指導もしくは市民活動としての省エネを目指したライフスタイルの改善が望まれる。4. 原発の安全な収束に技術者の確保。技術体系の大幅な変更のためには、安全工学的にも経済活動面からも最新の注意が必要である。最近、最も心配されるのは、質の高い原子力技術者の確保である。原子力の安全管理と技術者確保のために、特別な配慮を希望する。長期的将来の脱原発政策については、ドイツの先行例がある。原発ゼロに至るロードマップが慎重に作られていると聞く。参考として、よく勉強したい。5. 若い理系人材の育成。技術課題達成のためには、60歳以下の現役世代の研究者・技術者活躍に期待するところが大きい。さらに、多くの優秀な学生諸君の理系への進学を期待する。最近、諸学会で積極的に高校生などに関連する学問技術の説明会が行われているが、大賛成である。
1171	個人	無職	60代	女性	原発ゼロ。核燃料サイクルは、やめます。	核の平和利用も、核の軍事利用からも撤退します。原子力基本法から、原子力規制庁設置法がらみで付け加えた「わが国の安全保障に資する」との文言を削除すべきです。「わが国の安全保障に資する」との文言が付け加えられた原子力基本法の下での核燃料サイクルを許すわけにはいきません。もんじゅや六ヶ所再処理工場をすべて中止し、注ぎ込んでいる予算を廃炉と福島の人々の公正な健康調査等に回すべきです。使用済み燃料は、一定期間の水冷後、空冷キャスクに移し、乾式保管に切り換える方が現実的です。
1172	個人	家事専業	60代	女性	原発は人間の手におえるものではない。すぐ全原発廃炉の決定を。	1. 特に地震国日本では危険すぎる。今は特に活動期！2. 事故がおきたらとり返しがつかない。3. 廃棄物処理はものすごく困難。4. 運転や点検では必ず被ばく者がでる。5. 再生可能エネルギーで地球環境を守るべき。
1173	個人	無職	70代	男性	原発は絶対動かすべきでない。電力は自然エネルギーの開発をすべき。	・福島原発を終そくさせられないのに、危険な原子力を後世に残すべきでない。・日本は自然の豊かな国であり、開発へきちんと目を向けるべきだ。
1174	個人	会社員・公務員	60代	男性	いらんちゃ原発	原発いらぬ。志賀原発の再稼働反対です。
1175	個人	無職	60代	男性	原発をなくせ、再生エネルギーに切替えよ。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1176	個人	会社員・公務員	40代	女性	3・11の東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずで
1177	個人	会社員・公務員	40代	男性	3・11の東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずで
1178	個人	会社員・公務員	40代	女性	3・11の東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずで
1179	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。各シナリオに示された経済指標は既存の社会経済を前提とした不確実なものです。原発ゼロを前提とした新しいエネルギー需給実現のための定性的な政策議論をすべきです。	このたび示された「エネルギー・環境に関する選択肢」の「3つのシナリオ」には発電コスト、省エネ投資額、家庭の電気代、実質GDP、燃料費等各種の経済指標が示されていますが、これらの数値が正しいという前提で議論をすることは妥当なのでしょうか。経済モデルは既存の社会経済を前提とし、構造改革や技術革新の効果を十分に織り込めないため、その試算の妥当性は疑問との指摘があります。また、経済マクロモデルを回す際の前提条件の置き方で結果は大きく変動するとも聞いています。その計算根拠を知らされずに結果のみを鵜呑みにして議論を進めて良いものでしょうか。福島第一原発事故以降、私たち国民に問われているもの、それはエネルギー需給の観点から見た新しい社会経済のあり方です。この事故を受けて我々国民が議論すべきなのは「従来の経済成長神話と原発の安全神話から決別し、国民の生命と安全を大前提にした新たなエネルギー戦略はどうあるべきか。」なのです。仮定に基づく不確かな経済指標は参考程度にとどめ、原発ゼロを前提として、新たな社会像の実現のための政策の基本方針を軸とした「定性的・戦略的なエネルギー政策」を中心に議論すべきなのです。
1180	個人	家事専業	60代	女性	原発反対です。	-
1181	個人	家事専業	70代	女性	原発反対です。	-
1182	個人	家事専業	60代	女性	原発はゼロにすべき。もともと、無理やり原発推進してきたことが間違っていた。未来を考えると自然エネルギー等、何らかの方法をとることをさぐるべきである。	-
1183	個人	家事専業	60代	女性	安全が第一、足りないから原発を動かすではなく、足らせるべき。	-
1184	個人	家事専業	-	女性	原発反対	-
1185	個人	家事専業	60代	女性	原発は不要です。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1186	個人	家事専業	70代	女性	原発には反対です。	現在東電は原発なくても市民が節電もし、十分足りています。将来の事故、今回の事故の将来の不安(健康)を考えれば、全く無用の長物です。
1187	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までの日本のエネルギー政策として、原発依存0%の「ゼロシナリオ」を選択することを強く望みます。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保していく道はありません。
1188	個人	自営業	60代	女性	日本のような地震多発国で原発はあり得ません。核廃棄物を未代まで残すことも容認できません。一時も早く廃炉にとりかかるべきです。40年しかもたない危険物を増やすことにも絶対反対です。	絶対の安全性を確保するために、どれだけのお金が必要ですか？そのための税金なんて払いたくありません。自然エネルギーや他の研究、開発に必要なならば負担はいりません。どうか方向転換して、新しい道を歩み出して欲しい。そんな日本ならば、プライドをもって生きていけるし、次に続く世代にも希望を託せます。
1189	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択肢の中では2030年に原発の割合を0%にするを支持するが、2030年を想定していることが遅すぎると感じる。	原発の割合を0%にできない理由を色々挙げて、これまで通りとしていくのではなく、できる方法を考えてやっていくことをするべきだと思う。その方法を提案している専門家の話を参考にしたら良い。震災直後には節電をしていたところでも、次々と以前のようにムダなイルミネーションや昼間で充分明るい場所で電灯がついている。特に、オフィス、スーパー、コンビニはまだまだムダに電気を使っている所が多い。大企業には節電の通達があったようだが、中小企業では以前と全く変わらずムダに電気を使っている所が多く、まだ節電の余地がある。ライフスタイルや意識を変える流れをつくる必要がある。
1190	個人	自営業	70代	男性	今日の人類が到達している技術水準では、原子力発電をコントロールすることは不可能です。地震大国日本で原発を保有しているのは、いつ爆発するかも知れない火薬庫をかかえているようなものです。直ちに全廃すべきです。	-
1191	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電を0%としましょう。	廃棄物の最終処理、暴走時の対応策が無い等、制御が困難な原子力発電を止め、地熱等の発電を開拓すべきである。
1192	個人	無職	60代	女性	①ゼロシナリオを選択します。この3つの選択肢の中からどうしても選ぶというならば①になります。それ以外は考えられません。	私自身、漠然とした不安を感じながら、原発としっかりと向き合っただけでこなかった事に今更ながら愕然としています。福島での苛酷な事故がおき、今尚原因も判然とせず、多くの人々が流浪の民のような生活を強いられ、故郷にもどる事も出来ない現実。原発を今すぐ廃炉にしたとしても、何十年という歳月と莫大な費用を必要とし、その廃棄物は滞り続け放射能を排出し続ける事を思うと、我等の後々の世代にまで負の遺産として引き継がねばならない。常に生きていく事、生活していく事に不安を抱え続けねばならない現実。せめて、今を生きる大人の責任として、原発依存からの脱却を決めるべきです。
1193	個人	無職	70代	女性	国民の健康を犠牲にして利益追求しても意味がない。原発はいらない、0%「ゼロシナリオ」	原発事故により、安全神話は崩壊した。国家は人間の安全よりメンツばかりを大事にしている報道に明け暮れ、被災民の不幸を大きくした。自分達の住居より放射線量の高い土地に避難指示を出したり、農民の自死、労務者の被爆、全避難民の話にできない苦勞、この不幸を再現しないためには原発支配から脱却するしかない。
1194	個人	無職	70代	男性	選択肢は①原発依存度0%です。「即刻原発0を主張します」地震国日本の原発は2030年といわず、即刻すべての原発を廃止するべきです。	「東京福島原発事故」を経て、あの事故の教訓を生かし、「即刻原発0を主張します」巨大地震も想定される中、原子力に依存しない安心社会を即刻実現して下さい。
1195	個人	パート・アルバイト	50代	女性	-	原発比率は0%。とにかく人体に一番有害であるから廃止してもらいたい、だからといってそれにかわるエネルギーを提示せよと言われたら返答に困るが、まずはひとりひとりが省エネ節電を考え、少しでも限りある資源を長く使える様にしたいです。子孫にクリーンな未来を与えてあげたいです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1196	個人	会社員・公務員	60代	男性	-	原発0%が望ましい。今回のような事故が起きた場合、人間の力では対処出来ない事態が発生するから。日本は人の住めない国になりうるかも。
1197	個人	会社員・公務員	30代	女性	リスクが多すぎるので、原発はやめるべきです。電力が足りないというのなら、日本国民全員で節電すべきです。	原発比率を0%にすべきです。原発は危険です。事故が起きたら対処できないし、核のごみの処理の仕方わかりません。核燃料棒を作る過程で、たくさんのCO2が出ます。リスクの多すぎる原発はやめるべきです。原発をやめることで、本当に電力が足りなくなるというのなら、皆で節電をすべきです。それでも足りない分は、火力でまかないます。再生可能エネルギーの開発を急ぎ、少しずつ火力の割合を減らします。
1198	個人	会社員・公務員	20代	女性	-	原子力発電所は、できれば0%にしてほしい。今後、原発を動かすのならば、安全対策をしっかりとることと、万が一事故が起きた時、どう対応するのか明らかにすることが大事だと思う。
1199	個人	家事専業	50代	女性	2030年の発電に占める原発の割合を0%を希望します。昨年の福島第1原発後、私たちが今後長く背負うことになった不安、明らかにになった対策の不備を考えると、地震国日本は原発を持つべきでないと思います。	反原発と考える第一の理由は、チェルノブイリ事故以降感じてきた本射能に対する本能的な恐怖です。昨年5月に孫が生まれ、この子の同世代はフクシマを背向っていかねばならないと思い、そうした社会を引き渡すことを心から申し訳なく感じたものです。原発の下に活断層？というニュースは最近又出てきているし、“さしあたり健康に害なし”という言い方に対しても不信感を禁じえず、原発に代るエネルギー開発と、それぞれの個人、団体が電力消費削減を模索するのが日本の目指すべき道だと思えます。
1200	個人、法人・団体等	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」に決定して頂き、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。	3.11の福島原発事故で明らかになった、原発の危険性から、私達の命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。日本は地震が多いため、また、福島原発のような人災がいつおこるか分かりません。三重県も福井原発が事故にあえば、少なからず被害をこうむります。原発を「ゼロ」にして、クリーンエネルギーを利用すべきです。特に、地熱発電をショウレイすべきです。原発がゼロになると、働き先がなくなるという人に対して、国は農業をショウレイして自給率向上をするべきです。
1201	個人	家事専業	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即原発ゼロ」へ	誰かの犠牲のもとに成り立つエネルギーなど、この大事故の後には望んでいません。日本が技術を誇るなら、その力を原発ではなく自然エネルギーへ向けてほしいです。「核は人間の手に追えない」「原発に絶対安全などない」と、多くの国民が気がついた今、政府も政策を変える決断をするべきだと思います。
1202	個人	会社員・公務員	30代	男性	「即原発ゼロ」決断の時。	今回の大事故で原子力の脆弱性に国民の大多数が気が付いた今、原発再稼働はありえない。日本再生の為に、再生可能なエネルギーや自然エネルギーに転換すべき時だ。「子供を守れ！」「No. 原発」
1203	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は、事故や地震などのさい、放射性物質が拡散し、広い範囲を居住困難にするばかりか、癌患者の発生、奇形児出産など、多大の災難を招きます。0%にすべきです。	3.11地震、津波で福島原発が作りだした災禍を、日本は二度と繰返してはならない。その後の処理はきわめて杜撰であり、被災者に十分な情報は行き渡らず、後遺症や帰郷への不安は強まるばかりである。また、使用済み核燃料の完全な処理技術は確立されおらず、原子力発電は“トイレのないマンション”とさえ比喻されている。このような不完全で、人々を危険に陥れる技術に、日本のエネルギーの将来を委ねることはできない。加えて、3.11地震後の原発事故はお粗末の限りであり、国民の安全や健康を考えず、“原子カメラ”の既得権益維持に汲々としている状態である。こうした状況を抜本的に改革することなしに、原発の再稼働もあり得ない。
1204	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	原発はどれだけ安全策を講じても、想定外の事故は起こりうる。だから可能な限り、早く廃炉にすべきである。そして、CO2を削減できる再生可能エネルギー100%をめざすべきである。本気になればできるはずだ。
1205	個人	その他	40代	女性	一日も早く発電に占める原発の割合を0%にして頂きたい。	日本は地震国の上、自然災害が多い国です。昨年の「東日本大震災」では、これまでにない大規模の地震を経験、さらに原発事故にあり、被災された方々の多くが現在でも故郷に戻りたくても帰れないのが現状です。そのような方々の気持を考えると、これまでの原発への依存を改め、脱原発、エコ発電に専念すべきです。
1206	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	今、問われているのは「いのち」の道を選ぶか、「死」を選ぶかのせとぎわにあるものです。人の「いのち」にかかわるものを、今やらずにいつやるのですか！！「いのち」を守ることを最優先してください。そのために諸外国の環境へのとりくみを学びながら、自然エネルギーによる供給を推し進めてください。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1207	個人	無職	60代	女性	①0%シナリオを望みます。	・ピンチはチャンス、今変わらないでズルズルしてはいけけない。・世界中の人々に、日本は脱原発で再生可能エネルギーの技術を誇り、未来の生命を守り、キケンな原発のない国としてすばらしいと云ってほしいです。・これからの人々に原発を残してしまう事は罪悪だと思う。・脱原発による電気代の高値、節電は覚悟しています。
1208	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。核燃料サイクル計画から撤退しましょう。再生可能エネルギーの利用をもっと進めましょう。省エネルギーの取り組みをもっと進めましょう。	原発ゼロシナリオを選択します。理由1、原子力発電には、人類が解決できない問題がある。①ウラン採掘場での環境と人々への放射能汚染。②原子力発電所内での労働者等への放射能汚染。③我が国では、放射性廃棄物・使用済み核燃料の最終処分場が決まっていない。④地震列島の我が国では原発事故の危険性が常にある。⑤昨年の3.11地震・津波以降、東電福島第1原発事故で福島環境と人々のこわった放射能汚染被害は現在～未来へと計り知れない。2、「エネルギーの外国依存度を減らす為」という名目のもとに行われている核燃料サイクル計画にいたっては、すでに破綻しています。この計画を続けるのは危険な上、莫大な国費の浪費です。①「六ヶ所村再処理工場」では稼働延期が重ねられています。②「高速増殖炉もんじゅ」は1995年8月に発電開始したものの、同年12月、ナトリウム漏れという重大事故で運転休止。2010年5月、運転再開。同年8月、原子炉容器内に重さ3.3トンの機器が落下、回収困難な為、運転停止に追い込まれています。提案1、エネルギーの外国依存度を減らす為、環境保護の為、そして雇用創出の点からも、再生可能エネルギーの利用を積極的に拡大しましょう。2、エネルギーを無駄に使わないように、省エネルギーの取り組みをもっと推進しましょう。3、原発ゼロのエネルギーシナリオを選択し、危険極まりない原子力発電と核燃料サイクル計画からは撤退しましょう。
1209	個人	家事専門	70代	女性	日本列島には、核廃棄物を永久的に埋める岩盤なし。オンカロすら不可能な浮島に過ぎない。核使用と共存不可。	故に、「原発」に根源的反対。
1210	個人	家事専門	50代	女性	1日でも早く0%にして下さい。2030年時点でも、もちろん0%	ただか原発稼働年数は40～50年です。40～50年の電気を得るために、10万年、放射線廃棄物を保管し、そのコストと差し引くと大赤字。経済的に意味ないし、事故がおきれば国は終わりです。リスクが暴大。電気が足りないはウソとバシバシ。電力会社、原子力カムの都合なら、明日にでもすぐ原発を廃止し、代替の原発にかわる利権を国民と話し合うべきです！！明日、もし福島第一周辺で大地震が再度あれば、日本は終わりです。浜岡で大地震があれば、日本は終わりです。さいたま新都心駅近くで、劣化ウラン等が、約4万本保管され、ここで火災があれば首都は終わりです。核廃棄物は、もう日本にいっぱい捨て場所もなく、モンゴルにも断られました。1日も早く原発を0%にして下さい！！
1211	個人	会社員・公務員	40代	女性	放射能は私たちに制御できません。私たちと私たちの仲間、私たちの子らの命を危険にさらしてまでの便利さは要りません。私たちの選択肢は「ゼロシナリオ」しかありません。	3・11の福島原発事故で、私たちはとりかえしのつかない犠牲をだしました。国内の原発事故としては初めての経験でしたが、私たちは以前にも原子力が私たちに扱いきれないものであることを経験しています。それは原爆であり、第五福竜丸であり、チェルノブイリであります。私たちは限界を知るべきです。足ることを知るべきです。原子力を使わなくても幸せになります。ヒトの寿命はせいぜい100年です。遠い未来のためにすこしの我慢はできますが、自分の目の前にいる今を共に生きる仲間、次の世代を担う子らの命と生活と幸せがこれほどまでに破壊される原発事故に我慢はできません。私たちの選択肢は「ゼロシナリオ」しかありません。
1212	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」→唯一脱原発の計画。	原発を続けることは、将来の子どもたちに、どうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。
1213	個人	家事専門	50代	女性	原発に依存しない。新しいエネルギー政策を考えるべきです。原発は0にするべき！！	この先、原発事故が絶対に起きないという確証はどこにもない。ならば、どれだけ安全対策を講じて、事故が起きてしまったあとの放射能に対する処理方法がない以上、安全とは言えない。今の福島がそれを教えてくれている。どれだけ生活が苦しくなっても、故郷がなくなったり、日本に住めなくなるよりずっとまし。原発にお金を使うくらいなら、新しいエネルギー政策にそのお金を回すべきです。未来の子供に住みやすい日本を残すべきです。それがあなた達、政治家のやるべき事です！
1214	個人	無職	70代	女性	即脱原発にして下さい。私達の子ども、孫の世代に原発を残さず、自然エネルギーに切り替えて下さい。再稼働でなく、私達に節電を呼びかけて下さい。私達にはできる力があります。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1215	個人	無職	70代	男性	原発には反対です。1つは、核廃棄物の処理について、現在の科学では確立されていない。2つは、福島原発事故を見て、居住が不可能になる。狭い日本ではどこで事故が発生しても、その住民は長い間、苦しむことになる。	反対する理由の1つは、核廃棄物の処理について、原子力委員会は、日本学術会議に知恵を借りたいとしたが、学術会議もそれに応えるべく検討委で議論したが、結論が出なかったと聞く。ようは、処理については一から考え直すことを提言すると云われている…原発をすすめた政府、核関係科学者に、人の生命をおびやかす権利はない。2つ目は、国土を廃棄させること、福島事故がそれだ。先日、中部電力社員が福島事故の放射能で1人も死者は出てない、これから5年、10年経っても同じだと発言していたが、被災地の人々に対する侮辱そのもので許せない。
1216	個人	その他	80代以上	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成、原発再稼働に絶対反対。危険な放射能を発生し続ける原発に頼らずとも、再生可能な発電装置が既に有るのだから、その量産とさらなる開発と活用で日本の将来を築き上げたい。	原発は一步間違えば原爆そのものとなることを福島原発の事故が証明した。それが稼働する限り放射性物質の発生・蓄積は益々増えて、日本列島は生物の生きられない土地になる可能性がある。特にわが国は地震列島で原発施設を安全に設置する土地は無いと考えられる。わが国が世界に率先して原発を廃絶し、全地球上から原発を無くすように強力で働きかけて地球を守らなければならないと考える。そうしないと遠くない将来、地球は人間を始め生物の住めない単なる死の天体になってしまうと危惧するからである。
1217	個人	会社員・公務員	50代	女性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	将来ある子どもたちに放射能を残さないように。故郷を失った福島県の人々のことを考えて。そのためにも、原発をなくすしかないと思うからです。
1218	個人	家事専業	60代	女性	-	0%希望。但し2030年までではなく、現在稼働していない原発は、今後稼働させない。2基の稼働中の原発は速かに停止させる。汚染された使用済燃料をこれ以上、増やしてはならない。未来の為に。
1219	個人	会社員・公務員	60代	男性	①原発依存度「ゼロ」シナリオを支持します。	・原発のリスクは人間では制御できないリスクであり、事故が起れば将来長きに亘って災禍を及ぼす。～このことは、福島事故が明確に証明している。 ・推進を主張する人は、「リスクの確率に比べ、人間の生活や産業の発展に不可欠な電力の供給において、ベネフィットがはるかに上回る」という主張をする が、リスクとベネフィットを比較して議論する場合、ベネフィットを得る人がそのリスクを負って、はじめてその議論は成立するものである。原発の場合、弱者とも言える他人にリスクを負わせて、自らのベネフィットを得ようとしており、そもそも議論の前提が成り立たない。～このことは東京や大阪のど真中に原発が立地できないことで明らかである。 ・原発は必ず放射性廃棄物を生み、その核のゴミは何万年と人類はじめ、生物に放射能のリスクを及ぼす。そのような核のゴミの処理方法に目途が立たないままの原発は、産業として成り立つはずがない。
1220	個人	家事専業	60代	女性	原発依存度ゼロの社会を目指して欲しい。	福島第一原発事故の後、これまで私達国民が原発にいかにも無頓着、無関心であったかということに気付かされました。 ・原発から出る核のゴミ処理が未解決なこと ・地震国、日本にあんなにたくさん原発があること、そして事故が起きたら取り返しがつかないほど甚大な被害が出ること ・原発の回りにさまざまな利権がからみ、電気料金にそういった人達の利得が上乗せされて、原発政策が押し進められてきたこと ・どれも長い年月をかけて、私達国民が無関心だったのが為に、ここまでできてしまったこと。今、私達は気付きました。今こそ声を上げる時です。原発は日本に要りません。再稼働した原発も今すぐ止めて下さい。核のゴミをこれ以上増やさないで下さい。再生エネルギーの方に政策の舵を切ってください。原発「ゼロ」社会にしてください。
1221	個人	無職	80代以上	女性	原発0をのぞみます。	子孫のために原発はなくななくてはなりません。
1222	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを望みます。	1. 使用済み核燃料の処分を子孫に残して、今の世代がエネルギーを使い続けるのは不当である。2. 原発は無事故でも被曝労働者を必要とする。まして、大事故のときは決死隊を入れなければならない。誰かが犠牲にならなければならない発電のしかたは止めるべきである。3. 天地、海の汚染はとりかえしがつかない。人間のみならず、ものいわぬ生物の生存の危機を感じながら生きるのは嫌だ。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1223	個人	学生	10代以下	男性	原発はゼロにすべきです。福島原発事故のような人災を2度と起こさず、これ以上未来の日本に負担をかけないためにも、原発を日本からなくすことが望ましいと思います。	3. 11の福島原発事故は国民の生活をくずしました。このような事態を2度と引き起こしてはいけません。地震大国の日本で原発に絶対安心、安全の保証はなく、この先も破局的事故が起きないとも言えません。また、以下の点もふまえるべきでしょう。①原発のコストは揚水発電、交付金、事故損害を考えれば決して安価ではない。また、日本の優れた効率性のいいコジェネや省エネの技術で原子力は必要なくなる。②核廃棄物を数万年規模で管理するのはお金もかかり、難しい。科学技術も不完全なまま、核のゴミはたまり続けている。③核分裂以外の行程(濃縮や再処理)では大量のCO2が排出される。温排熱や放射能汚染が与える悪影響も甚大である。原発は財政難の自治体におしつけ、社会的弱者が働くという現状もあります。原発は必要ない上に無責任すぎるのではないかと感じます。未来あるエネルギーとは言えない原発をゼロにすることが、日本の未来を考える上で最も望ましいと思います。
1224	個人	無職	80代以上	男性	政府の「エネルギー・環境会議」の三つの選択肢について、ゼロシナリオを希望します。2030年では遅すぎます。もっと早める必要があります。	原子力は人類と共存できないことが、いよいよはっきりしてきました。なぜなら、人間は原子力を制御できないことが現実をもって証明されたからです。
1225	個人	その他	50代	女性	原発は0%にして、他のエネルギーでやって下さい。放射能が関東のはずれまでとびちり、しかも私のところはホットスポットのようです。家のまわりなど自分達で除染はしたが、まだ山など、どうしようもない状態です。	今も放射能に苦しめられています。牧草は給与制限があり購入飼料代が増えたままです。また、人に話せば風評被害になり、経営出来なくなるのでガマンしています。福島原発の原因がはっきりしないうちに再可動させるというのは、どういふことか、これだけの事故の反省も教訓もないのではないのか？疑問です。私のところは110Kgもはなれているので事故前は安心して自分らに反省している。いざこうなってみると、目に見えない匂いもしない、事故前と何も変わったということがない、これほど恐ろしいと感じたことがないし、自分の力ではどうしようもない。このことはもう政治にお願いし、安心して生活出来る世の中を作ってほしい。空気の汚染はそれしかない。経済も大事であることはわかるが、人間自然には無力であると思う。また、自然に化劣は勝てない。自然から人間が学び生きるのではないか。
1226	個人	会社員・公務員	30代	男性	現行のエネルギー基本計画を維持し、原発比率45%を目標とするべき。減原発・脱原発は経済負担が大きすぎる。GDP押し下げを許容できない。火力のCO2による温暖化は、本当に取り返しがつかない。	現行のエネルギー基本計画を維持し原発比率45%を目標とするべき。理由、1. GDP3%下げるのに耐えられるか。労働分配率は上げられない。所得が3%~5%下がるのを覚悟できるか。電気代6割増しに耐えられるか。1人1人が解雇や賃下げを許容できるか疑問。自分は耐えられない。2. CO2は増え続けている。北極の融解、海面の上昇、氷河の後退は何とせよとも止めなければならない。CO2濃度は工業化以前は0.028%、現在0.038%。大気組成が変わると、本当に取り返しがつかない。毎年猛暑が連続するのも、温暖化と無関係とは思えない。少なくとも20年前は無かった。CO2排出削減のため、石炭・石油の使用削減を最優先で行うべき。3. 石炭・石油・天然ガスは輸入品。イランやロシアを始めとした、国際情勢の不安定性による相場の上下や供給不安の可能性に晒される。相場の上下は、家計・企業にかかる負担大きい。価格高騰で済めばよいが、流通が混乱すれば致命傷となる。公衆衛生さえ維持できない。基幹電源の国産化は、1億人の命に係わる問題。4. 電力の安定供給は企業・工場にとって死活問題。震災前ですら6重苦である。電力の供給不安・料金上昇で、これ以上企業に負担をかければ、産業空洞化が不可逆的に進む。空洞化すれば外貨も税収も雇用も所得も減る。働く人・消費する人が減り、貧しくなる。燃料を十分買うのも難しくなる。国民に海外出稼ぎをさせるのか。5. 再生可能エネルギーは本来高コスト。騒音や漁業権、温泉など制約も多いが、技術進歩と経済原理とインセンティブのバランスをとり、無理せず育てるべき。過剰な期待は大きな失望を生む。経済原理を無視して導入すれば、社会全体に負担をかける。粗悪な事業者に付け入る隙を与える。6. 現行計画の再生可能エネルギー比率20%は、十分野心的な計画。これ以上上げるのは非現実的。7. GDP減、燃料費・電気代の上昇による経済負担は、弱い立場の人ほど影響が大きい。経済負担による失業や賃下げも考慮に入れば、脱・減原発は選択肢にならない。脱原発・減原発は強者の論理だ。8. 「金か命か」ではない。金が無ければ人は死ぬ。衣食住は金あつてのもの。脱産業という発想もあるが、働かなくても食べる人間の発想。9. CO2削減、経済の維持、脱・減原発は、3つ同時に成立しない。どれか1つを捨てる選択となる。
1227	個人	学生	10代以下	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	「原発ゼロシナリオ」には、一応支持しますが、5%前後でもいいと思っています。しかし、自然エネルギーの推進の委員会等を設立する必要があると感じます。さらに、30年後ではなく、10年後程度がよいと思いますし、それ以前が好ましいと思います。
1228	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	再稼働は支持しません。全ての原発の廃炉への準備及び着手をしてください。30年後では遅い。異常が発生した時のリスクが高い原発から、自然エネルギー発電に移っていく政策！！を望みます。福島第1の事故、その後の処理が不安定さを証明しています。
1229	個人	その他	10代以下	男性	「原発ゼロシナリオ」支持。	放射性物質の事を考えず、外遊びをしたり、食事を摂れた時に少なくとも近付くためです。そして、それを維持し、今後の不安を除くためにも原発は不要です。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1230	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	地震、津波等の自然災害に対して、脆弱で十年単位の年月、住民の生活を不能とすること、また、廃棄物処理が確立し得ないことを考えると、現世代、次世代に与えるリスク、負担が多めで、原発は正統化できない。
1231	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。長崎、広島、福竜丸を経て、福島に至った日本の悲惨を再び繰返さない決意を表明すべく、私見をまとめ、送付します。	私は「原発ゼロシナリオ」を選びました。上記の如き犠牲を払った日本人は多くの禁忌を学習した筈です。その学習結果を踏まえて原発ゼロの実現を固く心に誓うべきでしょう。一部の強欲な商人の云々、豊富な電力供給なくしては日本の存立危うしと云う様なデマゴグに惑わされてはなりません。原発の産んだ電力で国際競争力を保ったとしても、その成果が国民に還元されることは薄く、放射能汚染国土には国際化した資本が留まり続けることはないでしょう。核技術は人間の制御能力を超えて無限に等しい半減期を人類に突きつけているのです。使用済核燃料の始末すらままならない現況。地震国土にこれ以上の放射能ゴミを増やし続けてどうするのですか？この一点を勘えただけでも、原発は原発ゼロでなければならないと思います。政府は原発関連予算を再編し、その大部を再生可能エネルギーの開発に振り向け、日本列島を大地震の際に暴走しかねない原発を廃炉して原発ゼロの耐震非核国土に仕上げるべき方向性を明示する予算執行に当るべきです。又、廃炉への道筋としては、昨今地質学の新知見が続々と明らかになり、原発立地の地質構造上の脆弱性が指摘されている。これらは新規建造時に既にその危険性が懸念されたにも拘わらず、政治的に或いは経済的に封殺され、放置されて、たまたま今日まで偶然に事無きを得ているものが多数ある。これら危険因子を取除くために政府は早急にこれらに地質調査のメスを下し、適切な廃炉処置を加えるべきである。こうした必要性からも「原発ゼロシナリオ」の達成を待ち希むものである。
1232	個人	家事専門	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。過去に2度3度と多くの人達が亡くなり、そして又、福島の事故である。いつ起るかかわからない原発事故はもうありません。	「原発ゼロシナリオ」を選びました。地震が多い日本で福島のような事がいつ起るかかわかりません。原発を動かしている限り、放射能のごみが溜り続けるのに、その処理の方法も決められず、動かし続けてはいけない。自然エネルギーをもっと利用する事を望みます。
1233	個人	無職	80代以上	女性	原発事故はあらゆる面から良い方向に進まず、日々胸が痛んでいます。年令的に気持ちは元気がおとろえていますが、少しでも協力してます。	-
1234	個人	無職	70代	女性	原発による発電にたよる産業や生活を改め、太陽光や風力発電の社会になることを望む。	私は昭和17年3月生れ、私の家族や親戚は戦争の被害を受け、苦しい戦中、戦後を生きた。亡くなった叔父の一家は家族離散になった。そして、ノーモア・ヒロシマ・ナガサキを原爆の被害のむごさに、私の人生をかける主張を反戦と共に進んできた。そして35年前ぐらいから原子力の平和利用を唱う原発が各地で作られるようになり、それに対しても勿論反対してきた。私の友人の一人は福島県双葉郡双葉町で住むところも、生活権も、将来の夢も奪われてしまった。やはり原子力の平和利用なんてないのである。人類が一日も早く原子力に頼らない世の中に向い、原発はゴメンだと決断しない限り、私達に未来は存在しない。
1235	個人	自営業	60代	女性	数十年かかってもやむを得ないと思うが、原子力発電依存度をゼロに…。	発電中、事故後、廃炉作業等で発生する放射性廃棄物の処理ができないとすると、永久にその保存場所が増え続けるわけで、保存場所の確保、その監視に莫大な神経、エネルギー(もちろん経費も)が必要となる。今生きている私達が考えられないぐらいの長い期間のことを考えると、人間の力が及ばない部分になってくるだろう。手遅れにならないうちに、全原子炉の廃止の方向に舵をきって欲しい。未来の子供達のために…。※形だけのパブリックコメント募集にしないで欲しい。結果を公表し、多い意見を政策に必ず生かしてほしい。
1236	個人	無職	80代以上	女性	原発は0%	日本は地震国であり、原発の最終処分場が今だに決まっていない。福島原発事故が1年たっても収束していない。経済が命よりも大切であることはありえない。孫やひ孫のため、よい政治をしてほしい。

1237	個人	無職	60代	男性	<p>《ゼロシナリオ》を支持。1. 人災は必ず起るし千年に一度の天災も必ず起る前提で評価。石炭等火力の最悪事態は物理的損傷に止るが、原子力は放射能汚染する。物理的損傷はその場に限り時間で回復可能。放射能は地球規模の被害を残す。</p>	<p>1. 原子力の安全確保と将来リスクの低減。原発以外の発電にはない使用済み核燃料の廃棄の問題。半永久的に冷却保管が必要。原子炉、蒸気発生器などの廃棄の問題。長時間放射線に曝された鉄などの材料は、それ自身が放射化し放射線源材料に変わり何万吨という放射能廃棄物が残る。この課題解決が急務である。2. エネルギー安全保障の強化。核燃料サイクルは明らかに不経済なシステムであり実現性が困難。いつれウラン燃料も枯渇するので原発に頼らないエネルギー政策を開発すべきである。3. 地球温暖化問題解決への貢献。技術、経済先進国である日本がこの問題解決の先頭に立ってリードしなければならない。原発は化石燃料と違ってCO2の排出はないが燃料自体の発熱量が化石燃料に比べものにならないほど大きく、冷却のため川の水か海水を半永久的に温排水し温暖化の大きな一因である。温暖化対策として、CO2の回収、閉じ込め技術の開発、分解技術の開発その他中国などの低効率石炭火力設備の高効率化への改善支援、途上国での高効率、化石燃料発電の建設支援を提案する。4. コストの抑制、空洞化防止の視点：下記を提案する。発電・送給電に分離して複数の企業が参入できるように制度改革し、コストダウンを計る。送給電の会社については、現在のごみ焼却施設のような自治体による(官)運営会社により供給責任を保証する。発電は、分割した会社のほか、現在の共同火力、民間の発電会社、自家発電設備をもつ製造業者等多様化による競争原理を働かせる。《ゼロシナリオ》を支持します。1. 原子力の安全確保と将来リスクの低減。(1)原子力発電設備と石炭・石油・LNG火力発電設備との決定的な相違は、一方はウラン元素の放射性(核)物質を取り扱うことであり、方や炭素、水素および珪素元素から成る鉱物を取り扱うことにある。(2)人災は必ず起こるものであると同時に1000年に一度の天災も必ず発生するという前提で両者を評価しなければならない。また全ての機械設備には寿命があり、廃棄あるいは更新安全にできるかどうかとも評価する必要がある。(3)人災、天災によって設備が破損した場合何が起こるかは、専門家によって分析されそれぞれ対策が講じられているが、石炭・石油・LNG火力発電設備の爆発など最悪の事態を想定してもその事故は物理的損傷に止まるが、原子力発電設備の場合は物理的損傷だけでなく放射能による損傷が発生することは机上ではわかっていたがこの度の事故で現実のものになった。物理的損傷は、その場(設置場所)に限られ、また時間の経過によって回復できるが放射能による損傷は全世界、地球環境にも取り返しの効かない被害を残すことが残念ながら証明されてしまった。(4)天災により原発が損傷しただけでなく、その制御ができず成るに任せただけでなく、自然現象まかせにして放射性物質を地中、大気に放出させたにも拘らず事態が収束したというのは国際社会に対して日本の原子力技術の稚拙さをあらわにした。(5)この度の事故で大気を放射能汚染させてしまったことを全世界の人に謝罪し、その回復に取り組むことが日本の責任である。この先また安全な原発を世界に供給するという声があるが、日本以上の地震国はなくその日本の最先端の技術力をもってしても汚染を防げなかったことを謙虚に考えれば原子力の利用はどうあるべきかは自明である。(6)原発以外の発電設備では生じない使用済み核燃料の廃棄の問題も大きい要素である。一度運転してしまうと必ず発生する使用済み核燃料は、永久的に冷却する必要があり、悪魔のねずみ講のサイクルに陥ってしまうことは誰もわかっているのに事業者、規制当事者も目をつぶっている。早くこのサイクルを止めなければならない。既に戦後70数年間原発を運転した結果、例え今日から原発を止めても今後数百年の維持管理が必要になること。現実を直視すること何が何より肝要である。(7)またもう一つ問題なのは、いつれ訪れる原子炉圧力容器および一次系配管、蒸気発生器などの廃棄の問題である。長時間放射線に曝された鉄、ステンレス、銅などの材料は、それ自身が放射化しガンマ線などの放射線原材料に変わってしまうという問題である。一般の火力発電設備の機器を廃却すれば鉄、銅は再利用できスクラップとして売れる。しかし原発機器の材料は前述のとおり放射化しており再利用ができないという単純なことではなく何千トンという放射能廃棄物として永遠に残して隔離保管しなければならないのです。この問題はあまり耳に入ってきませんが専門家ならわかっていると思います。(8)上記のとおり原発の運転に伴う使用済み核燃料の廃棄の問題、設備機器の廃棄の問題の二次的問題は何も解決されていなく、事業者、専門かも見てみぬ振りをしているのが現状である。このような状況では原発を一刻も早く停止し、上記起こってしまった事態を時間を掛けて解決していく以外にこの国および世界の将来はないと思う。2. エネルギー安全保障の強化。(1)原子力発電設備と火力発電設備両者とも原料は天然元素であり、地球が長い時代を経て創生してきた限りある原料である。原子力発電を推進する根拠の一つとして核燃料サイクルというシステムで、使った燃料から新しい燃料を生むという説明をしているが、エネルギー保存の法則からみてもこれは明らかに不経済なシステムである。使用済み燃料のもつエネルギー(100)+加工のエネルギー(100*)=新燃料のエネルギー(100)備考*: 定量的な値は、専門家ではないので明言できないが100のエネルギーを作るのには、それに相当する膨大なエネルギーを消費しているのは明らかである。またこの加工エネルギーの大部分は、化石燃料を使用しているのが現状である。(3)両者とも限りある原料を使って発電していることには違いがなく、安全にいかん効率を高めて一日でも長く使用できるようにすることが国としての開発、省エネの課題になっている。(4)戦後70数年日本は原子力を平和利用するという政策で米国から技術導入して東芝、日立製作所、三菱重工が参加して原発を建設してきた。当時は、経済発展途上国として技術蓄積により国力を挙げるといふ大義名分もあり、また化石燃料の枯渇策としても有効な解決策として原発が積極的に導入され、今日の日本の経済的地位を築いたというまぎれもない事実はある。このことの評価は見方により分かれるが間違っていないかと思う。しかし当時は見識がなかった上記1.(6)、(7)項に示す原子力の負の事実を直視して地球規模での問題解決に取り組むことが真の先進国としての責務であると思う。(5)日本の国力、経済力、技術力をもってすれば原発の代替エネルギーの開発は不可能なことではない。いつれウラン燃料も枯渇するのは明らかであることを考えれば原発に頼らないエネルギー政策を早急に開発</p>
------	----	----	-----	----	---	---

						<p>すべきである。(6)日本のとるべきエネルギー政策として、(a)地域独占発電から地域分散発電方式への転換(b)製造業が持つ既存自家発電設備の稼働率の向上と発電の買取(c)地域分散発電として企業の自家発電設備の建設への予算支援、租税支援(d)化石燃料発電の高効率化(e)化石燃料の多様化研究(f)自然エネルギー(再生可能エネルギー)発電の高効率化(g)自然エネルギー(再生可能エネルギー)発電の多様化(h)原発使用済み燃料の安全な処理対策の研究(i)原発設備廃棄材料の安全な処理対策の研究(j)この度の事故による汚染物(土地、水、がれき)の処理技術の開発を提案する。・数年前には、実用化されていなかったオイルシェールが今や石油に匹敵するエネルギー源として産業化されてきた。利用されてこなかった低品位炭、新たな石油資源の開発ができるのではないか。・日本は四方を海に囲まれており、領海内の大陸棚の資源開発、海水のエネルギーの利用、深海の資源開発・オフショアを利用した自然エネルギー発電設備の建設など各分野の専門家、大学の基礎研究のアイデアを結集してもらいたい。3. 地球温暖化問題解決への貢献。(1)技術、経済先進国である日本がこの問題解決の先頭に立つてリードしていかなければならない。原発こそがこの問題の解決策であるという過去の事業者、原子力関係者の説明は原発推進の格好の理由付けになっていた。確かに化石燃料発電設備と違って温暖化の原因の一つであるCO2の排出はない。しかし原発は、燃料自体の発熱量が化石燃料に比べものにならないほど大きい。化石燃料は一度燃焼すると灰(SiO2、珪素、砂と同じ成分)になり灰自体は発熱しない。ボイラーで化石燃料を燃やして水を蒸気に変えタービンを回しその力で発電機を回して電気を作っている。タービンを出た蒸気を冷やして水に戻してやる。その蒸気を冷やすのに川の水が海水を使っている。従って取り込んだ川の水が海水を数℃温めて排水している。(2)原発も発電するため水を蒸気に変えており取り込んだ川の水が海水を数℃温めて排水しているのは化石燃料発電と同じである。同じ発電量(KW)であればタービンを出る蒸気量は同じであり同じ量の水を温めて排水している。しかし原発の場合は一度燃焼した燃料は灰にはならずほぼ半永久的に発熱を続けるので半永久的に冷やしてやる必要がある。冷やすのは川の水が海水を使うのでほぼ半永久的に取り込んだ水を数℃温めて排水しなければならない。これは化石燃料発電では発生しない発熱である。CO2の問題はよく聞かがこの問題はあまり聞かない。一度専門家にきちんと計算してほしい。確かにCO2による温暖化はないが温排水による影響は原発のほうがはるかに大きい。(3)CO2による温暖化対策として。(a)CO2の回収、閉じ込め技術の開発(b)CO2のC(炭素)とO2(酸素)への分解技術の開発(c)中国などでの低効率石炭火力発電設備の高効率化改造支援(d)途上国での高効率、化石燃料発電の建設支援を提案する。4. コストの抑制、空洞化防止の視点。下記提案をする。(1)現在の9電力会社による地域独占発電・送電から複数の企業が参入できるよう規制緩和、制度改革を行う。現在の9電力会社は、送給電のみを行う会社と発電を専業とする会社に分割する。発電は複数の企業から入札により選択し競争原理によるコストダウンを計れるようにする。(2)発電を専業とする企業のほか自家発電設備をもつ製造業者がその余剰電力を売電できるようにする。(3)送給電の会社については、現在のごみ焼却施設のような自治体による運営(官)会社により行い、予算は国、自治体が負担し運転保守業務は民間への委託により供給責任を明確にするとともにコストミナモトを計るようにする。(4)発電は、9電力を分割した会社のほか、現在の共同火力、民間の発電会社、自家発電設備をもつ製造業者が行いコスト、品質(ベースロードあるいはピークロード電力の供給)の多様化による競争原理を働かせる。(5)もんじゅ、核燃料サイクル予算を上記2。(6)項の開発、研究予算に振り替える。原子力を利用した新型炉の研究があるようであるが、原子力を利用する新規用途開発などの研究も含めてこの種の研究については政策的に抑制することが必要である。(6)現在世界には数百機の原発が動いており今存在する使用済み核燃料の処理および安全な廃炉を考えただけでも膨大なコストと時間を要することは自明である。国策としてこの方向を推進することにより東芝、三菱重工など大手発電設備メーカーにとっても既存の原発のクリーンエネルギー発電所へのリストラクチャーリングは大きなビジネスチャンスになるものと思われる。以上</p>
1238	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	<p>①事故が100%起きないという「絶対の保証」がない。(想定外はないという保証がない)。②事故が起きた場合、人体、大気、他の動植物に長期、多大な汚染が広がり、それに対し対処療法しかできない。放射能汚染を止める術はない。③事故の可能性が1%でもある以上、起こり得る被害を考えるべき。原発の場合、事故の際に起こり得る被害は原状回復不能な地域を作るものである。④だれも原状回復という事ができない、汚染を止められない、生活保証の責任が取れない物事を行うべきではない。◎原発なくても電気は足りている。原発に回している金を太陽光、地熱、風力発電に回して、原発なしで電気が足りてるうちに他の方法を確立して、将来は火力にもたらないように準備すべき。◎経済界といわれる人達は、原発に甘えず、脱原発を新たなビジネスチャンスとして考えれば、「原発ないと経済回らない」なんて事にはならない。</p>
1239	個人	無職	80代以上	男性	広島近くの工場に働いていた同僚は、かなりの者が若死にしている。	<p>福島だけではなく、新潟や他の地方の原発もこれまでの地震災害などで、放射能もれをおこしていた筈だが、それは隠されているにちがいない。ゼロシナリオを選択すべきだ。</p>
1240	個人	家事専業	70代	女性	IAEAの調査や査察は全くかたよっている。常に米、欧より(日本政府も入っている)の調査しかしない。	<p>地震国日本で原発をつくらうとすること自体がまちがいの。地震国でなくても、核を平和利用できるなどと、なぜ安易に考えるのか理解できない。ゼロシナリオを選択すべきだ。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1241	個人	会社員・公務員	60代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」に賛成。	①案に賛成。唯一の被爆国を理解し、自然の恐ろしさを知ろう。将来のことを考えると、絶対やめてほしい！！故郷を追われた福島の人達のおかれている状況から、教訓を得なければなりません。「ゼロシナリオ」しか選択の余地はありません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
1242	個人	無職	60代	女性	国民の生活安全を進めるならば、約20年後は原発のないことを願う。原発依存は0%です。原発に依存しないでも生活できることを、経済界の人こそが示すべき道と考える。火力発電以外でも自然エネルギーは確保できます。	2030年まで約20年あります。それまでに原発推進しなければ、経済力をアップ出来ない程、日本はダメな国になっているのでしょうか。自然エネルギーを使って、経済活性化を進めるべきです。福島原発事故の収束も出来ない状況で、しかも事故発生に対応する準備も数年後の努力義務で再稼働に動いた政府、許せません。内部被ばくについても、これから何が出てくるかわからない。今ある原発も大地震や津波には対抗できないことがわかっているのに、止めることをしないのは日本を破滅に追いやるのみ、国民の生活安全こそが第一、20年後原発が皆止ることを願うのみです。(廃炉にしても危険処理は残るが)(原発依存はゼロシナリオで！！)
1243	個人	家事専門	40代	女性	2030年の時点で原発依存度0%を選択します。	・使用済み核燃料再処理や高速増殖炉の核燃料サイクルはもうやめて下さい。・これ以上、プルトニウムを保有しないために、全原発を廃炉にして下さい。・核のゴミを増やし続け、未来の子供たちに犠牲を押し付ける、負の政策を改めて下さい。・発電電離と電力自由化をして、持続可能な自然エネルギーへシフトして下さい。
1244	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の時点で、原発依存度0%を選択します。	これまで一部のなかで進められ、広く国民には知らされず、今回このような大事故！？が起こった中で国の対応をみて、とても必要なものとは思えません。子供達のためにも、これ以上バカなことは辞めて下さい。当然、温暖化対策についても、これからの子供達の未来のことについても考えていかなければならないことだと思います。子を持つ親としての意見です。
1245	個人	家事専門	50代	女性	1. ゼロシナリオ	福島第一原発事故により、引き起こされた悲劇を二度と繰り返さないために、次の世代にこれ以上、負の遺産、核廃棄物を増やさないために、早急に原発を停止、廃炉して下さい。もっと自然エネルギーを推進してください。
1246	個人	無職	70代	女性	原発の不幸なテレビを多く見たので、反対です。	-
1247	個人	学生	10代以下	女性	原発の再稼働をやめてほしい。日本から原発をすべて無くしてほしい。	いつ何があってからでは遅いです！こんなに危ないものによつて生活をたたくない。もっと自然エネルギーを増やすべきです。
1248	個人	家事専門	60代	女性	(1)ゼロシナリオ。私は孫達がかわいいので、原発は限りなく0であるべきだ。こんな研究の未完成な状態で人間をモルモットとして稼働させるのは危険すぎる。例えば電力が低下して経済が下っても、これは人間の幸せな経済成長への根本的過ちだ。	私達は放射能は体によくないからあびない様、こわく思って育ちました。あれから数十年、研究は進んだでしょうか、色々のデータはありますが、どれと言って正確なもの、確かなものはなく、福島原発も近よれなく、事故解明もされないまま、また再稼働していいのでしょうか、美しい自然は破され、東北、関東の子供達をのびのびと触れさせられなくなりました。食べ物も西の方のものをを選び、買うのにお金と暇がたくさんかかります。こんな一般庶民の補償を誰がしてくれるのでしょうか。自分でしなければなりません。電気生活もう少し下げてください。放射能の少ない所に逃げたいです。
1249	個人	学生	20代	女性	原発はなくすべきである。0%にするシナリオを支持する。妥協してゆくのはなし崩しになり、よくない。	私は原発をなくすべきであると考えているので、原発依存度を0%にするシナリオを選択したいです。妥協案のような他の案はかえって害になると思います。
1250	個人	パートアルバイト	30代	女性	原発への依存度を0%にすることを望みます。	2011年の地震で原発の危険性が皆無になるはずがないことが証明された今、原子力に頼り続ける理由がわかりません。使用済み核燃料を処理する解決策もなく、自分たちの世代で責任が取れないことはやるべきではないと思います。被爆国である日本が原子力による発電を推進してきただけでもおかしいことなのに、原発事故をおこしても尚、原発の使用を止めないことは不可解だし、恥ずかしいことです。原子力に頼らない他の発電技術を発展させるべきです。そして私たちは浪費する生活を見直して、もう少しだけでも我慢を覚えるべきだと思います。
1251	個人	自営業	60代	男性	国の2030年における原子力の割合について、①原発0%、今日でも0にすべきです。	東京電力福島第一発電所の事故は、あまりにも大きなリスクをもたらしました。私たち人類は、原子力をコントロールすることは不可能です。原発の使用済みの燃料棒の処理に千年以上もかかり、未代まで不安と放射性物質の危険を与えます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1252	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年における原子力の割合について、「原発0%」=なるべく早期に原発比率をゼロにすることを切望します。	今から原子力発電所を「0」にしたとしても、既に生成されている「高レベル放射性廃棄物」はなくなることはありません。現在ある原子力発電所も、完全に安全な撤廃には何十年とかかります。人間の手に追えない有害物質を作り続けることは、ごく当たり前に考えて、作り続けるべきではありません。私達の子孫に放射性廃棄物は必要ありません。また、その後始末を預けるべきではありません。
1253	個人	その他	10代以下	男性	脱原発(ゼロシナリオ)にしろ。	2012年内に国内の原発全てをとめ、廃炉にしろ。原発無しでもピークシフトなど、少しの努力でやっつけられるので。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1254	個人	無職	70代	男性	「ゼロシナリオ」を支持する。再生可能エネルギー推進と低エネ社会への努力で、低エネ比率35%は可能だ。核燃料ゴミの処分費用を入れると、原発は断然高い。原発は危険。国民の生命・未来を最優先すべきだ。	「ゼロシナリオ」を支持する。理由は、下記のとおり。一、日本の必要電力量は、再生エネルギーで十分にまかなえる。日本列島は、自然エネルギー源で一杯だ。周囲を海に囲まれた火山国である。大半が山に囲まれ、大小の河川が多く、豊富な水量に恵まれている。この自然資源、即ち、太陽光・水力・風力・潮力・波力・海流・地熱・バイオマスなどを生かした発電が急速に進んでいる。日本の高い技術での、再エネ比率35%の電力量獲得は十分可能だ。近年、身近なソーラーが多くの屋根に見られるようになった。我が家でも2年前に4.505KWソーラーを設置。昨年1年間で2986キロワットを発電した。報道によれば、ソーラーを全国的規模で公共施設・工場・耕作放棄地などに設置すれば、原発発電能力4885万キロワットをはるかに超える1億~1億5千万キロワットが可能という。ソーラーによる大規模発電計画も始まっている。すでに、種々の再生可能エネルギーの組み合わせにより、100%を超える電力自給率を実現している自治体も現れている。報道では、環境省などの報告でも、太陽光・中小水力・地熱・風力だけでも20億キロワット以上確保できるとのこと。これは全原発発電能力4885万キロワットの約40倍。政府が原発からの撤退を決断し、再生可能エネルギーの開発を本気で進めるならば、原発ゼロシナリオは十分可能である。さらに、不夜城のエネルギー浪費社会を改め、節電を進めるならば、ゼロシナリオをいっそう促進することになる。化石燃料を漸次減らすことも可能となる。ところで、政府のエネルギー・環境会議(平成24年6月29日)の「エネルギー・環境に関する選択肢(案)」を見ると、太陽光・風力は「コストが高い」、地熱は「開発の余地が限られる」とマイナスを強調し、原子力については、燃料のウランは「安く買うことができ、備蓄効果が高く、発電時CO2も出さない。使用済み核燃料を再処理し、回収されるプルトニウム・ウラン等を有効利用する燃料リサイクル政策と組み合わせることにより、準国産電源としての原子力発電の優位性がさらに高まる」(2010年エネルギー基本計画)などと、危険性を無視し、経済性を強調している。同会議は、2011年3月11日の東日本大震災と東電福島原発事故の発生を受け、同年7月29日に「原発依存度を低減するという基本理念」を確定した。この方針の下に今回の、「エネルギーと環境に関する3つのシナリオ」、すなわち「原発比率を震災前の2010年の実績値26%から、2030年までに①0%程度、あるいは②15%程度、または③20~25%程度までに下げていくという3つのシナリオ」を設定した。この3つのシナリオに、あれこれの理由を付けて「長短」を述べているが、再生可能エネルギーを軽視し、震災・事故以前の原発依存(「2030年までに5割まで拡大」)の思考から脱しきれない。政府が今すべきことは、「東電福島原発事故から何を学ぶか、放射能から国民の生命・未来をどう守るか、福島を中心に広がる放射能の除染をどう早めるか、4、5年以降に危惧されるガン発生に対して、今どういう予防措置をとるか、使用済み核燃料の冷却用プールの貯蔵容量はすでにほぼ満杯だ。これをどうするか。しかも、何十年も冷やし続けねばならない。原発を稼働すれば、廃棄物は増え続ける。これをどう処理し、どこに廃棄・保管するのか。その場所も未定だ。廃炉にかかる時間と費用、危険性はどうか。これらすべての問題をどうするか」などを真剣に模索することだ。依存率15%、20~25%を選ぶかどこの話ではない。示された②③のシナリオは原子力村からの要請とは思いたくないが、某テレビの評論では、①②③の内、真ん中に誘導するための仕掛けだ、とのうがった意見もあった。加えていえば、原発で発生する膨大なエネルギーは、発電にはその三分の一しか用いられない。残りは冷やされて、海水との差7度以下で海に放出される。これも地球温暖化の元凶の一つとなっていないか? 原子力は「発電時にCO2も出さない。..地球温暖化問題の解決で世界をリード」(エネルギー・環境会議)などと断定できるのか? 二、原発再稼働を早急に中止・断念し、危険な原発から完全に撤退せよ。大飯原発の地下には、活断層が走っているといわれる。直ちに再稼働を中止すべきだ。古い鋼鉄製の原子炉圧力容器は脆くなり、爆発の危険があると指摘されている。玄海原発ではそれが指摘され大問題となっている。爆発した場合、九州一円が放射能に侵されるシミュレーションも報道されている。科学的知見を無視した再稼働は許されない。他の原発もいつ巨大な地震・津波に襲われるか分からない。福島第一原発における地震の予測は0であった。一旦過酷事故が起こり、放射性物質が飛散すれば、種々の放射能が消えるまで、数十年、数百年、数千年、数万年待たねばならない。広範囲にわたり、人々の暮らし・生命は永久に脅かされる。過酷事故を体験した日本は、再稼働を早急に中止・断念し、危険極まりない原発から撤退すべきだ。三、意見募集のやり方が余りにもずさんだ。全国民に知らせて、やり直すべきだ。私がパブリックコメントの募集を知ったのは、意見聴取会が大問題になっていた時の民放テレビだった。期間は平成24年7月2日から8月12日(日)、わずか40日余り。ドイツは数年間論議を尽くし、原発からの撤退を決断した。日本政府のやり方は、何とない加減なことか。こんなずさんなやり方で、これほど重要なことを決めるなど、無謀極まりないことだ。これを知っている国民がどのくらいいるのか。役場からの通知もない。応募の仕方も分からない。正に国民の知らない所で事が運ばれている。最近、政府の意見聴取会で、電力会社が原発賛成のヤラセ発言(?)までさせて大問題となった。電力会社は、今、社運をかけて意見募集に取り組んでいるに違いない。関係者が応募すれば、原発必要論は合法的数字として政府に届けられ、「責任ある選択」の材料となる。こんな不公正は是対に許されない。政府は、マスコミ・政府機関・地方自治体などを通してパブリックコメントを知らせ、国民・政党・専門家が、国会や色々な所で、時間をかけて論議し理解を深めるべきである。その上で、自治体を通じて、国勢調査なみに全国民に用紙を届け、賛否や意見を問うべきである。今回のずさんなやり方は直ちに中止し、内やり直すべきだ。以上

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1255	個人	会社員・公務員	20代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、安全の確保を。自然エネルギーの拡大を。	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能です。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
1256	個人	無職	60代	男性	①ゼロシナリオを選択します。安全性について、将来に向けて	使用済み燃料の完全な処理技術が未確立であるままに、当面の対策のみを重視し、将来にリスクを負担させる原発稼働は無責任である。また、原発地元の同意を優先するやり方は理解出来ない。全国民に賛否を問うべきである。私は自家にソーラーパネルと雨水タンクを備えた結果、電気と水道の節約に努める意識が強くなりました。この様な設備を設置が可能な家庭に普及させる地道な政策と、更に今後蓄電技術の進歩に伴い、不足する分の電気の補完へ近づいていくと考えます。原発の存在しないクリーンエネルギー最先進国を目指すことが、将来的に観光面でも大きな財産になると考えます。
1257	個人	家事専門	50代	女性	福島原発事故の被害は国民を不幸にした。他の原発の事故が起る可能性大である。①ゼロシナリオを選択します。	危険を伴うエネルギーに頼った生活はするべきではないと思う。原発事故を教訓にし、原発の再稼働をするべきではない。原発事故がまた発生すると、平和な生活ができないし、希望が持てない。原子力発電に頼らないように、国民一人一人が努力すべき時であると思う。
1258	個人	会社員・公務員	40代	女性	3・11の東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
1259	個人	会社員・公務員	40代	男性	3・11の東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
1260	個人	会社員・公務員	40代	女性	3・11の東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
1261	個人	会社員・公務員	40代	女性	3・11の東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
1262	個人	無職	70代	男性	国民の生命と財産を守るため、①原発依存度0%を選択します。	「2030年0でなく、即刻原発0を主張します。」巨大地震も想定される状況です。原子力に依存しない、安心社会を即刻実現して下さい。
1263	個人	無職	70代	男性	電力貴族・原子力村民はあらゆる詭弁、強弁をろうし、強引に原発存続を企てている。これは彼らの敗色・危機感の表れと思う。原発ゼロを望みます。	-
1264	個人	その他	70代	女性	原発ゼロにするべきです。なぜなら、放射性廃棄物の処理能力がないとわかっているからです。	・二度とこういう事故をおこしてはならないからです。・地震最多国の自覚を自重する謙虚さがほしい。・子孫に恥じない政策を望む。・野田首相は恥を知れ！！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1265	個人	無職	70代	女性	風力、水力、地熱などに順次変えてゆき、原子力発電は徹廃すべきです。	核廃棄物の処理方法がないままに、原子力発電を続ける事は、どんな理由があつたとしても続けるべきではないと思います。単純な事で、今だけ良ければ良いと云う勝手は許されず、地球上の自然をこれ以上汚染することは決して許されません。将来の人間、動物は生きてゆけません。
1266	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電に反対します。原発反対。	原子力発電神話は、東電によって崩壊した。今なお多くの人やその子孫が生命をおびやかされている。
1267	個人	無職	70代	女性	原発反対	人類をほろぼす原発に反対。
1268	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロを実現して下さい。核燃料の再処理はやめて、乾式貯蔵して下さい。全国のゴミ焼却場でゴミ火力発電をやして下さい。	全原発の即時停止を求めます。原発を一台でも、一日でも多く動かすと、必ず放射能が発生します。多様な放射性物質を無害化できる技術など、どこにもないのです。こんな馬鹿げた発電方式から一日も早く足を洗うべきです。まず、ガスタービン火力発電を増設し、急場をしのぐべきです。全国のゴミ焼却場に発電設備を設け、ゴミ火力発電を増やすべきです。CO2が温暖化の原因だとする説は、もうほとんど否定されています。原発こそ海水を暖め、温暖化させている直接原因です。再処理工場も絶対やめて下さい。
1269	個人	家事専門	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	「一刻も早い原発ゼロ」シナリオを選びます。その理由は、1. 原発は事故が起きると広範囲に及び、世代をこえて広がり、その影響が大きすぎます。2. 使用済核燃料の処理方法がなく、核のゴミがたまる一方です。以上のことから、原子力発電は人が制御できない発電方法であり、やめる決断をする時期だと思えます。福島の実態を直視すれば、他の選択肢はあり得ません。「原発ゼロ」と決めて、他の方法で電気を間に合わせていきましょう！
1270	個人	-	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。この地球上で人間が生きのびていくためには、未来を生きる子どもたちに危険なものは残せません。	福島をのがれてひなんしている人たちは、1年4か月たつてもおちついた生活を保障されていない、それどころか、経済的にも精神的にも不安の中にいる。これは、日本中のだれに起きてても不思議でないこと、原発があるかぎり安全といっているその人が責任をとれるのか、とれない、とっていない。人間の基本的な権利、安らかに、自由に生活することができるように、全ての原発をゼロにする方向に。
1271	個人	その他	50代	男性	野田総理の原発再稼働宣、まだ福島第一原発の事故の後始末が今だ進んでいない中の発言は、国民の方を見ていないと思う。	自は新聞やTVニュースなど見てきて、100パーセント安全なんてない事、自民党政権時代から安全で事故はおきないと言いつづけて来た事、事故がおきた時の対応や対策訓練も殆どしてこなかった、大きい事故がおきない前提でやってきた事、福島県民がそれを信じて今まで来た事もよくない。過去にアメリカやチェルノブイリの事故を参考にしなかった、代替エネルギーを早くから進めてこなかった事、放射能この先30～100年福島にとどまりつづけたと思う県民は戻れない。未来の子供たちのためにも、原発再稼働は絶対反対です。もう一つ、東電の言いわけめいた発言と、かくしていた事もよくなかった。
1272	個人	家事専門	60代	女性	①ゼロシナリオ。安全性が科学的に確保されるまで、原発全部中止すべき。日本の未来、子孫の命を大切にしよう。	福島原発の事故(人災部分もある)をみるまでもなく、原子力発電の危険性(放射能もれなど)は、外国においても検証されていた。日本では安全「神話」と「もうけ主義」によって隠れていたようだが、客観的に安全性が確認されるための研究(第三者によるもの)が期待される。また、電力会社にはフェイルセーフのシステムをしっかり研究、設備投資を義務づけるべきであろう。原発周辺住民のガン発症率とその予防策についての研究も必要。
1273	個人	その他	40代	女性	基本的に原発は0%。全て自然エネルギーであることを望みたい。しかし、現実問題としては、いきなり0%は厳しく難しいので、徐々に減らして欲しい。	原発問題と共に、大きな問題がもうひとつ。それは、地球温暖化問題です。今の自然エネルギーだけでは、現実的にエネルギーは不足していると考えられます。でも、温暖化問題は進んでいく一方です。誰も止められない自体なっています。(一人ひとりが意識し、行動していかなくてはいけない)自然だけのエネルギーで、私たち、そして未来の人たちの暮らしが持続可能であることを望み続けたいと思う。(生物多様性を視野に入れて)
1274	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロを望みます。	・人間が自分達の能力の範囲をこえたものを扱ってはならない。身の丈にあつた暮らしをしてゆけばよい。・地球環境はすべての生きものと未来の生命のために守られなくてはとおもう。・活着ている地球上にくらす以上、安全を第一にしてゆきたい。
1275	個人、法人・団体等	会社員・公務員	50代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」について。	今年も世界人類史上、初めて核実験の犠牲となった「ヒロシマ」「ナガサキ」の日を迎えようとしています。私たちは、核禁止条約、非核三原則などを合言葉に、平和な日本を目指してきました。核と人類は共存できないことを誓ったのです。2011年3月11日の福島原発事故は、日本国民を恐怖に落とし入れました。福島に住む方々の不安は計りしれません。今を生きる私たちの将来のため、未来ある子どもたちのために、安心、安全な日本にするためにも、「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村に新しい地域経済復興の施策実施を強く求めます。
1276	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを選びます。原発はすぐ止めて下さい。再稼働もやめて下さい。	・未来をになう子どもたちの事を思うと、即停止しかありません。・管理、処理のあてもない使用済み核燃料をこれ以上増やすべきではない。2030年までの早い時期にという抽象的な事ではなく、具体的に提示して下さい。・私達もくらしの中で省エネ、エコでがんばっています。これも原発は即停止と云う思いからです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1277	個人	無職	60代	男性	今回の提案は期待はずれでした。根拠不明な数値や抽象的な表現のシナリオには、説得力がありません。また、政府のつくりたいエネルギー社会や、その強い意志も見えず、国民をその気にさせる提案とも思えません。	1) ゼロシナリオを選択するが、原発は即停止です。従って、核燃料サイクル関係も即停止です。・安全最優先がもっとも重要と考える。原発を無くさない限り安全は担保出来ない。・管理、処理のあてもない使用済み核燃料をこれ以上増やしてはいけぬ。・直近の原発代替手段として、火力コンバインドサイクル技術が活用できる。(太陽・風力の再生エネルギーで、能力不足と長期間を要し現時点では不向き)・省エネ効果が、シナリオ以上に発揮できると考える。・経済的課題については、目標が明確化すれば解決できると考える。2) 原発比率については、2030年までの年度ごとに目標値を入れてもらいたい。・国民にとっての最大関心事項である。途中経過の目標がわからないと評価の判断ができない。・とくに「2030年までのなるべく早い時期に」という、いつ実現できるかもわからない抽象的な表現はやめてもらいたい。3) 原発問題の将来案だけでなく、現状の対策案も提示してもらいたい。・原発問題に関して政府の取り組みの方向が見えない。場当たり的な行動が多い。・現状対策を議論することによって、将来のエネルギー政策につながると考える。4) 原発以外のエネルギー開発に予算を回してもらいたい。無駄に税金を使いたくない。・これからの主流は、再生可能エネルギーの革新と展開、エネルギーの分散化とネットワーク、省エネ技術の加速推進と考える。核燃料サイクル関連費用、原発交付金等については、付加価値を生む、これからの新しいエネルギー開発に大きく比重を移していくべきと考える。5) 今回のシナリオは、エネルギー消費の抑制に目が向いていないように思える。・浪費社会見直しの対策を盛り込んで欲しい。6) シナリオの省エネ前提は2030年に10%減だが、なぜこんなに少ないのか理解できない。従って、重要度の高いこの数値を前提としたシナリオには不信感を覚える。・省エネ技術活用の少なかった2011年の東北・東京電力管轄でも、夏季で20%もの節電となった。・20年後の日本の省エネ技術効果は、こんな程度のものとは思えない。現在でも10%程度の低減が達成されているのではないだろうか？7) 火力発電は、今後も基幹エネルギーとして設定されているのに効率改善をはからないのはなぜか？・エネルギー割合の高い火力の効率改善が、最も効果的で優先的な改善策と考える。・コージェネよりもコンバインドサイクル転換の方が、短期対応を含めて効果大と考える。8) 提起されたシナリオは、データの内訳・根拠などが併記されていないため評価の判断がむずかしい。9) 国民的議論の検討期間があまりにも短く、政府と国民のキャッチボールもできない議論は、国民的議論とは言えない。国民が納得できる進め方を期待する。10) パブリックコメントの集約結果を必ず国民に説明し、それをもとにした再度の議論を要求する。それが、国民的議論と考える。以上
1278	個人、法人・団体等	家事専門	60代	女性	①原発ゼロシナリオ	福島処理ができていない。故郷を失われ、家も人もばらばらになった。子ども達の将来の保障はない。原発の再稼働はやめ、自然エネルギーへの転換を求める。
1279	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発は0シナリオを選びます。	-
1280	個人	無職	70代	女性	①原発ゼロシナリオを選びます。	-
1281	個人	会社員・公務員	50代	女性	①原発ゼロシナリオを選びます。	震災の年に生まれた孫が、核の機危にさらされることなく、成長できる日本であって欲しい。政府は命を保障する義務があります。
1282	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロを希みます。	ぜったい原爆は人間と共生できないのだから。
1283	法人・団体等	家事専門	20代	女性	①原発ゼロシナリオを選びます。	・福島原発事故をまたくり返さず。・また、事故が起きると、多くの人が古里や住まい、仕事が失われます。・安全な原発はありません。・自然エネルギーに転換して下さい。・地震大国、日本に原発はいりません。
1284	個人	家事専門	60代	女性	①原発0のシナリオ	いまだ終息しない福島。大丈夫がどこにありますか。私達の子供たちの未来は、誰が保障しますか。自然エネルギーへの切り替を決意して下さい。
1285	個人	家事専門	50代	女性	原発依存度は“0”ゼロシナリオに！！今の日本の選択肢はこれしかありません。	原発の安全性？安全基準？東電？安全委員会？政治？民主党？自民党？etc、全て(?)です。原発を使用していくための準備もせず、この美しい日本の環境を考えもせず稼働させてきた、国民をだまし続けてきたことに怒りを感じます。日本は被爆国！！人間の生命を何とと思っているのか！！怒りのあまり文章がまとまりません。今、反原発のために私にできることをやりつづける。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1286	個人	無職	70代	男性	3年で再生可能エネルギーによる、地産地消の社会をめざす。5年で日本近海のメタンハイドレートを火力発電に活用し、電気代を安くする。エネルギー資源の輸出国になれる。地球は45億年、人類はわずか500万年、このままでは自分で近い将来人類を絶滅危惧種に分類することになる。	5年で原発比率を0%とする。理由・原発は危険すぎる。放射能と使用済核燃料を安全安心にコントロールできない。・地球(日本)はいつ地震(津波)が発生するか判らない。
1287	個人	家事専門	40代	女性	原発ゼロシナリオ	まだ生まれていない子供達のために、これ以上核のごみをふやしたくない。私の納める税金を、太陽光発電、ネプチューン、地中熱などの自然エネルギーに投資してほしい。そのためなら一時的に電気料金が2倍になっても構わない。2度と同じ誤りを犯してはいけない。日本を救いたい。日本人の知恵を信じてる。
1288	個人	自営業	40代	女性	私は「原発ゼロシナリオ」を選びます。命や生命の健康をおびやかす原子力に頼る発電はいりません。	日本や世界の未来のために、今こそ原子力エネルギーはやめましょう。原爆に3度も苦しめられている日本だからこそ(原子力爆弾と爆発により)、今、方向転換をしなければならないと思います。今、現在の利益を優先させてはいけない！1000年先一万年先の未来の世界を見ずしての政治判断を強く望みます。広島、長崎、福島を忘れてはいけない。
1289	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します！！未来へ責任のある選択は、原子力に頼らないことです。	原発ゼロを選ぶ理由。・放射能は人間、地球のためにならない。必要悪です！！・広島、長崎、そして福島、3度目の正直です。・核のゴミの問題も未解決。・日本は世界最大の地震国家です！そんな国に原発は危険すぎます。・今回の震災以上の地震、津波が来ることもありえます。その対策も未解決です。・再生可能エネルギーは力を入れればすぐさま素晴らしい結果を得る技術力を日本は持っています。政府が行く道を示せば経済もその方向に全力で向かうでしょう！
1290	個人	学生	10代以下	男性	僕は「原発ゼロシナリオ」を選びます。危険な原子力による発電はいりません。	僕達の次の世代の子供達に、あのような外で遊べないなど、辛い思いをしてほしくないからです。
1291	個人	会社員・公務員	30代	女性	再生できるエネルギー	壊すこと、片づけることのできない原発を作ってしまった事が大変な間違いだと思います。本当に大切なものを失う前に、皆で電気をどうするか、だれを主体に考えるのか決めてから原発を動かすか決めてほしいと思います。
1292	個人	その他	30代	女性	原子力発電は将来ゼロでお願いします！	理由も何も、最終的な処分方法もないものを取り扱わないでもらいたい！処分したとしても、膨大な年数がかかり、未来の人達に負担がかかる！原発をやりたい国、東電などの理由は利権を得たいがため。(なのはもうバレてることです)一部の人達が得するために、他の多勢の国民を犠牲にしても構わないと言ってるのと同じです！怒ってます。CO2を持ち出すなら、CO2をエネルギーに変えるスキルが日本人にはあるじゃないですか！！
1293	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0%、10年後には自然エネルギー使用50%以上、地方で発電所を持つ。	3.11の事故で土じょう、海水汚せんをした日本が、世界へせきになをとるべきだと思います。それは、自然エネルギー使用の開発を全力で行うことがいいんではないかと思っています。
1294	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ	原発がこんなにあぶないものだとはい、昨日の事故まで知らず、考えた事ありませんでした。電力不足による多少の不便は覚悟の上で、自分に今できる事、家電のスイッチを小まめに切る、電気ポットをタイマーセットする。誰もいない部屋の電気は消すなど、節電を心掛けていこうと思います。
1295	個人	-	50代	女性	原発ゼロシナリオ	今まで、スイッチを入れれば電気が付くのがあたりまえのような気がしていましたが、昨年の事故以来「こんなにおそろしい発電に頼っていたのか」と改めて思います。計画停電など不便と思う事がありますが、安全な生活のために、私たちも多少の不便は覚悟しなければいけない時期だと思います。私たちの子どもの子どもの、未来の子ども達のために。そして、今を生きる私たち自身のためにもと思います。
1296	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	無ければ考えます。人間とはそんな生き物です。あるうちからは考えません。人間はそんな生物です。無くなるのがわかっているならば、考える時間が、行動する時間があります。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1297	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。少し不便になっても良いと思います。自然エネルギーの推進と共に、使用電力をいかに減らしていくか、暮らしのあり方を皆で改めていく時が来ているのだと思います。日本は率先して原発ゼロ、電力を減らしていく暮らしを提案、実行するべきです！！子どもたちも私達も、安心して暮らしている国にしていきたいです。福島で起きてしまったことを、もう二度と起こしてはいけません！！
1298	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。これからの日本を、世界を担っていく若い世代、孫の世代の人達が安全で安心できる世の中にしてほしい。その為に原発はいりません。地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムの改革をして下さい。自然エネルギーをもっと推めて下さい！！と願います。
1299	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。原発事故が起こり、普通の生活が送れなくなる恐怖を感じました。決して贅沢な暮らしをしたいわけではありません。小さな国でも、もっと安全に生きていきたいです。自分の知らない所で、命をかけて苦しんでいる人がいると思うと辛くて申し訳ない気持ちになります。1番大事なものはお金ですか？お金に惑わされないで下さい。もう一度、普通の暮らしを考え直していきたいです。きっともっと良い方法を見つけることができるはずですよ。
1300	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。原発は安全でない。
1301	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。原発は安全でない。
1302	個人	無職	60代	男性	多数意見を尊重するでなく、例によって結論ありきのアリバイ作りのセレモニーと思いますが、一応応募しますが、結論、選択肢は「ゼロ・シナリオ」です。	理由は、キケンの一言です。現在の安全対策は地震、津波ですが、テロ対策にはふれていません。地上テロは防げるでしょうが、空からの突入事業にどう対処するのでしょうか？過去に逆噴射した民間航空機パイロットがいましたが、一人の異状パイロットがいたらと思うとゾッとします。それにも耐えうるならば「100シナリオ」でOKです。核拡散の恐怖は福島で経験したはずですよ。節電で充分耐え得ると思います。家庭へは節電ポイント付与などいかにでしょうか？(追)空しい作業ですががんばって下さい。
1303	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存0%「ゼロシナリオ」を強く望みます。	福島の原発事故で、原発の危険性は明らかになりました。また、使用済み核燃料は、危険な放射能を出す核のごみです。そんなごみの山をこれから生き、生まれてくる人たちに残してはいけません。
1304	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	地震国日本には、そもそも原発は危険過ぎます。これ以上、福島のような場所を増すわけには…処理できない核廃棄物をこれ以上増やして行くわけにはいけません。未来に何でもしわ寄せして申しわけ無い。分散型のエネルギーシステムは、初めはお金が掛っても進めてほしいです。
1305	個人	無職	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。2030年では遅すぎます。一刻も早く原発はゼロにして下さい。日本は地震国です。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。地震国日本では2030年などと悠長なことは言っていられません。一刻も早く原発はゼロとし代替エネルギー、省エネルギーの推進を願います。国民の命と様々な財産を守って下さい。
1306	個人	自営業	70代	男性	ゼロシナリオを支持し、2030年までの出来るだけ早期にゼロにする。	・人間が原子力を制御することは不可能と思います。・使用済み燃料処理、廃炉の技術はできないと思います。・今の原発はすべてを後世にツケを廻らすものだと思います。・原子力発電は行わないという大前提にたつて、世の中の仕組みを変えていくことが必要だと思います、ということでシナリオゼロを選びます。前略・公聴会だけでなく、こういう形の意見表明ができるとは知りませんでした。本当に広く意見をきくつもりならば、FAX、郵送もできるということ、こうした用紙があることをもっと周知させることが必要なではありませんか。この用紙を色々な公共施設に置くことも可能なではありませんか。政府はこの選択を先送りするようですから今からでも遅くはありません。×切日ももっと先へのばしましょう。広く呼びかけて下さい。2012. 7. 30・死なが長過ぎます。略しても届くのでしょうか、あへて長くすることで、意見をやめさせようとするのかと勘ぐってしまいます。略称を作して下さい。
1307	個人	パート・アルバイト	40代	男性	2030年までに原発を0%にする。	2030年では間に合わない！今すぐ日本全国にある原発を廃炉にしなければダメだ。日本は地震国だ。次にもし福島原発と同じ核事故が起きたら、日本はおろか、世界が終わってしまう。
1308	個人	学生	20代	男性	-	脱原発『0%シナリオ』を望みます。日本も国民の安全を考え、ドイツをみならってほしい。今、原発をうごかしたら、世界の恥だと思えます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1309	個人	家事 専業	80代 以上	女性	-	脱原発『0%シナリオを望みます』福島犠牲を断じて無駄にしないためにも原発はいらない。子供の将来のためにも、安全が確かでない原発は必要でない。
1310	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を支持します。	原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。
1311	個人	その他	50代	女性	原発以外のエネルギーにし、人が人として住み、他の生き物と共に生きられる環境を作り続けていきたい。	原発事故は、住む土地、家、家族だけでなく、そこに住む生き物の生態形を奪ってしまうことを知りました。今もなお汚染は続き、何も収束していません。国民がその国に住めなくなる原因を作ることには国の犯罪だと思います。世界中に対する負の遺産を生み出し続けることを政策とすることの愚かさに絶望するのではなく、原発に依存しないエネルギー政策を希望を持って推進したいと考えます。金とひきかえに誰かに犠牲を強いるのは政策ではありません。
1312	個人	パート・ アルバイト	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。原発ゼロを実現するため努力すべき項目として風力、太陽光、海洋温度差等の自然力発電を推進すべきです。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。人知の抑制を越える原子力に代えて前述の如く持続型エネルギーを開発促進して我国の電力源を飛躍的に多角化しなければなりません。何万年と言う様な長年月を経なければ減衰せず、厄介な核ゴミを産み続ける核エネルギーに依存するのは避けるべきです。福島惨状を見て一朝事あれば一つの国(福島国)を滅ぼし、福島国民を亡国の民と化した原発トラブルの前に我々は二度とこの無惨な被害を惹き起した犯罪の共犯者となるわけにはまいりません。それ故に私は「原発ゼロシナリオ」を選ぶのです。
1313	個人	パート・ アルバイト	50代	女性	即刻原発0に！！2030年では間に合わない。	地震大国日本に原発は最初から無理があった。環境と人に優しく安全なエネルギー開発に本腰を入れること。
1314	個人	無職	60代	女性	これからの原発のあり方は「原発ゼロシナリオ」になるように望みます。	〈意見〉原発はできるだけ早いうちに「原発ゼロ」になるよう望みます。〈理由〉それは、子どもたちの未来の生命を守るために。そして海に囲まれ豊かな自然に恵まれた美しい日本の国土を守るために。〈提案〉再稼働はしないでください。・もっと自然エネルギーを推進する施策をしてください。・核燃料の再処理の廃止を決めてください。
1315	個人	会社員・ 公務員	60代	男性	国はこれまで原発は安全で低コストという考えで推進してきたが、福島原発事故で分った事は、原発は安全ではなく、一旦事故が起きれば補償問題などを含め、非常にコストが高つく事であった。	また、使用済核燃料の再処理(六ヶ所村)も、燃料がリサイクルされ無駄がなく、経済的で環境にやさしいと国は言ってきたが、現状は処理の出来ない核のごみを大量に生み出し、経済効率が悪く放射能によって深刻な環境汚染をもたらす事は分り切っている。国が今すぐやらなければならない事は原発の依存度を低減し、将来はこうしますという国家案を早急に示す事にある。例えば既存の原発は福島規模の地震と津波に耐えうる対策を施した原発から再稼働を認める。但し40年以上たった古い原発は撤廃し将来0(ゼロ)に近づけていく。また、計画中、計画済の原発はその計画を撤回し火力など他の代替案に切替える。国民は国が将来案を示さない事を一番不満に思っている。
1316	個人	家事 専業	60代	女性	原発は命にかかわるのだから個人や少数意見(総理など)で決めるのは人権無視です。将来にどれ程の不安と無用のゴミを残すのか…全員の意見を聞くべきです。—私は脱原発です—	安全なく不安と恐怖の共なる原発に何故依存しようとするのか？メリットよりデメリットの方がこんなに明らかなのに…。負の遺産をどの位増やせば気がすむのでしょうか？原発で生活している方はしかたなく賛成するでしょうが、本当に心からでしょうか？政府が原発に代わるエネルギーの場を与え失業のないようにし…どんな事態が起ころうと命の心配のないエネルギーを提供すべきです。上から飛行物体が落ちようと想定外は考えないでほしい！！原発は選挙で問うべきです。2者択で脱原発か原発のみで問うべきです。避難している福島県民は…このままでは…どうなるのでしょうか。明日は我が身ですよ。
1317	個人	その他	50代	女性	仕事は遊びです。	自然災害の多い国なので、日本は将来の希望はむづかしいと思います。「ローン」という名の借金ばかりで続いた仕事で、電化製品は10年保証のないものもあります。精神的につらい国です。裸の王さまばかりの日本です。
1318	個人	パート・ アルバイト	70代	男性	-	太平洋戦争が終った時、私は小学校3年生(当時は国民学校)だった。それから60有余年、廃墟の中から立ち上ったこの国、多くの国々を追いつき追い越し経済大国になった。何時の頃だったろうか我が国の電力の3分の1が原発である事を知った。いかに無関心と無知とは言え今さらの様にしておく。そしてこの度のフクシマの事故、さらには原発のゴミの問題、この深刻な事態に原発を考えざるを得ない。かつて原発の無い時代もあったアナクロニズムと言われようも、その時代に戻ったらいかが？だからといってこの国が消滅する事もあるまい。
1319	個人	会社員・ 公務員	60代	女性	ゼロシナリオを支持する。	日本は地球の表面積平均の130倍の率で地震が発生し、世界の地震の揺れの一割が集中する国です。今回の福島の事故を受け改めて放射能の恐ろしさを知りました。核廃棄物の処理方法もいまだ発見されず、10万年先まで危険が続くのです。広島、長崎を経験し、今回の福島の事故を起こした日本から脱原発をなしとげ、子供達に安心安全な地球を残すべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1320	個人	無職	60代	男性	自然界エネルギーの世の中になると良いと思います。	健康と安全に心がけているのです。
1321	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを支持し、2030年までの出来るだけ早期にゼロにする。	生活すべてにおいてかかわっているエネルギー、具体的にどうやって行くのかわからない自分がゼロシナリオの方向を支持とするためらいはあるが、身体に影響を与えることを考えるとそうするしかないと思います。と同時に自分を含めて生活全般の見直しをと(水の使用の仕方、農業、消費文化など)
1322	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対して「ゼロシナリオ」を選択します。	「ゼロシナリオ」を選択したわけは、もちろん3.11の福島原発事故で原発の危険性が明らかになったからです。地震国日本で大規模の地震が起きる可能性は大です。また3.11のような原発事故が起きたら、日本に人間が住めなくなります。壊滅状態になり、日本が機能しなくなります。将来の子どもたちに決して残してはならない物だと思います。大分県竹田も7.12に水害に遭い、自然のおそろしさを知りました。自然エネルギーを利用しつつ、自然の脅威を考えて将来の日本を考えて「ゼロシナリオ」を決定して下さい。
1323	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。理由…活断層の多い地震国の日本では第2、第3の福島のような事故が発生する危険性が予想される。原発にかわる方式を至急にかえるべきだと思う。原発の安全神話は信じられない。
1324	個人	その他	70代	女性	脱原発～無駄な電気使用やめる、電力消費をおさえる(例:深夜のテレビ放映、ネオン、自販機多すぎ)	原発は事故が起きたら取り返しがつきません。原発即廃止！！代替エネルギーは政府が本腰を入れれば出来るはず。原発に使っているお金を代替エネルギーの開発等に使ってほしい。原発施設のある地方には他にかわる産業育成のための補助金を提供してほしい。
1325	個人	無職	70代	男性	脱原発を国民が少しずつでも節電の意識をもつこと。	福島原発での事故でみられるように取り返しがつきません。太陽光等、代替エネルギーに力を入れるべきです。
1326	個人	学生	10代以下	男性	原発廃止！！	事故がおこると大変だから。自然エネルギーをもっと利用したらどうですか。もっとたくさんみどりをふやしたらどうですか。
1327	個人	自営業	50代	男性	日本の原発即時廃炉、脱原発で何も問題なし。30年とか言わず、地しんは活動期に入った、すぐ廃炉。	・日本の火力発電技術は世界一、ガスコンパインドサイクルを取り入れ、天然ガスも17円ー18円とかバカなコストを言っていないで、実せい価格2ー4円で買える。・世界でもキケンな地しん国に原発はムリ。国土の事故によって減らす。とにかく止めて下さい。一部利権にまみれた人々が、国民を不安の底におとし入れないで下さい。
1328	個人	自営業	50代	女性	0%(即刻)全ての原発を廃炉にし、地域分散型再生可能エネルギーへ転換する。	処理方法もない放射性廃棄物をこれ以上増やしたくない。これ以上被曝したくない。未来永劫、生命を脅す放射能は封印すべき。
1329	個人	自営業	60代	男性	0%にしてください。	人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は即刻なくしてください。
1330	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが日本の経済成長に大きく寄与するはずで	再生可能エネルギーの促進、省エネルギー推進への政策転換を求めます。我が家では太陽電池パネルを10年前から取りつけています。それによって屋間の電力使用に関して安心できます。全国民が「自分の使う電気は、自分のいる場所で作る」という考え方になることが大切であり、今こそその政策に転じるべきです。安全、安心なエネルギーを望む多くの国民のため、よろしくご尽力ください。
1331	個人	家事専業	50代	女性	0%シナリオしか考えられない。放射能の影響は今もお農業の方、漁業の方を苦しめ、子供達の将来も不安。	脱原発『0%シナリオを望みます』断層が地震を招く活断層がある可能性が指摘されているにもかかわらず、安全確認もされぬまま、大飯が再稼働され、不安はぬぐえない。地震の多い日本に原発はいらない。
1332	個人	家事専業	70代	女性	核燃料リサイクルは勿論原発は1日も早く止め、再成可能エネルギーに舵を切るべきです。目標が決まれば技術はどんどん発達し明るい未来が開けると	原発が出来た時からいつか今日の様な状態になるのではないかと心配していました。地震国ですし人間が核の制御する事は不可能です。子供を安心して育てられる社会にして下さい。負の廃棄物を子孫に残して今現在経済的に潤うべきではないと思っています。核爆弾を作る為のプルトニウムはもう十分貯まっているでしょう。原発の維持管理にお金を費やしている時ではありません。発送電を電力会社から分離し競争して発電出来る環境を整えて下さい。東京電力以外から電気を購入出来たらどんなに良いだろうと思います。
1333	個人	家事専業	60代	女性	すべての原発の運転・再稼働を中止し、エネルギー政策を根本的に転換する。	・次世代にこれ以上の核廃棄物の負担を増やさない。・事故が起きた場合、原発地域のみでなく広範囲に被害が及ぶ。・エネルギー消費の拡大を伴わない経済(日常生活も含め)を探る必要ありと思う。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1334	個人	無職	80代以上	男性	1)の使用済核燃料の最終処分が出来ない原子力発電を主要エネルギーに用いることは到底容認できません。	-
1335	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ希望	原発事故から原発に対する不安が増すばかりです。元々、自然エネルギーで人間は暮らしていけると思っていました。自然エネルギーを使っていけば、危険(生命にかかわる)な核燃料のお世話にならなくても良くなるからです。だからこれからは自然エネルギーを推進して取り組んで欲しいです。外に安心して出れる、畑の野菜を安心して食べられる、外でおもいっきり遊んで砂や土いじりが出来る。子どもたち、私たちの将来のために『今ある原発の再稼働・増設をしない・原発はゼロにする。』これは可能だと思います。いえ可能です。国が動いていけば、出来ることなのです。国民のことを考えて下さい。
1336	個人	自営業	50代	女性	0%しかあり得ないと思います。大飯も今すぐ止めて、すべての原発を廃炉にすべきです。そして自然エネルギーへの転換をぜひ！	人間は核との共存などできないのだと思います。“核の平和利用”なんて怖いことです。そして人間のやることに“絶対”なんてありません。3. 11であんなに大変な事が起きたというのにまだ原発を動かしたい人たちというのは何なのでしょう？原発がなくても電力は足りるとほとんどの国民は知っています。今すぐ大飯も止めて、当面は火力に頼り、自然エネルギーの研究、開発に予算を出してほしい。日本人は優秀で技術力もあるのだから難しいはずです。それに増え続けた核廃棄物の行方も気になります。どうするつもりなのでしょう？何10万年も残るといふのに…。
1337	個人	その他	50代	女性	原発0%	長年自然環境の研究を続けてきているが、政府が自然エネルギー政策に本格的に取り組みれば2030年には(もっと早くに)原発0%は可能。
1338	個人	無職	80代以上	男性	原発0パーセント、これ以外考えられない。	子ども・若者たちの未来を考えた時、原発0パーセントは必要条件。ドイツ、ヨーロッパの国みたいに政府が再生エネルギーにカジを切り替え、国家全体が取りくめば充分可能。
1339	個人	無職	80代以上	女性	原発0%を目指そう。今直ちに。	世界のほかの国々はこれまでと同じ土台の上で同じ思想を育てて行ける。大地は揺るがないから。日本は違うのだ。ゆらぐ大地の上はどうしてすべてをメルトダウンしてしまう恐いモノを存在させて置かなければならない？依って立つ「土台」が日本だけはほかと違うことに誰もがもっと敏感にならなければいけない。
1340	個人	無職	70代	女性	1. 原発をゼロに	過去数十年、原子力発電による電力の恩恵を受け、日本が成長、発展して来たのは事実です。しかし、予測出来ない事故により多大の被害が自然を破壊し人間の健康にも広く及んでいる現実を直視し、原発の全面的にゼロにするべく行動すべきです。但しその為には風力、太陽熱等の代替エネルギーの利用等を積極的に推しすすめる事も前提条件として当然必要になります。
1341	個人	無職	70代	女性	2030年に発電に占める原発の割合は勿論0%にするべきです。2030年といわず、今からでも充分可能であると原子炉の専門家が提言しています。原発なしで電氣的に生活水準は落ちないし、料金も安くなるとデータで示しています。	原発の安全神話はスリーマイル、チェルノブイリ、フクシマで完全にうちくたかれました。原発が温暖化対策になるという言も発電時にCO2を出さないというだけでウランの採掘から精製、燃焼後10万年先まで考えて格納しなくてはならない死の灰の処理。それに要するCO2を考えたら他のどのエネルギーよりも多大のCO2を排出し、それ故にお金も一番かかります。又、資源的にも石油よりも少ないのです。そんな恐いものを利用しようという考えがなぜでてるのでしょうか。賢い人なら原発を使おうなどという考えは出てこないでしょう。ぜひ原発のない日本を志向して未来に禍根を残さないように切望します。
1342	個人	無職	60代	男性	1. 原発をゼロに	人間も動物も植物もすべて失う。そして代々住んで来た土地に住めない福島県の人々。経済よりもやはり生命を第一に考え、原発はやっぱり全面的にゼロにすべきです。
1343	個人	パートアルバイト	30代	女性	原発をやめてください。お金のためや保身のために、命や未来や地球を危険にさらすのをやめてください。	・民意の7割以上が原発をやめてほしいと思っています。・この国は被爆国で2度目は自国の行為で被爆者を生みました。・本当のことを公表しない、そして事故検証は不十分です。・安全装置は未完成品です。現在、原発を強制的に作動させていますが、民意はそれを望んでいません。今行っているのは民主主義の名の元に行われた独裁です。政治家と東電が行っているのはお金と保身を守るために原発を続けたいのだと思います。日本はまれにみる火山列島地帯(現在活動期)で環境的にも原発は不適切で危険なのです。福井県は活断層の上に建っています。安全対策は不十分なままです。コントロールを失ったら止められない、周辺の汚染によって人が住めない、生態系を狂わしてしまう。浄化するのに、何万年単位で待たないといけなくなる。これ以上地球を汚しきると人の住むところがないです。もう被爆者を生まなくていいし、自然や他の生命を汚染しないでいいです。自分の家族・友人・地球に住む人・地球の生命・生物全ての生きとし生けるものを被バクさせてほしくないです。この国の党首・政治家で原発を選びたい人、原発を作る人達が自分や自分達の家族が被バクするという想像力をもってせかいを見てほしい。いざとなったら自分達は逃げればいい、お金で守られているから無関係でいれる。その鈍感さが役職不適切で無責任です。全ての生命に責任があります。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1344	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロ	私は原発ゼロを望みます。福島第一原発の事故で放射能汚染のおそろしさをテレビ、新聞等で知りました。放射能汚染が多くの人の人生を変えてしまった事に心が痛みます。それだけでも原発ゼロにすべきだと思います。今まで築き上げてきた生活が一夜にして奪われました。そんなエネルギーにこれから先頼りたくありません。節電します。そして自然エネルギーへの移行を早くすべきだと思います。
1345	個人	無職	60代	女性	脱原発ゼロシナリオ、2030年をまたず、すぐにも廃炉の方向に。代替エネルギーの開発に予算をそそぐこと。	①長崎や広島原発の原爆被爆者は長い間、今に至るも原爆病に苦しんでいます。それを知っている日本人がふたたび内部被曝などの被害者をださないようにするため。②子どもたちの未来のために管理方法が決定されない放射性のゴミをこれ以上ためこむことは許されないと思うので。
1346	個人	家事専門	50代	女性	電力会社の独占化を阻止し、原発を全廃し、自然エネルギー推進する。早急に送電分離を進め、将来的には電力の地産地消をめざす政策を要望する。	3.11以後、原発の恐ろしさを知りました。さらに活断層があるところに原発を設置し、稼働し続けている状況を知ってますます不安で、私たち国民に知らされていないまま進められてきた事に今までの政治家、電力会社に不信がつのるばかり、憤りを感じます。日本の素晴らしい高い技術を原発ではなく、自然エネルギーの為に多額資金を投入するべき。自然エネルギー、エコ商品を考える企業を応援してゆく体制を早急に確立してほしい。世界が日本の有様を見ている時です。3.11の時、支援して頂いた各国に胸をはってゆける新たな日本になるようにしたい。国民の意識はかれています。環境エネルギーを進める企業国になるべきです。
1347	個人	無職	60代	男性	「今すぐに原発ゼロ」を強く主張します。	人類がコントロールできない原子力はただちにやめよう。こうしている間にも手に負えない放射性廃棄物がどんどん作られ、未来に大きなツケを回しています。事故が起きなくても行き詰まってしまうことは明らかです。まして人間が作った装置で、故障の起きないものは何一つありません。とりかえしがつかなくなる前に進むべき道は決まっています。今すぐに原発をやめるべきです。
1348	個人	家事専門	60代	女性	見えない放射能は私たち福島県民の生活環境を奪っています。いったん事故が起これば取り返しがつかないことは明らかです。「ゼロシナリオ」を決定し、再生可能エネルギーの拡大に力を入れるべきです。	・大規模な地震の想定や活断層の発見が明らかになる中、原発の安全性を保つことは不可能とされます。地震国日本で私たちの安全を確保するには「ゼロシナリオ」しかありません。・原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするかは技術も処分場所も不確定な中原発を動かしていくことには反対です。「ゼロシナリオ」しかありません。
1349	個人	家事専門	70代	女性	-	今の日本は何が本場で、何が“うそ”か、なにが正しく、なにが正しくないか絶対は無いは物論ですが、その境があまりにもいいかげんになってると思う。なにがあっても自分達の事ではなく他人事。どんな大変なことになろうとも危機感が起らない。エネルギー問題もこれと同じような気がします。本当に右にも左にも行なくなった時、この日本はどうなるのだろうかと思う。戦争で父を亡くし母を台湾で病死、1人残されて引揚で来た身にとって他人事ではない気がします。あの頃は小さな子供で国になにも言えなかった。今なら言える、嫌なことは嫌ですと言いつつ続けたい。
1350	個人	無職	70代	男性	-	原発依存度①ゼロシナリオを選択する。福島原発事故により原発は人智により制御不能であることが明確になった。政府、国会、民間、東京電力、いずれの調査委員会報告の内容を見ても真相は明かでないし、収束の実態も明らかでない。
1351	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」の選択	放射能は外に出ると生活環境を奪ってしまいます。原発をなくすことが人間の生存権の確保につながります。
1352	個人	家事専門	80代以上	女性	原発絶対反対です。	絶対安全と云う事は有り得ない。もし臨界など起れば取り返しがつかない。又これは1国の問題ではなく世界、そして他の動植物の全滅につながる事である。
1353	個人	無職	70代	男性	原子力による発電はひとたび事故となれば、人間を形成している諸器官が破壊されてしまう。安全神話など原発に関する限り、あり得ない。利便性を追うことは同時に危険性を負うことでもある。故に原発は絶対に反対！	原発が無くなれば人間の生活が成り立たないとは首相の意見で、これが本当なら原発の無かった百年も前に人間はほろびていた訳で、原発があるからこそ電力の恩恵も受けられるがその反面何十年、何百年後には遺伝子不具者、DNA異常者、染色体不揃者等が続出する可能性もあり、パンドラの箱に最後に残された「希望」さえも「失望」に変え、やがては人類、いや地上の全生物を終焉へと導びく放射能はこの地球上に有ってはならないものであり、人の手に負えないものであるため、原発エネルギーはゼロとし、代替エネルギー開発に全力をそそぐべきことこそ、人類存続の道と確信する次第です。地球46億年の伝統と歴史を消す訳にはいかないのです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1354	個人	無職、その他	60代	男性	選択肢は①の原発依存度0%です。「即刻、原発0を主張します」	原発の作られた安全神話は完全に崩壊しました。人類を破滅させる危険な原発はいりません。(チェルノブイリ、福島を教訓とすべきです)日本は火山国・地震国で危険な原発は即刻廃止するべきです。私たち国民は「安心、安全」を希望しますし、私の住む大阪は関電の大飯、高浜、敦賀の原発はなくても節電等、皆さんの努力で電力節電で生活が出来ます。
1355	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	廃炉には長い年月がかかる。だからこそ、今すぐに脱原発の行動をするべき。地球に住む一員として、日本に生まれたことをほこりに思いたい。あの時、日本は勇気を持って脱原発に踏み切った。後の世代にそう語りたいのです。
1356	個人	家事専業	60代	女性	-	エネルギーは必要です。でも目にみえない物、怖い物が今も空気中に漂っている今、これからの子供達が安心して住める日本にする為に、脱原発を希望します。自分にできる事は何かいつも考えています。原発はこわいです。みんながわからないのに議論をしないからです。
1357	個人	家事専業	60代	女性	原発をすべてやめて、太陽光発電等、原発以外のいろいろな方法で電気を作れるように、政府は一刻も早くとりくんでほしいです。その為に税金を上げるのなら、国民は納得だと思えます。	そもそも地震国日本において、原発を作る場所等はどこにもないとテレビで専門家が言っていました。たくさんのプレートの上ののっている日本は、いつ地震が起こるかわかりません。地震、津波で日本のあちこちが破壊されても、日本人にはまた何年もかかって復興する能力があります。でも放射能は手におえません。日本を人、動物の住めない国にたくありません。原発をやめれば、日本中の企業が大打撃を受け、日本経済もひどい事になり、日本は大貧乏になるでしょう。でも日本に住めなくなるよりは、ずうっとまじだと思えます。
1358	個人	家事専業	60代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。	放射性廃棄物は、人間が処理できない最悪のゴミです。それをどどん生み出す原発を後世に残すことは、親として、大人として、人間として無責任です。自然の循環に戻せない原発のゴミを出し続ければ、人類の破壊につながります。
1359	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電はやめるべきです。リスクが大きく、将来につけを回す発電方法で容認できません。	・原子力発電は事故が起きると放射能汚染で広大な土地が利用できなくなり、住民の健康被害の不安が将来に渡り続くこと。・発電により出る使用済核燃料の安全な処理、廃棄、管理方法が決まらないまま増え続けている現状。事故時の広域な避難訓練までして、原子力による発電が必要とは思われません。
1360	個人	無職	60代	女性	「2030年に原発0」でなく「即刻、原発0」を主張、即原発ゼロへ。弱者の保護を優先。	孫たちの未来が安全に生活できるように主張します。
1361	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発の再稼働はしないで下さい。原発はゼロにして下さい。	もっと自然エネルギーの推進、蓄電池の普及と利用。車ばかり宣伝するのはおかしい。もっと節電と電気ばかりに依存しない社会、家の建て方、緑を自然を生かす街。
1362	個人	自営業	70代	女性	原子力発電はすぐ止めるべきです。海外への原発輸出も大反対です。	3.11の事故により発生した悲劇、人間はもとより動物(何の罪も無い)植物にいたるこの世の終りと思われる状態を二度とくりかえしてはいけない。どんな生活(電気が少しなくなつて)になつても、あの悲劇を思えば、がまんが出来る。核燃料廃棄物の管理の問題一つ取りあげても、もうこれ以上廃棄物をふやしてはならない。
1363	個人	家事専業	60代	女性	①ゼロシナリオを支持します。	日本から原発を早くなくして欲しい。現在の我々にとっても、又後世の人々の為にも。自然エネルギーの普及にシフトし、蓄電技術の研究を進めていけば、原発がなく、かつCO2の排出を削減でき理想的。福島原発事故(東北大地震)を機に、日本も変わるかと思っていたが、大飯原発の再稼働も始まってしまい、何も変えようとしぬ政府にがっかり。政府が「原発0」をはっきり目標に掲げれば、日本人は頑張つてその方向で達成できると思います。ぐずぐずしていると、結局ダメになります。早く決断して下さい。
1364	個人	無職	60代	女性	本当は原子力の発電を無くしてほしいが、急には無理なので15シナリオを支持します。原子力の比率を下げ、CO2の量も少なくできるのなら、多少のコスト高もしかたないと思えます。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1365	個人	パート・アルバイト	50代	男性	2030年まで早期に原発比率をゼロとする。(ゼロシナリオ)	3、11以後原発の安全神話、低コスト神話が崩壊した以上、再生可能エネルギーの利用に切りかえるべき。その為に人類の英知を結集すべき。
1366	個人	家事専業	60代	女性	世界で唯一の被ばく国の日本です。東北大震災が起った今まさに、この時期に日本は原子力発電による電力の利用をやめる決断をして、自然エネルギーの利用に大転換して下さい。	思いがけず、東北大震災が起き、そこで原子力発電所の事故による被害(人々の人体や環境への)の恐しさがはっきりしました。東北大震災による被害のうちの半分は、原子力発電所の事故による「人的被害」です。今この時に日本は、原子力発電の電力に頼ることをやめ、自然エネルギー(水力、風力、太陽光発電など)への大転換を決心すべきです。日本の子ども達がどこに住んでいても原子力発電所の事故による被害を受けたり、住むことが出来なくなることのないように、安心して利用できる電力の利用を実行すべきと思います。10年後、20年後、30年後にはいずれなくすーなどとのんびり構えていてはいけません。人は20年、30年とすぎれば記憶はうすれ、風化してしまいます。しかし汚染された土地は、20年や30年で元にもどらないーとのこと。この緑ゆたかな、そして水の豊富な日本が、放射能汚染されることのない自然エネルギーの利用の決意をして下さい。
1367	個人	その他	50代	女性	原発による発電の比率を0%にする。	原発によって電気を作れば安いと言われているが、それは国がお金を支援しているからそう見えるだけである。事故が起こらないものはないから原発に100%の安全性を求めるのは酷だという意見もあるが、原発が事故を起こした場合の被害はあまりに大きい。将来の日本人につけ(金銭面・健康面)をまわして、現在のわたしたちが楽な生活をしようとする考え方は間違っている。今、原発をなくすと一時的に不自由や不便なこともあるかもしれないが、将来の日本(日本人)のことを考えたら、はっきり今、清算しておかないといけない。国が支援をやめたら電力会社は(原発はもとともうからない商売なので)原発から即刻手をひくはずである。☆個々にパブリックコメントは送らないが家族全員同じ考えである。
1368	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電の危険と放射能汚染は現在、どんな技術をもっても解決できない事を知りました。すみやかに脱原発に切り変えていかねばならないと思います。	人は生命をまっとうする権利があります。家族があり、地域があり、国そして大きな自然に恵まれて暮らしています。ひとりひとりの尊厳は誰にも奪われるものであってはなりません。原発は、核兵器と同様、すさまじい破壊と消滅を人類にもたらすものである事を私達は“平和的利用”のかけ声にだまされ、真実を知らされてきませんでした。一日も早く、自然エネルギーや火力、水力、地熱、風力に転換して行ってほしいと思います。子供の日に0になった原発停止をさらに一歩進めて下さい。再稼働はあってはなりません。

1369	個人	その他	60代	男性	<p>1-2年以内の原発ゼロを主張する。人間が制御不能な人類生命を脅かす原発技術を反省せず、隠ぺい行為を継続させる体質を鑑みて、原発稼働は絶対反対。20年後までの原発稼働そのものが許せない。この議論は最低でも「20年間は原発ありき」の国民を愚弄した茶番で、選択した原発ゼロシナリオが用意されていないのは、多いに不満で卑劣極まりないやり方だ。原発反対理由は以下。</p>	<p>1. 政府や旧メディアから発信される福島原発事故情報に全く信頼がおけない。正しい情報が発信されていないのに、信用せよと言われても不信感、不安感しか生まれない。原発継続の選択などできるわけがない。1) 原子カムラのおぞましさを知る程「犠牲となる国民は生きる力を奪われる」と憤りを感じる。原発を取り巻く社会システムの構造的問題が大きすぎる。あまりに利権が絡み合い、人類の生命よりも利権で全てが動く。国民が信用するはずがない。東電の各業界との癒着構造→対政府・政党(民主・自民:過剰献金・過剰選挙協力、被曝保障の縮減)対官僚(天下り、天上がり)対マスコミ(電事連広告800億円/年、テレポート・TBSの大株主、OB記者の接待海外旅行)対経済界(高価での設備購入、大手ゼネコ独占受注、用地買収、大企業の社長就任祝儀金数百万円)対NHK(電力社債900億保有、東電役員兼任)対東大(寄付金5億円)対原発擁護派文化人(原発PRとして高額な講演料500万円)対原発自治体(電源三法交付金)対警察権力(過剰なデモ鎮圧・逮捕、天下り)】全てしわ寄せは世界一高い電気料金として国民に行く。ゴミ扱ひされた国民は生きる力を失なう。2) 人災と断罪された原発事故で放出された放射能の怖さを隠し、国民を見殺しにする行為は犯罪だ。原発事故現場からどれだけ大量の放射能が放出されたのかを国民に知らせない。広島、長崎の原爆よりも今回の原発被曝の方が深刻であるのに隠し通され続けている。内部被曝は死の灰の量が問題で、原爆(700g)福島原発は(1t)と1000倍以上の高濃度で福島県とその周辺土壌は汚染された。農業、畜産業、漁業、林業は壊滅的だが、隠ぺいするだけで対策は示さない。数年後に子供たちのガン発症も予測され、見殺しにする行為は犯罪そのものだ。高濃度汚染した福島県には向こう300年は、人は住めない。酸素はあっても命が縮む高濃度広域汚染地域に、ポーズだけの除染など糞の役にも立たない。200万人の福島県民の生活保障と県外移民を真剣に考えることが重要だ。手がつけられない問題として諦めず、本気で本当の正義を行え。命を賭して覚悟してかかれ。何のための政治だ、何のための行政機関だ。放射能汚染された瓦礫の処理は、汚染拡散させない配慮が重要で、瓦礫焼却フィルターは300年は完全遮断の仕組が必要。今のままでは非汚染地域まで拡散する。結局、瓦礫ビジネスの運搬、産廃処理の利権構造だけ残り、人の生命をないがしろにする犯罪行為は止める。政府、官僚の主犯らは、即刻逮捕の上、福島刑務所で終身刑で服役し罪を肌で感じる。人災の意味の本質はここだ。2. 地震が多い日本で、原発そのものを作り、運営するということがあり得ない。米のスリーマイル事故は、3000人が迅速な対応で被害を最小限に留めた。今回の日本の人材、組織は、あまりに次元が低い。(闇社会に依存した原発労働者、規制の虞となった素人原子力保安院等)こんな体制で、日本は今後数十年地震が続くことが予想され、地震国に原発を建設すること自体狂気の沙汰である。耐震性は万全と言っているが、原発の配管は、小さな地震でもすぐ壊れる脆弱設計のものが多い。全原発の震災直後の現場写真公開がないのは脆弱さを露呈させたくないからだ。不幸にも今回の津波の威力、破壊力は人知を超えた。再稼働は人知を超えた基準で設計変更を行いコストを試算し直した後に判断すべきだ。自ずと原子力エネルギーコストが極度の高コストになるのは自明の理で、コスト面だけでも選択できる余地など、微塵もなく、再稼働禁止は元よりここ1-2年で全原発廃炉の選択しかありえない。永久に原発稼働はあってはならない。3. 今後20年、人類の英知を尽くして核分裂に頼らない電力システムの民主化・自由化を目指すべきだ。2030年という長期の話なのに、何故30年かかっても人類を滅ぼすようなリスクを負うエネルギー方式に頼るのか?今の原発技術は30年も前からめめかしい技術である。30年かけて実現できなかった危険な技術をまた20年かけて、今度こそ危なくないものにするというのか。馬鹿げている、こんな雪隠詰めで破たんしている技術に期待等できない。ドイツの様に20年あれば再生可能エネルギーは立派な基幹エネルギーとして開発される。なぜ、そうも人類滅亡のリスクがある技術にあえて拘る必要があるのか。20年後、どうみても人類は核分裂方式の電力エネルギーには期待しない。原子カムラの意地だけで原発を継続させ人類滅亡のリスクを伴うような技術の選択はあってはならない。今回のフクシジャ事故を人類史上最大の危機としてとらえ、生物に危険を及ぼさない安全でクリーンな電力システム開発を長期ビジョン策定の起点にし、新たなパラダイム変換のスタートにすることを切に願うし、そうなるような国民運動に関与していく。4. 最後に、3つのシナリオは、全て2030年の話。よって、最低でも2030年まで原発再稼働ありきのシナリオばかりで、私が求める4つ目のシナリオの選択技がない。私は、ここ1-2年以内に原発ゼロにするシナリオを強く求める。一刻も早く原発禁止を決め、このような卑劣な原発推進のやり方と断固戦い、信用に値しない政府、行政機関組織の退場と新体制変革を強く望む。また、人災と断罪された政治責任、行政責任を問われるべき責任者の国民裁判の実施も強く望む。</p>
1370	個人	家事 専門	70代	女性	<p>放射能を無害化とする技術はありません。広島・長崎・チェルノブイリで被ばくされた人々の事を考えてください。故郷を奪われた福島を二度と繰り返してはなりません。だから「ゼロシナリオ」です。</p>	<p>広島・長崎の被ばく者の方々が67年間、自分の健康のみならず、子や孫への影響も心配で安らかに寝むれないと訴え続けておられる声は聞こえていないのでしょうか。原発はあらゆる知識・技能を駆使して作られたのだから放射能もれ等、絶対ない「安心・安全・安い」エネルギーだと主張されていたことが、ただ一ヶ所の事故で覆えされてしまいました。プルトニウムの平和利用など考えられません。次に想定外の事故が起きたとしても、住めない所・住めない日本にならないように新しいエネルギーへの転換・開発に努力すべきだと思います。</p>
1371	個人	家事 専門	40代	女性	<p>2030年時点での原発の割合は0%にすべき。</p>	<p>原子力発電は、多大な核廃棄物を生じます。その毒性は気の遠くなる程持続し、減衰してからも内部被ばくとして主に年少者の遺伝子を傷つけます。発電所で働く作業員は常に正常な時でさえも被ばくをしながら働いてはならず、中にできた放射性廃棄物は戦争目的に使用される危険があり、地震の時には近隣の脅威となり、将来的には子孫の管理すべきところの担いきれぬ負の遺産となり、ゆくゆくはこの国を滅ぼす元凶となるからです。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1372	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオ	・今、政府のやっていることは、北朝鮮と変わっていませんよ！！・人類がさわれない物を人類は造るな…！！
1373	個人	その他	60代	女性	原発ゼロに早くなってほしい。	安全な日本をエネルギーは自然を使用する。自分だけではなく、未来の子供の為に核廃棄物を残さない。地震の多い日本には作らない事。
1374	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロを希望します。	昨年3.11福島第一原発の事故が起きるまでは、何も考えていなかった。あの事故で放射能汚染の報道を見、気づかされました。原発はいらない。日本は広島、長崎で放射能の恐ろしさを体験してはすなのに、地震の多い国には原発は作ってはいけなかったと強く思いました。少々不便でも良い！！少々貧乏でも良い！！政財界の人々は、経済面の貧困化を口にしています。江戸時代の人々は原発を持っていなかった。でも東京はずばらしい都だったと聞きます。国民一人一人、よく考えて欲しい。目先だけでなく、もっと先の事を。
1375	個人	無職	60代	男性	「残余リスク」概念は平成4年最高裁判決において、原子炉等規制法が「万が一にも原子炉災害が発生することは原子炉規制法上は許されない」と最高裁で出ているわけです。原発推進のための論理ではなく、大地震の際に原発から放射能が絶対に漏れることがないようにする立場から「残余リスク」を科学的に検討してほしい。これからの原発の耐震安全性を守り、原発震災を未然に防ぐために。	国は「残余リスク」確率論導入で言い逃れ、逃げ口上に利用することが絶対あってはならない。脱原発0%を希望します。理由は①～⑥のとうりです。①スリーマイル島、チェルノブイリ、福島の原発事故を人間の力で放射性物質を人々に被害出すことなく事故を最小限に食い止める事が出来なかった。核は制御出来ないということです。②地震大国の日本、どこにも原発を立地出来る安全な場所は無いときわめて高い確立でいえる。③福島第一原発事故をめぐる4つの事故調査委員会の報告をチェックしましたが、1年4ヶ月たった今でも、まだ原因すらつかめず、責任の所在すら明らかにされない、いい加減な状態のままである。④人の手で核制御は出来ないと思います。除洗もあと何十年かかるか判らない。住む所、働く所、帰る所の無い福島の人達のことを思うと、今後、絶対に原発事故を起こしてはならないし、日本にある原発一つづつ確実に無くすことが一番良いと思います。⑤電力は太陽光、水力、地熱、風力、波、メタンハイドレート等、日本の技術力を結集すれば必ず十分な電力確保出来ます。⑥国民が節電でこの国難を乗り切ろうと盛り上がり団結している時に、原発ありきの国、電力会社、経済界の介入より原発稼働に踏み切ったことはきわめて残念である。私は今の日本人なら節電で乗り切る事が出来たと思う。国、電力会社、経済界は本当に福島、あるいは日本の今後を考えてますかと不信に思えばかりです。
1376	個人	無職	70代	男性	見えない放射能は福島県民の生活環境を奪っています。事故が起これば取り返しがつかないことは明らかです。「ゼロシナリオ」を決定し、再生可能エネルギーの拡大をお願いします！！	原発事故により福島県民は今も苦しめられている。子どもは外で遊べない。避難者は16万人も存在する。農業、漁業も風評被害で苦しめられている。放射能をどこまで減らすかは世界で誰れもなし得ない。こんな恐ろしいものを子孫に残すことになってしまった。原発を0にし、早く再生可能エネルギーへ換えて頂きたい。せつなる願いである。
1377	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。	・3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。・地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
1378	個人	家事専門	70代	女性	福島原発事故により原発がいかに危険なものであるかが明らかになりました。地震大国日本で原発の安全性を保つことは不可能です。「ゼロシナリオ」しかありません。	原発事故から1年4ヶ月過ぎた現在でも福島県では放射能に脅えて生活しています。地域の公園は何度も除染していますが、放射線量はすぐに高くなり、子ども達は外で遊べず、地域は死んだようになっています。くやしいです。40年間私たちは豊かさを享受しましたが、処理の方法、処理の場所もわからない使用済み核燃料を沢山子孫に残しました。本当に申し訳ない。
1379	個人	無職	60代	男性	三案のうちより支持するなら0%しかない。しかし、この三案よりの選択方式には納得がいかない。国民の意志を尊重した形での議論をすべきである。政府は国民に主権が有ることを忘れていてはいないか。原発・高速増殖炉再処理施設の即事廃止を求める。	1)核廃棄物の処理方法が無く、10万年、100万年も保管しなければならない。又、保管場所も無いのが現状。2)深刻な事故が発生した場合、対応策がない。3)地震多発帯である日本に安定した路盤等無い。4)潜在的核保有国でありたいと願っている人々がいる以上、再処理や濃縮設備を持つことは危険。5)更に現在あるプルトニウム処理はどのようにするのか。場当のプルサマル等論外。6)もう一度福島と同じ様な事故が起れば日本はつぶれてしまう。国民の生命、財産を守ることが政府の役割。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1380	個人	家事 専業	60代	女性	0%にすべきです！	福島原発事故の被害はあまりにも大きすぎます。使用済み核燃料の処理処分も不可能な中で、ストップを決めるのは今です。安全で健康的な生活ができるように経済優先ではなく決めて下さい。節電に協力する努力はみごとです。0%にできます！
1381	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。原発は二度と絶対に事故を起こしてはなりません。そうでないと完全に日本は沈没、終焉します。今後の電気必要量については、日本人口は2030年には今の10%減少すると予測されているので、必要量も10%減少します。このことを考慮しながら原発から再生可能エネルギーへ順次シフトして下さい。電力会社の節電目標値でも見られるように各社バラバラなので電力会社を一本化して管理して下さい。必要量が減少出来ます。
1382	個人	会社員・ 公務員	60代	男性	原発15%～20%	原発を止めるということは、資金が出ていくということ。同時に海外により多くのエネルギー源を頼るような状況を作り出してしまふ。外国からのエネルギー源が何らかの影響で途絶えることになるような事になれば日本は大きな危機におちいってしまう。化石燃料もいずれ枯渇する。ドイツは脱原発ということになっているが、自国に石炭が沢山あることは強みである。ドイツの再生エネルギーの太陽光パネルは中国のパネルにおされ、国内の大手が倒産した。
1383	個人	家事 専業	60代	女性	地球上の物質全てに於て、個々の特質が存在する。人口的に変化させてそれらを用いる時、自然界の秩序を乱す。許されるもの、許されないものが有り、今回の原子力発電は幾重に考えても許されない事の一つである。	何故に負の遺産を後世に後したいのか？天変地異の無限大の脅威を未だ悟れないのか？建設・管理・発電効率の悪さ・後処理これら全ての経済的ロスは何故国民に負わせるのか？風の強い北半球北方の国には風力、赤道に近い南方の国には太陽光、自然エネルギーで電力を支える国々がある。日本の特性を生かした電力造りは何か？地球人として環境を破壊しない道はどれか？何れも日本の技術はトップレベル。輸出も出来る。今の私達から日本の未来を明るく安心な生活へと繋げる契機としよう。
1384	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	放射能の危険を0にできない全世界の原発に反対する。特に、地震国日本での原発は絶対に許せない。
1385	個人	家事 専業	70代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	福島の原発メルトダウンの真相究明も不十分。したがって再稼働はもっての外。核廃棄物の処理の困難さ。福島の被害状況の深刻さをみても核なしの日本を実現しよう。
1386	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	原発依存0%	私は2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を選択します。世界で唯一、人間の住む大地に原子爆弾を落とされた日本。その日本が原発事故でまた、放射能に苦しむことになるとは想像もしていませんでした。人間は核を支配することもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか、技術も処分場所も不確定の中で、原発を動かしていくことはできません。今、せっかく節電意識が高まっているので、自然エネルギーの拡大に努力してほしいと考えます。
1387	個人	会社員・ 公務員	60代	男性	福島原発事故によって、原発が安全どころか、国民の生活と生命を極めて脅やかすものであることがはっきりしたわけであるから、ゼロシナリオの選択が当然であると思う。	3.11の大震災によって海に囲まれた地震国である我が国では、また何時、同様の災害及び原発事故が起きても不思議ではない現状を考えると、生活の利便性よりも国民全体が節電等のよりいっそうの努力を行い、国民の生命を守るゼロシナリオを選択すべきである。
1388	個人	会社員・ 公務員	40代	女性	福島第一原発事故による国土汚染・永年的にかかる事故処理、原発の安全性は確保できない事を考えあわせると「ゼロシナリオ」を選択するべきである。	政府が安全性に関する調査も早々に、夏のエネルギー（電力）不足を理由に大飯を再稼働させた事は、日本国民として恥ずかしい事だと感じる。現在、今だに福島の人々が苦しみ、全国的・全球的に汚染がすすみ、原発を利用してエネルギーを確保するには、多大なリスクが伴う以上「ゼロシナリオ」を選択するのが、事故を起こした当事国として当り前の選択であると思う。これからは、厳しい難しい道であるが、原発を使用せずに、CO2を減らす地球温暖化解決の方法を、人類の知恵をふりしぼって取り組む時にきていると思う。
1389	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択するべきであると考えます。	原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で原発を動かすべきではないと考えます。国民が3.11が我が身に起こったことと考え、ゼロシナリオを選択するべきです。
1390	個人	その他	30代	女性	原発ゼロ	日本は他国と比べて地震や津波の起こる割合が高い国です。今度原発事故を起こしたら大変なことになります。ノーベル賞を受賞した根岸バリュウ大学教授の提唱するCO2と光合成を利用してエネルギーを生み出すクリーンエネルギーの開発にもっと予算をかけて進めたいかがでしょうか。成功すれば日本は世界トップのエネルギー供給国になれると思います。お金がかからない最高の技術だと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1391	個人	会社員・公務員	50代	男性	東京へ就職している娘、広島で生きている私、東京での核に対する(8月6日原爆投下)の知識のなさ、福島原発の災事でのようす、連絡を受けながら私が考えたこと。	①ゼロシナリオをすすめてほしい。広島から福島原発が爆発したことを知り、娘に東京のようすを聞いた。地震がたえずおきていること、電気がつかないこと、被爆のおそれがあること(風向きによって)不安の中で生活をしているようすを聞いた。私はドイツの(インターネット)出している情報を見るように進言し、今のうちに一時、自宅(広島)へ帰るようにアドバイスした。娘は広島で原爆のおそろしさ放射能のおそろしさを知っていた。東京の同年齢の人たちがまったく予備知識がないことにおどろいていた。そんな東京の友だちが(子どもがおり妊娠している)娘へ「〇〇ちゃんが広島へ帰ると判断したらさそってね。」と言われていた。娘は黒い雨によって、風によって放射性物質が運ばれそれをあびたり、あびたものを食べたり、呼吸によってすいこむことで被爆することを知っていた。もう一度爆発することがあれば完全に東京は危いと判断し帰省してきた。東京駅は大変な混乱で子どもをもっている母親がおしあい、北方へ逃げ帰っていたそう。アメリカインディアンの長老が、物事の判断をくたすとき「七代先の子孫のためになるか。」ということだそう。私は被爆二世として、娘の原発爆発の時の福島、東京のようすを被爆三世の娘からの報告をうけゼロシナリオを推す。福島土地に七代後の子どもたちは生きていけないと思うからです。
1392	個人	会社員・公務員	40代	女性	福島原発事故後の現在、自然エネルギー主導に切り替えるのが妥当であり最優先課題である。	福島原発事故後の日本では、自然エネルギー、再生可能な持続的社會へ向けての政策をとることが最優先課題です。現在、水、空気、土地は汚染され、食物も汚染されています。原子力発電のように絶えず放射性物質を排出し、また核のゴミという処理できない負の遺産を残さざるを得ないエネルギー源は即刻停止するべきです。
1393	個人	無職	70代	女性	原発を使わないエネルギー源を考えるべき。	安全と云われていた福島原発のように何が起きるかわからない。放射能の害が生命にかかわる事を考えてゆくべきだと思います。全面的にゼロにすべきです。
1394	個人	無職	80代以上	男性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	人類と核は矢張り共存できません。何万年もの後のことに責任を持つことは誰にも出来ないことです。日本は核兵器、原発ゼロの国策を確立し、世界をリードしてください。
1395	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	福島原発事故の惨状を見ても、原子力は人類と共存できないことは明らかです。
1396	個人	無職	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	福島原発事故の惨状を見ても、原子力は人類と共存できないことは明らかです。
1397	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	命を最優先に考えて下さい。原発は人類とは共存できません。
1398	個人	無職	80代以上	女性	原発反対	将来の地球のため、原依存度①で行くべきです。
1399	個人	家事専業	60代	女性	原発依存を考え直す時期に来ていると思います。	被爆国日本が今自らの手で被爆しようとしている今こそ全国民が将来の事を考え、原子力による行政を考え直し、自然エネルギー等、他の環境に配りよしたエネルギーを選択するべきだと思う。未来を担う子供達のためにも我々大人が私利権限を排除し、時には我慢もしていく事が大切だと思う。原依存度①を選択します。
1400	個人	家事専業	60代	女性	・原発のない生活＝0%・経済活動＝自然エネルギー、観光、文化、自給的食料	私達は戦後の混とん、高度成長、バブルとエネルギーの事など考えることもなく、生活をしてまいりましたが、ここで立止まり、自身の反省と若い、子、孫の世代に原発と言う高すぎるリスクとコスト、今ただちに再稼働を停止致しましょう。生活が第一と考える民主党に心の豊かさこそ第一とそんな経済活動をして下さい。
1401	個人	その他	60代	女性	原発は0%	代替の電力になる様な物がでてくるといいですね。地熱発電、発電、自然破かいがこわされない様に。
1402	個人	その他	10代以下	女性	原発は0%です。すぐに廃炉にして下さい。①番です。	子供の健康のために未来のために、命をうばう原発エネルギーは不要です。私たち子供のために原発は今すぐやめて下さい。私たちに次の世代の子供を健康に産み育てる幸せを守って下さい。そのためにも原発はやめて、自然エネルギーを使って下さい。
1403	個人	無職	60代	女性	当然①の0%を選ぶ。あのような大事故がおきて国民の生命があやうくされているというのに、それでも②や③の選択肢を出すこと自体考えられない。	1年以上たつというのに原発事故で避難生活を余儀なくされている人々がまだたくさんいる。「原発さえなければ…」と書き残して自殺した人もいる。「事故は収束」するどころか、福島第一は依然として予断を許さない状態だ。子どもたちの生命が放射能によって脅やかされているという恐るべき負の遺産を事故はもたらした。ここから学ばずして、私たちの未来はない。そもそも電気を作る為の方法は他にいくらでもあり、この際、原発に頼ることはきっぱりとやめるべきだ。巨大地震が間近に迫ると言われる日本の今を考えた場合、どう考えても0%以外の選択肢はあり得ないと思う。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1404	個人	無職	60代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」は①ゼロシナリオを選びます。	ヒロシマ、ナガサキ、スリーマイル、チェルノブイリ、福島を経験した上で政府は、国民に対して孫子の代までも含めて、核分裂のエネルギーを発電に利用することの危険性に責任をもてるのか。電気は、他の方法でも生み出せるが、健康と生命はとり返しがつかない。福島第一原発事故による放射能汚染について、政府の評価は甘すぎる。汚染は東京を含む広範囲に拡散しているし、今後数十年にわたって健康被害が報告されてくることになるだろう。環境へのダメージはとり返しがつかない。人に対しても、自然に対しても、とり返しのつかない結果をまねく危険な技術は、やめるという選択しかないだろう。
1405	個人	-	60代	男性	「原発0%」を強く要求します。	原発があるからいかに安定した電気を供求しているように宣伝してるが、今使用している発電電力、これから使用としている自然エネルギー利用の電力で十分まかなえると思う。事故が起きてからでは遅い。子供、孫達にも平和な明るい社会を残すためにも原発は0でいい。二度と福島のような事はしないでくれ。
1406	個人	家事 専業	60代	女性	原発15%~20%を選びます。	化石火力を動かすことによって年間3~4兆円という莫大な燃料費が余分にかかり、日本の貿易赤字を拡大させます。自然エネルギーの良さもわかりませんが、安定的な電力を供給するという面で不安があり、又、電気料金の値上げにつながり、大企業をはじめ企業が電力の安い外国へ出ていく可能性が高いと思われれます。但し、原発については絶対事故を起こしてはならないという前提での意見です。
1407	個人	無職	70代	女性	原発はゼロにすべき。	日本人であるならば、核の怖さを十分知っていると思う。今回の福島の事故で改めて思い知らされ、日本列島にぐるりと原発が有る事で驚きでした。地震王国に此の様は、いつ日本沈没が起きてても不思議ではないと思います。同じ日本人である政治家と称す方達は、どうしてこれほど鈍感でいられるのか不思議です。ドイツの政治家の様に、自分の為の政治でなく、国民の為の政治を第一に考える事が出来ないのでしょうか。どうか物の豊さより、心の豊さを第一に、核のごみは簡単に処分出来ません。是非とも再生可能エネルギーを考えて下さい。
1408	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能はいったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民の方々を考えれば、原発をなくす「ゼロシナリオ」しかありません。
1409	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	放射能はいったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありえません。
1410	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」を選択	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありえません。唯一の被爆国でありながら、原発をまだ認めているなんて、日本国民として恥ずかしい思いです。日本の今回の事故を教訓に、他国のとった英断に学んでほしいです。何よりも命を優先してほしい。
1411	個人	会社員・ 公務員	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見について。	3月11日に起きた福島原発事故により、原発の危険性が明らかになったと思います。このまま原発を続けることは私たち、そして将来を担う子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするかの話し合いも十分行われていない中で、原発を動かしていくことはできません。そう考えると「ゼロシナリオ」しか選択の余地はないと考えます。
1412	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを断固支持する。	自然エネルギーの比率を高め、省エネを徹底すべきだ。当面のエネルギー需要にとらわれ、また、経済効率に支配されて原発に依存しつづければ、経済じんに大切な人間がまた大きな危機に直面することになる。
1413	個人、 法人・ 団体等	自営業	70代	男性	2030年時点ではなく直ちに原発比率を0%にすべきである。	豊草原の瑞穂の国は放射能で汚染された。これ以上の被害が発生するのを防止しなければならない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1414	個人	家事 専業, その他	50代	女性	なるべく速やかに順次、全ての原子炉を廃炉にして、自然エネルギーの研究費にしっかりと予算をつけること。原子力のような地球と生き物全てを壊すものは絶対悪です。	今でも日本中の原発のプールには恐ろしい量の放射能廃物が大量にあると聞きました。人間の手には負えない物が更に増やすなんて正気とはとても思えません。この一点だけでも原発は無くすべきだと考えます。昨年の3月以来、いろいろな本を読み、気がつけば日本列島に原発が54基も縁どりのようであった、ゾッとしました。いつのまにそんなに？私は東海村や「もんじゅ」くらいしか頭になかったの…。ヒロシマ、ナガサキ、ビキニ、チェルノブイリ、スリーマイル島、そしてフクシマ。昨年ドイツとイタリアは正しい道を選びました。日本も即座に方向転換すると思ったら、マサカの再稼働、まして輸出！？目が点になりましたが、真実を知るにつれ、原子カムの構造、金脈を知るにつけ、これでは無理だと絶望感に襲われました。海を汚し、魚や貝を食べられなく、森林を放射能まみれにし(除染は不可能と聞きました)ふるさとを奪い、いいことなんて何もないじゃないですか！！首都圏からもストロンチウムが検出され、私たちも被害から免れていません。たまたま福島だけだったけれど、いつ他の原発で大事故が起きるか分からないし、たとえ起きなくても中で作業している人たち、さらにはウランを採掘している人たちのヒバク、資源としてのウランもあと数十年くらいしかないと、あげればキリがありません。原子カムの人が横すべりする規制委員会の人選も再考すべきです！
1415	個人	無職, その他	80代 以上	女性	-	電力は大切です。但し原発を除いたもので作ることが重要です。原発はリスクが多すぎます。まだ解決してない問題が沢山あります。
1416	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオです。この不安定な土地に原発を置くこと自体が直違っていたとつくづく思われました。	-
1417	個人	家事 専業	60代	女性	-	2030年の原発依存度を「ゼロ」とすべき。核廃棄物の最終処分先も決まっていない。決められないような狭い日本の中で、今后、原発を再稼働させるべきでない。核廃棄物だけが行き場がなく山積みになる。
1418	個人	無職	70代	女性	原発ゼロにすべきです。建設・運転にお金がかかりすぎる。放射線被曝労働が欠かせない労働者の犠牲がどうしても出る。使用済燃料の処分方法未解決。	現世代が余りにも電気に頼る生活をすべきではないと考えます。特に原発は運転のための技術も未熟で危険が大きすぎる。大部分かくされているようですが、原発の職場で使い捨てにされる労働力の問題は許せません。大規模システムではなく地域ごとに分散した小規模システムでのエネルギー確保の技術を発明するときです。いろいろなアイデアを発展させるチャンスにしたら良いと思います。50基を超える原発を廃炉にする技術も資金も大変ですが、これまでのツケとしてここでストップして、未来の環境を少しでも良く残すために協力は惜しみません。原発はゼロにすべきです。
1419	個人	無職	70代	女性	原発の安全性保持は不可能であることは、福島原発事故で立証された。未来の子どもへ思いをはせて、地震国日本は「ゼロシナリオ」で日本の再生を願う。	避難している民衆の苦しみと悲しみを理解せよ！
1420	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	2030年時点での原発の割合は0%にするべきです。再稼働前で原発0%の日がありました。停電することも節電を大々的にすることもなく、日常生活がふだん通り送れました。	福島の人達がふるさとを追われ、家に帰れるメドもたっていないのに、爆発した福島原発の事故処理も終わっていないのに、大飯原発が再稼働してしまったことに大きな不安と怒りを感じます。原発の下に活断層があるという疑念やたくさんの国民の原発反対の声を無視して…。放射能汚染が続く日本、これからも放射能を漏らす心配のある日本の将来は暗いです。環境をこわさない、安心して生活していけるエネルギーを選択していくべきです。
1421	個人	無職	70代	男性	2030年の原発依存0%に賛成。絶対0%にして下さい。	30年も過ぎないと放射能は消えないのなら、こんなにおそろしいことをどうしてやるのだろうか。放射能に変わるものを作ってほしい。福島原発事故でこんなにも大変だということを国や東電は忘れてしまっているのか。事故は絶対起きないとはだれも知らないことなのです。
1422	個人、 法人・ 団体等	無職	70代	女性	1. の2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」→脱原発の計画の取り組みをお願いします。	平凡なおだやかな生活を送っていました。3. 11以来、生活が一変してしまった。特に原発は私たちの力ではどうにもならないとは。事故が起こらなければ安定した生活が送れたのか。でも事故は起きないといっていたが起きたの。訳けはない。起きるのだ。放射能は私たちの生活や希望をうばってしまったのだ。絶対稼働させてはいけないのだ。事故は必ず起きるのだから。
1423	個人	家事 専業	30代	女性	ゼロ	あんなにひどい事故を起こした国が、会社が原発を動かしてよいものだろうか。私たち市民は放射性物質から守られておらず、不安な日々を送っています。食べ物を西日本のものにすればそれでいいのか、そんなことで済まされないし、国民全員の食糧をまかなうことはできないし、西日本でまた福島のような事故が起きたら、住む場所も食糧もなくなってしまうのではないだろうか。安全な未来のために原発はいらない。いや、あってはならない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1424	個人	会社員・公務員	20代	女性	-	3. 11の福島原発事故のようなことが二度と起こってほしくありません。よっとゼロシナリオを強く希望します。
1425	個人	無職	70代	女性	福島原発事故により原発がいかに危険なものであるか明らかになった今、命を守り安全で安心して暮らすためには原発はなくすべきです。「ゼロシナリオ」しかないと思います。	我が家にも孫が4人居ります。この子ども達の顔を見る度に原発事故さえなかったら不安な生活もなかったように思えてなりません。見えない放射能は生活環境を変えてしまいました。原発を動かしているといつか又、取りかえしのつかない事になることは確実です。絶対反対です。
1426	個人	無職	70代	女性	大規模な地震の想定や活断層の発見が明らかになる中、原発の安全性を保つことは不可能と思われるすし、使用済み核燃料をどうするかも不確定。私たちの安全確保のためには「ゼロシナリオ」しかありません。	福島原発事故により原発がいかに危険なものであるか明らかになりました。目に見えない放射能は私達福島県民の生活環境を奪ってしまいました。いったん事故が起これば取り返しができません。この恐怖は我々福島県民、とくに相双地方の人々は一番わかっています。福島原発事故の原因究明も原発事故で出た染料の高いガレキを貯蔵する中間貯蔵施設さえも決まっています。また、使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も決まっていないのに絶対安全などと言えません。原発を続けることは将来の子ども達に危険な放射能を残すこととなります。再生可能なエネルギーの拡大に力を入れるべきです。
1427	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。そして輸出は絶対にしてはダメです。	放射性廃棄物は危険です。それは原子爆弾の材料です。原発を動かし続けた結果、放射性廃棄物はもう置く場所がありません。それは保管しておく所もまだ決まっています。そして原発を動かし続ければどんどん溜まっていくのです。爆弾のものが。今すぐに原発の稼働を止めて廃炉にしても、それを営々と何百年も冷やし続けなければならないのです。何百年の間、何の利益も生み出さない仕事を電気を使いながら、し続けなければいけないなんて！！その間には予測のつかない事態が起きているかもしれません。何百年間も今、現在の生活が続いていると考える方が非現実的です。もし、冷やす事のできない事態に立ちいった時、私達の子孫はどうすればよいのでしょうか。本当に無責任極まりない。是非、すぐにやめるべきです。やめなければいけないのです。私達の苦しみは未来のためなのかもしれません。もし、もう一度でも事故が起きたら、世界はもう二度と日本の技術を信用しないし、相手にもされないでしょう。昔の人が汗を流して築きあげた日本人に対する信用はなくなります。それだけひどい事を世界にしようということ。どうか私達への「つぐない」として原発はゼロにして下さい。
1428	個人	無職	70代	女性	福島の人達の放射能で汚染された町をテレビで見て家仕事(自営)が出来なくなり、こんな生活はあってはなりません。北海道も泊原発が有ります。再稼働に北電はやっきになってますが、安全と言うことは簡単。その道の専門、第三者等で協議して国民に分かるよう公表して下さい。	-
1429	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発即刻停止・廃棄	現状の利益関係者のことだけを考えずに、冷静に良識を持って国の将来を判断すれば、自ずと原発は即停止・廃棄となると思う。また、原発は将来に禍根を残す、時代遅れの技術である。世界をリードし、真に国の発展を考えるなら繰り返しになりますが原発は即停止・廃棄である。そして新技術を開発・発展すべきである。今の原発関係に掛ける予算を使用すれば充分可能であると判断します。少なくとも邪魔はすべきでない。また、使用済みの核廃棄物をこれ以上増やしてはならず、どう処理するかの方針を出すべきである。原発の問題は世界第二次大戦で日本が方向転換出来ずに、300万円以上の国民が命を落とした状態と類似している。福島の人たちの苦悩に対する責任は誰が取るのか。誰も責任を取らず、国の衰退と多くの国民が犠牲になるのが見えます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1430	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発はゼロにするべきだし、私たちはそのためにもっと努力できます。	原発がいかに危険なものであるか、福島事故を見て痛感しました。原発をなくし、風力、水力、太陽光、地熱発電などにかえていくべきです。原発のある自治体にそれらの発電所を造って、原発の従業員はそちらに移ってもらうといいと思います。昨年の震災以降、世間では節電が声高に叫ばれ、各家庭では工夫して節電に努めたと思います。しかし、会社やお店はどうでしょう。もちろん意識の高いところもあるでしょうが、私の職場は全然駄目です。クーラーの設定温度は24℃で、時に寒くて風邪をひきそうなほどです。窓からの光で充分明るい所も蛍光灯をこうこうとつけています。先日、買い物に出掛けたら、ある洋服店で入口のドアを開け放ったまま、クーラーをがんがんにかけていました。こういった企業による電気の無駄使いを減らせれば、より一層節電できると思います。このまま原発依存を続ければ、また事故が起こりかねません。日本に生物がいなくなってしまうかもしれません。(重大事故が起こったら)原発はいりません。
1431	個人	パート・アルバイト	60代	女性	地球の未来の為に原子力発電は廃止すべきと思う。	現在の人類は、他生物に比べ、何10倍、何百倍もの多大なエネルギーを使って、人工的に好環境の中で、ぬくぬくと生き長らえている。特に日本人は80年もの生を感謝することもなく、むしろ、まだ恩恵が足りないとばかりに文句を言いながら老いていく人が多いように思う。人類の近々の未来にエネルギー問題、ひいては食料問題が起きることは必定だが、原発の抱える重大な悪の数々を黙殺するわけにはいかない。安楽な暮らしに慣れたからと、当然のように同じ事を続けるのではなく、未来の人類のむごたらしい様子や、生物の没落を想像して、私達の生き方を変えていくことこそが大事なのではないだろうか。
1432	個人	家事専門	50代	女性	原子力の恐しさを知っている国、それなのに平気でまだ使っているとする。誰も心底では喜んでいない。今の経済発展、便利な生活、いつまでもひきづっていないで、さっさとくされ縁を切って、あるものから生み出しまかなえる社会経済システムを作っていく方に力を出そう。一人一人が！0%のみ！	-
1433	個人	その他	70代	女性	原発ゼロのシナリオ	-
1434	個人	無職	80代以上	女性	福島原発事故で原発の危険性がはっきりしました。見えない放射能は人類の破滅を意味します。殊に将来のある子供達に安全と安心の生活をさせるには「ゼロシナリオ」しかありません。	昨年3月12日から「放射能」の見えない脅威に躍らされ、家族はバラバラ、住居も転々と変え、やっと自家から遠く離れた所に落ち着きました。いつ帰れるとも知れない毎日を過ごして来ました。それなのに、政府は大飯原発の稼働を始めました。福島原発の終息も待たずに！！政府は目先の一時に囚われ、子供達の将来を考えずに事を進めていくことに大きな憤りをおぼえています。今すぐにも原発依存0%計画になおして下さい。

1435	個人	自営業	60代	男性	<p>CO2による温暖化で地球に異常が出ている。今の日本は化石燃料を燃やさないで、原発を稼働してCO2をゼロにする事が必要。敢えて言います「原発は限られた地域の問題」CO2は「全地球の問題」である。</p>	<p>もっと多くの原子力発電をしなければ世界中が立ちゆかない。地球を守れない。この組合せが何パーセントの選択肢になるか不明である。25%より増えそう。これが「政治決断」である。今回の世論調査のやり方は究極の多人数迎合主義的手法が使われる様だ。デルファイ法で意見集約をやったことがあるが、絞り方次第で集約結果が変わった。以来、個々の意見に残りがある」と認識した。「正論」を誰か一人でも出しておかないと悔いがある。一人の意見でも取り上げるのが政治です。そのような意図で本提案をした。化石燃料を燃やしてはいけない。炭酸ガスを発生し酸素を消費する。化石燃料を燃やしてしまうと酸素が太古時代の空気濃度の0.2%になる。もともと植物は炭酸ガスが多くなれば体内に固定する能力がある。にもかかわらず、現在は全地球規模で炭酸ガス濃度が上がっている。追いついていない。ますます温暖化は増大する。この学説をもっと理解してほしいと思う。(植物の生命科学入門)(倍風館)温暖化は「地球的規模」の全生物が影響しあう大問題です。敢えて言わせてもらえば、原子力の事故の範囲は限定されている。1979年「スリーマイル島」の事故は降下物の範囲はせまかった。また1986年「チェルノブイリ」は欧州主体に北半球全体に影響がでた。今回の「福島」はまだ途中、範囲的にはこれ以上広がらないと期待している。このように事故の地域に限られている。化石燃料からでしかエネルギーを調達できない「途上国」の人たちがいる。熱効率のいいもの使えと先進国の人と言うでしょう。相手の状況を判らずに身勝手な話です。途上国の人たちが炭酸レベルにあったエネルギー源が必要。今の日本では「原子力」です。今回の福島事故があっても方針は曲げるべきではない。技術や環境のいろんな意味で諸外国から注目されている。今回の選択肢のデータを見るとナフサに関する数字がない様に見えた。化石燃料に分類されているこのナフサこそ大事に子孫のために残しておく必要があります。簡単に合成出来ません。燃やすのは簡単です。今の大体の人の認識は、原発はすべて同じ型式の炉とみられている。しかし加圧水型と沸騰水型で違いがある。私は安全思想的には加圧水型を進めるべきと思っている。理由はプラントの安全思想の違いである。国はこの違いを説明して進める。困る事業者や地域も出て来るので確たる威厳をもって説明し実行する。加圧水型は制御棒が自重とバネで落下して反応がとまる。沸騰水型は水圧+電動で飛び上がって反応がとまる。止める方法に安全思想の差がある。閉じ込めるにしても加圧水型は容量が少ない。冷やすことは今回の事故で前サイト対応が完了している。学習した。原発の新増設は加圧水型だけとする。現在ある全部の沸騰水型は、国民には安い電力を供給させて、事業者にも利益が出るように貢献させて2030年までに順次廃炉にしてゆく。この時点まで使用済み燃料は出るので、停止中の高速炉もんじゅを運転する。この時点で「もんじゅ」が使用済み燃料をどれだけ処理したか？数字がある。サイクルに乗らない様ならその時点で止める。FBRやトリウム炉は外国が先行している。外国から技術購入するようになると今の日本では無くなる。新幹線のフェールセーフはいかなる事態になっても3キロメートル強で停車するブレーキを持っている。単純明快で大原則です。一線区に入れる列車は1本で、細かい運転間隔でありながら事故は起きていない。安全システム全部がノウハウの固まりである。制御棒の挿入も単純に落ちる方がいい。の根拠である。今年7月から太陽光発電の買い取り制が始まった。太陽光発電業者が発電を開始した。全家庭の料金が高くなっている。本当に納得して払っているのだろうか？太陽光発電事業に参入しているソフトバンクグループの最近の動きが外国で報道されている。SBエナジーは、韓国製のパネルを購入して徳島で発電すると報じられている。他の太陽発電しているところではメーカー表示であるのに、栃木と徳島のパネルはメーカーの表示がされていない。国内での実績もないメーカーが採用された。国内メーカーが振り回された訳で、安い設備費にして、買取り価格が高く期間も長い間に容易に資金回収と利益を受けることが出来る。この事業のやり方を非難は出来ない。リスクを受けながらの先行者の利益は受けて良い。誰もクレームすることは出来ない。日本の太陽光発電は、パネルメーカーばかりが育って、個人向けなど小規模の設置者ばかりで、大規模に事業化する人がいなかった。その結果パネルメーカー自身が参入することになったりする。今回の出来事が生まれて当然である。経営者の考え方でこんなに変わってしまう、ことに注目する必要がある。海外から安いパネルを買って、日本のお金(富)が流れ失うことである。稼ぐ産業があって、日本に富があるうちはいいが、富の先細りのなかでエネルギーを考えなければならぬ。原油、LNGの購入は典型的な日本の富の流失である。福島事故以降この状態が続いている。今の原発停止した状態は「富」を流している、と判っているはず。順次、再稼働してゆかなければ、日本は立ちゆかない。2030年に「原油、ガス」の輸入を減らした計画はどのようにも描ける。これらの減った分を「再生エネルギー」だけで補う計画である。1000万戸へのパネル設置は無理と予想する。太陽熱温水器の平成22年末までの設置累計が680万台、これの半分程度と予想。300万台。技術的な克服事項も指摘されている。「再生エネルギー」が出来ない時、もしくは進行が遅い時には「原子力」で対応すべきである。酸素を消費する(炭酸ガスを出してしまう)原油、ガスに戻してはいけない。私の住んでいる福井県にある大飯3、4号機は野田総理の大英断で稼働した。続けて稼働すべきです。稼働に反対のデモが官邸周辺で定例的に行われているとか、福島とか福井で毎週、集まるデモであれば価値がある。マスコミ受けだけを狙うデモはエネルギーの浪費だ。炭酸ガスを好き勝手にだして富を食いつぶしている現状を判らない人がいる。残念なことだ。福島の産物をデモ参加者が一品なにか買って貰えるように出来ないだろうか？と願う。見方をかえれば、東京は安全と証明して貰っているデモとみることが出来る。私たちが支持している学説は、前述したとおり木本植物が作り出した酸素を無駄遣いしないことである。これがいつの間にかCO2発生低減の論議にすり替えられてしまった。学術界の大間違いで原子力村のお話しに似ている。それとテレビ週刊誌のマスコミ界も一緒に黙って民意誘導した責任は思い。今回発生したガレキは燃やす(酸素を消費する)方針のようだ。大反対である。このような事態だから特例で進めれば良い方法がある。例えば、宮脇昭先生の提案はガレキを土とともに埋めて20~30メートル高さのマウントを作り植林して森林化、長大堤防をつくる。この方法は酸素を出しながら</p>
------	----	-----	-----	----	---	---

らガレキが安く短期間に大量処分できる方法である。一部で実施されているが主流にならないのはなぜか？と不思議に思う。ところで福井県の原子力発電で節約した酸素量を試算した。福井で初めて原子力が運転されてから39年間で石炭火力と比べ、14億9000万トンの酸素を節約し、20億5000万トンの炭酸ガスを出さなかった。40年前から県内の原子力発電で温暖化防止の貢献をしていた。福島も同様の貢献をしていた。1999年に、アメリカ西海岸で風力発電等の状況を視察した。私は他の視察先へ行って風力発電を視察出来なかったが、同行者の報告はメンテナンスのトラブルで半分以上停止していた。音の問題、鳥をたたき落とす事故も出ているとの報告であった。時間が経ったが、現在でもこの問題を解決出来てないようだ。ところで日本は山を削って進められている。大反対である。山の木々こそ炭酸ガスから炭素を固定し酸素を出す大恩人なのに簡単に切ってしまう。この分の便益を考慮すべきだ。海上での風力の知見は持たないが、機械装置については、海岸立地の原子力発電の状況から察しがつく。本体やら送電設備の問題が発生するようになる。10年20年持つようには見えない。風力発電は信頼性ある電源となりえない。結論ありの選択肢なのだろうか？野田総理が原子力無しでは日本は立ち行かないと述べられた。立ち行かないのは地球も立ち行かないのです。このままですと「金星」と同じ運命をたどります。このことを理解している唯一の政治家です。野田政権が長く続くと良い。しかし、本質を理解していない党の仲間や閣僚も延命するのは問題である。選択肢の意見を述べさせて貰った。長文になってしまったがご検討頂ければ幸いです。以上

1436	法人・団体等	-	-	-	<p>1. 原子力発電を速やかにゼロにすべき。2. 破綻した核燃料サイクル政策は即刻中止すべき。3. エネルギー消費を減らし、再生可能エネルギーを普及させるべき。4. 真の国民的議論にすべき。</p>
------	--------	---	---	---	--

私たちがパルシステム生活協同組合連合会は関東を中心に福島県から静岡県までの1都9県で活動している組合員130万人の生協のグループです。東京電力福島第一原子力発電所の事故はなんら収束しておらず、原発周辺地域の住民は故郷に帰る目処もなく仮設住宅で暮らしています。また報道では国民の過半数が原子力発電からの撤退に賛成しています。そのような状況であるにも関わらず、民意に耳を傾けることなく停止中の大飯原子力発電所を再稼働させた政府に対して多くの国民が憤りを感じています。以下、原子力発電に反対の立場から「エネルギー・環境に関する選択肢」についての意見を提出します。1. 3つのシナリオについて。1)「原子力発電の速やかなゼロ」を選択すべきです。・福島第一原発事故の被害の規模と深刻さ、東日本大震災により発生の可能性が高まっているといわれている大地震のリスク、原発から出される放射性廃棄物の超長期にわたる管理の問題など、原子力発電はあまりにも大きな問題を抱えています。しかし提示された3つの選択肢は、どれも「過酷な事故は起きない」という前提に立って書かれています。・私たちは、原子力発電所の再稼働はおこなわず、原子力発電を速やかにゼロにすることを強く要望します。「ゼロシナリオ」の実現に、2030年を待つ必要はありません。速やかな脱原発を選択すべきです。2)「15シナリオ」「20-25シナリオ」は原発の増設や運転期間延長が必要な選択肢であり「原発依存度を低減する」という基本理念とは相反する選択肢です。・本文に記載してある通り「原発依存度を低減する」という基本理念のもと「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針が確認されています。・「40年廃炉」が守られるのであれば、現在50基ある原発は2030年時点で20基になります。20基の稼働率を80%（異常に高い稼働率です）とすると、原発比率は約15%弱になるとの試算があります。・「15シナリオ」は40年廃炉による自然減であり、単なる現状維持でしかなく、原発依存度を減らすことにはなりません。・ましてや「20-25シナリオ」は、原発の増設や、運転期間の延長がなければ成り立たず「原発依存度を低減する」という基本理念とはまったく相反する選択肢であり、論外で非常に不適切な選択肢の設定です。3) あるべき社会像を「国民的議論」に付し、政策立案と制度改革に取り組みすべきです。・そもそも、基本理念や方針が確認されている中で、2030年度時点での「定量的な選択肢」のみで国民に問いかけることによどのような意味があるのでしょうか。原発の電力に依存しない社会像を描き、議論を行った上で、それに向けた政策立案、制度改革に一刻も早く取り組むべきと考えます。4) 再生可能エネルギーを普及させるべきです。・再生可能エネルギーは世界的に急成長をしています。世界的に見ると、2011年単年で、太陽光発電は3,000万kW、風力発電は4,100万kWも発電量が増えています。合わせると原発71基分がたった一年で増えています。再生可能エネルギーの活用に向けて調査や研究、投資を行なうべきです。2. 核燃料サイクル政策のあり方を選択肢に紛れ込ませるのは不適切です。・原発比率の問題と核燃料サイクルの問題とは同義ではありません。3つの選択肢のなかに核燃料サイクル政策のあり方までが含まれているのは非常に不適切です。原発比率とは別の重要課題として国民に提示し、議論すべきです。・私たちは、再処理と高速増殖炉による核燃料サイクルは破綻しており、即刻中止すべきだと考えています。3. 上記2点を踏まえ、私たちは、原子力発電とエネルギー政策に関し、以下の政策変更および制度改革を強く要望します。1) 速やかに脱原発を実現する。①国策による原発・核燃料サイクルの開発・推進体制をやめる。②被災者救済、汚染の除去、地域の復興を進め、健康と生態系への影響を最小化する。③福島第一原発事故の徹底検証に基づく安全点検・安全確保を行う。④隠されてきたデータをすべて情報開示し、エネルギー政策について開かれた国民的議論を行う。⑤国際的な放射性物質汚染を謝罪し、徹底した情報開示を行い、汚染原因国としての責任を果たす。⑥原発の新設と増設は中止し、原発推進・依存政策から速やかに総撤退する。⑦定期検査中の原発は、再稼働は行わない。⑧核燃料サイクル施設はすべて撤退する。⑨原発・核燃料サイクル施設で働く労働者の被曝管理・放射線防護管理を改善、強化する。2) 節電と省エネ、効率化と最適化によってエネルギー消費をいっそう減らす。①エネルギー基本計画の需要見直しを見直し、目標を定めて、政策的にエネルギー消費の削減を進める。②エネルギー消費の「見える化」を行い、スマートメーターやホームエネルギーマネジメントシステム、ビルエネルギーマネジメントシステムの導入を推進する。③エネルギーのロスと使い過ぎにメスを入れ、効率化を推進し、過剰消費は見直す。④産業用・業務用・家庭用の電力・エネルギーを、節電と省エネを促す料金体系に見直す。⑤ピークを抑制する季節別・時間帯別メニューをきめ細かい料金制度を導入する。⑥住宅・施設の断熱・遮断性能を高め、熱エネルギーの消費を減らし、熱源には電気よりもガスや太陽熱・バイオマスの利用を重視し、過度の電力依存から脱却する。3) 原発への依存に替えて、再生可能エネルギーを急速に普及させる。①エネルギー政策基本法とエネルギー基本計画の大転換と、電力制度の大改革を進める。②固定価格買取制度を継続的に改善しながら、再生可能エネルギー発電の優先接続・優先給電と送電線の系統強化を進める。③多様なエネルギー事業・発電事業を推進するために、地域主体の共同出資による再生可能エネルギー事業を支援する。④市民への情報公開と、政策決定プロセスへの主体的参画を進めて、生活者のエネルギーと電力の選択の権利を確立する。⑤原発推進と高コスト体質を支えてきた総括原価方式は廃止も含めて徹底的に見直す。⑥電力会社の地域独占体性を見直し、発・送・配電は分離し、公共のインフラとして地域連携の広域送電網を強化する。⑦火力発電は効率的な最新鋭石炭火力、LNG火力への転換を促し、地球温暖化防止と両立させる。⑧車両や動力については、立地は用途に応じて適切なエネルギー源・燃料源を選択し、省エネを進める。4. 国民的議論のあり方について。・今回の「国民的議論」のあり方には多くの国民が非常に疑義を抱えています。パブリックコメント募集の3つの選択肢の設定の仕方、それぞれの表現などは、作為的、誘導的といわざるを得ません。また意見公聴会の開催については、告知から締切りまでの時間の短さ、運営方法など、大いに疑問があります。電力会社の社員が会社の意見を発言するなど、もつてのほかです。以上

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1437	法人・団体等	-	60代	男性	福島大災害／原発大事故の原因／状況が解るまで(炉の状況)対策が明確になるまで原発再稼働はやるべきでない。浜岡を動かして孫への不安心配を残したくない。	現政府の進め方は矛盾だらけで国民として納得理解できない。我が国は地震国なので万一、福島と同じような困難／原発事故が行れば、日本国は立ち直れない。先人に対し、またこれからの若者に申しわけがないと本当に感じている。(10月に38kw)太陽光設置を考え検討している)
1438	個人	その他	70代	男性	エネルギー・環境政策の転換を考えるうえで、温室効果ガス(CO2)の削減目標も数値で示すことが必要である。	エネルギーと環境政策への提言。福島第1原子力発電の重大事故によって、その安全性が根本的に見直す必要となり日本の原子力発電依存政策は大きな転換期を迎えた。2030年を目標に白紙から戦略的見直しするので、国民からパブリックコメントの募集する政府の考えは良いことだが、温暖化ガス対策(CO2)削減目標も数値で示す必要があると思う。エネルギーの大切さは、①安全性②温室効果ガス削減③経済性④国際性の4項目とする。先ず安全面から原発は地震と津波の恐れと伴う放射能拡散そして世界的に問題視の使用済み核燃料棒の技術的に廃棄不可能状態からゼロとすべきだが、2030年は15%を目標にすべき。『震度8の地震対策、15M以上の津波対策の完了の原発のみを稼働とする。』又ベストミックスが整う迄で、2050年にはゼロにする。再生エネルギー(太陽光、太陽熱、地熱、風力、水力、等あらゆる自然エネルギーの発電)買取法案が施行されて嬉しい限りだが、現在の微量から、NEDOの試算だと100%も可能としているが、ドイツと比べ平地割合の少ない日本はかなり道のりは遠いように思える。国と地方都市、県、企業、住民上げて進むべきだ。特に今やるべきは福島原発事故での放射能汚染地区約30キロ地帯は国が避難者から買い上げ、陸は太陽光発電施設等、海上に風力発電を設置する等のグリーンエネルギー政策を災いを福に転ずる英断が必要、より強い実行力が望まれる。～太陽熱発電で石炭をCO2を分離する有効活用技術を～温室効果ガスの多い化石燃料での火力発電の代替としてサンベルト地帯を持ち、国際的に長い友好国のオーストラリアに太陽熱発電による石炭改質で[CO2をなくしたメタノール]製造をオーストラリア政府と共同で推進する。先ずは政府間交渉と試験実証を始める時です。将来双方国が出資して残りを商社、石油会社の国際プロジェクト会社を作り、日本の太陽熱発電技術で安価で豊富な石炭を改質してCO2を分離して「メタノール」として従来の船舶で運ぶ、安全な太平洋航海で輸入して、火力発電用、自動車燃料に使用する。海外で多く認められている東工大玉浦教授構想を知るべきである。(別紙東工大玉浦教授の研究内容2ページ)東工大玉浦研究室HP参照。現在石油は危険なホルムズ海峡を通過しているが、中東に偏る石油依存を減らし、温室効果ガスの少ない「メタノール」を今こそ活かすべきと思う。中国では中国の中央部に位置する榆林に太陽熱発電設備を設置して電力を高圧直流送電もうで自国1500キロだけでなく、韓国経由で日本にもHDVC送電網を施設すべく、アジア、デザーテック構想を進めている。(別紙日経テクノロジー7月10日参照。)太陽熱利用は安全と温暖化対策で無尽蔵なメリットがある。天然ガスやシェールガス等温室効果ガスの少ない調達を自国周辺で開發生産を図り、当面は多国間調達で増やし、ガスの効率性は高いしCO2排出も少ない。、電気よりガスへの転換を図る政策も必要となる。天然ガスを偏らない輸入でエネルギー源として、特に石炭や石油「CO2が多い」火力発電は削減すべきである。国民第4のエネルギーといえる、節電、省エネを向上する調達や指導を行うべきである。中期でコスト削減投資を回収する支援策も充実して欲しい。1例、大きな集会所(大ホテル、会議場、等の夏の温度設定は24℃としているのが現実、せめてサービス業でも26℃とすべきだ。電車、バス、で温度差が大きく異なり、弱冷房車を3台以上に増やす調達指導して欲しい。クールビズは省庁、区役所、事務所まで進んでいるが、自らもスパークールビズで生活している人達は24℃は寒く体調がついて行けないこともある。業務と家庭の電力消費即ちCO2を増やしている都市市民は子孫への影響と既に今年の九州などの集中豪雨は地球温暖化の影響の現れとして、CO2削減に躊躇なく節電、省エネを行う様に啓蒙、指導、支援すべきである。2030年のエネルギー割合目標、原発15%、自然エネルギー30%、天然ガス等30%、改質メタノール等10%、石油等15%、2050年のエネルギー割合目標、原発0%、自然エネルギー50%、天然ガス等30%、改質メタノール等15%、石油等5%。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1439	個人	家事 専業	30代	女性	大飯原発の再稼働を中止し、グリーンピースの作成した「自然エネルギー革命シナリオ」を今すぐ実施することを求める。ゼロシナリオを支持します。	大飯原発を稼働しつづけた場合、福島以上の災害が起きたら、国民はどうなりますか。今、政府には具体的な「持続可能エネルギー」へのシフトの策がないように思われます。そこで、私は国際環境NGOのグリーンピースの作成した「自然エネルギー革命シナリオ」を実施してほしいと強く求めます。CO2も放射能も出さず、被爆をせず働き、エネルギーの自給率は上がり、電気を使うところでつくる。地域の雇用も見込め「持続可能エネルギー」を日本の優れた技術として(原発ではなく、あくまでも自然エネルギーの技術を)輸出してほしい。それが、これからの日本のとる道であって欲しいのです。ドイツ南部のフライブルクという環境都市では「プラスエネルギー住宅」があり、三重ガラスで壁が厚く、サッシは樹脂や木材が原料のため、冷気がほとんど屋内に入らないそうです。太陽光パネルは屋根だけではなくペランダの壁にまで張り詰め、地中熱やエレベーターが降りる時の力まで発電に利用しているとのこと。この住宅では、住人が使う電力より生み出す電力の方が上回っている。余った電力は電力会社に売っているそうです。公共の施設に取り入れることはできませんか。民間の施設でもかまいません。その際、助成金などを検討してください。そして、電気が無いと生きてゆけないような人、病気があったり、怪我があったり…そんな人には優先的に身近に小さな発電所を設け、万が一の場合に備えて自家発電を福祉に充てる税金で補填し賄う。そういった積み重ねを少しでも早く、実行して下さい。目眩をしような賠償、汚染、広島や長崎の被爆者たちと同じく、数キロメートルの数字で、いえ数メートルの数字で賠償額に破格の差をつけられてしまった。今まで東京に電力を送り、農作物を作って出荷してくれていた福島の人たちのためにも、一刻も早い持続可能エネルギーへのシフト、転換を求めます。と同時に、安全な原発の廃炉事業を行い、原発を0基にすることを求めます。グリーンピースの作成した要約版自然エネルギー革命シナリオを同封します。真剣な対応と検討をお願いします。
1440	個人	その他	60代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見、3つの選択肢を決めた事にまずあきれてしまう。①ゼロシナリオを選択します。	人間の知恵ではどうにもならない事もある。どうにも責任をとれない事もある。当該自治体に交付金をバラマキ、時の経過と共にそれがなくては生きられないようにする。英国が中国に対し、かつてアヘン戦争を行ったのと似ている。いまだ終息できない原発廃炉に数十年かかる原発。今の人間の知恵ではどうにもならないモノを造り出してしまった。そして又、再稼働すると言う。我日本国はこれ程、現実が解っていないのか？これ程、国民を危機におとし入れ、何をしようとしているのか？いや、もはや政府と言えるのか？恥のない人には何を言っても無駄なのではないでしょうか？
1441	個人	無職	60代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見。「①原発0%シナリオ」を選択します。全ての原発を廃炉にし、人間の叡知で新しいエネルギーへ転換すべきと思います。	人間の技術では処理出来ない放射能能力を持つ核物質を使い続ける事に問題があると思います。日本は巨大地震の活動サイクルに入ったとの研究発表があり、そんな日本に54基もの原子力発電所があるのは、日本の将来どころか、地球規模で大変危険であると思います。現在、福島原発事故後の何ら解決に至っていない中、大飯原発を再稼働した事に大変驚いています。日本の将来、これからの日本をささえていく若者、子供達の事を考えて、ただちに全ての原発を廃炉にする道を選ぶべきだと思います。人間の叡知で新しいエネルギーがきっと出来てくると思います。
1442	個人	自営業	30代	男性	15シナリオを選択。余剰にある原子炉を短時間で廃炉にはできないので、安全に減らす。また、地球温暖化を考慮し、CO2排出量の少ない新しい水力発電の開発を急ぐ。開発資材はリサイクルでの開発を熟考。	「水のパイプライン」計画。海水を生活用水に変え、水の流れる抵抗を電力に変える全く新しいフォルムの水力発電。沿岸部の国や地域は、海水を生活用水にし、平野部・山岳部の国や地域に水を売る。また平野部・山岳部の国や地域は、その地形を利用し、パイプラインを建設する。そしてできた電力を沿岸部の国や地域に売る。今なお存在する紛争地域の問題解決策として「水のパイプライン」を通し、紛争の原因である資源の奪い合いを止める。水の供給、電力生産そして紛争問題の解決の三役を担う。

1443	個人	無職	70代	男性	<p>原子力発電は、人間(生命)と共存できません。現在の原発は、即時永久停止、廃炉に。新設は論外。しない。そして、自然エネルギー・再生可能エネルギーで、生活を建てて行くことを決めて、その方向で政策・財政を集中し、推進すること。</p>	<p>〇パブリックコメント募集につけた7/2~7/31という期限自体、国民から十分に意見を求めることから、程遠い。〇福島第1原発事故が起る前“安全”を決め込んで懸念・不安・批判に耳を貸さず、強引に原発建設・稼働をひたすら推進して来たことが、いまや明らかな中、それは30年、40年間という時間を経過・費やして来ており、その貫性はよほど十分な議論としっかりした基本的指針を樹立して取り組まなければならず、事故についての解明も未完であるのに、3つの選択肢などという提案の仕方自体、根拠がない。〇ましてや野田首相のように自分の責任において再稼働を決断などということをして平然と言い、再稼働強行することは結論ありきで、形だけの意見聴取と考えるのが順当。〇野田首相は「責任」を口にしてはいますが、どういうことを責任のとり方として考えているかは一言もありません。被曝被害者にとっては、元の状態(心身・生活)に戻りたい。事故がなければ続けていた生活が最低条件であり、野田首相にそれが出来るとは思えません。住民はその時よりよくなることを望んでいたのです。広島・長崎被爆者に対しても、水俣病被害者に対しても「救済」などという言葉が無神経に使いつづけ、その範囲を障害の程度、時期で区別、制限することを繰り返して、あたかも被害者を不正を働く者、たかり者扱いする無礼を平然と続けています。ましてや戦災補償要求に対しては、戦争被害は受忍すべきものとするのが国家・政府の基本的立場と言ってははばかりません。それは此度の第1の問題発生責任を負うはずの東京電力の賠償責任をめぐる態度でもいつの間にか、保険会社が勧誘の時の甘言(安全神話)からひたすら査定(証拠要求)にうつつを抜かず態度への豹変に通ずるものがあります。〇野田首相は現在、福島県の人々がどういう状況にあるか想像力を働かすべきところ、全く欠落しています。終息宣言を急ぎ、他の原発の再稼働を急ぐ被害者兼民・責任逃がれに外なりません。〇いま、関西電力大飯原発再稼働で、節電率軽減が声高に言われていますが、まず全部停止状態でどうなるかが明らかになる前に、急いで再稼働を強行したところに電力不足の宣伝臭が否定できません。その上でもし本当に不足し、不便利・経済的に影響が出たとして、生命を犠牲にして充足・利便・経済的順調を求めることを選ぶべきだと言うことは成り立ちません。生命あっての、生活あっての、その生命・生活にとっての充足・利便・経済であって、その逆ではありません。石器時代から、営々として積み重ねて来た、生命と生活が、壊れてしまつては、もとも子もありません。生命・生活に有害なものはなくすことでこそ、生命・生活は存立・存続できるのですから。繰り返される被曝(被曝)体験は、生命と原発とは、共存できないことを示しています。人類は、スリーマイル島事故、チェルノブイリ事故を例に出すまでもなく、放射能害を及ぼす、原子力発電からの脱却、脱原発を進むべき方向として自覚しています。〇事故になると危険なのではなく、運転・稼働自体が危険。このことは、交付金との引換えに、危険を押しつけていることで、自ら示しています。交付金頼みの自治体・地域は、元来地域の活性化・経済的・文化的興隆をこそ望め、原発をその危険を抱えこむことは望まぬ。経済性を見限った政府による交付金による抱き込みの結果の不承不承の受け入れが実態。冷却水、蒸気自体が、放射能を撒きちらす。そして、微量放射線量でも、生命・DNAを傷つける。放射線量には、ここまでは大丈夫といういわゆる数値はない。福島第1原発事故で、盛んに喧伝されて来た、安全基準値なるものは、姿は見えていられません。〇実のところ、責任のとりようがないのが、放射能害です。原発があること自体、放射能害を撒きちらしているわけで、稼働・保全作業自体が被曝者を生んでおり、使用済燃料(死の灰)自体、真の意味での無害化は、できていません。容器に封じ込めて、海洋(深海)あるいは地中(地底)投棄・埋設するといった、とりあえずの処理方法、それも、容器が健全な間だけの仮処分。結局、現在、放射能は、人間の制御の外にあり、地球規模での汚染を進めています。即時永久停止(これ以上、使用済燃料を増やさず、事故被曝を増やさない)廃炉(放射能害の源を除去)以外にない。便利・不便以前の、生命・生存の問題です。〇いま、福島大1原発事故で言われている除染。少し考えただけでも、子どもだましにもならないこと、明らか。本当は、ひたすら半減期サイクルの中での線量軽減・減衰を待つ以外にない。ところが、避難から帰還への目安が、年を数える間に可能であるかのような幻想を振りまいている。家屋と敷地、校舎とグラウンドと通学路、畑地の入替えなど、応急措置(これ自体大変困難だ)で、あたかも健康に対し無害化できるかのように吹聴している。実は、80~90%を占める森林山地は手つかず。ところが、少しでも環境問題に理解があれば山、平地、海はひと続きであること、山林と海洋の汚染は、環境汚染の基本問題であること、この二つは、河川でつながり、気象でつながっていることは明らかです。〇水俣病でも、水俣川は視野に入れながら対岸はあれこれ困難を設ける姿。広島・長崎被爆にも、爆心地からの距離、という、根拠のない規制・基準を勝手に設け、被爆者に線引をする態度、これは、被害者を生みだした加害者による人を欺くもの。現に、くるくる言い変えていること。危険であるにもかかわらず、作業させるためにつり上げ、時には、偽装・陰蔽すらしている。放射能飛散についても、少しでも考えれば、誰でもわかる。風向き、(風下方向)への高線量拡散すら、必要な時期に知らせず、被曝下に人々をさらし、追いやった。円形円型地域指定をくり返す。使用済燃料(原発廃棄物・ゴミ)の処理は、現在、その処理能力がありません。これまでも、大変な量の高放射線量の使用済核燃料がプールに蓄積されており、満杯・パンク状態になるのも時間の問題。さらに増え続けさせるなど、正気の沙汰ではありません。〇被害の責任のとり方として、見えかくれするのは、それ自体ビジネスチャンスとしようとしている。仮に、賠償をすとして、何人に対し、そして総数(人数・総額)をどのように想定しているか。仮計算すら、きちんとしていないのでは。おそらく、兆の単位が必要であり、現在の会社による加害賠償には、全くかなわず、今でも言われはじめている、電気量転嫁つまり被害者・国民に、加害者が資金請求することを、恥じらう様子もなく、やろうとしています。これまでも、ことあるごとに言われて来た、公的資金投入論、つまり、国民負担に転嫁することが、はじまっています。こう見て来ると、災害の元である会社には、責任遂行能力がないにもかかわらず、会社利得だけは追求したがつている。そして、その会社に群がる“原子ムラ”の人々の利権優先の政策が丸見えなのが現在の状況。〇その上で、原発設置と稼働の現状を踏まえて見ると、火山列島であり、活断層(直下型</p>
------	----	----	-----	----	---	---

						地震)があり、いくつものプレートのぶつかり合い(プレート型地震・特に連動大地震)があり、その結果としての津波があり、地震による施設破損、津波被害。これは、二つ以上の安全装置を同時に無力化し、安全装置の多重性を吹き飛ばす、共通要因事故を起こす。そして、人為的ミス(誤判断・誤操作)によって起こる事故。これらを考えると、日本には、どこにも原発設置・稼働可能な立地条件を持つ場はありません。以上。現存の原発は即時永久停止、廃炉にし、自然エネルギー・再生可能エネルギーで、生活を建てて行くこと、その方向で政策・財政集中して行くことが唯一、とるべき方策と考えます。
1444	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	私は、原発ゼロシナリオを進めてほしいです。理由として①原発を動かしたとしてまた事故が起きた場合に今回の被害の収束もままならないのにどうやって責任をとるのか不明であるからです。福島第一原発事故の後始末も現在できていないと思えない状況ですし、また被害者への補償なども解決していません。そこにもう一度同じような被害が起きたらどのようにして対応するのでしょうか。まずは事故収束に尽力をつくすことが必要であると思います。②現在、日本では巨大地震の発生が高まっているといわれています。地震に完全に対応できない限り、原発は動かさないほうがいいのではないのでしょうか。原発の耐震設計基準を超える震度発生の可能性がないとは言いきれません。③エネルギーは生活を支える基本インフラであり、それは量・コスト的に安定的に供給されなければならないとおもいます。仮にコストが安くても今回の福島原発事故のように、生活や安全を脅かすものであっては何の意味もありません。またウランなどは枯渇性資源であるので原発は有用ではないとおもいます。化石燃料を用いた発電方法では、将来的に必ず資源が底をつき、大きなエネルギー問題に直面することは確実であります。その対応策として、再生可能エネルギーを使ったエネルギー供給の開発により力を入れるべきだと私は思います。それはコストのかかることですが、原発を増やす案などが挙がるようなら、自然エネルギーにお金をかけたほうが将来的には経済的メリットは多いと思います。④ドイツは将来的に原発を全廃することを前提に、Co2削減、エネルギー消費削減と再生可能エネルギーの普及拡大を統合したエネルギー政策を追求しています。それに比べ日本のエネルギー政策は、原発ありきで出発しているために、かなりの無理が内包されており、行き詰るのは時間の問題であったと思います。今回の福島原発事故はそれを早めるきっかけとなったに過ぎません。ドイツは今後再生可能エネルギーを加速化させ、2030年には電力消費の2/3、熱消費の2割弱を再生可能エネルギーで賄う目標を立てているそうです。海外では、自然エネルギーを取り入れたエネルギー政策がどんどん進んでいっています。しかし日本はいまひとつ進んでいなく、取り残されているのが現状であります。今こそ原発依存から脱し、新しいエネルギー政策を進めるチャンスであると思います。⑤最後に、原子力発電所稼働について、国会前抗議行動に見られるように多くの国民の理解が得られていない事が挙げられます。いまや多くの国民が原発稼働について否定的である中、その民意が反映されないのはおかしいとおもいます。それにこの意見を受け付ける期間が短いと思います。国民の意見を聞く気はないのでしょうか。しっかりと検討をお願いします。
1445	個人	学生	20代	男性	「0」シナリオ	1. 再生可能エネルギーで電気自給率120%! ?な社会。日本の特色を生かした再生可能エネルギー政策を経て、家庭、企業、自然から電力が作られ電気自給率100%である。また余った電力を貯蓄、または他国に売り利益にできるような社会。2. エネルギーシフトするにも、膨大な時間と念密な政策が必要であるということ。まずはその為にも方向を決め、取り組んでいかなくてはいけない事を改めて感じた。3. 「国民のためのエネルギー原論」に書いてあったことを実践。例えば、ドイツを見習い地球環境問題への対応や脱原発などから、エネルギー消費の削減と再生可能エネルギーの拡大をエネルギー戦略の二大柱と位置付け、これから20年間にわたり「エネルギー革命」への挑戦を試みたり。デンマークの洋上風力発電の政策を行ってみたり。やれば何かしらの成果があるのに関わらず、見送るという後手の一歩で地団太を踏んでいる状態が続いていくと思う。4. 原発云々に逃げているだけでは、正直日本もお終いだと思う。新しい事に取組まず、既存をなぞらえるだけで向上するようならもうとつづくに国は盛り上がり景気が回復していると思う。そして、なんといっても数字を使ったわかりにくい案であること。専門家でしかわからない様な書き方をして国民の理解を得られるのかと問いたい。自分たちの私腹が肥えればいいのか、はなはだ疑問である。5. 「0」シナリオ。政策をするには莫大な予算が必要であるが、国家がちゃんと政策をして国民に呼びかければ賛成がでる税金、もしくは募金とかでお金は集まると思う。自分だけの利益だけでなく、国として景気を上げていかないといけない。まずは、自然エネルギーやそれに準じる新エネルギーの開発やそれに携わる企業を国でバックアップして、世界と協力していかなくてはならないと思う。それから、どんな政策を大きくして国全体で景気を上昇させる。そして、大々的な政策をとっていかなければいけないと思う。しかし、今現在は原発に頼らないと電力が賄えない状況である。一歩ずつ着実に原発を減らしていく為に新しいエネルギーを開発する政策を実践していかないといけないと思う。

1446	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>私が目指したい社会は、まず安心安全で環境に良い社会であります。3. 11の東日本大震災が原因で起こった福島第一原子力発電所の事故。これにより日本人は見えない恐怖と戦う日々が始まりました。被災地の方たちは地震と津波ですべてを失った方たちもいますが、被災地ではない人もこの原発事故による放射能の恐怖と戦っています。そして自分たち若者が放射能の被害を1番受けます。年配の方にはどうでもいいとかあまり関係のないことかもしれないかもしれませんが、自分たち若者は将来子供を授かります。その子供にどう影響が出るか心配です。身近な友達には「もうどうにもならないだろう」と諦めの言葉が漏らす人もいます。そういった現実で生きている私達はもう原子力=放射能という恐怖とは関わりたくありません。そのため私は原発ゼロ、そして再生可能エネルギーを広い地域で活用した安心安全で環境に良い社会を目指したいと思います。まず日本は情報を正しく伝えません。大学のゼミナールで読んだ「国民のためのエネルギー原論」でも書いてありますが、福島に立地している原子力発電所で発電した電気が東京に送られていたことすら、それほど知られていなかった。ということ。今自分たちが生活している場所の電気はどこで作られ、どこから運ばれてきているのか。そのことを事故が起こってようやく知ることができました。そのほかに原子力発電所は「絶対に安全」「事故なんて起こらない」というようなことは昔から言われてきましたが、結局簡単に事故は起こってしまいました。しかし「安全安全」と謳ってきた日本政府、原子力安全委員会は、上記の本によると以下のような保険を用意している。「原子力発電の苛酷事故は、発生回数がまれであり、保険の前提となっている大数の法則が動かず、しかも想定される損害が巨額の保障を必要とすると考えられるので、通常の損害保険制度では引き受けられない。つまり、原子力発電事業は、私企業である保険会社による保険の対象となり得ないのである。そのため日本の場合、損害保険会社20社が一つになって共同して保険を引き受けるといういわゆる保険プールという機構をつくり、ここが引き受けた保険を、さらに各国のこうした機構が集まって互いに危険を分散するという再保険機構ができあがっていた。しかも、プール機構が引き受ける保険には限度が設けられている。事故災害時の事業者の責任限度額を設けたり、原子力施設についても保険限度額を設定することで、保険対象にしているのであるが、不十分な損害賠償制度にならざるを得ない。」こう書いてある通り、リスクマネジメントをしていることは良いことだが、リスクマネジメントをするくらいならなぜ「安全安全」や「事故なんて起こらない」と謳ったかである。そうしたメディアによる洗脳で一般人は「原発は怖い」という認識が薄れてしまったのです。普段の日常からしっかりと情報を公表することにより正しい判断ができると思います。そして3つのシナリオについてですが、原発の割合だけのシナリオを決めるのはおかしいと思います。発電方法を原子力、再生可能エネルギー、化石燃料と3つにまとめるのではなく、もっと細かく原子力、風力、波力、太陽光、地熱、といったように細かく区分して表示したほうが一般の方にわかりやすくなります。そしてどれをどの割合にするかも3パターンではなくもっと増やさないと正しい判断はできません。この3つのシナリオはこれがいいと思うものはありません。私は原発廃止派なのですが、仮にゼロシナリオを選んだとしても、化石燃料などの大規模発電が7割以上を占めるとその分二酸化炭素排出量の問題だとか、自然破壊にもつながり、燃料費も莫大なお金がかかると思います。ただでさえ借金大国である日本がさらに借金を増やす素になってしまいます。3つのシナリオの中でどうしても選ばないといけないというならゼロシナリオですが、私はもっと日本の環境の良さを生かした再生可能エネルギーの割合を増やしたいと思います。まず日本は島国なので洋上風力発電、波力発電を増やし、火山の多い国で日本各地で温泉が湧いているので、地熱発電を増やし、家庭、施設、企業に太陽光パネルを設置し、岡山県などの木材が多い地域では木質バイオマス発電を行うなど再生可能エネルギーをもっと生かさないと日本は世界から大きな後れをとってしまうだけでなく、環境においても良くないと思います。これからの日本を変える為には、最初はお金がかかりますが、再生可能エネルギーに力をいれて、日本を変えてほしいと思います。参考文献「国民のためのエネルギー原論」(植田和弘+梶山恵司編著)</p>
------	----	----	-----	----	--------	--

1447	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオです。	<p>私が選ぶ選択肢は「ゼロ・シナリオ」です。私が思い描く将来に原子力発電という時代遅れで未来のないエネルギーは必要ありません。原子力発電で発生した放射能の最終処分場はこの地球上どこにもありません。私たちの何代先もの後世に放射能のリスクを背負ってもらうこととなります。そして原子力発電はクリーンなエネルギーでもなければ国産のエネルギーでもありません。ウランを輸入している時点で国産とは言えず、ウランも何十年かで枯渇してしまいます。そしてウランを採掘、精製、濃縮している時すでに地球温暖化の原因と言われている二酸化炭素を排出しています。何より放射能物質は二酸化炭素なんかより遙かにタチの悪い廃棄物だと私は思います。原子力発電はそれ以外にも数え切れないほどのデメリットが存在し、今まで日本政府はそのデメリットを隠し、自分たちの利益を優先するために数え切れないほどの嘘をつき、何も知識の無い私たち国民をまるで洗脳するかのように原発安全神話を半ば強制的に推し続けてきました。安全神話が崩壊した今、日本政府は私たち国民に責任を取る必要があると思います。原子力発電所から遠く離れた地で原子力の恩恵だけを受け続け、リスクを全てその地の住民に押し付ける卑劣な行為はもうやめて下さい。現実を見て下さい。原子力に頼り依存してきた私たちが今更そこから抜け出すのは無理な話だと言う人もいます。確かに、今すぐに原子力から抜け出すというのは無理な話かもしれませんが。しかし我が国日本には再生可能エネルギーが溢れています。これを生かすことが出来れば原子力は必要なくなり、エネルギー自給率100%も夢では無いと感じます。日本の再生可能エネルギーの技術は世界トップクラスを誇り、エネルギー自給率がわずか4%の日本こそ、再生可能エネルギー戦略で世界をリードすべきなのです。ただ日本の政策が技術に追いついていないだけで、ちょっと考え方を変えるだけで日本は生まれ変わることが出来ます。世界では風力発電は主要電源の一つになっています。日本は排他的経済水域世界6位という広大なエリアを持っていて、そこに洋上風力発電を開発する必要があります。気象予測システムによる風力発電の発電量予測についても日本の得意分野であり、日本の再生可能エネルギー戦略の一つの武器になると思います。太陽光発電は、狭い日本にあっても好きなだけの量が利用できます。建物の屋根等、土地を占有しない場所だけでも、日本の年間電力需要の1割に相当する設備(1億kW)は設備できてしまうとされています。そして日本の一番の切り札になりうるのが地熱発電だと私は思います。日本は名だたる火山国でもあり、熱水資源の理論的な資源量は3300万kWと、世界3位であります。にもかかわらず、日本の地熱発電の設備量は世界8位と停滞しています。これは政策的理由で止められていたためであり、好適地の多い国立公園に関する規制や、温泉業界による誤解等を改善出来れば、日本は世界トップクラスの地熱発電大国に成り得ます。そのほかでも日本の再生可能エネルギーのポテンシャルは高く、そこに日本のものづくりの能力を活かせば日本の経済的發展も見込めます。日本では、中国のような廉価版風車の大量発生によるコスト低減はなまじなく、むしろ、高品質の製品を作り、国際市場で認知され、早い段階で市場に投入し、市場競争力をさらに強化してゆくことが重要なのです。一つ一つはちいさくても、国全体で見れば、再生可能エネルギーには大きな経済効果が期待できます。そして再生可能エネルギーは国内で最大の雇用発生装置と成ると私は感じます。今まで行なってきた大規模発電を小規模発電に見直し、地域に分散して希薄なエネルギーを、地域特性を活かして使うことから、小規模分散型電力システムとするのが本来的なあり方なのです。これにITを組み合わせて効率化したものがスマートグリッドであり、このシステムを日本全国に早急に普及させるべきだと私は感じます。食料もエネルギーも地産地消が可能になり、小規模で地球に優しい社会。これが私の目指すべき社会であります。</p>
------	----	----	-----	----	-----------	---

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1448	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	私は「原発ゼロシナリオ」を望みます。今回、起きた東日本大震災で嫌というほど原発の恐ろしさが理解できたと思います。いくら発電が簡単で、コストがかからないとはいえ、やはり少しでも危険性があり、安全性が確保できないものではこの先も国民に不安を与え続け、そして将来、日本、いや地球全体になんらかの影響を与えたいと思います。現に今も被爆して苦しんでいる国民の方もいると思います。これから日本の将来を背負っていく私たち若者はもちろん、幼い子供たちの健康のためにもやはり原発の再稼働はしないほうがよいと思います。日本は技術の発展に伴い、消費するエネルギーが増えていく一方で、多くの先進国はさまざまな技術の発展に伴い、消費するエネルギーを抑えることやCO2の削減に取り組んでいます。日本は様々な分野で世界の最先端にいると思いますが、エネルギーや環境問題に関してみればほかの先進国に圧倒的に遅れをとっていると思います。これから日本がやっていたか抜け出し、再生可能エネルギーに転向したドイツを見習い、日本も再生可能エネルギーの研究を進め、今後に生かしていくべきではないのでしょうか。原発はコストが安く、非常に容易に発電でき安全に発電できるものとして認識されてきました。今回の地震で安全性に問題があることがわかり、原発はあぶないものという印象が国民の中についたと思います。あれだけ多くの被害を生み出したものをまた再稼働するのはやはりおかしいことだし、これをきっかけに再生可能エネルギーを使った発電に移行すべきだと思います。原発よりコストは多くかかってしまうかもしれませんが、安全にかつ太陽光や風力などの自然のものを使った発電なので、環境に与える影響も少ないと思います。ドイツのように原発から脱出し、完全に移行するには時間がとてもかかるかもしれませんが、未来の日本そして、世界のためにも今、原発の依存はやめないとけないと思います。そのためにはまず、自然エネルギーを利用しやすい環境を作ることです。自然エネルギーを安定供給可能にするための、送電網の整備や蓄電池の配備、スマートグリッド、パイプライン敷設などのインフラが必要不可欠だと思います。これらのインフラ整備には40年以上かかるといわれています。これだけ長い年月がかかるものなので今から取り組まないとこの先、日本は今と変わらずに原発に依存した国のままになってしまいます。しかし、これらのインフラが整うと、電力の自由化は自然に起こり、熱(給湯、冷暖房)供給も地域レベルで可能となるはずで、日本はこれから先の未来にむけてまずこれらの取り組みをいち早くしなければならぬと思います。原発から脱出し、安全に暮らせる日本になることを願います。
1449	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	私の望む、シナリオは原発ゼロのシナリオです。このシナリオは唯一の脱原発シナリオということで、現在、3.11の大震災の影響により原発事故が起き、とても危険なものだという認識を得ました。実際に自分の近くで原発の被害は起きてはいませんが、新聞やテレビのニュースでの報道を見る限り警戒区域が存在し避難指示が出されたり、人体に甚大な被害が生じたりしています。その現状を考えると原発がいかに危険なものかがうかがえます。確かに原発はコスト的に安いし、二酸化炭素の排出も少ないため地球温暖化などの問題を解決するためにも良いものだと思います。しかし、他の発電方法でもそれは十分事足りると思います。仮にいくらコスト的に安いといっても今回の地震による影響などを考えると国民の生活や安全が脅かされることになると思います。けれど現状ではほかの発電方法を行うことは厳しい。そのために国が太陽光や風力、バイオ燃料などの再生可能エネルギーの使用を制度としてしっかりとサポートすることが必要になってくると思います。現にドイツでは脱原発をし、再生可能エネルギーへと、エネルギーシフトをしています。再生可能エネルギーへとエネルギーシフトすることこそ二酸化炭素の削減にもつながってくると思います。もう一つの問題として、発電電離が行われていないことも大きな問題だと思います。そのなかでいくら電気の買い取り制度を政府がしっかりと制度化していても、電力会社が発電電を含め独占しているのは第3社が発電した電力を買い取る意欲は働かないと思います。この話でもドイツは2000年に固定価格買い取り制度を導入して電力を自由化して、再生可能エネルギーの市場を整備してきました。このように制度面で整備があったからこそ可能となったのです。日本も今後の再生可能エネルギーの導入を図るためにはこういった政策が不可欠になってくるのではないのでしょうか。ほかにはコージェネも必要となってくると思います。日本では火力発電が主流なのでその際に発生した熱を発電と併せて利用することによって、全体としてエネルギー効率を高めることができると思います。そしてこのコージェネの普及にも買い取り制度は不可欠です。ほかにもバイオマスによる発電があるが、小規模ではコストがかかりすぎて買い取り制度を高め設定しなければ採算を合わせられない。そこでコージェネにすれば熱も有効に使えるのでそれだけコストが下がり、買い取り価格も安く設定できます。このように、コージェネを進めて行ったり、買い取り制度を充実させていったりと政府が制度面で支えていくことにより脱原発だけでなく二酸化炭素の削減などの環境に対する良い影響を得ることができると思います。それを踏まえたくて政府の方には原発ゼロシナリオを進めていただきたいと思っています。

1450	個人	学生	20代	男性	原発Oシナリオを希望	<p>1. 自分が目指したい、社会の将来像。私が目指したい社会は、勿論原発がゼロの社会です。大規模集中型の社会から、小規模分散型の社会に徐々に切り替えることを目指し、地域ごとの特色を最大限に引き出し、順序立てて再生可能エネルギーを地域ごとに着実に進められるような社会を。エネルギー消費削減しつつ、経済成長ができる社会。2. 「国民のためのエネルギー原論」を読んで学んだこと、考えたこと。ドイツでは日本と違い脱原発を前提とするエネルギー政策は、国民的合意となっており、具体的な目標も決まったうえで、それに基づいて政策を進めているということ。日本には、海外に劣らないくらいの再生可能エネルギーのポテンシャルを秘めている訳で、ただ活用の仕方が下手だということ。効率よくエネルギー政策を進めていけば時間は掛かっても日本はもっと良くなると思うということ。3. 実現すべきことは何か。上記で挙げたようにまずは、再生可能エネルギーやエネルギーのことについて、意識の低い国民に説明し認知・理解をしてもらい、新しいエネルギー政策に興味を持ってもらうこと(まだまだ、ドイツやデンマークに比べエネルギーへの意識が低すぎるから。)国民的論議を経ず、一部利害者だけでエネルギーの基本計画を進めないようにしてもらうこと。日本全体の整合性が取れ、国民らと一緒に一方向の目標を目指せば、後々の軋みも出てこないになると思うから。それから、徐々に原発から再生可能エネルギーへシステムをシフトしてゆけば良いと思う。4. 目指してもらいたいシナリオ。「原発ゼロシナリオ」脱原発へ向けてこれから、エネルギー政策を進めてもらいたい。5. シナリオを選択した理由。すでに脱原発という目標を掲げて、政策を進めている国民も有るわけで、日本だって原発に頼らない政策が出来ない訳無いと思うので。</p>
1451	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>自分の目指す将来の社会像。私は「ゼロシナリオ」を選びます。3. 11の東日本大震災を受け原子力発電がどれほど危険なものかわかりました。あれから一年経ちましたが、いろいろ進展しているようで肝心なところはなにも解決されてないように私は思います。このままでは原子力発電を残していけば必ずこれから生きていく世代の人々にツゲが回ってくるはずで。自分さえよければそれでいい、後の事はその時代に生きてる人間でなんとかしろという考え方は捨てて下さい。直ちに全国の原子力発電所を全て廃炉し再生可能エネルギー、バイオマス発電等の人々の安全を脅かす存在にはなりえない電力供給システムにシフトさせるべきです。直ちに原発を全て廃炉にする事が出来ないなら1年先、2年先といった明確な期間を決め国会で制定し一刻も早く原発問題を解決させていただきたいです。ドイツでは地球環境問題への対応脱原発などから、エネルギー消費の削減と再生可能エネルギーの拡大をエネルギー戦略の2大柱と位置付け、過去20年にわたり「エネルギー革命」への挑戦を続けてきました。この結果、2010年には再生可能エネルギーが、最終エネルギー消費の10.9%を賄うまでに成長しているんです。ドイツは決して日本より地形や資源が豊かというわけではありませんが、このように環境に対して配慮した政策をしているのはとても興味深く、それは日本も見習うべきところだと思います。特に脱原発のためにいち早く動けたのはやはり原子力発電が危険だという認識にいち早く国民が気づき行動出来た結果だと言えます。そして、その国民を後押しした反原発派の自然保護政治運動グループである「緑の党」が政権与党に入り事実上政権を握った事も大きく影響したのではないかと思います。日本があれだけの事故があったにも関わらず脱原発に踏み切れないのはドイツの「緑の党」のような自然保護政治運動グループがないことも原因の一つだと考えられます。本気で国民の安全を第一に考えるならまずは国民一人一人の声をちゃんと聞いてください。電気料金を値上げしたり、原発を再稼働させる前にもう一度何がいま最優先すべきことなのか考えてください。国民の一人として。</p>
1452	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオ	<p>1. 自分は原発ゼロシナリオ…唯一の脱原発シナリオが良いと思います。今回の3月11日の大震災で福島原発が倒壊し放射能が漏れてしまい、付近の地域住民の方々が避難せざるをえなくなってしまった事や、小さい子が何年後、何十年後にこの放射能により、体に影響がでてしまっただけで遅いと思うからです。放射能の数値もさまざまに出されているため、どれが本当の事だかも分からなくなってきました。なので、今後人々が快適に過ごせる方法は脱原発が一番の手だなど自分は思いました。2. すでに述べたとおり、将来だけではなく原発立地市町村周辺の住民の方々にも被害が及んでしまうし、今回の震災ではいいことは一つもなかったからです。「国民のためのエネルギー原論」を読んだ時にも同じようなことを思いました。再生可能エネルギーの所なども読み、地震や津波などの影響がなければ、原発も必要なのかなと思っただけでしたが、やはり日本は地震国なので、要らないかなと思いはじめました。3. 実現すべきことは今後の今ある残りの原発をどう廃止させるか、本当に廃止させるかの最終判断だと思います。それとスマートグリッドを取り入れるのもありかと思えます。最終的に自分はゼロシナリオを選びます。またいつ原発の事件が起きるか分からないのでなくともいいと思います。</p>

1453	個人	学生	20代	男性	<p>原発を再稼働させないと電気料が値上がる。再稼働させると市民の恐怖心から反対のデモが発生する。現段階ではどちらも選べません。</p>	<p>○自分が目指したい社会の将来像。現社会のエネルギーに関する現状は、日本の原発の稼働がほぼ0になってしまった今、国民の原発再稼働に対する反対意見が多くなっています。なので将来は原発に頼らないエネルギーで社会を作っていきたいです。特に再生可能エネルギーを普及させていきたいです。○「国民のためのエネルギー原論」を読んで学んだこと。・絶対安全な技術などこの世にはない。被災前までの原子炉は絶対安全と言われていたが、被災後は地震や津波よりも原子炉に関する報道がより多く取り上げられている為、このことには納得できる。・ドイツは、将来的に原発を全廃することを前提に、CO2削減、エネルギー消費削減と再生可能エネルギーの普及拡大を統合したエネルギー戦略を追求してきている。原発を無くし地球温暖化の一種である二酸化炭素の削減にも力を注ごうとしていてすごいと思った。・ドイツは今後、再生可能エネルギー利用を加速化させ、2030年には、電力消費の3分の2、熱消費の2割弱を再生可能エネルギーで賄う目標を立てている。輸入エネルギーに頼らず再生可能エネルギーに重点を置いて目標を立てていて日本も見習ってほしいと思った。・2010年秋、日本風力エネルギー学会のシンポジウムにおけるM・Sメルビン駐日デンマーク大使の「デンマークは2050年には石油・石炭・ガスを一切使わない」と題する、温暖化対策に対する講演は大胆なものであった。デンマークはドイツに続いてより強力な温暖化対策を提案していてすごいと思った。・地熱発電は出力が安定しており、需要に応じて出力を柔軟に変更することも可能で、普段は遠隔操作でも運転できるなど、電源として極めて使い勝手が良い。遠隔操作で普段から操作できるのは何か大変な事が起きても瞬時に対応できそうですね。・コージェネは、熱需要に合わせて運転して、発電もするのが効率的である。これを工場内だけでやろうとすると、作った熱と発電した電力をバランスさせることができず、熱か電力を捨てなければならなくなってしまうことになる。ところが熱の買い取り制度があれば、熱に合わせて発電した電力を全て有効利用できる。資源を無駄にするわけには行かないので買い取り制度を是非導入してほしい。○選ぶとしたらどのシナリオ。どれも自分が目指したい将来の社会像になっていないので、選べません。</p>
------	----	----	-----	----	--	---

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1454	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>絵あり。これからの世代の負の財産を残してどうするのでしょうか。先日、政府は「夏の電力不足の解消」を理由に福井県大飯原発を再稼働させましたが、実際には作動させなくても十分電力供給は余力があるという結果がでています。政府はこれから日本の元を「原発推進国」「原発依存社会」にさせなくても十分電力供給には余力があるという結果がでています。政府はこれから日本を元の「原発推進国」「原発依存社会」にさせるための最初のステップをしているとは思えません。経済発展目的で原発社会を押し通すのではなくこれから将来私たちが安心して暮らしていけるような社会にしなければなりません。そのためには自然を利用した再生可能エネルギーを使った持続可能型社会、小規模分散型社会に転換していくことが不可欠です。原発推進派からは再生可能エネルギーは「コストが高い」「非現実的だ」などといった批判がありますが、低コスト化している太陽光発電や風力発電を小規模分散型社会にさせていく上での軸として普及させていけば更なる低コスト化が望まれ技術学習効果を生み出すことができます。また、関西電力では今夏の電力供給量不足の解消を狙って、大口顧客を対象にした「ネガワットプラン」を実施することを明らかにしています。特に大阪ガスの関連会社エネットでは大阪ガスのガスコージェネレーションシステムを利用している企業を対象に大阪ガスから電力抑制の依頼を受けて応募しています。こうした電力抑制に利用者側がデマンドレスポンスに応じればたくさんのネガワットを作り出すことができます。顧客企業から「ネガワット」を集める仕組み。出典：大阪ガス、エネット。需要が逼迫した場合エネットは需給ひっ迫情報を大阪ガス伝える伝え、大阪ガスは顧客企業にデマンドレスポンスの依頼を伝え、顧客側はガスコージェネレーションによる自家発電を増やして、エネットからの電力供給量を減らします(図2)これによってネガワットを生み出すことで、電力を必要としているほかの顧客企業に融通することができます。図2「デマンドレスポンス」によって電力供給量の削減分(ネガワット)を創出。出典：大阪ガス、エネット。原発云々ではなくこういった政策を全国に普及させることが第一です。今回のような原発の割合を選ぶシナリオがあること自体おかしいのではと思いますが、あえて選ぶならゼロシナリオを選択します。15シナリオや20-25シナリオだと結局ずるずる引きずってしまい原発依存社会に戻すことになってしまいます。今、第一にすべきことはこういった古い体質そのものを改革し日本を持続可能型社会にしていくための土台を作ることです。1040102金坂光幸/パブリックコメント。これからの世代に負の財産を残してどうするのでしょうか。先日、政府は「夏の電力不足の解消」を理由に福井県大飯原発を再稼働させましたが、実際には作動させなくても充分電力供給には余裕があるという結果がでています。政府はこれから日本の元を「原発推進国」「原発依存社会」にさせるための最初のステップをとっているとは思えません。経済発展目的で原発社会を押し通すのではなくこれから将来私たちが安心して暮らしていけるような社会にしなければなりません。そのためには自然を利用した再生可能エネルギーを使った持続可能型社会、小規模分散型社会に転換していくことが不可欠です。原発推進派からは再生可能エネルギーは「コストが高い」「非現実的だ」などといった批判がありますが、低コスト化している太陽光発電や風力発電を小規模分散型社会にさせていく上での軸として普及させていけば更なる低コスト化が望まれ技術学習効果を生み出すことができます。また、視野を広げて世界ではこういった環境対策を行っているのかを詳しく知るべきです。特にドイツでは環境政策が活発に行われておりその成功例を見習い、日本も導入していく必要があります。ドイツでは石炭からガスへ原子力から再生可能エネルギーへエネルギーシフトを進め、20年にわたい「エネルギー革命」への挑戦を続けています。その結果、2010年には再生可能エネルギーが最終エネルギーの消費の10.9%を賄うまでに成長しました。しかしドイツは特別に環境政策ができる環境が良いわけではなく、むしろ日本のほうが比較的環境政策を実施しやすい面があります。また、技術力も世界でもトップクラスで、行動さえ起こせば他国から一目置かれるような存在になる可能性があります。ドイツは再生可能エネルギーそれぞれの種類別の特性を踏まえたうえでコスト的に無理のないところから再生可能エネルギーを普及させてきました。だからこそ再生可能エネルギー全体の普及速度も速まり、全体のコストを抑制する効果をもたらしているといえます。また、2009年に再生可能エネルギーの熱利用法が施行され、熱需要を一定量を自然エネルギーで賄うことが義務付けされるなど法律が改定されています。現在、日本では固定価格買取制度が導入されていますが、もっと沢山の制度を導入させるべきです。日本が根本的に原発依存から脱却し、再生可能エネルギーにシフトし易くなるように新しい体制を造る。そのためにはやはり環境が似ているドイツの成功例を学び、取り入れることが大事だと思います。日本はもっと視野を広げて世界でどのような環境政策をしているのか詳しく調べるべきです。今回のような原発の割合を選ぶシナリオがあること自体おかしいのではと思いますが、あえて選ぶならゼロシナリオを選択します。15シナリオや20-25シナリオだと結局ずるずる引きずってしまい原発依存社会に戻すことになってしまいます。今、第一にすべきことhこういった古い体質そのものを改革し持続可能型社会にしていくための土台を今作ることです。</p>

1455	個人	学生	20代	男性	ゼロ・シナリオを支持	<p>・自分が目指したい社会の将来像。国民が安全・安心に暮らしていける社会を作り上げることが必要である。福島第1原発事故は、環境・経済・健康などの多方面に危害が及んだ。「原発」への対応、体制がずさんだと、どれほど危険な事になるか今回の事故で明らかになった。国民の安全・安心を第一に考えるならば「脱原発」を目指す事が今やるべきことであろう。そして、再生可能エネルギーを増やしていくことが同時に取り組んでいく目標である。原発を今すぐ全停止して再生可能エネルギーを普及させるというのは、とても難しいことなので、原発は「再稼働しても2030年までにはゼロ」というゼロ・シナリオを政府には是非やっていただきたい。再生可能エネルギー(太陽光発電、風力発電、地熱発電といった自然エネルギー)を普及するにあたって、コスト面、地元住民や自治体からの同意(風力発電などは、騒音といった問題に対する近隣住民の理解)気候条件(供給の不安定化)といった、さまざまな懸念事項が浮上する。なので、私としても「原発ゼロ・再生可能エネルギー35%シナリオ」としてやっていただきたい。そして、節電をするという事もこれからもっとしていかなければならない。これは、個人でもできるエネルギー問題への取り組みであり、すぐにでも出来ることなので「節電」をする事を生活の一部とする程までに浸透して欲しい。・「国民のためのエネルギー原論」を読んで学んだこと。福島第一原発事故は、科学技術、政策、経済性、社会などあらゆる側面から徹底的に検証されなければならない。我々国民が強く感じたことは、生命・安全・エコロジーの絶対性とでもいうべきものである。太陽や風、森林資源などのエネルギー源は、再生可能エネルギーであり、地域に存在する純国産のエネルギーである。再生可能エネルギーの利用が拡大することは、エネルギー安全保障の観点からも望ましいが、化石燃料や原子力とは異なり、地域に分散して貯蔵するため、集中して利用することができないこと、自然任せで不安定であることなど、克服すべき課題も多い。ドイツと日本の過去20年間の実績と向こう20年間の目標を比較すると、日本のエネルギー消費削減についての取り組みが貧弱なものだということがわかる。狭い日本で風力発電を普及させることは中々難しい。しかし、太陽光発電であれば狭い日本であっても好きなだけの量が利用できる。私は原発ゼロ・シナリオを支持します。福島第一原発事故は経済、環境、社会などに多大なる被害を及ぼしてきました。地震国である日本がこれ以上原子力に頼っていくことは危険である。一秒でも早く原発をゼロにして欲しいが、廃炉にするにもコストや時間が必要であるので、危険な原発から順に廃炉にしていく欲しい。原発から再生可能エネルギーへのシフトが完了するまでの間、火力発電に頼るしかない。化石燃料依存度が高いと、二酸化炭素の問題が懸念されるが、二酸化炭素の問題は緑化政策や様々な新技術の適用により削減対策の余地があるのに対し、環境事故で放射能災害となれば、数世代にわたり禍根を残すことになる。環境面を考慮した長期的視点、国民の安心・安全性から原発ゼロ・シナリオへの英断をすべきだ。</p>
1456	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>1. 自分が目指したい社会の将来像。福島第一原発の事故を受けて、東北の人たちは悲惨な思いをした。放射能が故郷を危険な土地にしてしまい、地域の特産物、生産物が受け入れてもらえないほどになり、県外に避難した人は、一部の心無い人に差別までされた。東北の人は自分が思っている以上に悲しんでいると思う。自分もニュースを見ていて辛かった。経済・資源のことを考えて、政府は行動していると思うが、こんな嫌な思いを多くの人にさせるなら、原発はいらないと思う。今はまだ、原発を稼働させないと電力が足りないといわれている段階だが、将来は、100%再生可能エネルギーで電力を賄っていける社会を望んでいる。2. 「国民のためのエネルギー原論」を読んで学んだこと、考えたこと。自然エネルギーの発電は燃料費がかからないが、立地条件によって電力が作れないのも事実。地域に適した発電を利用すれば、地域の活性化につながり、地域が多様な電源を持つことで、事故が起きた時にも、対処できる。しかし、現状では電力の自由化が進んでいないため、発送電分離をして、自然エネルギーを取り扱う電気事業者を増やすべき。ドイツでは脱原発を前提とし、エネルギー消費削減、再生可能エネルギー、CO2削減を進めている。政策に反映される「再生可能エネルギー戦略」は再生可能エネルギーの導入を増やし、枯渇性のある化石燃料の使用を抑える。効率の良い発電を行うことで、エネルギーを無駄なく使う。といったエネルギー戦略が日本と比べ、かなり積極的に進んでいるため、日本も積極的に政策を行えば、国民が嫌でも取り組むことで、効果が表れると思う。再生可能エネルギーの導入は、経済的にも効果があるといわれている。欧州の洋上風力発電メーカーは多くの部品に日本製をつかっており、風力発電の部品をつくる企業にとって活性化するチャンスである。また、電気事業者が少ない日本では、電力の自由化が進み、電気事業者が増えることで、雇用が増える可能性もある。3. 実現すべきこと。一番やるべきことは、電力の自由化をして、再生可能エネルギーの導入を促進することだ。もちろん、政策や規則をきちんと決めること。それから、電力不足にならないためにも、多種多様な電源と、おおくの送電網を配備すること。5. それでも選ぶとしたら。高騰する化石燃料、CO2の排出抑制を考えて、原発を再稼働させたのかもしれない。しかし、放射能汚染してしまった東北地方では、生産物は受け入れてもらえず、故郷に帰れない人は現在もいる。今後、原発を再稼働する地域にも東北のような被害がでるかもしれない。東北地方の被害を繰り返さないためにも、自分は0シナリオを希望。今はまだ段階的には無理だとしても、約20年間の期間に新しいエネルギー計画を考えれば、原発をなくせると思う。</p>

1457	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>自分はゼロシナリオを挙げる。さすがに原発使用率を今すぐゼロにするというのは無理が生じるが、どう考えても将来的にはゼロにする必要があるし、増設に関しては全く必要ないと思う。今この時こそ日本が原子力発電に頼る手法から再生可能エネルギーを積極的に利用する手法にすべき。また転換点であり、ここからの数十年でそれを実現させなければならない。そのためにも国にはここでエネルギー利用について最大限の危機感を持って欲しいし、そういった意味でも一番、国の正確な対応や施策が求められるゼロシナリオを強く推したい。1: 目指したい将来像。原子力発電などに一切頼ること無く、風力、水力、太陽光などの再生可能エネルギー発電だけで生活や産業を賄える国。2: 「国民のためのエネルギー原論」を読んで学んだこと、考えたこと。・今回の原発事故を契機にして多くの国民が疑念を抱いたことは、原子力発電のような巨大で複雑な技術は、安全な運転管理ができるのだろうか、はたして人間による制御がそもそも可能なのか、という原発の安全性に関する根本問題である。→むしろ、これまでこの疑念が大きく取り上げられなかったことが不思議だ。実際問題、東電側の管理はお粗末極まる物で、今回それが一気に噴出する形で明るみに出たわけだ。事が起こってからそれを問題視するのは、国全体で危機感が足りていなかったと思う。・エネルギーは国民生活や産業を支える基本インフラであり、それが量的にもコスト的にも安定的に供給されなければならないことは言うまでもないが、仮にコスト的にいくら安いといっても、今回の福島原発事故のように国民の生活、安全を根底から脅かすものであっては、エネルギー本来の機能を果たせなくなってしまう。→まさにその通りで、そもそも原子力からエネルギーを発生させるという前提自体が今思えばおかしかったのだと思う。今回の福島原発事故によって「原子力発電安全神話」は崩れ去り、今一度エネルギー供給と国民との安全を考慮しこれからの日本について考えていく必要が出てきた。・日本におけるこれからの再生可能エネルギーは、震災復興を中心に進められていこう。ここで、再生可能エネルギーの真の成功事例を作る事は、東北のみならず、日本の将来を占う試金石にもなる。・実際、東北における再生可能エネルギーのポテンシャルは、膨大である。風も太陽も熱も水も、全てふんだんに存在するし、その恩恵を受けて育つ森林も世界有数の蓄積を誇る。これらポテンシャルを引き出せば、町ごとにエネルギー自給率100%を達成する事も決して夢物語では無い。→再生可能エネルギー利用は、これまでの原子力発電ありきの日本のエネルギー政策の転嫁だけでなく、東北の復興に利用できるという点でも注目することができる。上記の通り、再生可能エネルギーで東北を復興することは、単に一地方が復興に成功することより遥かに大きい意味を持つてくるのだ。国には、このことがいかに必要性を抱いているかと言うことをもっと知ってほしいと思う。3: 実現すべきこと。最終的な目的は最初に書いたとおりだが、勿論それには膨大な時間がかかる。それまでにすべきことの1つとして、電力問題について考える必要がある。震災の影響で東北を中心に電力が不足したが、送電線の不足などの問題から、他地域からの電力を分け与えることができなかった。また、東京電力が原子力発電所の件で非難を受け、信用に足らないと言われていたことから、国民が電力会社を選択することができる、電力自由化を求める動きも出てきた。まずはこのような、国民が直に困り、不満を唱えている事柄から解決する必要があると思う。4: シナリオのここがおかしい。そもそもこのような数字ばかりで分かりづらいシナリオを出されてもなかなか実感が湧かない。専門的な知識にあまり明るくない国民の意見を求めるなら、具体的な政策をいくつか挙げそれを選択肢として提示するやり方を用いるべきに思える。5: それでも選ぶなら。自分はゼロシナリオを挙げる。さすがに原発使用率を今すぐゼロにするというのは無理が生じるが、どう考えても将来的にはゼロにする必要があるし、増設に関しては全く必要がないように思う。今この時こそ、日本が原子力発電に頼る手法から再生可能エネルギーを積極的に利用する手法にすべきまさに転換点であり、ここからの数十年でそれを実現させなければならない。そのためにも国にはここでエネルギー利用について危機感を持って欲しいし、そういった意味でも一番、国の正確な対応や施策が求められるゼロシナリオを強く推したい。</p>
------	----	----	-----	----	--------	--

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1458	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオ	<p>私は、原発ゼロシナリオを選択します。福島原発事故がもたらした影響はとても大きいです。日本だけではなく、世界の人が事故の悲惨さを目の当たりにしました。だが、今回の事故が日本だけではなく世界の人々がエネルギー問題を真剣に考えるようになりました。原子力発電は、コスト的に安く、安全かつ多くのエネルギーを生み出すことができるといわれて、二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーとされ、これが長期的なコストや供給の安定性、地球温暖化などの諸問題を解決する玉手箱のようなエネルギー源として宣伝されてきた。だが、事故が起きた今、安全な発電方法とは言えなくなってきた。安定的なエネルギー供給が必要とされていますが、国民を脅かすようなエネルギー供給が国民のために必要だとは思いません。ウランは枯渇性資源であり、21世紀前半はエネルギー需給の逼迫や価格高騰が見込まれることから、これに同長期的に対応していくのかの視点も不可欠であります。日本は原子力発電に頼らなくても、再生可能エネルギーで多くの電力を発電するポテンシャルを持っています。日本の再生可能エネルギーのポテンシャルは膨大です。環境省や新エネルギー・産業技術総合開発機構が予測する電力再生可能エネルギーのポテンシャルは、洋上風力だけで16億kw、設備利用率30%とする年間4.2兆kWh、日本の消費電力の約4倍にも達します。これ以外にも、太陽光が住宅用で約2億kw、非住宅用約1.5億kw、陸上風力約2.8億kw、中小規模水力発電と地熱発電が合わせて約3000万kwのポテンシャルが見込まれ、洋上風力以外で年間1兆kw、日本の消費電力に匹敵するポテンシャルがあります。日本には多くの再生可能エネルギー資源があるが、活用を妨げているのは、発電と送電する電力会社が同じだということです。発電と送電を別会社として、送配電網を自由に使い、地域や電力がほしい人へ供給できる電力の自由化が必要になってくる。電力会社の地域独占により進められていないが、再生可能エネルギー拡大には送電分離が不可欠になってきます。経済産業省の専門委員会が電力販売の全面自由化と送電分離を柱とする基本方針を決めました。これにより、電力会社の地域独占が崩れ新たな電力事業者が出てきた、価格競争が起こり、家庭の電気料金の価格が下がることにもつながる。政府はもっとエネルギー政策に力を入れるべきである。今回のパブリックコメントも募集期間が短く、知らない人も多い。国民の意見を聞きたいのなら、募集期間を長くし、もっと周知すべきだった。また、数字だけのシナリオで細かい説明がなく、専門家ではない国民には理解できるものではない。将来の日本のためにも原発をゼロにする必要があると思います。</p>
1459	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>私は、原発ゼロシナリオにすべきだと思います。その理由はというと、福島原発事故がこれ以上拡大しないよう政府及び東電はこの事故の収束に傾注すべきであり、現在ある原子力発電所をすぐに廃炉させるべきだと考え、原発そのものの存在を無くして、文字通りの「ゼロ」にし、今のまま稼働させずに他の再生可能エネルギーの電源割合を増やしていければ、確実にゼロにする事が可能だと思います。今回の福島原発事故で原発事故は人間が全てコントロール出来ないモノであることが証明されました。しかもなぜあのような大事故に至ったのかについての検証が終わらず原因究明もなされていません。原発稼働の安全性が最初から一つも確保されていないのです。わが国、日本は、巨大地震や大津波がいつ起こってもおかしくない条件下にあります。また同じことが起こるリスクが高いと思っています。今、福島警戒区域から避難させられている多くの人々が避難したままの生活を余儀なくされています。突然家を追われ、苦難の避難所暮らしをさせられ、避難の最中に多くの方が病气などで亡くなられたりして、病院に緊急搬送させられたりして、毎日が苦勞や苦惱の連続だと思います。私の家族も、これらを考えるとつい同じ目に合うかわかりません。本当に一瞬で、東北地方の人々の、あの普通の生活を突然に奪われた理不尽、未だかつて故郷への帰還の目処が立たず、賠償も十分に行われず、壊された自分の人生の未来が全く見えない。こんな思いを二度と味わって欲しくはありません。安心して暮らす、そうすることができたのに、今やそれさえも叶うと言う補償はないのです。多くの国民の命、人生を奪い路頭に迷わせる可能性の高い原発はひとつたりとも再稼働させてはなりません。厳しい自然条件の中で暮らす我々は原発が稼働する、存在があるだけで毎日が不安なのです。原発の変わりに火・水力発電をフル稼働させるとともに自然エネルギーの活用を図るべきと考えます。これからは危険な原発のない本当の「安心と安全」の道を選択すべきです。原発に頼らなければならぬという理屈にもならないことを押し通して二度も同じことを繰り返してはなりません。なので、原子力「0%」再生可能エネルギー「35%」の原発ゼロシナリオにすべきだと考えます。</p>

1460	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>1. 目指したい将来像は今問題になっている脱原発、二酸化炭素を排出しない、化石燃料に変わる再生可能エネルギーを使いより良い環境を目指すことが一番の理想像ですが、これは世界全体で取り組むべき問題としてすでに考えられているものなので当たり前の土台とも言えます。2. 「国民のためのエネルギー原論」(植田和弘+梶山恵司)を読んで学んだこと。人類は、地球環境問題、人口増加、資源需給の逼迫など、史上かつて経験したことのないチャレンジに直面している。日独を比較分析することによって、日本のエネルギー問題の所在を明確にする。原発コスト的に安く、かつ二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーとされ、これが長期的なコストや供給の安定性、地球温暖化などの諸問題を解決する玉手箱のようなエネルギー原として宣伝。ドイツは、将来的に原発を全廃することを前提にCO2削減、エネルギー戦略を追求してきている。こうした経験に基づき2030年にはドイツは一次エネルギー消費を32%削減すること、再生可能エネルギーの比率を30%に引き上げる目標を掲げている。ドイツでは、エネルギー消費削減、再生可能エネルギー、CO2削減を一体的に進めるエネルギー政策が国民的合意になっている。日本では、関東や東海、近畿地域などでは風況はあまりよくないかもしれないが、半面、北海道や東北、九州では風力に適した地域が多く、風力発電の潜在性も、決してドイツに劣るわけではない。陸上に代わって時代の担い手となるのは、洋上風力である。再生可能エネルギー普及は、最初コスト高となつて、回避価格との差額の総和が電気料金上昇をもたらすが、やがて量産効果により価格は低下に転じる。本格的な洋上風力発電所を建設するためには、大型洋上風車の開発、洋上風力発電設備支持向上物の設計・運搬・施工並びに洋上風力発電所の維持管理等に関する技術開発が不可欠である。3. 石油にしてもこれは有限なので確実に終わりが来ると思います。なので再生可能エネルギーは近い将来必ず実現すべきことだと思います。4. パブコメについていろいろ調べましたがゼロシナリオが一番いいと思います。内容が2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。最終的には再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成となる。化石燃料の依存度を極力下げ、他のシナリオとそん色のないレベルまでCO2の排出量を低減するために、広範な規制と経済負担で、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネルギー、ガスシフトを実施する。とあります2030年という数字は遅い気がしまするがなるべく早期にとあるので2030年までではなくても本当にやるのなら2020年だってできるはずです。原発依存を脱却して再生可能エネルギーに移行し再生可能エネルギー比率が増えていくことで国民の活力を生み出すと思います。原発を稼働していき、またあのような事故が起きないとはいきれないもので、再び事故が起これば、日本は必ず再起不能になると思います。なので、政府は反、原発を掲げて自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかりと示すべきだと考えます。絶対に原発が安全という保障はどこにもないと思います。一刻も早い脱原発を進めて欲しいです。</p>
1461	個人	学生	20代	男性	段階的に原子炉を減らす。	<p>原子力発電の原子炉の更なる増設を語ることは容易ではない。また事故だけではなく、放射性廃棄物やウランの輸入依存といった難題が原子力発電にはある。しかし、電力の安定供給という実利は大きく、原子力発電を「今すぐ全て撤廃するか」「更に推進するか」ということは簡単には言えない。その上で、個人的な考えを述べるなら「既存の原子炉の安全性を極力高めつつも、それらへ依存するのではなく、段階的に原子炉を減らせるよう代替手段の開発と省エネに時間をかけて注力する」という方向へ、エネルギー政策を転換することが望ましいように思う。自然エネルギーに進むため、ドイツのような政策が不可欠である。まず、再生可能なエネルギーによる電力買い取り制度と発電電分離、新エネルギーを導入するためには、それを支える制度や規制、新たな基準づくりなどが必要となる。次に、再生可能エネルギー利用拡大のためのドイツのもう一つの有力な手段は、再生可能エネルギー利用を義務づけることである。私は太陽光発電に注目している。太陽光発電は従来の集中型電源とは様々な点で異なる特徴を持つ。電源としては、昼間時のみに発電することが最大の特徴である。再生可能エネルギーの一種であり、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量削減に貢献し、運転用燃料の調達リスク(コスト)が無い。最大の欠点は導入コストがまだ比較的高い。今後、自然エネルギーが世界規模での成長産業となる可能性は極めて高い。太陽光などの分散型発電は十分な送電網を持たない地域でも導入できるため、プラント型発電に比べ、市場のすそ野も広い。課題解決にあたっては、まず技術的進化への更なる注力が必要なのは言うまでもない。しかし、それと同時に、少数の電源に依存するのではなく、様々な自然エネルギーと既存電力が互いに補充しあえる仕組みを構築することが重要だ。特に太陽光や風力は発電の安定性に欠けるため、他の電源で機動的にサポートする仕組みが必要とされる。今回の原発事故を日本のエネルギー経済にとっての大きな転機として考えるべきではないだろうか。</p>
1462	個人	学生	20代	男性	震災・原発事故による停電・電力不足について(ゼロシナリオ)	<p>地震が起きて原発が爆発して電力の不足になる事態がおきたことによって東北地方の人たちは津波の影響で家をなくした人たちがいるのに、電力不足だからといって節電を心がけようと言っているなか、さまざまな会社の電力があまり使わないといった取組みをしていますが、福島原発事故で日本のすべての原発が停止させるといったことをしていました。最近では電力が不足するということで原子力の再開をしようとしている取組みがあるので、なぜ福島の原発の作業がまったくと言っていいほど進んでいないのに原子力の再開をいそいでいるのかがわからないような気がします。夏にむけて電力不足を解決するために原子力は必要なのかもしれませんが、福島の人たちのことを考えるならば原子力の再開を決めようとは思ったりしないのではないかと思います。なぜなら心にきずをおった人たちもいるのにまた原子力を再開させて去年のような地震がおきて原子力が爆発したからとか考えたりしないのかと思うのですが、人々の意見などをしっかり聞いた状態で原子力を再開するのならそれくらいはしたほうがいいと思います。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1463	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ希望	ゼロ・シナリオを強く希望する。現状、危惧されていた大規模停電は起こらず、人口が減り、家電の作動効率も上がっている中、原発を稼働する必要はない。ドイツを参考に再生可能エネルギーを推進、各電力会社の規格合も進めるべき。
1464	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	私は原発ゼロシステムがいいと思います。といっても今現状福島原発事故が起きたのにもかかわらず動かしています。一時的にいつか日本の全ての原発を止めましたが、この夏が無理と判断し大飯原発は再稼働しました。脱原発とかかけていても今の政府は口だけであり行動にうつさないので、いつこの原発ゼロシステムのような脱原発を行えるかわかりません。長い時間がかかり大変な課題である。デンマークでは風車によって電気を作りまかっています。脱原発しています。原発はつねに危険であることは今回の事故でよくわかったと思う。世界の国々はスリーマイルの事故、チェルノブイリ事故によりずっと日本に見直すよう言っていました。それにもかかわらず見直さなかった。これから日本はまだ大地震がくるといわれています。また原発事故が起きてしまったら今回以上に大変なことになってしまうのではないかと思います。そうならないためにも脱原発し新しいエネルギーをうみ出していかなければならない。原発をつづければ排棄物も多く出て環境にも悪影響を与えてしまいます。そのようなことにならないためにも原発ゼロシステムにしていかなければならない。
1465	個人	学生	20代	男性	スマートグリッドで再生可能エネルギーを。	3. 11後の日本には間違いなく新しい再生可能エネルギーが必要です。なぜなら次世代エネルギー社会システムの構築に向けて「スマート・グリッド社会」の実現がより一層必要になったからです。原発だけがエネルギーを生むものではないし、再生可能エネルギーなら自然に電力の自由化が起こり、熱供給も地域レベルで供給が可能になる。これからは自然の力を利用した火力発電、風力発電、太陽光発電が不可欠で、原子力発電は放射線の危険性があるために推奨できない。原発を推す人の意見は「電力が足りない」電気を必要とする会社にとってデメリットが生じるという点である。しかし、工夫次第で電力を発電することが可能であるとも思う。私たちができる工夫は節電であるとともに、しつこいようだがエネルギー供給を地域レベルで可能にすることのできるスマートグリッドである！
1466	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオ	私は今後の日本の原子力発電所の動向について「ゼロ・シナリオ」を強く推奨したい。現在の私たちの生活において、電気を使わない生活は、まず考えられないだろう。また工場や医療機関において、電気は必要不可欠なものとなっている。だからこそ、原発を稼働させて電力を供給する必要があると言う人はいるかもしれない。しかし、私も含め、多くの人の生活において省くことができる電力もあり、誰もが手軽にできることも非常に多いだろう。また風力発電や太陽光発電といった方法が確立されつつあり、太陽光発電においては一般家庭向けに販売もされている。つまり原発に依存しなくとも、発電する方法は存在し、さらに国民ひとりひとりが意識的に節電に取り組めば、必要な電力は確保できると考えられる。太陽光発電などの設備投資が難しいと言うが、原発が止まり、そこに必要なお金が不要になれば、補助金として使うことが可能である。地方の原発で作った電力が都市まで運ばれる際にロスが出るのに対し、太陽光発電などが都市でできればロスは少なく「地産地消」と似たようなことが可能であり、余った電力を他に提供するといった流れもできる。こうした点から「ゼロ・シナリオ」を推奨する。
1467	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ「即刻、原発0」シナリオ	1. 即原発ゼロへ、弱者の保護を優先。大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層がある。これに対して日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」といっている。なので、2年程度の計画停電も受け入れも大事だと思う。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない存在がいることを忘れてはいけない。2. 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき。1で上げた原発直下に活断層があるため、また3. 11並みの地震がその原発付近で起きたら、また福島原発事故と同じことが起きる可能性が高い。再びあのような事故が起これば、日本は再起不能になる。そうならないために、政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかりと示すべき。3. 経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要。政府は経済再生と経済復興と言っているけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出すのだと思う。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長するのではないかと。求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイムの転換だと思う。4. 2030年に15%を主張する人は「明日にでも原発0」を主張すべき。「2030年に15%程度の原発比率は仕方がない」と考えている人は、ビジネスで丁々発止の経験がない人なのではないかと思う。「15%」を主張すれば「20%以上」になるのではないのか。相手が誰かを考えた時に、自分と違って、理性的な人々ではないと思う。だから「15%程度は仕方がない」と考えた時点で、自分は「20%以上」を認めたことになるのではないかと思う。少なくとも相手は都合のいいように、そのように解釈してしまうと思う。5. 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」シナリオ。上記で説明したとおり、結局すべての人が「明日にでも原発0を」と主張すべきなのだと思う。そうすればこの先の日本には明るい未来が見えてくるのだと思う。

1468	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>現在原子力発電が存在し、廃止へと向かわないのは国のエネルギー問題も勿論であるが、実際は原子力発電を廃止してしまうと核兵器を作成する技術を失ってしまうという政府の思考がとて大きく作用していると思う。私は原子力発電を廃止するためには、このような概念が無くならなければならないと思う。だから、本当の意味で原子力発電ゼロの社会になつてほしいと思っている。私は、選択したテーマである「自前で発電設備を持つ企業」ということについて調査し考察していく。調べていくと、大手企業はほとんどいい程度自前の発電施設を完備している事がわかった。その理由は、電力会社から電力を購入するより自家発電の方が圧倒的にコストが安いとのこと。しかし、その電力を外へ売るとすると、中小企業の工場などの需要者に限られてしまう。そこでちょっとしたことを考案した。以降その考えをまとめていきたいと思う。昨年夏場の計画停電が懸念されたが、JR東日本やNTT東日本、鉄鋼各社などの自社工場や設備で大量の電力を消費する企業は、自前の発電所を設置している。例えば、JFEスチールは震災発生直後から千葉市にある製鉄所内の火力発電所を稼働させた。通常は平日の日中のみの稼働だが、現在は休日も24時間稼働となり、余剰電力を東電に供給している。新日鉄も千葉・君津市にある製鉄所の火力発電所をフル稼働させ、発電量の約半50万kwを東電に卸している。企業内発電所が作られた理由は、表向きは工場のラインを常に稼働させる、首都圏の路線や信号などが停止しないようなどというが本音は別にあるようだ。発電所を保有する企業の幹部が、「正確な数字は控えさせていただくが、電力会社から買うより自社で発電するほうがはるかに安上がりです。建設コストを勘案しても、長期的には十分にお釣りがくる。電力会社から電気を買うのはバカバカしい話です」(※引用)と言っている。元々大企業は一般家庭より電気料金が安い。それでも高すぎると言っている。ならば、私達もその電気を購入してはどうだろうかと思うところだが、2000年の電気事業改正法によりそれは出来ない。そこで、発電設備を持っている企業が他企業へ呼びかけをし、施設をなるべく密集させる。それによって電力コストを安くすることは出来ないだろうか。新規建設をする際、発電設備を共同で建設するのもコストダウンに繋がると思う。また、電気事業改正法案にて、電力小売りが認められている対象は契約電力50KW以上の需要者、つまり中小企業である。そこでこの規程に関して電力使用組合を創ってはどうだろうか。そして、組合が電力を購入。それを組合員の工場や施設に供給する。また、使用した電力分の費用を組合費として貯金。これはあくまで電力を購入するための組合費のため、組合から電力を購入しているわけではない。電力を購入するために預けている資金である。こうする事で、高額な電力費を払うことなく低コストで電力を供給し合えるのではないだろうかと考えた。参考文献：週間ポスト 2011年4月22日号。原子力発電への依存度について私は先日出された原発依存度0%、15%、25%の3案の中では、15%案に賛同である。もちろん今すぐ0%にしたいと思っはいるが、現実的にエネルギー面、経済面、雇用面からみても不可能である。しかし、これは2030年時点での依存度であるため将来的には確実に0%にしてみたい。政府主催の意見聴取会において、中部電力に勤める社員より個人的にはこれからも推進を進めると言っていた事に私は耳を疑った。この先福島原発事故被害は無い、現時点でも放射能で亡くなった方はいないと言っていた。このことから、電力会社の社員の人々は本当に理解をしていないのかと不安を抱かざるえない。放射能は確実に私達の体を蝕み、汚染された土地は確実に住めなくなってしまう。また、一度漏れてしまった放射能は、現在の私達の技術では汚染を食い止めることは不可能である。この事は専門家の人達がずっと言い続けている事。なのに何故未だに推進とはっきりと発言する事が出来るのだろうか。今必要なのは原発をこれからも活用するという考えを持つ事ではなく、いかにして原発に代わる新しいエネルギーを見出すかではないだろうか。再生エネルギーが最も注目されている今、力を入れる方向を間違えず全力を尽くしていく必要があると私は心底考える。</p>
------	----	----	-----	----	--------	--

1469	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>はじめに、私は千葉商科大学政策情報学部に通う大学四年生の一般市民です。幸運にも政策情報学部にあるエネルギー論や環境アセスメントの授業を履修し、3.11東日本大震災や原発事故、原発の危険性、原発のメリットを知り、学ぶことができました。授業を通して、パブリックコメント、私の意見を書かせていただきます。私が初めて福島第一原発を知った時はテレビのニュースを見たときでした。あれだけの地震があれば津波の被害がもっとも致命的な被害だと思っていたので、福島第一原発の事故のニュースを見たときは、とてもショックを受けました。また、ニュースや周囲の人々の話を聞いて、事の重大さを理解していきました。日本は終わりだという言葉を回りに何度も耳にし、不安で仕方ありませんでした。当時、独自にインターネットを通して、原発事故が発生した時に起きる最悪のケースについて調べました。(メルトダウンについて)そこで知った、原発事故が起き、メルトダウンだとされるロシアのチェルノブイリでは、事故発生地点から300km圏内は放射能で、死の街と化したことを知りました。その時自分の住む町から300km圏内で事故があったことに気づかされました。また私の住む町は東京です。東京がこのロシアのチェルノブイリのように死の町と化した場合、周囲の人々が言っていたように、日本は終わってしまうのではないかと思います。また、日本はロシアと違い、圧倒的に国土面積が狭いため、事故が起きた時の被害は日本を壊滅するほどのダメージを与えるのは目に見えています。また、地震大国なのにも関わらず54機ほどの原発が存在することを知り、とても怖かったです。これからの電気の在り方は、総合的に、長期的に見て、地球と人に優しい新エネルギーを使ったほうが良いと確信しました。日本の文化は宗教を持ちながら、宗教にとらわれない文化を営んできました。また自身の自由を考えた時に、とても資本主義の考えになってしまうのが日本人のデメリットだと思いました。この文化が政治にも反映され、政治が一つの一大企業のようなものになり、全ては金について考える政治になっていると感じています。ですから現在私の世代や、それより若い世代は、政治で金を稼ごうと考えている者以外、政治について知ろうとも思っていない。しかし、今回の原発再稼働については違っています。これは日本の今後の進路を決めるほどの大きな問題なのです。普通に考えれば分かることです。日本に原発は必要ありません。必要であったとしても、持つ資格はありません。そんなことに、お金の時間を費やすのであれば、自然エネルギーの増築、政治の在り方について投資してほしいと心から思っております。パブリックコメント原発0シナリオ</p>
1470	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>研究テーマ、電気料金メニューによる節電。①すでにこんなことが起きている。○ピークシフトプラン。家庭向け電気料金の値上げを申請している東京電力ですが「ピークシフトプラン」というオプションプランが6月1日から実施されています。ピークシフトプランとは、電気の需要量ももっとも高くなる13時から16時までの電気料金は割高に、需要量が最も少なくなる23時から朝7時までの料金は割安にするというプランです。要するに電気の使用時間帯をシフトしてお得に暮らしてみませんかという提案です。東京電力のピークシフトプラン紹介ページによると、プランを活用すると、1kWhあたりの電力は、23時から朝7時が9.17円、朝7時から13時、16時から23時まででは26.52円、そして電気の需要量がピークとなる13時から16時まででは44.60円となっている。ちなみに電気代の基本料金は、一般的な電気使用のプランで819円、ピークシフトプランでは1260円となっている。また、一般的な電気使用のプランだと時間帯に関わらず、ほぼ23円で電気が使用可能です。これだけ見ると、23時から朝7時まで活動するような人以外、ピークシフトプランを活用するメリットは見えてきません。夏のもっとも暑い時間帯に最も電気代が高くなるピークシフトプランで、実際にお得になるのか、電気代が上がるのかは、自分のライフスタイルをもとに確認するのがいいようです。こんな効果があるのかないのかわからないようなことをやっているくらいなら脱原発に向けて動き出してほしいと思いました。しかも、電気料金値上げの中に壊れた原発の修理工費用、維持費などが含まれているのがとても納得できません。この値上げが原発維持のためでなく、脱原発に向けての値上げになってほしいと思いました。②これらをもっと伸ばすのが優先されるべき。○自然エネルギー。優先されるべきはやはり自然エネルギーだと思います。原発に比べれば発電力は劣るかもしれませんが、事故が起きたとしてもただ壊れるだけで重大な事故にはつながらないと思います。発電力に関しては、数を増やせばいいだけだと思います。世界が自然エネルギーの実力を実証していて、日本でも太陽光発電や風力発電を導入できるとわかっているにもかかわらず脱原発にむけて動き出さずとしない日本政府は何を考えているのか全く理解できません。世界が実証している自然エネルギーからも福島原発事故からも何も学ぼうとしないのはなぜなのでしょう。③原発の割合だけを選ぶシナリオはヘン。原発の割合を中心にしている背景には何としてでも日本政府が原発を推進しているように思えます。それだけ日本政府は原発を稼働させ続けたいのだと思います。しかもこういう原発ゼロシナリオをたててもこのまま日本政府はそれをあやふやにして原発を稼働させ続けたいと思います。原発の割合を中心にすることに原発の稼働をゼロにした時にどれだけ他のエネルギーを増やさなければいけないかということを見せつけているようにも思えます。④それでも選ぶとしたら。私はそれでも選ぶとしたらゼロシナリオを選びます。原発は事故が一度起きればその世代だけではなくこれから生まれてくる世代にまで影響を与える事故になるのではやはりないほうが良いです。また、ただでさえ環境問題が深刻なのに原発事故で放射能が再び漏れたりすればさらに環境破壊をすることにもなります。もっと自然エネルギーに目を向けて原発ゼロの日本にしてほしいと思います。</p>

1471	個人	学生	20代	男性	ゼロ・シナリオ	<p>1. 自分が目指したい将来像。私の目指したい将来像は、原発のない国です。現在の日本政府は未だに原発安全神話を取り憑かれたように信じている。原発推進国というのも変わらず再稼働も決定。個人的な意見としては、3.11を受け原発を尚、稼働させようとは思わない。電力が必須とはいえ、日本各地に核爆弾を置いているように感じて恐ろしい。だから原発に執着するのではなく、自然エネルギーなど現在あまり普及していないエネルギーを多様していくべきだと思う。節電を強要するのではなく、新しい可能性を見出す必要があると感じた。2. 電気料金メニューによる節電。節電に関しては、各電力会社が新料金プランを発表した。そこから関西電力のプランについて問題点をあげたいと思います。関西電力が7月から導入予定の時間帯別の新プランを公表。夏季(7月～9月)の平日13時～16時の「ピーク時間」の単価を従来の2倍以上に引き上げる一方、夜間の単価を3分の1程度に引き下げる。ピーク時間と夜間の料金差が6.45倍で、東京電力の同様のプランの料金差4.39倍よりも大きくなっていて、相対的に見るとメリハリのきいた設定になっている。しかし対象となる時間が最も長い「オフピーク時間」の単価が東京電力と同様に、通常の契約よりも高く設定されており、利用者から見て新プランへ契約を切り替えるメリットがあるかは疑問。関西電力が夏季のピーク時間の電力需要を抑制するために導入する新プランだが、料金面でメリットを感じ受け入れる家庭や商店は少ないとみられる。本来であれば、オフピーク時間の単価を通常の契約よりも安くすることで、新プランへの切り替えを促進し、より多くの利用者が積極的にピーク時間の電力使用量を削減するようすべきです。結局のところ、料金収入の確保を前提にしたプランでは、利用者がメリットを感じることは難しいと思う。3. 優先されるべきもの。優されるべきものは原発再稼働ではなく、自然エネルギーや再生可能エネルギーなどの普及。新しいエネルギーを優先すべきだと思う。4. 原発の割合だけを選ぶシナリオは変。いくら電力不足とはいえ、節電の呼びかけにより電力消費を抑えられたのは事実。国民は原発に頼らずとも生活出来ることがわかる。世界的にみても原発を推進するのではなく、他のエネルギーを活用することがこれからの日本の課題だと思う。これから再稼働させ、さらに原発増設可能という考えは全く理解ができない。5. それでも選ぶとしたら…3つのシナリオを選ぶなら、私はこれまで述べてきた脱原発の意思を曲げはしないでもちろんゼロ・シナリオを選びます。他の原発増設可能な15シナリオや、どんどん原発を増設する20～25シナリオは考えられない。二度とあのような事故を起こさないためにも原発ゼロの国にしてほしい。地震や津波が無いという条件での安全なわけ、そんなことは3.11を受けて分かっているはずなので、間違いなくゼロ・シナリオを選ぶべき。</p>
1472	個人	学生	20代	男性	私は3つのシナリオすべてに反対です。原発のこと以外にも、もっと考えることがあると思います。	<p>私が目指したい社会の将来像は、国民のだれもが節電を意識することにより原発の必要のない、自然エネルギーを中心とする世の中である。また、企業一つひとつが自家発電の設備を導入して、電力会社と企業、消費者が自由に電気の融通できる環境である。既にこんなことが起きている。JR東日本では、東日本大震災により発電所が被害にあった東京電力からの電力供給量が減っていることを受けて、自社の発電所で発電している電力の供給量をできる限り増やすとともに、駅や列車で使う電力量を節減している。こうした取り組みにより、首都圏の電力確保に協力している。また、JR東日本は新潟県十日町市・小千谷市に水力の信濃川発電所、川崎市川崎区に火力の川崎発電所を保有している。信濃川発電所は最大44万9000kW、川崎発電所は同65万5000kWの出力がある。自社の発電電力と東電から供給される電力を合わせて列車を運行させ、なかでも山手線、京浜東北線、中央線、高崎線などは主に自家発電の電力で運転している。大企業ばかりではなく霧島国際ホテル(鹿児島県)では、地下から湧き出る温泉蒸気でタービンを回す地熱発電を導入し、使用電力の約25%を自家発電でカバーしている。六本木ヒルズでは、独自のエネルギープラント(特定電気事業施設)により、域内の電力供給を行っている。当プラントは、都市ガスを燃料とする電気による電力制限の影響を受けることなく、極めて安定的な電力供給が可能である。また、六本木ヒルズ(森ビル)の各テナント企業や入居者の皆さまの節電協力も受けて、東京電力に電源提供している。その他にも、フタバの孫正義社長は、再生可能エネルギーの発電コストが「ほかの電力よりも安いという時代が必ずやってくる」と述べ、同エネルギーの発電拠点の拡充に注力する考えを示し、メガソーラーが2拠点で運転開始した。この他にも、セブンイレブン、NTT東日本、キリンビール、東亜石油、住友金属、大和ハウスなどでも自家発電は行われている。このように、大きい小さい企業関係なく節電にくわえて、自前で発電していることがわかる。だから、自家発電のシステムを企業が導入しやすい、環境の整備をして原発に依存しない世の中を作る考えを進めていく方が、優先させるべきだと思う。なので、原発の割合だけを選ぶだけの3つの選択肢はおかしいと思う。選択肢が少なすぎるし、選ぶ期間がとても短いと思う。海外などでは、何年も原発のことを市民が考えた末に、原発がゼロになった国があったので、この国のことを参考にしてほしい。それでも、シナリオを選ぶのであれば、「原発ゼロ」ではなく、「自然エネルギーゼロ&原発ゼロ」のように原発のことだけでなく、エネルギーのこと全般のことを考えて、シナリオを考えてほしい。私は詳しいことはわかりませんが、今のことかかんがえることはとても大切だと思う。でも、20年後、30年後のことを考えることはもっと、大切だと思う。原発があれば楽だけど、ここまで原発に頼ってしまったことで、今回の福島での事故が起きてしまったのではないのだろうか。今まで楽に生きてきたぶん、今改めて人間本来の生活に戻ることを考えるべきではないであろうか。多少の我慢は、福島の人に比べたら非常に楽だと思うし、我慢することが電気を使うひとの義務だと思う。原発に依存しない日本になること願っている。</p>

1473	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>少しずつゼロに近づけていければいいと思います。電気料金メニューによる節電。1. 自分が目指したい社会の将来像。私が目指したい社会の将来像としては、電気料金メニューが改善され、節電へとつながっていけるような社会だ。電気料金のメニューは夜型を安くして昼型を高く設定するというものだ。しかし、このプランではほとんどの人たちが加入してはくれない。なぜならば、昼は主婦の方たちが掃除機や洗濯機を使う時間帯で、夜はほとんど電気を使うことはないからだ。この電気料金のメニュー見直しも考えられてはいるが、そうまくいくものではない。2. すでにこんなことが起きている。電気料金メニューに加入している人はとても少ない。ほとんどが昼に活動する人たちが多くからである。電気料金メニューの見直しをしない限りは、少ないままではないだろうか。電気料金メニューをもっと考えてから提案するべきであったのではないだろうか。計画にミス、または焦りがあったかのようにみえる。この電気料金メニューは昼に活動する人たちが不利になってしまうということが起きてしまう。3. これらをもっと伸ばすのを優先するべき。私は原発の可動を少しずつ無くしていくというやり方を優先してやってほしいと思う。おそらく今の私たちでは、原発をいきなり全部活動させなくしてしまうのはかなりのデメリットがあるため難しいと思われる。そのため、徐々に減らしていくほうが自然と私たちも慣れてきていいと思う。しかし稼働させるのにもデメリットが生じる。それは、またあの福島のようなことが起きてしまうかもしれないという問題だ。多く稼働させるということは、私たちの生活はほとんど今までどおりにできるということだ。しかし、逆に考えると、福島のよくなる原発事故が発生する確率が多少なりとも上がるということになる。そうならないためにも、電気料金のメニュー見直しによる節電が必要になってくるのではないだろうか。これを考えると優先順位は電気料金メニューが先なのかもしれない。4. 原発の割合だけを選ぶシナリオは変。やはり原発の稼働率もしくはどれくらい稼働させるかの割合は決める必要が出てくる。これは確かに必要なことだと思うが、割合を選んでいるだけでは解決にはならないのではないだろうか。何割を稼働させることに決定しますとなった場合に、良かったね、今までより多少は原発事故による悲劇は抑えられるねといったことになる。ではその先は？割合だけを決めても徐々に減らしていくための運動も考えていかなければ意味がない。今だけ乗り切ればいい、あとは若い人達に任せようということだろうか？それはあまりにも酷く、残酷で自分たちが生きている間だけ大丈夫ならそれでいいという逃げ切り政策のように思える。5. それでも選ぶとしたら…。もしそれでも割合だけを選ぶとするならば、徐々に減らしていくということよりも、初めから稼働するところを少なくするしかないかと思う。初めから私たちの電気の使用制限が出れば強制的に節電することが可能になる。その代わりにいきなり生活リズムが乱れ、不自由な生活になってしまう。こうならないためにも、電気料金メニューの見直しをし、節電を積極的に取り入れ、稼働する箇所を少しでも少なくして済むようになればいいと思う。</p>
1474	個人	学生	20代	男性	エネルギーを原発にたよらない場合、どうしていくべきなのか、私たちに何ができるのか(ゼロ)	<p>原発をやめる場合、代わりとなる燃料の供給問題や、電気料金が値上がりした場の対策はどうなるか等を知りたい。このまま原発に頼らなければいけないのが気がかかったため。1. 原発を無くすることが理想ではあるが、現在でも未だ自分たちは原発を最大のエネルギーとして利用しているし、この先も少なくとも頼らざるを得ない状況である。大きな打開策があるかも知れないが、国がこうすればと良いのではないかという考えは私では思いつかない。なので、身近なところで自分たちが使うエネルギーを少しでも減らす努力をすることで段々とでも原発離れをする未来にできないかと私は考える。そのためにできることは、エアコンの使用をできるだけ減らす、使用する時以外は電化製品のコンセントを抜いておくなど、これらのことを国民全体が意識して行い少しずつでも原発に頼らないような社会になることを望む。2. 知らない人も多いかもしれないが、電力会社では節電メニューと言うシステムが存在する。それは、朝昼夜の三つの時間帯に分けられ、朝が一番値段が高く、夜が一番値段が安い。これにより何時に家で過ごすことが多いかでメニューを決められる。しかし、メニューを決めても電気を使う量によってはいつもより高い料金を取られ、こちらが損をすることもあるため、自分にあつたメニュープランを慎重に選ぶべきである。3. 2で書いたこと、少しでも自分たちでエネルギー消費を抑えることを普及させ、国民全員が意識できるようにするべきだ。新しいエネルギーが見つかりでもしない場合原発を頼らざるを得ない。ならば今できることを洗練して少しでもエネルギー使用量を抑える、国任せだけではなく自分たちも将来のためにできることをするように、エネルギーの仕組みを理解し、活用できるようになれば良いと私は思う。4. 原発の割合だけを選ぶのはおかしいと私は考える。今考えることは、今の状況をどうやって改善していくかではないのか。放射能や原発跡地をどうするのか、原発を廃止していくのならば代替りのエネルギーはどうするのかなど、先に解決策を見つけて動くべきことが最優先なのではないか。先に片づけるべき問題を検討し、日本と国民を守るために良く考え、優先すべきことをしっかり検討し、原発以外のエネルギーのメリット、デメリットを考え原発廃止が本当にいいことなのかを確認・認識することが必要なのではないかと私は考える。5. それでも選ぶとしたら、私はゼロシナリオを選ぶ。この場合エネルギーは化石燃料を頼ることになるが、安全面は良いとして、供給のめどがたっていないためしばらくは石炭を頼り続けなければならぬ。石炭を使うにしても大気汚染の問題や、電気料金の増加など問題は山積みだ。ゼロシナリオでも、実行の責任者が見えず、負担やコストを引き受ける者がわからない。供給や価格の不安があり、先が全く見えないため経済や国民生活に不安を感じさせ、悪影響が多くあるだろうことが窺える。環境に関して運動が活発になっている温暖化への取り組みなどは、石炭火力を頼るのな放棄せざるを得なくなる。原発の使用を続けなければいつ危険が襲ってくるかわからない。放射能もすぐに自分たちに影響が出るわけではないが、将来大勢の子供たちを癌にする危険を考えると、やはり原発は無くしていくべきだと私は考える。参考文献:現実的なゼロシナリオの検討http://blogos.com/article/43726/</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1475	個人	学生	20代	男性	私は「ゼロシナリオ」を選んだ。	その理由は原発が怖いものだ。3.11東日本大震災、福島原発事故で、大量放射物が出て、私達の体にどのくらい影響がある？また、環境にどのくらい影響にあるか？考えるととても怖いものだ。また、自然災害が多い。地震、台風、土砂崩れなどを頻繁で発生する。火山爆発、津波を発生する可能性もある。原発は完全ではないと思う。そして、今には自然エネルギーを利用の技術ができた。例えば、太陽光による街灯、風力発電、水力発電など、地域によって自然資源の豊かさを考えて、その優位を發揮して、自然エネルギーが小規模分散型社会を実現ができる。そうするとエネルギー問題を解決する。1. 自分が目指したい社会の将来像は自然とともに生きていきたい社会だ。今には自然エネルギーを利用の技術ができた。例えば、太陽光による街灯、地域風力発電、水力発電など。このように自然エネルギーを広く利用して、エネルギー問題を無くす。また、地域によって自然資源が違い、海に近いに風力と水力自然資源が豊かである。山の所に太陽光の資源が豊かである。地域によって、自然資源の豊かさを考えて、その優位を發揮して、自然エネルギーが小規模分散型社会を実現する。また、観光、文化、商業等面も考えて、よい街をなす。2. 今日日本ではエネルギー問題をなっている。世界全体もエネルギー問題をなっている。先進国の経済や生活は化石エネルギーに依存を受けており、しかし、化石燃料は有限の資源です。あと数十年でなくなると言われている。また、化石エネルギーの大量消費で、二酸化炭素が増加する。それによって、地球温暖化が進行異常気象、海面上昇、洪水など深刻な環境問題が発生するという事も考えられる。3. 11東日本大震災、福島原発事故で「脱原発」という声が大きくなっている。また、日本では自然エネルギーに力を入れてこなかったで、再生可能な自然エネルギーからの供給もあまり見込まれなかった。日本のエネルギー問題は深刻なっている。これから、電気不足など問題を発生する。どうやってエネルギー問題を解決するか。国としてどんな対策があるか、また、国民はエネルギーに対して、何か支持するか。国民は電気の大量消費者だ。また、東京電力は家庭からの収入が販売電力量に占めるは38%なのに、利益に占める割合は9割を超えている。国民はエネルギー問題を解決する重要な役割である。今、節電のため、いろいろな制度を実施している。例えば、東電、関電による、節電に報奨金制度、ネガワット取引市場の誕生、自然エネルギーの小口取引市場開設、電気料金メニューによる節電など。今回、私は「電気料金メニューによる節電」をテーマに選ぶ理由は、国民にとって、一番体験、努力、効果を直感できる。電気料金メニューにはお得なナイト(電気のご使用を夜間にシフトしていただくほど電気料金の低減が可能となる、時間帯別に料金単価を設定したメニューです。)ピークシフトプランでは、電気量料金単価を夏季(7~9月)は3つの時間帯に分けて設定している。夜間(午後11時から、午前7時)9.17円。昼間(午前7時から、午後1時、午後4時から、午後11時)26.53円、ピーク(午後1時から、午後4時)44.6円。その他季(10~6月)は2つの時間帯に分けて設定している。昼間(午前7時から、午後11時)26.53円、夜間(午後11時から、午前7時)9.17円。電気のご使用時間帯をピーク時間から昼間時間・夜間時間に、または昼間時間から夜間時間に、上手にシフトしてお使いいただくなどの工夫で、電気料金の低減の可能性がある。一括前払契約は半年分または1年分の定額制の電気料金を一括して前払いしていただくことにより、電気料金が割引になるメニューです。国民は自分の状況を考えて、電気料金メニューを選び、自分にとって、経済的だ。また、国にとって、節電、省エネルギーもできる。3. エネルギー・環境会議2030年おける3つのシナリオについて、ゼロシナリオを選んだ。その理由は原発が怖いものだ。3.11東日本大震災、福島原発事故で、大量放射物が出て、私たちの体にどのくらい影響がある、また、環境にどのくらい影響があるか、考えるととても怖いものだ。また、自然災害が多い。地震、台風、土砂崩れなどを頻繁で発生する。火山爆発、津波を発生する可能性もある。原発は完全ではないと思う。今日本のエネルギー問題で、原発に頼りがあると思う、しかし、今には自然エネルギーを利用の技術ができた。例えば、太陽光による街灯、地域風力発電、水力発電など。地域によって、自然資源の豊かさを考えて、その優位を發揮して、自然エネルギーが小規模分散型社会を実現ができる。そうすると、エネルギー問題を解決する。だから、私は「ゼロシナリオ」を選んだ。

1476	個人	学生	20代	男性	原子力発電の依存しないための活動について、ゼロシナリオ	<p>国民の節電意識、電気会社による節電メニューの質を下げないように、原子力発電に依存した考えで今後を考えていくのではなく、ゼロシナリオに向けて国全体で協力していくべきだと考える。テーマ「電気料金メニューによる節電」</p> <p>1. 自分の目指したい社会の将来像。私の考える日本がこれから目指していくべきだと思う社会の将来像は、原子力発電を完全に排除し、再生可能エネルギーによる自家発電により各家庭の余った電気エネルギーを電力会社に電気を売り、その電力を電力会社が買い取り、外灯や公共の場で使用する為に市や県が買い取るシステムです。また、自家発電によって各家庭での発電に掛かる電力コストを発電した電力を売る事により無くし、消費による各家庭が電力会社に支払う電気料金をなくす事を最終目標とするべきだと考えます。</p> <p>2. すでにこんなことが起きている。3. 11地震の電力不足の影響を受け、節電や電力料金の見直しが各家庭で行われ、時間帯などにより料金が変わる料金メニューへの変更が各家庭で行われています。そこで、東京電力の電気料金メニューについて調べました。・「おトクなナイト8・10」(時間帯別電灯)この料金メニューは二つのプランに分かれ、夜間の電気使用料金を安くする事で、夜間に活動している人達に得する料金メニューとなっています。(二つのプラン)おトクなナイト8、夜間時間・毎日午後11時から翌朝の午前7時まで。昼間時間・毎日午前7時から午後11時まで。おトクなナイト10、夜間時間・毎日午後10時から翌朝の午前8時まで。昼間時間・毎日午前8時から午後10時まで。夜間に電気を使用する事によって昼間のピーク時を避ける事と同時に、日光が射す事で熱くなる時間帯を避けているため、夏場などは冷房の極度の使用を抑える事が出来るため、節電に繋がります。ただし、問題点として夜間に洗濯機などを使用したりするため、アパートなどの音を気にしなければならない場所では、電化製品の音が響く事があるため工夫などが必要となります。・「電化上手」(季節別時間帯別電灯)「電化上手」では、電力料金を2つの季節と3つの時間帯に分けて設定します。季節の分け方は夏季とその他の季節となっており、夏季は年間の一番のピークとなっているため高い料金となっており、その他の季節は比較的に安くなっています。時間帯は夜間が一番安く、次に朝晩時間帯も従量電灯(使われているプラン)より少し高く、昼間は高く設定されています。季節区分:夏季-毎年7月1日から9月30日、その他季-毎年10月1日から翌年の6月30日、時間帯区分:昼間時間-毎日午前10時から午後5時まで、朝晩時間-毎日午前7時から午前10時までと毎日午後5時から午後11時まで、夜間時間-毎日午後11時から翌朝の午前7時まで。このメニューは3つの時間帯の区分と合わせて季節も区分されているため、「おトクなナイト8・10」より細かな設定であるため、規則正しい生活を送っている人に適していると言えます。これは夏場の昼間が完全に高くなってしまいうため、より確実に昼間の電気機器の使用が抑えられます。・従量電灯のA(アンペア)を下げる(アンペアダウン)これは電気料金を各家庭で見直し、契約しているA下げる事で一度の電気機器の使用を抑えます。これにより色々な事を一度に使用を出来なくし、節電へと繋がります。10A-273円00銭、15A-409円50銭、20A-546円00銭、30A-819円00銭、40A-1,092円00銭、50A-1,365円00銭、60-1,638円00銭、この活動は節電意識が強くなっている現在、多くの家庭で行なわれています。また家族がいる場合などは夜間のみ使用というのは非常に難しいため、少し気を付けるだけで出来る簡単な節電であるため、多くの家庭がこの活動をしています。</p> <p>3. これらをもっと伸ばすのが優先されるべき。これら一部ですが、沢山の人が電気料金の変更をしています。私たちは色々な電気機器をほぼ無制限と言っているほど使用してきました。電気への関心が深くなっている今だからこそ、電気料金メニューの見直しをして今までの生活でどれほどの電気を使っていたかを知っておかなければなりません。そして、使いすぎでいた電気エネルギーの使用を抑えていく必要があるのです。節電は1つの家庭では少ないですが、多くの家庭で行っていけばより大きな結果が必ず出てきます。現在の原子力発電施設の問題や、今後まだ不安定な自然エネルギーによる電気の供給など、電気エネルギーはまだ問題点が多いです。だからこそ電気エネルギーを消費していく私たちが使用を抑える事で協力していくべきなのだと考えています。4. 原発の割合だけを選ぶシナリオはヘン! 国や県で原子力発電を中心とした発言をしている人はまだいますが、彼らはヘンと言うよりは依存者と呼ぶべきかもしれません。原子力発電所を建てて財政が楽になった人達の依存した考えは今後の日本の成長において足かせになってくるでしょう。海外では原子力発電施設を持たず、自然エネルギーのみの国も少なくありません。そして3. 11地震の被害を知った海外の国々も原子力発電施設を使わない方向へと考えを変えてきています。その中で被害にあっている日本の国民の中で原子力に依存した考えを持っているのは、はっきり言って正気とは思えません。そしてそのような人達が私たちの上に立って指示を出しているのですから成長が遅れるのが目にみえています。5. それでも選ぶとしたら、「シナリオ」「ゼロ」シナリオが無理で原子力発電をしようしていくならば、原子力発電は「15%」シナリオで抑える事を私は推奨します。なぜなら、3. 11から1年経った現在でも国民の節電意識はなくなり、節電で消費電力を抑える事が先進しているかの様な意識をもっている人が多いため、このまま意識を高めていく事によって「ゼロ」にする事が可能だと私は考えるからです。もし、「20%」以上のシナリオを選んでしまったら国民の意識の中に、ゆとりが生まれせっかく高くなった意識も下がってしまう事が考えられます。私達日本の国民は、被災3. 11で被災しました。今度の震災に備え、なるべく早くに原子力発電に頼っていく甘えた考えを捨てなければならないのです。参照: 東京電力ホームページ(http://www.tepco.co.jp/index-j.html)</p>
------	----	----	-----	----	-----------------------------	---

1477	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>エネルギー論。1. 原子力発電所が日本から無くなり、現在ある発電の種類のもの(火力、水力、風力、太陽光等)が、もっと効率よく発電出来るようになり、さらに新たなエネルギー発電を考え、それをいち早く実装し、安心安全な社会を作っていくってほしいと思う。原子力と同じくらい発電出来る発電方法を見つければ、原子力に賛成の人でも原子力が廃止になっても問題にならないと思った。使用済み核燃料の問題もあり、後々の問題にも原子力が出てくるので、改めて停止したほうが良いと考えた。使用済み核燃料の処理で、他の県にも回収してもらうというのは、いつか限界がくると思った。2.(1)電気料金のメニュー(パークシフトプラン)ピークシフトプランでは、電力量料金単価を夏季(7~9月)は3つ、その他季(10~6月)は2つの時間帯に分けて設定している。電気のご使用時間帯を、ピーク時間から昼間時間・夜間時間に、または昼間時間から夜間時間に、上手にシフトして使ってもらうなどの工夫で、電気料金の低減の可能性がある。メリットは①ピーク時間に使う電気製品を昼間時間に使用する。・掃除機は、午後1時まで(もしくは午後4時以降)に使用する。②ピーク時間の電気の使用を減らす。・午後1時から午後4時まで、エアコンの設定温度を28℃にする。・午後1時から午後4時まで、エアコンを消して扇風機を使用する。③タイマーなどを活用して、電気の使用を夜間時間にシフトする。・食器洗い乾燥機を、午後11時から翌朝の午前7時まで使用。・洗濯機や電気炊飯器を、午後11時から翌朝の午前7時まで使用。ということになっている。料金としては、スタンダードな電気料金メニュー(従量電灯B・C)は「ピークシフトプラン」と違い、季節や時間帯に応じて電力量料金単価を設定しておりません。1月のご使用電力量に応じて3段階の電力量料金単価を設定している。(2)電化上手「電化上手(季節別時間帯別電灯)」は、エコキュートや電気温水器などの夜間蓄熱式機器等を使用している人に利用できるメニューで、キッチンも電気という人に勧められるプランになっている。「電化上手」では、電力量料金単価を2つの季節と3つの時間帯に分けて設定している。季節や時間帯によって料金単価が異なるため、熱効率の高い電化キッチンを朝晩時間で使うことや、昼間に使う電気を夜間時間や朝晩時間に移してもらうなどの工夫で、電気料金の低減の可能性がある。食器洗い乾燥機、電気炊飯器、全自動洗濯機など電気製品をタイマーなど活用して夜間時間に使用する。メリット:エコキュートや電気温水器に加え、蓄熱式電気床暖房などの夜間蓄熱式機器を使用する。「電化上手」に入ること、キッチンや給湯、冷暖房など、住宅で使うエネルギーのすべてを電気でまかなうオール電化住宅の人は、「全電化住宅割引」で電気料金が5%割引になる。3. まず1番に優先すべきは原子力の後のエネルギーのことを考えることが先決だと思った。使用済み核燃料の再処理もちゃんと出来るのかどうかかわらない。この状態で原子力を使っているのかと思った。4. 20、25シナリオはこれ以上原子力が在るのはよくないと思う。この状況で増設なんか出来るのかなと思った。5. 選ぶなら0シナリオを選ぶ。原子力発電所はなくさなければならぬと考えたとともに使用済み核燃料のことも考えたら0シナリオしかないと思った。</p>
1478	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ	<p>絵あり。1・自分が目指したい社会の将来像。自分の考える理想の社会像は、人々が生活するだけでエネルギーが供給される社会です。例えば、歩道に埋め込んで、人々がその上を歩くだけで電力がたまっていく、という板をテレビのニュースで見たことがあるのですが、そういったものがもっと発展していくといいなと思います。2・すでにこんなことがおきている。ですが、すぐに発展するという保証はないので、今は人々が自分でエネルギーを作り出せる社会、というものを望みます。その第一歩として自分がとらえているものは、自家発電です。自家発電で成果を上げている例として、六本木ヒルズの独自のエネルギープラント(特定電気事業施設)があります。この施設は去年の三月十八日から三十一日の間、つまり震災が起こって間もないころに、東京電力に電力の提供ができるほどにエネルギーを作り出していました。また、大口自家発電施設者懇話会(JIKACON)の所有する自家発電設備の実に96パーセントを占める火力プラントでは、回収したエネルギーを再利用して自家発電をしています。総合熱効率は57%(平均は41パーセント)それでいて二酸化炭素排出量も原子力発電を取り入れている会社と同等、という成果を出しています。これは、原子力に頼らなくとも、二酸化炭素削減は可能、ということの裏付けになっているのではないのでしょうか。自家発電プラントの総合熱効率、総合熱効率80~90%の事業所が多く、90%付近で運用されている事業所もあります。自家発電プラントの出力(発電・蒸気)内訳、自家発電は、排熱回収蒸気も積極的に利用し、コージェネレーションとして効率的な運用が行われています。2008年度大口自家発電施設者懇話会アンケート調査結果より、二酸化炭素排出係数(kg-CO2/kWh)火力平均:中環審目標達成シナリオ小委(H13.6)による。大口自家懇:2008年度大口自家発電施設者懇話会アンケート調査結果に基づき、試算火力プラントの熱電按分係数は温対法に基づく事業者別排出係数の算出方法等に係る検討会(H19.2)による。全電源平均:電気事業における環境行動計画(電気事業連合会)使用端CO2排出原単位(2008年度実績)より。自分は、危険と少ない排除率をはらむ原子力発電よりも、こういったエネルギー生成をもっと発展させていくべきだと考えます。「夏の節電」を出汁にして、原発の割合を増やそうとするのは決してよいシナリオだとは思えません。もし、それでも原発を使うのだとすれば、原発の割合をこれから徐々に減らしていくシナリオを望みます。どのみちエネルギーの研究は、人類の課題である以上進んでいくでしょう。その時に海外に後れを取らないために…でもあります。今すぐは厳しくとも、2030年代以降には願わくばゼロになっているといいなと考えています。出典:http://www.jikacon.com/</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
------	--------	----	----	----	--------	-----------

1479	個人	学生	20代	男性	原子力発電ゼロという選択肢を勧めたい。福島原発を繰り返し返さないためにも原子力発電所を無くしてほしいという願いを述べる。ゼロシナリオ	東日本大震災による福島第一原子力発電所での事故で原発は安全ではないということがわかり、あれほどに甚大な被害を出してしまったにも関わらず、再び稼働させるのは事故のことが反省されていないと捉えざるを得ないと私は考えている。とはいつても急に原発ゼロというわけにはいかないと考えていて、政府や東京電力がきちんと説明を行い、国民が納得した上で、新エネルギーの安定供給が可能になるまで必要な原発は移動させてもいいと私は考えている。ただ全ての原子力発電所を廃炉にする努力は迅速かつ徹底して行ってほしい。そして安全で安心して生活できる新エネルギーを考えていくことが必要だと思っている。
------	----	----	-----	----	--	--

1480	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオ	エネルギー論【自前で発電設備を持つ企業KOMATSUについて】建設・鉱山機械、小型機械、林業機械、産業機械などの事業を展開しているコマツは、油圧ショベルやブルドーザーなどを生産する大阪工場(大阪府枚方市)に導入した自家発電が7月から稼働しています。原発依存度が高い関西圏内では今年の夏も電力供給不足が生じる可能性があるかと判断し、昨年のうちに大阪工場での自家発電導入を決めました。大阪工場での対策は「あくまで今夏の電力不足へのリスク対応」で、今後は電力使用量の可視化や省エネ設備の導入、生産性向上や製造工程の見直しなどを通じて2014年までに国内全工場での電力使用量の半減を目指す。2010年の夏と比べて、2012年夏25%、2014年では50%の電力ピーク削減を目指して環境負荷の低減に貢献。対策として・電力の見える化による無駄の排除。・代替エネルギーの活用。を行っている。地下水、排熱利用空間や、自然採光照明装置を作り、自家発電している。【パブリックコメント】自分が目指したい社会の将来像。将来に繋がる、持続可能な社会を作っていきたい。大量生産大量消費の時代はもう終わった。未来のことを第一に考えた生産をしていかなければならない。環境は一度汚染されてしまったら回復することは難しいため、これ以上汚染してはならない。そこで、環境にやさしい世界が望ましい。二酸化炭素の消費を抑えたモノづくり、化石燃料はなるべく使わない等といったことも重要だが、私たちは私たちにできることをしていくことが重要。一人ひとりの心がけが一番重要だと思う。木材を使わなくする、魚を食べなければ良い、という保全はない。海や森の資源に頼らなければ、人間も生きられない以上、これらの自然の恵みを上手に利用していくことが欠かせない。自分たちが普段の暮らしの中で使っているもの、食べているもの、消費しているものは、どこでどのように生み出されているのか。これを知り、環境に配慮した製品を選ぶことは、地球の自然と未来を守る一歩になる。原発ゼロの社会。現在、再稼働してしまった原発はしかたないが、ゼロに向けて進めてほしい。私が選ぶのは「ゼロ・シナリオ」新增設をしないで、できるだけ早く原発に頼る比率をゼロに近づけてほしい。再稼働するか考えていた大飯原発は再稼働してしまっているのでも今すぐにゼロにすることはできなくても、2030年にはゼロにしてほしい。「安全」と、あれだけ言われていたのに、事故が起きてしまった。また、地元民や世論の声にもっと耳を傾けてほしい。首相官邸前で毎週行われているデモに対しても野田首相はあまり耳を傾けてはいない。日本を支えているのは政治などに関わる偉い人ではない。決定打を打っているだけ。一般の人々が支えている。そうした、私たちの一番の声を聞いてほしい。《参照》・KOMATSU(参照2012. 7. 24) http://www.komatsu.co.jp/CompanyInfo/csr/products/index.html ・持続可能な町づくり(参照2012. 7. 24) http://www.wwf.or.jp/activities/resource/cat1305/
------	----	----	-----	----	--------	--

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1481	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオ	<p>自分が目指したい社会の将来像は、地域熱供給、コジェネレーションなどを有効に利用した自然エネルギーを使った環境にやさしい小規模分散型エネルギー社会である。現在の日本は火力発電や、原子力発電などで電気を発電している社会だが、この先の将来は自然の力や、地域熱などを利用した自然エネルギーで電気を発電する社会。自然エネルギーを利用するための方法として、地域熱供給、コジェネレーションバイオ燃料などが挙げられるが、日本はほかの国と比べて遅れをとっている状況だ。頑張って日本も自然エネルギーを利用して、環境にやさしい小規模分散型エネルギー社会になること。今、電力を大量消費する企業の中には「電力会社の電線を使わなければもっと安くなる」と、自社の敷地内に発電所を作って、そこから工場などの施設に送電しているケースが増えてきている。資源エネルギー庁によると、全国の企業の自家発電設備の定格出力は合計6000万kWもの電力がある。この数字は東電1社分とほぼ同じぐらいの量である。JR東日本は川崎火力発電所と信濃川発電所を保有。同社は東日本大震災の計画停電を受け、供給量を1時間56万kWhから62万kWhに増強した。ほかの企業を例とすると、セブンイレブン、NTT東日本も自家発電設備を持っている。もちろん自分で発電所を設置となると用地代や建設費などの設備投資に加え、燃料購入やメンテナンスなどのランニングコストがかかる。またもし事故を起こせば莫大な損害を被るリスクもあるが、それでも自社発電所を持つ企業幹部は「電力会社から電気を買うのはバカバカしい」と語っている。また建設費などの費用は、5年くらいで元が取れたりしている企業もある。こういった自家発電をする企業が増えてきているので、原子力発電を稼働させて電力を作る必要がないのではないかと思います。そんな原子力発電のことより、自然エネルギーの供給のほうを優先されるべきだと思う。今の日本は他の世界よりも自然エネルギーの利用法が遅れているとのことなので、日本も自然エネルギーのことについてよく考えてほしいと思う。自然エネルギーの普及がなされれば、原子力発電などを使わずともやっていけることになるだろうと思う。また、私は原発の割合だけを選ぶシナリオは変だと思う。原発の割合だけでなく、再生可能エネルギー、化石燃料エネルギーの割合も考えるべきである。原発に頼らずにほかのエネルギーでの発電に力を入れたほうが良いと思う。もし私が、3つのシナリオから選ぶとしたらゼロシナリオを選ぶ。なぜなら、原子力発電の割合はゼロにして、その代わりに再生可能エネルギーや、化石燃料エネルギーでカバーするという選択肢だからである。これからの日本は原子力に頼らずに他の方法でいくべきだと思う。例えば、自然エネルギーの供給を増やすために、地域熱の利用、太陽熱の利用などをするとかなどをしていけばいいと思う。原発から自然エネルギーへ移り変わるようにするべきであると思う。原子力発電は東日本大震災で起こった被害のことを考えると、もう原子力発電を廃炉すべきである。できることならば脱原発を強く望む。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1482	個人	学生	20代	男性	ゼロ・シナリオ	<p>エネルギー論。今回パブリックコメントを書くにあたって私が大前提にしておきたいことは、原子力発電に頼らず、自然エネルギーを活用する社会的な体制を作っていきたいということです。2011年3月11日に起きた東日本大震災によって発生した大津波の影響で福島原発が大破し、高濃度の放射能が流出してしまい、全国で原発の危険性、リスクについて考えさせられました。この流出してしまった放射能の影響で、福島原発周辺の地域では生活することさえできずに故郷を失ってしまい、それぞれが日本各地に避難して生活しています。そんな状況の中で、夏の電力不足を理由に、関西電力大飯原発3号機が再稼働されました。それに加え政府は、関西電力大飯原発4号機の再稼働も認めてしまった。これはどういうことなのか。福島原発の被災者が故郷を失い、望まない地での生活を強いられているのにも関わらず、震災での教訓を生かすどころか、内容さえ疑わしい調査で安全と決めつけ、国民の意見を聞くともせずに政府自身から反脱原発へ突っ走ろうとしている。このような政府の行動に不満を感じ、各地でデモ活動も起きている。今月14日から16日の3連休の最終日である7月16日に「さようなら原発10万人集会」と題されたデモが東京都渋谷区の代々木公園で行われた。参加者数は主催者発表で約17万人、警視庁関係者の発表だと約7万5千人だったという。それだけ国民の原発への関心も高い今だからこそ、国で発電方法の転換をするべきだと私は思います。ここで私がテーマに挙げるのが「自然エネルギーなど小口取引市場開設」である。経済産業省は2012年7月から、再生可能エネルギーの全量買取制度を始めた。この制度は以前からスペインなどのヨーロッパの自然エネルギー発電推進国が実施しているものである。スペインは既に電力の約32%を再生可能エネルギーで発電している。2011年では最も多い風力で15.7%、水力で10.3%、太陽エネルギーで3.6%、小水力発電で1.9%となっている。一方、日本の再生可能エネルギー比率は10%程度であり、そのほとんどが水力発電ですから、水力の割合だけは同じくらいと言える。そもそもスペインの再生可能エネルギーの導入には2つの目的があり、1つが「温暖化ガスの排出量の削減」でした。成果としては2005年に1990年比で約1.7倍にまで膨らんだ温暖化ガスの排出量は、再生可能エネルギーの導入が進んだ2008年に減少に転じ、2010年には2000年レベルにまで下がった。目標値までは下がらなかったが、当面の目的は達成されたとしている。もう一つの目的は、エネルギーの国外依存度を下げることです。スペインは石油と天然ガスの99%以上を輸入に頼っており、大きなリスクを抱えている。これを少しでも軽減したいという考えがあった。再生可能エネルギーの導入が進む前は、エネルギーの国外依存度は1990年の約64%から2005年には80%近くにまで上がってしまっていたものの、再生可能エネルギーの導入が進んだ2008年に減少に転じ、2010年には75%を下回る水準になった。こちらにもまた目標達成と言えるレベルではないものの、確実にリスク低減を進めつつあるとのことだった。日本が自然エネルギーの小口買取制度に踏み出す経緯とは少し異なる部分はあるが、ヒートアイランド現象や異常気象などの自然破壊を食い止めるためのステップにもなると私は思いました。それに加え、広大な土地が少ない日本では、この制度によって各世帯で太陽光発電を始めることで、大きな施設がなくても電力の収集力は増えると思う。また、地方などでも大きな土地を使い風力発電を作ったりすることで、今までは考えられない量の自然エネルギーの国内で生産することが可能になると思う。ソフトバンクの孫社長のようにエネルギー分野への大企業が参入することでメガソーラーのように大きな規模での発電も可能になると思う。ここで大切なのが買取の設定価格だと思う。価格が低すぎると発電機への投資が減り、発電量自体が伸びないし、価格が高すぎても買取側の費用が膨大なものになり、そのツケが他の場所に出てしまうからだ。以上のように私は「自然エネルギーの小口取引市場開設」によって、脱原発を国単位で取り組んで行っていくことで、原発のリスクや環境破壊への影響も削減できると考えています。この自然エネルギーの取引の中で重要なのが、取引価格である。この価格によって自然エネルギー発電が盛り上がっていくか、盛り上がらないかが決まってしまうのである。そして自然エネルギーの発展を望むうえで不安定というリスクを負うことも重要なことだ。原発というリスクを抑えることはできても、安定的に大量のエネルギーを発電していた原発には到底敵わないのである。必ず限界がある以上、1人1人の節電への取り組みが必要なのだ。しかし、そのような覚悟がない限り、この日本という国は一生原発に頼り続けて悲しい歴史を繰り返してしまうと思うのです。私はこれらのことから、「自然エネルギーの小口取引市場開設」という制度を通じて、日本が徹底とした脱原発を掲げてほしいと思います。参考文献・東京新聞http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/news/CK2012071702100019.html・資源エネルギー庁http://www.enecho.meti.go.jp/energy/japan/japan02.htm・沈思黙考http://chinshi.blog102.fc2.com/blog-entry-108.html</p>

1483	個人	学生	20代	男性	<p>自分はゼロシナリオを選びます。今現原発以外のやり方で成り立っていかうとしていたため徐々に原発をなくしていくことができると思うからである。</p>	<p>1. 自分が目指したい社会の将来像。自分が目指したい社会の将来像として、自分の将来や自分の子供たちの将来といった未来の保障はなによりも重要なことであり、そのためには常日頃から節電だの環境だの、といったことを考えると私は言わないがせめて自分の後世の重しにならないよう一人一人が考えていく社会に進んでいきたい。2. すでにこんなことが起きている。私が研究テーマにしたのは電気料金メニューによる節電についてである。このテーマについてすでに今年4月から東京電力による電気料金の値上げが企業や自治体に広がっている。東京電力が電気料金のなかで値上げしたのは電力量料金の単価の値上げである。普段の料金と違い値上げしているため普段通りに使用していると値段は当然のことながら上がっているため節電意識は高まる、またピーク値で基本料金が変わる仕組みもあり、具体的にはその日使った電力量が一番多いところにボーダーラインを引きその線よりも先にはオーバーした電力量に別の料金になり、基本料金が跳ね上がる。電力不足である今、こうした電力の使用量をきめ細かくすること節電意識を広めることは1. で記述した将来像に近づくことでもある。3. これらをもっと伸ばすのが優先されるべき。しかし3. で記述したことには問題があり、例えば家電製品を扱っている、テレビの多くがガンガンにつけばなしにしている所や工場といったところは節電に効果的ではあるが、労働者への負担が重いことでもある。電力量の使用量を人々に意識させることも重要だが、こうした細かい場所にも注目していかないと真の節電に繋がらず1. で記述した将来像に遠のくでは。4. 原発の割合だけを選ぶシナリオはヘン。原発の推進、停止や再生エネルギーを推進することや火力発電といった割合の他にはさらに10~25もの考えがあり、このことだけでシナリオが展開していくという事はおかしいと思う。例えば風力、水力といった施設を建設するためにはその作るためには資源が当然必要であり、その資源は日本にはない資源を使用するため、他国の資源を輸入して初めて風力、水力といった施設を作るため地球規模でみると結果的に他の国の資源を破壊しているため、脱原発をするために自国で原発以外に成る立つためには他国を犠牲にしないとけなくなるのではないか。といった既存の選択以外に別の視点を入れて考えていくべきである。5. それでも選ぶとしたら、「J」シナリオ。今後脱原発を選ぶとしたら4. で風力や水力といった施設を作るための資源が日本にはないと記述したが、厳密には日本にはたくさん資源が深く眠っているがこれらを回収するには金やそれらを回収するため機材を作るための資源がなく、また先の4. で記述した通りに機材を作るためには他国の資源を使用するといったのが現状であり、脱原発の道はとても難しいができない道のりではないことはたしかであり、日本が海外に依頼し資源を回収するといった手はあるのだから。日本という枠を超えて世界的に考えていくことは脱原発であり、環境問題だと思う。</p>
------	----	----	-----	----	---	--

1484	個人	学生	20代	男性	<p>もちろん理想はゼロシナリオですが、現実的に今の日本を見てしまうと、やはり20～25シナリオになってしまわないかと思えます。本心は15シナリオ</p>	<p>まず初めに今回、自分が研究テーマに挙げた自前で発電設備を持つ企業ということで、JR東日本に焦点をあててみました。その中で、JR東日本に関わる川崎火力発電所について調べてみました。川崎火力発電所について、簡単に説明をしますと鉄道省時代の1930年に運用を開始した発電所であります。それ以前は、大正時代より矢口発電所・赤羽火力発電所という2つの発電所が運用されていましたが、東京近郊のいわゆる国電区間の電化の際に、電力の安定供給を目間として当発電所が建設されたものといえます。日本国鉄(国鉄)からJR東日本に引き継がれているということも事実です。また、信濃川発電所と合わせると、首都圏のJR東日本で使用する電力の9割(JR東日本全社でみても6割)をまかなっています。そして、国鉄時代から東海道新幹線(現JR東海)マルス(現JRシステム)鉄道総合技術研究所(JR総研)に供給されており、それぞれが別会社になった今も供給されています。2009年には信濃川発電所が水利権に関わる不祥事で操業停止になることから、JR東日本は当発電所をフル稼働させ、不足分を東京電力より購入する方針です。また、当該発電所は年平均14回程度故障しており、最悪のケースでは電力不足が懸念されていました。なお、2010年6月10日より信濃川発電所の稼働が再開されています。なので、大規模な停電が起きてしまった場合でもある程度の電車の運行はできるといったくらいの力は持っています。次に、目指すべき社会像ということですが、自分の中ではやはり今現在の日本の状況を見ていとなかなか国民が思っていることや国民の意向がうまく国の方とかみ合っていないように見えるので、まずはそういったところから見直していくべきなのではないかと思えます。簡単に言えば、国民の意見が素直に国の方へ反映されるような国、社会像を目指すべきだと自分は思っています。そのために、今ある国のシステムといった根本的な部分を見直して改善していかなければ始まらないと思えます。だからといって、今すぐ効果的な具体例が出せるのかと問われると、自分の意見としましては厳しいものがありますが、それこそ今の状況だからこそみんなで深くまじめに将来の日本のために話し合い意見を交換したりして、じっくりと模索することが大事なことでないかと思えます。そういったシステムを確立させないと、いくら良い案が浮かんだり持っていたりしてもトップの国に伝わらないのでは全く意味を成し得ていないと強く思っています。うまくみんなの意見などがまとまっていけば、今の原発などのデモといった問題なども少しは改善されるのではないかと思う。根本的な部分が改善されていけば、脱原発の問題などもうまく解決の道へ向かっていくのではないかと自分は思っています。3.11が起きてから様々な甚大な被害が出ました。その中でも、原発の問題もとても浮彫になってきましたが、これだけ甚大な被害や原発に対する人々の信頼が失われた中で、なぜ、それでも尚原発に頼る姿勢をみせるのかといったことについてですが、そういった背景にも様々な理由や思念が織り交ざった結果だと思えます。しかし、この被害がでて尚、原発に一辺倒な姿勢は日本の将来にとって非常に危険で間違ったものであると自分は思っています。そのなかで、原発の将来とか言い悪いとかエネルギー政策とかを全く別なこととして考えていることにあるのかと思えます。きのうまでであったものをいきなりなくしてしまうことは現実的に厳しいものがあります。最悪の場合大停電となり大事故になります死者も出るかもしれません。いい悪いは別にして、日本の政策として長年あったものをいきなりなくしてしまったりすることは当然リスクも高いと思えます。原発の安全性とは別の話ですが、だからといって、このまま何も対策なしに再稼働を遂行してしまったらまた同じことを繰り返すことになってしまいます。現実的に厳しいなどといった意見ももちろんですが、その意見に甘えているだけではないかと強く思っています。したがって、自分は日本の将来的に原発は廃止するべきだと思います。今すぐできなくても少しでも原発の依存から脱するべきだと考えます。そして最後にシナリオについてですが、ご意見の概要にも書かせてもらいましたが、理想はゼロシナリオです。しかし、いろんな現状を踏まえるとこのままでは、20～25シナリオになってしまうのではないかと思えます。それでも、自分の中での本心は15シナリオくらいにまでを望んでいます。原発はとても危険なものだと再認識できました。なので、これからは脱原発が実現できるように何か違った方法で電気などが賄えるような国づくりを目指すべき、目指さないといけなと強く思っています。</p>
------	----	----	-----	----	---	---

1485	個人	学生	20代	男性	私は原発割合「15%」を支持します。0～15%	<p>「15%」に支持するつもりでしたが、本来なら「0%」に支持したいのです。ですが原発を使用しないと夏場の電気料金が跳ね上がったたりして国民の生活がままならなくなってしまう可能性がある私は考え「15%」にしました。電気料金メニューによる節電。東京電力は夏場の電力危機に対処するために時間によって電気料金が変わる「ピークシフトプラン」を導入した。ピークシフトプランとは、7月から9月のピーク時に電気代を高くすることで使用料を減らして電力を抑えこみ、更に深夜から早朝の時間帯は電気代を下げまくれば節電ができると言った新しい電気料金メニューである。ある人は深夜に冷房を使いたいため深夜帯電気料金が安かったため契約したという。また、発電を行う家庭用燃料電池、エネファームを使えば昼間の電力量を抑えられるため電気代が今までより減ると期待を寄せていた。こう見るとなかなか良い電気料金メニューのように見えますが穴がありました。午後1時から午後4時までの間、料金が上がる時間です。「3時間の短い間だけなら」と思っていますが値上がり料金が今までの約二倍の44.60円と非常に高く、たかが三時間の間と一概には言えません。契約している家庭も少なく6月1日の時点で230件しかいませんでした。午後11時から、午前7時までの間は電気料金が今までの約半額となっております。先ほどの深夜、電気を集中する家庭が損をするのはおかしみであるがそれ以外の家庭は電気料金の節約につながらない見通しであるようです。東電の試算によるとピークシフトプランを導入した場合、多くの電力を使う家庭なら洗濯機やエアコン、炊飯器などを深夜から早朝の電気料金の低い時間帯でうまく使用すれば従来のプランより電気代を減らすことができるという。だが実際は平均的な電気使用量の家庭が従来と同じ時間帯に電気を使うと年間一万円以上の負担増になる計算だという。このプランに対しすでに批判は多く、東京消費者団体連絡センターの人は「仕上げの負担を軽減するための料金プランのほすなのに昼間に在宅する家庭が損をするのはおかしい」と指摘する。これから夏休みが始まり家にいる時間が多くなります。その中で昼間の時間、電気料金が高いと冷房が使いづらくなります。そうなったら子供やお年寄りが熱中症や脱水症などにかかってしまう人が出てしまうかもしれません。私だけでなく他の人も同じように考えていると思います。だからこのようなプランに契約する人が今のいままで少ないのです。東電の社員はこのように思ったりしないのかと疑問に思います。節電することは重要です。去年の夏の節電の延長で今まで無駄に電力を消費していただろう店が、現在エスカレーターやエレベーターなどの使用を減らして節電以上の結果があったのだと感じました。私たちは電気料金を上げないと節電はできないのでしょうか？いいえ私は違うと思います。去年、日本は電気不足になることに恐れ国民1人1人が節電に対する意識を持ち、今までにないほどの節電を成し遂げました。去年の節電に対する意識が未だにある所はしっかりと節電をしています。つまり私が大事だと思うことは節電に対する意識、これが非常に大切だと思います。話が違いますが今、原発の稼働が再開されそれを危険に思った人達がデモを起こしています。これも原発に対する意識を持ち始めたからだだと思います。東電は電気料金を設定することだけでなく、国民に節電の意識を1人でももたせることを優先させるべきだと思います。原発の話も2030年の原発割合。「0%」「15%」「20～25%」の3つの選択肢ができ、国民からパブコメを募り、全国で意見聴取会を開いているようですが重要なのは原発に代わるエネルギーをどこから手に入れるかだと私は思います。意見聴取会が15日に開かれ、原発割合。「0%」に賛成の人が半分以上いました。やはり原発は無いほうが良いと考えている人は多かったです。原発を怖がっている人が多い中で政府は「0%」にする気はあるのか、その為にどうするか考えているのでしょうか。最近も政府が無理やり原発再開させているのを見て原発のことか頭がないのだろうかと思いました。「0%」「15%」「20～25%」これらで私が選ぶとしたら「0%」と言いたところですが結局の所、最低でも「15%」は覚悟しなければいけないと思っています。自然エネルギー等、代替りのエネルギーがあるとはいえ政府がなかなか積極的になっておらずまだまだ日本は原発頼りの生活を強いられるはめになるのだと思います。</p>
------	----	----	-----	----	-------------------------	--

1486	個人	学生	20代	男性	<p>ゼロ・シナリオで、なるだけ早期の原発ゼロを目指した社会で暮らしていきたい。</p>	<p>電気料金メニューによる節電。一般家庭向けの電気料金の基本携帯は、家庭内に設定されたブレーカのアンペア数によって基本料金が決まる。企業向けでも基本は同じで、ピーク時によって決まる。現在、昼間の電気料金を高くする代わりに夜間を安くした時間帯別料金プランを企業向けと一般家庭向けの両方で増やしているそうで、利用者側は昼間の電力使用量を減らして、その分を夜間に回すことにより、毎月の電気料金を引き下げることができるといったものだ。そこで現在、安い夜間の電気を蓄電し、昼間にそれを使う蓄電システムが大きく注目されている。活用方法はとても単純なもので、上記にも書いた通り電気料金の安いうちに電気を貯めておいて、昼間の高い時間帯にその貯めた電気を優先的に使うようにすれば良い。料金メニューに合わせてピークになる時間帯に合わせてタイマーを設定すれば良いわけだ。これが良い点は、電気料金云々もあるが節電対策にも非常に有効で、皆があまり電気を使わない夜間に電気を貯めておいて、その貯めた分を電力使用量の最も多いピーク時間帯に使うようにすれば、電力使用量のピーク時間帯は節電している状態になるわけだ。しかし、調べてみるとその電力蓄電システム自体が安く100万からの高価なもので、企業ならまだしも各家庭で一台というのはなかなか難しい問題があるように思えた。しかし、昼間の電力使用量を減らすことは原発依存から抜け出す一歩でもあるため、なんとか電気を節電したいところ。そこで、調べたところ現在最善策として太陽光発電システムを導入する企業や家庭が増えているようだ。最近の3年ほどで太陽光発電システムの価格は2割ほど下がり、補助金制度が国だけではなく全国の地方自治体でも始まり、導入費用を回収し易くなったことが追い風になっている。余剰電力の買取価格も高めに設定されていて、将来に向けて導入メリットが大きくなっているものだそうだ。家庭向けは、10kW未満が一般的で価格は3年前と比べて1kWあたり70万円程度だったものが、50万円前後まで下がっているようだ。寿命も現状は10年～20年と長めである。太陽電池の寿命が20年～30年と長く、パワーコンディショナと呼ばれる太陽電池が作りだした電気を変換する機器の寿命が10年～15年程度と想定されているので、太陽光発電システムの寿命は平均で15年前後と考えるのが妥当だそうだ。このシステムを導入するにしてもコストが非常に掛かるのが問題だが、2012年7月から再生化のエネルギー固定価格買取制度が始まった。これにより、企業はもちろんだが、各家庭でも蓄電システムを導入し、節電に協力することが可能になっていくのではないかと考える。現状では、一般家庭に蓄電システムを導入することは価格的に厳しいところもあるが、これからは、各家庭が蓄電できるようコストもうまく見直し、節電できる仕組みができあがれば、原発に頼らなくても良い社会が出来上がると思う。電力メニューと蓄電システムをうまく融合させて一般家庭にもあまり負担の掛からない節電のシステムを作り上げることが重要に成り、私個人としてはそのような社会がこれからは望ましいと考える。原発推進を伸ばしていくのではなく、このような節電推進を社会全体で伸ばしていくことがこれからの日本や世界にとって重要。原発に頼ってしまっただけでは、結局上記に書いた制度はシステムが必要無くなり、結局3・11以前と変わらない国になり、何も進展しないままこの節電の意識が国民から薄れていき、原発にまた頼った生活に戻ってしまう。原発の割合に関してのシナリオだが、私の考えでは3・11のような人類にとって非常に危機的状況が生まれたにも関わらず、原発の割合を考慮に入れたシナリオがあることがそもそも間違っているように思う。もう、電源構成のシナリオに原子力発電の項目は消さなければならない。今まで頼ってきたので現実的に考えれば今すぐには無理かもしれない。それでも、原発は今すぐ無くすくらい気持ちでこれから取り組んで行かなければならない人災が起きたのは紛れもない事実である。私は原発反対派で、デモにも参加したが、周りの友人には意外にも推進派が多く、恐らくテレビのニュース等の国・東電の情報操作に踊らされているんじゃないかと思う。原発が無くては、こうなるんだぞといった脅しのように使用された計画停電など様々な所で推進するように国民をコントロールしている場面も見える。推進派の言い分は、原発が無くなったら失業者も出て、社会が回らなくなる。そんなこともわからないのか。と言ったものである。私個人としては推進派は推進派の言い分に、その通りと思うこともあるので言い争う気はないが、彼らは将来を見据えていない。結局将来に原発があり、それに依存するような社会であっては今は良いかもしれないが、いずれまた3・11のような大事故が起こった時、日本は終わるだろう。だから、今このタイミングで原発はゼロにする行動を起こさなければ何の解決にもならない。我々が生きている間は3・11のような事故は起きないかもしれないが、子供たちに後世に原発とゆう負の遺産は残してはいけないと今回の3・11で私を感じたことだ。話が逸れてしまったかもしれないが、このように原発の割合云々より、原発を使用するシナリオ自体が既におかしいように思う。しかし、現実問題今すぐに無くすというのは難しいのだと言うのであれば、ゼロ・シナリオが望ましい。もう大飯原発を再稼働させてしまったので残念でならないが、できるだけ早く、他の再生可能エネルギーを発明し増やし、コージェネレーションは画期的なのでそのまま利用していく方向で推進し、国民全体が節電の努力をし、原発が担っていた30%を0%にできれば良い。だが、これは腐りきった東電と政府の意識を原発推進から、原発ゼロに持っていけないことには、いくら国民だけが努力しても無駄になってしまう。大袈裟かもしれないが、軍事的な要素があったとしても、日本だけでは無く世界規模で原子力を廃止にしないで、いずれ人の手によって世界が減んでしまってもおかしくはない物に手を出してしまっていることに気づいた方が良く私は思う。</p>
------	----	----	-----	----	--	--

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1487	個人	学生	20代	男性	0～15%	<p>政府は将来的に原発の使用は%にしたいのか。どのようなエネルギー社会にしていきたいのか。エネルギー論。1. 自分が目指したい社会の将来像。自分が将来目指したい社会の将来像は原発は無くしていったほうが良いと思う。しかし今すぐ原発を0にするのは無理だ。だからまず行うべきだと思うことは、原発は徐々に発電量を減らしていくこと。原発にかわる発電を探し出すこと。そして政府は新しい発電に積極的にかかわっていき支援していくことだと思う。2. 研究テーマ「自前で発電設備を持つ企業」7月1日から自然エネルギーの固定買い取り制度が始まった。この制度に伴って、通信大手のソフトバンクの子会社と京セラの2社の子会社、そして京都市が共同で、メガソーラー(大規模太陽光発電所)を京都市伏見区で稼働させた。このメガソーラー(大規模太陽光発電所)は太陽光パネル9千枚並び、敷地は京都市の最終埋め立て地処分場だ。最大出力は2100キロワットで年間発電量210万ワットを見込む予定でいるという。これは家庭で計算すると580世帯分の電力消費を賄える計算だ。9月には規模を倍にする予定で最大出力を4200キロワットにして、年間1億8千万円の売電を見込んでいる。ソフトバンク子会社のSBエナジーは7月1日群馬県の高岡村に太陽光発電所「ソフトバンク高岡ソーラーパーク」の運転を開始した。この発電所は約4万9300平方メートルの敷地に発電のパネルを焼く1万枚設置した。発電能力は2400キロワットで送電出力は1750キロワットの予定だ。大和ハウスは10日太陽光パネルを使った発電事業に参入する。その1弾として、岡山県赤磐市に新設したプレハブ用部材の生産工場の屋根に太陽光パネル3836枚設置するこれは約170世帯分に当たる発電で816キロワットの発電が可能だ。さらに10月からは中国電力にも販売する。この大和ハウスは2006年に風力発電事業に参入している。現在は愛媛で9千キロワットを発電している。7月1日に始まった自然エネルギー固定買い取り制度がはじまったの契機にさらに発電事業の拡大する予定で、今年度中に風力と太陽光合わせて10メガワット14年度には70メガワットにまで増やす方針だ。大和ハウスは前から発電事業を行っていたが、7月1日に始まった自然エネルギー固定価格買い取り制度が始まったことを契機にソフトバンクをはじめ様々な企業が発電事業に参入してくると思われる。3. 自前で発電設備を持つ企業をもっと伸ばす理由は、非常事態が起こっても自前で発電設備を持っていれば、システムがダウンしたりサーバーが停止しなくてすむこと。それは前の東日本大震災の影響で計画停電が始まり、停電してしまうと企業、会社のメインシステムなどが落ちてしまい戻すのに時間がかかってしまうからだ。もし自前で発電設備を持っていればその心配もなく、電気が使えれば避難場所になれると思う。4. 今原発を数字でどのくらい行っている0%～15%～などあるが大半の人たちは原発0と言っている。政府たちはまず原発を0にする気があるのか。政府でもこの原発に対する意見は違う。まず政府内で意見を合わせ、そのうえで、原発をどのくらいにするのか決めてほしい。5. 私個人的には原発は将来的に0にしてほしい。しかし現実的に考えて原発を0にするのは不可能だと思う。理由は戦後日本は復興してきて早くからこの原発発電に取り掛かっている。この原発のおかげで生活できている人たちもいる。なので私は原発は15%くらいは必要だと思う。</p>
1488	個人	その他	60代	女性	どれもシナリオとして選べるものはないが、あえて選ぶなら「ゼロシナリオ」	<p>2030年という未来に向け、どのような社会を作っていくのか、というビジョンの話が中心になるべき審議会であったにもかかわらず、原発の電源に占める割合に議論が終始したことは、誠に遺憾。また温暖化対策と原発の割合を天秤に書けるような数値の示し方は、世界の流れに逆行している。「節電」はそのまま「省エネ」であり「低炭素社会構築」の入口です。実際昨年夏に、節電指令の15%を大幅に上回る節電が達成でき、また関西電力館内では、節電取引市場ができそうになったり、節電ビジネスが起ころり始めていたのに、大飯原発を再稼働させ、元の木阿弥に戻ってしまいました。この機会を、より野心的な削減目標に結び付けられない方はないのです。すでに企業はそうした方向に動いているにもかかわらず、原発に拘泥しているシナリオはどれも受け入れがたいものです。でもあえて選ぶとすれば「ゼロシナリオ」しかありません。以上、よろしくお願いたします。草々</p>
1489	個人、法人・団体等	-	-	男性	今回提示された選択肢は原発0～25%の3案であるが安全で低廉なエネルギーは存在しないという前提となっている。しかしそのことが十分に検証されていない。我々は長期政策確定を延期し等圧法核融合炉の開発を提案する。	<p>政府が示した3案に対し全国で意見聴取会が開かれている。その中で意見は圧倒的に原発ゼロ案支持である。しかも即時原発廃止が圧倒的である。脱原発は国民の悲願である。しかしそれによって産業の競争力を失い、国民の負担が増大する。それでも政府はこの意見によって原発ゼロ案を実施する覚悟があるのだろうか。そしてその場合どのような政策をとろうというのだろうか。グリーン戦略によって実現するとなっているがそのグリーン戦略とはどういうものか理解している国民がいるのだろうか。少なくとも産業界は納得しないであろう。太陽光発電のコストは原発コストより安い、しかも将来でなく現在でもすでに安いと主張する論者がいる。もし事実なら議論は必要でない。このようなデマとしか言いようのない主張が現れるのもグリーン戦略の内容が明瞭でないからであろう。グリーン戦略の内容を国民が理解できるよう丁寧な説明と見直しを望みたい。特に固定価格買い取り制度という十分に検討されたとも見えない馬鹿げた法律を見直す必要があろう。またグリーン戦略の中に安全で低コストの新エネルギーについて根本から見直すことを求めたい。我々は等圧法核融合炉を基本問題委員会に提案してきた。基本問題委員会はこれを取り上げなかったがその利点は安全、無公害そしてコストが低廉である。その結果が得られる理由については委員会に提出した提案書で何度も説明したので省略する。等圧法は実験で確認されていないがその可能性だけなら約3年と約10億円あれば確認できる。約10年あれば実証機で確認できるであろう。そして安全な電気料金5円/kWhも夢でない。それゆえ中途半端なエネルギーミックスを早急に確定して血税を浪費するより3～5年延期してでも等圧法の可能性を確認していただきたい。荒唐無稽の案であるなら核融合炉専門家の意見を政府の権限を駆使して聴取すれば容易に判断できることだろう。以上</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1490	個人	自営業	50代	男性	2030年にはおそらくも原発0%を支持する。	考え方として現状のままで行くか、原発を減らしてゆくのか。現状のままという考え方は電力会社の役員がお話される。そのままであると原発の安全性をどう確保するかという事になるが、事故後でも役員の考え方はまったく以前と考え方がかわらない。事故の対策が思いめぐらされていない。私としてはすぐに止めて頂きたいが、原発労働者の雇用を考えると18年間のスパンで雇用と新エネルギー開発、推進と省エネ推進のためにはその位の時間が必要だ。新エネルギー推進で新しい投資と地域経済がじゅんかんされる。大規模発電は大きなリスクを負うだけだ。
1491	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所を停止して欲しい。	2011年3月11日以降に感じたことは、福島県が日本にありながら全く別の場所のようになってしまった、ということだ。放射能に関しては危険だの騒ぎすぎだの色々意見はあるが、少なくとも福島県が甚大な被害を受けたことは確かだ。福島県の原子力発電所事故が起こる前にもっと原子力に目を向けなければいけなかったがもう遅い。遅すぎるからこそもう前に進むしかない。メタンハイドレードや地熱発電、磁力や磁場を利用したエネルギーなど、次世代のエネルギーに未来を託して欲しい。
1492	個人	-	-	女性	「2030年に原発0」ではなく『即刻、原発0』を主張《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
1493	個人	-	-	男性	「2030年に原発0」ではなく『即刻、原発0』を主張《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
1494	個人	パート・アルバイト	50代	女性	0%にしてください。	人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は即刻なくしてください。3.11以前には、もう戻れないのです。3.11原発事故で“今までのやり方でいいのか”に直面させられたのです。今までとちがう豊かさを考えたら、原発はいらないモノです。
1495	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発	私は日本人であり日本が好きです。世界で一番好きです。安心して住める日本を守りたい。自然と対決し、克服する考えな欧米人と自然と共存する考えの日本人はよく対比されています。自然と共存するのに原発は不必要です。たくさんお金をもらうより安心して暮らせる事の方が大切です。皆、わかっているはずなのにしがらみから抜け出せない。アメリカとも中国とも違う日本ならではの良さをもっと自信をもって支持していきましょう。
1496	個人	家事専門	60代	女性	2030年時点で原発は私達の(今、電気を使用している者達の)責任において絶対0%(なくす・使わない)にするべきです。	①原発のような「後の世にも汚染を与える物」は(コレ以上は)絶対！絶対！使ってははいけません。今の世の人々が浪費したり～贅沢三昧の生活するために使っても、何万年も放射能が残るゴミが出る代物と分って延々と使い続けることは未来の人々(後世における)への「犯罪的行為」と云えるからです。即中止！デス。放射能は誰も責任をとることは絶対出来ません。
1497	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は直ちに廃炉にすべきである。	故郷を奪われた福島の多くの方々がいる中、その心情を察すると痛恨の極みです。その過中にありながら野田政権をはじめ、原子力カムラの人たちの原子力輸出を目論む金まみれの利権構造の思わくが透けて見えます。弱者救済の思想はみじんもなく、むしろ弱者からの収奪によって大企業を肥やすという負の連鎖でしかない。独や伊など世界は再生エネルギーにシフトしている。野田政権(自民党も)の政治は旧態依然でしかない。地球資源を破壊させるおろかな思想・政治から今こそ脱却すべきである。以上。追信:原子力カムラの体質などから個人の情報は伏せるものとします。
1498	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の割合は0%にすべきと考え、燃料の価格低下によって一度沈んでしまった自然エネルギーによる発電技術がまた復活するとう思います。	外からエネルギーを買わず自然エネルギーを発達させれば自然を破壊する事もなく大切さも実感できる。風力、水力、太陽光発電等は規模も大きくなく、分散可能のため、少なくとも県単位で維持管理できると思います。
1499	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選ぶ理由は子供達の安全の為です。地球を平和で住みやすい所として残して下さい。
1500	個人	-	-	女性	これからの原子力発電は0%を切望致します。	人間の欲望を肥大化させるための原子力発電は、大きな人災を産み出しました。さらに、少数の方々には後始末を押しつけて原子力のゴミの処理も見当をつけられない状態が続いています。次世代の子ども達には、これ以上の愚かな大人の行動を見せ続けることはできません。日本政府が、原子力発電0%を選択することを切望致します。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1501	個人	家事 専業	70代	女性	私は0シナリオ。放射能大気汚染は全ての生物に悪影響を及ぼし、元に戻せないという根源的問題がある。原発核汚染物質も未処理のままの今、どう責任がとれるのか？再稼動なども憲法の前文に反するのではなからうか？	国民の意見を聞く、は良いが情報伝達が充分でなく、期間も短かく不親切だ。猛暑のさ中、オリンピックは真最中、考えも充分には纏まらない。それ狙いかと感ぐる程、政府への不信は募る。増税・再稼動も当初言っていた事と真逆であり、それでも押し切った。この意見募集もどう取り纏め、どう公開するのか？都合の良い意見のみ吸い上げて結論ありき、ガス抜き、アリバイ作りではないかとの疑いはぬぐえない。故に8月の政府決定には断固、反対する。
1502	個人	家事 専業	70代	女性	私は0シナリオ。原発事故は人間の手には負えない。事故が起きない保証もない。18年の間に原発0を達成出来なくていつ出来るか？核廃棄物処理も出来ないままだ。もうこれ以上、子孫に負の遺産を残してはならない。	国民の意見を聞く、は良いが情報が充分伝わらず、期間も短かく不親切だ。猛暑のさ中、オリンピックは真最中で充分考えも纏まらない。それ狙いかと感ぐる程、政府への信頼はゆらいでいる。増税、再稼動も当初言っていた事と真逆であり、それでも押し切った。この意見もどう取り纏め、どう公開するのか。都合の良い意見のみを吸い上げて結論ありき、ガス抜き、アリバイ作りの疑いはぬぐえない。故に8月の政府決定には断固反対する。
1503	個人	会社員・ 公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」の件	3. 11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。「ゼロシナリオ」を決定し、原発地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
1504	個人	会社員・ 公務員	30代	男性	-	太陽光発電の改良をすすめ、原発を使用しない日本をめざしてほしいです。
1505	個人	会社員・ 公務員	30代	女性	ゼロシナリオについて	原発を続けることは、子どもたちの将来がとても心配です。どうか、「ゼロシナリオ」を決定し、未来の子どもたちを守って下さい。
1506	個人	家事 専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。理由は、2つ有ります。1つは、原発を少しでも稼働させると、それだけ核のゴミも作られます。処分方法(埋めるなど)は、未来の子どもに押しつけているだけです。2つめは、成果の無い、古いアイデア技術の「核燃料サイクル」は止め、自然エネルギーの利用をしてほしいです。子どもの為に安全な日本の国にして下さい。
1507	個人	会社員・ 公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。私達が、これから子供を産み、育てる時、放射能の汚染の無い未来を望みます。事故が起きなくても、これ以上、高レベルの放射性廃棄物を増やさないで下さい。電力に関しては、原発以外の発電を望みます。日本の技術力で、もっと自然エネルギーを推進して下さい。
1508	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。自然エネルギーを推進するべきだと思う。	使用済核燃料の処理も土中に埋めるだけで、このまま増加していったら環境に対する悪影響が心配、火力発電所も温暖化を進めてしまう。地球に対してやさしい自然エネルギーを推進して、環境を保護した方が良いので、原発ゼロ及び温暖化対策を両立させる方策を取るべき。
1509	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。自然エネルギーを活用できるような政策を！！	原発ゼロシナリオを選びます。太陽光、風力、水力、火力などの自然エネルギー供給がしやすいような仕組み―多数の会社が参入しやすい政策を考えてほしいです。
1510	個人	無職	70代	男性	選択肢①ゼロシナリオ、全ての原発を廃炉へ2030年といわず、もっと早い時期に。	核はどのような使い方をしても、地球上の人間の生存を否定するものである。将来の子ども達にも原発を廃炉へしなければならぬ。
1511	個人	無職	60代	女性	選択肢①ゼロシナリオ～全ての原発を廃炉にすること～に賛成します。	核は、軍事利用であれ平和利用であれ、地球上の人間の生存を否定するものです。核と人類は共存できません。子どもたちにつなぐ未来の地球が、安全をおびやかされることがないようにしたい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1512	法人・団体等	-	-	-	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。	・3. 11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。・原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。
1513	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。福島原発の爆発の詳細も廃炉の方法も散り散りにされたまま放置されている福島県民への保障の目途も立たないうちに、大飯を再開するのは間違っていないか？経済政策優先で走り続け、幾多の公害病を出して日本は被爆国だと言って来て、今加害国になってしまった。間違っていないか？地域で使うものを地域で生産する自然エネルギーシステムの開発を急いで欲しい。
1514	個人	無職	70代	男性	原発を0にすることを明確にし、自然エネルギーの対策を早急に確立する。	原発は、核廃棄物の処理ができず、4万年もの負の遺産を子孫に残すことは許されるべきでない。エネルギーの不足を強調する人がいるが、負の遺産を考えれば原発に依存はできない。まして福島原発の処理すらできない段階で再稼働など口に出すべきでない。温暖化の問題もあり、再生可能エネルギーの開発、そしてその経費の引下げ方針に全力をあげるべきである。
1515	個人	無職	60代	女性	①一選択・原発から撤退し、全原発を廃炉にすること。・原発の再稼働を中止し、再生可能な自然エネルギーへの転換。	国民を安全神話であざむき、地震列島である国内に54基もの原発をつくって稼働させてきたことは許しがたい。国家による犯罪と言ってもいい。福島原発事故の未だ収束していないもとで、再稼働は直ちに中止すべき。国民は原発に頼らず、節電で当面のりきり、再生可能エネルギーの普及で、子や孫達に安心、安全のクリーンな環境を残したいと考えている。経団連が言う利益を第一にするエネルギー政策から主権者国民がもてている自然エネルギー政策に転換せよ！！首相官邸を福島原発の近くのいわゆる「安全地域」もってきて指揮にあたられば、どうかという声も紹介しておきたい。
1516	個人	無職	60代	男性	原発はすべて止めよ。原発稼働絶対反対。	福島原発大事故の収束方法を今だ見い出せず、放射性物質の大量放出が続いています。専門家によれば、すでに原爆80発分以上の死の灰が放出された計算です。今や全地球の汚染となり、人類に対する重大犯罪を犯し、今も進行中です。こんな中、日本政府は大飯原発稼働という、あまりにもおろかな判断をしました。安全な発電方法はいろいろある中で、原発という非常に危険な発電を選択するのは犯罪行為です。稼働させれば必ず出る核のゴミは100万年の管理という不可能な条件がつくし、地震国日本での原発は、時限核爆弾でしかありません。周期的にくる大地震がくれば、日本は滅亡へところげ落ちる消滅の悲劇を内包しています。
1517	個人	無職	60代	男性	選択肢のうち①ゼロシナリオに賛同する。最大の理由は使用済み核燃料の処理方法が未解決であることである。再処理をするにせよ、しないまま埋めるにせよ、その処分場も決められていない！無害化するまで何十万年もかかるこのような有害物を産み出す原発は一刻も早く廃止すべきである。	・意見、ゼロシナリオに賛同、これ以上に選択肢無し。六ヶ所村の貯蔵施設の危険性は言う迄もない。理由、①トイレのないマンションを作るな。作ってしまったマンションは人が住まないようにすべきだ。②「原発を適切に管理し、国民の生命を守れるようコントロールするだけの力が東電、そして政府にはなかった。東電、政治家、そしてマスコミに至るまで、その事実から目を背けてきた。原発を使う資格はもはやないんですよ」という吉原毅城南信用金庫理事長の意見が簡にして要を射いている。(毎日新聞8/3付夕刊)これ以上原発を動かす必要はないのだ。安全性の基準もないまま大飯原発の稼働を認めた野田内閣のやり方は容認できない。民の声に耳を傾けるべきである。・選択肢が3つだけしかないというも疑問、2030年迄という時間設定にも疑問、できる限り速かに原発ゼロにすべき。代替エネルギーは火力で補える。現在の技術をもってすれば、火力発電の供給を20%上げることは可能だと、火力発電関係者の証言もある。・内閣府はパブリックコメントについて、各地で公聴会を開いている。この場に、(仙台と名古屋)電力会社の社員が出席して20～25シナリオに賛成する意見を述べた。(現在は電力会社関係者は遠慮してもらっているということだが)この公聴会の事務局を博報堂が仕切っているというの、どういうことか、入札によるとかいうのだろうか、電力会社と広告業とのもたれ合いは深刻認知されていることであろう。こういう民間企業に大切な政府の公聴会を仕切らせる神経が理解できない。本当に私達の意見を聴く(聴くふりではなく)つもりはあるのだろうか。
1518	個人	無職	60代	男性	2030年の原子力比率を0%にする。将来子供や孫に負の遺産を残すべきでない。	原子力の安全神話は崩壊した。政府、電力会社が一体となって、原子力政策を推進して来たが、安全対策には金をかけず、もうけばかりに邁進して来た結果、昨年の3. 11以降、福島第1原発事故が発生し、誰も責任をとらず、福島県民だけではなく、国民に不信、不安を与えた。この様な原子力政策はやめるべきだし、新たに再生可能エネルギーに転換し、国民に安全、安心な生活をさせるべきだ。環境を破壊する様な原子力政策は一日も早くやめるべきである。
1519	個人	その他	80代以上	男性	原発再稼働には絶対反対です。「再稼働」ではなく、いま在る原発を一日も早く廃炉にすべきです。	原発再稼働には絶対反対です。(政府は大飯原発の再稼働を認めましたが、盛夏の時期が過ぎましたら、直ちに停止すべきです。)そして停止中の全原発については、1日も早く廃炉にとりかかるようぞみです。理由は原発の安全などあり得ないからです。福島原発も3. 11までは安全神話に支えられてきました。原発の安全性などは地震国日本の現状を見ると、誰一人として、口にできないでしょう。全原発の廃炉こそ、政府が緊急にとりかからなければならぬ課題です。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1520	個人	家事 専業	70代	女性	1、0%「ゼロシナリオ」→脱原発。どうしても原発をつくりたいなら、電気をたくさん必要としている場所につくればいい。東京の真中に。	日本は地震国である、火山の国でもあり、地下にはいたるところに活断層がはしっている。そんな地盤の上に原発をつくれれば、今回のような事故が起きることは必然であろう。人間のやることに「完全」ということはありえない。耐用年数の過ぎたものから廃炉にすべきである放射能の恐怖、色、形、においもなく、感じるができない。しかし確に存在する、それが人体にどう影響するかわからないところにある。今当地方南相市では、夏でも戸も閉め切り、洗たくものは部屋干し、食品は安全だといわれるものをさがす生活です。この地に来て住んでみて欲しい。
1521	個人	その他	50代	女性	ゼロ・シナリオを指示します。	原子力は安全であるという大前提が大きく揺らぎ、とありますが、状況が変わったのは、それだけではありません。今まで無関心だった人も勉強して、放射能被害の恐ろしさ、放射性廃棄物の問題、これから何世代にも渡って子孫に残す負の遺産の事を知ったのです。ぐずぐずすればする程、取り返しの付かないどうしようもない廃棄物が時々刻々と生産されていきます。まず、国が、原発をやめよう、と、舵を取る事が必要です。国が方針を打ち出せば、予算も動かし、研究も進みます。再生可能エネルギーは、その気になればシナリオ以上に行く筈です。困難は山積みだとは思いますが、目的地を決めさえすれば乗り越えられない困難ではありません。「より踏み込んだ制度改革」に期待します。そして、国が、原発をやめよう、と、舵を取れば、日本国民は我慢強い国民ですから、協力します。今は、国が、なし崩し的に「電気が必要だ」と原発を動かしてしまうものだから、皆、気がゆるんでいるのです。電車の中も、昨年は寒すぎるという事などなかったのに、既に今年は電車に乗るのに上着が必要な状況です。国があちこち顔色伺って中途半端に原発を温存させようとしているので、責任の所在がよけい分からなくなっているのです。「断固やめます」と宣言して、国が国の仕事として原発廃炉の問題に取り組めば、原発労働者の待遇も改善されるでしょう。そういう日本であって欲しいと思います。
1522	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」限りなく速く、全原発を廃炉を求める。	たかが、一時のピーク時の為だけに、このように危険な物を動かすべきでない。もう一度、福島と同じ事が起れば、いや、その福島を終息できないと、この国の未来は暗いと言わざるうえない。原発以外の選択で、エネルギー政策を語れることを切に願う。
1523	個人	会社員・公務員	40代	男性	安易に原発稼働に舵を切るべきではない。故郷を失った福島県民を思うと、ゼロ・シナリオしかない。ゼロ・シナリオへ向けて努力して下さい。	-
1524	個人	無職	30代	男性	①節電は最大の発電。生存に無関係な電気は消す。②その上で脱原発。新エネルギーの開発・推進。	①全てのネオンを法律で禁止する。特にパチンコ。パチンコ屋が無くて人も人は死なない。お隣、韓国を見倣って法律で廃止すべきだ。それだけだと業界から反発が起こるので手を挙げた会社から優先的に合法カジノの免許を与える。パチンコよりは電気を使わない。もちろんネオンはなし。自販機も同様に、この際全部無くすべきだろう。街灯は全てセンサー付きにする。夜間の泥棒対策にもなる。その他多く工夫してほしい。②日本が世界一原発に向いていないのは、地震大国すなわち火山が多いから。よって地熱を最後に開発すべきだ。太陽光については、そのまま発電するよりも巨大なレンズを晶柱を通した方が効率的に応用できると思われる。新しい方法にも注目したい。
1525	個人	無職	80代以上	女性	すべての原発はたゞちに廃止すべきです。	原発から出るゴミ(放射能つきの)は捨てる場所がない。ゴミ処理技術がないから埋める場所もみつからない。したがって原発をこれからもつづけることはできない。さらに、今後大地震で別の原発が事故をおこせば、日本中が放射能の灰におとわれかねない。だから、金もうけのために人類絶滅の危険がある技術を使うことは許されない。
1526	個人	無職	80代以上	男性	原発はすべて即時廃炉とすべきものである。	原発から出る放射能をもったゴミは捨てる所がない。廃棄処理技術がなく埋める場所もみつからない。このことだけでも、事故がなくても原発を今後つづけていくことは不可能である。その上事故による災害はきわめて深刻であり、もし今後大地震で別の原発が事故をおこせば、日本中が放射能の灰におとわれることになる。人類絶滅への危険な技術を金もうけのためだけに使うことは許されない。廃炉自体も危険かつ長期にわたるものであるから、即刻着手しなければならない。
1527	個人	学生	10代以下	女性	0%	日本国民全員の安全が大切だと思います。すぐにでも0%になるようにおねがいします。
1528	個人	その他	10代以下	男性	ぜったいに0%でおねがいします。	電気やお金よりも、安心して安全な未来がほしいです。すぐに原発を全部なくして下さい。
1529	個人	家事 専業	60代	女性	0%シナリオで	2030年までは、とても待てません。即0パーセントにして下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1530	個人	無職	60代	男性	自然エネルギーをもっと進めるべきだ。	-
1531	個人	その他	70代	女性	勿論原発ゼロシナリオにきまっている。たとえ電気がなくてもいい、原発はいやなのだ。大飯原発再稼働を即刻停止して、すべての原発を廃炉にしよう。	「たとえ電気がなくてもいいから、原発はいやだ！！」これが原発マネーの魔術にかかっている人の日本中の声であろう。電力会社や国は原発は、核の平和利用です。クリーンでエコで温暖化防止となり、日本の原発は優秀で安全に作られており絶対事故は起こさない。資源のない日本では原発は必要だと、大金をかけて宣伝して来た。それらがすべてウソであることは暴露されている。原発は稼働すれば平時でも放射能を空中に、海水中に放出し、一日中周辺を被曝している。半径100キロ圏内では乳ガンや白血病の発生率が高いetc…これが事故となるとその数万倍、数百万倍…の放射能を出すのだ。福島原発の事故で、それ以前からしばしばあちこちで重大事故を起こしていたが一東日本は、すでにかなり放射能汚染地域が広がっているのに、日本政府は基準を緩めて、正しい情報を知らせず隠蔽している。首都機能を東京から移そうという動きも出ているそうではないか。事故を事象と云ったり、原子炉の老朽化を高経年化と云ったりして放射能汚染に対する被曝をできるだけ小さく見せようと欺瞞的用語を使って国民を騙し、自らをも騙して来た。そのおかげか国民を無関心にさせる効果はあったようだが、3.11以降、国民の意識は一変したのだ。もはや、無関心ではいられない！拒否の声を出して行こう。あなたたち日本の原子力政策は余りにもいい加減で無責任であった。元原子力局長の島村武久さんは「原子力談義」で述べている。「日本政府がやっているのは、ただのつじつま合わせに過ぎない。電気が足りないのでも何でもありません。あまりに無計画にウランとかプルトニウムを持ちすぎてしまったことが原因です。はっきりとノーといわないから持たされてしまった。それらで核兵器を作るんじゃないかと見られるその疑惑を否定するため、核の平和利用である原発をもっともっと造ろうということになる」と、何ちゅう馬鹿やってくれたのだ！そして相変わらず福島原発事故が収束もしていないのに、大飯原発の再稼働。夏の電力不足を大義名分は、電力会社や経済界は折角大金を使って作ったのだから、せめて新しい安全に運転できるものだけは使って投入した金を取り戻したいだろう。しかし原発は稼働すればする程、放射性物質がたまり、その処理方法は未解決ではないか。仮りに耐用年数通り10年発電して廃炉、解体する時に出る核のゴミは、少くとも50年～300年間監視、管理しなければならぬんじゃないか。電力会社は最後の処理まできちんと計算し、責任をもってやる気があるのか。原発で電気を作るのはコスト的にも、エネルギー的にも発電量よりも消費の方が膨大なものになるのだ。一旦決めたことを途中で止める勇気のない日本政府、事態をここまで悪化させてしまったことを反省してもらいたい。そして政府は今こそ原発廃止を決意すべき時なのだ。大飯原発を即時停止させよう。原発に関する開発研究は、自然エネルギー、省エネ技術の開発研究に当てよう。
1532	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択。	即刻原発ゼロを望みます。大きな事故がおくるまでに、中規模、小規模の事故が必ず数多くあるのです。福島は続いているのです。浜岡の事故は(地震でもなく、停止中のもの)何故なのですか。隠されていた真実が、次々表に出てきている今、私たちはしっかり見つめ直し、考え始めています。もう後戻りすることはありません。人のいのちを犠牲にするエネルギーは、地球の未来のヴィジョンと真逆です。
1533	個人	その他	80代以上	女性	原発「ゼロ」を求めます。	フクシマの完全解明と過酷事故時の避難システム確立なしに、すべての原発の再稼働は許せません。
1534	個人	無職	70代	女性	酷暑の中、今迄いかに何も考えず電力に願っていたかを思い知らされました。福島の事故があるまで何も考えていなかった…。	福島の事故後、近辺に暮らす人々。子供たちの将来を考えると、経済発展よりも、生命や病を思うとゼロにすべきと考えます。唯一の被爆国民として、世界に原発に頼らないことをお手本にならなければならないと思う。ましてや地震王国でもあるのだから。国民の将来のため、子供の未来のため、早い時期にゼロに。
1535	個人	無職	70代	男性	ナチスドイツが世界支配を目論んで人類で初めて手を付けた原子力ーアメリカの理解不十分な分野の末日本が引きつがされたことは無謀以外の何物でも無い。	自然に許されてやっと生きて来たことに感謝し、自然とともにこそ在れる我が身をこそ識れ！（人類は思いあがりを反省せよ。）
1536	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。処理不可能な放射能廃棄物を出す原発は、使用してはいけなと思います。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。放射性物質の劣化ウラン弾を使用したイラクで、癌や白血病を発症する子どもが増えているという。チェルノブイリでも甲状腺癌の子が出ている。一旦、まかれた放射能の廃棄物の処理はできません。人間の力で処理できない物を使っては、いけないと思います。経済ということも言われますが、平和な生活あつての経済だと思えます。広島、長崎、第五福竜丸、スリーマイル島etc…。大人も子どもも身の程を知って、平和な生活を送れるよう、自然エネルギーに税金を使って下さい。
1537	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発即0%、すべての原発を廃炉にするべき。	・ドイツは福島第一原発の事故後、脱原発を決めた。当事者の日本がなぜできないのですか。・使用済核燃料を完全に無害化するまでにかかる時間は、今の科学技術では10万年と想定されています。なのに使用済核燃料は出続けています。人類に管理できない原発は廃炉にするべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1538	個人	無職	70代	男性	生産活動、通常の市民生活等すべての面で、私達はエネルギーを使い過ぎていた。原子力によるエネルギーは、即廃止し、化石燃料から自然エネルギーへの転換も急務である。	私達は、科学技術の著しい進歩とその生産活動への取り入れによって、いろいろな優れた製品が私達市民生活に急速に普及し、いまではそれなしには生活できないような感じになっている。そのために莫大なエネルギーを使用するようになってしまった。そのため、有限な化石燃料を使いつくし、さらには原子力発電を多く使わなければ、経済生産活動、日常生活が成り立たないような状況になってしまった。その結果、地球温暖化による様々な問題が現実のものとなり、また今回の原発事故で明らかになった原子力エネルギーに頼ることの不可能さが、これからの私達のエネルギーを選択する道をおのずからはっきりさせてくれたのではないかと思う。しかし、自然エネルギーに全面的に依存するとしても、今のようなエネルギー使い方は期待してはならないと思う。
1539	個人	家事 専業	60代	女性	0%にしてください。	人間と自然と経済を脅かし、子供に未来に大きなツケを残す原発は即刻なくしてください。これいじょう被害者を出さないでください。
1540	個人	無職	60代	女性	放射能ゴミの最終処分地や処理方法が決っていない恐怖。	①ゼロシナリオ、福島県民の生活を大きく狂わせ、未来の希望を打砕いてしまいました。その責任を推進した学者、電力会社、政府も取っているつもりでも、正視すれば取ってはけません。元の生活に戻れないからです。いくら安全にしたと言われても人間の技術には限界があり、自然の力には及びません。まして、放射能ゴミは最終処分地も決まらず、処理方法も無く増えつづけます。将来に渡って子供達に負の遺産を残すのみです。恐怖におびえながら電気を使うより再生可能な電力への移行を今、変換するチャンスです。是非、希望します。自然エネルギーに！
1541	個人	会社員・ 公務員	60代	女性	すべての原発を止めよ。断固、原発反対。人間の力で制御できない原発は地球を破壊する。人間の住めない土地を作ってまで大事な経済の発展はない。	野田総理は、昨年「福島の再生なくして日本の再生なし」と所信表明演説で述べています。1年5カ月を過ぎた今も、収束せず県外へ避難した方々は、不自由な生活を送ってみえます。避難している方が「まるで難民になったようだ」と語っていたのが印象に残っています。この方々はふるさとに帰ることが出来るのでしょうか。二度と同じところで生活をすることはできないのではないのでしょうか。原発事故によって大切な大地、空気、水、山や川を汚してしまいました。昨年の事故によって、私たちは原発が制御できないものであることを思い知らされたはずですが、安全性など確認できません。野田総理は「私が責任をとる」といい関西電力大飯原発の再稼働を容認しました。何と愚かな決定でしょう。私たちは、昨年の事故以来、原発にたよらない生活を模索しています。暑い夏も工夫して乗り切ろうと決意しています。原発が一基も稼働してなくても、変わりなく生活ができます。国民の生活を守るため経済の活性化が必要で、そのために原発の稼働が不可欠と報道されていますが、人間の住めない土地を作ってまで大事な経済の発展などありえません。今まで、原発反対と言っていましたが、心のどこかで事故など起きるはずがないと考えていました。こんな自分を恥じ、これからは、原発がなくなるよう行動していきます。金曜日、首相官邸前の集会にも参加しようと考えています。国民の大多数は、原発反対です。この声を無視しないで下さい。断固として原発には反対。
1542	個人	家事 専業	70代	女性	原発0%を望みます。	福島第一原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私は、先づ「今すぐに原発全面廃止を」未来の大切な子供達のために、これからは、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことが必要です。此の地震で私は、亡き夫の郷里、福島県いわき市南相馬市在住の甥、姪が原発被害者に、当日は電話連絡も通じません。翌日、先方からの電話でびっくりしました。昨晩は、避難所を何ヶ所も行ったが、人々の混雑、座る場所もなく、それぞれの車で過し、今、三大家族で相談し三浦市の私宅に決まったそうです。私は、すぐに来る様返事しました。でも交通が途中寸断の被害あり、何時間で着くか未定のことすぐに出発します。やはり12時間かかり、皆すっかり疲れきった様子、第一の発声は、親子共々「ここなら安心だ」と笑顔になり、私も一安心、老人組は私宅で1ヶ月共に生活し、少し落ちつくともやはり自宅が心配、家の修理に一度戻り、再度半月位、若組は、一家族、子供二人が心配で残り、神奈川県の避難者住宅申込み、私宅が一番近くをお願いして入居させて頂き、現在小学校生活を送っていますが(母子家庭)父親は仕事上南相馬市に戻り、家族別々休みを利用して来ています。このような状態を間近に見ていると、この先、何時まで？ほんとうに原発で多数の方々が犠牲者、日々苦勞されています。私の小さな力で、今こそパブリックコメントに参加、皆様と共に協力、全ての原発を即刻廃止することを望みます。

1543	法人・団体等	-	-	-	<p>3つのシナリオは何れも実現可能性、経済・国民生活への影響など問題が多いが、「20～25シナリオ」を選択する。更に、原子力を含む多様なエネルギー源を維持して、より現実的なシナリオを再構築すべきである。</p>	<p>1. 我が国が採るべき選択肢、3つのシナリオは、以下の項目に示す通り、いずれも実現可能性や経済・国民生活に及ぼす影響など問題が多い。とりわけ「ゼロシナリオ」、「15シナリオ」を選択肢として採ることは現実的ではない。原子力を含む多様なエネルギー源を維持する考えに立ち、「20～25シナリオ」を選択すべきであり、その上で、より現実的な視点から見直しを行い、シナリオを再構築すべきである。更に、電源構成等の数値は努力目標に留め、少なくとも3年毎に、再エネの技術開発・普及状況等や国際情勢等の動向を検証し、見直しを行うべきである。2. 各シナリオ共通の問題点(1)省エネは、野心的な現行計画を、最終エネルギー消費で1割、電力需要で2割も上回る非常に高い水準が想定されており、実現可能性が検証されていない。我が国の産業部門は、これまでの省エネ努力の積み重ねで、世界最高水準のエネルギー効率を達成しており、更なる削減には技術的なブレークスルーが必要であり、実現可能性を見通すことは難しい。従って、家庭、業務、運輸も含めて、各部門で経済性も含めて実現可能な対策を精緻に積み上げることで、現実的な省エネ量を再検証すべきである。また、省エネについては、仮に政策目標とする場合でも、産業部門については、各業界一律の目標とすべきではなく、また、原単位目標も検討すべきである。(2)再エネは、将来の基幹エネルギーの一つとして最大限導入すべきであるが、時間・日間・季節間変動は宿命的な問題であり、本格的な普及には系統安定化と出力調整、及び大幅なコストダウンが最大の課題である。技術開発には不確実な要素が多く、現行計画における再エネ比率目標である20%の達成も容易ではない。各シナリオとも現行計画を大幅に上回る導入量となっているため、下振れリスクを踏まえて実現可能な目標を設定すべきである。更に、バックアップ電源である火力及び原子力発電所の建設には10年～20年の年月を要するため、下振れリスクを考慮して十分な能力を確保しておくことも肝要である。(3)省エネ、再エネ系統対策費用として80～100兆円の投資が見込まれている。日本の産業界は電力問題(電力不足、高い電力料金)を含めた「六重苦」ともいわれる厳しい経済環境に直面しており、これらの負担により将来の成長に必要な投資資金が不足することになれば、国際競争力に甚大な影響を与えてことになる。(4)温室効果ガス(GHG)排出削減について、国際的公平性が検証されていない。公平性が確保されなければ、産業空洞化を加速することになる。地球規模のGHG削減には、日本全体の排出量削減だけでは効果が限定的であるので、国内企業が提供する製品のライフサイクル全体を通じた貢献が極めて重要となる。(5)エネルギー・地球温暖化等の地球規模の課題は、科学技術によるイノベーション以外に解決の道はない。そのために研究・開発に対する国家予算の思い切った傾斜配分を行うべきである。3. 原子力の位置付け。原子力に関して考慮すべき点として、今回の事故の経験と教訓を活かすべく政府・国会などの事故調査委員会による原因調査が進められたが、根本的な原子炉技術に関する専門的原因分析が不十分のままであることから、原発技術に対する漠然とした国民不安が放置されたままである。震災当日に安全を確保できた女川や福島大2原発の分析も追加するなどにより、既存の原発設備の安全性を個別に評価して根本対策を実施する手立ても見出す必要がある。その様な手順を踏んだ上で、日本の科学技術力を駆使して、安全性の格段に優れた世界最高水準の技術を開発し、引き続き、原発を将来の基幹エネルギーとして位置付けるべきである。省エネ・再生エネの十分な拡大まで当面の電力供給不足の期間は、産業の国際競争力および国民生活への影響を最小限に抑え、温暖化対策と両立させるため、原発比率を一定レベル以上維持する必要があり、その為には老朽化した原発の更新や新設も行うべきである。また、長期的には優れた原発技術を国内だけでなく、諸外国にも普及させることにより、世界のエネルギー問題・温暖化対策と安全保障に貢献すべきである。3つのシナリオの内、将来に亘り基幹エネルギーとしての原子力の必要性を明確に打ち出しているのは、「20～25シナリオ」だけであり、原子力に対して否定的・消極的立場の「ゼロシナリオ」、「15シナリオ」は採用出来ない。4. 上記の他、経団連が7月27日公表した「エネルギー・環境に関する選択肢に関する意見」は誠に当を得たものであり、主な意見を以下に引用することで賛意を表したい。(1)各シナリオ共通の問題点①エネルギー需要の予測の前提となる経済成長率の想定が、実質で2010年代は1.1%、2020年代は0.8%とされる等、政府の成長戦略(『日本再生の基本計画』2011年12月閣議決定)との整合性が無い。成長戦略が実現した場合に見込まれる2030年のエネルギー需要と、3つのシナリオが想定するエネルギー需要を比べると、最終エネルギー消費で約7.5%、電力需要で約8.1%もの違いがある。こうした想定の下で作られシナリオでは、エネルギーが成長の制約要因となる恐れがある。②政府のエネルギー政策は、国民生活や産業、雇用を守るものでなければならないが、いずれのシナリオも、電力料金の大幅な上昇、マクロ経済への悪影響等を当然視している。(2)各シナリオの評価①「ゼロシナリオ」は、省エネ・再生エネの大幅な導入のため、経済性を考慮せず国民負担の大幅な増大を前提とした施策が必要とされる点を含め、実現可能性において最も問題がある。また、エネルギー源の多様性が求められるなか、原子力を将来のエネルギー源の選択肢から除外している。②「15シナリオ」は、省エネ、再生エネ比率の実現が困難であることに加え、原子力の維持の判断を先送りしており、2030年以降の姿を示しておらず、政府が選択しうる責任あるシナリオとは言えない。原子力が維持される見通しが立たなければ、技術や人材の確保に支障をきたし、大震災を踏まえた安全技術による国際貢献も困難になる。③「20～25シナリオ」は、原子力をエネルギー源の一つとして維持する姿勢は評価できるものの、各シナリオ共通の問題である省エネや再生エネの導入見通しの実現可能性や電力料金の上昇など問題が多い。以上</p>
------	--------	---	---	---	--	--

1544	個人	その他	70代	男性	<p>「3つのシナリオ」中「20～25シナリオ」を選択すべき。尚「再生可能エネルギー」の不確実性を考慮すると「電力供給の35%を原発でも検討しておく。」「再生可能エネルギー」の不確実性(不確定部分)と「原発で、二度とシビアアクシデント等を起させないようできる」に関して、「政府資料」への情報充足が必要であり、具体的に提案した。</p>	<p>「政府資料」(「エネルギー・環境に関する選択肢」)に基づいて、1、「3つのシナリオ」の選択は「20～25シナリオ」とする。但し、「再生可能エネルギーの不確実性を考慮すると、「電力供給の35%を原発で」の案も常に用意しておく必要がある。2、「再生可能エネルギー」の不確実性(「政府資料」での説明不十分)3、「原発」を継続利用するなら「二度と福島原発事故のようなシビアアクシデント等は起さない」ような「安全体制」を確立し、それが一般に納得される必要がある。その具体的方法を提案(「政府資料」には不足)4、「原発」の必要性。上の四つの項目に分けて、別添資料にて詳説する。[コメントの対象とする政府資料](以下「政府資料」と略記する場合あり):○「エネルギー・環境に関する選択肢」(案)(H24. 6. 29、エネルギー・環境会議)緒言とまとめ:標記「エネルギー・環境に関する選択肢」は、今後、日本の「エネルギー中長期政策」策定にあたっての主要な選択肢についてまとめたものである。その際「環境問題の解決」をも配慮したことが強調されている。本ペーパーによるコメントは、上記政府資料の主要な対象である「電力供給(本ペーパー中では「電源」と表示する場合もある)」について主として述べる。日本におけるこれまでの電源としては、その割合の大きな順に①火力発電(化石燃料による)、②原子力発電(「原発」等(大型水力発電を含む))、③再生可能エネルギーによる発電、の三つに大別される。これまでは①と②が言わば基幹電力であり、③は全体の数%という僅かなものであった。標記「エネルギー・環境に関する選択肢」は、まずは2030年頃までの省エネ・節エネ努力をした上での「エネルギー需要予測」をなし、次にその需要をまかなう電力供給として①～③の組合せ(一種のベストミックス)を選択するものである。その際、選択肢の主要パラメータが②(原発)の割合になっている。筆者の主要なコメントとしては、「原発20～25%シナリオ(且つそれ以上の余地を残す)」を選択すべきと考える。その根拠は除々に述べるが、その前に上記「政府資料」についてコメントする。パブリックコメントを出す上でのベースとして「政府資料」が妥当なものかという観点から、内容的に疑問な点と不十分な点について述べる。○1「政府資料」へのコメント:○(1)2030年における「発電電力量」約1兆kWhは妥当と考える。…極端な意見(パブリックコメント)としては、国民の生活を戦前レベルに戻して5,000kWhレベルにする、というのもあると思うが、今回はそこまで議論の幅を広げないで「1兆kWhありき」で議論を進めるものとする。(政府案は、各データとシミュレーション技術を駆使したもので、コメントするにしてもまずはそういうデータやツールを有する専門機関同士で議論し、その結果を公開してパブリックの意見を求めてもらいたい。○(2)2030年における「最終エネルギー消費」約3.0～3.1億kl(石油換算)は妥当と考える(上の「発電電力量」は最終エネルギーとしては0.93億klであるが、これは3.1億klの内数とみている。)…上の○(1)の()書きと同じ趣旨で、○(3)緒言で述べた「電源①～③の割合をどう選ぶか」に当たっては、各電源の当面の課題や制約条件を示して一般の意見を求めるべきで、「政府資料」はそういう観点からは極めて不十分である。以下、筆者なりに、各電源の当面の課題や制約条件を例として示す。それは「政府資料」中に記してもらいたかった内容でもある。○①.火力発電(化石燃料による):「地球気候変動ガス放出制限」を考慮しなければならぬこと、これは「政府資料」にも記されている。しかし、「③再生可能エネルギー」導入の目標達成が困難になった場合、その穴埋めに①を増加させることがないよう考慮しておく必要がある。○②.原発:「シビアアクシデント等(炉心メルトダウン、格納施設の破損、燃料プール等炉心外で燃料の溶融、施設外への放射能物質(放射能)の大量放出等)は二度と起さない」ということが一般に納得できるような「安全体制の確立」があることが大前提となる。その上で「原発は必要だから今後とも利用していく」と言える。また「高レベル廃棄物(非再処理使用済燃料を含む)の処理・処分」(超長期の人類への安全)の展望についても早期に納得できる構想を打ち出す必要がある(これまでの「2000年レポート」党は未だに社会から受け入れられていない)。具体的には項を改めて○3.項にて示す。また原発の必要性については○4.に示す。○3.再生可能エネルギーによる発電(略して「再生可能エネルギー」、但し、「大型水力」を除いている。):後述するように、未だ不確定要素が多すぎる、また「政府資料」にも情報の提供が不十分である。上の二つは政策的(政府、民間共)に決定的である(政策と実施との乖離は避けようと思えば避けられる)。一方、③の場合は一般大衆を含む民間の選択にかかっているため、実施面において国は当事者ではなく、政策どおりに進むかどうかについては極めて曖昧である。したがって、今の段階で③「再生可能エネルギー」をエネルギー政策の主要部を占める(例えば全体の10%を超えるような)ものとして取り込むには、達成できる設備容量としては幅をもたせておく必要がある。国の根幹政策であるだけに、見通しが曖昧なものに乗っての政策立案はすべきでない。具体的には項をあらためて○2.項にて示す。○2.「再生可能エネルギー」は供給量として目標通り安定して達成し得るか?:「政府資料」…表3「に示す「再生可能エネルギー」について、その目標達成の可能性や達成上の課題については何も述べられない。パブリックコメントを出すに当たっては、その辺の情報が与えられないと片手落ちの判断になる。「原発をどうするか」をエネルギー政策上の大きなチョイスにしているが、それ以前に「必要なエネルギーの確保」があることを忘れてはならない。以下の課題をどう解決するか(解決の見通し)が「政府資料」として示されないと、正しい(方向を誤らない)パブリックコメントは期待できない。そういう意味では「エネルギー・環境に関する選択肢」へのパブリックコメントを求める時期を、それらに関する公平で十分な情報を出せるまで延ばすか、「再生可能エネルギー」の供給値のパラメータをふったエネルギー政策とすべきである。尚、「政府資料」で情報として疑問な点や不十分な点について、具体的には以下○(1)～○(4)に示す。○(1)「政府資料」…表3「に示す「太陽光発電」と「風力発電」の目標値(「再生可能エネルギー」が全発電電力量30%程度の場合)の達成見通しの根拠;上記「表3」の「15シナリオ、20～25シナリオ」から計算すると、「太陽光発電」の容量は、現状(2020年)で361万kW、2030年で6,334万kWであり、これは20年間で焼く19倍、年率(複利計算法Eでは約16%増である。「風力発電」の容量は、現状(2010年)で245万kW(実績250万kWという報道があった)、2030年で3,030万kWであり、これは20年間で焼く15.4倍、年</p>
------	----	-----	-----	----	---	--

率では約14.5%増である。上の両発電方式における2010年から2030年までの増加量は、各年の増加率でみるのか、絶対値としての増加量でみるのか、何れが実現性の指標として適しているのか判然としないが、絶対値及び絶対量でもみる必要があり、絶対量が大きくなると増加絶対量は漸減すると思われる。また、1999年度に策定された「10年後、即ち2010年度における「新エネルギーの導入方法」によると、「太陽光発電」の場合、1999年度実績で12万kW、2010年度実績で361万kW(目標482万kW)である。「風力発電」の場合は、1999年度実績で8.3万kW、2010年度実績で250万kW(目標300万kW)である。両発電方式とも10年目標を達成できていない(大キャンペーンにもかかわらず)。このことから上の2030年目標の実現性(不確定性)を評価しておく必要がある。○(2)「太陽光発電」と「風力発電」について、設備利用率が少ないことへの対策;「太陽光発電」の設備利用率が12%、「風力発電」の設備利用率が20%(最近25%とか洋上では50%も可能というニュースも聞くが、全体的に言える状況ではない。)とされている。ということは1年8,760時間中80%以上の時間発電しないことになる。即ち、「太陽光発電」と「風力発電」だけでは殆どの時間、電力供給ができないことになる。そのためには安定して電力供給できる基幹電力(火力発電、原発等)のバックアップが必要となる。即ち「太陽光発電」や「風力発電」の容量を増やしても基幹電力の設置容量は減らせぬことになる。結果的には二重投資の面もあり、基幹電力稼働率低下の影響も考慮する必要がある。全発電設備として、安定供給電力(上の基幹電力等)と再生可能エネルギーとの設備割合をどのようにするか、両設備容量を合わせると需要の何倍が適切かを決める必要がある、それによって全体を均した発電単価を出して評価する必要がある。蓄電池により上の問題を解決する方法もあるが、後述するように発電コストアップの問題や、供給時間を伸ばすための蓄電池の実現(大容量且つ長時間スパンの充電・放電可能の問題)があり、今後やってみないと分からないところがある。蓄電池込みにすると発電コストは大幅に増大する(現状ではありなしでは倍ほど違う)。現在出されている発電単価には「蓄電池」は含まれていない。上記○(1)での普及の進展(年々の設置容量増加)は、例えば2030年における太陽光発電での発電単価7円/kWh(NEDO-ROAD MAP)という低減予測に支えられている。しかし、これには蓄電池費は含めていない。今検討されている案としては、コストの嵩む蓄電池の使用をできるだけ避けて、「不安定電源の広域均し」があるが、これほどの程度蓄電池が減らせるかと電力供給量確保の信頼性については今後の実験調査を待たねばならない。○(3)蓄電池併設について:「再生可能エネルギー」が全電力供給の10%を超えるようになれば、蓄電池を設置して安定化した上で系統につながる必要がある。上で述べた「広域均し(太陽光発電の場合300km以上の範囲で均す)」は、相手が自然の天候であり、信頼性の点でそれに頼るのは問題ではないか。供給時間を延ばすための(○(2)で述べた「設備利用率が低いのをカバーするための」)蓄電池(大容量且つ長時間スパンの充電・放電)については、○(2)に述べた通りである。何れにしても、それらの開発展望(耐久性や価格を含む)と、それを込みの発電単価をどう予測するかについては情報を出す必要がある。○(4)「太陽光発電」及び「風力発電」以外の「再生可能エネルギー」の見直し:“政府資料”…表2・表3“によると、2030年における発電電力量中「再生可能エネルギー」が占める割合を30%とすると、3,000億kWhとなる。表3に表示されている「太陽光発電」と「風力発電」を合わせると1,329億kWhとなり、残り1,671億kWh、即ち約56%はそれ以外の「再生可能エネルギー」によるものと考えられる。しかるに、「政府資料」にはその実現性について根拠等何も示されていない。もしも残りを700億kWh(筆者試算によるもので、これとて実現性は怪しい)とすると、「太陽光発電」・「風力発電」と合わせて約2,000億kWhとなり、これは全発電電力量の20%にしかならず、このままでは需要を賅えない。更に上述の如く「太陽光発電」と「風力発電」がそもそも表3の目標値(2030年)を達成できるかという問題が残っている。「残り」を評価するために、次の「NGO…気候ネットワーク…レポート」を参考とする。これは各所に国(含む関係機関)発行データを利用している。表-○2-1;自然エネルギー内訳(2020年)。種類1、太陽光発電、発電量(億kWh)1,526(5,002万kW)、量のイメージ1、全ての家庭用だと1,500万台、ドイツは今のペースでもあと4年。種類2、風力発電、発電量(億kWh)2,647(3,688万kW)、量のイメージ2、2010年の米や中の累積導入量。種類3、バイオマス発電、発電量(億kWh)3,252(338万kW)、量のイメージ3、現状の1.7倍(政府データ)。種類4、中小水力発電、発電量(億kWh)4,320(429万kW)、量のイメージ4、現状の1.6倍(政府データ)。種類5、地熱発電、発電量(億kWh)5,105(171万kW)、量のイメージ5、現状の3倍(政府データ)。種類、太陽光+風力、発電量(億kWh)、1,173。種類、その他(3~5)、発電量(億kWh)、677。種類、合計、発電量(億kWh)、1,850。筆者コメント:※1;「太陽光発電」や「風力発電」の発電量根拠となっている“量のイメージ”については、海外例を日本に適用する仕方等問題が多いが、ここでは本題から逸れるので触れない。※2;既に述べた通り、「その他」各項目は、“政府資料”…表3“の「再生可能エネルギー(2030年)」中の「その他」相当を評価するためである。この表との関連があると思われる。※3;上表中「発電量」欄の()内数値(万kW)は、筆者が発電量(kWh)から稼働率を仮定して求めたものである。※4;上表中「量のイメージ」欄に示す「現状」としては、「新エネルギー導入実績と目標」(平成13年7月「今後のエネルギー政策について」(総合エネルギー調査会))の「2010年度現行対策維持ケース」の値を参考とする。※5;「バイオマス発電」の殆どはゴミ発電や建築廃材発電等「廃棄物発電」が占めており、期待している森林間伐による「バイオマス発電」はゼロに近い筈である。したがって政府データのような伸び率は期待できない(容量的にはほぼ飽和)。※6;「中小水力発電」について、2010年度以降のものはこれまでの未利用資源の活用で、ほとんどのものが数kWから高々1千kW程度の小容量のものである。それらを集めて上の表の目標値までいくか疑問である。※7;「地熱発電」について、現在60万kW程度である。既設のものであり、嘗てエネ庁が10年以上にわたって開発していたものと思われる。エネ庁は数十年前に開発を打ち切った筈である。それは単基容量が大きいものを狙い過ぎたことが仇となった可能性がある。

撤退の理由は、日本の地下温水にはCa分が多くてパイプが塞り易い、パイプの掘削費が割高、Hs他の有害物質や鉄分による溪流赤化等の公害問題があったと聞いている。近年再度脚光を浴びているのは、1施設数万kW等かつて比べ小容量のものを考えて嘗ての問題点を解決しようとしていると聞く。そうすると、小容量のものを多数設置しても上表のような目標値に達するのが疑問である。人件費も影響して発電コストが高くなることも気になる。※8;上表の「その他」を合わせると677億kWhである。「政府資料」…表3「での「その他」は記述通り1,671億kWhとなるので、上表の2.5倍である。上の※5～※7の検討より、2030年においてその2.5倍の目標値が達成できるかは極めて疑問である。○3。「原発」の利用を継続するには、「原発の必要性」については○4.項に示すものとし、昨年の「福島原発事故」を経ても尚且つ「原発」の利用を継続する条件とその可能性について述べる。「今後二度とシビアアクシデント等(冒頭に書いたように、炉心溶融、メルトダウン、格納容器の破損、使用済燃料貯蔵施設等炉心外での燃料溶融、原子炉施設外への大量の放射性物質(放射能)の放出、の何れかに関係する事故(複数の事象を含む場合も含む)」が起きない「安全体制」を確立し、それが一般に納得されるものであること。「がその条件である。「政府資料」にも「原子力の安全確保と将来リスクの低減」が掲げられているが、こと「原子力の安全確保」について具体的な記述がなく、これでは、「原発」の必要性を感じている人でも安全面での足を踏むことになり、「原発」の扱いを判断する上で公平な情報提供とは言えない。筆者としては、「日本において、今後二度とシビアアクシデント等が起きないようにして原発を利用することができる」と確信している。理由を以下に示す。○(1)米国は1979年のTMI事故以降、長い間「原発新設設計」が続いてきたが、30年近く経過して、許認可はじめ「原発新設」の動きが出てきている。これは、NRCが一般の信頼を得てきたことと、原発立地点の当事者である州政府等が原発建設・運用に関与できる体制が整えられてきたせいと思われる。NRCが一般の信頼を得てきた背景には、規制側の毅然とした姿勢と安全体制向上へのたゆまぬ取組、そして100基を超す国内原発の運転に関し、長年安全指導を行って安全の実績を作ってきたことがある。「福島原発事故」を経験して、改めて米国規制体制を見直してみると、上の状況をもたらすまでに実に多くの努力や試行錯誤がなされてきたことを知ることができ、学ぶべきことが非常に多い。以下、規制体制や安全体制確立として挙げられる具体例を述べる。○①先ず米国に限らず、所謂原子力の指導的な学識経験者が口を揃えて言っていることは、「シビアアクシデント等は絶対に起きない」ことは証明できない。規制体制の整備、メーカーや電気事業者による原発建設や運用の上での間断なき安全性向上努力等は当然として、更に緊張感をもって安全向上に努める。それによって「シビアアクシデント等は避けられる」という一般の安心を得ていく。「である。ここでいう「常に緊張感をもって安全向上に努める」は、後述する如く「建設・運用当事者が関与する原発、国内他の原発、国外の原発の異常や海外での自然災害等原発への外部事象の新たな情報について、シビアアクシデント等への引き金になるものがないか逸早く評価し、僅かたりともその危険性があれば、国内全原発にストレステスト的な評価を行い、その結果によっては直ちに設備の補強を行う。」等が一例となる。○②国内全原発に対し「バックフィット」を徹底する:新設原発において既設原発からの改良が為された場合、直ちに必要性を評価した上で、既設原発にもバックフィットして既設の設備改良を行う。上記一般論にも関係するが、運転中の大きな事故への予兆や海外を含む自然災害等外部事象で原発の大きな事故への引き金になり得るものがあつた場合、国内全原発に対し、評価・設備補強を含むバックフィットをかける。当然ながら、原発運転中の大事故につながる予兆や自然災害等従来の予測を超える可能性が生じた場合には、直ちにその情報をキャッチし国内原発での再評価が必要でないかを評価する機能を有していなければならない。○③原発の詳細設計と工事の方法の認可(これまでの「工認」)の方式を変える:これまでの日本における「工認」は、機器や構造物にあつては、耐震性やバウンダリー健全性等構造強度に重点があつた。ややもすると「機器や構造物の安全機能」の審査は「基本設計」の許可である安全審査に委ねられていた感がある。米国のように「構造強度」の審査は民間機関に一次審査を委ねて、規制当局は「安全機能」に重点を置いた審査を行うのがより良い規制システムと言える。「福島原発事故」も上のような規制システムであれば避けられた可能性がある(勿論福島の場合は、その前に「バックフィット」が義務づけられている必要があつたが)。また「詳細設計」段階では「基本設計」段階より設計が進捗しているの、設計の進捗にしたがって「基本設計」を変更する必要があるれば、それも行き変更の妥当性審査についても「詳細設計」の審査、即ち「工認」審査の中で行えるようにする。○④上記○③を実施するには、その準備のために「審査基準類の整備」が必要である。米国の例をみると、日本式でいう安全審査用の審査指針類、工認用の審査基準類(含む日本式技術基準)が実によく整備されている。○⑤指針・基準類について、研究成果等最新知見や国内外の原発建設・運用経験、国内外の自然災害等外部事象条件の最新情報等の反映を迅速に行う。国の指針や基準になる前の検討過程であっても審査上考慮できるシステム作りも重要である。勿論、新指針・基準類策定のベースとなる研究のための研究機関の充実も必要。○⑥米・仏等が行っているPRAのようなものを行っていく;個々の原発について、例えば10年毎に、それまでの運転データ評価、プラントの部分的非破壊や破壊検査実施による評価、新しいデータを反映した安全評価を行って、次の10年間の運転許可を規制側が与えるようにする。○⑦「安全目標」手法の充実;従来「安全目標」は安全設計のベースであり、IAEAが目安を出しているし、米・日等各国でも暫定案を出している。所謂炉心溶融や格納容器バウンダリー破損確立を、夫々例えば10-6/炉・年以下、10-7/炉・年以下のようにするものである。本来「福島原発事故」のような時こそ、「安全目標」の出番であつた。事故が起きて、「安全目標」は無意味だった、という風潮があり鳴りをひそめている。実際は「安全目標」に意味がないわけではなく、その運用が十分に活かされていないからという。即ち、具体的な原発について、「安全目標」に照らした評価が現実的でなかったのではないか。本来「安全目標」の使い方は、評価のために個々の原発についてイベントツリーやフォールトツリーを作ってシビアアクシデント等の発生確率を計算し、「安全

						<p>目標」を満たすかどうかを評価し、満たさない場合は施設の設計変更を行うものである。福島原発の場合、「安全目標」をみたしているかどうかの評価は義務付けられていないわけであるが、自主的に行っているのもよかった。もし行っていたとしてもイベントツリーやフォールトツリーが不十分であったり、ツリー中の要素の発生確率が適正に与えられていなかったと思われる。そもそも原子力安全委員会等からの「安全目標」を満たすかの自主的評価の指導がなされていなかったのではないか。「安全目標」に沿った原発の評価を適正に行えば非常に有効と思われる。その際ハードを含む具体的な評価が必要である。</p> <p>○(2)2011. 3. 11の東日本大震災の際、福島第一原発と同等或いはより厳しい条件に見舞われながら「シビアアクシデント等」が避けられた原発が幾つもある。それらがどのようにして「シビアアクシデント等」を避け得たのか、あるいはどれほど際どい状況にあったかは、現在調査中である。恐らく原発の設計が震災直後からの所長以下運転部隊の対応(マネジメント)が良かったせいと思われる。これは、「原発は人類、あるいは日本人がコントロールし得るもの」という本質を崩していないことになる。これがあれば、全原発に対し、「今回厳しい条件の中で、シビアアクシデント等」を避けることができた」例に設計なり運用法を学べばよいのである。人間に「誤謬性」があるにしても、不特定多数の「誤謬」(姿が見えないもの)への対応は難しいが、偶々同様な条件にて「失敗例」と「成功例」があれば、他の原発を含めても「成功例」を習って是正することは可能である、と確信を持って言える。要は、結果論としては「弱みのあるところ」と「弱みがそれほどなかったところ」とが対比になる。したがって、今後の安全性への全体のレベルアップのためには、例えば事象を特定しなくとも、原発(プラント)間の差異を調べて、必要なものについては「高きに揃える」を行うことである。比較プラントとしては海外プラントでの類似条件のものや優良プラントを選ぶのもよい。これは絨毯爆撃的な「バグ拾い」になる。その際、プラントの隅々までになると時間もかかるし散漫になる。上のような作業経験を積むことで、次第に着眼点が見えてくるはずである。偶々昨年の震災時に原発の故障で重大なこととして散見されるのは、ディーゼル発電機冠水による起動失敗、重要な計装盤や電気盤の冠水による破損、補機冷海水ポンプモーターの冠水による破損、SBOによる各種重要機器の作動不能等があり、このような着眼点の例を多く蓄積していくことも重要である。</p> <p>○4. 「原発」の必要性: ○(1)上記○2. 項で述べた如く、供給力の点で基幹電力としての「原発」の必要性は今後とも変わらない。○(2)「化石燃料使用」にはエネルギーセキュリティー上の問題がある。ホルムズ海峡閉鎖の恐れ、東京湾でのLNGタンカーや貯蔵施設の火災事故、外交争議の具になる、他。○(3)「地球気候変動ガス」排出制限からの「化石燃料使用」の制限。○(4)足元を見られて、「化石燃料」の価格交渉が不利となり、経済的ダメージ。○(5)今後共、中国・韓国・東南アジア諸国・インドでの原発利用は拡大し、安全面で日本は貢献すべきであるし、それは日本の安全のために必要である。そのためには、日本は原子力技術レベルを維持しなければならず、それには国内で原発の建設・運営を続けて行く必要がある。○(6)原発は「石油備蓄」と同等な機能を果たすものでもある。即ち「原発」というエネルギー変換施設は既に設置されており(投資済)、核燃料は長期間分確保・保管ができる。したがって、いろいろな意味で外交上の切り札としても重要。以上</p>
1545	個人	パート・アルバイト	20代	男性	2022年までに原発を0%にする。	<p>理由の1つは使用済み核燃料の問題です。仮に地中に埋めることになったとしても、手を挙げる自治体があるとは到底思えません。今の豊さを維持するためだけに10万年先までつけを残す原発を稼働させることは許されません。原発を止めることで、電力不足や電気料金の値上げになると指摘する人もいます。東京電力は、昨年、計画停電を行うなど電力不足でした。しかし今年も違います。なぜなら火力発電を積み増したからです。同じことを全国の電力会社で行えば1年で、電力不足は解消されます。原発事故により必要となった、賠償、除染、廃炉の費用は全て税金、電気料金の形で国民が負います。これも原発のコストです。さらに、大勢の方々のふるさとや健康を奪い去る事故は、電力のためにとれるリスクを遙に越えています。</p>
1546	個人	無職	60代	女性	原発依存度は、①ゼロシナリオを支持します。	<p>その理由、1、日本は地学から見た国土の成立過程をみても、いくつかのプレート運動の結果できており、断層が多く、不安定である。一方、地震の研究は途半ばであり、安全性の想定は不可能である。2、使用後の核燃料はじめ使用した機器は、膨大な量に及ぶが、保管する技術は確立しておらず、したがって廃棄場もない。3、今回の福島をみても、被害があまりに大きく、困土、文化を多く失っている。4、原発の設置の仕方ー原発マネーによる貧困地域への設置、安全対策を手抜きした運営、「安全神話」による思考停止などには、およそ原発のようなものを扱う資格のない道徳的欠如、知性的欠陥がある。事故のあと処理の仕方、東電、政府とも、無責任きわまりない。5、日本には、自然エネルギーが豊かに存在する。一方、核燃量は少なく、100年単位で枯渇すると言われている。6、政府は、昨年、終結宣言をし、また先に、再稼働を強行した。原発でもうけている財界のために行ったことは明らかである。以上の理由から、原発依存をしない道を選ぶべきだと考えます。2012. 7. 31、概要ーゼロシナリオ支持の理由、1、地震にかんする安全性の想定は不可能。2、使用後の管理技術がない。3、事故被害の甚大さ。4、当該者の道徳的、知的欠陥。5、自然エネルギーに転換。6、財界のための再開。</p>

1547	法人・団体等	-	-	-	原発を廃し、自然エネルギーを利用した電力産業の育成。	<p>古来、人は木と木を擦ることによって、火を作ることを発見した。そこから文明が発達してきた。人間はいつしか火の力を利用して電力を生み出した。水もしかり。水の落下を利用して電力を生み出した。現在の科学は太陽や風や波あるいは地熱を利用した電力を生み出してきている。地球上の自然の力を利用して電力を生み出してきている。それらが何らかの事故で破損しても、電力を利用している人々が生活地点から追いつき出さることはない。3・11。安全神話の上に立脚した核利用した原発は、人間と自然の調和の中で作り出したものの電力開発ともまったく無縁の、人間の生存そのもの破壊した上に成り立っていることをこの見事に立証した。日本は地震大国である。今やその地震活動期に入り、全土を揺るがさんとしている。大飯原発には活断層が走っているという。野田政権が言う「世界最高の安全」確認で原発の再稼働を強行してきたが、自然の破壊力はそれをも超えることを日本は経験したのではない。否それに先立つチェルノブイリやスリーマイル原発爆発で世界はその危険性・重大性・破壊性を学んできたではないか。大地が根底から動くことに、原発は無力であることを「想定」しておかなければならない。原発は爆発した。1基だけでなく3基とも。残った原子炉も「安全」の領域にない。自然の力を利用し、それと協調しながらの電力開発を無視した原発政策は、その近くに住む住民を巻き込み再び大地と共生することを不可能にした。電力不足を原発再稼働の理由に上げているが、今年の夏原発に頼らなくても電力は十分にある。パニックはない。仮に不足したとしても、人間の生命を根本から破壊する原発依存政策は、原始から営まれてきた生命活動そのもの否定であり、文明そのものの破壊である。人間の創作活動が、自然との共生を無視したのがフクシマの今日的状況である。どのような根拠で2030年を基準にしたのかわからない。明日大規模な否今日のこの時点で地震と津波が、大自然の猛威が我々の上に覆いかぶさって来ることを想定しなければならない。原発を、今直ちにすべて廃炉にするべきだ。それが人類の懸命な選択だ。</p>
------	--------	---	---	---	----------------------------	--

1548	個人	無職	70代	男性	<p>◆ゼロシナリオを支持。再処理工場ともんじゅは、ただちに閉鎖、廃炉とせよ。稼働中の原発には、「市民による監視組織」を認めよ。◆再生可能エネルギーへの大胆な投資を。◆「秘密会議」関係者を処分せよ。</p>	<p>1「ゼロシナリオ」を断固支持する。同時に2030年を待つことなく、一日も早い原発ゼロの実現を強く望む。六カ所再処理工場ともんじゅは、ただちに閉鎖、廃炉とすべきである。稼働中の原発には、政府、原子力規制委員会から完全に自立した「市民による安全監視組織」を作るべきである。同組織は、法によって公認され、稼働中の原発のすべての情報を、リアルタイムで提供されることが必要である。〈理由〉(1)ゼロシナリオを除く他のシナリオは、原発維持のシナリオでしかない。原発維持政策は、われわれの孫や曾孫の世代に、解決不可能な荷物を残すことになり、絶対反対である。(2)六カ所再処理工場は、もんじゅはもつとはっきりしているが、技術的にも破たんしており、ゼロシナリオのもとでは不用である。これを残そうとする勢力は、わが国の潜在的核武装力を温存させたいと考えているのではないか。唯一の被爆国民である日本人が考えることではない。(3)われわれ市民は、原子力委員会も原子力安全委員会も原子力安全保安院も、まったく信用していない。名古屋の意見聴取会で「(福島事故の)放射能でなくなった人は1人もいない」といい放った中部電力の課長の言は、こんな人間が原発を運用しているからこそ、大事故を引き起こしたことを、あらためて思い知らせてくれた。もう電力会社など信用するものか。9月に発足する「原子力規制委員会」も「原子力規制庁」も、現時点では信頼するに値する存在になるか不明である。われわれ市民は、いま不信と疑惑の渦の中で生活することを余儀なくされているのである。このような中で、政府は大飯再稼働を強行し、市民の反撃の的となっている。こんな泥沼から脱却する唯一の方法は、市民による安全監視組織の構築であろう。2、ゼロシナリオを選択すれば、再生可能エネルギーの拡大は絶対的条件である。そのために必要な技術開発と開発投資に大胆な資金投入を推進する政策を確立すべきである。併行して省エネルギーの技術開発や奨励策の展開が必要なことは、いうまでもない。3、「秘密会議」の責任者(近藤駿介委員長と4名の委員)をただちに「解任」し、あわせて内閣府、文部科学省、資源エネルギー庁の幹部職員を法に則り「処分」すべきである。〈理由〉「秘密会議」は、「原子力ムラの寄合」とヤユされているが、ムラの寄合といってしまうことは許されるべきではない。わが国は民主主義の国である。定められたルールに則ったり、合意形成をはかることは、民主主義の根幹である。秘密会議はこれをないがしろにした行為である。解任、処分することなく放置して、政府に対する信頼回復を期待することは、笑止の限りといわざるをえない。以上</p>
------	----	----	-----	----	---	---

1549	法人・団体等	-	-	-	<p>◆ゼロシナリオを支持。再処理工場ともんじゅは、ただちに閉鎖、廃炉とせよ。稼働中の原発には、「市民による監視組織」を認めよ。◆再生可能エネルギーへの大胆な投資を。◆「秘密会議」関係者を処分せよ。</p>	<p>1「ゼロシナリオ」を断固支持する。同時に2030年を待つことなく、一日も早い原発ゼロの実現を強く望む。六カ所再処理工場ともんじゅは、ただちに閉鎖、廃炉とすべきである。稼働中の原発には、政府、原子力規制委員会から完全に自立した「市民による安全監視組織」を作るべきである。同組織は、法によって公認され、稼働中の原発のすべての情報を、リアルタイムで提供されることが必要である。〈理由〉(1)ゼロシナリオを除く他のシナリオは、原発維持のシナリオでしかない。原発維持政策は、われわれの孫や曾孫の世代に、解決不可能な荷物を残すことになり、絶対反対である。(2)六カ所再処理工場は、もんじゅはもつとはっきりしているが、技術的にも破たんしており、ゼロシナリオのもとでは不用である。これを残そうとする勢力は、わが国の潜在的核武装力を温存させたいと考えているのではない。唯一の被爆国民である日本人が考えることではない。(3)われわれ市民は、原子力委員会も原子力安全委員会も原子力安全保安院も、まったく信用していない。名古屋の意見聴取会で「(福島事故の)放射能でなくなった人は1人もいない」といい放った中部電力の課長の言は、こんな人間が原発を運用しているからこそ、大事故を引き起こしたことを、あらためて思い知らせてくれた。もう電力会社など信用するものか。9月に発足する「原子力規制委員会」も「原子力規制庁」も、現時点では信頼するに値する存在になるか不明である。われわれ市民は、いま不信と疑惑の渦の中で生活することを余儀なくされているのである。このような中で、政府は大飯再稼働を強行し、市民の反撃的となっている。こんな泥沼から脱却する唯一の方法は、市民による安全監視組織の構築である。2、ゼロシナリオを選択すれば、再生可能エネルギーの拡大は絶対的条件である。そのために必要な技術開発と開発投資に大胆な資金投入を推進する政策を確立すべきである。併行して省エネルギーの技術開発や奨励策の展開が必要なのは、いうまでもない。3、「秘密会議」の責任者(近藤駿介委員長と4名の委員)をただちに「解任」し、あわせて内閣府、文部科学省、資源エネルギー庁の幹部職員を法に則り「処分」すべきである。〈理由〉「秘密会議」は、“原子カムフラの寄合”とヤユされているが、ムラの寄合といってしまうことは許されるべきではない。わが国は民主主義の国である。定められたルールに則つたり、合意形成をはかることは、民主主義の根幹である。秘密会議はこれをないがしろにした行為である。解任、処分することなく放置して、政府に対する信頼回復を期待することは、笑止の限りといわざるをえない。以上</p>
1550	個人	その他	70代	男性	<p>「原発ゼロシナリオ」を選択します。原子力発電は地震国日本では危険。日本は、エネルギー効率の向上と再生可能エネルギーを大幅に増やためのエネルギー政策に転換すべきです。</p>	<p>「原発ゼロシナリオ」を選択します。事故による放射性物質は、食品、水、土壌、森林を汚染し、現在の人々にとどまらず、将来の日本人の健康と環境を脅かし続けます。原発事故の危険に加え、放射性廃棄物の悪影響を10万年以上にわたり残すことにもなります。日本は、原発を全廃し、発電効率の良い発電設備の利用を拡大しつつ、再生可能エネルギーを促進する政策をとれば、地域再生を実現するとともに、グリーン産業が盛んになり、雇用も拡大し、日本社会の発展をもたらします。まず、化石燃料の火力発電は、発電効率が悪く、地球温暖化の原因にもなるので、ガスコンバインシステムの発電に転換していくことが望ましい。次に、さらにエネルギー効率の高いコージェネレーションシステムへの移行を進める。これは、熱と電力を併用するものとなっています。発電の際に放出される廃熱を熱として有効に利用する。熱は遠方にまで輸送できないので、熱電併用は、電力の地産地消にならざるを得ません。さらに、再生可能エネルギーを増やすためには、電力の発電電事業の独占体制に手を付け、電力の自由化を進める必要があります。現在、日本の電力制度は、発電、送電、配電、小売りまですべての機能を一社の電力会社が行うという中央集権的な地域支配の構造となっています。電力自由化を実現するためには、まず、電力会社の発電部門と送電部門を切り離すことにより、自由競争原理を導入する必要があります。誰でも電力供給業者になれる。既存の送配電網は、別の会社の管理となり、誰でも送配電ができる。そして、国民は、電力供給業者を選択できるようになります。東京電力は、送配電システムを売却すれば、売却代金が5.59兆円得られるので、その売却代金を被害者の救済と自然環境の除染と原状回復のために使うことができます。原発事故の責任を国民にすり替えることは許されません。原因者負担は法律上の大原則です。エネルギー政策は、電力の自由化を進め、再生可能エネルギーを大幅に増やせば、グリーン産業と雇用の増大とともに、エネルギー自給の分散型地域を作ることができます。以上のようにすれば、2025年度までの早い時期に原子炉の稼働をゼロにすることが可能であると考えます。再生可能エネルギーは、電力の総発電量に占める割合を4割程度までに促進することができます。あえて、政府提案の三選択肢より一つを選ぶとすれば、私は、「原発ゼロシナリオ」以外に日本のエネルギー政策はあり得ないと考えます。</p>

1551	個人	会社員・公務員その他	40代	男性	<p>原発の事故発生頻度実績と放射性廃棄物処理を現実的に冷静に評価すると、緊急の大規模な投資を行っても原発は即時廃止し、エネルギー供給、流通のイノベーションへの大規模な投資を早急に行うべきと考える。</p>	<p>1. 代替投資について、エネルギー供給、流通の刷新を行う大規模な投資を行うべきと考えます。原子力廃止分の置き換えは、系統電力の需給の枠組みに拘らずに、よりトータルな方法で進め、徹底的な投資の呼び込み策と、とくに地方経済振興、雇用創出の公共投資、国際競争力のある技術・生産能力の育成という産業振興の経済対策として割り切っておこなうべきです。投資は、内需拡大をはかる政策としての国民理解を醸成しながら行うべきです。エネルギーシフトの投資は、単なる国民負担ではなく、短期的にも関係産業に内需拡大をもたらすと同時に、設備稼働後は、永続的に燃料コストなどの支出を低減し、初期投資は回収されるとともに、関係産業は、投資額相当の売上と雇用の拡大を享受する政策であることが理解されなければなりません。エネルギーシフト、エネルギーの流通変化、分散化は、当然ながら、お金の流れを変える産業シフトを伴いますので、既存系統電力関連の企業の売上が、新産業によって奪取されるという部分がでてきます。この部分は、自由な経済競争の中では当然のものであり、既存産業のビジネスモデル保護の為、産業シフトを遅らせることは適切ではないと考えます。スムーズな雇用シフト施策も雇用者保護として必要となり、旧産業の企業の業態変化を促して生活者を保護しつつ、新産業の企業の成長をバックアップすることが必要です。必要投資額は年間数兆円に及ぶかと試算されますが、日本の経済規模的には不可能な額ではなく、充分、将来の化石燃料支出および原子力コストの回避により投資は回収されると考えます。過去に行われてきた公共投資による道路や公共設備の整備は、しばしば設置以降の維持コストを発生させましたが、このエネルギーシフトによる初期投資は、設置以降にエネルギー支出に軽減と、さらに収入をもたらすものであり、投資効率の良いものと考えます。既存電力会社の措置、既存電力会社は、民間企業としての経営・利益の維持の立場から、設備投資未回収の原発をできるだけ稼働し、新規の設備投資、開発投資、燃料コストは避けたいという状況に結果としてなっていますので、原子力発電所の維持管理を企業として抱えたままでは、エネルギーシフトへのモチベーション(動機)を持ちようがありません。稼働しない原子力発電所は、国に譲渡させるなどして「電力会社の資産」ではないものとした上で、廃炉への管理・作業を業務委託するなどの整理を行うべきと考えます。この問題が解決しなければ既存電力会社と関連業界には、エネルギーシフトへの投資動機が生まれません。エネルギーシフトによる既存系統電力会社以外の新エネルギー事業者の成長と、分散型エネルギーの普及が、系統電力会社の売上を奪取していけば、既存電力会社の経営は苦しくなり、ますます既存原発の稼働に依存したいという経営判断に追い込んでしまうこととなります。既存電力会社も、エネルギーシフトを実施する動機を持って業態変化する為には何らかの制度的インセンティブ対策が必要と思われる。産業シフトとしてのエネルギーシフト、エネルギー分散化が進行する中で、既存電力会社を現状のまま置いておけば、売上が減少し、高コスト体質と老朽設備で新規参入事業者との競争にさらされ、稼働できない原発の維持コストを抱えた電力会社が、以前の赤字国鉄のようになるという事態が予想されます。さらに、分散型電源がグリッドパリティを達成して、急速な「系統電力離れ」が起こってくる時点で既存電力会社の経営危機が深刻化すると考えます。既存電力会社の稼働させられない原発をそうするかについて、事前になんらかの手を打っておく必要があります。電力会社という民間企業の決算報告の為に、原発のリスクとコストから目をそむけるということではできません。2. 原子力を代替するエネルギーシフトの内容について、原子力が一次エネルギーの供給量に占める割合は、2009年のエネルギー白書によると11.5%でした。この11.5%のシェアを、他の産業がシェア奪取するという市場変化、産業シフトを発生させることが、原子力代替策となります。系統電力による需要と供給という枠組みを越えた、エネルギー流通の変化をとまなうこととなります。3. エネルギー需要抑制。人口の減少：・今後の人口動態予測からすれば2030年には、人口減少だけで、10%程度の需要減少となると考えます。※日本の人口予測。※42(2030)年に1億1,662万人と国立社会保障・人口問題研究所は予測している。2010年の国勢調査では128,057,352人。約10%減となる。一人当たりの電力需要量が同じレベルでも約10%の自然現象となる。消費者、需要家側での省エネルギー設備投資：・LED電球の普及※LED普及は電力需要を10%程度抑制の可能性あり。・エアコン、その他家電の省エネルギー機種への置き換え・企業、事業所、産業使用での、省エネルギー機器への置き換え・建造物・住宅などの省エネルギー化・断熱材、遮光フィルム、遮熱塗料等の普及・都市緑化・設備の省電力化、排熱利用、風に通る都市計画によるヒートアイランド現象の軽減。以上について、省電力性能と出荷量による統計分析によって、電力需要カットがどれだけ行われるかの把握が必要。上記によるエネルギー需要減少の算出が必要ですが、実現速度は投資速度によるものの、身近に経験する家電の買い替えや、空調の使用抑制などでの個別の事例をざっと見た所でもざっと2割～3割程度のエネルギー需要減少は技術的に充分可能と推測します。省エネルギーの中で、パッシブな省エネルギーの建築構造や、建築資材、塗料などが重要だと思われます。20世紀のビルは、常に空調をかけ、昼間も照明を使用する、いわば「電気を使わないと居住性が確保されない構造」であった。これは変えなければならない。4. 一次エネルギー利用率の向上。・需要家側でのコージェネレーションの導入(エネファーム、エコウィル、集合住宅、事業所、産業用のコージェネ)エネルギー利用率30%⇒80%・発電事業者における火力発電設備の更新。既存火力発電設備のトリプルコンバインドサイクルへの置き換え。エネルギー利用率40%⇒80%・発電事業者等による大規模コージェネレーションの導入。電力販売+熱の販売の事業化※大型燃料電池によるコージェネなど有望。・中小規模事業者によるコージェネレーションの導入。例えば、銭湯等の入浴施設、旅館、ホテルなど湯を使う施設に、燃料電池によるコージェネレーションを導入し、近隣への電力供給を行う。・燃料電池への置き換え。現在の燃料の燃焼によるエネルギー利用から、燃料電池への切り替えによるエネルギー利用効率アップと排熱利用を普及させる。※2015年の水素燃料電池車一般民生用普及開始と併せ、水素燃料電池のコストダウンと水素インフラ整備を進めることが可能。水素燃料電池車に搭載の燃料電池は90kW程度の発電能力。このレベルの燃料電池を搭載</p>
------	----	------------	-----	----	---	--

した燃料電池車が500万円台で発売の見込み。この動きにより90kWクラスの燃料電池が量産効果により大幅コストダウンする。燃料電池車搭載クラスの燃料電池を、事業所、集合住宅、商業施設などに導入する。※コージェネレーションおよび燃料電池の普及の為、再生可能エネルギーと同様に、家庭、事業所ともにコージェネレーション余剰電力買い取り制度を導入する。現状、エネファーム、エコウィル等を導入した家庭では余剰電力が発生している。コージェネ併用により太陽光発電の売電価格が34円以下がる太陽光発電併設のモチベーションを妨げる悪政策は即刻廃止する。5. ガス等の既存エネルギーインフラ利用への切り替えによる系統電力の供給義務量軽減。ガスシフトなど、既存の他のエネルギーインフラへの利用切り替えにより、系統電力使用をただちに軽減する安価で即実施可能な対策。・調理器具「電子レンジ」「IH」「電熱プレート」のガス調理への切り替え。・暖房器具の切り替え、エアコン⇒ガス温水床暖房。・エアコン⇒ガス空調への切り替え。・「電気温水器」などの使用抑制を、エネファーム、エコウィルの普及によって行う。※ガス会社にはガス需要増加に対応する供給能力、投資能力がある。6. 電気自動車の普及抑制と燃料電池車へのシフト。・エネルギーシフト後に十分な系統電力供給の安定が見られるまでは、系統電力からの大量充電を行うEVの普及は抑制する。・水素燃料電池車の普及をすすめる、エネルギー供給・流通手段としての水素利用のインフラ整備とコストダウン・普及技術開発を急速に進める。7. 水素流通・副生水素の利用促進。・水素インフラ、流通の整備により、純水素使用の燃料電池普及を推進。エネルギー流通に占める電力の割合を下げる。現在、利用率の低い副生水素の利用を徹底する。8. 蓄電池のコストダウンによる需要平準化と再生可能エネルギーの利用促進。・太陽光発電及びコージェネの自家発電と蓄電池併用による自家使用比率の拡大、オフグリッド化により、系統電力への逆潮流総量を抑制する。・電力需要のピークカットによる、最大必要設備容量の抑制。9. R水素の利用。・再生可能エネルギーの保存・運搬・流通手段としての水素の利用拡大。太陽光、風力等の再生可能エネルギーで余剰電力発生時は、電気分解による水素生成を行いエネルギーの保存・流通を行う。R水素のコストダウンにより、洋上、海外を含めた遠隔地での再生可能エネルギーを遠隔地へ運搬・備蓄することが可能になる。例：アルゼンチンのパンパでの風力発電によるR水素生成・運搬。アフリカ、中東などでの太陽光発電によるR水素生成・運搬。洋上風力、潮力発電によるR水素生成・運搬。10. 熱交換技術のイノベーション。エアコンの熱交換は、室内の熱⇒外気の熱の交換を行うことで、外気温を高め、ヒートアイランド現象の要因となっている。・エアコンから排出される排熱を利用する。室内の熱⇒廃熱利用(湯の使用、発電など)・高温時の外気の熱⇒吸熱により熱エネルギー利用を行う。※都市のヒートアイランド現象の抑制、エネルギー使用自体の抑制。11. 再生可能エネルギーのグリッドパリティ達成による普及。太陽光発電を導入した住宅は、需要総量として、ほぼ電力を消費しない世帯となる。・家庭用、事業所用がグリッドパリティを達成した時点からは、自家消費比率を高めて、系統電力需要自体を大幅に抑制すると同時に、余剰電力買い取りによる社会コストを低減し、オンサイト発電としての利用拡大を促進する。※太陽光発電は1kWh24円のグリッドパリティを達成した時点で、電力事業者側からの視点では系統電力の供給電源としてはまだ高コストであるが、消費者にとっては系統電力に対して価格競争力をもつことになる。・メガソーラー、売電事業としての太陽光発電については、一層のコストダウンを促しつつ拡大を行うが、公共投資効果、内需拡大、地方経済振興などの経済効果を評価して積極的に推進する価値がある。・太陽光発電の設置場所については、建物の屋根を最優先とする。その他、法面、高速道路等の緩衝地帯、工業団地などの遊休地、重要減少により廃業増加が見込まれるゴルフ場跡地、耕作放棄地、駐車場、鉄道施設(車庫、駅舎、ホーム屋根)などの利用により、かなりの設置面積が確保される。・太陽光発電については技術のイノベーションにより、形状、重さ、取り付け強度の制約が少なくなり建物壁面、ビルの窓、スポーツ施設の屋根などへの設置も拡大できる。・風力発電、洋上風力の拡大。風洞型等のイノベーションも期待される。・地熱、バイオマス、小水力、温泉発電。12. 電力を介さない直接の熱利用、冷熱利用の促進。・太陽温水器などによる太陽熱利用により、化石燃料・電力の使用を抑制する。・冬季の雪の冷熱を保存利用する。・LNG、液体水素の利用に伴い発生する冷熱の利用を徹底する。13. 原子力のリスクと経済性、持続性への見直しについて。内閣府原子力委員会が、2011年11月10日に発表した「核燃料サイクルコスト、事故リスクコストの試算について(見解)」の事故リスク計算(表3)によりますと、国内の商業炉のシビアアクシデントの発生頻度は、「発生頻度/2.0×10⁻³炉年」、1基あたり500年に一度となっている。この実績値は、10基あたり毎年2%の発生リスクがあるという頻度である。原発が10基存在する地域では毎年2%の発生リスクがあり、50年後までにほぼ確立が100%となります。実際には今回の東京電力福島第一発電所のように同時多発する場合がありますので、事故発生間隔としては例えば4基が同時の事故が200年に1回発生するという出現のしかたをするかもしれません。電力以外の民間の製造業では、不良品発生率というリスクとの把握方法は一般的です。個々の不良品発生の原因は多様で、それぞれ個別の事象としては予想できないので、あらかじめある程度の確率で不良品が発生することを見越して製造・出荷・コストの管理を行うことは常識です。事故の原因は多様で、それぞれ個別の事象としての予想は困難ですが、保険会社が保険の設計で計算するように、長期間、たくさんの方の事象の中で見れば事故の発生頻度というものは、過去の発生実績確率に近づいてきます。今回の、東京電力福島原発事故が、地震・津波を直接の要因とするものであった為、現在、原発の事故予防策として、地震・津波対策が焦点になっており、あたかも、これらに対する対策により事故発生確立が消滅し、安全な原子力が実現できるかのような楽観的な見方があります。しかし、半世紀をこえる世界の原子力の歴史の中で数多く発生してきた多様な事象・事故の中で、地震・津波を要因とする事例の占める比率は非常に小さいものです。このことから、制御系や、金属疲労、センサーなどの誤動作、人為的なミス、テロ、地滑りなど、次の事故は全く別の方向から来る確率が高いと考えられます。次に発生する原発事故のコスト・被害については、たとえ幸運にも小規模な放射能漏れなどにとどまったとしても、観光・農業・漁業など直

接的な立地地域での被害、不動産の価値低下とともに、日本そのもののブランド価値を非常に大きく損ねるものとなると予想されます。今回の東京電力福島原発事故に見られるように、原発の被害は、一般的なものではなく、非常に長期間、発生し続けるものです。被害規模については、被害規模×被害継続時間の「のべ被害量」でコストとダメージを考えなければなりません。先にあげた原子力委員会の原発コストの計算というものについても、人の生活や故郷の土地を金額換算できるという価値観に基づいて、被害による失われる生活空間と時間の三次元で事故の被害規模を把握する概念に欠けています。原子力のコストは、すでに、現在の東京電力の経営状態が証明しています。使用済核燃料、放射性廃棄物の廃棄・保管の目処が立たない。現在、各原子力関係施設に保管されている放射性廃棄物は、保管場所がすでに不足しはじめており、これ以上の廃棄物増加はさげなければなりません。また、これらの放射性廃棄物の保管・処理のこすと、安全性、受け入れ先について、電力事業者、関係官庁とも解決のめどがついていません。これらのことを考えると、原子力を早急に廃止し、代替する為の大規模な投資を行うことは必須であると考えます。投資必要規模と優先順位について。これら多くの省電力、省エネルギー投資の手段がありますが、これら多くは、需要家側が市場の中でコストとメリットを考えてどれを選ぶかという市場経済の中での商品の選択となります。例えば太陽光発電のコストダウンと、燃料電池のコストダウンのどちらが先に進み商品としての競争力を持つかによって消費者側が選ぶこととなります。投資必要規模については私個人では金額算出は困難ですので、北澤宏一氏の著書「日本は再生可能エネルギー大国になりうるか」のP252より引用します。「…再生可能エネルギーに年5兆円ずつの投資をしていくと、40年から50年のうちに日本の全エネルギーが国産エネルギーになっていきます。ということは化石燃料輸入代金の20～25兆円が毎年浮くことになるということです。この全エネルギーを再生可能エネルギーに置き換えられる時代には、この輸入代金で日本のエネルギー全体を賄えることになる計算です。しかも、転換のための投資に相当する毎年の5兆円は、10年後くらいには輸入代金軽減分から浮いてくることとなりますから、最初の10年を我慢すれば、あとはサステナブルに投資が進むはずで。」分散化、高効率化による系統電力需要ダウンのまとめ。1. 人口の減少による需要自然減-10%。2. LED導入、機器、建物の省エネルギー-20%。3. 需要家側でのコージェネ・燃料電池の導入(分散型電源)~15%。4. ガス等の既存インフラへの切り替え~5%。5. 熱交換のイノベーション、太陽熱、冷熱の利用など~5%。6. 分散型の再生可能エネルギー普及(太陽光発電、小水力など)~20%。7. 副生水素、R水素の流通~5%。以上により、系統電力への需要(電力会社からの供給義務)を半減させる。燃料電池、再生可能エネルギー、コージェネにより一次エネルギー利用率を大幅に向上させる。系統電力の供給と高効率化とCO2排出抑制。1. 火力発電のトリプルコンバインドサイクル、大型燃料電池への置き換え(過渡的にはコンバインドサイクル)一次エネルギー利用効率を大幅に向上し、化石燃料の使用とCO2排出を半減する。2. 再生可能エネルギーの系統電力への導入。・買い取った余剰電力、再生可能エネルギーの流通。・風力、メガソーラー、バイオマス、地熱の低コスト電源化。以上により、半減した系統電力需要を、大幅に化石燃料使用、CO2排出を削減して供給する。新規設備投資は、ガス会社、PPSなどの新規電力事業者の参入を促進することで加速する。※以上により既存電力会社は電力需要減少と、新規電力事業者の発電シェア拡大で、現在のビジネスモデルでは経営が難しくなるが、分散型電源、個別の電力事業者からの売電電力の流通(送電)を行う仲介、調整な役割をもって、経営を維持するように業態を変化させて存続する。後記、自宅にて。自宅では太陽光発電の導入、エコウィルによるW発電を導入。エアコンによる暖房を温水床暖房に切り替えて、エコウィルの稼働率を上げて自家発電と排熱利用を拡大。LEDへの切り替え、夏のエアコンを扇風機とスタレの使用に切り替えた結果、電力自給率400%を達成した。設備投資は光熱費減で、ほぼ15年以内で相殺される。これらの手段のうち部分的にでも導入できる家庭は多数あり、店舗、オフィス、商業施設でも導入可能だ。これらの普及により系統電力需要は大幅に減少させることが出来る。長期的な光熱費削減額と投資額の間を消費者が理解すれば、すでに、対電気料金で価格競争力を持っている商品が多数ある。これらの商品のメリットを消費者に理解してもらうよう、経済界による需要開拓への努力が重要である。2012年8月2日記

1552	個人	無職	60代	男性	<p>2030年までにグリーン政策大綱内容が、具体化・実施されるとの前提で有れば“15シナリオ”に賛同します。</p>	<p>しかし現実には、昨今の社会状況、経済状況、政府の決断力不足から見て、かなり達成困難と思っています。以下別紙にて、その理由等の私見を述べましたので、一読して頂ければ幸いです。Ⅰ 賛同シナリオ、2030年までにグリーン政策大綱内容(①クリーンエネルギー、省エネルギー、分散型エネルギーに関する消費や投資を促進する②グリーンイノベーションの為に研究開発や次世代時代のエネルギーネットワーク投資を加速する)が具体化・実施されるとの前提であれば、“15シナリオ”に賛同したい。その理由として、①原発の設備利用率を60%→80%にアップできれば、110万kw以上の現有原発19基で原発担当分の電力量は確保できる。110万kw以上の原発は25基(理想は26基)があるので、定期検査にも対応できる。これ等の原発は建設年も新しいので廃炉問題は当面ない。又、容量の小さい建設年数の経った古い原発を迷わず廃炉に出来る。ちなみに設備利用率80%では13カ月稼働-3ヶ月保守サイクルとなる。又50Hz⇔60Hzの周波数変換設備の増強が早急に必要。これがないと全国の電力の平滑性と融通性が取れない。この設備は全シナリオにも必要である。②3-シナリオともGDP、就業者数、産業面への影響は小さいと評価されている。③化石燃料輸入額はゼロシナリオと比べて年間1兆円少なく出来る。この金額はGDPの年間増額5兆円と比べても大きなメリットである。又この費用は毎年続く費用であるので、減額できれば国としても大きなメリットになる。④原発産業を輸出部門の柱に出来る。原発産業の無い国には何処の国からもオファーは来ない。放射性廃棄物処理技術や廃炉技術は3-シナリオとも共通事項であり、選択時の決め手にならない。⑤設備投資額も累計でゼロシナリオより40兆円も少なく出来る。…他部門に回してGDPを押し上げる事も出来る。⑥温室効果ガスの削減量も1990年比で23%減となり、国際会議で表明した25%減に近づく。又、追加投資不要。⑦ゼロシナリオ/追加対策後で得た技術的知見、実績は本シナリオにも使用できるので、その分原発発電量を少なく出来る。⑧火力発電所は原発以上に津波に弱い。その意味合いでも原発を残すべき。しかし、現実にはグリーン政策大綱内容の達成はかなり難しいと思っています。その理由の背景を以下に記載します。Ⅱ “達成困難”と思う理由、1、政府として、2030年までにグリーン政策大綱内容が具体化・実施される技術的見通しが立っているか。IGCCやCO2分離回収設備の商用プラントベースでの試験完了は2021年予定となっている。政策大綱達成には間に合わないのでは。2、GDP20%アップの状況下で、電力消費量を現行エネルギー基本計画より20%ダウン、2010年度実績より10%ダウンさせることが産業構造上可能なのか。又、2030年度時点での産業構造をどう想定しているのか。GDPは前年度比で1%アップ、エネルギー消費量も前年度比で0.5~1%程度の減少と数値的には小さく、実現可能な範囲とも見えるが、2011年度版・エネルギー白書によれば、小さく10年間のGDP年間増額は平均2.2兆円位(約0.44%)であり、想定額の半分に過ぎない。最終エネルギー消費量もここ10年間は、産業部門、民生部門、運輸部門共ほぼ横ばいで推移する。これ等を見てもこの想定の実現達成は難しいと思うが、3、省エネ対策投資額が2030年までに120~80兆円必要との推定であるが、その捻出方法は、100%電気料金に転嫁するとすれば、18年間回収ベースで7~5円/Kwhの値上げになる。それともGDPの年率は前年度比で1%以上と見込んでいるので、5兆円(2010年ベースで)増が見込める。これを約20年間省エネ対策投資に廻すのか。…GDPゼロ状態になる。民生部門への電気料金転嫁は我慢できる範囲と思うが、産業部門へはその影響が大きいのではないかと。今でも電力会社の産業部門でお収支は赤字が続いている。4、最終エネルギー消費量は、各シナリオ共2010年比で2030年には産業;7%、業務;10%、家庭;34%、運輸;40%とゼロシナリオ/追加対策後では産業;10%、業務;15%、家庭;40%、運輸;40%それぞれダウンする事を想定している。年率換算では産業;0.4~0.6%、業務;0.6%、家庭;1.9~2.3%、運輸;2.3%のダウンで有るが、現実の5%節電要請でも混乱を招いた事からも、かなりの実施困難が予想される。特に家庭、運輸は対象機器数が多いので、省エネ技術開発面で時間が掛るではないでしょうか。又、費用の負担状況も深刻になる分野である。5、太陽光発電、及び風力発電設備について。住宅用太陽光発電は定格4kw/戸クラスの設備を想定していると思います。…パネル定格出力=182w/m²、設備利用率=12%、現時点での量販店販売価格(標準工事費含む)で@210万円位です。1000万戸分で21兆円になり、計上追加投資額(12.1兆円)にはメガソーラー設備(245億Kwh)分含んでいないのでは。“電力料金コスト試算「1200kwの建設費:5.4億円、設備利用率:12%」”によれば、メガソーラー建設ユニットは19,500ユニットとなり、10.5兆円必要になりますが、又、メガソーラーの設置総面積は住宅並のパネル定格出力とすれば128km²となり、住宅用パネル設置条件と同時に確保ができるのでしょうか。休耕田を利用するには日照条件等が落ちるので、設置面積及び建設費が増えます。太陽光発電設備の①用地の確保②投資資金の確保③保守点検システム(特に保障期間以降の住宅用のメンテ費用)④更新・新築時の国としてのケアシステム等の問題解決の見通しがありますか。風力発電設備では日本最大容量(現在は新出雲風力発電所/定格78,000kw、発電量=1.4億kwh/y、工事予算=150億円)クラスを最低でも450カ所、ゼロシナリオでは610ヶ所としていますが、平均10ヶ所以上/県となり、用地の開発・確保、資金の確保等で、太陽光同様の問題解決の見通しがありますか。6、原発の稼働状況について。日本の原発の時間稼働率及び設備利用率は共に60%台(2008年;67.2%、68.9%、2010年60.6%、60.0%)と低い。本来原発の運転は高稼働率、高設備利用率を維持しなければ、設置する意味が無い。逆に言えば、日本の設計技術、運転技術及び保守点検技術は輸出出来るほどのレベルでは無いと言える。自然災害から原発事故影響を少なくする為には①稼働原発数を減らす事。②自然災害の影響の少ない場所を選択する事。等が大切である。国内には1.1百万kw以上の原発が25基(2010年)有り、その許可出力も28.9百万kwに達する。従って設備利用率を80%台に出来れば、稼働台数も少なく出来るし、災害に強い場所の原発を選択できる。15シナリオでは、19基稼働・6基休止(定期検査中)も可能になる。ちなみに利用率80%は13ヶ月運転-保守3ヶ月のサイクル運転に相当する。こ</p>
------	----	----	-----	----	---	--

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
						れは100%フル出力条件での基数であるが、休止中が6基あるので、短期間の火力発電の応援を行えば操業計画が組めると思います。理想は26基です。これですと年間通じて19基以上運転は確保できますし、全原発運転期間で火力発電770万kw分の定期検査(期間:3ヶ月)が出来ます。25シナリオでは、31基以上必要になるので、百万kw未満の原発稼働も必要で数も増え、“原発数減”の目的から外れる。ポイントは、2030年までに技術面、政策面を考慮しながら、設備利用率を60%台から80%以上に増加させる事ができるか。7、省エネ効果として70~60兆円と予測しているが、効果としては発電量減分の0.1兆Kwh分だけが計上できるのではないかと。各シナリオの比較計算において、8、火力発電に於ける石炭:ガス比がゼロシナリオ/追加対策後では1:1.8になっているが、原発シナリオでもこの数値を使用すべきではないか。何か意図でも有るんですか。9、福島第一原発事故教訓からの事故防止対策費用の計上がない。費用としてシナリオに入れるべきでは。又、火力発電での津波対策(海拔0m地帯が多い)も必要だと思いますが。以上
1553	個人	家事 専業	50代	女性	ゼロシナリオに賛成。一つ事が起きたらどれだけ大変な事になるかが実証された今、原子力発電の恐ろしさが充分解ったはず。経済的負担が多くなるのが、日本が経済大国でなくなろうが生きていてこそだと思ふ。	今回の事故により原子力発電の安全神話がくずれたことは否定できません。事故収束に向け今後も続く作業の困難さ、周辺住民避難が継続する日々、除染の困難さ。いずれをとっても原子力発電の恐ろしさは充分示されていることです。今後も原子力発電に依存することは、第2、第3の福島を生むかもしれない危険を受け入れることになると思います。国民一人ひとりの負担が増え、日本経済が失速したとしても、放射能をおそれ日本から集団で海外に避難しなければならぬ日が来るかもしれないような選択はするべきではありません。足るを知り、心豊かに暮らすことを国全体がめざすべきです。ゼロシナリオに賛成します。
1554	個人	無職	60代	男性	0%にしてください。	人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は即刻なくしてください。
1555	個人	無職	60代	女性	0%にしてください。	「フクシマ」の現状を見れば分かるでしょう。人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は、全て即刻なくしてください。
1556	個人	その他	70代	男性	卒原発を望みます。現時点から順次廃炉計画を進めるべきだと考えます。	やはり原発事故は重大すぎるから。また既に稼働した原発の放射性ゴミ処理について安全な方法が決まっていな。日本の地震大国からして、原発の立置条件が安全であるところはない。
1557	個人	家事 専業	60代	女性	即原発ゼロを望みます。	これ以上被曝するのはいやです。日本のように小さな島国で、しかも地震の多い国では活断層からにげることはできない。立地条件が安全であるところはない。
1558	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	原発がなくても、なんとかかなっているのになぜ、原発に依存するのでしょうか。地震国日本では、「ゼロシナリオ」しかないと思います。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことであり、命より、経済を優先することには反対します。
1559	個人	自営業	70代	女性	ゼロシナリオを支持し、2030年までの出来るだけ早期にゼロにする。	色々な面で無駄使いが多い。例として、自動販売機、便利ばかりを追求していると思う。(マスコミ関係)テレビの雑な番組の作り方、みていて感動、考える力がなくなっている。依存する日本人を長い年月のうちに作られている。今度、東北の震災と原発の問題で、国民が目覚めた日本科学の力で次にくるエネルギーを考る事ができると期待しています。
1560	個人	家事 専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	電力が不足するかもしれないと言いつつ、ほとんど毎日、いままで通り停電する事はありません。大飯原発は動いていますが、たった原発一つで今はやっていけるという事です。これからエネルギーを変えていけば、原発がなくてもやっていけます。原発はたった一度でも事故があれば、私達は今の福島の方々のように故郷で住めなくなってしまいます。地震・災害の多い日本で原発を動かすのは危険です。そして原発の原価は安いと言いつつ、地元へ陰の献金、保障金を払い、あと何十年の間、使い終わった燃料の保管にかかる費用を考えると決して安価だとは言えないと思います。そういう事に使うお金を自然エネルギーや燃料電池の普及などに使えばいいのです。電力が足りないと言いつつ、私達は“動く歩道”や“過剰な冷房”“過剰な自動販売機”など、どうでもよいことにいっぱい電気を使っています。これらとひきかえに原発のリスクなどとりたくありません。
1561	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を選択し、今後の計画を進めていくことをお願いします。	安全性、経済性、地域性すべてにおいて、今のうちに、ゼロシナリオにきめておかなば、さらに、むずかしくなります。
1562	個人	会社員・ 公務員	50代	女性	原発依存0%「ゼロシナリオ」にすべきです。安全であれば、東京都心に作れるはず。	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1563	個人	会社員・公務員	40代	女性	私たちの命、子どもたちの未来を考えると、ゼロシナリオしかありません。	3/11の原発事故で、原発の危険性は明らかです。また、使用済みの核燃料をどうするかも大きな問題だと思います。地球の未来を考え、まず日本から原発をゼロにし、世界へ声を上げていくべきです。
1564	個人	会社員・公務員	50代	男性	地震国日本において、再び、大地震が起こることは明らか。全国各地の原発が、福島第一第二原発のような状態になれば、日本は、地域はなくなってしまふ。よって「ゼロシナリオ」をえらびます。	核の廃棄物は、どんどんたまっていきます。処理する方法は、何億使ってもいまだ、その方法すら見いだせず。その為に、また何億も毎年使わないといけな。むだなお金。そんな金があるのだったらほかのことに使って。
1565	個人	無職	60代	女性	原発は即0にすべき！！	私達世代は情報量も少なく無知でもあり、日本中に沢山の原発があつという間につくられた事に対しあまりにも無責任ではありません。経済より命が大事、国民が健康であつてこそ社会です。未来において責任のとれない原発はすぐにすべて止めるべき！！
1566	個人	無職	70代	女性	原子力比率ゼロは当然。ゼロシナリオでは再生エネルギーに対する比率が少なすぎる。これへの投資と雇用の充実を図ると同時に、節電の為の規制策(例えば、企業に対しては自動販売機・深夜営業など)を行うべきである。	原発事故のおぞましい洗礼を受けて尚、安全エネルギーに対する毅然たる方向性を示せないのは、嘆かわしい。再生エネルギーが高価だとしても、安全への方向性である事を国民に説得するのが為政者の務めでしょう。手始めに、公共施設・個人的にも政務に携わる側の方々が、可能な限り、太陽光発電の設置に着手し、机上の空論でなく身を以て体験して欲しいものです。ちなみに、わが家の太陽光発電による自給率は、年間平均75%です。
1567	個人	会社員・公務員	40代	男性	東日本大震災の福島原発の様子を見て、「ゼロシナリオ」の他に選択肢があるのでしょか？私たちは子どもたちに放射能の恐怖を再び味わわすような道を選んではいけません。	近々必ずおこるといわれている、東海、東南海、南海地震、そんな大地震が起こったら、また、福島のような悲劇がおこるのは目に見えている。人間の手で制ぎできないものは動かさない方がよい。第2の福島を作ってはならない。あの惨事から1年ちょっとすぎただけなのに、もう再稼動なんて信じられない。子どもたちに原発のない安心安全な社会を残してあげたい。
1568	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。・原発は最終処分地がきまっていない、どこの地域も受けつけないと思います。・人類は核をコントロールできないのに、コントロールできると無理に思いこんでいる。・原発に電力会社およびそれにむらがる人々が利権をあらそっている。だから電気代を上げて国民から金をとるとおもいます。・電気を使うためになぜ原子力ではなくは、いけないのでしょうか。・いまだに福島県では、たいへんな状態になっているのに、福島原発事故の検証がきちんとなされていない。・今、原発をゼロにしないと、子供達にさらに重い危険なことを背負わせることになるのでやめましょう。
1569	個人	無職	60代	男性	2030年原発ゼロシナリオを選択する。	このまま再稼動しないこと。二度もひどい目にあつたのだから、もうやめるべきである。原発以外のエネルギー源はあるのだから、これ以上原発にこだわる必要はないと思われる。
1570	個人	自営業	60代	男性	①ゼロシナリオを選択します。速かに全原発を廃炉にすべきと考えます。	1、原発事故のリスクは、他のリスクに比べて余りにも大きいと思っています。2、放射性廃棄物をどうするか、無害化する等…技術的にも何ら答えが見つからないのですから、原発を運転してきた事がそもそも無責任だったのでないでしょうか。3、短期的には電力不足等のリスクもあると思いますが、こうなつた以上発想を変えて未来につながる社会を目指すしかないのだと思います。
1571	個人	無職	70代	男性	原発で幸せになつた人(生物)は居ない。被災住民、納税者(税で東電救済)株主・投資家(生保等)電力の契約者(値上げ)電力会社、その社員、その他もろも	・今度こそみんなが生命を大切に、幸せになるため「放射性物質」を出さない自然エネルギーへ。・電力は原発なしでも充分足りている(NHKデータ放送)国民各位の工夫とガマンの結果と思う。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1572	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発を求めます。	3. 11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「脱原発」しかありません。原発を続けることは、未来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すこととなります。また、使用済み核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。地震国の日本では、近い将来大規模な地震が想定されています。このような中では、原発の安全性を保つことは不可能です。「ゼロシナリオ」の他に安全を確保する道はありません。政府は、「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そうすることで、新しい日本の経済成長にも寄与するはずで、よろしくお願ひします。
1573	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオの選択しかありえない。原発は人類がコントロール出来ないことが証明された。全ての原発は即廃炉にすべき。	福島原発事故により安全な原発などありえないことが明白となった。さらに、日本列島には活断層がいたるところに走っており、原発など稼働させる環境にはほど遠い。使用済み核燃料、放射性廃棄物を安全に処分できるべきがない。負の遺産を後世に残すのは余りにも無責任。日本の将来は、金銭欲、命より経済を優先させる原子カムラの人々により灰色からまっ黒になるのを放っておくわけにはいかない。例え生活レベルが落ちようと安全な社会、放射能におびえなくてよい社会を選択する。

1574	個人	その他	70代	男性	<p>「選択肢」では、電力の全エネルギー消費の中での位置づけが適切でない。また、2030年に向けての一次エネルギー源構成を考える際は、それぞれの持つ可能性を具体的な『数値』で評価して検討する必要がある。</p>	<p>「エネルギー・環境に関する選択肢」には次の二点の大きな問題がある。第一に、2010年の電力消費量年間1.1兆キロワット時から、2030年には省エネによって10%減の1兆キロワット時になるとしていることである。電力の全エネルギー消費量に対する割合(電力化率)は現在1/4でしかなく、それだけを取り出して議論しても意味がない。特に、電力化率は今後電気自動車の増加などで急増すると予想されるからである。第二に、その電力に占める2030年時点での原子力の割合を0%、15%、および20~25%の三つの選択肢を示して、「どれがいいですか」とも読める世論調査的な提示になっていることである。ここは、全エネルギー消費を支えるエネルギー源それぞれの実力と将来の実現可能性を誰でも理解できる『数値』で表現して大枠を決めていかなければならない。この二点について大方の合意が得られて初めて、次の段階として上記第二の大枠を実現するための諸施策を詰めていく検討のプロセスへ進むことができる。筆者は近著『これからのエネルギー』(産業図書、2012年6月25日刊)において、上記のような視点からわが国のエネルギー問題を検討する一試案を示した。ここでは、議論の単位として「国民一人当たり一日当たりのキロワット時[kWh/人/日]」を使えば今後の展望がはっきりすることを具体的な『数値』を用いて示した。その要点を次に列挙する。エネルギー消費量などは「エネルギー白書2011」によった。(1)わが国の(リーマンショック直前の)2007年の全エネルギー消費量年間1.6×10^{19}乗ジュール[J]より、1.6×10^{19}乗(1.3×10^8乗$\times 365$)/(3.6×10^6乗[J/kWh])=94[kWh/人/日]である。この内訳は、産業部門が43%、民生(家庭・業務)部門が34%、運輸部門が24%であった。(2)今後のエネルギー消費を考える際に、まず電力化率がどうなるかを考える。エネルギー消費の利便さ・容易さ、利用時の高効率、および各種新エネルギーのほとんどが電力発生を意図していることから、現在の約25%から急増すると思われる(たとえば、運輸部門24%のかなりが電気自動車化されることだけでも、2030年には電力化率が35%を超えるであろう。また、それに必要な大量の蓄電池が電力平準化のためのスマートグリッドに用いられることを通じて電力需給の大変革をもたらすので、これを政策的に推進すべきである)。(3)今後のエネルギー消費量を予測する際に、「省エネ」と「脱化石燃料」をどう設定するかが問題になる。上記著書ではターゲット年として2050年を考え、「省エネ」について30%削減が可能としており、「脱化石燃料」についてはIPCCの勧告に従い化石燃料の一次エネルギーに占める割合を現在の83%から10%にするとしている。これによれば、省エネによって1年当たりのエネルギー消費量を0.70[kWh/人/日]だけ減らす一方、脱化石燃料によるエネルギー供給不足が1年当たり1.70[kWh/人/日]だけ生ずる。差し引き、1年当たり約1.0[kWh/人/日]ずつを再生可能(自然)エネルギーと原子力により増やさなければならない。(4)原子力について3つのシナリオを考えた。第一に、旧式で小型の原子炉をより大型で安全性の高いものに置き換えて、2050年段階で現在の設備容量約45GWを70GW程度に増強する場合。第二に、現在の原発のうち耐容期限に達したものを順次廃炉にして、2050年に原発ゼロにする場合。第三に、即時脱原発の場合。第一の場合、原発を現状より1年当たり0.1[kWh/人/日]だけふやすことになり、再生可能エネルギーによる増加必要分は、1年当たり0.9[kWh/人/日]となる。第二では原発が現状より1年当たり0.1[kWh/人/日]となり、再生可能エネルギーによる増加費用分が1年当たり1.1[kWh/人/日]となる。第三では原発分5.0[kWh/人/日]が即時なくなるので、再生可能エネルギーによる増加必要分が初年度は6.0[kWh/人/日]となる。以上において、いずれも原発の設備利用率を最近の実績約60%とした。(5)日本での再生可能エネルギーで上記を担える可能性があるのは、太陽光発電と風力だけであって、その他の地熱や小水力などでは力不足である(それぞれの増加可能量は94[kWh/人/日]の数%以下)。日本での太陽光発電と風力による出力の大きさは、それらの薄いエネルギー密度を集める面積の大きさで決まる。単位面積当たりの出力を合理的に決めれば、あとはどれほどの面積をこれらの施設に割くことができるかが問題になる。上記の原発シナリオの第一で必要な0.9[kWh/人/日]には、2050年までに太陽光発電、陸上風力、洋上風力の3つにそれぞれに陸地面積の2.3%を割く必要があるが、これは厳しい要求である。原発の第二、第三シナリオでは、困難さはさらに増す。(6)この窮状を救うには、化石燃料を使いつつ発生炭酸ガスを捕獲貯留するCCSを早急に立ち上げて、3・11事故を受けて可能な限りの安全性を確保した原発(これには国際環境についての判断も含めて)と合わせて時間を稼ぎ、その間に再生可能エネルギー推進とともに、新規エネルギー源(制御核融合の早期実現に加えて、たとえば大気圏外で太陽光発電した電力を地上に送る、人工光合成によるエネルギー発生などの提案の原理検証)開発に本腰を入れるべきである。このエネルギー問題の深刻さは人類すべてにとっての危機であり、ここには日本人の独創性を発揮する大きなチャレンジの機会がある。(7)以上の検討の各段階をすべて明確な『数値』で表しているのだから、筆者と異なるシナリオを描いている人はどの段階で異なる検討を行ったかを比較検証することができる。それにより、どちらがより妥当性があるシナリオになっているかを考えることができる。</p>
1575	個人	パート・アルバイト	40代	男性	<p>ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。</p>	<p>日本には、原発があってはいけないのです。なぜなら、日本は地震国であり、大地震がいつきてもおかしくない状態にあるからです。そして、安全対策に「絶対」はないと思います。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1576	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずで、先日、テレビで、ハワイでの太陽と深海水を使った新しいエネルギーの利用が流れていました。太陽と海、日本でもできるのでは…と思いました。大きなプロジェクトとして考えて欲しいです。
1577	個人	会社員・公務員	10代以下	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」実施要求。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするか技術も、処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずで。
1578	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」実現要求。	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には、新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
1579	個人、法人・団体等	家事専門	60代	女性	原発でないもので電気を作ろう。	福島の事故後、その収束の為の活動が遅々として進まない現状を見るにつけ、原発は人類が、手におえない物で、原爆と同様、放棄すべきと考えます。他の安全な物で電気を作る方法に変換し、その技術をさらに開発すべきだと思います。海上風力や、地熱、太陽光等たくさんあると聞いています。
1580	個人	家事専門	60代	女性	原発事故の諸々の問題が殆んど解決できていない現状で、原発の再稼働・新設はするべきではないと思います。	広島の前原・福島の原発事故の惨状が原発推進派の人々の目はどう見ているのでしょうか。将来に向けても絶対安全とは断言できないはずで。放射能に怯えながらの現在の生活や子供達の行く末を思うと大変不安です。原発再稼働や原発の新設には絶対反対します。選択肢としては①のゼロシナリオを推します。
1581	個人	家事専門	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。原発放射能は、人類に大きな危害を与えます。原発を廃炉にしたとしても、その処理には莫大な費用と年月がかかり、経済的負担は大きく、高額のものとなります。今回の福島原発事故の二の舞は、絶対にご免承ります。日本は地震列島、ここに原発をつくることは、危険極まりなく、絶対に許されません。
1582	個人	無職	80代以上	男性	原子力利用方式を停止、廃止し、自然エネルギーの活用方向へ技術開発を推進するように政治体制、経済体制がはたらくよう、すみやかに転換する。	私の出身地は広島市の近郊であり、1945年8月のアメリカ空軍による原子爆弾の投下によって、親戚の多数が世を去りました。その後の世界は、核爆弾による武装の拡大、維持により、一層重大な脅威の下にさらされています。それなのに、原子力の平和利用を唱えて発電所を設置する事態が世界で進行し、今や人類全体、生体系全体が重大な脅威の下で生きています。今後、世界の生存の続行を未来へ向けて確立するためには、「放射能」を是非縮小、減少の方向へ進めなければなりません。そのため、日本では、電力会社が利益を握る方式を停止して、風力、太陽光、潮力等の利用、新技術の開発を進めなければなりません。そのことを政治、行政が支えるのです。0%シナリオ、2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロ。核燃料サイクル政策に関して、使用済核燃料を直接処分する政策を採用。原発をゼロするため、より大きな再生可能エネルギー、省エネが必要。省エネ性能が劣る製品の販売制限・禁止を含む厳しい規制を広範な分野に課し、経済的負担が重くなくても、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネ、ガスシフトを実施する。これにより、化石燃料の依存度を極力下げ、他のシナリオと遜色のないレベルまでCO2の排出量を低減する。15%シナリオ、原発依存度を着実に下げ2030年に15%程度としつつ、化石燃料依存度の低減、CO2削減の要請を円滑に実現する。原子力に対する新しい安全規制である40年運転制限制度を現存する原発に自然体で運用した場合の数字にほぼ相当する。原子力発電所の増設が難しい状況にあるという実情を踏まえた数字。核燃料サイクル政策については再処理も直接処分もありうる。原子力に、再生可能エネルギー、化石燃料を組み合わせ活用するので、エネルギー情勢や地球環境を巡る国際情勢、技術革新の変化など様々な環境の変化に対し柔軟に対応。20～25%シナリオ、緩やかに原発依存度を低減しながら、一定程度維持し2030年の原発比率を20～25%程度とする。原子力発電の新設、更新が必要となる。核燃料サイクル政策については再処理も直接処分もありうる。化石燃料依存度の低減とCO2排出量の削減を、より経済的に進める。原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認が前定となる。
1583	個人	家事専門	80代以上	女性	すべての原発をいまずぐ廃止し、安全な代替エネルギーを開発していくよう希望します。	昨年、3月11日の福島第一原発で起きた大事故は、いまだ何ら収束されているとは思われません。(野田首相は収束宣言されましたが。)放射能汚染によって故郷を失われた被災者の方のことを想って毎日心が痛んでおります。自然災害は人間にはどうしようもありません。悲しみはありますが、時が経てば復興も出来ましょう。現在、福島原発の事故現場を見るにつけて、容易でないことは明白です。放射能流出の流出の人体への影響も皆無とは言えません。特に子供たちへの影響は大きいと聞いております。人間が修復出来ないものを製造してはなりません。次世代の人々に、不安を残す原発は絶対に反対です。経済発展にのみとらわれず、命を大切にす心の豊かさを求める生活にしなければと思います。広大な宇宙のなかで、私たちは、この地球の上でしか生きていけません。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1584	個人	家事 専業	60代	女性	脱原発をめざすべきです。0%です。原発のかかえるリスクは大きすぎます。	脱原発をめざす理由として2つ上げます。1つは事故が起きた時、まき散らされた放射性物質に対して、元に戻す何の手段も持ちあわせていないことです。除染と言えば、きこえはいいが高濃度の汚染物質をうみ出して、処置に困っています。この取り返しのつかなさ、許容すべきリスクではないと思います。もう1つは、使用済核燃料の処分についてです。直接、地中に埋めるとして、日本中で、自分の近くの土地に処分場をもってきても良いという人がいるでしょうか。再処理しても危険物質がたまっていくばかりです。原子力発電所では、作業する人に東京電力の正社員はいないというではありませんか。正社員が高濃度の現場で働いているならともかく、危険性は彼らが一番よく知っているのではないのでしょうか。
1585	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオ、脱原発を支持します。	1、何よりも、原発により、多くの人々の命をうばわれ(病気を含め)ること。2、原発に頼らずとも、少なくとも日本では、十分のエネルギーを得る道があり、その方向へ開発を進めてゆく事がやりがいある仕事をつくり出す事につながる。3、今生きている私達一人一人には、何代にも渡る将来の人類の人間らしい生活を犯す権利などない。もともと、この様なやっかいな凶器は、人間の必要とする物ではないのです。
1586	個人	その他	80代 以上	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	安心できる未来がいい。2度と原発事故を起さないためには原発をなくすべき。地震が起きるたびに原発を心配するくらいはいいやだ。脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名、趣旨、東京電力福島第一原子力発電所での連続爆発、炉心溶融(メルトダウン)事故によって、海も大気も大地も汚染され、これから被曝者が大量にでることが予想されます。わたしたちは、広島、長崎被爆者の問題を未解決のまま、原発の被害者であり、加害者であるという立場にたたされました。いまの子どもたちばかりか、まだ生まれてこない子どもたちにも、計り知れない悪影響を与えるとの不安に駆られています。人間は核とは共存できないのです。父も母もきょうだいも、幼い子たちになにを食べさせ、どこへ避難させるべきか悩んでいます。答えはありません。わたしたちは未来の命のために、自然を傷つけ、エネルギーをあさって浪費する生活を見直し、あらゆる生物と共存する、「持続可能で平和な社会」を求めます。まず、原発廃止に向けて政治のカジを切り、核エネルギー政策からの大転換を強く訴え、以下のことを要請します。要請事項、1. 原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。2. もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。3. 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。以上。衆議院議長 横路孝弘様、参議院議長 平田健二様、内閣総理大臣 野田佳彦様、請願者(削除)
1587	個人	家事 専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	再稼働している2機も、すぐ停止して、ゼロとしてほしい。核のゴミをこれ以上増やさないでほしい。未来の子供達に、核のゴミを残すことになるのが本当に悲しい。危険な再処理はやめて、直接処分を望みます。
1588	個人	パート・ アルバイト	50代	女性	原発依存0%を望みます。自然エネルギーを賢く利用していくべきです。	小学生の頃、広島の実験直後の白黒映像をテレビで目にし、震える思いを覚えました。大きな間違いであると…その後、アトムは原子力エネルギーで活躍し、未来を信じて私も成長(経済的)する日本は誇らしく思えました。日本は、公害、薬害(私もC型肝炎を治療しました。)異状につき進む経済の枝葉は、修正する能力をもっていると疑いません。どうぞ首相、望むべく未来の為に、今、世界の国に示すべき自然をうまく利用し、地球と折りあいをつけながら生きてゆくべき方向をここ、日本から発信していただきたいと思います。お願いします。*消費税も生命、環境を守る一環として、使われるなら大いに必要だと思えます。
1589	個人	家事 専業	80代 以上	女性	脱原発。意志をもって原発をゼロとすること。今すぐに廃炉にして下さい。	私は太平洋戦争の頃、小学生で、焼夷弾や爆弾の降ってくる中を逃げまわっていました。戦争が終わり、焼野原になった中でも、放射能はなかったので生きのびることができました。又、東北のような大きな天災によって原発が破壊され放射能が流れ出したなら、家はあっても住めない土地となり、それは、又世界中を汚染することになり、地球全体を汚すことになります。広島の子爆弾で友人の姉が亡くなりました。随分、時間が経ってから広島に行ったのに放射能を浴びたからだそうです。
1590	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロを希望します。	安全性の高い自然エネルギーを推進して頂きたいです。今は利益や、原発に投資した損害よりも大地震で学んだ事、過去に地球上で起きた全ての悲劇を見直す時だと思えます。地震、大変動、温暖化、氷河期、そして戦争、どれと組み合わせても原発は多大な二次災害に繋がる事を学びました。最も技術力の高い日本が安全で永久的かつ安定的に供給できる、自然エネルギーを開発し、世界にアピールし、発信していく時ではないでしょうか。電力会社の方々にも、もう一度、経営理念なども確認して頂き、便利で暮らしやすいだけでなく、心豊かで自然とも調和した持続可能な社会を築いていく事を強く願います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1591	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロ	「核」はとても危険な物とゆうのは東日本大震災で、国民は十分理解したと思います。節電の必要を迫られたとしても、自然エネルギーを使って安全に、地球に優しい未来を期待しています。原発ゼロの国があるなら日本も出来るはずです。原発ゼロの明るい未来を希望します！
1592	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発と脱原発について	・ヨーロッパ(ドイツ、スイス、イタリア)のように自然エネルギー転換になる様にしてください。・さらに今、原発稼働ではなく、未来の人類、地球の為、安全に脱原発になる様に政策をしてください。・今のままではまた、同じ事故につながります。・人類、地球が減んでしまいます。・ぜひとも未来の子供達、地球の為、脱原発よろしく願います。
1593	個人	パート・アルバイト	70代	女性	原発はゼロにすべきです。勿論、女川原発も廃炉です。青森の再処理も中止し、核熱廃止にすべき。原発の再稼働もすべきではない。	国民の生活が第一、そのための再稼働はおかしい。福島原発も処理できずにわけわからない状況におかれているのに何が安全？何が収束？人も入れないロボットでもわからない現状で安全といえないのに、次々と再稼働させること自体信じられない。原発の下に活断層が走っていても、調査もまだされず、これからというも、間に合わなかったら大へんなことになる。野田総理が責任というのはどういふことか。国民の意見が受け入れられず、原発推進で進んでいくことへの恐ろしさを感じる。原発賛成の人は原発のある今の福島に住めばいい。被災者と入れ替って住めばいい。日本を亡ぼさないで欲しい。
1594	個人	家事専門	70代	女性	-	①原発は我々に便利さと無駄と破壊と恐怖をもたらした。今、人類の真の幸せを考える時である。不便な生活でも良い。直ちに、原発ゼロ。風力、水力、波力、地熱等環境にやさしいエネルギーの開発を進めよう。
1595	個人	自営業	50代	女性	原発比率20～25シナリオ、又は25%以上が望ましいと考えます。	再生可能エネルギーを25%～35%に拡大するのは現実的ではないと考えます。電源として不安定であるし、お金が掛かりすぎる。高コストの電源は、結局は使えないということになるでしょう。化石燃料への依存を増やすのも将来の資源枯渇や地球環境問題への対処としては好ましくない。やはり原子力発電の安全性を向上させて、利用するのが最適の選択と考えます。
1596	個人	家事専門	50代	女性	2030年の日本の原子力発電は0%とする事。	今回の東日本大震災のような大事故においても、全く適切な対応が出来ていなかった。今の政府の対応を見ていると、今後も全く期待できないように考えられる。
1597	個人	無職	70代	男性	1、原発をゼロに	福島第一原子力発電所の事故は、それまでの安全神話を完全に覆しました。世界有数の地震国では、その予防は不可能です。原発から撤退し、他の発電方法に転換することを願ってやみません。
1598	個人	無職	70代	女性	1、原発をゼロに	原発に頼らなくても日本はやってゆけます。放射能のゴミも処理出来ずに動かしてはいけません。
1599	個人	会社員・公務員	50代	男性	今回提示の選択肢の中では、以下2点を前提条件として、③20～25シナリオを支持します。1)電力の安定供給を担保すること。2)電力多消費産業に対して、電力費用アップに対する減免措置を講ずること。	私は電力多消費産業の代表である電炉業に勤務している者です。今回の選択肢では、いずれも再生可能エネルギーへの依存比率向上により電力の安定供給が懸念され、また大幅な電力料金アップが想定されます。このようなことが現実におこれば、国内で発生している使用済みスクラップを再生して、産業の発展に寄与している電炉業はわが国では成立しえなくなり、結果として産業の空洞化・雇用の喪失を招くこととなります。原子力発電については、その安全性に対する信頼が揺らいでいることは事実ですが、政府の強いリーダーシップにより、徹底的な安全性の検証を行い、地元の理解を得た上で、早期の再稼働を推進していただきたい。また、今回の選択肢が、昨年12月に閣議決定した「日本再生の基本戦略」とどのように整合するのか、また大幅な電力料金アップがGDPや雇用のみならず家計にどのような影響をおよぼすのかについても、是非明確にしていきたい。
1600	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%	・福島第一原発の事故で原発が如何に危険であるか、人に制御できないかを世界に示しました。・使用済核燃料を無害化までにかかる時間は、現在の科学では10万年と想定されている。・ドイツ、スイス、イタリアも脱原発に踏み切りました。どうか日本も脱原発に進んで下さい。
1601	個人	無職	80代以上	男性	原発に依る人類の破滅を憂慮	大企業の利益優先の為め政治家が癒着して一般国民の生命財産を脅かす行為は許してはならない。行政は目先の利益にこだわらず100年の計を立てて社会の発展に寄与すべきである。
1602	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	福島の原発事故で人類は原発を取り扱う技術はない！！と確信した。これからやるべき事は無い頭をふり絞りハイロにする技術と最終処分場の事を考えることだ。(本当は順序が間違っている…、原発を作る前に考えておくべきことだ)

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1603	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します！	原発ゼロシナリオを希望します。原発事故が起きても誰も責任が取れないし、事故が起きなくても、原発で働く人は被ばくをしてしまうからです。
1604	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。放射能は地球生命体にとって、とても悪影響を及ぼす物だと、福島原発事故を見ていて確信しました。原子力発電をするには、全て嘘で固めないと出来ないという事も知りました。ウランの発掘から、原発の使用済燃料処理まで住民を騙して命の重さの違いを知りました。知った以上、もう原発はいりません！人々の犠牲の上で出来た電気は、使ってはいけません。平和な社会が出来たとしても、原発があるだけで、平和とはいえません。常に命の危険が隣り合わせなんておかしいです。分かったからには、電気は自然エネルギーから発電したものを買います。節電も受け入れません。自然エネルギーの開発に国は全力を注いで下さい。平和な電気を私は願います。
1605	個人	家事専業	60代	女性	脱原発を希む。原発依存は0とするべし。	戦後の苦しみを忘れず、これからの子孫のため安全な生活を続けていける国であって下さい。
1606	個人	その他	70代	男性	エネルギー源の選択肢について。	原発は、万が一の事故の時、放射能を出し、生物に取りかえしのつかない結果を持たらし、人間の手に負えない。そんな物にエネルギー源を頼るべきでない。人間の知恵を出し合い万が一の時に、何んとかなる方法を考えるべきで、安易な原子力に頼る政策は、次の時代を考えているとは、思えない、事故の補償もろくにせず、どんなに国民が泣いているか考えよ！
1607	個人	会社員・公務員	50代	男性	1. 原子力の発電構成は、25～35%は必要ではないでしょうか。	1. 今後の経済の成張を考慮すると、エネルギー（電気）は必須であり、省エネ製品を採用しても、今後は伸びて行く事が必要と思います。2. 再生可能エネルギーも、エネルギーのベストミックス化を考慮すると伸ばす必要はあると思うが、ベース資源には、なり得ない。3. 太陽光パネルも寿命は、20年程度と言われており、20年後には、リプレースをしなければならず、費用が増大すると思われる。4. 東電福島1号機の事故は、今後共世界中で、反映しなければならぬが、当事者の日本が、原子力技術力を世界展開する必要があり、原子力ゼロでは、原子力関係の技術者が居なくなってしまう可能性有り。
1608	個人	会社員・公務員	60代	女性	私は、「ゼロシナリオ」を支持し、今すぐ原発ゼロにする。」を支持します。	脱原発して下さい。再稼働反対です。福島の経験を忘れません。日本の未来に生きる人達に原発はいりません。
1609	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。使用済み燃料再処理の具体的な見通しは全く立っておらず、使用済み核燃料や放射性廃棄物の発生を抑制するには原発を廃止するしかありません。	使用済核燃料や放射性廃棄物の発生を抑制するには原発を廃止するしかありません。「15%シナリオ」「25%シナリオ」いずれにおいても「核燃料サイクル政策については再処理・直接処分がありうる。」としていますが、使用済み燃料の再処理、核燃料サイクルの具体的な見通しは全く立っていません。使用済み核燃料の処分の不透明性を無視した架空の可能性に基づき、核廃棄物を今後も増やし続けるシナリオに国の将来を託すことはできません。
1610	個人	会社員・公務員	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。狭い地震国の日本で、過酷な原発事故が起きた場合、人的、物的、経済的すべてにおいて壊滅的被害を受け、日本の国自体が立ちゆかなくなります。	2030年までに、{①メルトダウンを収束させる技術。②短期間に放射線を完全に広域除染する技術。③使用済み核燃料を完全処理する技術。④放射能によるあらゆる影響の懸念を完全に払拭する技術。}などが開発されているとは到底、考えられません。{①再生可能エネルギーや蓄電システム。②効率的な省エネ製品などの開発}等の方が、より現実的な方法だと強く思います。
1611	個人	その他	70代	男性	原発0社会をめざす。	自然エネルギーを活用する方法はまだあります。是非活用方法を開発すべきである。
1612	個人	無職	50代	男性	原発シナリオ唯一原発ゼロシナリオ	もっと自然エネルギーを推進して下さい。放射能はもうごめんだ。
1613	個人	その他	50代	男性	原発のない社会をつくる。	人類と放射能は共存できない。子供達の未来を守る。
1614	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1615	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギーを利用し、原発をゼロに！	原発に頼らなくても、電気は作れます。
1616	個人	無職	60代	男性	脱原発へのシナリオを推進すべき。	人類と核は共存出来ない。私たちの周囲には再生可能エネルギーが多く存在している。将来に向け、安心、安全は地球環境を作るためには、原発は要りません。原発ゼロの社会を進めてもっと自然エネルギーを推進して下さい。
1617	個人	会社員・公務員	60代	男性	0シナリオ。絶村原発反対。今すぐ0。	福島現状を直視して下さい。
1618	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	原発の発電コストが最も安い、CO2のゼロのクリーンエネルギーといったウソで、危険な原発を稼働することはもう止めるべき。数世紀かけても処理しきれない核廃棄物は、どう考えても解決法はない。ただ、中国など他国で使用している原発に事故があることも考えられるので、研究者は養成する必要はあるのかもしれない。
1619	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオ	原発は人間と共存できません。再生エネルギーにシフトしていくことです。原発に依存することなくエネルギーは再生できます。実践～私も太陽光発電システムを導入いたしました。
1620	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ。唯一の脱原発シナリオ。	一部の政治家、財界、官僚の利益のための危険な原発はすべてなくすべき。福島第一原発の事故を教訓にもっと国として自然エネルギーを推進すべて、人命が第一。
1621	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」…脱原発シナリオを支持します。	もっと省エネルギーの取り組みを進めて下さい。もっと自然エネルギーを推進して下さい。官僚組織と対峙できる、対決できるビジョンを持った政治家が必要です。なし崩し、ごまかしはゴメンです。
1622	個人	無職	70代	男性	原子力と人数は、共存できない。	ぜったい原子力にたよらないしげんを、作らなければならない。
1623	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」	原発と人間は共存出来ない！自然エネルギーに力を入れて下さい。
1624	個人	自営業	60代	男性	「ゼロシナリオ」すぐに止めるべき。	福島現状を直視して見直して欲しい。一度事故を起こせばどれだけ被害が出るか今回充分わかったはず。
1625	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ、今すぐゼロを望みます。	・福島現状を見て決めて欲しい。・世界に信頼される政策を選んでください。・核のゴミをどうするのかは、福島、日本だけの問題ではない。
1626	個人	無職	40代	男性	ゼロシナリオでいってほしいです。とりあえず原発は全停止して、どこまでできるのか思慮索誤してほしい。新しい技術を生む原動力にもなると思えます。	自然エネルギーを最大限に利用する利権がからむであろう。大規模集約型の電力協給システムを解体する。小規模ながらも一般家庭でも使用可能な水力、風力による発電システムを普及させる。(もちろん太陽光も)エネルギー問題を解決させるにはもっとも簡単で難しいであろう雷の利用と蓄電システム、無限回路の研究に費用をおしまずやってほしいと思います。
1627	個人	自営業	40代	女性	原発0%。もうこりごり。	福島で農業を営んでいます。農業と原発は相いれません。経済優先の社会から人間(命)を大切にする社会へ早く移行してほしいです。福島の痛みが、忘れられようとしています。本当にくやしい思いでいっぱいです。
1628	個人	その他	20代	女性	原発から立ち切るために～原発ゼロシナリオ～	2030年までに原発のあり方を決めると定めても問題を引きずるだけだと思えます。だから問題を後回しにしないで、原発に頼らない生き方を見つけるべきだと思います。
1629	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオで即刻原発ゼロを望みます。	福島現状を直視しながらエネルギー政策を見直すよう望みます。この福島現状を見れば原発への依存を0にすべきである。
1630	法人・団体等	-	-	-	「ゼロシナリオ」まだまだ安全性が確認されないからすぐに止めるべきである。	福島現状を全国の人達は観ているのであるから絶対に原発はやめるべきである。自然エネルギー利用に最大限の力を発揮する事を望みます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1631	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオ	現在住んでいる所は、福島原発地から100K以上の場所に居ますが、報道等での現状を見ますと、気持ちまでが静む思いになり、もし自分達の身におこつたら、やはり、先の先まで考え、孫達の事が一番気にかかるでしょう。これからの自分達の生活も考え、おそらくとまどいの毎日かと思われます。全国原子力発電所の回わりに生活している人達の気持ちもわからない訳ではないです。生まれ育ち、毎日毎日自分達の生活を守り歩んできた場所がいっしょんにて無くなる思い、それに政府の対応もはっきりとしくなく、自分達の地は自分達で守るのが一番です。皆の力でがんばりましょう。
1632	個人	自営業	50代	女性	原発「ゼロシナリオ」	福島に住む私達に今だに原発の被害を受け続けています。有機農家の我家は、今まで20年以上続けて来た、有機農業さえも深刻です。風評被害も受けています。今後、原発に依存しないエネルギーの取り組みを早急に望みます。
1633	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオ望みます	福島の浜の方だけに声をきかないで、会津の方にもトップがきてわかるように話をし知事にもしっかりと子供のためにもしっかりと。
1634	個人	家事専業	60代	女性	「ゼロシナリオ」ただし2030年までにではなく即刻原発ゼロを望みます。	福島の現状を直視しながらエネルギー政策を見直していただきたいです。このような大事故を繰り返さないようにする唯一の方法は、原発への依存をゼロにする他ありません。そのために「省エネルギーの取り組み」「自然エネルギー利用」「効率的な電力供給網の構築」を本腰を入れてすすめて下さい。
1635	個人	その他	70代	女性	「ゼロシナリオ」2030年ではなく即0に	福島県の現状をしっかりと見て欲しい。このような大事故を繰り返さないためには原発への依存をゼロにし、自然エネルギーの利用に力をいれていくしかない。
1636	個人	その他	70代	男性	原発事故発生のため、ゼロシナリオを望む	県内に発生した福島第一原発の現状を視て国内の原発は全部廃炉にしてほしい。
1637	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」即刻原発ゼロを望む。	福島の現状を直視して今後の方向を決めて欲しい。もうこのような事故をくり返してはいけない。
1638	個人	無職	80代以上	男性	ゼロシナリオ望む	私達のような年寄はまだ良いとして若い世代子供の命健康未来を守るため原発はぜったいに再稼働はしないようにする。大飯原発のようにそっ直に再稼働するのはあまりにもむぼうではないかもっと慎重に考えてやってもらいたい。
1639	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」二度目の事故が起きては遅い	「もっと自然エネルギーを推進する事」原発事故はもう二度と起こしてはならない！福島の現状を良く理解してほしい。私らは年齢的に先が短いので良いのですが、この先孫達、若い人達健康面でどんな状況になるのかわからないから。
1640	個人	その他	70代	女性	原発ゼロシナリオ	テレビで見る原発の恐しさ。これからの若い人子供達の未来ある人のためにたといば水力、火力、風力地熱発電でお願いします。
1641	個人	家事専業	60代	男性	-	福島の原発事故後の県内の状況を考えると、今後は原発廃止の方向に賛成です。政府の言う原発の安全性も信頼できません。
1642	個人	自営業	50代	男性	「ゼロシナリオ」原発ただちに停止を望む	福島県の現状をしっかりと見て欲しい。もう2度とこのような事故を起こしてはいけなし、これ以上核のゴミを増やしてはいけない。そのためには原発への依存を0にし、他の発電方法を開発していくしかない。
1643	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ	今回の福島の事故を、今後の教訓に最大限に生かして、どうか安全な国にして下さい。人々にも、森や海の生物にも、将来のこの国の人々にも皆に安全で、普通に暮らしていけるエネルギーの在り方を望みます。
1644	個人	学生	20代	男性	将来的に、原発依存から脱退、原発0へ	-
1645	個人	その他	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私たちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったこと、核廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせてしまったことを悔いました。地球温暖化の抑止と省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことこそが必要です。私たちはあまりに大きな代償を払ってこのことを学びました。もはやこれ以上の犠牲者も教訓も不要です。国内の全ての原発を即刻廃棄し、最大限の努力で自然エネルギーへの転換に取り組んで下さい。
1646	個人	その他	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私たちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったこと、核廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせてしまったことを悔いました。地球温暖化の抑止と省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことこそが必要です。私たちはあまりに大きな代償を払ってこのことを学びました。もはやこれ以上の犠牲者も教訓も不要です。国内の全ての原発を即刻廃棄し、最大限の努力で自然エネルギーへの転換に取り組んで下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1647	個人	その他	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私たちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったこと、核廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせてしまったことを悔いました。地球温暖化の抑止と省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことこそが必要です。私たちはあまりにも大きな代償を払ってこのことを学びました。もはやこれ以上の犠牲者も教訓も不要です。国内の全ての原発を即刻廃棄し、最大限の努力で自然エネルギーへの転換に取り組んで下さい。
1648	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私たちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったこと、核廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせてしまったことを悔いました。地球温暖化の抑止と省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことこそが必要です。私たちはあまりにも大きな代償を払ってこのことを学びました。もはやこれ以上の犠牲者も教訓も不要です。国内の全ての原発を即刻廃棄し、最大限の努力で自然エネルギーへの転換に取り組んで下さい。
1649	個人	その他	60代	女性	即刻原発の全面廃棄を望みます。	福島第1原発事故は自然災害ではなく、原発の安全性を過信した人間のおろかさに他ならないものです。それによってどんなに多くの人々が(特に福島県の人々)苦しんでいるか分かりません。海外に出て、日本人であるとわかると「Fukushima, Fukushima! 」と手で払いのけられました。この汚名を、自然エネルギー最大利用で、ばんかいしたいものです。美しい自然の国日本を取り戻して下さい。
1650	個人	その他	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私たちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったことを悔いました。核廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせてしまったことはどんなに申しわけないことでしょうか。地球温暖化の抑止と省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことこそが必要です。私たちはあまりにも大きな代償を払ってこのことを学びました。もはやこれ以上の犠牲者も教訓も不要です。国内のすべての原発を即刻廃棄し、最大限の努力で自然エネルギーへの転換に取り組んで下さい。
1651	個人	その他	30代	女性	-	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、原発はやはり危険なものだという認識を持ちました。節電してでも原発はなくしたいと思います。原発関係の中小企業の方は国が補助するのいいと思います。
1652	個人	その他	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私たちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったこと、核廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせてしまったことを悔いました。地球温暖化の抑止と省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことこそが必要です。私たちはあまりにも大きな代償を払って、このことを学びました。もはやこれ以上の犠牲者も教訓も不要です。国内の全ての原発を即刻廃棄し、最大限の努力で自然エネルギーへの転換に取り組んで下さい。
1653	個人	その他	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、私たちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったこと、核廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせてしまったことを悔いました。地球温暖化の抑止と省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことこそが必要です。私たちはあまりにも大きな代償を払って、このことを学びました。もはやこれ以上の犠牲者も教訓も不要です。国内の全ての原発を即刻廃棄し、最大限の努力で自然エネルギーへの転換に取り組んで下さい。
1654	個人	その他	70代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島第1原発事故という悲劇的な大惨事を経験し、わたしたちは科学技術を過信して人間の限界をわきまえる英知を持たなかったこと、核廃棄物の保管責任を後の世代に負わせてしまったこと、環境破壊などによって自然がこわされ地質変動による災害に見舞われている現代を悔いています。地球温暖化の抑止、省エネ、自然エネルギーへの転換に力を注ぐことが今問われていることを思い、原発は一気にすべてを破壊してしまいます。今こそ自然エネルギーの転換に取り組んで下さい。
1655	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を反対します。	福島の事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。
1656	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存0%「ゼロシナリオ」自然エネルギーの活用について	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
1657	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存「ゼロシナリオ」の実現	3. 11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性を考えると、今後私たちの命、安全を守るのは「ゼロシナリオ」しかありません。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1658	個人	会社員・公務員	40代	女性	再生可能エネルギー100%の将来を願います。	チェルノブイリ、福島を事故を経験した上で、原子力発電にまだ頼ろうということとは全く考えられません。コントロールのできない技術を使おうとすることの危険を痛感させられました。この危険性を技術的にも客観的にもクリアしていない状態で、使い続けることは、子孫を危険にさらすこと、あらゆる生命を危険にさらすこと、その事につきます。節電、その他の不便に、子どもたちのためならば耐えられます。
1659	個人	会社員・公務員	50代	男性	人類が今だ完全にコントロールできない原子力(原発によるエネルギー)から、自然エネルギー(再生エネルギー)への転換を段階的に図るべき。	原発は、万一の事故による“もろさ”を3.11では、世界中に示してしまった。原子力は、今だ、人類がコントロールできないもので、多くのリスクを持っている。今後は、このリスクを持って原発に依存するのではなく、段階的に、自然、再生可能なエネルギーに転換するとともに、我々の経済活動のあり方、生活様式等、全ての人間活動を根本から考えるべきだ。
1660	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。	福島第一原発事故がもたらした健康、環境、社会、経済への危害の甚大さから、これ以上原子力に頼っていくという将来は、日本では展望できない。昨年の節電の成果に表れているとおり、日本は、一丸となって節電、省エネに取り組むことができる。私たち、日本人は、できるんです！！自然エネルギーの拡大は地域主体の新しい雇用を生み出します。政府が主導して再生可能エネルギーの育成策をとれば、雇用や経済を心配することなく再生可能エネルギー基軸の社会へ転換することができます。
1661	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に反対します。	福島の事故で明らかになった今、原発の危険性から命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。
1662	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発を望みます。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能をのこすことになってしまいます。使用済の核燃料をどうするか技術も処分場所も不確定なかで原発を動かしていくことはできません。今後は段階的に自然エネルギーへの転換をしていくべきだと思います。
1663	個人	会社員・公務員	40代	男性	化石燃料を上手に使いながら、自然エネルギーへシフトしていくべき。コントロールできない原発は段階的に減らし、2030年で0%に！心配しているほど化石燃料はこかつしていない。	-
1664	個人	会社員・公務員	40代	女性	-	いまだに福島に住めない状況の中で、原発のエネルギーに頼るのはきげんである。何百kmはなれた岩手県でもいまだ放射能が検出され、制約の多い生活を送っている。「ゼロシナリオ」しかありえない。
1665	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発！を強く望みます。	原発事故で多くの被害をもたらし、今もなお、そしてこれから何十年先も制約ある生活が続いていきます。人間が対応できない原発にたよるのではなく、自然エネルギーへもっと目を向け、早急に取り入れていくべきだと思います。日本におけるたくさんのすばらしい研究(自然エネルギーに関する)があることに目を向けて下さい！！
1666	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力エネルギーは、人間の手には持て余すほどの大きな力であり、放射能は人間の歴史以上の長い期間悪影響を及ぼす。3.11.でこのことが更に明らかになった今、太陽光、風力、地熱などの自然エネルギーにシフトするべきである。	-
1667	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発！！	福島と同じようなことがこの先起こらないことを望みます。私たちが今すべきこと、今ならまだ間に合うはず。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1668	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発を望みます。	3.11以降、故郷を失った福島県民のことを考えると、原発をなくすことが重要であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
1669	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発を望みます。	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。
1670	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発を望みます。	福島と同じことが二度と起こらないことを望みます。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーに転換するとともに、原発立地市町村には、新たな地域経済復興の施策を実施していくべきだと思います。
1671	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。	自分自身だけではなく、自分の子どもへの影響も不安になります。目に見えないものなので特に怖いです。また、使用済み核燃料をどうするのか技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かすことはできません。
1672	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」の実現	福島第1原発がもたらした放射能は、今だに私たちの生活環境をおびやかしています。原発を続けることは、将来の子ども達にもさらに危険をとめない不安とともに生きていくことだと思います。又、使用済み核燃料の処分の方法、場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。
1673	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発！再稼働反対！	福島原発事故で明らかになった危険性を無駄にしないでほしい。国民の生命と生活を最優先にした政治を強く求めます。「ゼロシナリオ」しかあり得ない！
1674	個人	その他	50代	女性	「ゼロシナリオ」の決定を心から望みます。	私たちの命、そして未来の子どもたちの命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありえません。今後は、自然エネルギーを求め、そのことで経済の成長をはかるべきだと思います。
1675	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。人の手に負えないエネルギーに手を出すべきではないし、私たちの世代の不始末を未来の世代に送ってはいけないと思います。
1676	個人	家事専業	50代	女性	即、原発ゼロ	電力のためになせ命をかけないといけないのでしょうか。原発がなくても電力は足りる。火力への依存度が高まるだけです。今後、国策として、再生可能なエネルギーを普及させ原発がなく、火力にも依存しない社会の実現を目指すべきです。
1677	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の原発依存は0%「ゼロシナリオ」で！！	「核と人類は共存できません。」世論調査でも国民の8割以上が脱原発を望んでいます。このまま、原発を続けることは、将来の子どもたちに危険な放射能を残すこととなります。使用済み核燃料をどうするのかの技術も処分場所も不確定なまま、原発を動かすことには絶対、反対です。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努めるべきです。
1678	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロ、即刻を主張。(福島の方々の苦しみを、二度とくり返さないために)	この火山列島・地震国において、原発が何基あるのだろうか、活断層上にある原発も多く、安全性は確保されていない。地球上を放射能で汚さないためにも、原発0が必要。企業も原発に代わるエネルギーを研究し、開発してほしい。戦争後、やけ野原になっても、日本は復興できたが、今回は原発の事故のため復興が進まない。
1679	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロを望みます。2030年までになるべく早い時期でゼロになって欲しいです。	二度とあの恐怖を繰り返さないで下さい。原発がこの国にある限り、常に不安から逃れる事は出来ません。日本の農業や漁業を守る為にもどうか早い切り替えをお願いします。
1680	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原子力、自然エネルギー、火力発電の中で最も人体、自然環境に悪影響を及ぼす原子力はまずやめるべき。その上で自然エネルギーの研究や推進に力を入れてほしい。経済中心の社会が命よりもお金をとる時代になった。後世に美しい地球や環境を残すためにも、今の社会を改める省エネは必要不可欠。エネルギーを通してやさしく、人間が生かされている事実にも耳が傾けられるような社会になってくれるのを望みます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1681	個人	家事 専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ	福島で放射線量の高い所で生活している3才の孫の心と身体が心配でノイローゼぎみ、こんな思いを二度と繰り返してはいけない！世界中が狂って来ている。原発に苦しんだ日本、今こそ世界に率先して自然エネルギーで脱原発を成功させなければ、日本の底力が試される時ではないかと思う。
1682	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオ	日本政府は、常に目先の事で決めて来た。今度も経済成長を優先させたい考えだ。将来を見ずえた脱原発なら三つの選択肢を示すのは、おかしい。脱原発は原発0%ではないか。
1683	個人	-	60代	女性	ゼロシナリオを選択するが原発は即停止です。従って核燃料サイクルも即停止です。	安全最優先が最も重要と考えます。一度事故が起こったら制御不能であり、福島のような事は二度と起こしてほしくない。又使用済核燃料の処理も確定されていないので将来が不安です。経済が立ちゆかないというが、又事故が起きたら日本の経済はもっと悪くなるのではと考えます。
1684	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「脱原発」原発ゼロシナリオ！	子供たちの未来を守るために原発0%以外にありません。福島第一原発で起こった大事故により多くの人達が犠牲にあい、沢山の大切なものをなくしました。もう二度とこんなことがあってはいけません。もう二度と大事故を起こす危険をもつ原発を稼働させてはいけません。
1685	個人	無職	70代	男性	-	東日本大震災と原発放射能汚染を実体験した私達は、天災と人災について今こそ、その本質を見極める機会だ。①ゼロシナリオを目指すべき、被爆、原発汚染に続く3度目は繰り返してはならない。
1686	個人	家事 専業	60代	女性	0シナリオをお願いします。原子力発電所は、すぐに停止すべきです。	・2030年といわず、すぐに「原子力発電所」は停止すべきです。飛び散った放射能汚染による被害は、この先何十年何百年続くのか、事故原因はわからず、収束方法もわからない原子力発電所、これは「技術」とは言えないと思います。・水や太陽光、地熱、バイオマス等の再生可能な資源による循環型システムを創る、エネルギー政策を要望します。
1687	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。福島の大事故の後仕末が何も進んでいないから、脱原発の方向を進めてほしいです。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。福島で放射能汚染された瓦礫や除染された土を片づける場所も無い様な、現状です。もっと自然エネルギーを推進し、より安全で安心な日本にしていきたいと思います。
1688	個人	無職	70代	男性	原子力発電は“ゼロ”とする。	原発は万物が生命を維持するエコロジーという視点から考えると、現状の技術では制御できない技術である。日本だけでなく、世界中から原発はなくすべきである。
1689	個人	無職	60代	女性	0%にしてください。	人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は即刻なくしてください。
1690	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発ゼロを望みます。できるだけ早く全原発の廃炉をすること。再稼働はいつまで認めない。	スリーマイル、チェルノブイリの事故でわかっていながら福島の大事故。電力会社、政府と心中するような再稼働には絶対反対です。いったいつまで政府は国民を愚弄すれば気がすむのか、全く理解に苦しむ。経済とか電力料金とかの問題ではなく、子や孫、それに続くもの達が安心してらせるようにすぐにでも原発は廃炉にすべきだ。
1691	個人	学生	10代 以下	女性	①ゼロシナリオ	今、原発から出た放射能が人々を困らせているし人々の体にも大きな影響がおこるので、ない方がいい。(絶対)いまの政府はおかしい。おかげでたいへんな事たいをまねいてる！頭がいかれてる！
1692	個人	家事 専業	40代	女性	①ゼロを選択して下さい。	原発の恐しさを通感したため、多少のコストや、開発費が消費者負担になっても、子供のために原発ゼロにして下さい。
1693	個人	学生	10代 以下	男性	原発ゼロ	そんなこともわからない政府がどーかしてる。
1694	個人	無職	70代	男性	2030年と言わず早くに原発は0にすべき。	可能な限りの再生エネルギーの開発に力を入れ、又各家庭に援助し、ソーラー等の設置を推進し、原子力エネルギーを使用しなくても良いようにすべきである。
1695	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。0%即刻。核と人類は共存不可能。0%を目指します。	・核と人類は共存不可能。・地震国、そして狭い島国日本では原発が危険すぎる。・地熱、太陽光などの再生可能エネルギーの潜在量は年間総発電量の4倍に相当。原発は不用。・電源開発促進税(原発開発)の4000億円(1家庭110円/月)は再生エネルギー開発に使うべき。・生命をないがしろにしての経済優先(原発依存)は市民にとっての経済効果ではなく、電力会社と経済界のためのもの。ゼロシナリオを目指す。
1696	個人	家事 専業	60代	女性	原発比率0%を選択します。	・福島をくりかえさないで。・原発は地震国日本には最も不適切です。・原発に対して、必要な安全対策がとられていないです。・現在、核のゴミを処理できない状況です。・これ以上、これからの子どもたち、子孫に負の遺産を残さないで下さい。以上の理由からです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1697	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。今から始めて2030年には日本からすべての原発を稼働させず、廃炉にしてほしいと考えています。	2011年3月の福島原発事故により、原子力発電所の事故が及ぼす影響(人間だけでなくすべての生きもの、自然に対して)のはかりしれなさを知りました。また原発から出てくる廃棄物の処理技術はいまだ確立されず、どんどんたまっていく核廃棄物を人間は責任をもって管理していくのは難しい。未来の(将来)の子どもたちに安心して生きていける国土をつかっていくことは、私たちの責任だと考え、原発に頼らないエネルギーでやっていこうにしたい。
1698	個人	家事専門	60代	女性	即、原発をすべて止めてほしい。	核廃棄物の処理が大変だという現在なのにこれ以上、それを増やすことは、(地球を少しでも長く、きれいな状態にして次世代の人々に送る)…ができない。もっと自然エネルギーを推進してほしい。と同時に電力システムの改革を望みます。省エネなど私達一人一人ができることが、あるはずだと思います。
1699	個人	家事専門	60代	女性	-	原発が地震によって何が起きるかわからない恐怖を大きく感じます。対策をとるといっても絶対はないと思います。福島原発の収束も完全に終わっていない今、もう原発はいりません。
1700	個人	無職	70代	男性	原発15%~20%	今や中国をはじめ、韓国、インド、ベトナム、サウジアラビアやアメリカでさえ、原発を推進している。それは大量に安定的に電力を供給できることに他ならない。日本は経済大国になれたのも原発によることもある。自然エネルギーは不安定さが問題である。化石燃料は輸入しなければならず、日本が原発ゼロにすると足元をみられ、高く売りつけられる。今回の原発事故は国と東電が安全対策をとっていれば防げた事故である。原発は一定必要である。
1701	個人	無職	60代	女性	-	・原発ゼロを望みます。・原子力に頼らない社会への移行を一刻も早く。・自然エネルギーを活用する「ソフトエネルギー」型の発電を。・遺伝子までも傷つける放射能を出す原子力利用は絶対に止めてほしい。・維持には莫大費用がかかる。・一度、大きな事故を起こすと、人智の及ばない、しかも長期に渡って甚大な被害がでる。・人類は核のゴミをなくす方法を獲得できない。・人間は絶対誤りを犯さないと出来ないことは古今東西の歴史が証明している。安心、安全な未来を手渡すのが、私達の責任です。
1702	個人	家事専門	60代	女性	原発を止めるためにまずエネルギーの使用と原発を使わなくてもよい方法施策を早急に考えてほしい。規制(法律)的なこと、エネルギーを高率よく使う為の工学的な研究等。	-
1703	個人	家事専門	70代	女性	福島原発事故により原発がいかに危険なものであるか明らかになりました。命を守り安全に安心して暮らすためには原発は一日も早くなくすべきです。そのためには「ゼロシナリオ」しかありません。(2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」-脱原発の計画	私達は「核と人類は共存できない」子供達に「負の遺産を残さない」をめざし、エネルギー政策の転換を求めて来ました。東京電力福島原発の事故は目に見えない放射能により、私達の生活や希望を奪い避難民ならず私達県民を苦しめています。原発再稼働は再び福島と同じ様ないやそれ以上の事故を起さないとは保障できません。そのためにも私は原発依存0%「ゼロシナリオ」脱原発希望します。日本国を破滅におこむ原発依存は反対です。
1704	個人	自営業	60代	女性	2030年といわず即原発ゼロ。全量直接処分を望みます。	ゼロシナリオを選びます。核廃棄物の処理法も保管方も全く見つからないままの原発稼働は誰が考えても無謀だ。目先の経済性は核抑止の考えにとりつかれて、何万年先までも地球や人類を汚染し続ける放射性廃棄物を排出する原発を容認するとは狂っている。しかも揺れ続けるこの地震列島では豆腐の上に乗っかっているようなものだ。あと2~3ヶ所爆発しないと目が覚めないのだろうか。電力は現在、一基の原発なしでも足りている。省エネルギー社会へ転換し、再生可能エネルギーを創出導入していくことで未来は開ける。核燃料サイクルについては、すでに破綻している。六ヶ所村再処理工場も高速増殖炉もんじゅもプルサーマルも即やめるべきだ。
1705	個人	無職	80代以上	女性	脱原発を望みます。①ゼロシナリオ	福島の現状を見て心痛みませんか。多くの人が被害に逢って去って行かれた事。いまだに処理出来ず、反省も無く再稼働なんてとんでもない。企業の方はかり目をやり、国民を守る姿勢は全く無い。こんな政府、即退陣せよ。
1706	個人	無職	70代	女性	見えずにおわずの放射能は私たち福島県民の生活環境を奪っている。いったん事故が起これば取り返しがつかない。「ゼロシナリオ」を決定し再生可能エネルギーの拡大に力を入れるべき。	昨年3月11日から福島に住む者にとって、一日たりと(放射能による汚染に関する事・不安・前途の夢倒し等…)で心を休めることはない。今が何が出来るか、やるべきかと自問自答し、二度と事故を起こさない再生可能なエネルギーの拡大に力を入れるべきである。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1707	個人	家事 専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	福島への東電福島第一原発の事故から学んだことは原発は事故が起これば人の手では制御できないものだという事です。尽大な不幸を生むことです。それに対して誰も責任が取れないということです。この狭い、地震大国の日本列島でもう一度事故が起きたら、日本は立ちゆかなくなります。経済の発達なんてふきとんでしまいます。すぐに原発をとめて、原発なしでの暮らし方、経済のあり方を国民みんなで考えましょう。今回のことで、国民は政治家の皆さんが考えるよりはるかに賢くなっています。きっと原発なしでももっと豊かになれる知恵をいっぱい出しあえるはずですよ。
1708	個人	無職	70代	男性	原発ゼロは当然なすべきこと。	世界で最初の原爆被災国が、原子力発電で世界でも上位を占めることは信じられない。その危険性、実質的コストあらゆる面で、日本は見直すべきである。再生可能燃料による発電の日本の比率はもっと高められる。原発がここ迄進んだのは、経済成長が全てのような風潮と、その裏での取引に外ならない。福島原発事故を教訓に、むしろこれをよいキッカケとして、あらゆる面の見直しの材料を精査してほしい。
1709	個人	家事 専業	70代	女性	脱原発の期限を2030年ではなく、もっと最大級の前倒しで実現して下さい。	日本は世界で唯一核にさらされ、今も苦しんで人々が多くなります。又2011.3.11で、沢山の人が被爆したようです。特に幼い子供の健康が心配です。昨年の夏も今年の5月迄原発のない日本で暮して来ました。今も、48基が再稼働されなくても、平常の生活が出来ます。どうか即刻廃炉して下さい。お願いします。
1710	個人	自営業	80代以上	女性	-	私は専門的勉強はしていませんが、原子力依存は反対です。学生時代疎開をし、二本松、川俣の中・高を過し、今も、親類、友人から、東北の苦しみ聞いています。専門家の方、私欲、その他にとらわれず、未来の為に、頑張つて、よい方向をお願いします。
1711	個人	無職	80代以上	男性	原子力発電ゼロを望みます。原発の再稼働せずに原発がなくなしてほしい。	1) 原発による事故を考えると、原発は100%の安全が求められる。しかし原発は人の手によって造られ運転される。これでは100%の安全はない。2) 上記により、原発は反対、六ヶ所の再処理工場反対としてきた。3) 予想し、反対してきた理由の事故が発生した核エネルギーを人間の手で制御はできない。
1712	個人	会社員・ 公務員	40代	男性	技術的に放射能問題が解決されるまでは、すくなくとも総選挙で国民の賛成がえられない限り、原発「ゼロ」の方向で国家百年の計をたてるしかない。	「トイレのないマンション」といわれながら放射性廃棄物をしまい込むしかなかったのに、今回の震災で福島の問題がおきてしまった。技術的に人類は放射能の問題をクリアせず、45億年後の半減期にまで問題を先送りしてきた。もはや原発「ゼロ」しかない。百歩ゆずつて、電力不足などの点から原発が必要だとしても、これだけの、いわば「普通の人々」の反対デモがあったり「人間」が大切として、民主党が政権を手に入れた以上、総選挙により民意の支持を獲得してから原発を進めるべきであろう。これは、自民党も公明党もすべての党が関連すべきことであるが、原発という「プロメテウスの火」は人類には、まだまだ手に負えないしろものなのだ。「文珠の知恵」でコントロールできる獅子でもなさそうだ。
1713	個人	会社員・ 公務員	40代	女性	原発即刻停止・廃止	巨大な、複雑な装置、安全の確認はできない。原発を容認、賛成する方は福島原発の復旧作業をして来て下さい。原発の原状回復をすれば、おのづとどうすべきかわかるのではないのでしょうか。廃止しかないと。
1714	個人	無職	60代	女性	人間も動物も植物もすべて自然界の一員です。自然界に存在しないものの力を借りて、人間だけが優先出来るような生き方は間違っている。真の生き方ではない。	原発即刻停止・廃止：①原発が地震で壊れない保証は全くない。②巨大な、複雑な装置、安全の確認はできない。③再び原発が壊れば日本は崩壊する。④福島原発崩壊後の政府の対応、信用できない。⑤使用済み核燃料をこれ以上増やしてはならない。
1715	個人	無職	70代	男性	-	原発即停止、廃止
1716	個人	会社員・ 公務員	40代	女性	2030年の原発依存を0%とする「ゼロシナリオ」を支持します。	日本のような地震国では、100%安全でない原発を続けることは、日本をとっても危険な状況においこむことになります。経済やいろいろ大事なこともあると思います。しかし人間が住むことのできなくなる、そんな危険をおかしてまで、経済第一では、日本は世界からも、いずれ非難されることになるでしょう。ゼロシナリオの英断を強く望みます。
1717	個人	自営業	50代	女性	比率を選択する以前の問題です！国をあげて原発を推進してきた過ちを率直に反省し、廃炉に向けて最大限の智恵と努力を結集し、第三、第四のエネルギーを研究開発するべきです。	原発は戦争と同じです。それが正しいと教育され、洗脳され、人間の力で制御できない危険なものでもつき進んでしまい、一端進んでしまったら後戻りは簡単にはできないようです。何万、何十万、何百万と、デモとか署名とか、色んな方々が訴えているのに、いつまで経っても変化がなく、じりじりする毎日です。これが本当に民主主義といえるのですか？世界一の地震大国に世界一の数の原発を造ってしまった過ちを率直に反省し、未来の子供たちに少しでもつげを回さないよう、最大限(民)をあげて努力するべきです。後生人から先祖、先輩は何という事をしてくれた、と恨まれたくありません。これは全く先の大戦と同じです！！私たちが日々、電気を無駄使いたくない様努力すべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1718	個人	無職	60代	男性	原発ゼロ。放射性廃棄物の処理の仕方ができないのに、稼働をすることはまちがいで、原発ゼロにしないと、再生エネルギーや新エネルギーの開発が進まない。	経済界のいうなり動いている野田内閣は、原発には安全性はないが、それでも現在の知見においては安全を確認できたとし、再稼働をしたが、自分たちが決めた安全性も確立していない中で再稼働は暴挙というしかない。野田首相は責任をとるといっているが、どう責任をとるのか明確にしていない。原発をすすめた人たちが今年度の事故で責任をとったという話しは聞いたことがない。原発をとめれば経済に悪影響をおこすといっているが、40年の原発を廃棄するのにすごい年月と経費がかかる。放射能廃棄物の処理にも経費がかかる。事故が起きれば東電のようにつぶれるし、損害賠償での経費も何兆円とかかる。原発は経済的にマイナスである。現在原発に使われている経費を使えば、再生エネルギーはどんどん開発できる。原発はゼロに。「原発が破れれば山河なし」である。
1719	個人	会社員・公務員	40代	女性	核と兵器は共存できないと考え、2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を全面的に支持します。	選択肢の①の2030年の原発依存0%の「ゼロシナリオ」を選択します。その理由は3・11の福島原発事故で明らかになったことは原発の危険性から私たちの命を守るために唯一とれる手段は原発をなくすことしかないと思ったからです。将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことはできません。また近い将来、大規模な地震が起こることが想定されている中で私たちは原発の安全性を保つことは不可能です。以上の理由から「ゼロシナリオ」以外にとる手段はないと考えます。
1720	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。もっと自然エネルギーを推進して下さい。東電と国はもっと、国民の為を思って、もっと日本の国の事を考えて、絶対原発は、やめて欲しい。未来の子供達の為にも。
1721	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ	・原発ゼロシナリオを選びます。・人類の手に負えない原発は全て廃炉にすべきです。子達を避難民にしないで下さい。
1722	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。未来の子供たちのために原発に頼らない社会にして下さい。
1723	個人	その他	60代	男性	無能で反国民的な野田政府が新しいエネルギー政策に転換する良心と能力はない。	○自民党政治の原発政策(核抑止政策)をカーボンコピーの如く、突き進む野田政権は、日本、地球を恐怖と地獄に導びくものであり、政治的歴史的犯罪者にすぎない。○ガス、コンバインドサイクルを中心としたエネルギー政策に転換すれば、解決する問題である。○松下政経の生徒会的、無責任、無反省な野田政権を作った国民が、最大のアホである。
1724	個人	家事専業	60代	女性	人間の存在、生物すべての存在を危険にさらす原発は0にして下さい。	経済より、生命が大事！それぞれが生命と存在を支えあう、社会、又地球を目ざしましょう。富や権力に支えてもらうのはヤメにしましょう！
1725	個人	家事専業	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	核廃棄物と保管責任を後の世代に負わせぬ様、地球温暖化の抑止と省エネに努力し、自然エネルギーへの転換に全国民が一致団結して実行する様、国内の全ての原発を即刻廃棄する事。
1726	個人	無職	60代	女性	脱原発をめざすべき。	チェルノブイリが十数年たった今でも、いろんな所で、負の遺産と戦っている。私の子ども達は、「赤ちゃんは産まないよ」と明言している。若者への希望、夢を原発は奪っている。核と人類は共存できないのだ。
1727	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。地震国日本にはリスクが大きすぎる。原発がある限り作業にたずさわる人々が被曝しつづける。また核廃棄物を処理する技術を持っていないのに子孫につけを回すことになると思います。食の放射能汚染、健康被害、環境問題など日本にとって大変な事態になり、生活できない環境になり、後世の人々が苦しむ結果になります。是非、原発は廃止して下さいようお願いします。
1728	個人	その他	70代	女性	0%	現在でさえ核処理後の安全が確保されていないのに、これ以上核廃棄物を出したら日本列島核廃棄物で一杯になってしまう。エネルギーより安全を重視すべきです。原子炉や原発、核廃棄物の輸出にも絶対反対です。自分たちが受けた苦しみを他国の貧しい国々の人々に負わせることは許せません。被爆国の国民として出来ることは全世界から原爆や原子力発電所などを無くすこと。全世界を放射線の脅威を取りのぞくこと。
1729	個人	無職	70代	男性	原発0%は2030年の目標ではない。2011年より原発は稼働させてはならない。	国民生活を守るために原発は何%必要と考えるかという選択肢はおかしい。国民生活を守るためには即刻原発を廃止すべきである。供給電力が不足するといわれるが、需要側は供給されるから使用するだけで、電力が不足するのなら、電気代を拂わないだけの話である。強制的に供給を止めるならば、不買運動につながるであろう。
1730	個人	家事専業	60代	女性	2012年8月から0%にしてください。	人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は即刻なくしてください。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1731	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発はただちにゼロにすべき。おおい原発を止めて、今後再稼働は認めず。廃炉にする。	スリーマイル、チェルノブイリ、そして福島と3度にわたる大事故を経験した以上、原発の危険性は誰の目にも明らか。少なくとも放射性廃棄物の処理ができないのに、これ以上増やしてはいけない。私たち消費者は安全な方法で発電した電気を買いたいのだ。私はスーパーでも、安いアメリカ産ブロッコリーよりあえて高い国産ブロッコリーを買っている。電気は独占企業だから選ぶことができないことに、消費者はジレンマを感じているのだ。原発をやめて、太陽光、風力、地熱、小水力などの再生可能エネルギーに転換してほしい。そのための節電ならいくらでも協力する。関電の電力使用予想は過大すぎる。今は、大飯原発を動かしている分、火力発電所を止めているとも聞く。おそらく大飯を動かさなくても、この夏の電力は足りた、という結果になるのではないだろうか。そのことをしっかりと検証し、原発ゼロにふみだしてほしい。放射線の内部被ばくのこわさは相当大きいと聞いた。チェルノブイリの実態も見てほしい。
1732	個人	学生	30代	女性	即時、ゼロシナリオを求める	現在、東電管内の原発は一基も稼働していない中で、この猛暑でも、電気が足りなくなり停電はしていません。一握りの利権にむらがる、人間の皮をかぶった悪魔に命を預る訳にはいきません。「電気は足りています。原発は即、止めて」
1733	個人	自営業	70代	女性	福島原発で多くの住民が先の見えないトンネルの中で日夜不安な生活を強いられて心身共にまいって精神状態もおかしくなってしまう笑う事忘れませんでした。	緑豊かな海と山に恵まれて自然災害も余り感じませんでしたが、東日本大震災と原発事故によって福島県及び近隣の住民も生活にかなり被害が大きく、孫、子供達の大切な命まで奪われてしまうのです。楽しい夏休みも元気で海や川そして野山でセミ取りや草花の採集も出来ません。私共の時代には蛭トンボセミ取りに明けくれたのに大企業、政治家の都合で安心安全だけでこの始末どうしてくれるのですか？全面的に補償されたとしても、この1年5ヶ月近い精神的苦痛はたとえ様もありません。先祖代々継続した家屋敷、田地畑、山林等本当に申し訳ございません。原発0を声高らかに反対します。自然エネルギーに転換する技術と新ビジネスにし、すべての原発の再稼働は許しません。次世代の生存条件を重視するドイツの選択は福島の過酷事故を体験して決断された事を日本は見習って欲しいです。
1734	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	現在の太陽光の密度(●●●●ア)は10-7程度のことと思います。一方半導体は10-14程度まで進んでいます。光合成がすべてのエネルギーの元である以上、自然エネルギーを開発することの優先と考えます。原子力廃棄物が未解決の問題、視点は製造業中心でなく、人間中心であると思っています。NEDOのように長期に渡り研究した成果が政治の判断で、元のもくあみになるのはおかしいです。スマートグリッド、GPS、蓄電池、人間の智慧は困難をのりこえられると思います。
1735	個人	無職	60代	女性	2012年8月から0%にして下さい。	人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は即刻なくして下さい。福島の現実をもっとまともに見て下さい。全人類を破滅にするのですか。
1736	個人	無職	60代	男性	2012年8月から0%にして下さい。	人間と自然と経済を脅かし、未来に大きなツケを残す原発は即刻なくして下さい。
1737	個人	家事専業	60代	女性	福島原発事故により、原発がいかに危険なものであるか明らかになりました。命を守り、安全に安心して暮らすためには、原発は一日も早くなくすべきです。そのためには、「ゼロシナリオ」しかありませんので、よろしく。	・原発事故がなければ、自宅に帰れるのに、もう1年4カ月も避難生活をしていきます。家はこわれたまま、何十年もの思い出や財産もそのままに避難している悲しさを考えてほしい。原発事故がまた起きれば、さらに多くの人の生活がおびやかされます。自然エネルギーの研究をし、電気を作してほしい。それで原発を反対します。
1738	個人	無職	80代以上	女性	原発を続けることは、危険な放射能を残す事になります。将来の子どもたちのためにも一日も早くなくして下さい。	原発の事故により避難生活を強いられています。原発事故により人生ががらりとかわってしまう悲しさ、家に帰る事も出来ません。自然エネルギーの研究などして私達の生活をおびやかさないでほしい。
1739	個人	無職	70代	男性	原発を0にするシナリオを選びます。	原発0シナリオを選びます。日本は地震の多い国なので事故はこれからも有ものと思われれます。
1740	個人	家事専業	-	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。より積極的に、原発を再稼働せず、当面はガスタービン等による発電で凌ぎつつ、早急に自然エネルギー等に移行するのが良いと思います。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。(1)原発事故は取り返しがつかない甚大な被害をもたらすから、原発事故は絶対に起こしてはならない。しかし原発事故を絶対に起こさないことは不可能であり、原発がある限り今後も起きる。(2)自然エネルギーなどの再生可能エネルギーの技術開発、技術革新を積極的に推進することにより、経済・産業の形態を変革し、国民生活や地域経済を活性化することができる。(3)原発は欠陥だらけの技術であり、原発は斜陽産業である。原発産業に未来はない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1741	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。なぜなら、ひとたび原発事故が起きると被害の甚大さは許容限度をはるかに超える。原発事故の原因は多岐にわたり、大事故の発生を防ぐことは不可能である。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。1. 福島事故により原発の本性が誰の目にもあらわになった。(1)放射能の始末の悪さは想像を絶する。人類は核とは共存できない(核の非人間性)。(2)ひとたび原発の暴走が始まると手がつけられなくなる(全員撤退、日本全滅)。(3)核廃棄物の処理ができないことや被曝労働の存在などの本質的矛盾を抱えている。2. 被害の甚大さから考えると原発事故は絶対に起こしてはならないものであるが、原発事故の原因は多岐にわたり(下記)、大事故の発生を防ぐことは不可能である。(1)海溝型地震、直下型地震、断層、津波などの天変地異、航空機等の墜落、ミサイルによる攻撃、戦争、テロ、想定外の出来事(2)機材の劣化、機器の故障、運転員の誤操作、運転員の無知・無能などの人災(3)日本の精神風土、政官財の癒着、原子力村、御用学者、金権複合体に起因する真実の隠蔽・歪曲、議論の封殺
1742	個人	無職	80代以上	男性	①ゼロシナリオを選びます。	①地震国の日本では、何時又福島原発の様な事が起るかわかりません。②もう1回2回同じ様な事が発生するならば、日本人の住める場所がなくなります。③現在ある原発を全部止めても、長期間中中にうめておかねばなりません。等々
1743	個人	家事専業	70代	女性	①ゼロシナリオを選びます。	地震国日本で、福島の様なことが何時又起るかわかりません。(3. 11後の)今の問題も解決していないのに、又、原発の再起動とは、日本、世界の未来のためにあってはならないことと思います。
1744	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。福島原発事故は未だ収束しておりません。そんな中大飯原発を再稼働させたという事は福島の人達をいよいよ日本国民を愚弄していると思えます。福島の事故で、人類の手に負えない、プレーキの効かない車に乗っている様なものである事が立証された。よって「原発は直ちに全て廃炉にすべき」と思います。
1745	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。去年は原発がなくても夏も冬も越せました。福島第一原発は今どんな状態なのかよくわかっていません。これからどうなるのかもわかりません。多くの原発の敷地内あるいは近くの活断層の状態も議論のあるところ。そんな中で関西電力大飯再稼働は非科学的であり暴挙であると思います。野田首相は将来の世代に付けを回さない、若い方々のポケットに手を入れないと言われて増税を決めました。しかし、今現在も膨大に存在するプルトニウム高レベル廃棄物などはどのように管理されるおつもりか。10万年とも言われるそれらの処分地・方法も決まっていないうちにまだ増やすおつもりなのですか。すぐに全部止めても十分すぎる程の毒は存在するのです。これこそ将来に残す大きな「つけ」なのです。
1746	個人	会社員・公務員	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。原発即刻停止・廃止	「原発ゼロシナリオ」を選びます。理由:①原発が地震で壊れない保証は全くない。②巨大な、複雑な装置、安全の確認はできない。③再び、原発が壊れば日本は崩壊する。④福島原発崩壊後の政府の対応、信用できない。⑤使用済み核燃料をこれ以上増やしてはならない。
1747	個人	家事専業	30代	女性	原発エネルギー0%がいいです。	◎水力・風力・火力・太陽光、原子力のエネルギーがあるのなら、原子力以外のものを使いたい。◎原子力発電であつかう放射能は、土、水、空気を汚し、発ガン性物質で人は死んでしまう。住む場所、食べるものもなくなってしまふ。◎原発の事故もなく40年たって廃炉にしたとしても、使用済みの核燃料の行き場もないし、処分するのに、また大量の放射能をまきちらしてしまふ。
1748	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発を制御できるまでは「ゼロシナリオ」を支持する。しかし、原発の研究は続行する。	1. 原発を制御できるとは…福島第一原発と地震の関係を調査、発表すること。・ベントをしなくても、放射能を閉じ込められること。・使用した核燃料を自然界に戻せるようになること。・「安全」を宣言した電力会社は、本社を原発の隣に移すこと。制御できるまでは、長期間かかるが、研究を続行するのがよいと思う。2. 原発を研究する目的等は…核兵器廃絶などの国際議論に、日本の発言権を失わないこと。・地球温暖化対策に有効であること。これが重要。それまでは自然エネルギーで。・「ゼロシナリオ」へのプロセスと、制御できてからの再稼働プロセスを発表すること。
1749	個人	家事専業	80代以上	女性	①ゼロシナリオを希望します。	放射能や放射性廃棄物は人間の手におえるものではなく、後始末ができません。太陽光発電、風力発電など、他の方法を使って発電をしていくべきだと考えています。
1750	個人	会社員・公務員	30代	女性	①ゼロシナリオを選択します。	原子力発電所の運転は安全性が確保できないと考えるからです。第一に、日本は地震の多い国であり、福島第二原発の事故が再び起こり得ないと言えません。第二に、人間が管理する以上、ミスは起こり得るのですが、ミスによって引き起こされる人、環境への被害は甚大です。第三に放射性廃棄物は現在の人類には処理することができません。持続可能な開発の観点から、私たちのライフスタイルも見直しゼロシナリオを実現させたいと思います。
1751	個人	会社員・公務員	30代	男性	①ゼロシナリオ	現在の日本における原子力行政は全く信用することができない。又、原子力のリスクを考えると「ゼロシナリオ」しかないと思う。
1752	個人	その他	60代	男性	①ゼロシナリオ	各電力会社及日本政府を全く信用できない。万が一の時に人間がコントロールできない原発は、ゼロシナリオ以外考えられない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1753	個人	無職	80代以上	男性	原発即廃止、原発即ゼロ、え	人間の生存、未来のために。
1754	個人	無職	60代	女性	原発依存度は“なし”ゼロにする。①のゼロシナリオを政府に求めます。	原子力発電はウラン鉱山からの採掘に始まって、精製して発電所に設置されるまで膨大なCO2を排出します。CO2を出さないとは臨界という状態だけで、環境破壊の地球温暖化の原因が採掘から、運送、発電所、建設すべてにCO2を出します。次に安全なら大量の電力を消費する大都市に造ればいいのにすべて海辺の小都市か町村に設置しているのは非常に危険だということの証拠です。そしてそこに住む人々の命、人権を差別しているのです。原子力発電によって、たまる核廃棄物は何十万年後(フィンランドの10万年後の安全のMovieを見てください。考えて●んでください。)経っても、半減なのです。秘かに核廃棄物で米国のように核兵器を造ろうという案は尊い命を奪う武器使用ということです。命はひとつです。武器を持たず、作らず国国の壁を低くすることに努力するのが被爆国日本の使命だと考えます。
1755	個人	自営業	70代	男性	ゼロシナリオを選択すべきです。	1. 福島原発事故まで、私は事故はないだろうと思っていました。しかし、どんなテストでも、いつも100点をとることは出来ません。大自然が人間に対して、ときどき試みるテストに、われわれはいつも満点をとることは出来ません。 2. 島根原発はわが家から8.9キロです。オフサイトセンターはもっと原発に近い距離です。すなわち、福島なみの事故は全く想定外。
1756	個人	会社員・公務員	50代	男性	①2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」に賛成です。	私が子どもの頃「第4の火」という呼び方で大々的に原子力が紹介されました。しかし、その火の後始末の方法が分かっていないのに「火」を使うのは火災を起こして、火傷をするだけです。原子力の無秩序な利用は決して許せるべきものではありません。速やかに原発を廃止し、稼働中の原子炉は廃炉にすべきです。
1757	個人	無職	60代	女性	原発ゼロの社会をめざしたい	以前から原子力発電の危険性を感じていました。それが今回の福島原発の事故で現実のものとなってしまいました。放射能の問題です。福島のことを解決もできていないうちに原発を再稼働させるなど日本はいったい何を考えているのか、おかしいです。電気が足りないなら節電に努力したいです。再生可能エネルギーに期待したいです。日が経つにつれ福島の人たちのことを忘れていくようで気の毒でなりません。
1758	個人	無職	70代	女性	-	0になることを希みます。信じて来たものが信じられなくなったのですから方向を変えるより他はないと思います。自然エネルギーだけで足りなければ1日1～2時間の計画停電をすとか電気料金の値上げだってやむ得ないと思います。経済に関することは解りませんが申し上げたいことは、二度と011. 3. 11の事はくり返してはならないと思います。このきれいな日本の島を守って下さい。
1759	個人	家事専業	60代	女性	1. 原発をゼロに	原発事故で改めてお金でも経済発展でもない、いのちがもっとも大事だと気づかせてくれました。核の廃棄物が処理できない(トイレのない)原発は全面的に止めて、豊かな命を子どもたちに残したい。
1760	個人	家事専業	70代	女性	反原発。①福島県での東電の原発事故のような事故をもう一回起こしたら、もう日本では住めなくなる。②今でも原発の廃棄物が沢山あるのに、もうこれ以上原発を動かすべきでない。	・野田首相は、国民のために大飯原発を動かし、自分が責任を持つと云われたが、一体どんな責任を取ってくださるのですか。こんな大きな事故を一人の首相が責任をとれるものではない。この福島原発事故から何も学んでない。すべての原発を止め、再生可能エネルギーに、原発に費いやしていたお金をつぎ込むべきである。
1761	個人	無職	50代	女性	今すぐに、原発を0%にしてほしい。	福島第1原発事故でわかるように、一度事故が起きてしまえば、とり返しのがつかない状況になります。私の住んでいる所は、東海第2から30km内ですが、ここに100万人以上の方が住んでいて、もし、事故が事こっても避難できる計画すら立っていません。今、停止している東海第2をハイロにし、事故の不安をなくさなければ、私たちは、後世に、次の世代の人たちに申し開きのできないことをしてしまいます。歴史の大きな分岐点に来ています。今、原発を0%にしなければ、日本の未来も子どもたちの未来もありません。原発0%にすることから、その対応を知恵出し合って考える時だと思えます。原発を使用するのであれば、その原発の近くに政治家や賛成をしている人たちは、住むべきです。他人のいたみを想像できないなら、今すぐ、原発を0%にするべき!!!!
1762	個人	無職	60代	女性	一主婦の立場から、エネルギー環境に関する選択肢①0%を支持します。2度と同じ、事故がおこらない為、原発に依存しない生活環境を重視していくべきだと思います。	永年の友が、福島の浪江で、大震災に遭遇。家族がばらばら、大切な家屋、バラ園、動物(ペット)を失い体調を崩し精神的にもおいやられ、今は千葉の方で仮設生活とどうにか頑張っておられます。何時戻れるか分からない不安な生活、友としていたたまれない思いです。難かしい国民的議論は、考えがおよびませんが、上記な様な生活をされている方を国民として忘れない、身近に感じ、訴えていくことを意見とさせていただきます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1763	個人	無職	70代	女性	今迄意見を書く事などありませんでしたが、今回原発の恐ろしさを痛感しています。自然災害ならあの様な不安はないのに何の処理方法もないまま50ヶ所以上もある由考えれば分かる筈！それに誰一人責任を持つ事がない恐ろしい現実も充分見せて頂きました。故、原発は不必要！	エネルギー問題はありますが政治力で正しい進め方がはっきりしていればこんなに迷わなくていい筈です。原発を造る丈で処理方法が何もない！この事を考えたら恐ろしいのが当然です。推進する方々に何か黒い物さえ感じます。以前の政府も黒だと思いますが、それに倣う今の政府も疑いたくなります。津波以上の手に追えない筈ですが、何となく隠し乍ら進めている様ですね！こんな悲しい考え方にならない様！そして政治の心が一つになって世界に恥じない国になります様お願い申し上げます。
1764	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は0%ゼロシナリオ。絶対にゼロシナリオ。	・今後の日本の子供たちに奇型児、障害児が産まれてからでは遅い。・2030年までの原発の扱いが明らかに示されていないがどうするのか？・原発を完全停止しても消費電力が足りているのが実証されている。・福島事故で収束のめどもたっていないし、汚染拡散がひどいのになぜ再稼動するのか？安全性無視に他ならない。・原発稼動を温暖化対策の口実にするな。規制(当然だ。)とは何だ？火力以外の開発なら日本人にできる技術はある。・再処理でプルトニウムを産出し最悪の危険物質をふやすな。→うめるしかないだろう。・電力の自由化をふまえて、国の体制をも変えるべきだ。
1765	個人	無職	50代	女性	安全神話が崩れた今、人間の力では解決する事のできない更なる負の遺産を、私達の子供達に背負わす事は反対です。「ゼロシナリオ」を決定し、安全な未来を子供達に返してあげるべきです。	双葉郡に原発を持って来ると決まった時、今は亡き祖父が「こんな危険な物を持って来て、取り返しのつかない事になったら、子孫に恨まれる。」と言っていたのを、かすかに覚えている。祖父の言っていた意味が今身にしみてわかった。今、私も孫をもち、あの頃の祖父と同じ立場になった。大家族で、幸せに暮していた私達は、突然家を失い、家族バラバラになり、不自由な生活を強いられている。これも今まで原発に無関心だった罰なのかと諦めの気持ちになる時もあるが、何も知らずに笑う孫の顔を見ると、かつての祖父達の時と同じ、大人の間違った判断で、この笑顔を壊す事はできないと改めて思う。私達大人は、この小さな子供達に恥じない判断を迫られているのです。祖父も、墓参りしてもらえないこの現状を嘆き悲しみ、苦しんでいると思います。
1766	個人	無職	70代	女性	結論から言えば0%です。3:11の福島第一原発事故から今日までに隠していた問題点が除々に明らかになってきました。安全神話の中で大丈夫という根拠のない楽観的な思いこみで生きてきたことを深く反省しています。	-
1767	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	子どもたち、次世代の人たちが、安全に暮らせる国にしてください。原発に使っているお金を自然エネルギーのために使えば出来るはずです。国は、企業や財界のために動くのではなく、国民のための政治をしてください。私たちは、経済的、対外的な繁栄ではなく、生活をシフトダウンして、自分たちの手で作り上げる、新しい形の暮らし方を救っています。
1768	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発をゼロにしてほしい！	「原発をどうするか」は、政府が決めることではなく、消費者の選択の結果に任せるべきである。再生エネルギーの電気か火力の電気か原発の電気かを一人一人が選べるようにするために、電力自由化と発送電分離を進めてほしい。原発の使用済み核燃料の処理や事故時のリスクの高さなどを考えると、福島の苦しみを考えた時、廃炉にするのが当然である。次世代を受け継ぐ子どもたちに申し訳がない。一日でも早く全原発を廃炉にして欲しい。
1769	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。原発は今すぐにゼロにして下さい。	原発ゼロシナリオを選択します。原発は今すぐゼロして下さい。理由)一使用済み核燃料の処理方法や廃炉方法が未決定のままであり、その状態で廃棄物を作りつづけることはあり得ない。一真の先進国として技術力を駆使して自然エネルギービジネスと技術開発に進進すべき。一一部の企業や団体がうるおような原発ビジネスは縮少・廃止すべき
1770	個人	家事専業	80代以上	女性	大規模な地震の想定や活断層の発見が明らかになる中、原発の安全性を保つことは不可能です。地震国日本で私たちの安全を確保するには「ゼロシナリオ」しかありません。	「私達は「核と人類は共存できない」子供達に「負の遺産を残さない」をめざしてエネルギー政策転換を求めて来ました。原発がいかに危険なものであり事故がおきたら手のほどしようのない事を東京電力の福島原発事故であきらかになり私達にはおもいもよばぬ目に見えない魔物に苦しめられております。この苦しみを百も承知のういで原発を推進しようとする考えは私達には理解できません。地震国日本で私達が生活の安全を確保するには「原発依存0%ゼロシナリオ」しかないと考えます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1771	個人	パート・アルバイト	50代	女性	-	・原発が、これだけの事故を起こしたにもかかわらず、廃炉の方向に行かないのは考えられない。・大きなシステムでなく、各地区に合った、小さいシステムにすれば電気は作れる。・事故が起こらなかったとしても、原発は日常的に放射能を出し続け、放射性廃棄物を生み出し続ける。10万年という気の遠くなるような年数の管理が必要というのは、皆んなが知っていること。・原発交付金にたよる、財政など見直すべき。・住むなれた土地を離れざるを得ないとか、食品の残留放射能を調べながら、食べないといけなとか、どんなに異常なことか、考えて欲しい。どんなに保障を、つまれても取り戻せるものではない。
1772	個人	その他	60代	女性	日本は世界中の国の唯一の被爆国、それも広島、長崎2ヶ所ものにおして原発をこんなにたくさん持つとう…と思うのですか？それに地震多発国でもあるのにおして？	原発は反対です！理由「キケン」だから。地球、人間にとって「キケン」だから。
1773	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」の選択を！安全を約束できない原発は撤廃を！	電力の安定供給は安全が担保された発電が第一義で、使用する私たちの環境・健康が保障されず、まず「供給」ありきはおかしいのではないかと。地球環境のためにCO2の削減というが、発電の過程、結果で、膨大に発生する核のゴミの再処理には危険が伴うことはもちろん、処理には電力もかかるのではないかと。まず、ゼロシナリオの選択し、安全な電力の供給をめざすことこそが、今、わたしたちが求めていることです。
1774	個人	無職	60代	男性	即ゼロシナリオの早期実現を！2030年を待たず即時に減発電ゼロを。	人間が制御出来ない原発は、完全に制御できるまで、再稼働も、新設も反対です。安全で、安価な原子力発電と思っていたが、福島の実状を見たら、とても原発にたよれない。ゼロシナリオを、早期に決めれば、自然エネルギーへの対応も加速し、私たちの生活を見なおせばエネルギーは、大丈夫。
1775	個人	家事専業、その他	60代	女性	原発0を求めます。全ての原発を停止、廃炉にする。核燃料を安全に廃棄処理、処分する。	今回の福島の事故で明らかです。二度と起こしてはならない、どうしても原発を造りたいなら、国会議事堂の下に地下を掘って、そこに造ったら良いです。電力会社、推進派の人々、経済界の本社を、そこに移転、住んでください。ご自身に危険が及べば、わかるでしょう。多分、安全に莫大なコストがかかるので、自から原発を止めると、云うでしょう。核燃料を買い、輸送し、完全な安全対策をとり、廃棄する迄の費用、地元への交付金、寄付金を計算すると、コストは高くなります。まして、事故の損害保障を入れたら予想もつかないと聞いています。勇気をもって、即、停止、廃炉をしてください。
1776	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望。	ゼロシナリオを希望する。
1777	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の事故がおさまらず、首都圏ではストロンチウムやコバルトが発見されているのに原発を使うべきではない。ゼロシナリオ	ゼロシナリオ以外はあってはならないと思います。
1778	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	地震大国に原発は危険である。また、電力会社、官僚は全く信用できない。
1779	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。産業・経済もかんがみて私は今後最長50年で原発0を実現したいと思います。早ければ早いこしたことはありません。活断層の上の上の日本列島です。地震は必ず発生します。私の世代は間に合わなくとも、子・孫の世代には0が実現するよう、30年・50年・100年先を見ずえた青写真を提示して下さい。
1780	個人	家事専業	80代以上	女性	脱原発は勿論だが、それよりも我々の考え方や生活を見直すことが大切だと思ふ。	快楽を追求することばかり優先する考え方が多い社会だから誰がリーダーになってもよい環境は作れない。脱原発と声を上げる人はどれだけ節電しているのでしょうか。私の生活を見て貰いたい。
1781	個人	パート・アルバイト	60代	女性	未来の子供達の為に、0%	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1782	個人	会社員・公務員	50代	男性	省資源国である日本では原子力もかけがえないエネルギー源です。25%シナリオを支持します。	東日本大震災による東電／福島第一発電所の事故はこれまで考えてもいなかった規模で地域の人々ならびにその環境へ大変な負の遺産を負わせた。今後このようなことが二度とあってはならないと考えます。しかし、だからといって原子力発電を封印してはならない。このエネルギー資源に乏しい日本を産業も無い貧国に押し下げるのであれば、0%シナリオや15%シナリオが有効でしょうが、我々の子孫である将来の日本人に豊かな日本国を残す為に最低でも25%シナリオを保持すべきである。2020年までには石油生産量が減少に向かうという説が有力視されています。そうなれば、石油価格の高騰はもちろん、当然輸入量の確保も難しくなります。また、莫大な石炭埋蔵量を誇る中国やインドが急激にその輸入量を増やしており、石炭においてもこれまでどおりに日本が確保出来なくなる可能性が高まっています。このような状況で、なぜ使える発電設備である現有の原子力設備を封印して、国力を弱らせるのか判りません。福島の事故原因を見きわめ、その対策をしっかりと取ることで健全な設備は引き続き運転を行い、不健全と判断したものは廃炉処置を行い、新たな施設を建設すべきです。
1783	個人	その他	60代	女性	娘、孫家族の将来を考えて①ゼロシナリオを。	-
1784	個人	家事専門	60代	女性	・原発ゼロシナリオを選びます。日本のすべての原発の運転を即刻止めて下さい。難しいなら東海地震の電源域にある浜岡原発から順次停止して下さい。人は核をコントロールできません。	・原発ゼロシナリオを選びます。・地震国日本に原発は危険です。不要です。・ウラン、化石燃料は資源に限りがあります。太陽光等自然エネルギーにシフトして行くべきです。・今迄のようなエネルギー浪費をやめ、経済優先の社会を改め原発がなくても生きてゆける社会を目指します。・福島原発事故が起きた今この時が、原発を止める良い機会です。
1785	個人	無職	80代以上	男性	日本は原発から撤退し、自然エネルギーの活用をはかるべきです。	日本は原発から撤退すべきです。原発は正常に運転しても「死の灰」を出しつづけて、地球の生命を脅します。現在の自然科学と技術は「死の灰」を無害化するまでに到っていません。福島原発は、地震や津波によって破壊され、周辺に放射能をまきちらしました。原発は地震国・日本で建設・稼働させるべき施設ではなかったのです。遅きに失しましたが、自然エネルギーを活用する政策に切り換えるべきです。環境ネットワークは、自然エネルギーが原発に代り得ることを試算しています。ご参考になるでしょう。
1786	個人	パート・アルバイト	60代	女性	私の意見は①ゼロシナリオです。人間が創り出したものに、「安全」はないの一言です。	アメリカ、仏では、原子力発電を利用する場合、「事故は起きる」との前提で、人々の命や生活(動物迄も含め)を考え、事故が起きた場合の処理、処置の対策をおこなっている。日本には何も無い。福島事故後も対策はない。専門家は真の専門家か？私たちの世代で生み出した原発は、世代でおわらなくてはならない！
1787	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」決定を求めます。	地震国日本では近い未来大規模な地震が想定されています。地震が起これば、原発の安全性を保つことは不可能と考えられます。私たちの安全を確保するため「ゼロシナリオ」の決定を求めます。
1788	法人・団体等	-	-	-	原発ゼロシナリオを選択します。今すぐすべての原発を止めて下さい。	原発ゼロシナリオを選択します。今すぐすべての原発を止めて下さい。理由)一原発のコストが安いと言われるがそれは使用済燃料もふくめコストを未来に先送りしているにすぎない。一福島事故の原因も対策もできあがっていない状態で第2の事故が防げると思えない。
1789	個人	会社員・公務員	50代	男性	4つの視点のうち、「原子力の安全確保と将来リスクの低減」と将来リスクの低減について、本文中で「将来リスクの低減」を省略せず用いるべき。	4つの視点ののうち、「原子力の安全確保と将来リスクの低減」はp5, p8, p13で「将来リスクの低減」が省略され「原子力の安全確保」と記載されているため、いずれも「原子力の安全確保と将来リスクの低減」と省略せずに記載すべき。(理由)「将来リスクの低減」を削除することにより、視点の「使用済燃料や放射性廃棄物の発生を抑制することにより、将来世代への負担を減少させることが不可欠」との趣旨が伝わらないため。
1790	個人	会社員・公務員	50代	男性	4つの視点のうち、「原子力の安全確保」は防災対策や風評被害の視点が欠如しており不適切である。	(理由)・4つの視点のうち「原子力の安全確保」は、徹底した安全対策の強化によってリスクを最小化したとしても重大な事故の発生確率をゼロにはできないことを東電福島原発事故の教訓として強化が進められている原子力防災対策の視点が欠如しており不適切である。また、原子力事故で放射線による実害がない場合においても風評被害や精神的苦痛により国民に負担を強いるとの視点が欠如しており不適切である。
1791	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率の低減について、2030年に向けた具体的なシナリオを示すべき。	3つのシナリオにおいて、原発比率の低減については「なるべく早期にゼロとする」「着実に下げ」「緩やかに低減しながら一定程度維持」とされているのみで具体性がなくシナリオとはとは言えないことから、2030年に向けた具体的なシナリオを示すべき。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1792	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	省エネルギーによる発電電力量の減についてのみ3つのシナリオとも1割に固定しているが、省エネルギーのみを固定する必然性はなく、更なる省エネルギーによる発電電力量の減についても考慮してシナリオを作成すべき。
1793	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	ゼロシナリオにおいては原発比率をゼロにする時期について、「なるべき早期に」と限定する必要はない。(理由)早期に原発比率をゼロにすることは困難との理由でゼロシナリオを排除することが想定されるため。
1794	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	p1「震災前はこの認識で十分であった。しかし今は違う。」は、「東電福島原発事故前はこの認識で十分であると考えていた。しかしこれは誤りであった。」とすべき。(理由)契機は震災ではなく東電福島原発事故であること及び「この認識で十分であった」では東電福島原発事故を想定していなかったことを正当化することになるため。
1795	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	p1、2「震災前」は「東電福島原発事故前」にすべき。「震災後」は「東電福島原発事故後」にすべき。「東日本大震災」は削除すべき。(理由)分岐点はあくまで東電福島原発事故であって東日本大震災ではないにもかかわらず、「震災」を併記することにより東電福島原発事故が天災であるとのイメージ操作となっているため。
1796	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	P3「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針の下」は削除するか「原発依存度を低減するという基本理念の下」とすべき。(理由)平成23年7月時点で「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針が決定されたという経緯が明確でないこと及び「中長期的には」と「可能な限り」を付加した方針を前提とすれば「なるべく早期に原発比率をゼロとする。」とのシナリオは当該方針と相反するとの理由で排除されることになるため。
1797	個人	会社員・公務員	50代	男性	15シナリオ及び20～25シナリオは原発を利用しないというアプローチはとられていないため、「安全技術と安全規制のみで事故リスクを制御するというアプローチである」とすべき。	p4「原子力発電の事故リスクをいかに管理していくかという安全確保の手法については、原発を利用しないというアプローチと安全技術と安全規制で事故リスクを制御するというアプローチの二つがあり、その組み合わせ方で違いがある。」は、「原子力発電の事故リスクをいかに管理していくかという安全確保の手法については、原発を利用しないというアプローチと安全技術と安全規制で事故リスクを制御するというアプローチの二つがあり、ゼロシナリオは二つのアプローチの組合せであり、15シナリオ及び20～25シナリオは安全技術と安全規制のみで事故リスクを制御するというアプローチである。」とすべき。(理由)15シナリオ及び20～25シナリオは原発を利用しないというアプローチはとられていないため。
1798	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率については現状ではなく福島原発事故以前の2010年との比較となっており、「現状よりも原発依存度を減らす」との大前提に基づいていない。	p8「シナリオ提示に当たって、現状よりも原発依存度を減らすことを大前提とし」としているが、原発比率については現状ではなく福島原発事故以前の2010年との比較となっており、大前提に基づいていないことから、大前提に基づきシナリオを再検討すべき。
1799	個人	会社員・公務員	50代	男性	20～25シナリオは「原発依存度を低減する」との基本理念を体現していない。	20～25シナリオは、「核燃料サイクル政策の選択肢について」(平成24年6月21日原子力委員会決定)によると、「当面原子力発電比率を低減させていくものの、その後は新增設を行い、一定規模でこれを維持する。」とされている。これは、東電福島原発等が稼働困難なことにより一時的に原発依存度が低下するが、その後新增設によりリカバーするというシナリオであり、「原発依存度を低減する」との基本理念を体現していない。
1800	個人	会社員・公務員	50代	男性	本選択肢では、国民合意の形成に向けた原則である「反原発」と「原発推進」の二項対立を乗り越えた国民的議論の展開がなされないことから再検討が必要である。	ゼロシナリオは「なるべく早期に原発比率をゼロにする」という「反原発」の考え方であり、20～25シナリオは微減現状維持であり電力業界が支持する「原発推進」の考え方であり、したがって、「反原発」と「原発推進」の二項対立が解消されておらず、国民合意の形成に向けた原則である「反原発」と「原発推進」の二項対立を乗り越えた国民的議論の展開がなされないことから再検討が必要である。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1801	個人	会社員・公務員	50代	男性	東電福島原発事故を踏まえたエネルギー選択において重要なことは安全・安心の確保の再認識であることが示されておらず、議論の前提が不適切である。	「革新的エネルギー・環境戦略」策定に向けた中間的整理(平成23年7月29日エネルギー・環境会議)では、「東電福島原発事故は経済効率性の追求、エネルギーセキュリティの確保の3つの要請に加え、安全・安心の確保の重要性を再認識された。」とされているにもかかわらず、「東電福島原発事故を踏まえたエネルギー選択の意味」においては、「我が国は改めて、エネルギーの選択が極めて広い意味での国の豊かさや在り方を決める国民的な選択であり、将来世代に影響の及ぶ課題の選択であることを再認識しなければならない。また、東電福島原発事故が他の国々のエネルギー選択に大きな影響を与えており、今回の日本の選択が目ざされている。今我々が行おうとするエネルギー選択は、世界のエネルギー選択に影響を与える国際的な問題でもある。」とされており、東電福島原発事故を踏まえたエネルギー選択において要味なことは安全・安心の確保の再認識であることが示されておらず、議論の前提が不適切である。
1802	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢の提示に当たり、エネルギー戦略再構築の課程で必須とされている原子力の安全性の徹底的な検証結果を示した上で議論すべきである。	「革新的エネルギー・環境戦略」策定に向けた中間的整理(平成23年7月29日エネルギー・環境会議)において、「戦略再構築の過程では、原子力の安全性の徹底的な検証を行わなければならない」とされており、今回の選択肢の提示に当たっては原子力の安全性の徹底的な検証結果を示し、その上で議論をすべきである。
1803	個人	会社員・公務員	50代	男性	15シナリオ及び20～25シナリオの2030年の具体像に、「緊急時に半径約30kmの範囲で避難が必要となる施設が多数立地している」と明記すべき。	「原子力施設等の防災対策について」の見直しに関する考え方について、中間のとりまとめ(平成24年3月9日)において、避難等の緊急防護措置を準備する区域(UPZ)の範囲のめやすを約30kmとしていることから、国民の安全・安心が最重要課題であるとの観点から、15シナリオ及び20～25シナリオの2030年の具体像に、「緊急時に半径約30kmの範囲で避難が必要となる施設が多数立地している」と明記すべき。
1804	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	15シナリオは、原発の新增設を想定しているのか、想定しているとすれば「原発依存度を着実に下げる」と言えるのか明示すべき。
1805	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	「原子力の安全確保」を「絶対安全」という趣旨で用いてきたことが今回の東電福島原発事故の背景要因となっていることから、「原子力の安全確保」というキーワードは「原子力のリスク管理」に改めるべき。
1806	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	15シナリオ及び20～25シナリオは2030年以降の原発依存度が不明であり、「原発依存度を低減する」という基本理念に合致するか判断できないため、2030年以降の方向性を示すべきである。
1807	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	p6「事故の経験と教訓を世界と共有していく」としているが、その前提として4つの事故調査報告書の教訓を我が国としてどのように共有しているのか示すべき。
1808	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	p6「それにより築き上げてきた国際的地位」の「地位」とは何をさしているのか、また、国々に地位があると認識しているのか明示すべき。
1809	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	2030年以降に原発比率をゼロとする場合でも、使用済燃料は直接処分する政策が採用されると考えるが、何故そのような選択肢がないのか。
1810	個人	家事専業	70代	女性	「核と人間は共存できない」と信じ、子どもたちに「負の遺産を残さない」を旨としております。	3:11日の原発がいかに危険なものであるかを通切に感じ、脱原発を強くお願いします。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1811	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	0%
1812	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「①ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。	-
1813	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。地震や台風など自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はないと考えます。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。	-
1814	個人	会社員・公務員	50代	女性	-	ゼロシナリオに賛成です。目先の利益にとらわれて経済を優先した結果、その何十倍何万倍もの損害を出した。そんな経験をしておきながらさらにそれを繰り返すのはなぜか。福島の実状を見ればゼロシナリオを選択するのは当然です。私の近くでも原発設立の計画がもちあがったことがあり、もしその計画がつぶれておらず原発ができ、さらにそれで事故、避難生活になったとしたら…と考えると、絶対にそれ以外の選択はない。昨年も原発稼働なしでできたし、それよりは暑さを我慢する覚悟も国民はあるのに、なぜ再稼働か。大企業保護の経済至上主義が丸見えなので政府も信用できない。これだけの反対をおしきって原発使用するなら納得できる説明をするべきです。
1815	個人	無職	60代	女性	原発0！！！！故郷をなくした人の涙をみながら経済を声高に言う人のおそろしさ。助けてと叫ぶ人の声をききながら党利党略に走り無考無策だった永田町のすさまじさ。	学べ！同胞よ！同じ轍を踏むのは愚か者の証なり。為政者に責有りとして下した福島メルトダウン。その償をどう負ったのか？終ってはいない。涙はかわいてはいない苦しみに悲しみにどう向き合っているのか？稼働する未来に再び事故が起きた時、原発存続をと考えたひとりひとりすべての者はどう行動するのか、腹をくくっているのか、明確にせよ。責任もとれてないうちから原発稼働？馬鹿もたいがいがいい！身勝手がすぎる！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1816	個人	会社員・公務員	60代	男性	未曾有の原発事故を経験した日本は、原発依存を低減するのではなく、これを機に安全性を飛躍的に高めた原発の利用を積極的に進め、世界のエネルギー問題に貢献するべきである。原発比率は50%程度を目標とした。	脱原発の方針ありきで3選択肢を提示し、国民に意見募集を行うのは、ポピュリズムに陥ったやり方であり、極めて危険と言わざるを得ない。原子力の積極的利用を今一度真剣に考慮すべきである。東日本大震災・原発事故後の原発・脱原発のムードの中で、ポピュリズム的方法を取れば、集団ヒステリーのとも言える感情論により、反原発・脱原発論が圧倒的多数を占めるのは容易に想像できる。しかし中長期的な将来のエネルギー源構成の選択を政治的思惑や感情論で決めてはならない。将来のエネルギー源構成や電源構成を構築するためには、長期的な視点に立ち、客観的なデータに基づいて、科学的な検討を経た“冷静”な議論が必要である。福島事故後、原発を“悪”と決め付け、これを排除しようとする意見が多く聞かれるが、原発に限らずの様な技術でも、必ず正の面と、負の面があり、いずれか一方の面だけを強調した議論は平衡(バランス)感覚を欠き、問題の本質的・客観的な解決から離れてしまう恐れがある。日本は、2010年のエネルギー基本計画において、資源、環境を見据え、2030年までに原子力発電比率を53%にするとしていた。これは、地球温暖化問題解決への貢献、エネルギー安全保障、等々で原子力が優れた特性を有していたからであって、福島事故後においても、これらの利点が無くなったわけではない。もちろん原子力の安全性が最も問題であるが、昨近の安全性論議には重大な視点の欠落がある。それは、原子力発電の安全性を対症療法的な安全性向上だけに視点が限当された論議になってしまっていることである。(エネルギー環境会議の議論もしかし)換言すれば原子力発電を進歩の止まった固定的なものとして捉えていることである。古来「失敗は成功の母」であり、人間は失敗経験を糧に改良・改善を重ね進歩・発展をしてきた。重大事故は安全性を大きく向上させるチャンスでもあるはずである。失敗は無いほうが良いが、人間は神ではないので現実には失敗は必ず起こると考えたほうが良い。失敗したのだから止めてしまえ(脱原発論)ということになると科学技術の進歩は無くなってしまふ。歴史を紐解けば、各種の産業分野での重大事故の経験がその後の安全性向上に繋がっていることが分かる。およそあらゆる産業技術、工業製品は、失敗・事故をフィードバックして、改良・改善を積重ねて安全性を向上させてきた。今回の事故は原子力発電の安全性を飛躍的に高めるチャンスのはずである。日本は今回の教訓を反映して原子力発電の安全性を高める責任も能力もあるはずである。「原発に依存しない社会を目指す」と言うが、科学技術に少しでも理解のある人であれば、原子力発電にも様々な方式のものが有り、将来は現在の原子炉と全く異なる(特性、安全レベルの)原子炉の実現を目指して研究が行われていることは承知しているはずである。福島事故は、原子炉停止後の崩壊熱の除去に失敗したということであるが、同じ軽水炉であっても電源無しで崩壊熱除去が出来るいわゆるパッシブセイフティの原子炉(受動的な安全技術を利用した原子炉)もあるし、新型の(ヘリウムガスを冷却材に使う)高温ガス炉は全電源喪失時に自然対流による循環だけで崩壊熱除去が可能である。またPBMR(ペブルベッドモジュール炉)はいかなる事故を想定しても炉心溶融はなく、住民非難を必要としない。このほかにも、トリウム炉やCANDLE炉やビル・ゲイツ氏が支援するTWR炉など原子炉には多様な方式がある。更には、今問題となっている放射性物質(核分裂生成物)を生成しない核融合炉もある。核融合炉の場合は、根本的に原理が異なり停止後の崩壊熱自体が発生しない。昨近の脱原発論は、これら将来の可能性を全て否定しているように聞こえる。「どんなに改良しても原発は原発だから駄目！」という脱原発論では、これから大学で原子力工学を勉強する人がいなくなってしまい、将来の多様な可能性など望むべくもなくなってしまふ。工学技術を固定的なものとして捉えるべきではない。工学技術とは揺れ動きつつダイナミックに全身・進化する体系である。技術には多様な可能性がある。“脱原発政策”を採ってしまうと、既存の原発に対症療法的な安全性向上策は取られるとしても、飛躍的にレベルの高い(本質的かつ革新的な)安全性向上は期待し難くなる。将来やめると決まった分野に、優秀な若者が希望・意欲を持って進むことは考えにくい。廃止措置の仕事も重要であるが、それだけで若者が希望を持てるかというと、疑問を持たざるを得ない。福島事故の教訓を反映し、本質的な安全性を高めた原子力発電を推進することにより世界のエネルギー問題解決に貢献することが日本に課せられた使命である。これを実現するためには、原子力の本質的な安全性向上に関する前向きな政策が必須である。以上
1817	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	原発ゼロシナリオを選びます。・青森での核のゴミ処理場も数十年にわたるも稼働のメドもつかず、核のゴミはたまる一方で、このまま原発の稼働を大飯に引きつづき始めれば、ますますゴミがたまっていく。・東電が福島第一原発の事故を想定外と言うのは、言いのがれにすぎず、あらゆる事態を想定して事に当るのが当然である。・あちこちの原発で断層の調査が必要になっていることが判明しており、直ちに稼働を止めて調査する必要がある。・節電と再生エネルギーで乗り切る。
1818	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	原発はトイレなきマンションと云われるように最後の廃き物の処分もはっきりしないままに原発を続けるなど考えられない。ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。
1819	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。1年半以上もの間、福島の人にはふるさとに帰れない状態でこのまま原発を続ければ私達は住む場所がなくなります。
1820	個人	無職	60代	男性	原発は不要。地球の生命の敵！危険極まる核を消滅させよう！	核拡散がこんなに広がってしまっている恐怖を国民に日常的に周知教育する必要がある。人類が、手に負えなくなっている核廃棄物質が増え続けることを止めさせ、自然循環エネルギーに切り替えなければならない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1821	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持する。	①2030年までにゼロでも遅い。もっと早く、2020年までに、とはならないか、ドイツ並みに。②国民に3つの選択技を与えるということがそもそもおかしい。3つの中から選び、しかもまん中の原発15シナリオに誘導しているように見える。(理由)唯一の原爆被災国である日本がそれをも上回る被災状況の今回の東日本大震災で、土地を追われて住めない人もいる—こんな国を作ってはいけない。
1822	個人	家事 専業	60代	女性	原発0%シナリオを選択します。2030年ではなくただちに0にして廃炉を進める。	原発をただちに0%にすることを望みます。○福島原発事故によって、原発は科学の力、技術の力のおよばない危険なものであることが証明されました。広大な山地、村、町を廃墟にし、動植物を汚し、生産活動に打撃を与える、しかも汚染されたものの処理や除染ができるとは思えない状況です。更に使用済核燃料の処理方法も確立されておらず、そこを抜きにして原発をつくり動かしたこと自体まちがっています。エネルギーを原発に依存すべきではありません。原発をただちに0にして、他のエネルギーにシフトしていくべきです。水力、太陽光など民間で新しいアイデアや実施がどんどんうまれてきていますが、0に決断した時にもっと技術や方法がうまれてくると思います。経済に影響する(原発を止めると)と言われるが、それは嘘であることは、私達はとうに見抜いています。誰も責任をとらず税金を投入しなければならない原発事故のほうがよほど経済をこわし、国民生活をこわします。○原発再稼働する政府、安易に「安全を確認」する保安院等々、事故前と原発に対する姿勢は同じです。国民を簡単にだませると思っているのでしょうか。このような動かす側の人達の姿勢をみても、政府・企業とも動かす能力はありません。原発はただちにやめるべきです。福島15万人の人々を、再びうみ出してはなりません。
1823	個人	無職	70代	女性	東京電力福島原発の事故は、原発がいかに危険なものであるか。事故が起こったら手の施しようがないことを明らかにしました。見えない放射能は人々の生活や希望を奪い苦しめています。	私は福島の浪江町から神奈川に避難してきました。震災の前は畑に作物を植えそれなりの収穫を楽しんでいました。現在は放射能の為なつかしい故郷に帰ることも自由に出来ず残念で残念で仕方ありません。何の対策もしないままでもなく、除染でも何でもして早急に住める元の古里にしてほしいと切にお願いします。
1824	個人	自営業	70代	男性	1. ゼロシナリオを選択する。この度の原発事故で原発の安全神話はもろくも費えさった。これを大きな転機と捕らえ、1日も早く脱原発、クリーンエネルギーへの転換を計るべき。	原発建設当時の東電幹部及び原発学者、たづさわった政治家等は未必の故意による殺人罪で告発し、司直の裁きを受けさせるべきである。何故なら自社の利益を優先させるあまり、その危険性を無視ないし過少評価し、NHKの報道によれば40人の死者を出したという事だ。事故調の厳しい報告も出た。又、このアンケートが集まると我々の知り得なかった事実(隠蔽体質があるので)が次々として出てくるだろう。脱原発後のエネルギーについては先ず、太陽光の利用だ。設備に費用がかかるという批評もあるが原発を1ヶ所造り、毎年その地の自治体に補助金を出しているのとどちらが費用がかかるものか試算してもらいたいものだ。当然、原発の方には故障の際の保障、廃炉費用も含まれる。最近、中国電力管内で地方自治体と太陽光発電会社が太陽光発電設備を設置する計画を進めていた所、土たん場で中電は電力容量がないと通告してきたとの事。これでは新エネルギー転換はうまくゆかない。電力会社には暴力的とも言えるエゴ、ごうまんな体質がある。電力会社は全て国有化すべきと思う。政府の強力な指導力が必要だが期待できるのだろうか？次に蓄電池の開発を急ぐべきだ。こちらは日本の技術力に期待出来るだろう。
1825	個人	その他	70代	女性	安全神話を疑わなかった自分達の反省、これは保安院並びに原子力委員会？(政府発行の公報)による広報誌…目にさえ入れればアンケートに答えて安心に対して自分の不安を納得させてきた事が間違っていた事は明らか。これからの世代に対してどんな償いをして行けば良いのだろうか。原発依存は0%に、それが償いへの第一歩だと思います。	原発の恐ろしさは今更云うまでもない。単純な汚物とは違って半永久的(現在は)なものと思う。一時的な処理をしても最終的にはどうにもならない。とすれば多くの使用済燃料を作ってしまった原発。稼働は出来てはすべきではない。更に輸出等は考えられない。何故なら福島の思いをこれ以上増やしてほしくない。技術を輸出したいなら原発の終末方法を研究してそれを輸出すべき。現在フランス等他国の技術を借り？て福島第一原発の一時凌ぎをしている事、これは原発を作る資格のない証拠、あと始末が出来ないのに使用していく危険、あのメルトダウンした時の恐怖感を絶対忘れてはならない。これから先、気の遠くなるような時間と労力、そして住民、環境への対応、日本国民を守る責任感を強く持ってほしい。一日も早く代替エネルギーを見つけ出す事がこれが政府のこの会議に課せられた課題だと思います。
1826	個人	無職	80代以上	女性	原発0パーセントを希望します。	若い人達に良い生活を残して置いてあげたいと思います。
1827	個人	家事 専業	60代	女性	原発0%を希望します。	地震大国の日本に、原発は危険が多いと思います。是非、再生可能エネルギーへと移して下さい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1828	個人	自営業	30代	女性	原発0%を希望します。	原発は地震国の日本には相応しくないエネルギーだと思います。再生可能エネルギーの割合を増やして放射性物質の不安のない生活がしたいです。
1829	個人	無職	60代	男性	電気はいるが原発はいらない。	マンションに住んでいるので電気が止まると、水も止まる。エレベーターも止まって生活が困難に落るので電気は必要ですが、原子力発電は危険が大きすぎる。しかし電気は必要です。良い年をしてまよっています。原発は安全に廃止すべきで少々時間がかかってもしかたがないと思います。危いで廃炉にして事故がおきたら何にもかも終わりです。
1830	個人	-	80代以上	男性	-	エネルギー・環境に関する国民の声を広く求めるという新聞広告をみて、一庶民の声を投稿いたしました。私達老齢の年金生活者は、何時も国の方針に従わざるを得ない無言の国民ですが、最近のニュースや新聞紙上を賑わしている電力エネルギー問題で世論の大勢が原発即時全廃に傾きつつある事に非常に危惧感を覚えます。「原発に絶対安全というものはない」という事を否定するものでありませんが、福島第一原発の事故が想定外だったとしても、それから逃げるのではなくこの教訓を生かして可能な限りの安全対策を他の原発の今後の事故対策に生かす事が望ましいと思います。今後どんな大きな地震や津波が起こるかわかりませんが、人知の限りをつくして原発の安全を守る事が実際のだと思います。それでも不可抗力の場合があるかも知れませんが、一仮に今原発を全廃したとしても廃棄した燃料ウランニュームを安全処理できる具体策はまだ無いはずで、それよりも現在ある原発の安全管理を高めながら継続使用する事が現実的だと思います。今、原発を全廃しても代替エネルギーとして火力、水力、地熱のほか風力、太陽光などが唱えられていますが、現代の需要を満たす事は不可能でしょう。たとえば全国各戸に太陽光発電を設置するという夢のような話がありますが、各戸にその設備を負担する資力はないでしょう。たとえ国が補助するとしても年金生活者や生活保護所帯にまで及ぼす事は不可能でしょう。又、火力に頼るとしては炭酸ガスの増加による環境汚染及び天然ガスの価格高騰による際限のない電力料金の値上げなど現実的な解決法とは思えません。世界的に見ても中国、インドをはじめ原発に頼らざるを得ない国は多々あります。それらの国々に対しても日本の事故の経験を生かしながら我が国は原発を上手に使うべきだと考えます。いずれ老朽化した原発は廃棄せざるを得ないと思いますが時間をかけてその技術を開発される事を期待します。今、政府が3シナリオを提示されていますが感情論的な全廃論には賛成できません。冷静に現実を見据えて原発も利用しながらエネルギー政策を進める「20-25シナリオ」に賛成します。日頃意見表明の場のない一庶民の声として意に止めていただきたく敢えて投稿いたしました。2012年8月3日
1831	個人	無職	30代	女性	私は「ゼロシナリオ」を選択します。	そして2030年までの間も再稼働も一切しないことを切に希望します。一基でも稼働すれば福島のような事故はだれにでも想定できる状況だと思います。自分たちの手におえない原子力発電は今後、使用してはいけないと思います。
1832	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。日本が原発で国際貢献できることは諸外国も認めていません。日本は再生可能エネルギー、エネルギーシステム改革の分野での国際貢献をめざすべきです。	福島第一原発事故以前から諸外国では取り組まれていたレベルの安全対策さえも日本の原発では実施されていなかったことが今回の事故で明らかになりました。スイスの検証結果である「フクシマの教訓」や国会事故調報告書に対する英国各紙の評価に見られるとおり、事故前も事故後も日本に原子力の安全文化が存在しないことが指摘されています。日本が原子力の安全性の向上の点で世界に貢献できるとは諸外国も認めていないのです。むしろ、日本は福島第一原発の廃炉に始まり、脱原発の過程で得られる廃炉技術、使用済み核燃料廃棄技術で、さらには再生可能エネルギーの技術、スマートグリッド等によるエネルギーシステム改革の分野での国際貢献をめざすべきです。
1833	個人	家事専門	50代	女性	福島での聴取会8/1をみて欲しい。日本は地震国、安全対策が不十分なままの再稼働反対、放射性廃棄物の処理問題も子孫にツケを残すだけ、原発は廃炉にする。	再生可能エネルギー推進へ政策の転換をすべきである。ドイツを見習えないのか。福島事故後、脱原発を決めたドイツなのになぜ(福島県民の健康をそこない、子供達にも将来への不安を残し、心を傷つけ、故郷を追われ逃げまどい、自殺者まで出した県民のこの苦しみが分らないのか。)当事者の日本が原発をなくそうとしないのか。今日は8/2、東京の最高気温35℃それでも東電の電気予報は使用率88%である。これをみても、原発なしでやっていけるのだ。国民も節電意識を持ち、なんとか原発0%でこの夏を乗り切ろうと考えていたはずである。政府は、大飯原発の再稼働を何故急いだか、原発0でもやっていけることが分るとマズかったからではないか。
1834	個人	無職	60代	女性	全ての原子力発電所を廃炉にすべきである。	1. 日本は地震列島であり、この地震列島に多くの原子力発電所が建設されている。原子力発電所をどれほど強固に建設したとしても、3.11の福島のようなこと、あるいはそれ以上の事故が起こらないとは絶対言えない。そして事故が起こった時、放射能汚染を防ぐ方法が人間にはない。人間、生物の生命、自然破壊は、津波、豪雨といった自然災害とは、性質が全くちがう。人間、自然と核とは共存できない。仮に原子力発電所が安全に稼働されていたとしても①核のゴミ(放射能廃棄物)を処理する方法、技術がない。原発運転は核のゴミを増加させ、それを今は長期間(気の遠くなるような)保管するのみ。そんな負の遺産を子孫に残していいはずがない。②原発の運転は二酸化炭素ガスを出し、エコにならない。又海水の上昇もひきおこし、環境破壊をひきおこしている。③原発に従事している労働者被爆から守りきれていない。等々。他にも問題はあがるが、上記の問題からも原子力発電は、廃炉にすべき(廃炉あとの処理も大変だが。)

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1835	個人	パート・アルバイト	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。日本だけでなく全地球を危険にする原発は止めなければなりません。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。人智ではどうにも処理しきれない核廃棄物をこれ以上増やしてはならず、福島以上の災厄を引きおこす可能性のある原発はすみやかに廃止しなければならない。日本の経済云々というちっぽけな視点は、全地球の安全を眼前にしては吹き飛ぶ。
1836	個人	無職	60代	男性	直ちにゼロシナリオを求めますが、どうしても3ケースの中から選べというなら「2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする」を求めます。	東京電力福島第一原子力発電所の事故から一年以上が経過した今もなお、多くの人々が全く先の見通しの立たない避難生活を余儀なくされ、東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質は、日本はもとより、地球規模で拡散し世界の非難を浴びている。この放射性物質による環境汚染問題に日本は最優先で取り組まなければならない。原発事故によって、私たちは、子どもたちが思う存分外で泥だらけになって遊び、深呼吸し、水や気候に恵まれた土地で不安を感じることなく農業を営み、安心して近海で漁獲された魚を食べ、湖や川で釣りを楽しむ「原発事故以前のふつうの暮らし」を奪われ、放射性物質に汚染された瓦礫の焼却による放射性物質の大気への再放出や、放射性物質が濃縮されてしまう焼却灰や下水処理汚泥の処理についても多大な不安を抱かされている。この狭い地震列島に暮らす私たちは、既存の原発を稼働させず、新規に原発を作らないことで、原発事故の危険と隣り合わせではない暮らしを望む。そしてこの実り豊かな美しい国土を子供や孫たちに残すのは現世代の責務と考えている。経済活動の停滞や電力不足による若干の不便が生じないことは大飯原発再稼働後に関西電力が火力発電所を8基も休止させたことから明らかである。電機業界や経済界の一方的な意見にお恐れず、日本政府は一刻も早く、原子力に頼らないエネルギー政策に舵を切り、国民はもとより全世界に向けて「脱原発」を宣言し、脱原発社会構築に資する工程を明らかにすべきである。あわせて、原発事故後も継続している「原発(技術)輸出」について見直しを求める。私たちのたった一つの故郷「地球」に、これ以上原発を増やさず、全世界が脱原発に向かうべく働きかけることこそが、原発事故を起こし甚大な放射性物質汚染を生じさせた国家の果たすべき真の国際貢献であり、唯一の信頼回復の道であることは明白です。
1837	個人	無職	60代	女性	①ゼロシナリオを選択。全ての原発を、直ちに廃炉に。そのあと処理は、原発を建造・稼働してきた以上の時間がかかると思う。また、無害化に途方もない時間がかかる使用済み核燃を、これ以上増やすべきではない。	【地形的・技術的・人的に安全性確保は困難】・昨年の過酷事故で、原発が人類とは共存し得ないことが明白になった。・四つのプレートが複雑に入り組む日本には、原発の安全を保証できる地域はない。・機械は壊れ、人はミスをし、漏れ出た人口放射能は人類に多大な悪影響を及ぼす。・使用済み核燃料の無害化技術、安全に長期間保管する技術等が確立されていない。・プルトニウムなどは、人類史上を上回る時間を経過しなければ無害化できない。【事故の責任・人間の尊厳・他生物の被ばく】・福島第一原発の事故の責任はだれが取るのか、取ったのか。また、現在や未来の生きとし生けるものすべての命に対して、責任を取り切れる問題か。・被災者にはそれぞれ家族があり、生まれ育った地域があり、生活や仕事があった。それらを根底から覆され、疑心暗鬼の中で自ら命を絶った人もいる。生活が自然と密着していた人ほど、被害は深刻だ。・事故の回復には、膨大な数の被曝労働者を生む。また、原発の運転・保全も同様だ。彼らはひとくりにされる「労働者」ではなく、誰かの子であり、夫であり、兄弟であり、父であり、友人であり、個々の生活を持った人々である。・子ども被ばくを恐れ、家族と離れ避難した母子がいる。避難できずに、高線量地域で暮らす子供がある。放射能の影響を恐れ、出産を不安視する若い女性たちがいる。子供のいない地域とは、新たな命が生まれにくい地域とは、未来の見通せない、非常に閉塞的な地域だ。再度事故が起こったら、日本全体が被ばく地になる。・人間だけではなく、「避難」できないすべての生物に放射能の影響は及ぼされる。・放射能は県境も国境もなく広がる。海洋でも拡散する。「安全・安心な国内産」食糧を選んでいた人ほど、食からの内部被ばくの不安を抱えている。【声を上げ始めた市民】・「無関心」が54基もの原発を生んでしまったことに人々が気づき、声を上げ始めた。それが毎週金曜日の「官邸前抗議行動」であり、「7・16集会」であり、「7・29国会大包围」となっている。それに呼応し、各地の市民も動きが活発になっている。政府、野田政権は、謙虚に市民の声を聞くべきだ。【新たな産業の創出・廃炉計画】・「原発」が利益のある産業ではないことに気付いた経営者は多い。原発に代わる創出はもう始まっている。制度的な動機づけを行えば、成長産業になると思われる。それが、低迷を続ける経済にも好影響を与えるのでは。経済原理に任せておいたら、今後の処理責任を放棄して、あっさり引き下がる企業が出てくるのではないかと危惧をおぼえる。
1838	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを望みます！	地震国日本では、近い将来、大規模な地震が想定されています。そのなかで原発の安全性を保つことは不可能です。故郷を失うというような悲劇をもうくりかえしてはなりません。将来の子どもたちのために、自分たちのくらし方や考え方をきりかえながら、国中のすべての人たちで「ゼロシナリオ」を！と心から思っています。
1839	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする。原発事故により多くの方々への苦労を思う時、私達の年代が過ぎて来た時の様に電力に頼りすぎない生活を考えて、地球温暖化を防ぐためビビたる協力をしたと思う。
1840	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	自然災害は予測出来ない。原子力について化学的(学問的)よく分らないが、効力的であることは確かな様。でも非常に危険なものであることは確かだ。私の姉の家は福島原発の20km圏内で、ずーっと家をはなれている。家や畠、田んぼをやめて移り住まねばならないこと、自分の身におきかえて考えると、どうして？と思わせられる。平和な生活がおびやかされる。自由をおびやかされる。その様な事はあってはいけない事である。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1841	個人	その他	70代	女性	ゼロシナリオ。再稼働反対。地震国故危険性大。核廃棄物の直接処理の研究を急務に。プルトニウムを利用せず廃棄する。自然エネルギー、省エネ産業、地産地消システム等の開発に投資し、雇用を拡大する。生命、自然、平和を優先。	ゼロシナリオ。即時全基廃炉へ。核廃棄物をふやさず、これ以上子孫に負の遺産を残してはならない。原発輸出反対。原発は常に放射能を漠大に出している。常に事故の危険性があり、事故になると人がコントロール出来ない。その害は、日本にも世界にも及び、破滅させる可能性もある。福島は生活も命もおびやかされている。内部被曝をもっとチェルノブイリから学んで欲しい。福島の子どもの死亡者数が前年迄のもの、心疾患2倍、癌、白血病1.5倍、感染症1.5倍と増加している。原発の害、事故の結果を危機感をもって、真摯に見、取り組んで下さい。生命の危機と経済とはくらべるものではありません。お願いします。
1842	個人	その他	60代	女性	1. 原発ゼロシナリオ	1. 原発ゼロシナリオ。原子炉の安全性は全く無い。安全のための最後の手段のベントする弁すら機能しない欠陥設備のものを再稼働するなど考えられない。しかも、この自然災害の多発する日本に於いて、人間の手で行なう新たな災害をふやさないこと。再び同様の事故が起れば日本に住める所が無くなります。
1843	個人	その他	80代以上	女性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオを選びます。出来るだけ一人一人が省エネを自覚して、無駄な、エネルギー消費をしてないか徹底するだけでも、消費を減らすことが出来るのではないかと思います。国全体で取り組んでいければ良いが？
1844	個人	無職	80代以上	女性	「原発ゼロシナリオ」	「原発ゼロシナリオをえらびます。」経済優先を第一とせず人の命を大事にしてください。即、原発炉廃止して下さい。多くの子どもたちは生命の危険にさらされています。老婆の願いです。子供を護って下さい。殺さないで下さい。
1845	個人	その他	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」	「原発ゼロシナリオを選びます」原発再稼働など飛んでもない。原発即全面撤廃を望みます。そもそも人間の手で完全に廃棄処理出来ないゴミを大量に排出するようなものを造ってしまったことが間違いでした。これ以上、悪いことが起らないように、今こそ私たちの暮らし方を見直し、原発ゼロで成り立つ生活に改めるべきです。巨大地震が近く発生する見通が強まる中で、これ以上、人災を増やしてはなりません。放射能汚染をこれ以上増やし、子供達の将来をおびやかさないで下さい。経済優先ではなく、生命優先の社会の実現を目指して下さい。さもなければ日本は滅亡します。
1846	個人	パート・アルバイト	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」唯一の脱原発シナリオを選びます。	「原発ゼロシナリオ」唯一の脱原発シナリオを選びます。・もっと省エネルギーの取組みを考えて欲しい。・もっと自然エネルギーを推進して下さい。・電力システムの改革をして欲しい。
1847	個人	その他	60代	女性	1. ゼロシナリオ1に賛成。ああゆるすまじ原爆を！原爆体験国の日本だから発信しなければならない。	福島原発4号機がダメになったら福島どころではなく日本どころではなく世界に影響が及びます。今、日本は大きく方向転換をし、“いのち”を選ばなければなりません。脈々とつながってきた、自然と人の営みが、自然界外物質によって、破壊させてはなりません。
1848	個人	無職	80代以上	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	地震列島の上の原発はすべて0ゼロにする以外ありません。則時0。再稼働取止め、廃炉のこと。
1849	個人	家事専門	60代	女性	原子力村で作られた安全神話は地球破壊の源です。使用済み核燃料を含む廃棄物処理も未解決です。一刻も早く原発ゼロに取り組み再生可能エネルギーを引き上げて下さい。省エネで努めましょう。	日本は広島、長崎の被曝国としてその惨状を海外へ示し核のない平和な世を願い続けて活動してきました。それなのに狭い国土に50基もの原発が設置、稼働してきました。原発事故で傷ついた故郷を離れ、今も万の人が戻れない。その苦境を置き去りに政府は再稼働へ蛇を切りました。豊かな国土と海を放射能汚染から取り戻さなければ“人間失格”となるでしょう。
1850	個人	無職	60代	女性	福島県第一原発の事故からいまだ収束していないなか、原発をどうのこうのと問うことはできない。やはり自然が豊かな中、自然を利用していくことを第一に考えていくべきと思う。	今まで原発は安全だということで発電の一つとして行なわれてきたが今、事故がおこってみると、人間におさえることのできないもの、まして事故前の双葉郡をとりもどすことのできない、そして生きている間、身体のことをつねに心配しながらの生活は他の人たちにはさせたくない。又発電した後の処理の仕方今だ決まらずたまっていく中、何を考えているのか、ニュースによると他の国になんて日本で嫌なものを他の国におしつけるということは考えなければならぬと思う。自然のものが全てベストではないが、国民も今の便利な生活を見直さなければならないと思う。何が一番、国民にとって良いことなのか、この際なのでしっかり考えてほしい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1851	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発はすぐにやめるべき。輸出もしてはいけない。	核廃棄物をもうこれ以上出すべきではない。先進国が原発からどんどん撤退していく今、再生可能エネルギーを創り出す産業構造にしないと日本は産業も頭うちになる。絶対原発からすぐ撤退すべき。政府は国民の声が聞こえないのかと思う。国民に信頼されない政府はほろびる。
1852	個人	その他	60代	女性	「原発ゼロシナリオを選びます」	個人、個人が意思を持って進めば、原発ゼロは簡単にできる。生活様式を30年前に戻して、原発にたよらないエネルギーを一步からすぐにはじめよう。今はじめないと本当に間にあわない。個人で出来ることはけっこうある。我々世代が考えなしにすすめた原発を、ゼロにして未来につなげたい。
1853	個人	その他	70代	女性	原発0%	ヒトの力では到底、処理しきれない、解決する知恵も技術もない段階で、一切の稼働はできない相談だ。放射能汚染の解決はおろか、見通し一つつかないで、どうして次の世代へ引渡していけるのか。後から生まれた者たちにすべての負担と解決を強いて、“我々はこの世とおさらばさ”では、我々の死後も放射能まみれで浮かばれっこない。死んでも死にきれないとはこういうことをいうのだとはっきりと悟った。
1854	個人	その他	70代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	3・11による福島原発事故のような原発事故は2度と起こしてはならない。原発を続けることによって、永久に無事故なんてあり得ない。国土を失ない、日本への信頼は皆無となり、孤立する国と、人々に、日本の未来はない。我々世代の無責任さによって若い人々(子ども)に対して、とんでもない遺産を残してしまった。せめて、我々の力によって、原発0の国として再出発し、世界からも尊敬される日本人にすべき。命をかけてでも原発ゼロのため動きたい。
1855	個人	自営業	70代	男性	脱原発すぐ0に。広島長崎福島日本はなくなる。	1. 今の大臣はよせばおわり国民は苦しむだけ。2. 日本は不毛の地になる。3. 今の原発労働者新エネルギー関係にむけるべき、風力、太陽とかに。原発ゼロ・脱原発
1856	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を続けることは、未来や子どもたちに危険な放射能を残すということです。福島原発事故や使用済み核燃料の問題も残る中で、これ以上原発を動かすことはできません。「ゼロシナリオ」しか選択の余地はありません。	-
1857	個人	パート・アルバイト	40代	女性	“原発ゼロシナリオ”脱原発即スタート	全ての生活に不都合が生ずることを覚悟の上でそれでも今、楽することではなく、何十年も先のこの国のことを考えて、今決断して欲しいです。皆で少しずつ我慢すれば、不可能ではないと信じて、勇気ある選択をして下さい。
1858	個人	家事専業	60代	女性	“原発ゼロシナリオ”脱原発即スタート	全ての生活に不都合が生ずることを覚悟の上で即決。今日、明日の国民生活安定の為ではなく、子供達やその子供へ残す未来の安定を旨ざして国の施政者の政治生命をかけて下さい。原発以外に選択肢が無いわけではないのです。皆で我慢してよりよい明日、未来の為、原発をゼロにして下さい。日本国民として恥じない選択を希望。
1859	個人	無職	60代	女性	・2030年の原子力比率を0%にする。を支持します。・六ヶ所村の再処理工場の操業および、「もんじゅ」大間の「フルMOX」にも反対です。	・火山と地震列島である日本に、原発は不向きです。・特に、東日本大震災で、拡散した海、大気、大地への汚染は日本だけではなく、地球的規模に広がっているでしょう。震災ガレキが北米大陸に上陸しているのを見ても十分に考えられます。・元より原発に依存する地域の経済自体、私達の税金や電気料金でまかなわれているのであれば、政府は、国民の声に耳をかたむけるべきです。・日本の人口急減を見ても産業構造や、都市消費型文化を改める事で、地方に真の意味で活性化を計るべきです。
1860	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	太陽光等の自然エネルギー開発技術を発展させ、経済を活性化することを考えていべきだと思う。危険な原発などもういらぬ。故郷に戻ることができない福島の人々のことを忘れてはならない。民意を無視して原発を再稼働させるような政治家には投票しません。
1861	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」しか、安心する未来を築くことができません。	放射線などの問題だけではなくありません。活断層があったり、やらせがあったりと原発に関わることに對して、不信感があります。この不信感はどうにもなりません。一度すべてをなくすのが一番いいと思います。
1862	個人	自営業	60代	女性	子供達の将来、未来のために。0%	-

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1863	個人	家事 専業	50代	女性	未来の子供たちの為 に0%	-
1864	個人	会社 員・ 公務 員	40代	女性	地震国日本で原発の 安全性を保つことは 不可能です。「ゼロシ ナリオ」を実践して下 さい。	今年も暑く、電力不足が懸念されますが、命とひきかえにはできません。私は、命をひきかえにしてまで、便利さを追求できません。地震は必ずあります。それがわかっていて命をかけてまで、原発を動かすことに反対です。「田舎はいいけど都会は困る」といわれるかもしれませんが、田舎だってたくさん の不便さや不利益を感じても何とか我慢して生活してます。竹田市は、水害で 水道水が腹旧していません。でも、何とかやっています。「ゼロシナリオ」を政府 の決断で実行して下さい。私たちは、大丈夫です。
1865	個人	家事 専業	70代	女性	原発を0にしたい。	3. 11の福島原発事故の様子を見て、いつ又想定外の事故がおこるかも 知れないし、子供達を放射能からどう守るか？も解決されないで、原発を稼働 する事には絶対反対です。
1866	個人	-	-	男性	-	8月3日「私たちも、考えます。」(広告)エネルギーと環境の未来。「原発から グリーンへ」①どこまで原発依存度を下げていくか。②どこまで再生可能エネ ルギー省エネを拡大するか。③原発からグリーンへ、これからのエネルギー 転換をどの程度の時間とコストをかけて行うのかゼロシナリオ、15シナリオ、 20～25シナリオと3つのシナリオを掲げております。その前に、国内50基以 上の原発(トラブルなどで停止も含め)をつくる段階でも、ばく大なエネルギー が使れたと思われま。今後、この原子炉維持、安全管理、検査、周囲環境 に対するエネルギー、住民に対するマイナスによって生じた生活の保障など (そのほかキリがありません)これら、今後50年間の費用、無駄になるエネ ルギー消費を一応示して下さい。そして50年後からの50年間予想される必要 エネルギーと費用、更に、その後数万年にわたる、わが国の原子力施設「も んじゅ」「核燃料再処理」などの予想されるバックエンドの費用、エネルギーの無 駄を国民に対して示して下さい。以上のことをはっきり(または現在わかっている ことだけでも)国民に説明してその後にエネルギーについて国民に示すべ だと思っております。敬具。よろしく申し上げます。2012年8月3日(付則)現在 わが国原発が動中に伴って益々放射性廃棄物をふやすだけで、2/3の排熱 は海中へ放出温排水となります。
1867	個人	-	70代	男性	-	読売新聞八月二日付朝刊の広告「私たちも考える。エネルギーと環境の未 来」につきパブリックコメントする。私も早くからこの問題に腐心。燃料の要ら ない、それでいて、永久に発電可能な発電機に取り組んで来た。にも拘らず、い まだに完成して居ない。否、いつでも製造可能な所にこぎつけて居る。なぜ しないか。これは特許庁の罪である。この役所は申しも永久運動に限って は、何人も不可能だから、申請してきても受け付けない、と豪語している。これ にむかっている。と云ってここまで来たら、相手にしないが、遣り難かったの は事実。特許庁は、もう、ガラクダしかない。今更、断罪しても仕方ない が、この役所さえ、真摯に取り組んでいたら、今頃は、あるいは、国民のどな たか、原発等そっちのけの永久発電機が出来ている。どなたかが可能にして いる。私のような愚か者にも出来るぐらいだから、二、三の知人には三年ぐら い前から話している。具体的には、発電機と、投資家の話ぐらい。だが、今朝 の読売新聞の広告記事に、俄然やる気が出て来た。嬉しい。音信である。私 には、やってやるうじやないの？但し、会社立ち上げ資金に「百億」だして下 されば、の話。私は、特許庁を相手にしないから、その分の費用が高むのです。 実際にやったのを見ると、こんなことを考えていたのか。と、なりそう。永久磁 石で作る発電機だから、真似る業突張りが山と出る筈。真似るのはよいのだ が、争いが起きる。アヘン戦争その他以上に。そこまで、見越してかからない と出来ない仕事、だからだ。単なる争いが個人的に治まるのならよいが、国家 間に及ぶとどうなるか。原発、原爆よりひどい、戦争である。これが怖い。憎 まれる。いい事して憎まれては間尺にあわんもん。当初は三十年型と五十年 型の据置型二形式を考えている。我田引水になるが、電柱レス時代は見え見 え。石油産油国にも影響は大。こちらは時代の趨勢だから、仕様がな、だろ う。永久発電機は手にした瞬間から動き、物を云うから冷暖房自由自在。地 震、台風等にも停電無し。ウソみたい！省エネなんぞ誰が、何々？である。ウ ハウハ。笑いが止まらない。各家々は云うに及ばず、自転車から車、汽車、 船、電車、飛行機、ジェット機。あらゆるものに、範囲が及ぶ。大型ジェット機 等、煩いからモータージェットにするつもりでいる。ま、今日の所はこの辺で一応 終わる。気のある方はご一報あれ。退屈屈居。
1868	個人	その 他	60代	女性	原発でないエネ ルギー計画を早く国民 に提出して下さい。	・私は、福島原発事故以前から、原発エネルギーには反対でした。それは、 チェルノブイリの事故が示すように、万一事故の場合は、致命的であること。 防護しようがないことがその一点。・第二点は、事故が起きたときに、国民に 隠さざるを得ない物体であること。もう電力会社、政府の報は信じていない。・ 第3点、廃棄物はどう処理できないものであること。埋めて、善しものではな いはず。・日本の豊かな自然を守る、その豊かな自然を利用してのエネル ギーを考え、「さすが、日本はすごい。日本らしい」と世界に誇れるエネルギー を創り出して下さい。
1869	個人	-	-	女性	-	原発0%に賛成します。30年からではなく、今からでも0%にして欲しいです。 事故が起きてからではおそいです。福島のことから学んでいきましょう。
1870	個人	-	70代	女性	1「ゼロシナリオ」を選 択	多くの活断層を抱えた地震国である日本が原発を持つのは不当なことで核廃 棄物・汚染処理の確実な方法はないのに今後ともふやし続けることは許され ない。再生エネルギーの開発に最速の注力をすべきである。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1871	-	-	-	-	-	二度目の手紙です。「原発はゼロ」です！！気がかりなのは核のゴミの処理です。道北の幌延に持って来ると疑っています。先日震度4の地震がありました。地震の空白地帯でも想定外があります。道北は、アンモナイト、タカハシホタテ等採掘されています。昔海でした。地殻変動のあった場所で、とても危険です。又東京の副知事が幌延に視察に来ました。何しに来たのでしょうか？東京から離れているから良いと思っているのでしょうか？道北も第二の福島にしようとしているのでしょうか？国は早く放射能を除去する方法を開発して下さい。それが原発を推進してきた人達の責任です。金もうけばかり考えないで下さい。
1872	-	-	-	-	-	<p>拝啓古川大臣様、私は現在61才を過ぎた男性です。家族は最近再婚した妻と、98才になる母(認知症＋在宅介護中)目下の所失業中で毎日自宅に居り農業をしたり、趣味の日旺大工をしたり、リクルート活動したりしています。つい2ヶ月前まで40数年勤務した製鉄会社を自の意志で再雇用を断り退職しました。転職して別の世界も覗きたくての事でした、と申しますのも構内の自家発電所の諸業務一筋片時も他の仕事に就かず、人生の終盤にさしかかり、ふとさみしさを覚え又母の介護も少しでも手伝う別な一面も有りました。さて今回のパブリックコメントとしては20～25%を支持します。今回の東日本大震災それに加えて福島第一原発の事故、自然が人間に対して余りにも多くの試練を与えて、多くの方が苦しんでいます。又出口の見えない不安、避難先での不自由等々、遠く九州に居ては真の理解は出来ませんが、他方考えて見ますと、私の今迄の経験から、再生可能エネルギーいかに耳ざわりがいい、いい言づくめの代物の様に世見は思うかも知れませんが、事実私も数十万円(工事別)で自宅に導入しましたが、全く使い勝手が悪く、ラチオを聞いたりディスクグラインダを短時間使用する位が関の山です。メガソーラだなんだと言っているけど聞き訳の悪い悪ガキ見たいな物で、常に火力原子力の掌の中で、調整され慈悲を受けて、活用されていると言っても過言ではないと思います。それを他の選択肢の様な比率だと、それもままららないと思います。又この種の発電設備では科学技術の進歩や雇用の創出の効果も又小さいと考えます。私は田舎者で昔は良く停電していました。その度にローソクを準備したり又食事もくらがりで取ったりしてました。又60～40W(燭工)の裸電球一つで家族8人が並んで晩ごはんを食べたり、水道がなく、風呂に入るにも学校から帰って水汲み、マキ焚きの労働が伴ってました。今から考えると、隔世の感が有り、電気の有る今の生活がいかに、便利でぜい沢な物かよく思います。私も長年電力関係に身を置いて、最近のバッシングには少し発言したくなりました。電気も水や空気と同じくらいに考えたくなる程、そこに有って当り前に錯覚していませんか？コンセントの向こう側には多の人の努力と、汗が…便利さを享受するためには縁の下の方力持ちが必要だと言う事です。これを否定するマスコミには何となく腹立たしと思います。原発に“サヨナラ”するならばイッソの事昔の暮らしに帰る覚悟を、国民にもっとアピールした方が案外うまく行くと思えます。私は6月に東京に親族に逢いに行きましたが、あれだけの過密都市が成立するのは、電力が安定的に供給されている賜物ではないでしょうか？私の地区では高令化が進み十年後は地区が消滅する事さえ孕んでいます。私としてむしろ0%で都会が成立しない、シナリオの方がより人間らしくて良いのですが、国家戦略としては、科学技術や経済が停滞して、国の発展が委縮してしまいます。やはり原発の技術を存続しつつ、今回の不備な点を解消する方法を研究し克服し、福島の方が一刻も早く前の暮しに戻れる様に、衆知を結集させて欲しいです。追伸、今の様な東京一極集中を緩和して、地方に均等な発展を促す法案をパブリック募集しては如何でしょうか？若者の地方定着、買物弱者、企業の委縮、海外遷移など難問です。電力の選択も密接にからんで行くと思います。元々、化石燃料の枯渇が大きくさげばれ、又地球温暖化の要因で有る温室効果ガスを発生する問題で原発に棍を切ったのに、火力頼みで凌ぐやり方も苦しいです。戦中、戦後のアメリカなどの政府の対応にも似て、一貫性が問われそうです？思いつくまま、一気に書いたため誤字、解釈に困る事をお許し下さい。</p>

1873	個人	-	-	男性	-	<p>一、はじめに、私は宮崎県(削除) 在住の四十八才男性、職業は理学療法士として隣市都城市の民間病院に勤務しています。家族は妻四十三才と高二、中三、五才の三人娘の五人家族です。昨日(八月二日)の読売新聞広告を拝見し投稿致します。二、背景、私が二十才台の頃、串間市という当時住んでいた都城市から南東へ約四十キロメートル離れた海沿いの市で原子力発電所(以下原発)建設の動議があり、地域を二分した議論が交わされていることを耳にしていました。三、投票と責任、原発に対する考察を自分なりに深めながら、私の地元で行われる選挙の投票に反映させていたつもりです。東日本震災と原発事故後その投票は正しかったのかを考える毎日でした。私が投票した候補は主に自民党に所属していました。当時の野党は政府の原発を含む全ての法案に反対し「何でも反対の〇〇党」と揶揄されていました。時にはストライキで国民生活に支障をきたすネガティブな印象がありました。その野党も後に政権与党になりますと、地方組織の意向に反して現実路線と称し原発や自衛隊を容認し、消費税も三パーセントから五パーセントに引き上げました。自民党にも金権体質というネガティブな印象がありましたが、どちらのマイナス度が強いかで決めた投票でした。原発に限って思い起こしますと、反対意見は広島・長崎の原爆と同次元で感情的な煽動をしている。また発電所内の安全管理は人は必ず誤りを起こすという発想に基づいて行われているという記述を読んだ上で納得していたのだと思います。これから私の投票した小さな一票の積み重ねが事故に継がる原発政策を支えたのだという自覚と反省をしています。事故後の賠償、除染、廃炉、グリーン化に必要な税負担はこれまでの投票の結果責任だと考えます。四、言い訳、一方、野党候補を支持された方々、投票を棄権された方々に視座を移しますと、「私は原発に賛成した覚えはない」という反論が生じますが、現時点では多数決が原則の民主主義制度自体を否定しない限りその反論は成立できないと思います。また、三月十一日の震災、原発事故以前に地震を示唆する報道や原発の安全性を危惧する報道はなかったという意見もありますが、それは事実ではなくその様な報道は一部の意見としてとりあつかわれており、今回の震災、原発事故後に視聴する側の感度が上がった結果もつと尊重しておくべきだったと「後の祭り」の後悔をしています。知る権利にも感度的な限界があるのです。事故や震災後に明らかになった新事実があったとしてもそれらが投票の責任を回避できる充分な要素とはなりえないと思っています。五、公正さと覚悟、私は東京電力、政府、学会等の責任を追及するだけでなく、自らの過去の投票を振り返った上で反省し、これからの投票に反映させる。そして、税を納め続けることが公正ではないかと考えます。予定では四十年後生きて廃炉完了のニュースを聞く日まで投票責任の痛みを感じながら日々を過ごす覚悟と、新しい世代の発ガン率上昇などの悪いニュースを聞く痛みの覚悟の二つが求められると思います。その上でエネルギー・環境に関する選択肢の原発依存度20~25シナリオを選択いたします。</p>
1874	個人	無職	70代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見	<p>三つの選択肢から敢えて選ぶのであれば、「ゼロシナリオ」であるが、「2030年までのできるだけ早い時期に原発をゼロに」では、本気度が疑われる。政治家や官僚が原発推進派の顔色を窺って、このような曖昧な表現でごまかしているのであろう。原発を少しでも残すと、クリーンエネルギーの開発意欲を削ぎ、その方面の技術の進歩を遅らすことになる。特に既存の大手電力会社は原発依存を継続することに全精力を傾注し、代替エネルギーの開発に本気で取り組まない。原発を即ゼロにすれば、いやがうえにも代替エネの技術開発にドライブをかけざるを得ない。一方では、省エネ、節電の技術も進歩にも拍車がかかる。安全に猶予期間はない。この地震王国に二十年近く先まで、福島のような災害が二度と発生しないと、誰も保障できない。電力会社や原子力村の面々の言うてきたことが、如何に欺瞞に満ちていたかは、東電福島原発の大災害で証明された。このことを一顧だにせず、野田は大飯原発の安全が確認されたので、自分の責任において再稼働を認めると言う。なんと言う浅慮思考、このようなリーダーしか戴けない国民として情けない。さらに、今月末に「これからのエネルギー政策を決めると言って、各地で公聴会まで開いて国民の意見を聴取したにも拘らず、大半(70%以上)が「ゼロシナリオ」を支持したら慌てて、「丁寧にやっていく方が8月中(の結論)よりも大事だ」と経済界におもねて結論の先送り。3・11から一年以上も経ているのに、今までなにをしていたのか。「丁寧にしなければならないのは、原発の再稼働である」。こちらの方は、民意を無視して軽々に決めて、国民をこれ以上ない危険に曝して平然としている民主党政権には期待を裏切られた以上に、愛想もこそも尽き果てた。口先三寸で安全を唱える政権は電力会社とその御用学者の「むら」の輩と何ら変わらず、国民の安全は二の次、三の次、あるいは全然無視か、国民を愚弄するにも甚だしい。原発は明日といわず、今日からゼロとすべし。</p>

1875	個人	無職	60代	男性	-	<p>政府が三つのシナリオから選択する形で国民に意見を求めている点にまず疑問を感じる。日本の将来の方向性を決める喫緊な事案であるのに、まるで人気取りのマスコミが実施するアンケートのように、三者択一の方式を取っていることに、政府のこの問題に対する考えの甘さ、軽さが見えてくる。しかし、一般国民の自由な意見を述べる貴重な機会を設けていただいたことへの、国民が日々負わされている不安感を早く解消していきたいからです。原発工事関係者やその地域の方々の人命までもが脅かされている現状。人も住めない自然破壊が進む福島をいくつ繰り返すつもりですか。日本の政治家や原子力に関する研究者と称する科学者達は、この状況になぜだまっていたのか。この五十年間、安全神話を旗印に押し進めてきた原子力エネルギー政策に対する反省を、どうして今出せないのか。歴代の総理大臣の反省を聞くのが目で、三択方式で国民に意見を求めるなど、なまぬるい。何から我々国民の目をそらそうとしているのか、疑わざるをえない。毎週金曜日の国会前デモに耳を傾けるなら、このアンケートの結果はもう出ているではないか。『何か音がしている。』のではない。人々の悲痛な声を人間の心で聞き止めていただきたい。そもそも原発は、地球温暖化を促進している二酸化炭素の発生を押さえることや、安全かつ安価なエネルギーを謳い文句として増大してきた。今や五十四基もの巨大怪物擬が日本中に(不思議と東京・大阪など人口密集地域にはないが…)配置されている。原子力発電所は、本当に二酸化炭素の発生はないのだろうか。確かに、核分裂では二酸化炭素は発生しない。だが、あの巨大な施設を建造、維持していくには膨大な予算に甘えて、膨大な二酸化炭素を出しているはずだし、ウラン鉱山から製錬、濃縮して燃料ペレットを作り、はたまたプルサーマル計画にあるプルトニウムを燃料とする過程を見ていると、はたして原発は『エコ』だったのか、いや単なる原発の利権に(あり)蟻のごとく群がった一部の人間による『エゴエネルギー政策』ではなかったのかと悲しいかな明確に見えてくる。そのうえ、福島原発事故が教えてくれた通り、原発自体相当な熱を持っている。海水で冷やし、付近の海水温を上昇させ、海温のみならず、地球をも暖め続けている。地球温暖化は化石燃料だけが悪者なのか。それ以上にウラン燃料も原因のひとつとして槍玉にあげられてもおかしくはないはずだ。安全かつ安価なエネルギーという宣伝文句も全く違っていたことを我々は知らされた。事故への賠償金を忘れて安価な原発などとはもう言わせない。既得権を持ち、原発から利潤を得て来た人達に、安心安全な日本・地球を残すという崇高な思想に目覚め、方向転換をしてほしい。そして、日本政府は、強い意志で、グリーンエネルギー政策へ舵を切ることが絶対必要です。自分の利益だけにこだわり、人が住めない日本・地球を作ることに平気な企業、自治体への補助金など即刻中止し、グリーンエネルギー開発予算へまわしてほしい。○東電いいなりの電気料金値上げ反対。○電気産業への民間参入大歓迎。○築後五十年に達した原発の完全廃炉。○グリーンエネルギーの実用化促進。二〇三〇年は無理かもしれぬが、早く原発を〇にし、火力と再生可能エネルギーを五十パーセント位をめざしてエネルギー政策を進めてほしい。国民みんなが省エネに努め、我々の生活を常に脅かしている強い原発から一日も早くさよならしようではありませんか。政府のみならず、この大切な地球を救うために、原発依存からの脱却を強いリーダーシップで押し進めて下さい。この度は、私見を述べる貴重な機会を作ってください感謝いたします。最後までお読み下さり、有難うございました。ご勇断、期待しております。国家戦略担当大臣 古川元久様、内閣総理大臣 野田佳彦様</p>
------	----	----	-----	----	---	--

1876	個人	その他	50代	女性	<p>今後全ての原発は稼働を一切認めず、すぐに廃炉プロセスに入る事。大災害時代において生命尊重のため核文明からの脱却が必要。地域でエネルギー自給自足を計り、最後は竹と薪を焚いて暮らすサバイバルの備えも要る。</p>	<p>〇はじめに。東日本原発大震災以後、ますます原子力事業者と監督官庁の安全管理がまったく無為無策、無能無責任である事が、誰の目にも明らかになった。今後、福島第一原発の事故原因の究明と同時に、それ以上に重要な事故の再発防止と、既に全国の原子力施設内で満杯が迫っている核廃棄物の安全裡の監視の監視・保管、また既に山河・海洋だけでなく関東など大居住地を汚染している放射能汚染物質を、一刻も早く無害化するための技術開発が急務の課題である。これらには、行政当局の関与もある程度は必要だが、原発推進の当事者である電力会社、原子炉及び周辺機器と建設施工にあたった日立・東芝・三菱重工・鹿島・大林組などの事業者、根拠のない安全神話をふりまいてきた御用学者達と、正力松太郎等御用マスコミ、中曽根康弘等の利権政治屋の子孫・親族達の責任で、これから何世紀にも及ぶ困難な作業を完徹させるべきである。明白な未必の故意、重過失によって多くの人命を死傷させた主犯・東京電力に公的資金を投入するとは、一般生活者・消費者・納税者に負う必要のない連帯責任を負わせ、日本人全体を地球的放射能汚染による過失致死傷の犯罪者に貶める事である。そうではなくて日本人が為すべき責任は、二度と核に頼る文明を選択しない事、核兵器に転用できる技術を日先便利だからと営利企業の商業利用に任せて、核廃棄物を貯め放題に放置してきた事を反省し、環境負荷ゼロを目指し、無害化できない放射能をこれ以上ふやさないために既存の原子力施設の廃棄を今すぐ決める事である。化石燃料を使うなら、天然ガス、コンバインドシステムとコジェネを組み合わせ燃焼と熱変換効率を可能な限り高める事と、自家発電を進め、小規模分散化を計り、災害による大停電に備える事が目下の急務である。〇エネルギー供給について。電力自由化を成功させるために、9電力会社の完全解体が不可欠で、まずは東京電力を破綻処理する事である。事の成否は、電力会社が握っている「送配電利権」を開放できるかどうかである。自由化が進むに連れて、自由経済の下で各事業者の発電コストは下がり、適正価格に落ち着く筈だが、ドイツの例でも既得権者が売電価格を高くする事もあるので、政府が適切に介入する必要はある。つまりは、公的資金を投入するなら、全国の送配電網を国有化し、発電事業者は無償で貸与する事である。政府が為すべき適切な介入の第二は、「市民協同出資」の小規模発電事業で、ゼロエミッションの森林資源の活用などの、再生化のエネルギーを「地産地消」で、地域住民が身の丈の範囲で発電・供給・消費を運営していく、自己管理・自己完結のスタイルに対しては、積極的に財政支援していく事である。東京都が計画している200億円規模の天然ガス・コンバインドサイクルシステムによる「官民共同ファンド」は似て非なるもので、大規模発電を稼働させれば大停電とそれに備えるコストが膨らむので、ハイリスクとなる筈である。協同による小規模事業にこそ今後の方向性を見出すべきで、現行の一兆円規模の原発・核燃サイクルに毎年注ぎ込んできた死に金を、今年度以降は全てこの分野に振り替えるべきである。原発全停止でも2012年の夏、東京電力、東北電力の供給は不安はないし、大飯原発再稼働を強行した関西電力においても他社融通で夏をのりきる体制はできていた。長期買付け契約で原油を調達する電力会社の硬直したコスト計算と、それを認めてきた経産省の腐敗、癒着こそが自由化を妨げる最大の元凶である。新設する原子力規制委員会のメンバーは、脱原発を主張する飯田哲也氏、内橋克人氏、大江健三郎し、玄侑宗久氏、広瀬隆氏、を起用すべきだ。そうしてこそエネルギーの変革への意識転換が実現する。〇今年度の補正予算及び来年度予算には、日本中の全ての核廃棄物・核物質を安全に保管するため、万全を期す対策費を計上する事。エネルギー基本計画においては、今すぐに国内全ての原子力施設の廃棄プロセスに入る事、核燃料サイクル推進からの全面撤退を表明せよ。過去の政府・経産省(通産省)が認可した大飯原発、高浜原発、さらには六ヶ所村再処理工場でも、活断層が存在するという疑いが提起された。特に高浜原発3号基は、大爆発を起こした福島第一原発3号基と同じく、ウラン燃料を使うのを前提に設計された軽水炉で、それより沸点の低いウラン・プルトニウム混合のMOX燃料を使って、プルスーマル実験を行っていた。福一、3号基が爆発し、プルトニウムが45km離れた地点で検出された事実からして、日本でプルトニウムの使用をする核燃サイクルは破綻しているのではないかと。核燃サイクルは運転すればするほど核廃棄物を算出する。どう処分するのか。現時点でも日本全国に使用済核燃料も高レベル廃棄物も満杯寸前と聞くと、NUMO(原子力発電環境整備機構)等が進めようとしている地層処分は、彼ら自身の説明によれば、「人間の管理を必要としない処分法」だとの事だが、つまりは一度埋め捨てれば、後は放置するという意味であり、責任放棄である。六ヶ所村・再処理工場では、高レベル廃液にガラス繊維を混ぜて固めるだけの基礎技術にさえ成功していない。本来なら、核廃棄物の安全保管、放射能の無害化を実現してから、核の商業利用にかかるべきなのに見切り発車した揚げ句、今の福一の原発震災を引き起こしてしまった。誰が責任をとるのか。当面の問題は核物質の安全保管だが、耐震設計のしっかりした、霞が関の経産省本省や、永田町・総理官邸といった堅牢な建築物の中で遮閉財で囲み、衆人監視の下で保管する外手段があるまい。〇結び。日本のように原子力推進と規制が一体の行政組織は、以上である。新設する原子力規制委員会は脱・原発を明確に掲げる事。政府自体も内閣以下、課長級位まで脱原発の人材を起用し、抜本改革で方針転換が必要である。</p>
1877	個人	-	-	女性	-	<p>私は今すぐに原発ゼロにすべきだと思います。再稼働に反対します。なぜなら、国民の生命、財産を守る為です。未来に、核のゴミを作り続けたい為です。原発は、再発すると、原爆です。とても人間の手におえないものです。恐怖以外にありません。現在の福島も、まだまだその恐怖から脱していません。再び地震、津波が来ればどうなるのか、恐怖です。命あってこそこの経済でしょう。だから、原発は、すぐに、全廃すべきです。</p>

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1878	個人	-	-	男性	-	日本はアメリカ、インドネシアに次ぐ世界第3位の地熱大国です。この未利用が多いエネルギーを放っておく手はないと思います。日本では東北と九州に多く、これから復興して今までより、より東北が発展していく原動力としても重要なエネルギー源になると思われます。日本は地熱発電のための技術力は世界有数です。燃料が要らない。石油、石炭、天然ガス、ウランいずれも大部分がなく、輸入している日本にとって独自エネルギー源として進めるべきです。CO2排出もない日本が国際公約したマイナス25%だってより近づくことでできるとされます。高温岩体発電も研究と技術開発がなされています。大都市では大量の下水が出ますが、下水汚泥のメタン細菌によるメタンガス火力発電があります。残りを焼却して処理した灰には微量ですが金が含まれていますので技術とコストが進めば金を取り出すことができるようになります。日本の国富は増えることとなります。
1879	個人、法人・団体等	自営業	-	男性	-	平成24年8月3日付日経新聞報道による、政府の「原発からグリーンへ」(国家戦略担当古川元久大臣)の新しいエネルギー構造の大転換を意図する記事を拝読し、石油を燃料とする場合の省エネについて、陳述し提案を致します。一、鳩山政権時代の公害削減25%宣言は、これには18兆円もかかると試算され、更に技術的には15年~20年も先のことだと報道されています。又東京都、埼玉県では半ば強制的に条例を制定し、6%~8%の公害削減を発表しましたが、これも5兆円以上かかるといわれ、更には全国知事会で15%案が出ましたが、これも10兆円以上かかると云われ、住民には悉く拒否され実施には至りません。産業部門・業務部門・運用部門・家庭部門への削減の工程表も作成されましたがその先は一步も進みません。二、こんな状況の中に、平成23年3月11日東日本大震災が突如発生し、日本社会のエネルギー事情が一変、様変わりし、日本社会のエネルギー確保は緊急事態に突入されたと認識されています。三、50基の原発は、大震災発生後1年以上たっても、其の安全性、安心のメドは立たず、今後50基の原発の再稼働に対し、地域住民の同意を得ることは極めて難しいと報道されています。又節電についても深刻な問題です。今後の日本社会のエネルギー確保については正に緊急且つ非常事態と日本国民は認識し、社会に不安は募るばかりで身近な生活に影響・不安が出てきました。これが解決には、幾つかの提案がなされています。1. 東京工業大学の柏木教授の3つの分散型電源の組み合わせ①化石燃料…安全だがCO2の排出②原発は…国民が受け入れるとは考え難い③再生可能エネルギー…クリーンだが安定性に欠ける。国の安定的発展のためにはエネルギーの選択肢を多くし、効率的に組み合わせることが重要。2. 武田教授の著書「偽善エネルギー」には6項目ほどの提案①石油燃料…(火力発電)石油の量は300年は大丈夫、石油燃料は太陽光発電の3倍の力②原発…安全か③水力発電…利用は全体の数%に過ぎない④風力発電…自然に悪影響が出るのは必至⑤バイオ燃料…発電は可能だが大量の植物(コーン等)が必要⑥地熱・潮力…現状は「使いそう」止まり。3. 21世紀政策研究所「澤主幹」の提唱。平成22年8月16日付日経新聞、持続的な経済成長と温暖化ガス排出削減費用の両立は、エネルギー効率を高める革新的技術開発が不可欠だ。公害削減費用と両立するもの、の革新的技術開発が先行すべきだ。NHKの全国討論会でも主張している。柏木教授・武田教授の各提案にはいろいろ問題点もあり、多くの時間が必要です。今、待ったなしの日本では時間がかかります。「3の澤主幹の提案」は筋が通っており現実的なものだと思います。この澤提案に比べるものが10数年前から存在しています。静岡県富士市のある中小企業がこれを実現し商品名「バイオパワー」として使用・一部の製糸会社・製茶組合・園芸農家が珍重しています。旧施設をそのまま使用するので新投資は不要で殆どカネをかけずに、利益をだしながら公害対策に対処し大幅なコストダウンを達成しています。其の上今直ぐ効率的に使える優れモノです。ただ残念なのは、中小企業の開発で、社会的認知は極めて低い。役所に行っても「通達があれば直ぐにも使いたい」、民間大手では、「どこか大手がやれば2番手にやらせてくれ」、「そんな魔法の水なんかあるのか」、「中小企業のメーカーの資料は作文できる」とかいわれ、中小企業の実証テストの資料には一抹の不安があり、躊躇し、実施がなかなか難しいのが現状です。石油燃料は量的には問題ないと云われていますが、原油価格は高騰し日本社会に大きな悪影響を與えている昨今、一日も早くこの大変な事態解決に、「バイオパワー」の利用は正に日本の救世主であると確信しています。安心安全な石油燃料の使用を、新しいエネルギー構造の大転換の範疇に、取り入れ、推進していただきたく、ここに提案申し上げます。以上

1880	個人	-	-	男性	-	<p>〈原発ゼロからの視点〉「安全」がブツ飛んだ福島原発事故、「撤退」という言葉まで取り沙汰されたその状況に世界は震撼した。現場に臨んだ時の総理大臣はその後「脱原発」を旗印にかかげるようになった。しかるにその後就任した総理大臣は、なんと事故原因究明も定かでない中、原発稼働を指示した。人間が人間になる時と、人間が人間でなくなる時とをこの二人の総理大臣は赤裸々に体現した。日本には、『敗戦からの復興』という我慢、忍耐、節約、儉約の歴史がある。政財界のエゴは別として、直接的な消費税増税や、間接的なエネルギー節減で、国民に満遍なく負担がかかることに我々はやぶさかではない。資本主義社会を否定するつもりはないが、「現在」の国家経済や国民生活に一時的な窮乏をきたすとしても、「未来」の次世代社会のために、未知で未解決の課題を未来に置き去りにするような原子力エネルギー政策や核問題には断固として反対せざるを得ない。「安全」が「危険」に呑み込まれた現実がこれから先百年千年万年まで地球・人類に禍根を残すのだ。この責任を誰がとるのだろうか。原発の「安全と危険の相対バランスの試行錯誤」に人・物・金・時間のムダを注ぎ込むよりも、「原発ゼロ」からスタートして人にやさしい、人知を結集した新エネルギー開発に挑戦した方が地球と人類の未来と幸せにどれだけ貢献するか計り知れないものがある。原爆を二度も投下し、原発が四機も爆発した日本は、今こそここに有史以来の人類の大英断をもって『原発ゼロ(脱原発)』に踏み切るべきである。〈憂国の情2012夏の陣〉大飯原発再稼働は、安全対策が何件も何年も棚上げされたまま、「想定外」どころか目の前の「危険」を承知での見切り発車で、安全神話の洗脳呪縛も相当の域にある。「安全」は常に「危険」とセットだ。両者とも絶対という言葉は使えない。必ず相対的に対等に対処されなければならない。大臣や知事が、最終的に大飯原発の現地を視認して安全を確認した、というならば、同様に福島原発の現地も視認して危険を確認し対等に比較されなければならない。福島原発被害者は、結局今どき官邸(政府)への人身御供になったのか。官邸は「原子力村」の別荘だったのか。殺し文句の「日本の経済と国民の生活を守るため」という環境設定の水準や尺度は全然示されていない。いっそう一度終戦直後の社会情勢まで戻したらどうだろう。「関西の深刻な電力不足」と「福島島の深刻な原発被害」とを天秤にかけてみてはどうか。福島だけをそのまま置き去りににしておいて、関西は危険な原発を再開してめくめくと現状維持の豊かさを保持しようというのはいかなる神経か。共に痛み(苦しみ、困難)を分かち合う、というのが日本人の美德ではなかったか。この際、日本国中が共に困難を味わい、耐えて、明るい新時代の一大転換期にしたらどうだ。「絆とは命の紡ぎ合い」だ。原発は再稼働させるは、瓦礫処理は反対するはで、日本の絆はもうポロポロ、無常な無慈悲な綱引き道具に使われてしまっている。原子爆弾を二発も投下され、原発を四機も破壊されながら、なおかつ「経済のため、国民のため」と原発依存を叫ぶ人間の欲望のツケは、世代を越えて償わなければならないのだ。原発事故の放射能汚染は自然界に区別なく日本全国に広がり、使用済み危険廃棄物はその処分場所、処理技術も未解決のまま問題は先送り、後世に引き継がれるのだ。今、日本全国山川草木、花も実も、海の幸山の幸も異常発育しているのは気のせい、放射能効果ではないのか。こんなところの故郷の恵みまで出荷制限自粛を求められるとは、いまやセシウムはしらないところで深く静かに浸透しているのではないのか。放射能被害の因果関係は10年先の人口統計、医療統計で愕然とすることになりはしないか。わが故郷を蓬莱郷に蘇らせた交付金とは一体何だったのか。安全神話の元凶か。地震国日本の現状と将来を今の政界・財界に託するのはどうやら無理がありそうだ。過疎化の進む地方自治体の現状と将来のために、時の首長は原発を受け入れ固定資産税収入と雇用促進の恩恵を受け、過疎化、貧困化に歯止めをかけた。そしてそれ以外にさらにもっとも魅力的な交付金を受け取ることとなり、立地から稼働まで保証された財政で地元はバラ色に輝いた。交付金は「原子力発電施設立地地域共生交付金」と名付けられ、『原発と地域社会との共生を継続する上で不可欠なもの』とされていた。共生できず、継続できなくなりそうな福島立地は今後どのような道をたどるのであろうか、どのような保証がなされるのであろうか。安全と引き換えだった交付金に対し、危険と引き換えの補償金は当然の仕組みであろう。今世紀の原発是非論は、社会全体を見渡してみても混とんとしている。日本経済のため、国民生活のため、も中味が曖昧だし、安全と危険の相対観も未熟である。自動車が個人の手に移って「走る凶器」といわれたように、原子力が国家の手に移り、「光る凶器」と言われたのでは文明の利器も立つ瀬がない。国土の「土壌汚染防止法」は《どぜう汚染防止法》に読み替えて一句。ノダさんへ飯館村の泥鰌汁。おまけにもう一句。セシウムという毒盛りをして年賀米</p>
------	----	---	---	----	---	---

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1881	個人	-	60代	男性	さあさあ！、日本国は世界一のバイオ油製造国となろう。エネルギー資源王国となろう。	日本には植物性油を最大に含有し、すべての植物の中で1年間で最大に成長する竹という生物資源が満ちあふれている。この竹の幹、枝、葉を粉末にして、バイオテクノロジーによって抽出するバイオ油を製造するのである。バイオ油は現在ではトモロコシやサトウキビや30年から35年かけて成長する杉の木を原料として造られている。そのためにトモロコシの値段が三倍に高騰し、トモロコシを主食とする国の民は困窮して大変な状況にある。日本でもトモロコシを餌とする牛や鶏の肉の値上りと牛乳や卵の値上りもある。この食料価格の高騰や、原油価格の高騰や地球温暖化を防止するために化石燃料である石油やガソリンに代わり、植物性油であるバイオ油を製造するのである。日本は、バイオ油を燃料とする火力発電の発電王国にもなる。バイオ油製造使用効果：1. 地球温暖化を防止する。工場、自動車、バス、飛行機、船舶、家庭、等の燃料に使用し、化石燃料(石油やガソリン)に代わり植物性油(バイオ油)の使用がCO2を大幅に削減させる。火力発電燃料にも使用する。2. 農林業の発展繁栄に貢献する。竹の子を廃農地(耕作放棄地)に植えて、竹林を作り、バイオ油の資源を増やす。3. 就職者の激増に貢献する。竹を伐採する作業や、伐採した竹を運送場へ運ぶ作業や、運送場へ運ばれた竹をトラックに積む作業の激増に貢献する。4. 運送業の発展繁栄に貢献する。竹を運送場からバイオ油製造工場へ運ぶ。5. 土建業の発電繁栄に貢献する。竹を運輸場まで運ぶ道路を作る。竹の運送場から町道、市道、県道、国道等に至る道路を作る。6. バイオ油製造工場や、その工場を所有する国や都道府県や会社の発展繁栄に貢献する。7. 日本国の発展繁栄に貢献する。〔以上〕
1882	個人	家事 専業	80代 以上	女性	『ゼロシナリオ』	-
1883	個人	-	-	女性	-	前略、原発は廃止すべきと考えます。今まで漠然と不安を感じつつもどこか他事のように思っていたのですが、地震国日本には絶対の安全はあり得ない事で、今回の福島は日本人の一員として受けとめたいと思います。災の後始末の為の出費ではなく、クリーンエネルギーの為の出費なら負担致します。草々。ゼロシナリオを希望致します。
1884	個人	-	10代 以下,30 代	男性, 女性	-	「ゼロシナリオ」を希望します。子ども達の未来に原発はいらない。そのための節電なら、どのお母さんも頑張ります。処分できない刻はいき物を子ども達に残したくない。福島の子どものためにも、今すぐでも、原発ゼロを！！
1885	-	-	-	-	原発反対！ゼロシナリオ。原発低減：2030年までのできるだけ早い時期に原発をゼロに。グリーン：2010年の10%から35%まで拡大することに挑戦。	-
1886	個人	-	-	男性, 女性	-	国家滅亡の危機の時に先の選挙で選ばれた貴殿たち、人間はその危機に対して又も全国民の意見をきかなければ自分たちで決定随行を行なえない我が国民の先々の安定を導くことをほうきする事が気がつかない。又考えない、もう君たちはこの世に必要とされない人間になっている事すらわからない？貴殿たちは、この世又生まれ変わって来て下さい。その方が国民の為になると思います。選ばれし者は自分の死に場所は自分で決定するものです。三党合意とは国民の権利を奪う事です。こんな事では選挙は日本国では、行なくて良いと云う事ですか。色々な意見があるのが人間社会である。それを貴殿たちわ、放うきしたのである。なにをかいわんや、エネルギーを論議するしかくも無い貴たちは論外である。なさない世の内になったと思っている者です。少しは、真面目な世の中でありますように祈っている一人であります。(古川元久殿)
1887	個人	-	60代	女性	-	ゼロシナリオです。3つのシナリオの前提が「1割の節電」となっていて、これもちょっとおかしいのですが…地震国の日本に原発はあわない。2030年までに大きな地震がおきないことを願います。
1888	-	-	-	-	-	“ゼロシナリオ”支持絶体です。日本人、人の命を最優先に考え早急に取組むべきです。企業優先、アメリカ優先中止、将来を担う若い人達に影響のないよう考えて行動すべきです。
1889	個人	-	-	女性	-	89才の元電力技術者、3点について書きます。①原発0に！どんなに良い機械でも、制御のきかなものはダメなのです。航空機が制御を失った時は全員がほゞダメです。これは乗員のみ犠牲ですみませんか、原子力発電の場合の犠牲者は際限がありません。特に日本国の場合は極めて原発は不適です。地勢学的にみても、②再生可能エネルギーは、太陽がある限り大丈夫です。特に森林の占める割合は無限です。しかも日本の森林は荒れハテているというではありませんか。清水建設K・Kと東京農大が研究している由、小発電所(火力)を山の中に沢山造るのです。(技術的なことは、書くのが大変ですので、かけません。③原発からグリーンへ。これもハガキではかけませんが、これが、人類最終的には最高の電力供給手段だと思います。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1890	個人	-	-	女性	今日本はエネルギー転換期にきていると思います。「ゼロシナリオ」を私は支持します！	-
1891	個人	-	-	男性、女性	-	①原発を0にする。②なるべく速く全面的に拡大する。(日本全国)③5年以内に35%まで行う。結論「ゼロシナリオ」を選択します。夫婦とも同意見です。
1892	個人	-	80代以上	男性	20～25%シナリオ。グリーン	-
1893	-	-	-	-	-	※今の日本では、昨年の東北大しん災の後、エネルギー問題に色々な検討をしている様ですが、福島原発事故以後、エネルギーは原子力発電から太陽光発電など、グリーンエネルギーに取り組むべき方向が大事だと思われま。節電対策等でエアコンの温度設定を高める等、「省エネ」を推進していくべきだと考えております。是非、エネルギー・環境会議に参加して意見を発表したいと思います。
1894	個人	-	-	男性	-	①ゼロ%でやるべき。なるべく早くできるならすぐにも廃ろにすべきである。日本は地震・火山列島でいつ大きな災害がおきるかもしれない。こんな所に原発をつくるべきではない。
1895	個人	家事 専業	60代	女性	『ゼロシナリオ』	-
1896	個人	-	-	男性	-	前略、小生の考えを申し上げます。この多くの生命体が息づく地球環境を今後も持続可能に保全していくことが、今を生きるわれわれの使命と考えます。そのような視点に立てば、原発における廃キ物の保管・処理、冷却し続けなければならない。その上に日本は地震国、その国土に原発を稼働させること自体、国民の生命・財産を守ることに反する行為です。進むべき道は、「自然エネルギー」の普及であり、原発依存『ゼロシナリオ』と存じます。
1897	個人	-	-	女性	ゼロシナリオ！！	・原発は絶対いらない！！・何十万年も放射能を出し続けるのをどうするのだ！！・すぐ止めるべきだ！！・金の為原発を動かすな！！・経済より人間の生命が大事！！・福島の惨状をくりかえすな！！・原発の輸出なんてもっての外！！・原発が増えれば地球全体を汚染してしまう！！原発ゼロ！！
1898	個人	-	60代	女性	-	もちろん「ゼロ」シナリオ2030年と言わず一秒でも二秒でも早く、今回の3/11震災で、私達は間違った道を進んでしまっていた。自民党の時代に、原発は安全だと信じ込まされて、いつの間にか日本中に原発が。今回の3/11で充分に、その危険な事を知った。未来の人達に申し訳のない事故を起してしまった。まだまだ先の見えない、汚染、日本国だけでなく外国にまで、迷惑をかけ後世に申し訳のない原発事故。日本は日本人の生活は間違っていた。エネルギーを使う事が文化のような、日常でも、原子力に頼らず、与えられた自然のエネルギーを利用して、生活のレベルはスローにして、太陽エネルギー、風力、地熱、気候、水力様々なエネルギーに国家が助成して、最急に研究して何か良い方法が原発に代る方法があると思う。何も役に立つ事は出来ないが「ゼロ」に。
1899	個人	-	-	男性	-	「原発即ゼロ！」にすべきです。代替エネルギーは、日本の技術、もっと海の中に、地熱、海流、太陽光、風力、シェールガス、火力、水力、まだまだあります。開発できるはず。
1900	個人	-	50代	男性	-	平成24年8月4日の福島民報新聞掲載のご案内により吾が思うところを述べさせていただきます。地球上には未だ得られていない未知のエネルギー源があるのではないかと思います。その開発こそが急務かと思えます。例えば緯度の違いによる気温の較差では発電できないだろうか？南北半球の季節が反対であることは利用できないだろうか？月で発電して持ち帰ることはできないだろうか？…等
1901	個人	会社員・公務員	40代	女性	-	(1)原発依存度をどこまで下げていくか。→3つのシナリオ(2030年時点)→ゼロシナリオ目標です！まずコメント受付期間について、新聞広告してから2週間足らずで受付を締め切るのは問題です。せめて1ヶ月程の期間を設けるのが妥当かと思われます！ips細胞を活用してALSに効く物質が発見されるという画期的な発見がある中でかなり違う分野ではありますが、原発をゼロにして代替エネルギーの画期的な発見、及び育成に力を注ぐのも難しいことではないと思います！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1902	個人	-	-	-	-	どうかTV(マスコミ)でもたばこ住居に関して取り扱ってほしいです。全員困ってなくてもいつ直面してもおかしくないはずなのでお願いします。将来防 御マスクをしてしか外にすることができなくなるまえにたばこについて一絶対に 10年で分煙、禁煙策の個人の努力目標ではたばこはなくなりません。法律で なんとかたばこぼくめつ！！排気ガス、水、食品添加物など地球上の空気が きれいになるように。「たばこ部屋になった私の一けん家」一人のたばこの煙 がものすごい工場の排ガスなみ、四日市ぜんそくなみ。年金暮らし・24時間 たばこを吸いつづける両隣の隣人の為風向きで私の一けん家は24時間たば この煙に包まれています。コンビニ、デパート公共施設分煙でもたばこの煙 はいたるどころただよう。[1. 息苦しい。胸がしめつけられる[住まいでたばこ で迷惑をかける人に(1)罰金1千万～5千万の法律を作ってほしい。(症状1 -5)(2)強制立ち除き]2. 耳鳴がする。3. 口の中がからい。乾燥する。たば この味かきしないので食欲がおちる。4. 受動喫煙で悩む。24時間たばこの けむりに包まれる。5. のどがいたい。皮フがかゆい。6. 手足がプルプルふる える(1)(7)立ちくらみ。体がふらつく(人になぐられたみたいに)]住まいとた ばこ編—どうか2012年中にたばこを世界中からばく滅してほしい。たばこ農 家→普通の農家さんへインターネット、輸入たばこ禁止。まだまだたばこの 人がたばこを吸うので地球がすごく汚れます。どうか空気をすこしでもきれい にする為にたばこを世界中からなくしてほしいです。分煙禁煙策1箱460円の たばこじゃなくて1けんや、分じょうマンション賃たいなど住まいで悩む人は数 多いです。どうしてもたばこは煙がでるのでどうか人の迷惑になるのでお願い します
1903	個人	-	-	男性	-	2級の障害者です。話をするのはにがてです。物理の法則とはちがうのを考 案しました。入力よりも出力が大きい装置です。全部電気です出力はいくらで もだせませす。しくみは電子のやりとりです。詳しくはご返事頂けたらと思いま す。
1904	個人	-	-	女性	-	ゼツタイ0シナリオ。私(六九才)達は何もない時代から豊かになり今は幸せで すが、自民党時代に大きな国の赤字や原発がこんなに沢山無策に作られて いて、民主党に変わって大きな期待をしていましたが全然変わらずバタバタ して本当に残念。日本は、外国から行き帰りに上空から見て夜一番明るい(全 国が)すべての事を皆で少しづつがまんし節約して、せめて、今程度の生活が 出来る社会を子孫に残していかなければと思います。本当に国の事を考えて しっかりした将来に向けての政治お願い致します。
1905	個人	-	-	男性	-	原発についての私の意見。[1]全54基の廃炉を求めます。[2]全54基の再 稼働に反対。[3]これらの意見の公表をすること。以上
1906	個人	その他	60代	女性	-	◎原発ゼロシナリオ。理由、将来の地球環境を考えるとこれしかありません。
1907	個人	学生	20代	男性	-	◎原発ゼロシナリオ。理由「原発からグリーンへ」政府が言いだしっぺだから、 ちゃんとやってくれないとね～。みんなの信用なくなるよ～。国民の生活が第 一とか言ってるんだから、これくらいやってくれないと国民が何しでかすかわか らないよ？
1908	個人	その他	20代	女性	-	◎原発ゼロシナリオ。理由、原発が安全ではないことが最大の理由。安全な らば交通の便が良い都市部に作っていたはず。
1909	個人	-	-	女性	-	できるだけ早い時期に原発0%でお願いします！できれば東京電力から電力 も買いたくないので他の電力会社を選べるようにしてほしいです。太陽光発電 ももっと身近に設置できるようになればうれしいです。
1910	個人	-	-	女性	-	「原発ゼロシナリオを選びます。」政・官・財のゆ着はもうたくさん！！下請け、 赤ちゃん}弱いものがどどんバカをみる。大人の社会で、子供達はそれを見 て、イジメ・販路当然！弱肉強食の世界で次のターゲットは老人のあなたです よ！！カモネ
1911	個人	-	-	女性	-	3つのシナリオゼロシナリオをお願いします。・今まで恩恵にあずかっていま しが、不自由も節電協力も「安心」があればできます。・地震の日本に原子力 はむかないです。・使用後の処理が決まっていなまま再稼働はおかしいで す。・まずゼロありき、ゼロで、どうすると知恵は出てきます。日本の力があり ます。・子供たち、自然を守るのは私たちの義務です。
1912	個人	その他	70代	女性	-	[ゼロシナリオ]
1913	個人	-	-	女性	-	「原発ゼロシナリオ」を選びます。もっと自然エネルギーを推進してください。
1914	個人	-	50代	女性	-	・ゼロシナリオを支持します。今度の原発事故の原因究明も出来ていない中、 原発の再開には反対です。一度、原発事故が発生したら、誰も責任を取れる 人はいません。そして、負の遺は不要です。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1915	個人	-	-	-	-	(1)20%~25%は原発維持。原発に依存しないというのは理想論。原発0を唱える人々は一度、停電を実際経験してどんなことが起るか実体験してみるべきだ。(2)再生可能エネルギー問題は震災後に起きたばかりの問題で、机上の空論に過ぎない。原発0にして補填出来るとは思えない。電気を空気のよう考えたことを反省し、出来得る限りの節電には協力する。(3)充分な時間と英知・先見性をもって目先の言論にとらわれず将来の日本のエネルギーを考えて欲しい。目下の原発0の世論に左右されず日本の将来の経済・安保を見据えて欲しい。さもなくばきびしい北東アジアの独立国として生残れないだろう。地震国日本は地震を回避することは不可能。福島のようなことが起きた時の原発の対処法を充分に考慮しておくことが肝要だ。
1916	個人	-	60代	女性	-	ゼロシナリオ。生命の重みを一番に考えます。原発につき込む資金(税金等)を再生可能エネルギーに転換資金として使う事を切に望みます。
1917	個人	自営業	70代	女性	-	◎原発シナリオ0ゼロで！理由、自然エネルギー
1918	個人	その他	70代	女性	-	◎原発シナリオゼロ。理由、今原発ナシで充分いけています。子供達に負の遺産を残したくない。自然エネルギーに転換して欲しい。
1919	個人	-	-	男性	-	「原発ゼロシナリオを選びます。」「ゼロシナリオを選びます。」「もっと自然エネルギーを推進して下さい。」ありがとうございます
1920	個人	-	40代	女性	-	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見。・「2030年に原発0」ではなく「即刻原発0」を主張。原発を即刻0にしなければ東電の体質も原子カムラの体質も原発にたよってしまい、今のままで何も変わらなくなってしまう。日本の産業構造を変えるにはまず原発0からだ。
1921	個人	-	-	男性	-	(1)ゼロシナリオ(2)100%を達成する覚悟で。(3)“電気が必要”とするに見合うだけ短時間。実際には、消費意識が変えられるし、節約・省電力化が成し得る。コストは、原発絡みで“費せた金額”に見合うだけ、“その気のコスト”(理由)取り返しのつかない状況になっているのを認識すべき。
1922	個人	会社員・公務員	60代	男性	-	『ゼロシナリオ』
1923	個人	その他	-	女性	-	エネルギーと環境の未来。原発からグリーンへ。(1)、原発はなくなった方がいいのではないのでしょうか…。目に見えないほうしやのうが出て30年も40年も古里へ帰れないなんて、あんたどう思う…。(2)、どれくらいするかじゃなくて一度、全部原発を止めて見てどれくらいたりないかやってもおそくないと思います。あんたどう思う…。(3)、どの程度の時間とコストではなく一歩一歩、長い時間かけてやっていってほしいですねー
1924	個人	自営業	60代	女性	-	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する私の意見。◎意見の概要「原発ゼロシナリオ」を選びます。◎「原発ゼロシナリオ」を選んだ理由。福島原発事故で原発は人類の手には負えないものだと思います。また、最終処分も確立していないことも理由です。他の発電(安全な)方法を探すべきです。
1925	個人	-	60代	男性	-	前略。日本経済新聞8月2日の貴局の広告見ました。当方、主として中国の事を勉強してきた者ですが、中国の人のなかには、日本の原発0%を大歓迎する人が多く、その理由の一つとして、中国が自力開発している最新鋭原発CAP1400を日本に輸出できる日がくるからだと言います。現在、中国は1年に3基ぐらいつつ原発を建設しており、2030年には、少なくとも86基完成しますが、いつの日か日本の原発技術が、とぎれ、電力不足になって、中国の原発を輸入せざるを得ない時がくるのではと恐れます。現在、最先端にある日本の原発技術のみは、維持してほしいと望みます。
1926	個人	無職	80代以上	男性	-	◎原発シナリオゼロ。理由、地震列島日本に捨てどころもない危険物原発は必要なし。一日も早い原発ゼロを実現すべき。
1927	個人	-	60代	男性	-	・ゼロシナリオを支持します。今度の原発事故の原因究明も出来ていない中、原発の再開には反対である。一度、原発事故が発生したら、誰も責任を取れる人はいないはず。そして、負の遺産は不要です。
1928	個人	無職	70代	女性	-	◎原発シナリオゼロ。理由、人も自然も放射能汚染される危険なものは将来に禍根を残す原発は反対です
1929	個人	-	-	-	-	☆ひとまず原発ゼロを選択します。(1)どこまで原発依存度を下げていくか。理想はゼロ15~25%が現実的。目標はその間の(10%(2030年)→0%(2050年))(2)どこまで再生可能エネルギーや省エネを拡大するか総エネルギーの推移にもよるが人口減少を考えれば右肩下がり。よって20~35%を上限とせず全ての選択肢に優遇制度を設け幅広に創出する(目標50%) (3)原発からグリーンへ転換の時間とコスト。2030年では目標が達成できない。5年毎に詳細目標を定めて(具体的現実可能な)修正していく。環境も変われば目標も変わってくる。※人口5000万人の生活レベルを維持できるエネルギーのあり方を予め考えておくことが肝要

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1930	個人	-	-	-	-	(原発はゼロシナリオ)3つの中から選ぶとしたら、ですが、今すぐにもでもやめるべきですし、やめられるのに。自民党が原発推進政策で日本は今ひどい目に会ってます。他にもあるが全部今の民主党が尻ぬぐいして大変気の毒に思ってます。関電など電力会社に負けないで国民が主人公で「コンクリートから人へ」大切に好きな言葉です。古川さん大臣ガンバッテ。新聞の顔、いゝ顔しているよ。注目は以前以上に。
1931	個人	-	-	女性	-	原発からグリーンへ(1)原発依存度はゼロにする。3つのシナリオ(2030年時点)(ゼロシナリオにする。)火力65%再生エネルギー35%原発ゼロに
1932	個人	その他	60代	女性	-	ゼロシナリオに早く取りかかって！！広島・長崎の被爆・福島の人災原発事故と繰り返される悲劇から日本人は学ばねば世界の恥です。当事国でもないドイツが原発ゼロに路線変化した。すばらしい。日本だって出来る。数歩行っただけでジュースの自販機、深夜も明るいコンビニ、いたれりつくせりの使いきれないほどの家電に囲まれた日本人。そんな生活から心のゆがみが生まれ、年に3万人もの自殺者が出るのです。今こそ日本人一丸となって便利に浸りすぎた生活を止めましょう。それが豊かな心を生むのです。政府は国民にそう呼びかけるべきだ。そのチャンスです。そして行き先もない使用済み燃料を増やさない為にも、地震や津波対策で原発に莫大なお金を費やすバカなやり方をしない為にも早く原発ゼロを目指すと言って！！節電の呼びかけに一生懸命答えてる国民の為に一部を求め人間なぞに踊らされる事なかれ
1933	個人	-	40代	女性	-	地震の多い日本には原発は合っていません！原発が止まると産業に影響が出るのは致し方ないと考えます。事故が起こったら産業どころではなく、生死の問題で、日本の未来もなくなる可能性がありますので。原発をなくす為なら節電努力もするし、電気代(や税金)があがっても未来のためだと納得して払えるけれど、原発がなくならない。電力会社の体質が変わらないでは、電気代の値上げは全くもって納得いかないです。今すぐゼロにと言いたいけれど、現実的には2030年までに原発はゼロに…それと反比例させて再生エネルギーを拡大させる。国民はしりぬぐいの為皆で痛みをわかちあう。原発ゼロのために国をあげて努力していけば(一人じゃなく皆大変なんだという連帯感が生まれれば)多少生活が苦しくなっても国民はきっと明るく楽しくやっているといます！(ゼロシナリオ)しかないと思います！！(ゼロシナリオ)なら生活が苦しくなっても頑張れると思います。中途半端なシナリオでは頑張ろうという気持ちにもなれないし、一体感も生まれませんよ。きつと。P. S…古元元気クラブって可愛い名前ですね。
1934	個人	無職	-	女性	-	原発比率即(1)0%。安全安全と言われ続けていた原発は、ありふれた日常生活をうばっている。二度と故郷に戻れないような人達をだしてはいけない。不便な生活になっても電気代が上がっても構わない。即原発停止をお願いします。
1935	個人	会社員・公務員	40代	男性	-	原発比率(1)0%。想定外の事があっても安全でなければならぬ。今回の福島への対応では、信用出来ない。よって、原発停止！
1936	個人	会社員・公務員	60代	女性	-	・原発ゼロ%を選択します。最終的な処理方法も定まらない原発は、どんなことがあっても、進めてはいけません。『自然エネルギーの利用促進と、発送電分離、省エネへの取り組みを促進して下さい。』
1937	個人	会社員・公務員	30代	女性	-	・原発ゼロ%を選択します。最終的な処理方法が定まらない原発は廃止し、自然エネルギー利用の促進を幅広くすすめるべきです。「自然エネルギーの利用促進と発送電分離、省エネへの取り組みを促進して下さい。」
1938	個人	その他	70代	男性	-	・原発ゼロ%を選択します。3.11の事故によって原発は、安全ではなく、非常に危険だという事がはっきりしてしまいました。経済的には電力不足で、企業は国際競争の上からも耐えられないと思いますが。！私達の生活のレベルも50年の前へもどしたとしても、その方が良いと思います。「自然エネルギーの利用促進と発送電分離、省エネへの取り組みを促進して下さい」
1939	個人	-	-	女性	-	エネルギーと環境の未来に関するパブリックコメントへの応募。3つのシナリオのうち(ゼロシナリオ)を選択します。原子力発電は、人間のコントロールのきかないものということが証明されたので、今後使うべきではありません。
1940	個人	会社員・公務員	50代	男性	-	◎原発シナリオゼロ。理由、自然エネルギーを重視
1941	個人	その他	70代	女性	-	◎原発シナリオゼロ！理由、自然エネルギーで安心、豊かな暮らしをいつまでも！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1942	個人	-	-	女性	-	原発ゼロ！！世界中を地球を壊してでも何を手に入れたい？
1943	個人	-	-	女性	-	原発について(エネルギー・環境についての意見)2030年時点で(1)ゼロシナリオを支持します。理由:原発を稼働させると福島事故のように、想定外の危険な災害が起こり、人間は放射能を完全に処理することが不可能だからです。北海道泊原発の近々の再稼動にも反対します。
1944	個人	その他	70代	女性	-	◎原発シナリオ0。理由、原発は全て0。人間が生きていくこと生きていける環境を望んでいる
1945	個人	-	-	女性	-	原発からグリーンへ。3つのシナリオに対する意見。ゼロシナリオを選択して下さい。すぐに原発ゼロにしてもらいたい。福島放射能の除染もまだ解決していないのに原発は動かすべきでない。使用済核燃料の処分のわからぬまま、子・孫そしてずっとずっと未来の人たちにそんなものをおしつけるのは現代人のエゴ。私たちの世代で解決できないことはやめよう。
1946	個人	-	60代	女性	-	3つのシナリオ(2030年時点)のうちゼロを求める！できるだけ早く原発はゼロに。グリーンエネルギーをどんどん拡大して下さい。今こそ、原発なくそう。日本を変えるときです。
1947	個人	-	-	男性	-	2030年にはゼロ(1)ただちに廃止。(2)35%以上出来る丈多く。(3)コスト上昇は容認。出来る限り節電をする
1948	個人	会社員・公務員	20代	女性	-	原発ゼロがよい！放射能はおそろしい！金より命！日本を変えよう！節電頑張ってます。
1949	個人	-	80代以上	男性	-	「ゼロシナリオを選択します」原発に伴う放射能の生命身体への影響の深刻さは、測り知れないものがあり、出来るだけ早期に全面停止すべきです。様々な困難な問題があるとは思いますが、代替のクリーンエネルギー創出の努力を急ぐ必要があります。
1950	個人	-	-	男性	-	原発ゼロがいいです。「原発にかわるエネルギーの検討」と、「エネルギーで金(原子カムラ)もうけをしない仕組み作り」と、「エネルギーを必要以上に使わずに生活スタイル」が大切だと思います。
1951	個人	-	-	女性	-	原発は0%がいいです。
1952	個人	-	80代以上	男性	-	[ハブリックコメント]ゼロシナリオを基本とする目標をすみやかに確立し、今世紀前半のおそくないときまでに、核エネルギー依存ゼロを実現することが我々の課題である。原発推進者の中で、エネルギー・食糧・水など人類の生存に関する問題について生じるであろう国際紛争において、原発利用の維持が(潜在)核抑止力として力を発揮できてリスク回避に有効であるという考えが強く存在している。しかしこれは危険な手段によってリスクを押しこむだけであり、逆にリスクを生み出し破滅的結果を招くことにつながる。ゼロシナリオに沿って再生可能エネルギー利用を拡大することは、温暖化防止のみでなく、核によるリスクのない地球を実現することにつながる。それはまた経済の発展をもたらすことを、政治家達ははっきりと認識して、当面の利益にこだわる財界の指導者を納得させることが求められる。
1953	個人	無職	50代	男性	-	◎原発ゼロシナリオ。理由、安全を確信出来ない原発はいりません
1954	個人	その他	80代以上	女性	-	「ゼロシナリオを選択します」・原発は決して安全ではない。避難者ではなく難民だという被災者の声、姿から学ぶべきだ。・使用済燃料を地中に埋める処理。次世代への環境破壊はすべきではない。・CO2削減、省エネで生活見直し、新エネルギーへの転換を真摯に。
1955	個人	-	-	女性	-	私はゼロを望みます。
1956	個人	無職	70代	男性	-	ゼロシナリオ(即ゼロにして下さい)
1957	個人	その他	60代	女性	-	ゼロシナリオ(即原発止めて欲しい)そのために消エネに協力する事は全然かまわない。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1958	個人	-	-	-	-	政府広報、私たちも考えます。は前提も何もはっきりさせないで公開で国民の声を聞いた、という政権の言訳に使われる困った手法である。直接民主主義を標榜するオククラシーの類である。先日の10万人集会とやらと同手法である。法防、外交戦略、政策はどうか。みんなの党の誰かさんが民主党時代に担当していたときからダメだと思っていたが一層ダメになっている。法の根幹、基本がはっきりしなくて何が出来るのだろうか。社会保障政策の方向性はどうか、良く持ち出されるのが北政の例であるが、各種制度、組織、仕組は、全体としてどうかという視点を欠けば全く立論自体成り立たないのに、例えば年金制度はこうだ、だからと云ってそれを採用候補例の考え方として云う。また、国際的に多くの法ではこうだからという言い方も同類の論の転展手法であるが、これもチャンチャラおかしい話。経済成長戦略はどうか。菅直人が担っている役割は何なのか。エネルギー政策はと次々に出てくる基本が何も無いところに「3つのシナリオ」などと云ってもどれをとっても砂上の楼閣であろう。古川大臣の頭の中がおそまつなのか政権自体が考え方の基本を理解していないのか、パブリックコメントをもって国民の声を聞いて、それを反映させていると決して言わないで欲しい。
1959	個人	-	-	女性	-	2030年時点でゼロシナリオになるよう今から国をあげて、方針展開、新しい産業育成にとりくみ、自然・クリーンな日本にしてほしいです。国民は応援します。
1960	個人	-	-	男性	-	2030日本のエネルギーと環境。シナリオゼロです。
1961	個人	パート・アルバイト	50代	女性	-	◎原発0シナリオ。理由、自然エネルギーにして下さい
1962	個人	-	-	男性	-	前略。原発導入時に国民投票すべき。チェルノブイリ、スリーマイルの事故時に●●●●付けリスクを考えるべき。ポレポレ座(東中野)では50回以上チェルノブイリに●を歩んでおる先生がおります。議員先生はいい加減すぎ。今回は投票しません。
1963	個人	家事専業	70代	女性	ゼロシナリオを選択する。自然エネルギーに切り替えるべき。	2030年までに、原発依存度0%の必達を法制化すべきである。理由は、原発は廃棄物の処理問題が全く解決されていないため。有害な核廃棄物を次の世代に押しつけて、ぜいたくな生活を続けている場合ではない。たとえコストが高くなっても、極端な省エネが必要でも自然エネルギーに切り替えるべき時と考えるから。
1964	個人	会社員・公務員	80代以上	男性	ゼロシナリオを選択する。	2030年までに原発依存度0%の必達を法制化し、省エネ目標の見直し、発送電分離政策の実行、自然エネルギー発電事業の振興を実行すべきである。理由、・原発は廃棄物の処理問題が全く解決されておらず、危険だから。・省エネ目標が不合理に低すぎるから。・既存の電力会社以外が、電気を売りやすい環境を整え、コスト競争を生むようにするため。・豊かさより、安全を最優先すべきだから。
1965	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択する。2030年までに原発依存度0%必達を法制化すべき。	2030年までに原発依存度0%を必達すべきである。〈理由〉核廃棄物の処理の問題を子供たちなど、次の世代に押し付けて、自分たちは便利な暮らしをしたいとか、経済的に豊かでありたいと考えるのは間違っている。どんなに不便で貧しくなっても、次の世代に安全な環境を受け継ぐべきである。
1966	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオをせんとくする。	げんぱつは、すべてなくしてほしい。にんげんは、まちがったり、しっぱいするからまたぱくはつする。ふくしまでは、たくさんのうしがころされたから。
1967	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオ	子どもたちの未来・自然を守る為に、地球を汚す原発に反対します。「除染」と云う言葉をよく聞きますが、放射能がなくなるのではなく“放射能が移動しただけ”と云う事を知らねばならないと思います。この放射能のリスクをこれから何十年も日本人(日本人以外の人も含めて)は背負っていかねばなりません。原子爆弾の内部被爆のデータもなく認めもしない国が原発を推進しようとしている事は常識としても考えられません。一日も速く原発を止めそのお金を自然エネルギー政策の為に使ってほしいと考えます。そうすれば電力不足は起きないはず。日本は同じあやまちを二度と起こすことがあってはならないと思います。自然エネルギーの活用こそが人にも地球にもやさしい政策であり、日本の進む道だと信じます。
1968	個人	-	50代	女性	原発ゼロシナリオに賛成。	人間は、まだ原発を制御できないのにそれを動かすことはありえない選択だと思う。「安全である」と断言する人々はいったい何を根拠に言っているのだろうか。
1969	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオ(即廃止)	・福島でわかるように原発事故に、対処、処理の方法がない・使用済核燃料の処理が一切できないのに、原発を続けるのは危険・日本の原発の耐震は、M7.500ガル位しかなくM8~9、2000~3000ガルの地震には耐えれずまず事故が起こる。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1970	個人	家事 専業	70代	女性	原発ゼロシナリオ	地震大国で危険である。福島のこの舞にならないよう、福島の問題も現在解決されていないのに。自然発電に力を注いでほしい。子供達の将来を守ってほしい。美しい日本の自然を子供達からとりあげないで下さい。
1971	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	ゼロシナリオに賛成 します。	地震大国である我国において、原発を維持し安全に運用することは万が一のことを考えると非常に困難と考える。また、ふくしま第1と同様に非常時の対策を十分にできているとは考えにくい。また廃棄物処理の問題もあり、ライフサイクルとしてみてもコスト高であると考ええる。
1972	個人	パート・ アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ	電力会社の経営のみを重視して原発に固執するのをやめて下さい。これからの日本の将来を考えて原発をゼロにして下さい。使用済核燃料の処理の仕方 も確立できていないのに原発を続けるのはやめて下さい。自然エネルギーに 向かって知恵を出してこれからの日本を守っていく方向へ向かって下さい。
1973	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオ。原発に 頼らない社会を作る べき。	地震大国である日本に原子力発電所を建設した事が、根本的に間違いであった。その事をこの前の大事故ですべての国民が身にしみてわかったはず。2度とまちがいをくりかえさない為に、原発を止めるべき。そのための電力の値上げは仕方がない。国民が負担しなくてはならないだろう。今すぐすべての原発を止めて欲しい。明日、又大地震が起きるかもしれないのだから！ダメなものはダメだっ
1974	個人	その他	70代	女性	原発ゼロシナリオ	未来を守るため自然エネルギーに原発は将来的にはゼロにして下さい
1975	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオ	未来を守るため自然エネルギーに原発は将来的にはゼロにして下さい
1976	個人	無職	80代 以上	男性	原発ゼロシナリオ	次世代に生きる子供達の環境をより良く守るため原発の廃止と自然エネルギー開発の議論を。
1977	個人	家事 専業	70代	女性	原発ゼロシナリオ	未来を生きる子供達に日本の美しい自然をそのまま残して行くことが私達大人の務めです。日本人の持つ技術力で自然エネルギーを開発して行って下さい。お願いします。
1978	個人	会社員・ 公務員	60代	男性	危険な原発は速やかに ゼロにする。	絶対に安全ではない原発は将来の為に廃止すべきである。重大な事故により、取り返しのできない国土汚染が現実となり、長期間健康に悪影響を及ぼすとなっては、原発稼働を容認することは出来ません。電力が不足するなら我慢します。
1979	個人	学生	10代 以下	女性	原発ゼロシナリオ。即 刻廃止	・ガンや奇形児を生むような放射能を出す原発はやめるべきだ。・お金・経済よりも人の命を大切にしたい。・日本のような地震国で、絶対安全といえるわけがない。・福島の事故の処理さえできてないのに、次の原発を始めるのはおかしいと思う。
1980	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオ。即 刻廃止	・原発は危険なのでやめるべきである。
1981	個人	会社員・ 公務員	30代	男性	今もなお、放射能問題が進行する中で、 原発を再稼働するのに疑問を感じま す。福島で苦しんでいる人々を考えてあ げて下さい。子どもたちの未来を考えてあ げて下さい。エネルギー転換をし、自然 エネルギーをめざして欲しい。核廃絶 のため「ゼロシナリオ」を求めます。	・福島第一原発事故は収束しておらず、苦しんでいる人々がいます。・原発による廃棄物の処理方法についてはいまだに明確になってこない。・電力不足による再稼働を推し進めているが、民意を尊重してもらいたい。・もし、再稼働した原発に事故があったとき、誰が責任をとるのか？これ以上苦しむ人々を作りだしてはいけません。・放射能は微量であっても人体に影響があるのではないかと？原発の継続は子どもたちの未来を奪います。早期なエネルギー転換を求めます。
1982	個人	会社員・ 公務員	50代	男性	我国は、3.11の事故を経験した以上、 原発0の社会をめざすべきだ。	これまでも、原発の安全性にギモンを持っていたが、3.11の事故で原発が安全でないことがはっきりした。しかも、これまで安全だとして、推進してきた人達の一人も責任を取らなくてすむこともはっきりした。誰も責任を取れない様な原発は絶対に認められない！！政府も自治体も電力会社自らが責任を取らなければならないとした時、原発を進めることができるのか？否ではないか！！

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
1983	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオしかあり得ない。	福島の大惨事を風化させず、後世に安心・安全な社会を残すことが唯私たち大人ができることです。そのためには、再生可能な自然エネルギーへの転換を推進することが重要です。また私たちのライフスタイルや経済のあり方もこれを機に再考する必要があります。今すぐ脱原発はできないかもしれませんが、まず脱原発を鮮明に打ち出すことが肝要です。
1984	-	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ	日本人はその歴史上幾多の大災害に見舞われその度に幾千・幾万の尊い人命が失われてきました。しかしその度に立ち直り復興を果してきました。しかし原発事故による放射能汚染はそれを許しません。復興しようにもそこに立ち入ることさえできないのですから、さらに大規模の事故が起これば、日本の国の存続すらあやういのですから。可能な限りすみやかに原発ゼロをめざすべきです。
1985	個人	-	50代	女性	「ゼロシナリオ」を支持する。	3.11の福島第一原発事故で汚染された地域の人はいまなお家に戻れず今だに各地で基準値を超える放射性セシウムが検出されている。原発をなくすことが重要で、「ゼロシナリオ」しかない。
1986	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持する。	ゼロシナリオを早期に決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべき。そのことが、新しい日本の真の経済成長と正しい未来の構築につながることになる。
1987	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ	東日本大震災による福島第1原発の事故により、安全対策が不十分(100%安全でなければ十分とはいえない)国・電力会社が無責任であること。(事故後の処理等を下請けに任せるなど正にその一例)以上が露呈した。事故があった時、その程度の対応しか取れないなら原子力を使用するべきでない。原子力は人間が利用して良い範疇を超えている。
1988	個人	その他	50代	女性	「ゼロシナリオ」	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。子どもたちに核のない未来を築くことが私たちの使命です。そのためには「ゼロシナリオ」しかありません。
1989	個人	その他	40代	男性	「ゼロシナリオ」を全面的に支持します！	原発を続けることは、子どもの未来に危険な放射能を残し、常に危険と隣り合わせの生活を送ることになります。福島第一原発事故でちらばった放射能も一刻も早く除染し、原発をなくすため「ゼロシナリオ」を進めていくしかありません。
1990	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持する。	3.11の福島第一原発事故で、国が作りあげてきた「原発の安全神話」は崩壊しました。私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。
1991	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。理由は以下の通りです。・原発破壊～放射能飛散の恐怖がある。・太陽発電をメインに、火力・水力・風力のバランス(比率)を見直すだけでも経済コストの増減割合が違う気がする(規模が大きいので)・個々の発電方法について開発・研究・見直しをその都度掛ければ、負担額も変わってくるのでは？・自然を利用した発電方法で進めていくべきだと思う。原発はコストパフォーマンスが大きいかもしれませんが、「もろばの剣」みたいな所があり、不特定多数の人間が住む大陸の体制としては、そういう不安定要素を無くすべきです。
1992	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオ。福島の問題を誰もとっていないことと、原子炉の検証もできていないため。まず、環境を放射能から守るため、廃炉こそ必要。監督のため小出裕章氏を原子力規制委員会委員長に任命すること。	ゼロシナリオ。推進してきた国会議員、政府の誰一人として責任(逮捕や廃炉作業への従事)をとっていないのに、はたして責任ある選択といえるのか？さらに、原子炉の状態も確認できず、事故の状況も確認できないまま、安全性の確認とか、まして再稼働などと言えるのがおかしい。まず原子炉の検証が必要。新エネルギーの技術開発よりも、まず今現在環境を汚染し続けている、福島の放射能もれの問題と、廃炉のためのより安全な技術開発こそが必要。今の環境も守れないのに、新エネルギーは問題外。永くかかる廃炉工程こそ、より良い環境を産み出す。その健全な廃炉工程は、簡単なものではなく、その監督には、反原発派の京都大学原子炉実験所助教の小出裕章氏が適任だ。原子力規制委員会委員長に彼を推す。

1993	法人・団体等	-	-	-	<p>どのシナリオも問題。20～25シナリオの原子力を含む多様なエネルギー源維持の考え方に立ち、原子力の安全性や成長戦略との整合性を確保し、省エネ・再エネの導入量を実現可能なものとする等、再構築すべき。</p>	<p>わが国が、大震災からの復旧・復興、財政再建などの諸課題を解決しながら、豊かで安全・安心な国民生活を確保するうえで、「名目3%、実質2%」の成長を目指した政府の成長戦略の実現が不可欠である。経済性ある価格でエネルギーが安定的に供給されなければ、成長戦略を進められないばかりか、激化するグローバル競争の中で産業や雇用の空洞化に拍車がかかる。エネルギー問題を経済や産業の足かせとしてはならない。経団連は、こうした観点から昨年来二度にわたりエネルギー政策に関する提言を行った。このたび、政府が「エネルギー・環境に関する選択肢」を提示したのを受け、改めて以下の通り意見を述べる。1. エネルギー政策に求められる基本的視点(1)大震災を踏まえ安全性を大前提に、エネルギーの安全保障(安定供給)、経済性、環境適合性の適切なバランスが確保されなければならない。(2)政策の費用対効果や、国民生活および企業活動への影響を十分考慮しながら、成長や国民生活に必要なエネルギーの確保に努めるべきである。(3)化石燃料の有限性を踏まえ、省エネルギーや再生可能エネルギー技術の開発・普及に最大限努力する必要がある。他方、エネルギーの需給ギャップが生じないよう、現実的な導入可能量は十分精査されるべきである。(4)化石燃料に乏しく、容易に電力の輸入ができないわが国は、リスク分散と資源国に対する交渉力確保の観点から、エネルギー源の多様な選択肢を維持する必要がある。(5)地球温暖化問題には、経済との両立を図りながら着実に取り組むべきである。その際、企業の技術力を活かした地球規模での貢献が重要である。2. 「エネルギー・環境に関する選択肢」の3つのシナリオの評価(1)各シナリオ共通の問題点。①エネルギー需要の予測の前提となる経済成長率の想定が、実質で2010年代は1.1%、20年代は0.8%とされるなど、政府の成長戦略との整合性がない。成長戦略が実現した場合に見込まれる2030年のエネルギー需要と、今回の3つのシナリオが想定するエネルギー需要を比べると、最終エネルギー消費で約7.5%、電力需要で約8.1%もの違いがある。こうした想定の下でつくられたシナリオでは、エネルギーが成長の制約要因となる恐れがある。②省エネは、現行の野心的なエネルギー基本計画を、最終エネルギー消費で1割、電力需要で2割、さらに上回る水準が想定されている。わが国では過去において、電力需要の対実質GDP弾性値がプラスで推移してきた。今回の各シナリオは、今後約20年に亘り、GDPが伸びても電力需要は減少するという全く逆の想定となっている。再生可能エネルギー等も、現行計画を大幅に上回る導入量となっているが、実現可能性の検証は不十分で裏打ちする対策も不透明である他、導入拡大に伴うバックアップ電源の規模・コストが明示されていない。将来、電力不足が生じることのないよう、省エネ・再エネ等の導入量は、楽観的なものではなく、経済性を含め現実的な想定とすべきである。例えば、「ゼロシナリオ」相当の再エネを導入するためには、2030年時点で、サーチャージ額等の費用が7.1～7.2円/kWh(年間7.1兆～7.2兆円)、2030年以降に電力需要家が負う債務が74兆～75兆円との試算もある。また、省エネ、再エネ、系統対策費用として百兆円を超える投資が見込まれている。こうした負担により将来の成長に必要な投資資金が不足することとなれば、産業の国際競争力に深刻な影響を与えかねない。③政府のエネルギー政策は、国民生活や産業、雇用を守るものでなければならない。しかし、いずれのシナリオも、電力料金的大幅な上昇、マクロ経済への悪影響等を当然視している。政府が公表した試算によれば、モデルによって幅はあるものの、電力料金が約26%～130%の上昇(2030年時点での対自然体ケース比)、実質GDPで0.4%～7.6%の減少(同)、粗生産で0.4%～7.8%の減少(同)となっている。また、産業の国際競争力や雇用への影響などについての詳細な分析がなされていない。④温室効果ガスの排出削減について、国際的公平性の検証がなされていない。公平性が確保されなければ、産業の空洞化を加速するばかりか、途上国での生産代替により地球規模の温室効果ガスの増加に繋がりがかねない。(2)各シナリオの評価。①「ゼロシナリオ」は、省エネ・再エネの大幅な導入のため、経済性を考慮せず国民負担の大幅な増大を前提とした施策が必要とされる点を含め、実現可能性において最も問題がある。また、エネルギー源の多様性が求められるなか、原子力を将来のエネルギー源の選択肢から除外している。②「15シナリオ」は、省エネ、再エネ比率の実現が困難であることに加え、原子力の維持の判断を先送りしている点は、政府が選択しうる責任あるシナリオとは言えない。原子力が維持される見通しが立たなければ、技術や人材の確保に支障をきたし、大震災を踏まえた安全技術による国際貢献も困難になる。③「20～25シナリオ」は、原子力をエネルギー源の一つとして維持する姿勢は評価できるものの、各シナリオ共通の問題である省エネや再エネの導入見通しの実現可能性や電力料金の上昇など問題が多い。(3)わが国がとるべき選択肢。以上を踏まえれば、3つのシナリオはいずれも実現可能性や経済に及ぼす影響など問題が多い。とりわけ「ゼロシナリオ」、「15シナリオ」を選択肢としてとることは困難であり、「20～25シナリオ」で示された原子力を含む多様なエネルギー源の維持の考えに立ち、以下の点を十分に踏まえ、より現実的なものに再構築する必要がある。その上で、5年以内を目途に、エネルギー分野の技術革新、省エネ・再エネ技術の導入状況と国民負担の関係、国際情勢、原子力に対する国民の信頼回復等の動向を検証し、エネルギー・環境政策を抜本的に見直す必要がある。①後設置される新たな原子力規制機関の下、福島第一原子力発電所事故の徹底的な原因究明の結果を基に、科学的根拠に基づいた新たな安全基準の早期確立など、安全性確保への不順の取組み、行政の透明性向上により、国民の原子力発電への信頼を回復する。同時に、今回の原子力事故の経験を踏まえた安全技術の向上に積極的に取組み、世界の原子力発電の安全性向上に貢献する。②成長戦略との整合性を図るとともに、省エネ、再エネの導入見通しを、費用対効果を含め現実的なものとする。この結果増加すると見込まれる化石燃料確保に向け、資源外交や日本近海の資源開発に官民一体で取り組む。また、数値目標は幅を持った柔軟なものとする。③再生可能エネルギーの高効率化・低コスト化の技術革新に官民で全力をあげて取り組むとともに、技術革新の阻害要因となりがかねない現行の固定価格買取制度は見直す。地球温暖化対策税や企業別排出削減目標の設定など企業活力を損なう政策はとらない。④国際約束をする温室効果ガス削減</p>
------	--------	---	---	---	---	---

						<p>の新たな中期目標は、実現可能性や国民負担の妥当性に加え、国際的公平性も十分分析しながら、エネルギー政策と表裏一体で時間をかけて慎重な検討を行う。なお、3つのシナリオいずれも、2020年における温室効果ガス排出量の見通しは、原子力発電所の順次再稼働を前提としており、原子力発電に対する国民の信頼回復は温暖化対策の観点からも不可欠である。3. おわりに。東日本大震災と福島第一原子力発電所事故に伴うエネルギー問題は、国民生活や企業活動に多大な影響を及ぼし、先行きへの不安が広がっている。政府は今後3～5年の電力確保の道筋を何よりもまず明らかにすべきである。今回の選択肢に対し、産業界の間で、実現可能性に乏しいという点に加え、わかりにくい、国民生活や企業活動に与える影響等に関し十分な情報が提供されていないといった意見を極めて多く聞く。政府は、こうした声に十分に耳を傾ける必要がある。その上で、「国民の生活を守る」観点から、より深い検討を行い、責任ある選択がなされることを期待したい。産業界は、エネルギー・環境技術の一層の向上を図り、原子力の安全性向上や、需給両面でのエネルギー効率の向上に全力で取り組む決意である。以上</p>
--	--	--	--	--	--	--

1994	個人	-	40代	男性	<p>原発の事故発生頻度実績と放射性廃棄物処理の問題を現実的に評価すると、緊急の大規模な投資を行ってでも原発は即時0%とし、エネルギー供給・流通のイノベーションへの大規模な投資を早急に行うべきと考える。</p>	<p>分散化、高効率化による系統電力需要ダウン1. 人口の減少による需要自然減-10%2. LED導入、機器、建物の省エネルギー~20%3. 需要家側でのコージェネ・燃料電池の導入(分散型電源)~15%4. ガス等の既存インフラへの利用切り替え~5%5. 熱交換のイノベーション、太陽熱、冷熱の利用など~5%6. 分散型の再生可能エネルギー普及(太陽光発電、小水力など)~20%7. 副生水素、R水素の流通~5%以上により、系統電力への需要(電力会社の供給義務)を半減させる。燃料電池、再生可能エネルギー、コージェネにより一次エネルギー利用率を大幅に向上させる。系統電力の供給の高効率化とCO2排出抑制1. 火力発電のトリプルコンバインドサイクル、大型燃料電池への置き換え(過渡的にはコンバインドサイクル)一次エネルギー利用効率を大幅に向上し、化石燃料の使用とCO2排出を半減する。2. 再生可能エネルギーの系統電力への導入・買い取った余剰電力、再生可能エネルギーの流通・風力、メガソーラー、バイオマス、地熱の低コスト電源化。以上により、半減した系統電力需要を、大幅に化石燃料使用、CO2排出を削減して供給する。新規設備投資は、ガス会社、PPSなどの新規電力事業者の参入を促進することで加速する。※以上により既存電力会社は電力需要減少と、新規電力事業者の発電シェア拡大で、現在のビジネスモデルでは経営が難しくなるが、分散型電源、個別の電力事業者からの売電電力の流通(送電)を行う仲介、調整な役割をもって、経営を維持するように業態を変化させて存続する。1. 代替投資について。エネルギー供給、流通の刷新を行う大規模な投資を行うべきと考えます。原子力廃止分の置き換えは、系統電力の需給の枠組みに拘らずに、よりトータルな方法で進め、徹底的な投資の呼び込み策と、とくに地方経済振興、雇用創出の公共投資、国際競争力のある技術・生産能力の育成という産業振興の経済対策として割り切っておこなうべきです。投資は、内需拡大をはかる政策としての国民理解を醸成しながら行うべきです。エネルギーシフトの投資は、単なる国民負担ではなく、短期的にも関係産業に内需拡大をもたらすとともに、設備稼働後は、永続的に燃料コストなどの支出を低減し、初期投資は回収されるとともに、関係産業は、投資額相当の売上と雇用の拡大を享受する政策であることが理解されなければなりません。エネルギーシフト、エネルギーの流通変化、分散化は、当然ながら、お金の流れを変える産業シフトを伴いますので、既存系統電力関連の企業の売上が、新産業によって奪取されるという部分がでてきます。この部分は、自由な経済競争の中では当然のものであり、既存産業のビジネスモデル保護の為、産業シフトを遅らせることは適切ではないと考えます。スムーズな雇用シフト施策も雇用者保護として必要となり、旧産業の企業の業態変化を促して生活者を保護しつつ、新産業の企業の成長をバックアップすることが必要です。必要投資額は年間数兆円に及ぶかと試算されますが、日本の経済規模的には不可能な額ではなく、充分、将来の化石燃料支出および原子力コストの回避により投資は回収されると思います。過去に行われてきた公共投資による道路や公共設備の整備は、しばしば設置以降の維持コストを発生させましたが、このエネルギーシフトによる初期投資は、設置以降にエネルギー支出に軽減と、さらに収入をもたらすものであり、投資効率の良いものと考えます。既存電力会社の措置。既存電力会社は、民間企業としての経営・利益の維持の立場から、設備投資未回収の原発をできるだけ稼働し、新規の設備投資、開発投資、燃料コストは避けたいという状況に結果としてなっていますので、原子力発電所の維持管理を企業として抱えたままでは、エネルギーシフトへのモチベーション(動機)を持ちようがありません。稼働しない原子力発電所は、国に譲渡させるなどして「電力会社の資産」ではないものとした上で、廃炉への管理・作業を業務委託するなどの整理を行うべきと考えます。この問題が解決しなければ既存電力会社と関連業界には、エネルギーシフトへの投資動機が生まれません。エネルギーシフトによる既存系統電力会社以外の新エネルギー事業者の成長と、分散型エネルギーの普及が、系統電力会社の売上に奪取していけば、既存電力会社の経営は苦しくなり、ますます既存原発の稼働に依存したいという経営判断に追い込んでしまうこととなります。既存電力会社も、エネルギーシフトを実施する動機を持って業態変化するには何らかの制度的インセンティブ対策が必要と思われる。産業シフトとしてのエネルギーシフト、エネルギー分散化が進行する中で、既存電力会社を現状のまま置いておけば、売上が減少し、高コスト体質と老朽設備で新規参入事業者との競争にさらされ、稼働できない原発の維持コストを抱えた電力会社が、以前の赤字国鉄のようになるという事態が予想されます。さらに、分散型電源がグリッドパリティを達成して、急速な「系統電力離れ」が起こってくる時点で既存電力会社の経営危機が深刻化すると考えます。既存電力会社の稼働させない原発をどうするかについて、事前になんらかの手を打っておく必要があります。電力会社という民間企業の決算報告の為に、原発のリスクとコストから目をそむけるということはできません。2. 原子力を代替するエネルギーシフトの内容について。原子力が一次エネルギーの供給量に占める割合は、2009年のエネルギー白書によると11.5%でした。この11.5%のシェアを、他の産業がシェア奪取するという市場変化、産業シフトを発生させることが、原子力代替策となります。系統電力による需要と供給という枠組みを越えた、エネルギー流通の変化をとまなうこととなります。3. エネルギー需要抑制。人口の減少:・今後の人口動態予測からすれば2030年には、人口減少だけで、10%程度の需要減少となると考えます。※日本の人口予測。平成42(2030)年に1億1,662万人と国立社会保障・人口問題研究所は予測している。2010年の国勢調査では128,057,352人。約10%減となる。一人当たりの電力需要量が同じレベルでも約10%の自然減少となる。消費者、需要家側での省エネルギー設備投資:・LED電球の普及※LED普及は電力需要を10%程度抑制の可能性あり。・エアコン、その他家電の省エネルギー機種への置き換え・企業、事業所、産業使用での、省エネルギー機器への置き換え・建造物・住宅などの省エネルギー化・断熱材、遮光フィルム、遮熱塗料等の普及・都市緑化・設備の省電力化、排熱利用、風に通る都市計画によるヒートアイランド現象の軽減。以上について、省電力性能と出荷量による統計分析によって、電力需要カットがどれだけ行われるかの把握が必要。上記によるエネルギー需要減少の算出が必要ですが、実現速度は投資速度によるものの、身近に経験す</p>
------	----	---	-----	----	---	--

る家電の買い替えや、空調の使用抑制などでの個別の事例をざっと見た所でもざっと2割～3割程度のエネルギー需要減少は技術的に充分可能と推測します。省エネルギーの中で、パッシブな省エネルギーの建築構造や、建築資材、塗料などが重要だと思われます。20世紀のビルは、常に空調をかけ、昼間も照明を使用する、いわば「電気を使わないと居住性が確保されない構造」であった。これは変えなければならない。4. 一次エネルギー利用率の向上・需要家側でのコージェネレーションの導入(エネファーム、エコウィル、集合住宅、事業所、産業用)エネルギー利用率30%→80%・発電事業者における火力発電設備の更新。既存火力発電設備のトリプルコンバインドサイクルへの置き換え。エネルギー利用率40%→80%・発電事業者等による大規模コージェネレーションの導入。電力販売+熱の販売の事業化※大型燃料電池によるコージェネなど有望・中小規模事業者によるコージェネレーションの導入。例えば、銭湯等の入浴施設、旅館、ホテルなど湯を使う施設に、燃料電池によるコージェネレーションを導入し、近隣への電力供給を行う。燃料電池への置き換え。現在の燃料の燃焼によるエネルギー利用から、燃料電池への切り替えによるエネルギー利用効率アップと排熱利用を普及させる。※2015年の水素燃料電池車一般民生用普及開始と併せ、水素燃料電池のコストダウンと水素インフラの整備を進めることが可能。水素燃料電池車に搭載の燃料電池は90kW程度の発電能力。このレベルの燃料電池を搭載した燃料電池車が500万円台で発売の見込み。この動きにより90kWクラスの燃料電池が量産効果により大幅コストダウンする。燃料電池車搭載クラスの燃料電池を、事業所、集合住宅、商業施設などに導入する。※コージェネレーションおよび燃料電池の普及の為、再生可能エネルギー同様に、家庭、事業所ともにコージェネレーション余剰電力買い取り制度を導入する。現状、エネファーム、エコウィル等を導入した家庭では余剰電力が発生している。コージェネ併用により太陽光発電の売電価格が34円に下がる太陽光発電併設のモチベーションを妨げる悪政策は即刻廃止する。5. ガス等の既存エネルギーインフラ利用への切り替えによる系統電力の供給義務量軽減。ガスシフトなど、既存の他のエネルギーインフラへの利用切り替えにより、系統電力使用をただちに軽減する安価で即実施可能な対策・調理器具「電子レンジ」「IH」「電熱プレート」のガス調理への切り替え・暖房器具の切り替え。エアコン・ガス温水床暖房・エアコン・ガス空調への切り替え・「電気温水器」などの使用抑制を、エネファーム、エコウィルの普及によって行う。※ガス会社にはガス需要増加に対応する供給能力、投資能力がある。6. 電気自動車の普及抑制と燃料電池車へのシフト・エネルギーシフト後に十分な系統電力供給の安定が見られるまでは、系統電力からの大量充電を行うEVの普及は抑制する。・水素燃料電池車の普及をすすめる、エネルギー供給・流通手段としての水素利用のインフラ整備とコストダウン・普及技術開発を急速に進める。7. 水素流通・副生水素の利用促進・水素インフラ、流通の整備により、純水素使用の燃料電池普及を推進。エネルギー流通に占める電力の割合を下げる。現在、利用率の低い副生水素の利用を徹底する。8. 蓄電池のコストダウンによる需要平準化と再生可能エネルギーの利用促進・太陽光発電及びコージェネの自家発電と蓄電池併用による自家使用比率の拡大、オフグリッド化により、系統電力への逆流総量を抑制する。・電力需要のピークカットによる、最大必要設備容量の抑制。9. R水素の利用・再生可能エネルギーの保存・運搬・流通手段としての水素の利用拡大。太陽光、風力等の再生可能エネルギーで余剰電力発生時は、電気分解による水素生成を行いエネルギーの保存・流通を行う。R水素のコストダウンにより、洋上、海外を含めた遠隔地での再生可能エネルギーを遠隔地へ運搬・備蓄することが可能になる。例:アルゼンチンのパタゴニアでの風力発電によるR水素生成・運搬。アフリカ、中東などでの太陽光発電によるR水素生成・運搬。洋上風力、潮力発電によるR水素生成・運搬。10. 熱交換技術のイノベーション。エアコンの熱交換は、室内の熱・外気の熱の交換を行うことで、外気温を高め、ヒートアイランド現象の要因となっている。・エアコンから排出される排熱を利用する。室内の熱→排熱利用(湯の使用、発電など)・高温時の外気の熱→吸熱により熱エネルギー利用を行う※都市のヒートアイランド現象の抑制、エネルギー使用自体の抑制11. 再生可能エネルギーのグリッドパリティ達成による普及・太陽光発電を導入した住宅は、需要総量として、ほぼ電力を消費しない世帯となる。・家庭用、事業所用がグリッドパリティを達成した時点からは、自家消費比率を高めて、系統電力需要自体を大幅に抑制すると同時に、余剰電力買い取りによる社会コストを低減しオンサイト発電としての利用拡大を促進する。※太陽光発電は1kWh 24円のグリッドパリティを達成した時点で、電力事業者側からの視点では系統電力の供給電源としてはまだ高コストであるが、消費者にとっては系統電力に対して価格競争力をもつことになる。・メガソーラー、売電事業としての太陽光発電については、一層のコストダウンを促しつつ拡大を行うが、公共投資効果、内需拡大、地方経済振興などの経済効果を評価して積極的に推進する価値がある。・太陽光発電の設置場所については、建物の屋根を最優先とする。その他、法面、高速道路等の緩衝地帯、工業団地などの遊休地、需要減少により廃業増加が見込まれるゴルフ場跡地、耕作放棄地、駐車場、鉄道施設(車庫、駅舎、ホーム屋根)などの利用により、かなりの設置面積が確保される。・太陽光発電については技術のイノベーションにより、形状、重さ、取り付け強度の制約が少なくなり建物壁面、ビルの窓、スポーツ施設の屋根などへの設置も拡大できる。・風力発電、洋上風力の拡大。風洞型等のイノベーションも期待される。・地熱、バイオマス、小水力、温泉発電12. 電力を介さない直接の熱利用、冷熱利用の促進・太陽温水器などによる太陽熱利用により、化石燃料・電力の使用を抑制する・冬季の雪の冷熱を保存利用する・LNG、液体水素の利用に伴い発生する冷熱の利用を徹底する。13. 原子力のリスクと経済性、持続性への見直しについて。内閣府原子力委員会が、2011年11月10日に発表した「核燃料サイクルコスト、事故リスクコストの試算について(見解)」の事故リスク計算(表3)によりますと、国内の商業炉のシビアアクシデントの発生頻度は、「発生頻度/2.0×10⁻³炉年」、1基あたり500年に一度となっている。この実績値は、10基あたり毎年2%の発生リスクがあるという頻度である。原発が10基存在する地域では毎年2%の発生リスクがあり、50年後までにほぼ確率が100%となります。実際には今回の東京電力

						<p>福島第一発電所のように同時多発する場合がありますので、事故発生間隔としては例えば4基が同時の事故が200年に1回発生するという出現のしかたをするかもしれません。電力以外の民間の製造業では、不良品発生率というリスクとの把握方法は一般的です。個々の不良品発生の原因は多様で、それぞれ個別の事象としては予想できないので、あらかじめある程度の確率で不良品が発生することを見越して製造・出荷・コストの管理を行うことは常識です。事故の原因は多様で、それぞれ個別の事象としての予想は困難ですが、保険会社が保険の設計で計算するように、長期間、たくさんの方の事象の中で見れば事故の発生頻度というものは、過去の発生実績確率に近付いてきます。今回の、東京電力福島原発事故が、地震・津波を直接の要因とするものであった為、現在、原発の事故予防策として、地震・津波対策が焦点になっており、あたかも、これらに対する対策により事故発生率の確率が消滅し、安全な原子力が実現できるかのような楽観的な見方があります。しかし、半世紀をこえる世界の原子力の歴史の中で数多く発生してきた多様な事象・事故の中で、地震・津波を要因とする事例の占める比率は非常に小さいものです。このことから、制御系や、金属疲労、センサーなどの誤動作、人為的なミス、テロ、地滑りなど、次の事故は全く別の方向から来る確率が高いと考えられます。次に発生する原発事故のコスト・被害については、たとえ幸運にも小規模な放射能漏れなどとどまったとしても、観光・農業・漁業など直接的な立地地域での被害、不動産の価値低下とともに、日本そのもののブランド価値を非常に大きく損ねるものとなると予想されます。今回の東京電力福島原発事故に見られるように、原発の被害は、一時的なものではなく、非常に長期間、発生し続けるものです。被害規模については、被害規模×被害継続時間の「のべ被害量」でコストとダメージを考えなければなりません。先にあげた原子力委員会の原発コストの計算というものについても、人の生活や故郷の土地を金額換算できるという価値観に基づいていて、被害による失われる生活空間と時間の三次元で事故の被害規模を把握する概念に欠けています。原子力のコストは、すでに、現在の東京電力の経営状態が証明しています。使用済核燃料、放射性廃棄物の廃棄・保管の目途が立たない。現在、各原子力関係施設に保管されている放射性廃棄物は、保管場所がすでに不足はじめており、これ以上の廃棄物増加は避けなければなりません。また、これらの放射性廃棄物の保管・処理のコスト、安全性、受け入れ先について、電力事業者、関係官庁とも解決の目途がついていません。これらのことを考えると、原子力を早急に廃止し、代替する為の大規模な投資を行うことは必須であると考えます。投資必要規模と優先順位について、これら多くの省電力、省エネルギー投資の手段がありますが、これらの多くは、需要家側が市場の中でコストとメリットを考慮してどれを選ぶかという市場経済の中での商品の選択となります。例えば太陽光発電のコストダウンと、燃料電池のコストダウンのどちらが先に進み商品としての競争力を持つのかによって消費者側が選ぶこととなります。投資必要規模については私個人では金額算出は困難です。北澤宏一氏の著書「日本は再生可能エネルギー大国になりうるか」のP252より引用します。「…再生可能エネルギーに年5兆円ずつの投資をしていくと、40年から50年のうちに日本の全エネルギーが国産エネルギーになっていきます。ということは化石燃料輸入代金の20～25兆円が毎年浮くことになるということです。この全エネルギーを再生可能エネルギーに置き換えられる時代には、この輸入代金で日本のエネルギー全体を賄えることになる計算です。しかも、転換のための投資に相当する毎年の5兆円は、10年後くらいには輸入代金軽減分から浮いてくることになりますから、最初の10年を我慢すれば、あとはサステナブルに投資が進むはずで、」後記自宅にて。自宅では太陽光発電の導入、エコウィルによるW発電を導入。エアコンによる暖房を温水床暖房に切り替えて、エコウィルの稼働率を上げて自家発電と排熱利用を拡大。LEDへの切り替え、夏のエアコンを扇風機とスタレの使用に切り替えた結果、電力自給率400%を達成した。設備投資は光熱費減で、ほぼ15年以内で相殺される。これらの手段のうち部分的にでも導入できる家庭は多数あり、店舗、オフィス、商業施設でも導入可能だ。これらの普及により系統電力需要は大幅に減少させることが出来る。長期的な光熱費削減額と投資額の関係は消費者が理解すれば、すでに、対電気料金で価格競争力を持っている商品が多数ある。これらの商品メリットを消費者に理解してもらうよう、経済界による需要開拓への努力が重要である。2012年8月7日記</p>
1995	個人	家事 専門	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	<p>東日本大震災原発事故から1年すぎ遅々と進まぬ現状に心底がっかりしています。驚いています。これが自分の国の政策なのか…と。昨年夏に陸前高田に行きました。最近テレビで同地取材されていた画面は当時のまま。そして今東電の裏事情原発の実態が出され始めて、事実と違うまたは隠す放道がされていた事に悲しくなりました。原発の被害についてはよくわかりました。答えは簡単です。原発はいりません！必要ないです！同じ失敗をくり返すのはバカです。</p>
1996	個人	その他	60代	女性	原発ゼロにして自然エネルギーの活用を	<p>原発は費用が安いことをいつも強調しますが、使用済みの核燃料の処分する方法も決っていないのにその費用の計算はどうするのでしょうか。事故の保障は費用に入らないのでしょうか。</p>
1997	個人	その他	40代	女性	原発ゼロに、自然エネルギーの活用を	<p>再稼働により、地震が起こるたびに住民が不安な生活をしなければなりません。3.11の解決が何も出来てない中、何故再稼働の話がもちあがっているのか理解できません。原発がなくても他のエネルギーで代用できます。現に自治体単位・国単位で実行されています。将来、原発を日本中からなくして下さい。</p>

